設　計　書

工事名称　松戸市立相模台小学校ほか９校体育館空調設備設置
照明改修電気設備工事

工事場所　松戸市岩瀬４５４番地ほか９か所

工　　期　自　令和　　年　　月　　日
至　令和　８年　３月　１９日

設計年月日　　令和　７年　７月　　日

（工事価格　　）

前払金及工事出来高の内払回数については松戸市財務規則による。

参　考

名　　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
直接工事費				
電気設備工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

工事種別内訳

名　　　　　称	数　　量	単位	金　　　額	備　　考
電気設備工事	1	式		
計				

名　　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
相模台小学校	1	式		
高木小学校	1	式		
小金小学校	1	式		
常盤平第二小学校	1	式		
根木内小学校	1	式		
松飛台小学校	1	式		
河原塚小学校	1	式		
和名ケ谷小学校	1	式		
旭町小学校	1	式		
殿平賀小学校	1	式		
計				

電気設備工事　科目別内訳

相模台小学校				
名　　称	数　量	単位	金　　額	備　考
電灯設備	1	式		
受変電設備	1	式		
発生材処理	1	式		
計				

高木小学校

名　称	数　量	単位	金　額	備　考
電灯設備	1	式		
受変電設備	1	式		
発生材処理	1	式		
計				

電気設備工事　科目別内訳

小金小学校

名　　　　　称	数　　量	単位	金　　　　額	備　　　考
電灯設備	1	式		
受変電設備	1	式		
発生材処理	1	式		
計				

常盤平第二小学校

名　　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
電灯設備	1	式		
受変電設備	1	式		
発生材処理	1	式		
計				

電気設備工事　科目別内訳

根木内小学校

名　　　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
電灯設備	1	式		
受変電設備	1	式		
発生材処理	1	式		
計				

松飛台小学校

名　　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
電灯設備	1	式		
受変電設備	1	式		
発生材処理	1	式		
計				

河原塚小学校

名　　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
電灯設備	1	式		
受変電設備	1	式		
発生材処理	1	式		
計				

和名ケ谷小学校

名　　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
電灯設備	1	式		
受変電設備	1	式		
発生材処理	1	式		
計				

旭町小学校

名　　　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
電灯設備	1	式		
受変電設備	1	式		
発生材処理	1	式		
計				

殿平賀小学校

名　　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
電灯設備	1	式		
受変電設備	1	式		
発生材処理	1	式		
計				

相模台小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0001
ケーブル		1	式			別紙 00-0002
電線管		1	式			別紙 00-0003
ボックス類		1	式			別紙 00-0004
ﾒｯｾﾝｼﾞｬｰﾜｲﾔｰ		1	式			別紙 00-0005 非公開
計						

相模台小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
LED照明器具	LSR2W　　-　-200　　LZ	20	個			
LED照明器具	B322T　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	7	個			
LED照明器具	LSS10　　-4 -48　　LN	4	個			
LED照明器具 ｶﾞｰﾄﾞ付	LSS10　　-4 -30　　LN	7	個			
LED照明器具	ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ　6900LM　調光	3	個			
体育館電灯分電盤 改修		1	式			
AC/GC電灯分電盤		1	面			
配線器具		1	式			別紙 00-0006
ケーブル		1	式			別紙 00-0007
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0008
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0009
はつり工事		1	式			別紙 00-0010 非公開
撤去		1	式			別紙 00-0011
計						

相模台小学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
配線器具		1	式			別紙 00-0012
ケーブル		1	式			別紙 00-0013
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0014
計						

相模台小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電源分岐盤	架台付　L400	1	面			
電線		1	式			別紙 00-0015
ケーブル		1	式			別紙 00-0016
電線管		1	式			別紙 00-0017
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0018
ボックス類		1	式			別紙 00-0019
接地工事		1	式			別紙 00-0020
はつり工事		1	式			別紙 00-0021 非公開
計						

相模台小学校		受変電設備				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ｷｭｰﾋﾞｸﾙ改修	予備ブレーカー接続	1	式			
立会検査		1	式			別紙 00-0022 非公開
計						

相模台小学校		発生材処理				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0023
発生材処分		1	式			別紙 00-0024
計						

高木小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ﾌﾞﾛｯｸﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ (機械据付け)	H1-6 機械 ﾊﾞｯｸﾎｳ0.13m3	1	基			
電線		1	式			別紙 00-0025
ケーブル		1	式			別紙 00-0026
電線管		1	式			別紙 00-0027
ボックス類		1	式			別紙 00-0028
支持材		1	式			別紙 00-0029 非公開
土工事		1	式			別紙 00-0030
地中線埋設標識		1	式			別紙 00-0031 非公開
計						

高木小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
LED照明器具	LSR2W　　-　-200　　LZ	20	個			
LED照明器具	B322T　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	11	個			
LED照明器具	LSS10　　-2 -30　　LN	2	個			
LED照明器具	ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ　6900LM　調光	3	個			
体育館電灯分電盤改修		1	式			
AC/GC電灯分電盤		1	面			
照明ｽｲｯﾁ盤改修		1	式			
配線器具		1	式			別紙 00-0032
ケーブル		1	式			別紙 00-0033
電線管		1	式			別紙 00-0034
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0035
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0036
撤去		1	式			別紙 00-0037
計						

高木小学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
配線器具		1	式			別紙 00-0038
ケーブル		1	式			別紙 00-0039
電線管		1	式			別紙 00-0040
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0041
計						

高木小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電源分岐盤	架台付　L400	1	面			
電線		1	式			別紙 00-0042
ケーブル		1	式			別紙 00-0043
電線管		1	式			別紙 00-0044
ボックス類		1	式			別紙 00-0045
支持材		1	式			別紙 00-0046 非公開
接地工事		1	式			別紙 00-0047
計						

高木小学校		受変電設備				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ｷｭｰﾋﾞｸﾙ改修		1	式			
立会検査		1	式			別紙 00-0048 非公開
計						

高木小学校　発生材処理

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0049
発生材処分		1	式			別紙 00-0050
計						

小金小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0051
ケーブル		1	式			別紙 00-0052
電線管		1	式			別紙 00-0053
ボックス類		1	式			別紙 00-0054
土工事		1	式			別紙 00-0055
地中線埋設標識		1	式			別紙 00-0056 非公開
はつり工事		1	式			別紙 00-0057 非公開
計						

小金小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
LED照明器具	B323　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	24	個			
LED照明器具	B322　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	6	個			
LED照明器具	B322T　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	7	個			
LED照明器具	LSS10　　-4 -30　　LN	2	個			
体育館電灯分電盤改修		1	式			
AC/GC電灯分電盤		1	面			
配線器具		1	式			別紙 00-0058
ケーブル		1	式			別紙 00-0059
電線管		1	式			別紙 00-0060
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0061
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0062
撤去		1	式			別紙 00-0063
計						

小金小学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
配線器具		1	式			別紙 00-0064
ケーブル		1	式			別紙 00-0065
電線管		1	式			別紙 00-0066
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0067
はつり工事		1	式			別紙 00-0068 非公開
計						

小金小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電源分岐盤	架台付　L400	1	面			
電線		1	式			別紙 00-0069
ケーブル		1	式			別紙 00-0070
電線管		1	式			別紙 00-0071
ボックス類		1	式			別紙 00-0072
支持材		1	式			別紙 00-0073 非公開
接地工事		1	式			別紙 00-0074
はつり工事		1	式			別紙 00-0075 非公開
計						

小金小学校		受変電設備				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ｷｭｰﾋﾞｸﾙ改修		1	式			
立会検査		1	式			別紙 00-0076 非公開
計						

小金小学校		発生材処理				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0077
発生材処分		1	式			別紙 00-0078
計						

常盤平第二小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0079
ケーブル		1	式			別紙 00-0080
電線管		1	式			別紙 00-0081
ボックス類		1	式			別紙 00-0082
支持材		1	式			別紙 00-0083 非公開
土工事		1	式			別紙 00-0084
地中線埋設標識		1	式			別紙 00-0085 非公開
はつり工事		1	式			別紙 00-0086 非公開
計						

常盤平第二小学校	電灯設備				電灯分岐	
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
LED照明器具	B323　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	24	個			
LED照明器具	B322　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	6	個			
LED照明器具	B322T　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	7	個			
LED照明器具	LSS10　　-4 -30　　LN	2	個			
LED照明器具	ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ　6900LM　調光	2	個			
体育館電灯分電盤改修		1	式			
AC/GC電灯分電盤		1	面			
配線器具		1	式			別紙 00-0087
ケーブル		1	式			別紙 00-0088
電線管		1	式			別紙 00-0089
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0090
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0091
撤去		1	式			別紙 00-0092
計						

常盤平第二小学校	電灯設備	コンセント分岐				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
配線器具		1	式			別紙 00-0093
ケーブル		1	式			別紙 00-0094
電線管		1	式			別紙 00-0095
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0096
計						

常盤平第二小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電源分岐盤	架台付　L400	1	面			
電線		1	式			別紙 00-0097
ケーブル		1	式			別紙 00-0098
電線管		1	式			別紙 00-0099
ボックス類		1	式			別紙 00-0100
支持材		1	式			別紙 00-0101 非公開
接地工事		1	式			別紙 00-0102
計						

常盤平第二小学校		受変電設備				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ｷｭｰﾋﾞｸﾙ改修		1	式			
立会検査		1	式			別紙 00-0103 非公開
計						

常盤平第二小学校		発生材処理				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0104
発生材処分		1	式			別紙 00-0105
計						

根木内小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0106
ケーブル		1	式			別紙 00-0107
電線管		1	式			別紙 00-0108
ボックス類		1	式			別紙 00-0109
土工事		1	式			別紙 00-0110
地中線埋設標識		1	式			別紙 00-0111 非公開
はつり工事		1	式			別紙 00-0112 非公開
計						

根木内小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
LED照明器具	B323　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	24	個			
LED照明器具	B322　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	6	個			
LED照明器具	B322T　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	7	個			
LED照明器具	LSS10　　-4 -30　　LN	2	個			
体育館電灯分電盤改修		1	式			
AC/GC電灯分電盤		1	面			
配線器具		1	式			別紙 00-0113
ケーブル		1	式			別紙 00-0114
電線管		1	式			別紙 00-0115
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0116
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0117
はつり工事		1	式			別紙 00-0118 非公開
撤去		1	式			別紙 00-0119
計						

根木内小学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
配線器具		1	式			別紙 00-0120
ケーブル		1	式			別紙 00-0121
電線管		1	式			別紙 00-0122
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0123
はつり工事		1	式			別紙 00-0124 非公開
計						

根木内小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電源分岐盤	架台付　L400	1	面			
電線		1	式			別紙 00-0125
ケーブル		1	式			別紙 00-0126
電線管		1	式			別紙 00-0127
ボックス類		1	式			別紙 00-0128
支持材		1	式			別紙 00-0129 非公開
接地工事		1	式			別紙 00-0130
はつり工事		1	式			別紙 00-0131 非公開
計						

根木内小学校		受変電設備				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ｷｭｰﾋﾞｸﾙ改修		1	式			
立会検査		1	式			別紙 00-0132 非公開
計						

根木内小学校		発生材処理				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0133
発生材処分		1	式			別紙 00-0134
計						

松飛台小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0135
ケーブル		1	式			別紙 00-0136
電線管		1	式			別紙 00-0137
ボックス類		1	式			別紙 00-0138
支持材		1	式			別紙 00-0139 非公開
土工事		1	式			別紙 00-0140
地中線埋設標識		1	式			別紙 00-0141 非公開
計						

松飛台小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
LED照明器具	B323　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	24	個			
LED照明器具	B322　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	6	個			
LED照明器具	B322T　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	7	個			
LED照明器具	LSS10　　-4 -30　　LN	2	個			
体育館電灯分電盤改修		1	式			
AC/GC電灯分電盤		1	面			
配線器具		1	式			別紙 00-0142
ケーブル		1	式			別紙 00-0143
電線管		1	式			別紙 00-0144
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0145
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0146
撤去		1	式			別紙 00-0147
計						

松飛台小学校	電灯設備	コンセント分岐				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
配線器具		1	式			別紙 00-0148
ケーブル		1	式			別紙 00-0149
電線管		1	式			別紙 00-0150
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0151
計						

松飛台小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電源分岐盤	架台付　L400	1	面			
電線		1	式			別紙 00-0152
ケーブル		1	式			別紙 00-0153
電線管		1	式			別紙 00-0154
ボックス類		1	式			別紙 00-0155
支持材		1	式			別紙 00-0156 非公開
接地工事		1	式			別紙 00-0157
計						

松飛台小学校		受変電設備				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ｷｭｰﾋﾞｸﾙ改修		1	式			
立会検査		1	式			別紙 00-0158 非公開
計						

松飛台小学校		発生材処理				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0159
発生材処分		1	式			別紙 00-0160
計						

河原塚小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ﾌﾞﾛｯｸﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ（機械据付け）	H2-9 機械 ﾊﾞｯｸﾎｳ0.13m3	1	基			
ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ（ｴｺｾﾒﾝﾄ製品）（材料費）	鋳鉄蓋　8t H2-9　900×900×900H	1	基			
電線		1	式			別紙 00-0161
ケーブル		1	式			別紙 00-0162
電線管		1	式			別紙 00-0163
ボックス類		1	式			別紙 00-0164
はつり工事		1	式			別紙 00-0165 非公開
土工事		1	式			別紙 00-0166
地中線埋設標識		1	式			別紙 00-0167 非公開
計						

河原塚小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
LED照明器具	B322T　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	13	個			
LED照明器具	B323　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	24	個			
LED照明器具	LSS10　　-4 -30　　LN	2	個			
体育館電灯分電盤改修		1	式			
AC/GC電灯分電盤		1	面			
配線器具		1	式			別紙 00-0168
ケーブル		1	式			別紙 00-0169
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0170
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0171
はつり工事		1	式			別紙 00-0172 非公開
撤去		1	式			別紙 00-0173
計						

河原塚小学校	電灯設備	コンセント分岐				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
配線器具		1	式			別紙 00-0174
ケーブル		1	式			別紙 00-0175
電線管		1	式			別紙 00-0176
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0177
計						

河原塚小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電源分岐盤	架台付　L500	1	面			
電線		1	式			別紙 00-0178
ケーブル		1	式			別紙 00-0179
電線管		1	式			別紙 00-0180
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0181
ボックス類		1	式			別紙 00-0182
接地工事		1	式			別紙 00-0183
はつり工事		1	式			別紙 00-0184 非公開
計						

河原塚小学校		受変電設備				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ｷｭｰﾋﾞｸﾙ改修		1	式			
立会検査		1	式			別紙 00-0185 非公開
計						

河原塚小学校　発生材処理

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0186
発生材処分		1	式			別紙 00-0187
計						

和名ケ谷小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0188
ケーブル		1	式			別紙 00-0189
電線管		1	式			別紙 00-0190
ボックス類		1	式			別紙 00-0191
ﾒｯｾﾝｼﾞｬｰﾜｲﾔｰ		1	式			別紙 00-0192 非公開
支持材		1	式			別紙 00-0193 非公開
計						

和名ケ谷小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
LED照明器具	B322T　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	13	個			
LED照明器具	B323　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	24	個			
体育館電灯分電盤改修		1	式			
AC/GC電灯分電盤		1	面			
配線器具		1	式			別紙 00-0194
ケーブル		1	式			別紙 00-0195
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0196
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0197
はつり工事		1	式			別紙 00-0198 非公開
撤去		1	式			別紙 00-0199
計						

和名ケ谷小学校	電灯設備	コンセント分岐				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
配線器具		1	式			別紙 00-0200
ケーブル		1	式			別紙 00-0201
電線管		1	式			別紙 00-0202
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0203
計						

和名ケ谷小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電源分岐盤	架台付　L500	1	面			
電線		1	式			別紙 00-0204
ケーブル		1	式			別紙 00-0205
電線管		1	式			別紙 00-0206
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0207
ボックス類		1	式			別紙 00-0208
接地工事		1	式			別紙 00-0209
はつり工事		1	式			別紙 00-0210 非公開
計						

和名ケ谷小学校		受変電設備				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ｷｭｰﾋﾞｸﾙ改修		1	式			
立会検査		1	式			別紙 00-0211 非公開
計						

和名ケ谷小学校　　発生材処理

名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0212
発生材処分		1	式			別紙 00-0213
計						

旭町小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0214
ケーブル		1	式			別紙 00-0215
電線管		1	式			別紙 00-0216
ボックス類		1	式			別紙 00-0217
ﾒｯｾﾝｼﾞｬｰﾜｲﾔｰ		1	式			別紙 00-0218 非公開
土工事		1	式			別紙 00-0219
地中線埋設標識		1	式			別紙 00-0220 非公開
はつり工事		1	式			別紙 00-0221 非公開
計						

旭町小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
LED照明器具	B322T　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	13	個			
LED照明器具	B323　ﾍﾞｰｽﾗｲﾄ40型　連続調光	33	個			
LED照明器具	LSS10　　-4 -30　　LN	2	個			
体育館電灯分電盤改修		1	式			
AC/GC電灯分電盤		1	面			
配線器具		1	式			別紙 00-0222
ケーブル		1	式			別紙 00-0223
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0224
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0225
はつり工事		1	式			別紙 00-0226 非公開
撤去		1	式			別紙 00-0227
計						

旭町小学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
配線器具		1	式			別紙 00-0228
ケーブル		1	式			別紙 00-0229
電線管		1	式			別紙 00-0230
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0231
計						

旭町小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電源分岐盤	架台付　L500	1	面			
電線		1	式			別紙 00-0232
ケーブル		1	式			別紙 00-0233
電線管		1	式			別紙 00-0234
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0235
ボックス類		1	式			別紙 00-0236
接地工事		1	式			別紙 00-0237
はつり工事		1	式			別紙 00-0238 非公開
計						

旭町小学校		受変電設備				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ｷｭｰﾋﾞｸﾙ改修		1	式			
立会検査		1	式			別紙 00-0239 非公開
計						

旭町小学校　発生材処理

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0240
発生材処分		1	式			別紙 00-0241
計						

殿平賀小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0242
ケーブル		1	式			別紙 00-0243
電線管		1	式			別紙 00-0244
ボックス類		1	式			別紙 00-0245
土工事		1	式			別紙 00-0246
地中線埋設標識		1	式			別紙 00-0247 非公開
はつり工事		1	式			別紙 00-0248 非公開
計						

殿平賀小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
LED照明器具	LSR2W　　-　-200　　LZ	3	個			
LED照明器具	LSS10　　-4 -30　　LN	2	個			
体育館電灯分電盤改修		1	面			
AC/GC電灯分電盤		1	面			
配線器具		1	式			別紙 00-0249
ケーブル		1	式			別紙 00-0250
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0251
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0252
はつり工事		1	式			別紙 00-0253 非公開
撤去		1	式			別紙 00-0254
計						

殿平賀小学校	電灯設備	コンセント分岐				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
表示ﾊﾟﾈﾙ	樹脂製	2	個			
配線器具		1	式			別紙 00-0255
ケーブル		1	式			別紙 00-0256
電線管		1	式			別紙 00-0257
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0258
計						

殿平賀小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電源分岐盤	架台付　L400	1	面			
電線		1	式			別紙 00-0259
ケーブル		1	式			別紙 00-0260
電線管		1	式			別紙 00-0261
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0262
ボックス類		1	式			別紙 00-0263
接地工事		1	式			別紙 00-0264
はつり工事		1	式			別紙 00-0265 非公開
計						

殿平賀小学校		受変電設備				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ｷｭｰﾋﾞｸﾙ改修		1	式			
立会検査		1	式			別紙 00-0266 非公開
計						

殿平賀小学校		発生材処理				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0267
発生材処分		1	式			別紙 00-0268
計						

相模台小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0001
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	62	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	147	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0002
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	60mm2 管内	51	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	60mm2 管内	146	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	60mm2 FEP内(PF･CD)	12	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0003
厚鋼電線管(G)	露出配管　70mm	51	m			
厚鋼電線管(G)	露出配管　70mm	144	m			
厚鋼電線管(G)	(70) 地中(防食ﾃｰﾌﾟ巻)	1	m			
二種金属製可とう電線管(F)(ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(63) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	1	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ(厚鋼電線管)	G70	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ(厚鋼電線管)	G70	14	か所			
異種管接続材料	FEP用　A型　100mm	1	組			
計						

相模台小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0004
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	400×　400×　400	3	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	400×　400×　400	11	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		3	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		11	個			
計						
ﾒｯｾﾝｼﾞｬｰﾜｲﾔｰ		1	式			別紙 00-0005

相模台小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0006
調光器	LEDﾗｲﾄｺﾝﾄﾛｰﾙ 信号線式	6	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ （金属ﾌﾟﾚｰﾄ付）	ｽｲｯﾁ10回路	1	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ （防球新金ﾌﾟﾚｰﾄ付）	ｽｲｯﾁ4回路	1	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0007
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	332	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm- 1P 管内	254	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm- 1P ﾋﾟｯﾄ・天井	129	m			
計						

相模台小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0008
1種金属線ぴ(MM1)	A型(25.4mm)	43	m			
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	5	m			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	3	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	7	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) 3個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	A型(25.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	6	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	2	個			
計						
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0009
内部仕上足場(簡易型移動式足場)	掛払い手間 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場(簡易型移動式足場)	供用30日賃料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場(簡易型移動式足場)	基本料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
仮設材運搬(内部仕上足場簡易型移動式)	7.4m以上9.1m未満(5段)	150	㎡			
床面養生（敷込・撤去共）（材工共）	ブルーシート敷き	510	㎡			
養生用ｺﾝﾊﾟﾈ	12x900x1800	24	枚			
計						

相模台小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
はつり工事		1	式			別紙 00-0010
撤去		1	式			別紙 00-0011
蛍光灯器具 撤去	露出形　FL 40W ×2 再使用しない	10	個			
蛍光灯器具 撤去	露出形　FL 40W ×1 再使用しない	13	個			
HID灯器具 撤去	直付　400W以下 再使用しない	20	個			
HID灯器具 撤去	直付　250W以下 再使用しない	5	個			
白熱灯器具 撤去	露出形 IL100W ×9 再使用しない	3	個			
600V絶縁電線 撤去	2.0mm × 1本 再使用しない	361	m			
600V絶縁電線 撤去	5.5mm2 × 1本 再使用しない	1,979	m			
計						

相模台小学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0012
ｺﾝｾﾝﾄ	2P 15A x 2　接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	2	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0013
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	47	m			
計						
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0014
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	47	m			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	4	個			
計						

相模台小学校		電灯設備			空調電源	
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0015
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	2.0mm	17	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	5	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0016
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 2C 管内	16	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	179	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	125	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	70	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	8mm2- 2C 管内	17	m			
EM-CEEｹｰﾌﾞﾙ	1.25mm2- 2C 管内	130	m			
計						

相模台小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線管		1	式			別紙 00-0017
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　28mm	72	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　36mm	33	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　54mm	6.5	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(30) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(38) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(63) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
合成樹脂製可とう 電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 36mm	70	m			
硬質ﾋﾞﾆﾙ電線管 (VE)	隠ぺい・埋込配管 16mm	5	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G28	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G36	9	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G54	7	か所			
計						
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0018
1種金属線ぴ(MM1)	C型(60.0mm)	8	m			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	C型(60.0mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	3	個			
計						

相模台小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0019
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	200×　200×　200	8	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	300×　300×　200	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形	200×　200×　200	2	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		11	個			
計						
接地工事		1	式			別紙 00-0020
接地極 (銅覆鋼棒打込式)	10φ×1.0m	1	か所			
接地極埋設標	金属製	1	枚			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0021

相模台小学校		受変電設備				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
立会検査		1	式			別紙 00-0022

相模台小学校		発生材処理				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0023
2t・3tダンプトラック	～25km程度	2	台・回			
2t・3tダンプトラック	～75km程度	1	台・回			
計						
発生材処分		1	式			別紙 00-0024
安定型混合廃棄物	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類、ｺﾞﾑくず、金属くず、ｶﾞﾗｽくず・ｺﾝｸﾘｰﾄくず及び陶磁器くず、がれき類（法定20種中5種類）	1	m3			
金属くず		3	m3			
水銀使用製品産業廃棄物		30	kg			
石綿含有産業廃棄物(安定型)		0.5	m3			
計						

高木小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0025
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	9	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)(PF管内)	5.5mm2	39	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0026
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	22mm2 管内	9	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 ﾋﾟｯﾄ・天井	5	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 FEP内(PF･CD)	39	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0027
厚鋼電線管(G)	露出配管　　42mm	9	m			
厚鋼電線管(G)	(42) 地中(防食ﾃｰﾌﾟ巻)	1	m			
波付硬質合成樹脂管(FEP)	(50)	39	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ(厚鋼電線管)	G42	4	か所			
異種管接続材	FEP用　A型　50mm	1	組			
計						

高木小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0028
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	300 x 500 x 300	2	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		2	個			
計						
支持材		1	式			別紙 00-0029
土工事		1	式			別紙 00-0030
掘削埋戻	W400×D650xL39m	1	式			
ｺﾝｸﾘｰﾄ 撤去新設	W100 x D200 x L1m	1	式			
計						
地中線埋設標識		1	式			別紙 00-0031

高木小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0032
調光器	LEDﾗｲﾄｺﾝﾄﾛｰﾙ 信号線式	5	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ（防球新金ﾌﾟﾚｰﾄ付）	ｽｲｯﾁ4回路	1	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0033
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	1.6mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	21	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	482	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	12	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	22	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	66	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P 管内	125	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P ﾋﾟｯﾄ・天井	176	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0034
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 36mm	34	m			
計						

高木小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0035
1種金属線ぴ(MM1)	A型(25.4mm)	46	m			
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	14	m			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	6	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	4	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	A型(25.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	6	個			
計						
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0036
内部仕上足場(簡易型移動式足場)	掛払い手間 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場(簡易型移動式足場)	供用30日賃料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場(簡易型移動式足場)	基本料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
仮設材運搬(内部仕上足場簡易型移動式)	7.4m以上9.1m未満(5段)	150	㎡			
床面養生（敷込・撤去共）（材工共）	ブルーシート敷き	500	㎡			
養生用ｺﾝﾊﾟﾈ	12x900x1800	24	枚			
計						

高木小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
撤去		1	式			別紙 00-0037
HID器具 撤去	ﾊﾛｹﾞﾝ 300W 高天井型 再使用しない	20	個			
蛍光灯器具 撤去	つり下げ形 FL 40W ×2 再使用しない	11	個			
蛍光灯器具 撤去	露出形　　FL 20W ×1 再使用しない	2	個			
照明器具 撤去	ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ IL100Wx9 再使用しない	3	個			
600V絶縁電線 撤去	1.6mm × 1本 再使用しない	111	m			
600V絶縁電線 撤去	2.0mm × 1本 再使用しない	850	m			
600V絶縁電線 撤去	5.5mm2 × 1本 再使用しない	1,342	m			
CTｹｰﾌﾞﾙ 撤去	3.5mm2 - 3C ﾋﾟｯﾄ･天井 再使用しない	33	m			
CPEVｹｰﾌﾞﾙ 撤去	1.2 - 10P 館内 再使用しない	8	m			
照明昇降装置盤 撤去	再使用しない	5	面			
昇降装置 撤去	再使用しない	20	面			
滑車 撤去	再使用しない	10	面			
ﾜｲﾔｰｶﾞｰﾄﾞ 撤去	再使用しない	15	面			
ﾜｲﾔｰ 撤去	3φ 再使用しない	286	m			
計						

高木小学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0038
ｺﾝｾﾝﾄ	2P 15A x 2　接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	2	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0039
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	1	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	48	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	5	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0040
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 28mm	48	m			
計						
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0041
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	1	m			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	4	個			
計						

高木小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0042
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	3.5mm2	22	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)(PF管内)	5.5mm2	5	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0043
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	186	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	83	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 2C 管内	23	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	23	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	8mm2- 2C 管内	12	m			
EM-CEEｹｰﾌﾞﾙ	1.25mm2- 2C 管内	94	m			
計						

高木小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線管		1	式			別紙 00-0044
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　28mm	12	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　36mm	65	m			
合成樹脂製可とう 電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 16mm	5	m			
合成樹脂製可とう 電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 36mm	42	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(30) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(38) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G28	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G36	12	か所			
計						
ボックス類		1	式			別紙 00-0045
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	300×　300×　200	2	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		2	個			
計						
支持材		1	式			別紙 00-0046

高木小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
接地工事		1	式			別紙 00-0047
接地極 (銅覆鋼棒打込式)	10φ×1.0m	1	か所			
接地極埋設標	金属製	1	枚			
計						

高木小学校		受変電設備				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
立会検査		1	式			別紙 00-0048

高木小学校		発生材処理				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0049
2t・3tダンプトラック	～25km程度	3	台・回			
計						
発生材処分		1	式			別紙 00-0050
安定型混合廃棄物	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類、ｺﾞﾑくず、金属くず、ｶﾞﾗｽくず・ｺﾝｸﾘｰﾄくず及び陶磁器くず、がれき類（法定20種中5種類）	1	m3			
金属くず		3	m3			
水銀使用製品産業廃棄物		15	kg			
建設廃材処分費	無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ廃材　処分地区：東葛	0.02	t			
計						

小金小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0051
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	12	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	216	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)(PF管内)	5.5mm2	16	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0052
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 管内	7	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 管内	216	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 ﾋﾟｯﾄ・天井	5	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 FEP内(PF･CD)	16	m			
計						

小金小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
電線管		1	式			別紙 00-0053
厚鋼電線管 (G)	露出配管　54mm	7	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　54mm	215	m			
厚鋼電線管(G)	(54) 地中(防食ﾃｰﾌﾟ巻)	1	m			
波付硬質合成 樹脂管(FEP)	(50)	16	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G54	14	か所			
異種管接続材	FEP用　A型　50mm	1	組			
計						
ボックス類		1	式			別紙 00-0054
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	300 x 500 x 300	12	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		12	個			
計						
土工事		1	式			別紙 00-0055
掘削埋戻	W400 x D650 x L16m	1	式			
計						

小金小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
地中線埋設標識		1	式			別紙 00-0056
はつり工事		1	式			別紙 00-0057

小金小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0058
調光器	LEDﾗｲﾄｺﾝﾄﾛｰﾙ 信号線式	4	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ （金属ﾌﾟﾚｰﾄ付）	ｽｲｯﾁ7回路	1	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ （防球新金ﾌﾟﾚｰﾄ付）	ｽｲｯﾁ4回路	1	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0059
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	1.6mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	23	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 2C 管内	12	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	268	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	40	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	59	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	8	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P 管内	226	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P ﾋﾟｯﾄ・天井	48	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0060
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 36mm	4	m			
計						

小金小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0061
1種金属線ぴ(MM1)	A型(25.4mm)	75	m			
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	34	m			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	5	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) 2個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	4	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	5	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	A型(25.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	7	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	6	個			
計						
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0062
内部仕上足場(簡易型移動式足場)	掛払い手間 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場(簡易型移動式足場)	供用30日賃料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場(簡易型移動式足場)	基本料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
仮設材運搬(内部仕上足場簡易型移動式)	7.4m以上9.1m未満(5段)	150	㎡			
床面養生（敷込・撤去共）（材工共）	ブルーシート敷き	500	㎡			
養生用ｺﾝﾊﾟﾈ	12x900x1800	24	枚			
計						

小金小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
撤去		1	式			別紙 00-0063
蛍光灯器具 撤去	露出形　FL 40W ×2 再使用しない	30	個			
蛍光灯器具 撤去	つり下げ形 FL 40W ×2 再使用しない	7	個			
蛍光灯器具 撤去	露出形　FL 40W ×1 再使用しない	2	個			
600V絶縁電線 撤去	2.0mm × 1本 再使用しない	99	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	1.6mm- 2C ﾋﾟｯﾄ・天井 再使用しない	16	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	2.0mm- 2C 管内 再使用しない	101	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	2.0mm- 2C ﾋﾟｯﾄ・天井 再使用しない	39	m			
計						

小金小学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0064
ｺﾝｾﾝﾄ	2P 15A x 2　接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	2	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0065
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	1	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	39	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	27	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	26	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0066
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 28mm	65	m			
計						

小金小学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0067
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	1	m			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	4	個			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0068

小金小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0069
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	3.5mm2	21	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)(PF管内)	5.5mm2	5	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0070
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	302	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	64	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 2C 管内	26	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	26	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	8mm2- 2C 管内	10	m			
EM-CEEｹｰﾌﾞﾙ	1.25mm2- 2C 管内	105	m			
計						

小金小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線管		1	式			別紙 00-0071
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　28mm	10	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　36mm	104	m			
合成樹脂製可とう 電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 16mm	5	m			
合成樹脂製可とう 電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 36mm	59	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(30) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(38) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G28	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G36	15	か所			
計						
ボックス類		1	式			別紙 00-0072
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	250 x 250 x 200	2	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	300×　300×　200	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	400 x 400 x 200	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		4	個			
計						

小金小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
支持材		1	式			別紙 00-0073
接地工事		1	式			別紙 00-0074
接地極 (銅覆鋼棒打込式)	10φ×1.0m	1	か所			
接地極埋設標	金属製	1	枚			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0075

小金小学校		受変電設備				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
立会検査		1	式			別紙 00-0076

小金小学校		発生材処理				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0077
2t・3tダンプトラック	～25km程度	2	台・回			
2t・3tダンプトラック	～75km程度	1	台・回			
計						
発生材処分		1	式			別紙 00-0078
安定型混合廃棄物	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類、ｺﾞﾑくず、金属くず、ｶﾞﾗｽくず・ｺﾝｸﾘｰﾄくず及び陶磁器くず、がれき類（法定20種中5種類）	1	m3			
金属くず		3	m3			
水銀使用製品産業廃棄物		20	kg			
石綿含有産業廃棄物(安定型)		0.5	m3			
計						

常盤平第二小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0079
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	12	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)(PF管内)	5.5mm2	40	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0080
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 管内	7	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 ﾋﾟｯﾄ・天井	5	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 FEP内(PF･CD)	40	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0081
厚鋼電線管(G)	露出配管　54mm	7	m			
厚鋼電線管(G)	(54) 地中(防食ﾃｰﾌﾟ巻)	1	m			
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 54mm	22	m			
波付硬質合成樹脂管(FEP)	(50)	18	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ(厚鋼電線管)	G54	2	か所			
異種管接続材	FEP用　A型　50mm	1	組			
計						

常盤平第二小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0082
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	300 x 500 x 300	2	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		2	個			
計						
支持材		1	式			別紙 00-0083
土工事		1	式			別紙 00-0084
掘削埋戻	W400×D650xL18m	1	式			
ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 撤去新設	W400×D50xL13m	1	式			
U字溝撤去新設	U360　ｺﾝｸﾘｰﾄ蓋付　W1200	1	式			
計						
地中線埋設標識		1	式			別紙 00-0085

常盤平第二小学校		電灯設備			電灯幹線	
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
はつり工事		1	式			別紙 00-0086

常盤平第二小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0087
調光器	LEDﾗｲﾄｺﾝﾄﾛｰﾙ 信号線式	4	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ (金属ﾌﾟﾚｰﾄ付)	ｽｲｯﾁ8回路	1	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ (防球新金ﾌﾟﾚｰﾄ付)	ｽｲｯﾁ4回路	1	個			
ﾌﾗｯｼｭﾌﾟﾚｰﾄ (金属製)	角型 ﾌﾞﾗﾝｸ	1	個			
ﾌﾗｯｼｭﾌﾟﾚｰﾄ (金属製)	3連 ﾌﾞﾗﾝｸ	2	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0088
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁 耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽ ｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	1.6mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	27	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁 耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽ ｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 2C 管内	12	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁 耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽ ｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	283	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁 耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽ ｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	47	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	27	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	73	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P 管内	226	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P ﾋﾟｯﾄ・天井	48	m			
計						

常盤平第二小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線管		1	式			別紙 00-0089
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 36mm	36	m			
計						
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0090
1種金属線ぴ(MM1)	A型(25.4mm)	75	m			
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	23	m			
1種金属線ぴ(MM1)	C型(60.0mm)	16	m			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	5	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) 2個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	4	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	4	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	C型(60.0mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	A型(25.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	7	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	4	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	C型(60.0mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	2	個			
計						

常盤平第二小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0091
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	掛払い手間 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	供用30日賃料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	基本料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
仮設材運搬 (内部仕上足場 簡易型移動式)	7.4m以上9.1m未満(5段)	150	㎡			
床面養生 (敷込・撤去共) (材工共)	ブルーシート敷き	500	㎡			
養生用ｺﾝﾊﾟﾈ	12x900x1800	24	枚			
計						

常盤平第二小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
撤去		1	式			別紙 00-0092
蛍光灯器具 撤去	露出形　FL 40W ×2 再使用しない	30	個			
蛍光灯器具 撤去	露出形　FL 40W ×1 再使用しない	2	個			
蛍光灯器具 撤去	つり下げ形 FL 40W ×2 再使用しない	7	個			
照明器具 撤去	ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ IL100Wx9 再使用しない	2	個			
配線器具 撤去	ｽｲｯﾁ 1P 15A x 1 再使用しない	1	個			
配線器具 撤去	ｽｲｯﾁ 1P 15A x 3 再使用しない	2	個			
600V絶縁電線 撤去	2.0mm × 1本 再使用しない	173	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	1.6mm- 2C ﾋﾟｯﾄ・天井 再使用しない	16	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	2.0mm- 2C 管内 再使用しない	101	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	2.0mm- 2C ﾋﾟｯﾄ・天井 再使用しない	51	m			
計						

常盤平第二小学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0093
ｺﾝｾﾝﾄ	2P 15A x 2　接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	2	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0094
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	1	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	46	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	7	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0095
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 28mm	46	m			
計						
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0096
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	1	m			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	4	個			
計						

常盤平第二小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0097
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	3.5mm2	42	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)(PF管内)	5.5mm2	5	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0098
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	148	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	61	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 2C 管内	8	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	8	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	8mm2- 2C 管内	10	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	14mm2- 2C 管内	43	m			
EM-CEEｹｰﾌﾞﾙ	1.25mm2- 2C 管内	113	m			
計						

常盤平第二小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線管		1	式			別紙 00-0099
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　28mm	10	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　36mm	52	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　42mm	22	m			
合成樹脂製可とう 電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 16mm	5	m			
合成樹脂製可とう 電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 36mm	31	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(30) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(38) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(50) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G28	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G36	11	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G42	3	か所			
計						
ボックス類		1	式			別紙 00-0100
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	300×　300×　200	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	400 x 400 x 200	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		2	個			
計						

常盤平第二小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
支持材		1	式			別紙 00-0101
接地工事		1	式			別紙 00-0102
接地極 (銅覆鋼棒打込式)	10φ×1.0m	1	か所			
接地極埋設標	金属製	1	枚			
計						

常盤平第二小学校	受変電設備					
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
立会検査		1	式			別紙 00-0103

常盤平第二小学校　発生材処理

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0104
2t・3tダンプトラック	～25km程度	2	台・回			
2t・3tダンプトラック	～75km程度	1	台・回			
計						
発生材処分		1	式			別紙 00-0105
安定型混合廃棄物	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類、ｺﾞﾑくず、金属くず、ｶﾞﾗｽくず・ｺﾝｸﾘｰﾄくず及び陶磁器くず、がれき類（法定20種中5種類）	1	m3			
金属くず		3	m3			
水銀使用製品産業廃棄物		20	kg			
石綿含有産業廃棄物(安定型)		0.5	m3			
建設廃材処分費	無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ廃材　処分地区：東葛	0.3	t			
建設廃材処分費	ｱｽﾌｧﾙﾄ廃材　処分地区：東葛	0.5	t			
カッター泥水	再生利用・最終処分含む	0.5	m3			
計						

根木内小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0106
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	5	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	205	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)(PF管内)	5.5mm2	12	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0107
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 管内	205	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 ﾋﾟｯﾄ・天井	5	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 FEP内(PF･CD)	12	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0108
厚鋼電線管(G)	露出配管　54mm	196	m			
厚鋼電線管(G)	(54) 地中(防食ﾃｰﾌﾟ巻)	1	m			
二種金属製可とう電線管(F)(ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(50) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	8	m			
波付硬質合成樹脂管(FEP)	(50)	12	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ(厚鋼電線管)	G54	10	か所			
異種管接続材	FEP用　A型　50mm	1	組			
計						

根木内小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0109
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	300 x 500 x 300	12	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		12	個			
計						
土工事		1	式			別紙 00-0110
掘削埋戻	W400ｘD650xL12m	1	式			
計						
地中線埋設標識		1	式			別紙 00-0111
はつり工事		1	式			別紙 00-0112

根木内小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0113
調光器	LEDﾗｲﾄｺﾝﾄﾛｰﾙ 信号線式	4	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ （金属ﾌﾟﾚｰﾄ付）	ｽｲｯﾁ7回路	1	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ （防球新金ﾌﾟﾚｰﾄ付）	ｽｲｯﾁ4回路	1	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0114
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	1.6mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	23	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 2C 管内	12	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	268	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	40	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	14	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	25	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P 管内	226	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P ﾋﾟｯﾄ・天井	48	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0115
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 36mm	21	m			
計						

根木内小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0116
1種金属線ぴ(MM1)	A型(25.4mm)	75	m			
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	34	m			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	5	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 2個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	4	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	5	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	A型(25.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	7	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	6	個			
計						
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0117
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	掛払い手間 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	供用30日賃料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	基本料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
仮設材運搬 (内部仕上足場 簡易型移動式)	7.4m以上9.1m未満(5段)	150	㎡			
床面養生 (敷込・撤去共) (材工共)	ブルーシート敷き	500	㎡			
養生用ｺﾝﾊﾟﾈ	12x900x1800	24	枚			
計						

根木内小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
はつり工事		1	式			別紙 00-0118
撤去		1	式			別紙 00-0119
蛍光灯器具 撤去	露出形　　FL 40W　×2 再使用しない	30	個			
蛍光灯器具 撤去	露出形　　FL 40W　×1 再使用しない	2	個			
蛍光灯器具 撤去	つり下げ形 FL 40W　×2 再使用しない	7	個			
600V絶縁電線 撤去	2.0mm　× 1本 再使用しない	99	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	1.6mm- 2C ﾋﾟｯﾄ・天井 再使用しない	16	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	2.0mm- 2C 管内 再使用しない	101	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	2.0mm- 2C ﾋﾟｯﾄ・天井 再使用しない	39	m			
計						

根木内小学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0120
ｺﾝｾﾝﾄ	2P 15A x 2　接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	2	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0121
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	1	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	39	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	3	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	13	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0122
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 28mm	51	m			
計						

根木内小学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0123
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	1	m			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	4	個			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0124

根木内小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0125
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	3.5mm2	34	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)(PF管内)	5.5mm2	5	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0126
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	230	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	68	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 2C 管内	17	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	17	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	8mm2- 2C 管内	10	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	14mm2- 2C 管内	26	m			
EM-CEEｹｰﾌﾞﾙ	1.25mm2- 2C 管内	118	m			
計						

根木内小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線管		1	式			別紙 00-0127
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　28mm	10	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　36mm	56	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　42mm	13	m			
合成樹脂製可とう 電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 16mm	5	m			
合成樹脂製可とう 電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 36mm	34	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(30) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(38) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(50) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G28	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G36	6	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G42	5	か所			
計						
ボックス類		1	式			別紙 00-0128
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	300×　300×　200	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	400 x 400 x 200	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		2	個			
計						

根木内小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
支持材		1	式			別紙 00-0129
接地工事		1	式			別紙 00-0130
接地極 (銅覆鋼棒打込式)	10φ×1.0m	1	か所			
接地極埋設標	金属製	1	枚			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0131

根木内小学校		受変電設備				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
立会検査		1	式			別紙 00-0132

根木内小学校		発生材処理				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0133
2t・3tダンプトラック	～25km程度	2	台・回			
2t・3tダンプトラック	～75km程度	1	台・回			
計						
発生材処分		1	式			別紙 00-0134
安定型混合廃棄物	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類、ｺﾞﾑくず、金属くず、ｶﾞﾗｽくず・ｺﾝｸﾘｰﾄくず及び陶磁器くず、がれき類（法定20種中5種類）	1	m3			
金属くず		3	m3			
水銀使用製品産業廃棄物		20	kg			
石綿含有産業廃棄物(安定型)		0.5	m3			
計						

松飛台小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0135
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	5	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	91	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)(PF管内)	5.5mm2	10	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0136
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 管内	91	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 ﾋﾟｯﾄ・天井	5	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 FEP内(PF･CD)	10	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0137
厚鋼電線管(G)	露出配管　54mm	90	m			
厚鋼電線管(G)	(54) 地中(防食ﾃｰﾌﾟ巻)	1	m			
波付硬質合成樹脂管(FEP)	(50)	10	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ(厚鋼電線管)	G54	7	か所			
異種管接続材	FEP用　A型　50mm	1	組			
計						

松飛台小学校		電灯設備			電灯幹線	
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0138
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	300 x 500 x 300	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	300 x 500 x 300	6	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		6	個			
計						
支持材		1	式			別紙 00-0139
土工事		1	式			別紙 00-0140
掘削埋戻	W400×D650xL10m	1	式			
計						
地中線埋設標識		1	式			別紙 00-0141

松飛台小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0142
調光器	LEDﾗｲﾄｺﾝﾄﾛｰﾙ 信号線式	4	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ （金属ﾌﾟﾚｰﾄ付）	ｽｲｯﾁ7回路	1	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ （防球新金ﾌﾟﾚｰﾄ付）	ｽｲｯﾁ4回路	1	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0143
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	1.6mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	23	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 2C 管内	12	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	268	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	40	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	21	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	87	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P 管内	226	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P ﾋﾟｯﾄ・天井	48	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0144
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 36mm	44	m			
計						

松飛台小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0145
1種金属線ぴ(MM1)	A型(25.4mm)	75	m			
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	36	m			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	5	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 2個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	4	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	6	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	A型(25.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	7	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	7	個			
計						
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0146
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	掛払い手間 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	供用30日賃料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	基本料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
仮設材運搬 (内部仕上足場 簡易型移動式)	7.4m以上9.1m未満(5段)	150	㎡			
床面養生 (敷込・撤去共) (材工共)	ブルーシート敷き	500	㎡			
養生用ｺﾝﾊﾟﾈ	12x900x1800	24	枚			
計						

松飛台小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
撤去		1	式			別紙 00-0147
蛍光灯器具 撤去	露出形　　FL 40W　×2 再使用しない	30	個			
蛍光灯器具 撤去	露出形　　FL 40W　×1 再使用しない	2	個			
蛍光灯器具 撤去	つり下げ形 FL 40W　×2 再使用しない	7	個			
600V絶縁電線 撤去	2.0mm　× 1本 再使用しない	99	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	1.6mm- 2C ﾋﾟｯﾄ・天井 再使用しない	16	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	2.0mm- 2C 管内 再使用しない	101	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	2.0mm- 2C ﾋﾟｯﾄ・天井 再使用しない	39	m			
計						

松飛台小学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0148
ｺﾝｾﾝﾄ	2P 15A x 2　接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	2	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0149
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	1	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	39	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	3	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	7	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0150
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 28mm	44	m			
計						

松飛台小学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0151
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	3	m			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	B型(40.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	4	個			
計						

松飛台小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0152
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	3.5mm2	34	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)(PF管内)	5.5mm2	5	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0153
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	146	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	52	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 2C 管内	12	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	12	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	8mm2- 2C 管内	10	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	14mm2- 2C 管内	25	m			
EM-CEEｹｰﾌﾞﾙ	1.25mm2- 2C 管内	98	m			
計						

松飛台小学校		電灯設備			空調電源	
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線管		1	式			別紙 00-0154
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　28mm	10	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　36mm	25	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　42mm	12	m			
合成樹脂製可とう 電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 16mm	5	m			
合成樹脂製可とう 電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 36mm	51	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(30) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(38) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(50) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G28	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G36	8	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G42	1	か所			
計						
ボックス類		1	式			別紙 00-0155
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	300×　300×　200	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	400 x 400 x 200	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		2	個			
計						

松飛台小学校	電灯設備			空調電源		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
支持材		1	式			別紙 00-0156
接地工事		1	式			別紙 00-0157
接地極 (銅覆鋼棒打込式)	10φ×1.0m	1	か所			
接地極埋設標	金属製	1	枚			
計						

松飛台小学校		受変電設備				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
立会検査		1	式			別紙 00-0158

松飛台小学校		発生材処理				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0159
2t・3tダンプトラック	～25km程度	2	台・回			
2t・3tダンプトラック	～75km程度	1	台・回			
計						
発生材処分		1	式			別紙 00-0160
安定型混合廃棄物	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類、ｺﾞﾑくず、金属くず、ｶﾞﾗｽくず・ｺﾝｸﾘｰﾄくず及び陶磁器くず、がれき類（法定20種中5種類）	1	m3			
金属くず		3	m3			
水銀使用製品産業廃棄物		20	kg			
石綿含有産業廃棄物(安定型)		0.5	m3			
計						

河原塚小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0161
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	98	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0162
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 管内	53	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 FEP内(PF･CD)	44	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 ﾋﾟｯﾄ・天井	3	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0163
厚鋼電線管(G)	露出配管　　54mm	48	m			
厚鋼電線管(G)	(54) 地中(防食ﾃｰﾌﾟ巻)	1	m			
波付硬質合成樹脂管(FEP)	(50)	44	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ(厚鋼電線管)	G54	5	か所			
異種管接続材	FEP用　A型　50mm	1	組			
計						

河原塚小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0164
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	400×　400×　400	3	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		3	個			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0165
土工事		1	式			別紙 00-0166
根切り(機械)	ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.13m3 排出ｶﾞｽ対策型 油圧式ｸﾛｰﾗ型	12.9	m3			
埋戻し	機 械 ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.13m3 排出ｶﾞｽ対策型 油圧式ｸﾛｰﾗ型	12.9	m3			
舗装ｶｯﾀｰ切断	ｱｽﾌｧﾙﾄ 厚さ100まで(汚泥処分別途)	88	m			
密粒度ｱｽﾌｧﾙﾄ	厚さ5cm 車道用 再生材	19.8	㎡			
ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装取り壊し　直営単価　機械　集積・積込共		1	m3			
計						

河原塚小学校		電灯設備			電灯幹線	
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
地中線埋設標識		1	式			別紙 00-0167

河原塚小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0168
調光器	LEDﾗｲﾄｺﾝﾄﾛｰﾙ 信号線式	5	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ （金属ﾌﾟﾚｰﾄ付）	ｽｲｯﾁ7回路	1	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ （防球新金ﾌﾟﾚｰﾄ付）	ｽｲｯﾁ4回路	1	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0169
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	356	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P 管内	90	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P ﾋﾟｯﾄ・天井	221	m			
計						

河原塚小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0170
1種金属線ぴ(MM1)	A型(25.4mm)	26	m			
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	48	m			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	4	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	5	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	6	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) 2個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	A型(25.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	9	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	5	個			
計						
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0171
内部仕上足場(簡易型移動式足場)	掛払い手間 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場(簡易型移動式足場)	供用30日賃料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場(簡易型移動式足場)	基本料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
仮設材運搬(内部仕上足場簡易型移動式)	7.4m以上9.1m未満(5段)	150	㎡			
床面養生（敷込・撤去共）（材工共）	ブルーシート敷き	500	㎡			
養生用ｺﾝﾊﾟﾈ	12x900x1800	24	枚			
計						

河原塚小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
はつり工事		1	式			別紙 00-0172
撤去		1	式			別紙 00-0173
蛍光灯器具 撤去	露出形　　FL 40W　×1 再使用しない	2	個			
蛍光灯器具 撤去	露出形　　FL 40W　×2 再使用しない	37	個			
600V絶縁電線 撤去	2.0mm　× 1本 再使用しない	104	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	2.0mm- 2C 管内 再使用しない	156	m			
計						

河原塚小学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0174
ｺﾝｾﾝﾄ	2P 15A x 2　接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	2	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0175
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	1	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	42	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0176
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 28mm	42	m			
計						
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0177
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	1	m			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	4	個			
計						

河原塚小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0178
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	26	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)(PF管内)	5.5mm2	34	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0179
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 2C 管内	13	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	113	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	200	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	38	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	8mm2- 2C 管内	8	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	14mm2- 2C 管内	22	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	14mm2- 2C FEP内(PF･CD)	34	m			
EM-CEEｹｰﾌﾞﾙ	1.25mm2- 2C 管内	82	m			
計						

河原塚小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線管		1	式			別紙 00-0180
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　28mm	8	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　36mm	79	m			
合成樹脂製可とう 電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 36mm	72	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(30) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(38) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
硬質ﾋﾞﾆﾙ電線管 (VE)	隠ぺい・埋込配管 16mm	4	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G28	1	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G36	11	か所			
計						
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0181
1種金属線ぴ(MM1)	C型(60.0mm)	8	m			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	C型(60.0mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	C型(60.0mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	2	個			
計						

河原塚小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0182
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	300×　300×　200	2	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		2	個			
計						
接地工事		1	式			別紙 00-0183
接地極 (銅覆鋼棒打込式)	10φ×1.0m	1	か所			
接地極埋設標	金属製	1	枚			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0184

河原塚小学校		受変電設備				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
立会検査		1	式			別紙 00-0185

河原塚小学校		発生材処理				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0186
2t・3tダンプトラック	～25km程度	2	台・回			
2t・3tダンプトラック	～75km程度	1	台・回			
計						
発生材処分		1	式			別紙 00-0187
安定型混合廃棄物	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類、ｺﾞﾑくず、金属くず、ｶﾞﾗｽくず・ｺﾝｸﾘｰﾄくず及び陶磁器くず、がれき類（法定20種中5種類）	1	m3			
金属くず		3	m3			
水銀使用製品産業廃棄物		20	kg			
石綿含有産業廃棄物(安定型)		0.5	m3			
建設廃材処分費	ｱｽﾌｧﾙﾄ廃材　　処分地区：東葛	1.48	t			
カッター泥水	再生利用・最終処分含む	0.5	m3			
計						

和名ケ谷小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0188
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	57	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0189
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 管内	55	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 ﾋﾟｯﾄ・天井	3	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0190
厚鋼電線管(G)	露出配管　　54mm	46	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ(厚鋼電線管)	G54	3	か所			
計						
ボックス類		1	式			別紙 00-0191
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形屋外(SUS)	400×　400×　400	3	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用接地端子(ET)		3	個			
計						

和名ケ谷小学校		電灯設備			電灯幹線	
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ﾒｯｾﾝｼﾞｬｰﾜｲﾔｰ		1	式			別紙 00-0192
支持材		1	式			別紙 00-0193

和名ケ谷小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0194
調光器	LEDﾗｲﾄｺﾝﾄﾛｰﾙ 信号線式	5	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ （金属ﾌﾟﾚｰﾄ付）	ｽｲｯﾁ7回路	1	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ （防球新金ﾌﾟﾚｰﾄ付）	ｽｲｯﾁ4回路	1	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0195
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	356	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm- 1P 管内	90	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm- 1P ﾋﾟｯﾄ・天井	221	m			
計						

和名ケ谷小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0196
1種金属線ぴ(MM1)	A型(25.4mm)	26	m			
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	48	m			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	4	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	5	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	6	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) 2個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	A型(25.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	9	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	5	個			
計						
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0197
内部仕上足場(簡易型移動式足場)	掛払い手間 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場(簡易型移動式足場)	供用30日賃料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場(簡易型移動式足場)	基本料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
仮設材運搬(内部仕上足場簡易型移動式)	7.4m以上9.1m未満(5段)	150	㎡			
床面養生（敷込・撤去共）（材工共）	ブルーシート敷き	500	㎡			
養生用ｺﾝﾊﾟﾈ	12x900x1800	24	枚			
計						

和名ケ谷小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
はつり工事		1	式			別紙 00-0198
撤去		1	式			別紙 00-0199
蛍光灯器具 撤去	露出形　　FL 40W　×2 再使用しない	37	個			
600V絶縁電線 撤去	2.0mm　× 1本 再使用しない	104	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	2.0mm- 2C 管内 再使用しない	156	m			
計						

和名ケ谷小学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0200
ｺﾝｾﾝﾄ	2P 15A x 2　接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	2	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0201
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	1	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	42	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0202
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 28mm	42	m			
計						
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0203
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	1	m			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	4	個			
計						

和名ケ谷小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0204
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	3.5mm2	25	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	4	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0205
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 2C 管内	107	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	386	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	117	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	42	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	8mm2- 2C 管内	25	m			
EM-CEEｹｰﾌﾞﾙ	1.25mm2- 2C 管内	96	m			
計						

和名ケ谷小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線管		1	式			別紙 00-0206
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　28mm	25	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　36mm	189	m			
合成樹脂製可とう 電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 36mm	42	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(30) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(38) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
硬質ﾋﾞﾆﾙ電線管 (VE)	隠ぺい・埋込配管 16mm	4	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G28	5	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G36	19	か所			
計						
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0207
1種金属線ぴ(MM1)	C型(60.0mm)	8	m			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	C型(60.0mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	C型(60.0mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	3	個			
計						

和名ケ谷小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0208
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	300×　300×　200	2	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		6	個			
計						
接地工事		1	式			別紙 00-0209
接地極 (銅覆鋼棒打込式)	10φ×1.0m	1	か所			
接地極埋設標	金属製	1	枚			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0210

和名ケ谷小学校　受変電設備

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
立会検査		1	式			別紙 00-0211

和名ケ谷小学校		発生材処理				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0212
2t・3tダンプトラック	～25km程度	2	台・回			
2t・3tダンプトラック	～75km程度	1	台・回			
計						
発生材処分		1	式			別紙 00-0213
安定型混合廃棄物	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類、ｺﾞﾑくず、金属くず、ｶﾞﾗｽくず・ｺﾝｸﾘｰﾄくず及び陶磁器くず、がれき類（法定20種中5種類）	1	m3			
金属くず		3	m3			
水銀使用製品産業廃棄物		20	kg			
石綿含有産業廃棄物(安定型)		0.5	m3			
計						

旭町小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0214
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	21	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	100	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0215
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 管内	100	m			
6kV EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 FEP内(PF･CD)	12	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 ﾋﾟｯﾄ・天井	9	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0216
厚鋼電線管(G)	露出配管　54mm	85	m			
波付硬質合成樹脂管(FEP)	(65)	12	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ(厚鋼電線管)	G54	6	か所			
計						

旭町小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0217
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	400×　400×　400	5	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		5	個			
計						
ﾒｯｾﾝｼﾞｬｰﾜｲﾔｰ		1	式			別紙 00-0218
土工事		1	式			別紙 00-0219
根切り(機械)	ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.13m3 排出ｶﾞｽ対策型 油圧式ｸﾛｰﾗ型	3.1	m3			
埋戻し	機 械 ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.13m3 排出ｶﾞｽ対策型 油圧式ｸﾛｰﾗ型	3.1	m3			
計						
地中線埋設標識		1	式			別紙 00-0220

旭町小学校		電灯設備			電灯幹線	
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
はつり工事		1	式			別紙 00-0221

旭町小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0222
調光器	LEDﾗｲﾄｺﾝﾄﾛｰﾙ 信号線式	5	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ （金属ﾌﾟﾚｰﾄ付）	ｽｲｯﾁ7回路	1	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ （防球新金ﾌﾟﾚｰﾄ付）	ｽｲｯﾁ4回路	1	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0223
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	432	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P 管内	147	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P ﾋﾟｯﾄ・天井	264	m			
計						

旭町小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0224
1種金属線ぴ(MM1)	A型(25.4mm)	12	m			
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	72	m			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	4	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	5	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	6	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) 2個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	A型(25.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	9	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	5	個			
計						
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0225
内部仕上足場(簡易型移動式足場)	掛払い手間 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場(簡易型移動式足場)	供用30日賃料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場(簡易型移動式足場)	基本料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
仮設材運搬(内部仕上足場簡易型移動式)	7.4m以上9.1m未満(5段)	150	㎡			
床面養生（敷込・撤去共）（材工共）	ブルーシート敷き	630	㎡			
養生用ｺﾝﾊﾟﾈ	12x900x1800	24	枚			
計						

旭町小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
はつり工事		1	式			別紙 00-0226
撤去		1	式			別紙 00-0227
蛍光灯器具 撤去	露出形　　FL 40W　×1 再使用しない	2	個			
蛍光灯器具 撤去	露出形　　FL 40W　×2 再使用しない	46	個			
600V絶縁電線 撤去	2.0mm　× 1本 再使用しない	146	m			
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	2.0mm- 2C 管内 再使用しない	174	m			
計						

旭町小学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0228
ｺﾝｾﾝﾄ	2P 15A x 2　接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	2	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0229
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	1	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	53	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0230
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 28mm	53	m			
計						
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0231
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	1	m			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	4	個			
計						

旭町小学校		電灯設備			空調電源	
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0232
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	3.5mm2	21	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	5	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0233
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 2C 管内	16	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	183	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	192	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	8mm2- 2C 管内	21	m			
EM-CEEｹｰﾌﾞﾙ	1.25mm2- 2C 管内	144	m			
計						

旭町小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線管		1	式			別紙 00-0234
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　28mm	21	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　36mm	127	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(30) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(38) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
硬質ﾋﾞﾆﾙ電線管 (VE)	隠ぺい・埋込配管 16mm	5	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G28	3	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G36	13	か所			
計						
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0235
1種金属線ぴ(MM1)	C型(60.0mm)	8	m			
計						
ボックス類		1	式			別紙 00-0236
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	300×　300×　200	3	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	200×　200×　200	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形	200×　200×　200	1	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		5	個			
計						

旭町小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
接地工事		1	式			別紙 00-0237
接地極 (銅覆鋼棒打込式)	10φ×1.0m	1	か所			
接地極埋設標	金属製	1	枚			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0238

旭町小学校		受変電設備				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
立会検査		1	式			別紙 00-0239

旭町小学校		発生材処理				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0240
2t・3tダンプトラック	～25km程度	2	台・回			
2t・3tダンプトラック	～75km程度	1	台・回			
計						
発生材処分		1	式			別紙 00-0241
安定型混合廃棄物	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類、ｺﾞﾑくず、金属くず、ｶﾞﾗｽくず・ｺﾝｸﾘｰﾄくず及び陶磁器くず、がれき類（法定20種中5種類）	1	m3			
金属くず		3	m3			
水銀使用製品産業廃棄物		25	kg			
石綿含有産業廃棄物(安定型)		0.5	m3			
計						

殿平賀小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0242
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	20	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	174	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0243
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	60mm2 管内	174	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	60mm2 FEP内(PF･CD)	14	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	60mm2 ﾋﾟｯﾄ・天井	5	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0244
厚鋼電線管(G)	露出配管　　70mm	173	m			
厚鋼電線管(G)	(70) 地中(防食ﾃｰﾌﾟ巻)	1	m			
波付硬質合成樹脂管(FEP)	(65)	14	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ(厚鋼電線管)	G70	8	か所			
異種管接続材	FEP用　A型　65mm	1	組			
計						

殿平賀小学校	電灯設備			電灯幹線		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0245
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	400×　400×　400	3	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	400×　400×　400	4	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		3	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		4	個			
計						
土工事		1	式			別紙 00-0246
根切り(機械)	ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.13m3 排出ｶﾞｽ対策型 油圧式ｸﾛｰﾗ型	3.64	m3			
埋戻し	機 械 ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.13m3 排出ｶﾞｽ対策型 油圧式ｸﾛｰﾗ型	3.64	m3			
計						
地中線埋設標識		1	式			別紙 00-0247
はつり工事		1	式			別紙 00-0248

殿平賀小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0249
調光器	LEDﾗｲﾄｺﾝﾄﾛｰﾙ 信号線式	1	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ (樹脂ﾌﾟﾚｰﾄ付)	ｽｲｯﾁ3回路	1	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ (防球新金ﾌﾟﾚｰﾄ付)	ｽｲｯﾁ3回路	1	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0250
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	25	m			
600Vﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	38	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P 管内	30	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　1P ﾋﾟｯﾄ・天井	38	m			
計						
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0251
1種金属線ぴ(MM1)	A型(25.4mm)	69	m			
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	13	m			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	4	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	A型(25.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	3	個			
計						

殿平賀小学校	電灯設備			電灯分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
直接仮設	養生、足場等	1	式			別紙 00-0252
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	掛払い手間 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	供用30日賃料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
内部仕上足場 (簡易型移動式足場)	基本料 修理費含む 階高7.4m以上9.1m未満	150	㎡			
仮設材運搬 (内部仕上足場 簡易型移動式)	7.4m以上9.1m未満(5段)	150	㎡			
床面養生 (敷込・撤去共) (材工共)	ブルーシート敷き	630	㎡			
養生用ｺﾝﾊﾟﾈ	12x900x1800	24	枚			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0253
撤去		1	式			別紙 00-0254
HID灯器具 撤去	直付　　400W以下 再使用しない	3	個			
計						

殿平賀小学校	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
配線器具		1	式			別紙 00-0255
ｺﾝｾﾝﾄ	2P 15A x 2　接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	2	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0256
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C 管内	1	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	47	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0257
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 28mm	47	m			
計						
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0258
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	1	m			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品	B型(40.4mm) 1個用ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	2	個			
1種金属線ぴ(MM1)附属品(材料費)	B型(40.4mm) ﾌﾞｯｼﾝｸﾞ	4	個			
計						

殿平賀小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線		1	式			別紙 00-0259
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	3.5mm2	33	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	5.5mm2	7	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0260
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 2C 管内	22	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	159	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	166	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	56	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	8mm2- 2C 管内	33	m			
EM-CEEｹｰﾌﾞﾙ	1.25mm2- 2C 管内	87	m			
計						

殿平賀小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
電線管		1	式			別紙 00-0261
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　28mm	33	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管　　36mm	75	m			
合成樹脂製可とう 電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 36mm	56	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(30) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(38) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
硬質ﾋﾞﾆﾙ電線管 (VE)	隠ぺい・埋込配管 16mm	7	m			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G28	6	か所			
電線管 ﾎﾞﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ (厚鋼電線管)	G36	9	か所			
計						
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0262
1種金属線ぴ(MM1)	C型(60.0mm)	8	m			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	C型(60.0mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	C型(60.0mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	2	個			
計						

殿平賀小学校	電灯設備			空調電源		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0263
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	300×　300×　200	2	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ用 接地端子(ET)		2	個			
計						
接地工事		1	式			別紙 00-0264
接地極 (銅覆鋼棒打込式)	10φ×1.0m	1	か所			
接地極埋設標	金属製	1	枚			
計						
はつり工事		1	式			別紙 00-0265

殿平賀小学校　受変電設備

名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
立会検査		1	式			別紙 00-0266

殿平賀小学校		発生材処理				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0267
2t・3tダンプトラック	～25km程度	2	台・回			
2t・3tダンプトラック	～75km程度	1	台・回			
計						
発生材処分		1	式			別紙 00-0268
安定型混合廃棄物	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類、ｺﾞﾑくず、金属くず、ｶﾞﾗｽくず・ｺﾝｸﾘｰﾄくず及び陶磁器くず、がれき類（法定20種中5種類）	1	m3			
金属くず		3	m3			
水銀使用製品産業廃棄物		1	kg			
石綿含有産業廃棄物(安定型)		0.5	m3			
計						

名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
交通誘導員Ｂ	交通誘導員Ｂ（その他率含む）	4	人			
交通誘導員Ｂ	交通誘導員Ｂ（その他率含む）	4	人			
交通誘導員Ｂ	交通誘導員Ｂ（その他率含む）	4	人			
交通誘導員Ｂ	交通誘導員Ｂ（その他率含む）	4	人			
交通誘導員Ｂ	交通誘導員Ｂ（その他率含む）	4	人			
交通誘導員Ｂ	交通誘導員Ｂ（その他率含む）	4	人			
交通誘導員Ｂ	交通誘導員Ｂ（その他率含む）	4	人			
交通誘導員Ｂ	交通誘導員Ｂ（その他率含む）	4	人			
計						

現場説明書

1. 工事名称　　松戸市立相模台小学校ほか９校体育館空調設備設置照明改修電気設備工事
2. 工事場所　　松戸市岩瀬４５４番地ほか９か所
3. 説明事項
   - 本工事は、週休２日工事（発注者指定方式）である。
   - 受注者は、現場閉所（休息）による週休２日工事として取り組むこと。
     なお、予定価格には４週８休達成相当の経費を補正している。
   - 週休２日制の実施にあたっては、「松戸市営繕工事週休２日工事試行実施要領」
     に基づき行うこと。
   - 別途、建築工事及び機械設備工事が発注されるため、工程及び資材置場等の調整を
     図ること。

松戸市立相模台小学校ほか９校
体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

工事名	松戸市立相模台小学校ほか９校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	表紙		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮 尺	No-Scale	図面番号	E-000
設 計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１-２３０６-２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

松戸市立相模台小学校
体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

図面番号	図　面　名　称	縮　　尺
E-01	案内図・配置図・工事概要	1/500　1/2500
E-02	電気設備特記仕様書	No-Scale
E-03	構内配電線路図	1/250
E-04	空調自立運転システム系統図	No-Scale
E-05	盤図(改修前・改修後)・照明器具姿図	No-Scale
E-06	電灯設備1・2階平面図(改修前)	1/100
E-07	電灯設備1・2階平面図(改修後)	1/100
E-08	空調関係電気設備1・2階平面図	1/100

工事名	松戸市立相模台小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	図面リスト		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮 尺	No-Scale	図面番号	E-00
設 計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１-２３０６-２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

【工事概要】

松戸市立相模台小学校体育館空調設備設置工事に伴う電気設備工事を行う。

１．電灯設備

体育館アリーナ、ステージ、便所エリアの照明をLED照明に更新する。

自立運転に対応する為、既設電灯盤を改造する。

機械設備工事のGHP室外機、電源切替盤に電源を供給する。

電源切替盤より室内機に電源を供給する。

自立運転時に使用するコンセントを設置する。

２．受変電設備

キュービクル内、既設ブレーカに

電源分岐盤への幹線を接続する。

工事名	松戸市立相模台小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	案内図・配置図・工事概要		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮 尺	A1:1/500,2500 A3:1/1000,5000	図面番号	E-01
設 計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１−２３０６−２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

工事名称　松戸市立相模台小学校体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

仕　様　書

第1　工事概要

1.工事場所　　松戸市岩瀬４５４番地
2.敷地面積　　11,120　㎡
3.主要用途　　小学校（体育館）

4.建物概要

建　物　名　称	構　造	階　数	建築面積(㎡)	延べ面積(㎡)	消防法令別表第一
小学校（体育館）	S造	地上2階	512	6,231	7項

5.工事項目(● 印の付いたものを適用し、○ 印の付いたものは適用しない。)

建物別及び屋外 / 工　事　種　目	工　事　種　別				
	体育館				
● 電灯設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 動力設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 雷保護設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
● 受変電設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 電力貯蔵設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 発電設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内情報通信網設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内交換設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 情報表示設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 映像・音響設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 拡声設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 誘導支援設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ テレビ共同受信設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 監視カメラ設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 防犯・入退室管理設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 火災報知設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 節水設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内配電線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内通信線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式

6.部分引渡し　○　無　　○　有（工期令和　　年　　月　　日）
　指定部分　：

第2　工事仕様
1.共通仕様（松戸市）
・工事発注に関する現場説明書(質疑に対する回答書を含む)、本特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和7年版)」、「電気設備工事監理指針（令和4年版）、「公共建築改修工事標準仕様書(電気工事編)（令和7年版)」、 及び工事に関係ある法令規則（電気事業法、東京電力内外線規程、構内交換機設備規程、電気法規等の技術基準、消防法、火災予防条例、建築基準法等）（最新版）に準じて施工を行うものとする。
・市監督職員の検査・立会いは、松戸市建築工事検査・立会い項目一覧表(電気設備工事編)による。
・図面及び仕様書に明記無くも、技術上当然行わなければならない工事は、請負金額の範囲内でこれを行うものとする。
・施工、製作は、工程表及び製作図を事前に提出し市監督職員の承諾を得たのち、これを施工するものとする。
・市監督職員の承諾の有無にかかわらず、施工物件及び使用機材等に対して請負者は、本工事請負契約に準じてその責任を負うものとする。
・本工事に必要な手続き費用等については請負者が遅滞なく行うものとする。なお各種試験費、手続き費用等については請負者が負担するものとする。
・現場納まり、取り合い等の関係で配管、配線の位置、方法器具の位置変更等については、施工図により市監督職員と打ち合わせの上請負金額内において、これを行うものとする。
・設計図に記するもの以外で建築工事、機械設備工事等の関連工事等については、市監督職員の指示に従って、双方請負業者において協議連絡を密にし、工事の円滑なる進捗を期するものとする。
・電子納品については営繕工事電子納品要領（最新版）を参照のこと。また貸与するデータを本工事における施工図又は完成図の作成以外に使用してはならない。
・JIS マーク表示のある機材を使用する場合、品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略する。
2.特記仕様
　特記項目及び特記事項は、● 印の付いたものを適用する。（○ 印の付いたものは適用しない。）

● 一般事項

● 電気工作物の種類
● 事業用電気工作物(自家用電気工作物)　○ 一般用電気工作物

● 電気保安技術者
事業用電気工作物に係る工事の場合は、建物の設置者が定めた電気主任技術者の業務を補佐する監督職員の指示にしたがい、当該現場における電気工作物の保安業務を行うものとする。

● 施工従事者
電気工作物においては法令で定める電気工事士とする。契約電力 500kW以上の電気工作物においても、第1種電気工事士により施工を行うものとする。

● 化学物質を放散させる建築材料等
1.本工事の建物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の1)から4)を満たすものとする。
　1)合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。
　2)接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。
　3)接着剤は、可塑剤(フタル酸ジーn－ブチル及びフタル酸ジ－2－エチルへキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。
　4) 1)の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。
2.設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分においては、「規制対象外」とは、次の1)又は2)に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の3)又は4)に該当する材料を指す。
　1)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料
　2)建築基準法施工令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
　3)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料
　4)建築基準法施工令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料

● 材料、機材の品質等
1.本工事に使用する機材は、設計図書に定める品質及び性能を有するもの又は同等以上のものとする。ただし、同等以上のものとする場合は、予め監督職員の承諾を受ける。
2.下記の表に機材名が記載された製造業者等は、次の 1)から 6)までの全ての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、製造業者名等が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。
　1)品質及び性能に関する試験データが整備されていること。
　2)生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。
　3)安定的な供給が可能であること。
　4)法令等で定めがある場合は、その許可、認可、認定又は免許を取得していること。
　5)製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。
　6)販売、保守等の営業体制が整えられていること。
（表）

	機　材　名	製造業者等名
○	蛍光灯器具(防爆照明器具及び防災用照明器具を除く。)	
●	LED照明(一般屋内用に限る。)	
○	照明制御装置	
○	可変速運転用インバータ装置	
●	分電盤	
○	制御盤	
○	キュービクル式配電盤	
○	高圧スイッチギア(CW形)	
○	高圧スイッチギア(PW形)	
○	高圧交流遮断器	
○	高圧進相コンデンサ	
○	高圧限流ヒューズ	
○	高圧負荷開閉器	
○	高圧変圧器(特定機器)	
○	交流無停電電源装置	
○	太陽光発電装置(パワーコンディショナ及び系統連系保護装置)	
○	監視カメラ装置	
○	中央監視制御(監視制御装置)	

（表記以外に品質等の確認が必要な機材がある場合は記載する。）

●ワンデーレスポンス
本工事は、ワンデーレスポンス対象工事である。

○ 適用区分
建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には、次の条件を用いる。
○ 風圧力
　風速 （Vo=　　m/s）
　地表面速度区分 （○Ⅰ　○Ⅱ　○Ⅲ　○Ⅳ）
○ 積雪荷重
　建設省告示第1455号における区域　別表（　　　　）

● 工事用水
構内の既存施設　○ 利用できない　　○ 利用できる(○ 有償　○ 無償)（小メーターを付ける）

● 工事用電力
構内の既存施設　○ 利用できない　　○ 利用できる(○ 有償　○ 無償)

● 監督職員事務所
○ 設ける　　● 設けない

● 工事用仮設物
構内につくることが　● できる　　○ できない

● 官公署等への手続
工事に必要な官公署への手続きは受注者が代行し、速やかに行う。

● 足場・その他
● 別契約の関係業者が定置したものは、無償で使用できる。
○ 本工事で設置する。
「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。
　○ 内部足場等（○　A種　○　B種）
　○ 外部足場等（○　　種　○　　種）
　○ 機械設備工事　○ 建築工事　で設置する。

● 工事写真
国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「営繕工事写真撮影要領(最新版)」及び社団法人公共建築協会編集-工事写真の撮り方（建築設備編）（最新版）による。

● 完成図等及び提出部数
松戸市建築工事提出書類一覧表による

● 引渡しを要するもの
○　なし　●　あり(　盤鍵　　　　　　　)
特別管理産業廃棄物　○ なし　○ あり(PCB使用機器:　　　　　　　)
PCB使用機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引き渡す。

● 環境への配慮
1.松戸市で定める「松戸市グリーン購入等に係る基本方針」に基づき環境に配慮した物品を優先的に使用する。
2.「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」の特定調達品目の判断基準は「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」(平成28年2月)による。ただし、東日本大震災の影響により、特定調達物品の使用が困難な場合には、監督職員と協議するものとする。
3.環境物品等の調達の推進に関する基本方針における公共工事の配慮事項(「資材(材料及び機材を含む）の梱包及び容器は、可能な限り簡易であって、再生利用の容易さ及び廃棄時の負担軽減に配慮されていること。」)に留意すること。

● 環境対策
受注者は、環境保全対策関係法令に従い、工事現場地域の保全と円滑な工事施工を図ること。
建設機械は、排出ガス対策型、低騒音型の建設機械を使用すること。

○ 室内空気中化学物質の測定
○ 施工完了時に室内空気中の揮発性有機化学物質の濃度を測定し、報告すること。
○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、エチルベンゼン　スチレン
○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン
測定はパッシブ型採集機器により行う。測定対象室及び測定箇所数は図示による。
測定値が厚生労働省指針値を超えた場合は、換気後再測定し報告書を提出すること。

● 保険
本工事については、工事目的物及び工事材料を次に示す内容で火災保険、組立保険その他の保険に附すること。
　1)被保険者　　発注者、受注者及びその全下請負人
　2)保険金額　　請負代金全額
　3)保険期間　　工事着手のときから工事引渡しまでの期間
　なお、保険契約を締結したときは、その証券又はこれに代わるものを直ちに監督職員に提示すること。

●工事実績情報の登録
本工事の最終請負代金(消費税込)が500万円以上となる場合には、工事実績情報システム(CORINS)に基づき、工事実績データを作成する。
また、作成した内容について監督職員の確認を受けた後、以下に示す期間内に(一財)日本建設情報総合センターに所定の手続により登録するとともに、登録内容確認書の写しを提出する。
　1)工事受注時　　　契約締結後10日以内
　2)登録内容の変更時　　契約事項の確定日から10日以内
　3)工事完成時　　　工事完成後10日以内

●工事現場管理
受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。
　1)不法・違反無線局(不法パーソナル無線)を設置したトラック、ダンプカー等を工事現場に立ち入らせないこと。

● 過積載による違法運行の防止
受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。
　1)積載重量制限を超過して土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。
　2)さし枠装着車、不表示車等に土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。
　3)過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受けるなど、過積載を助長することのないようにすること。
　4)取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
　5)建設発生土の処理及び骨材等の購入にあたって、下請事業者及び骨材等納入者の利益を不当に害することのないようにすること。
　6)以上のことにつき、下請業者にも十分指導すること。

● 創意工夫等の実施
受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了時までに所定の書式により提出することができる。

● 安全対策
受注者相互の緊密な連絡調整を図り、協力して工事を安全円滑に実施することを目的とする「工事関係者連絡会議」を設置すること。
発注者が行う審査、検討、安全点検等に協力すること。

● 他工事との取合い
別表1 工事区分表による。

○ 中間検査
○中間検査を実施する。
（回数　1回、　実施時期　監督員との協議により決定　　　　　）
中間検査の範囲
（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

○ 条件明示項目
○ 施工可能期間
　月　日～　月　日（期間中も行事等により、短期の施工不能日あり）
○ 改修工事の部分使用
　月　日までに下記部分について、部分使用するので協力すること。
部分使用箇所（　　　　　　　　　　　　　）
○ 施工条件の明示

●デジタル工事写真の小黒板情報電子化
デジタル工事写真の小黒板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黒板の記載情報の電子的記入および、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。
本工事でデジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督職員の承諾を得たうえでデジタル工事写真の小黒板情報電子化対象工事(以降、「対象工事」と称する)とすることができる。対象工事では、以下の1)から4)の全てを実施することとする。

1)対象機器の導入
　受注者は、デジタル工事写真の小黒板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等(以降「使用機器」と称する)については、営繕工事写真撮影要領２．(３)に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認(改ざん検知機能)を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認(改ざん検知機能)は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」
　URL「https://www.cryptrec.go.jp/list.html」に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に本工事での使用機器について提示するものとする。
　なお、使用機器の事例として、
　URL「http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html」記載の「デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参照されたい。ただし、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。

2)デジタル工事写真における小黒板情報の電子的記入
　受注者は、1)の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と小黒板情報を電子画像として同時に記録してもよい。小黒板情報の電子的記入を行う項目は、営繕工事撮影要領２．(３)撮影方法」による。
　ただし、対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものではない。

●デジタル工事写真の小黒板情報電子化（つづき）
3)小黒板情報の電子的記入の取扱い
　本工事の工事写真の取扱いは、営繕工事写真撮影要領に準ずるが、2)に示す小黒板情報の電子的記入については、同要領４．で規定されている写真編集には該当しない。

4)小黒板情報の電子的記入を行った写真の納品
　受注者は、2)に示す小黒板情報の電子的記入を行った写真(以下、「小黒板情報電子化写真」と称する。)を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。
　なお納品時に、受注者は
　URL(http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、小黒板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ「工事打合せ簿」等により提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することがある。

● その他
本工事に含まれる建築工事、電気・機械設備工事は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様書(令和7年版)に準拠して行う。
情報政策課が設置した機器(アクセスポイント、サーバラック等)がある場合は、取扱いを監督職員と協議すること。

● 共通事項

○ 金属製露出管路(亜鉛メッキ面)の塗装
○汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。
○配線室以外の管路は、汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。

● 厚鋼電線管及び同附属品
電線管外面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。
電線管内面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。
電線管付属品は、　● 上記と同等の防食性能を有する防水形　○ 標準品　とする。

○ フロアープレート フロアーカバー
特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 砲金製　○ アルミ合金製　○ ステンレス製
　　〃　　○ 水平高低調整式(空転防止リング付)
OA用インナーコンセント　　○ 樹脂製　○ アルミ合金製

●フラッシュプレート
特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 樹脂製　● アルミ合金製　○ ステンレス製

● 呼び線
長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のビニール被覆鉄線を挿入する。

● 保温・結露防止
建築工事にてFP板(スタイロホーム等)打ち込みの箇所に取付ける位置ボックス等は、保温、結露防止処理を行う。

● 合成樹脂製可とう電線管
合成樹脂製可とう電線管(PF)は、一重管とする。

● 屋外プルボックス
○ 溶融亜鉛メッキ製　● ステンレス製　　防水形とする。

● はつり
既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッタによる。

● アンカー
既存躯体に穿孔する場合は、金属の探知により電源の供給が停止できる付属装置等を使用する。

● 再使用機器
取り外し再使用機器は、清掃および絶縁抵抗測定のうえ取り付けを行う。ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督職員に報告する。

● 耐震措置
設備機器の固定は、次に示す事項を除き「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」(独立行政法人建築研究所監修)による。
　1)設計用水平地震力
　　機器の重量(kgf)に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用標準水平震度は、次による。

設計用水平震度○

設置場所	機器種別	○特定の施設 重要機器	○特定の施設 一般機器	○一般の施設 重要機器	○一般の施設 一般機器
上層階(注1) 屋上及び塔屋	機　　器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水 槽 類(※1)	2.0	1.5	1.5	1.0
中　間　階	機　　器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水 槽 類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6
地下階・1階	機　　器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水 槽 類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6

【備考】　(※1):水槽類には、オイルタンク等を含む。

(注1)重要機器は次による。
　● 配電盤　　○ 発電装置(防災用)　○ 交流無停電電源装置
　○ 直流電源装置　○ 電話交換機　○ 火災報知器受信機
　○ 中央監視制御装置
(注2)上層階の定義は次による。
　6階建以下の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10階～12階建の場合は上層3層、13階建以上の場合は上層4階とする。

2)設計用鉛直地震力
　設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

● 工事前の絶縁抵抗測定
改修する回路の絶縁抵抗は、比較のため工事の前後で測定すること。

● 施工調査
事前調査　● 本工事　○ 別途
　調査項目 ● 既存資料調査
　調査範囲 ○ 図示　○
　調査方法 ○ 図示　○
● はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告を行う。

● その他共通事項（松戸市）

● 金属管工事
屋外露出配管等の支持金物は原則としてステンレス製とする。

● 塗装
塗装色は、特別の指示が無い場合は、マンセル7.5Y9/1とする。（JIS K 5516）

● 電圧測定
電灯/動力の改修する電源の電圧測定は、比較のため工事の前後で測定すること。

○ 動力電源の相確認
三相三線式の改修する電源の回転方向は、比較のため工事の前後で測定すること。

●一般照明の照度測定
１．一般照明の照度測定箇所数は監督職員の指示による。
２．測定方法及び測定点はJIS C 7612に準拠し改修工事の場合は工事の前後で測定すること。
３．学校については文部科学省「学校環境衛生基準」による。

● 接地線
ELCB用の接地線の色別は緑/黄のEM-IE電線等を使用すること。

● 用途表示
用途表示は、標準仕様書によるもののほか、プルボックス、位置ボックスに設けること。

● 受変電設備

● 電気方式
高圧　● 三相3線式　6kV
低圧　● 三相3線式　200V　　○ 三相　線式　V
　　　● 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　100V
● 主遮断機
　　　● CB形(5サイクル以内)　○ PF-S形
● 設備容量
変圧器総容量　500kVA　（うち本工事に係るもの　150kVA）
● 進相コンデンサ
● 高圧　21.3kVar x2　○ 低圧　自動力率制御(　○ あり　○ なし)
● 配電盤
○ 屋内形　● 屋外形
○ 絶縁ゴムマット
W1000×10t×L
○ その他
1)変圧器は　● 油入形　○ モールド形　変圧器とする。
2)高圧交流負荷開閉器(LBS)はストライカ式とする。
3)変圧器のB種接地線には、漏電警報器(ELR)を設置する。
4)DS・LBS等の充電部が露出する機器には、十分な強度を有する透明アクリル板保護扉を設ける。

● 電灯設備

● 電気方式
幹線　● 単相3線式　200V/100V　○ 直流2線式　100V
分岐　● 単相2線式　100V　　○ 直流2線式　100V
　　　● 単相2線式　200V
○ ハイテンション アウトレット
○ 外部固定式　○ 内部固定式　○ 回転形又は上下動形　○ アップ形
○ 非常照明器具
○ 電池内蔵形　　○ 電池別置形
● 配線器具
● タンブラスイッチは　○ ワイド形　● 大角形
● 壁付コンセントは(2口は複式で可)　○ ワイド形　● 大角形
○ 非常用の照明装置の照度測定箇所数
測定数 ： 監督職員の指示による。

○ 動力設備

○ 電気方式
幹線　○ 三相3線式　200V　　○ 相　線式　V
分岐　○ 三相3線式　200V　　○ 相　線式　V
○ 機器への接続
本工事制御盤より別途電動機等への配線接続は　○ 本工事　○ 別途工事

○ 構内配電線路

○ 電気方式
○ 高圧　　三相3線式　6kV
○ 低圧　○ 三相3線式　200V　　○ 三相　線式　V
　　　　○ 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　V
　　　　○ 単相　線式　V
○ 電線方式
○ 地中線式　　　○ 架空線式
○ 地中線路の余長
マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。
○ 地中管の材質
○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管
○ 防水鋳鉄管
　※地中部分は防食テープはJIS　Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。
○ 装柱機材
○ 耐塩形(ケーブル端末処理材とも)　○ 重耐塩形
○ 外灯接地
○ 1基毎単独　　○ 共用(ケーブル1芯使用)
○ 区分開閉器等
1)架空引込　高圧気中負荷開閉器(PAS)、(SOG+DGR)付収納箱(ステンレス製)
2)地中引込　地中線用高圧ガス負荷開閉器(UGS)(SOG+DGR)付
○ その他
地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シート(高圧は管理者名入り)を設ける。
埋設標　　○ 鉄製　　○ コンクリート製
標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)

○ 構内通信線路

○ 配線方式
○ 地中線式　　　○ 架空線式
○ 地中線路の余長
マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。
○ 地中管の材質
○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管
○ 防水鋳鉄管
　※地中部分は防食テープはJIS　Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。
○ その他
地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シートを設ける。
埋設標　　○ 鉄製　　○ コンクリート製
標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)

● 別表1

● 接地極
接地極の材料は原則として下記による。なお、接地棒EB(14φ)の長さは1,500mm以上とし、10φは平板(W=30)、L=900、14φは平板(W=40)、L=1200としても差し支えない。(ただし、雷保護用は除く。)

	接地の種類	記　号	接地抵抗値	接　地　極
○	共同接地	$E_{A,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	共同接地	$E_{A,C,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	A種接地	E_{A}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	B種接地	E_{B}	150/IΩ以下※	EB(14φ) × 3連－　組
○	C種接地	E_{C}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	D種接地	E_{D}	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	高圧避雷器用	E_{LH}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	低圧避雷器用	E_{LL}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	雷保護用	E_{LA}	Ω以下	○(　　　　　　) ○ EB(14φ) × 3連－2組
○	電話引込口の保安器用	E_{Lt}	100Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	交換装置用	E_{t}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	通信用(10Ω)	E_{At}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	通信用(100Ω)	E_{Dt}	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	測定用	E_{0}	－	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)

※　接地抵抗値は、電気事業者と協議のうえ決定すること。

● 工事区分表
図面に記載のなき場合、各工事との取り合いは原則として下記による。

	工事内容		施工区分 建築	電気	機械
開口部	はり、床、壁貫通部	鉄筋補強	●	○	○
		スリーブ、型枠	●	●	●
	埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス)	鉄筋補強	●	○	○
	風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等	スリーブ、型枠	●	●	●
	軽量鉄骨下地天井、壁ボード類の切り込み	補強とも	●	○	○
		補強のない場合	○	●	●
	スリーブ穴埋め、型枠穴埋め		●	●	●
	鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリーブ入れ(工場加工)		●	○	○
基礎	屋内　配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの	●	／	／
		上記以外	○	●	●
	屋外　配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消火水槽	鉄筋基礎	○	●	●
		無筋基礎	○	○	○
	屋上　テレビアンテナ、避雷針、高架水槽 クーリングタワー、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの	●	○	○
		上記以外	○	●	●
	架台、アンカーボルト		○	●	●
点検口	床、天井、壁		●	○	○
	配線ピット、トレンチピット		●	○	○
			／	／	／
配管配線	機器付属の制御盤(接地共)	一次側	○	●	○
		二次側	●	●	●
	制御盤と動力盤の間(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作　配管	○	○	○
		回路　配線(　)	○	○	○
	天井吊り型FCU及び全熱交換形換気(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作　配管	○	○	○
		回路　配線(　)	○	○	○
	煙感知器から連動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線		○	●	○
その他	防油提		●	○	○
	インサート、吊りボルト		●	●	●
	換気扇枠		○	○	○
	外部取り付けギャラリー (ダクト、チャンバー接続フランジを含む)		●	○	○

● 機器取付高
図面に記載のなき場合、機器の取付高さは原則として下記による。

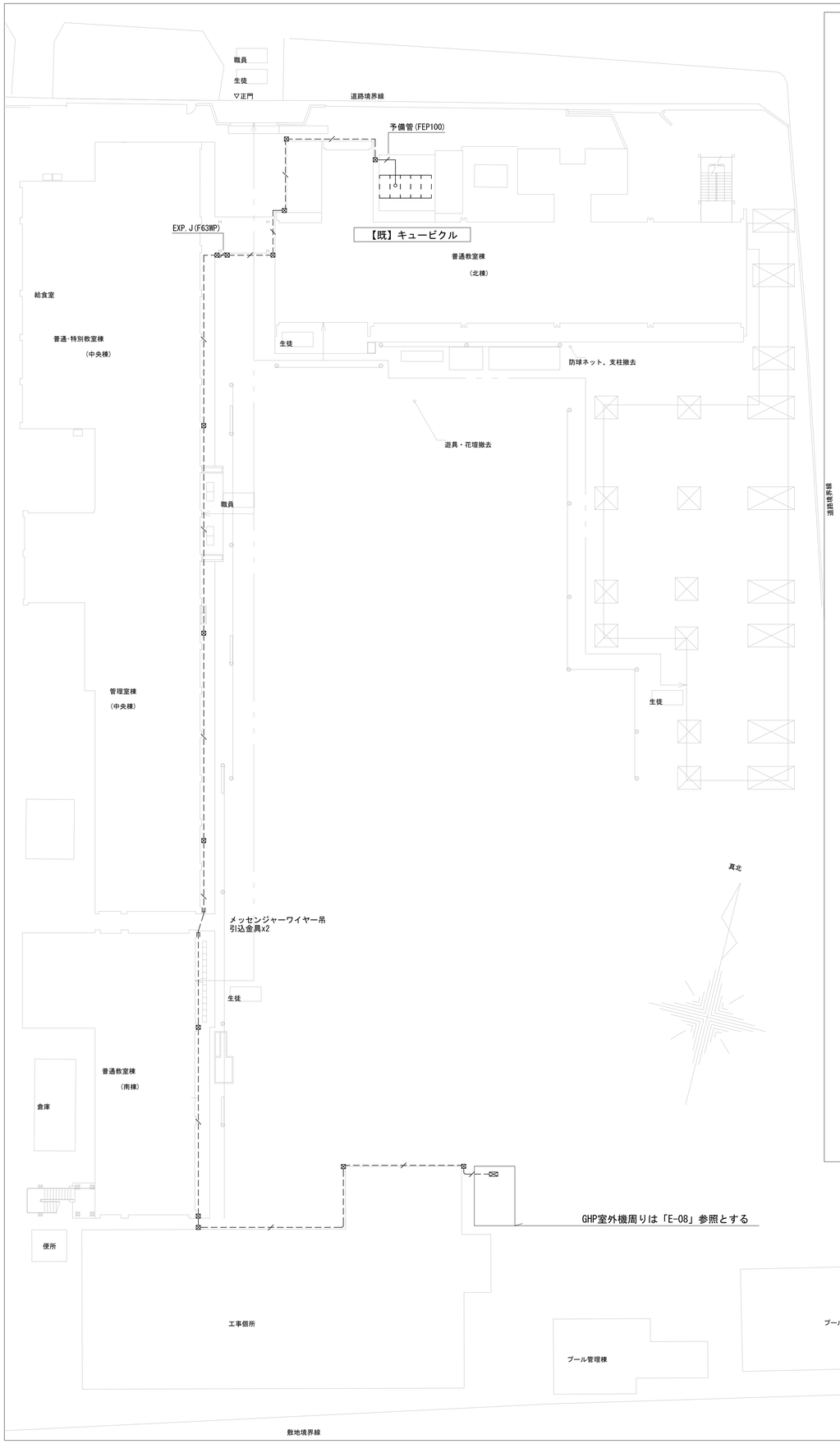
	名　称	測　点	取付高(mm)
共通	取引用計器	地上～上端	1,800～2,000
	引込開閉器	床上～上端	1,800～2,200
	警報盤	床上～中心	1,500
電力	分電盤	床上～中心	1,500
	タンブラスイッチ	〃	1,300
	〃 (多機能トイレ)	〃	1,100
	コンセント(一般)	〃	300
	〃 (和室)	〃	150
	〃 (台上)	台上～中心	150
	〃 (車椅子用)	床上～中心	900
	〃 (車庫)	〃	800～1,300
	ブラケット(一般)	〃	2,100
	〃 (踊場)	〃	2,500
	〃 (鏡上)	鏡端～中心	150
	避難口誘導灯	床上～下端	1,500以下
	廊下通路誘導灯	床上～上端	1,000以下
	接地用端子箱	床上～中心	500
	避雷　〃	床上～下端	800
	接地極埋設標	地上～中心	600
	給油ボックス	地上～給油口	1,000
動力	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500
	手元開閉器	〃	1,500
	操作スイッチ・押ボタン	〃	1,300
電話	室内端子盤(廊下・室内)	床上～下端	300
	中間端子盤(EPS・電気室)	床上～中心	1,500
	集合保安器箱	〃	(天井高)×0.9
	壁付アウトレットボックス		
	〃 (一般)	床上～中心	300
	〃 (和室)	〃	150
	壁付電話機	〃	1,300
時計・拡声	壁掛形親時計	床上～中心	1,500
	子時計	〃	(天井高)×0.9
	壁掛形スピーカー	〃	〃
	アッテネーター	〃	1,300
表示	表示盤	床上～中心	(天井高)×0.9
	ベル	〃	〃
	ブザー	〃	〃
	壁付発信器	〃	1,300
	押ボタン	〃	〃
	呼出ボタン(多機能トイレ)	〃	900(400)
	復帰ボタン(多機能トイレ)	〃	1,300
	廊下表示灯(多機能トイレ)	〃	2,000
インターホン	壁付インターホン	床上～中心	1,500
	〃 (多機能トイレ)	〃	1,100
	壁付位置ボックス		
	(壁付インターホンを除く)		
	〃 (一般)	床上～中心	300
	〃 (和室)	〃	150
テレビ共同受信	機器収容箱	床上～中心	1,800
	テレビアウトレット(一般)	〃	300
	テレビアウトレット(和室)	〃	150
火災報知	受信機	床上～操作部	800～1,500
	副受信機	〃	〃
	機器収容箱	床上～中心	〃
	発信器	〃	〃
	警報ベル	〃	(天井高)×0.9
	表示灯	〃	(天井高)×0.8

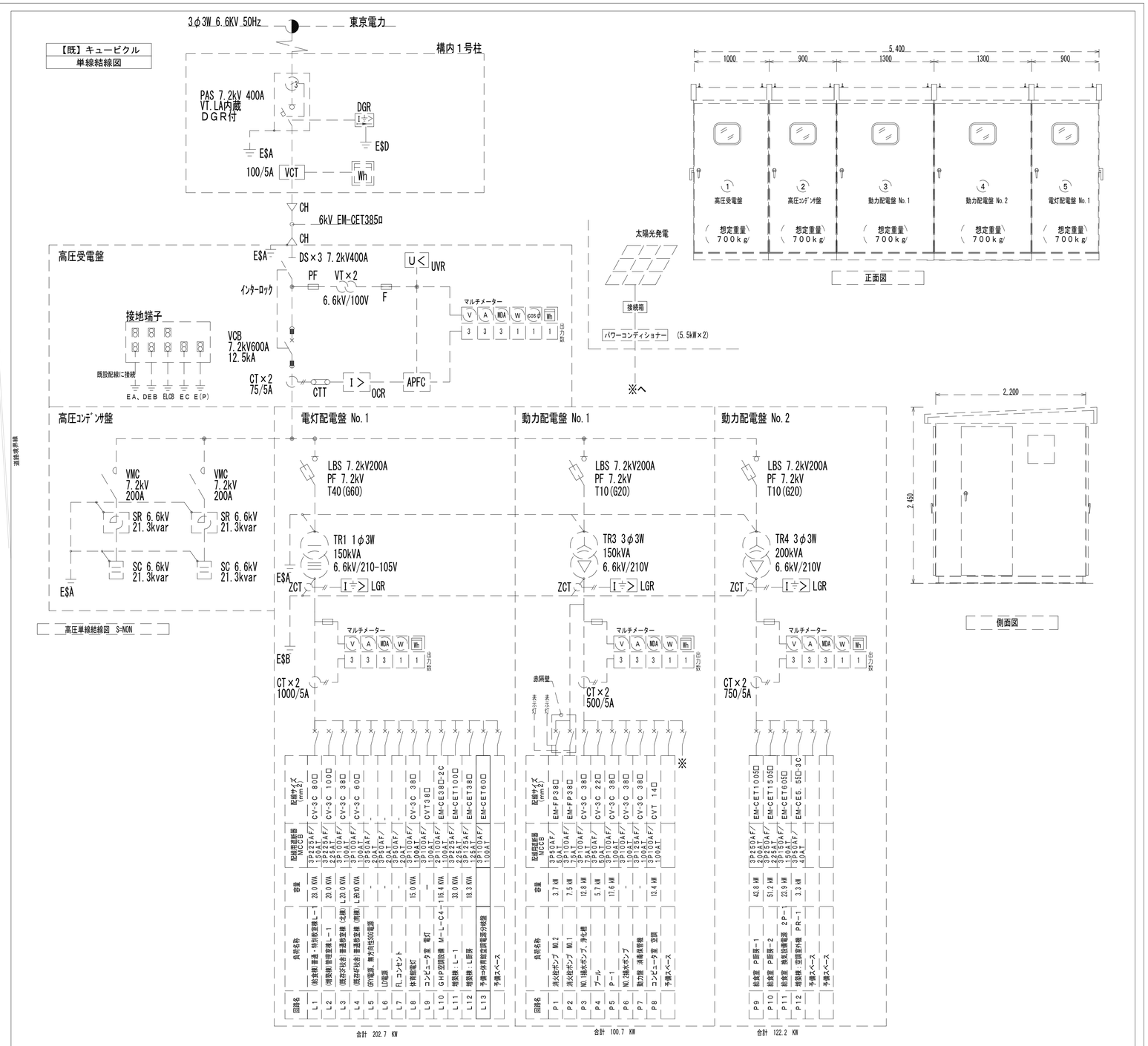
備考
1)(天井高)×0.9及び(天井高)×0.8は、天井高が2,500～3,000の場合適用する。
2)天井高3,000mm以上の場合及び上記取付高さにおいて、機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。

注意
1)呼出しボタン(身障者用)の取付高さ(400)は、床に転倒した時を考慮した高さを示す。

● 施工図等の取扱い
施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

工事名	松戸市立相模台小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電気設備特記仕様書		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮　尺	No-Scale	図面番号	E-02
設　計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１-２３０６-２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			





回路名	負荷名称	容量	配線用遮断器 NCCB	配線サイズ (mm²)
L1	体育館 普通・特別教室棟L-1	28.0 KVA	3P225AF/225AT	CV-3C 80□
L2	増築棟 管理室棟L-1	20.0 KVA	3P225AF/225AT	CV-3C 100□
L3	既存ﾌｧｽﾅﾘ 普通教室棟 (2階)	L20.0 KVA	3P100AF/100AT	CV-3C 38□
L4	既存ﾌｧｽﾅﾘ 普通教室棟 (南棟)	L26.0 KVA	3P100AF/100AT	CV-3C 60□
L5	防犯設備	-	2P50AF/20AT	-
L6	放送設備	-	2P50AF/20AT	-
L7	FL コンセント	-	2P50AF/20AT	-
L8	体育館EV	15.0 KVA	3P100AF/100AT	CVT38□
L9	コンビニ-ス室 電灯	-	2P100AF/100AT	EM-CE38□-2C
L10	GHP空調設備 M-L-C4-	116.4 KVA	3P225AF/225AT	EM-CET100□
L11	増築棟 L-1	33.0 KVA	3P225AF/125AT	EM-CET38□
L12	増築棟 L照明	18.3 KVA	3P100AF/100AT	EM-CET60□
L13	予備+体育館空調電源分岐盤			
	予備スペース			

合計 202.7 KW

回路名	負荷名称	容量	配線用遮断器 NCCB	配線サイズ (mm²)
P1	消火栓ポンプ NO.2	3.7 KW	3P50AF/50AT	EM-FP38□
P2	消火栓ポンプ NO.1	7.5 KW	3P100AF/75AT	EM-FP38□
P3	NO.1排水ポンプ、浄化槽	12.8 KW	3P150AF/75AT	CV-3C 38□
P4	プール	5.7 KW	3P50AF/50AT	CV-3C 22□
P5	P-1	17.6 KW	3P100AF/100AT	CV-3C 38□
P6	NO.2排水ポンプ	-	3P100AF/100AT	CV-3C 38□
P7	動力盤 湧水槽増設	-	3P125AF/100AT	CV-3C 38□
P8	コンビニ-ス室 空調	13.4 KW	3P100AF/100AT	CVT 14□
	予備スペース			

合計 100.7 KW

回路名	負荷名称	容量	配線用遮断器	配線サイズ (mm²)
P9	給食室 P照明-1	43.8 KW	3P250AF/250AT	EM-CET100S□
P10	給食室 P照明-2	51.2 KW	3P250AF/225AT	EM-CET150S□
P11	給食室 換気設備電源 2P-1	23.9 KW	3P150AF/150AT	EM-CET60S□
P12	増築棟 空調室内機 PR-1	3.3 KW	3P50AF/40AT	EM-CE5.5S□-3C
	予備スペース			
	予備スペース			

合計 122.2 KW

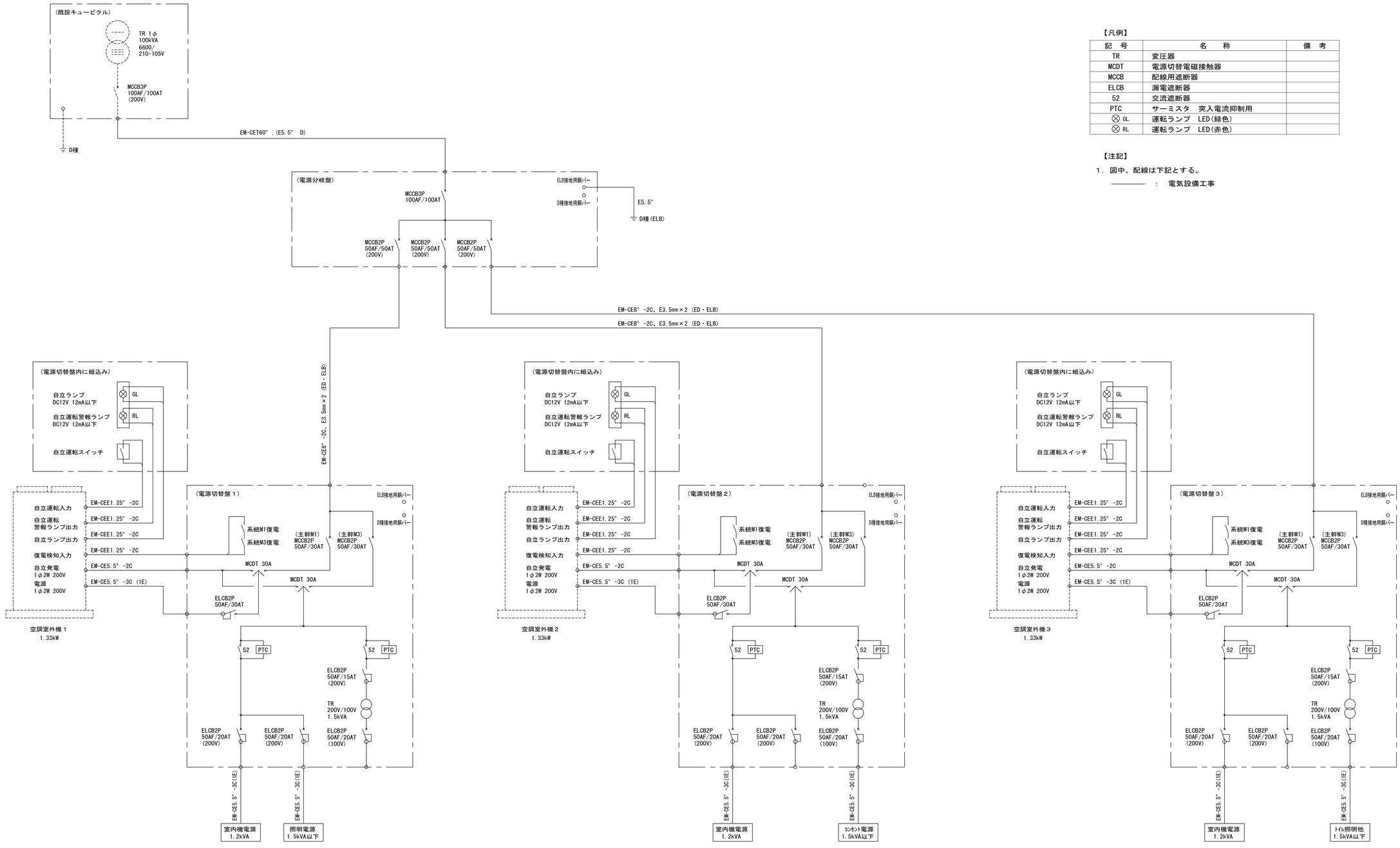
【凡例】

記号	名称	備考
⊠	体育館空調電源分岐盤	新設
⊠	プルボックス(400×400×400,SUS,防水型,ET付)	新設
⊡	ハンドホール	既設
◪	地中埋設標（コンクリート製）	
【既】	既設のまま使用	
【改】	既設を改修して使用	
⊐	配管突出し	
⇒ー ー⇐	メッセンジャーワイヤー吊（引込金具は補強を行う）	
ーーーー	露出配管配線	
ーー ーー	地中配管配線	
↗ ↗	立上げ、引下げ、素通し	

【注記】

1. 特記無き配管配線は下記とする。
   - ーーーーー　EM-CET38sq,EM-IE5.5sq　保護管(G54)(F63WP)、地中（FEP50）
   - ーー／ーー　EM-CET60sq,EM-IE5.5sq　保護管(G70)(F63WP)、地中（FEP65）
2. 図中【既】【改】　無き機器、配管配線は新設とする。
3. EXP部は金属製可とう電線管を使用すること。
4. 盤内・ボックス内には行先表示（線名札）を取付けること。
5. 地中埋設配管の深さは土冠りGL-600mm、幅500mm
   GL-300に埋設シートを敷設すること。
   ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙはφ100にて貫通処理、補修共

工事名	松戸市立相模台小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	構内配電線路図		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮尺	A1:1/250 A3:1/500	図面番号	E-03
設計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１−２３０６−２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



【凡例】

記　号	名　　称	備　考
TR	変圧器	
MCDT	電源切替電磁接触器	
MCCB	配線用遮断器	
ELCB	漏電遮断器	
52	交流遮断器	
PTC	サーミスタ　突入電流抑制用	
⊗ GL	運転ランプ　LED(緑色)	
⊗ RL	運転ランプ　LED(赤色)	

【注記】

１．図中、配線は下記とする。

――――　：　電気設備工事

工事名	松戸市立相模台小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	空調自立運転システム系統図		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮　尺	No-scale	図面番号	E-04
設　計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１-２３０６-２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

電灯分電盤

改修前

盤名称(形 状)幹線番号	主回路 B / 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W / 電源電圧 200/100	回路番号	MCB 2P 50/20	MCB 1P 50/20	ELB 2P 50/20	負荷容量(VA) 電灯	コンセント	その他	備考	負荷名称
体育館電灯分電盤 鋼板・埋込型 改修前 ⇒	撤去範囲 MCCB3P 100/100		◇A	2P 50/30			2000				プール電灯
			◇1	○			1800				競技場照明１
			◇2	○			1800				競技場照明２
			◇3	○			1800				競技場照明３
			◇4	○			1800				競技場照明４
			◇5	○			1800				競技場照明５
			◇6	○							ヨビ
			①			○	1020				玄関、倉庫電灯
			②		○		1080				ステージ照明
			④		○		600				教員、放送室電灯
			⑤		○		900				便所電灯
			⑥		○		900				ｽﾃｰｼﾞﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ２
			⑦		○		900				ｽﾃｰｼﾞﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ１
			⑧		○			750			ステージコンセント
			⑨		○		600				ｽﾃｰｼﾞﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ３
			⑩		○			600			競技場床コンセント
			⑪		○			1000			競技場床コンセント
			⑫		○			1000			ギャラリーコンセント３
			⑬		○			600			ギャラリーコンセント１
			⑭		○		80				誘導灯
			⑮		○						教員、放送室コンセント
			⑯		○						リモコントランス
			⑰		○						ヨビ
	合計21,030VA						17,080	3,950			
	◎ ED										

改修後

盤名称(形 状)幹線番号	主回路 B / 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W / 電源電圧 200/100	回路番号	MCB 2P 50/20	MCB 1P 50/20	ELB 2P 50/20	負荷容量(VA) 電灯	コンセント	その他	備考	負荷名称
	新設範囲		㋑	○			80				誘導灯
体育館電灯分電盤 鋼板・埋込型 改修後	MCCB3P 100/100		◇A	2P 50/30			2000				プール電灯
			◇1	○			784			▲1R, 2R	アリーナ(ステージ側)
			◇2	○			784			▲3R, 4R	アリーナ(中央)
			◇3	○			336			▲5R	アリーナ(奥側)
			◇4	○			431			▲6R, 7R	ｽﾃｰｼﾞ・ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ照明
			◇5	○							ヨビ
			◇6	○							ヨビ
			①	○							玄関、倉庫電灯
			②	○			600				教員、放送室電灯
			③	○							ヨビ
			④	○							ヨビ
			⑤	○			900				ヨビ
			⑥	○				750			ステージコンセント
			⑦	○			600				ヨビ
			⑧	○				600			競技場床コンセント
			⑨	○				1000			競技場床コンセント
			⑩	○				1000			ギャラリーコンセント３
			⑪	○				600			ギャラリーコンセント１
			⑫	○							リモコントランス
			⑬	○							教員、放送室コンセント
			⑭	○							ヨビ
			⑮	○							ヨビ
			⑯	○							ヨビ
	合計10,465VA						6,515	3,950			
	◎ ED										

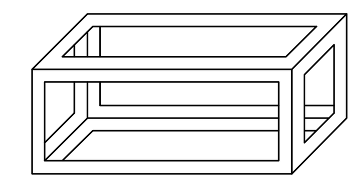
ﾘﾚｰ制御用T/U(4回路用)x2、ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰx7、ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽx1 実装　収容箱は別置露出箱使用

分岐ﾌﾞﾚｰｶはｺﾝﾊﾟｸﾄﾌﾞﾚｰｶを使用

※回路名称は、調査し適切な回路名称を記載する

AC/GC電灯分電盤・電源分岐盤

盤名称(形 状)幹線番号	主回路 B / 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W / 電源電圧 200/100	回路番号	MCB 2P 50/20	MCB 1P 50/20	ELB 2P 50/20	負荷容量(VA) 電灯	コンセント	その他	備考	負荷名称
AC/GC電灯分電盤 鋼板・露出型 新設	盤面に両切ｽｲｯﾁ 電源切替盤１より EM-CE5.5°-3C(1E)		◇7	○			336			▲8R, 9R, 10R	アリーナ電灯
			◇8	○							調光スイッチ電源
			◇9	○							リモコントランス(200V)
	伝送ﾕﾆｯﾄx1、ﾘﾚｰ制御用T/U(4回路用)x1、ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰx3、ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽx1　実装										
	電源切替盤３より EM-CE5.5°-3C(1E)		⑤	○			1020				便所電灯
	◎ ED　◎ ED(ELB)										
電源分岐盤 SUS・自立型 防雨仕様 新設 架台付	MCCB3P 100/100 1φ200V EM-CET60° E5.5°			2P 50/50					2,866		電源切替盤１
				2P 50/50					4,030		電源切替盤２
				2P 50/50					3,550		電源切替盤３
	合計10,446VA								10,446		
	◎ ED　◎ ED(ELB)										

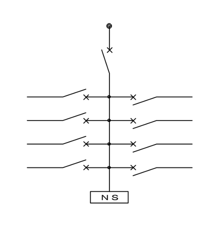


SUS製　H:400

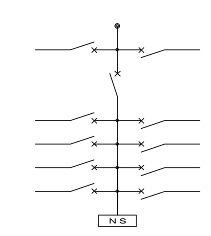
配管スペースの為、L型アンクルで架台を作製

主回路

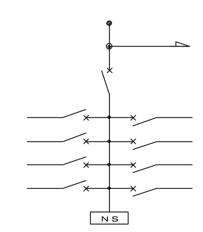
A



B



C



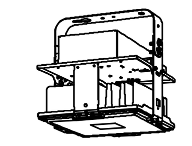
D

(注記)
1. 回路番号種別
   - ㋑ ・・・ 1Φ2W 100V(主幹1次側で分岐)
   - ◇1 ・・・ 1Φ2W 200V
   - ① ・・・ 1Φ2W 100V
   - A(□) ・・・ 1Φ3W 100V-200V
2. ▲ はリモコンリレーを示す。
3. 特記無きELCBの仕様は下記とする
   感度電流 30mA
   最大動作時間 0.1S

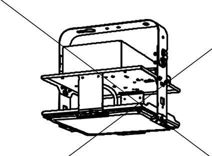
照明器具姿図

A400　高天井用照明器具　マルチハロゲン灯４００形器具相当　112W

LSR2W-200LZ
突入電流 100V9.9A, 200V19.5A以下



A300　高天井用照明器具　水銀灯３００形器具相当　60.3W



光束１１０００lm、消費電力６０．３W、電圧１００～２４２V
昼白色、５０００K、Ra７０、拡散タイプ、直付型
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５%）、電源内蔵型
本体：アルミ、パネル：ポリカーボネート（透明）、アーム：亜鉛鋼板
約５～１００%連続調光、落下防止ワイヤー付
器具本体（２kg）

参考型番　ＮＹＭ２０２００ＬＲ９

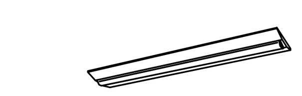
B322T　ベースライト直付型４０形 吊具用取付ｱﾀﾞﾌﾟﾀ付　43.1W

LSS1-4-65LZ
突入電流 100V3.9A, 200V7.7A以下

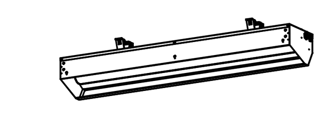
C321　ベースライト直付形４０形　Ｗ２３０　20.3W

C322　ベースライト直付形４０形　Ｗ２３０　31.9W

C321　LSS10-4-30LN
突入電流 100V3.0A, 200V5.9A以下
C322　LSS10-4-48LN
突入電流 100V2.9A, 200V5.7A以下



E690　ＬＥＤラインボーダーライト　43.1W

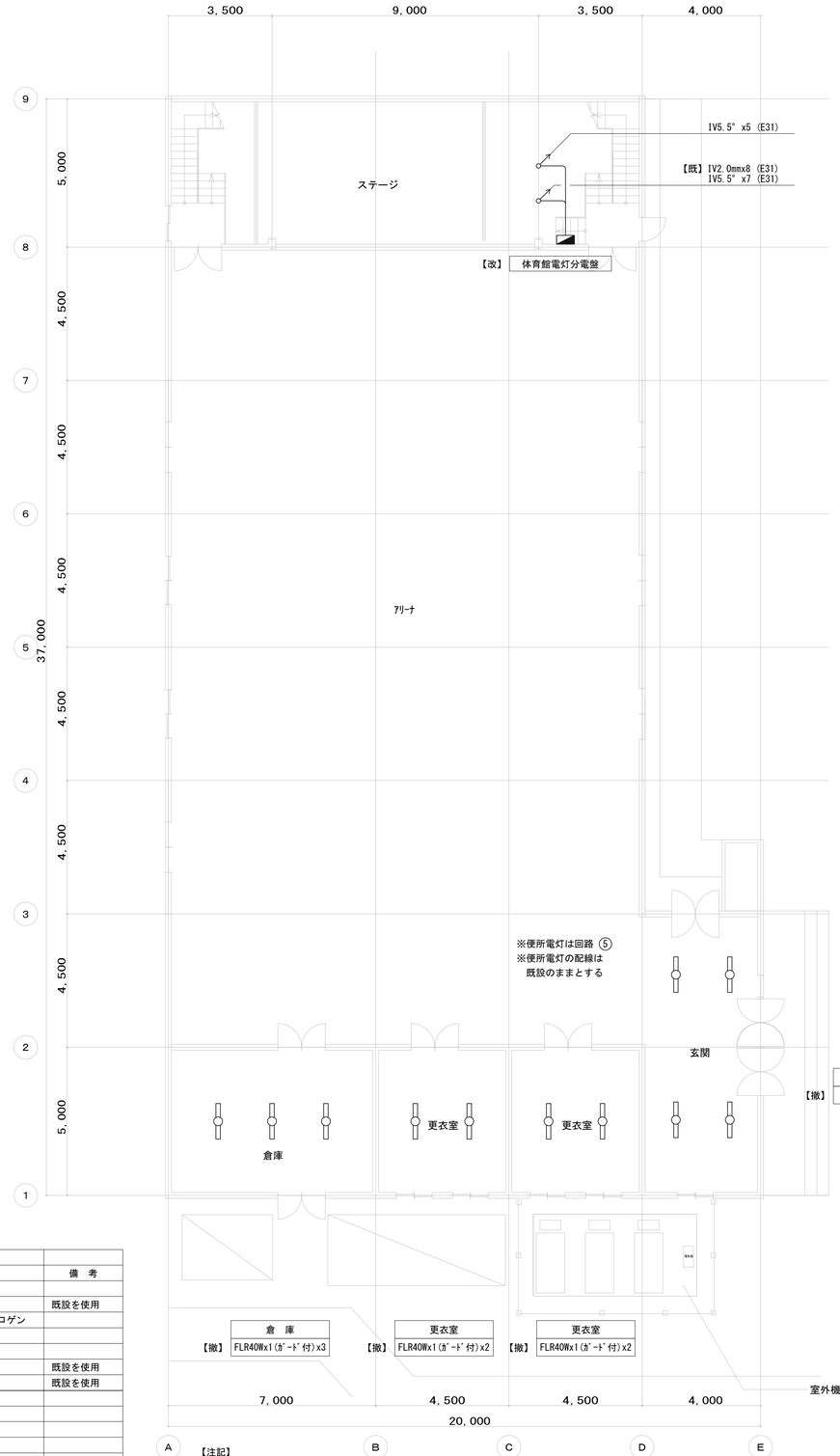


６９００lmタイプ
集光プリズムタイプ
調光範囲約５～１００%
調光方式：PWM（LR）
３０００K、Ra８３
消費電力４３．１W
入力電圧AC１００V～２４２V

参考型番　ＮＮＱ３４０００ＫＬＲ９

工事名	松戸市立相模台小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事
図面名	盤図(改修前・改修後)・照明器具姿図
作成年月日	令和７年２月１日 / 変更年月日
縮 尺	No-scale / 図面番号 E-05
設 計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１-２３０６-２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号
松戸市 街づくり部 建築保全課	

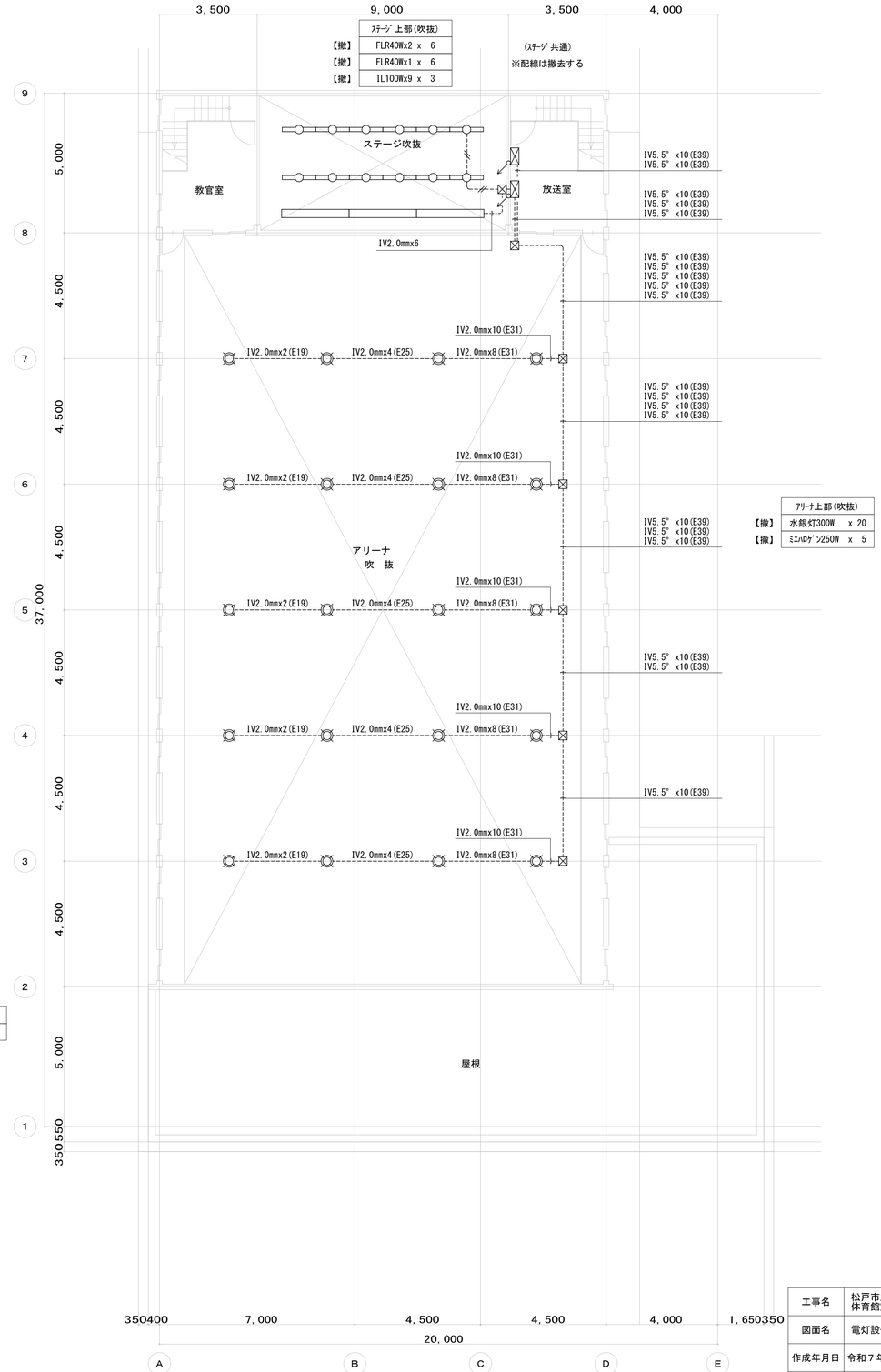
改修前



【注記】

1．安定器盤は中継盤として使用し安定器は撤去とする
2．撤去・新設に伴う高所作業は床養生（ｺﾝﾊﾟﾈ、養生ｼｰﾄ）をし、
ﾛｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰを使用する
3．手動昇降装置は撤去する。

１階平面図　1/100

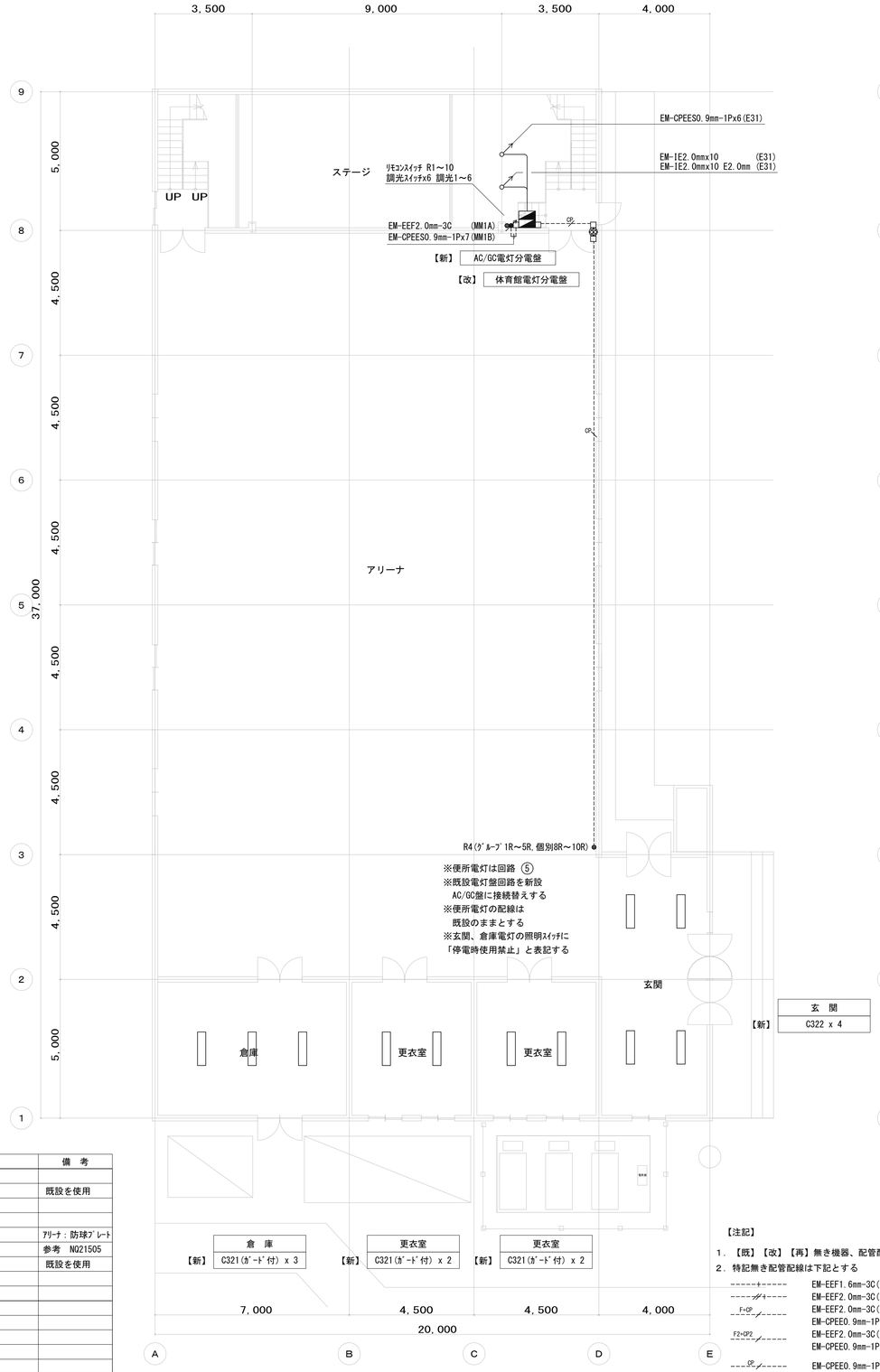


２階平面図　1/100

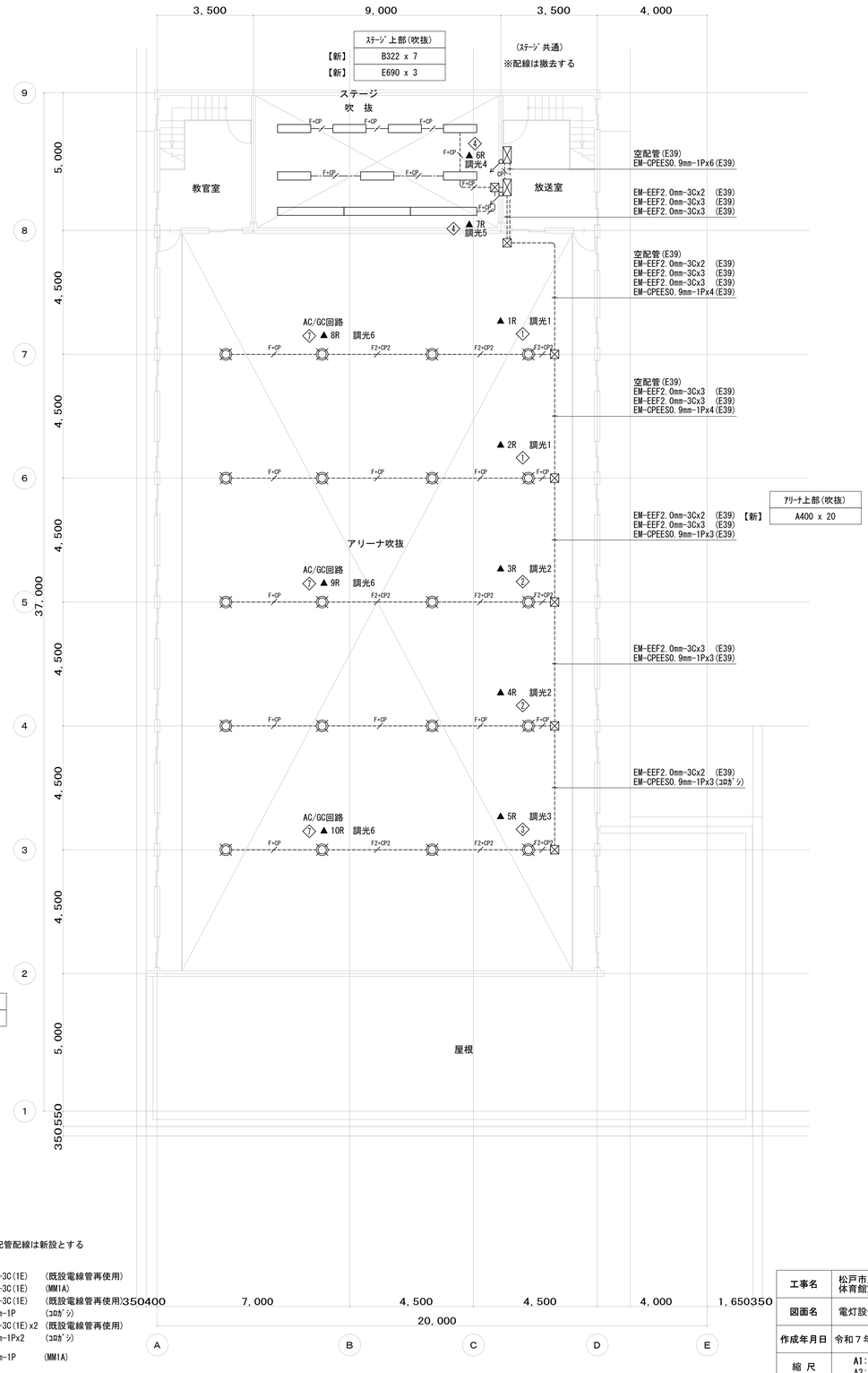
【凡例】		
記　号	名　　称	備　考
◢	電灯分電盤	
⊠	安定器盤	既設を使用
◎	水銀灯、マルチハロゲン灯、ミニハロゲン	
⊂○⊃	蛍光灯40形	
☒	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ	既設を使用
○	丸型露出ﾎﾞｯｸｽ	既設を使用
【既】	既設のまま使用	
【撤】	既設を撤去する	
【改】	既設を改修する	
————	天井いんぺい配管配線	
－ － － －	床埋込配管配線	
----------	露出配管配線	
—·—·—	天井ｺﾛｶﾞｼ配線	
	立上げ、引下げ、素通し	
—C—	保護管　突出し	

工事名	松戸市立相模台小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1・2階平面図(改修前)		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮　尺	A1:1/100 A3:1/200	図面番号	E-06
設　計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１-２３０６-２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修後



1階平面図 1/100



2階平面図 1/100

【凡例】

記 号	名 称	備 考
	電灯分電盤	
	安定器盤	既設を使用
	高天井用LED灯	
	LED灯	
	リモコンスイッチ n：個数を示す	アリーナ：防球プレート
	調光スイッチ	参考 NQ21505
	プルボックス	既設を使用
	一種金属線びシャンクションボックス	
【既】	既設のまま使用	
【新】	新設する	
【改】	既設を改修する	
	貫通処理 φ50	
	天井いんぺい配管配線	
	床埋込配管配線	
	露出配管配線	
	天井コロガシ配線	
	立上げ、引下げ、素通し	
	保護管 突出し	

【注記】

1．【既】【改】【再】無き機器、配管配線は新設とする
2．特記無き配管配線は下記とする

	EM-EEF1.6mm-3C(1E)	(既設電線管再使用)
	EM-EEF2.0mm-3C(1E)	(MM1A)
F+CP	EM-EEF2.0mm-3C(1E)	(既設電線管再使用)
	EM-CPEE0.9mm-1P	(コロガシ)
F2+CP2	EM-EEF2.0mm-3C(1E)x2	(既設電線管再使用)
	EM-CPEE0.9mm-1Px2	(コロガシ)
CP	EM-CPEE0.9mm-1P	(MM1A)

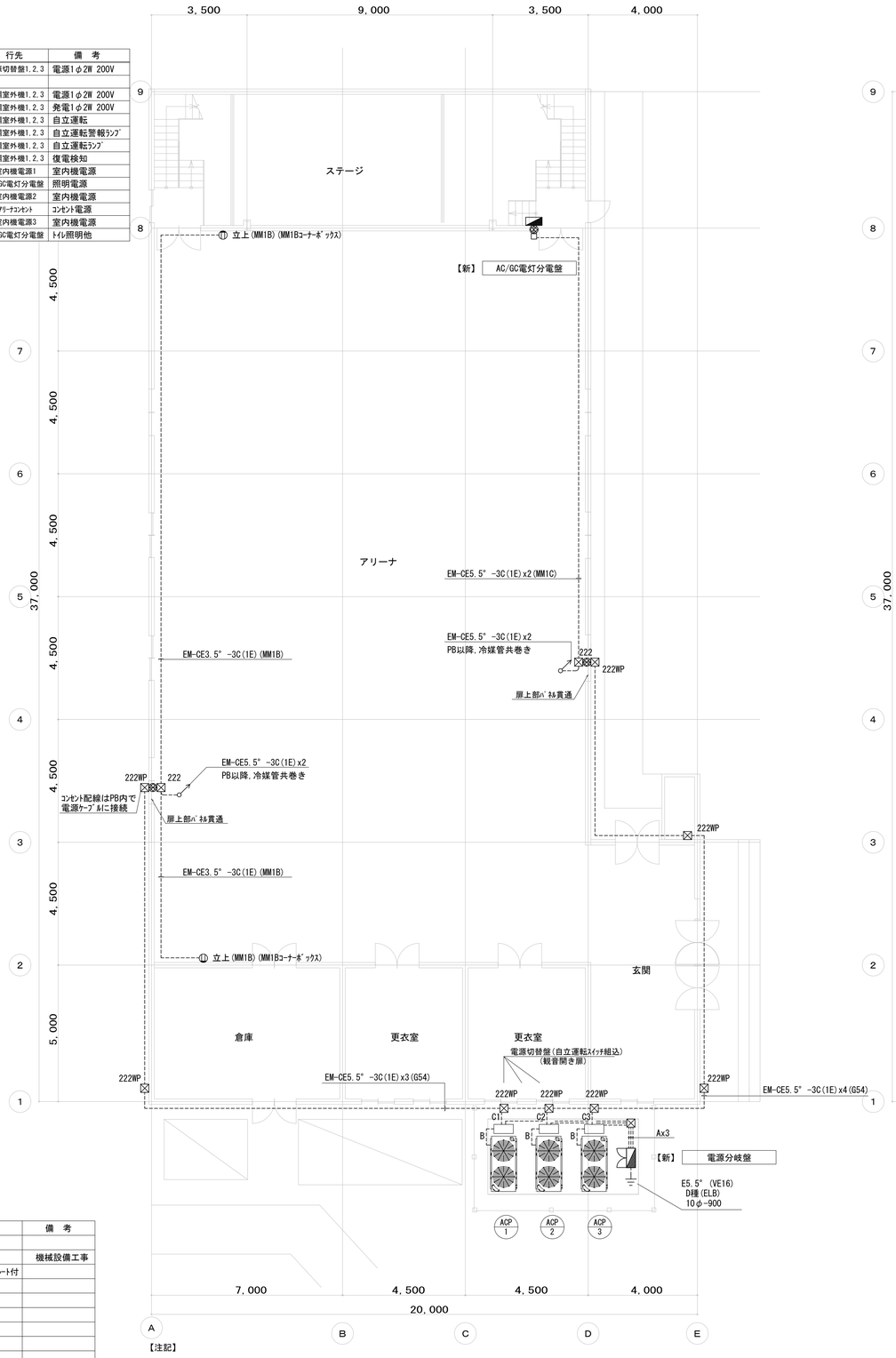
3．体育館分電盤とAC/GC電灯分電盤間にEM-CPEE0.9-1Pを配線する
4．リモコンスイッチへの配線は、AC/GC電灯分電盤から配線する
5．既設配管を使用できるものは使用する
6．安定器盤は中継盤として使用する
7．リモコンスイッチ上部壁面に照明の点灯区分を表記し、アクリルプレートにて、「停電時点灯可能」と表示すること。
（参考寸法：W80×H40×t2）

工事名	松戸市立相模台小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1・2階平面図(改修後)		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮 尺	A1:1/100 A3:1/200	図面番号	E-07
設 計	株式会社 山岡設計事務所 千葉県知事登録 第１-２３０６-２６８６号 山岡 治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

※GHP室外機部平面図,ケーブルリストは下記とする

ケーブルリスト表

記号	ケーブルサイズ	配管	出先	行先	備　考
A	EM-CE8sq-2C、E3.5mm×2	(G28)	電源分岐盤	電源切替盤1.2.3	電源1φ2W 200V
		(F30WP)			
B	EM-CE5.5sq-3C(1E)	(G36)	電源切替盤1.2.3	空調室外機1.2.3	電源1φ2W 200V
	EM-CE5.5sq-2C	(F38WP)	電源切替盤1.2.3	空調室外機1.2.3	発電1φ2W 200V
	EM-CEE1.25sq-2C		電源切替盤1.2.3	空調室外機1.2.3	自立運転
	EM-CEE1.25sq-2C	(G36)	電源切替盤1.2.3	空調室外機1.2.3	自立運転警報ﾗﾝﾌﾟ
	EM-CEE1.25sq-2C	(F38WP)	電源切替盤1.2.3	空調室外機1.2.3	自立運転ﾗﾝﾌﾟ
	EM-CEE1.25sq-2C		電源切替盤1.2.3	空調室外機1.2.3	復電検知
C1	EM-CE5.5sq-3C(1E)	(G36)	電源切替盤1	室内機電源1	室内機電源
	EM-CE5.5sq-3C(1E)	(F38WP)	電源切替盤1	AC/GC電灯分電盤	照明電源
C2	EM-CE5.5sq-3C(1E)	(G36)	電源切替盤2	室内機電源2	室内機電源
	EM-CE5.5sq-3C(1E)	(F38WP)	電源切替盤2	ｱﾘｰﾅｺﾝｾﾝﾄ	ｺﾝｾﾝﾄ電源
C3	EM-CE5.5sq-3C(1E)	(G36)	電源切替盤3	室内機電源3	室内機電源
	EM-CE5.5sq-3C(1E)	(F38WP)	電源切替盤3	AC/GC電灯分電盤	ﾄｲﾚ照明他



【注記】

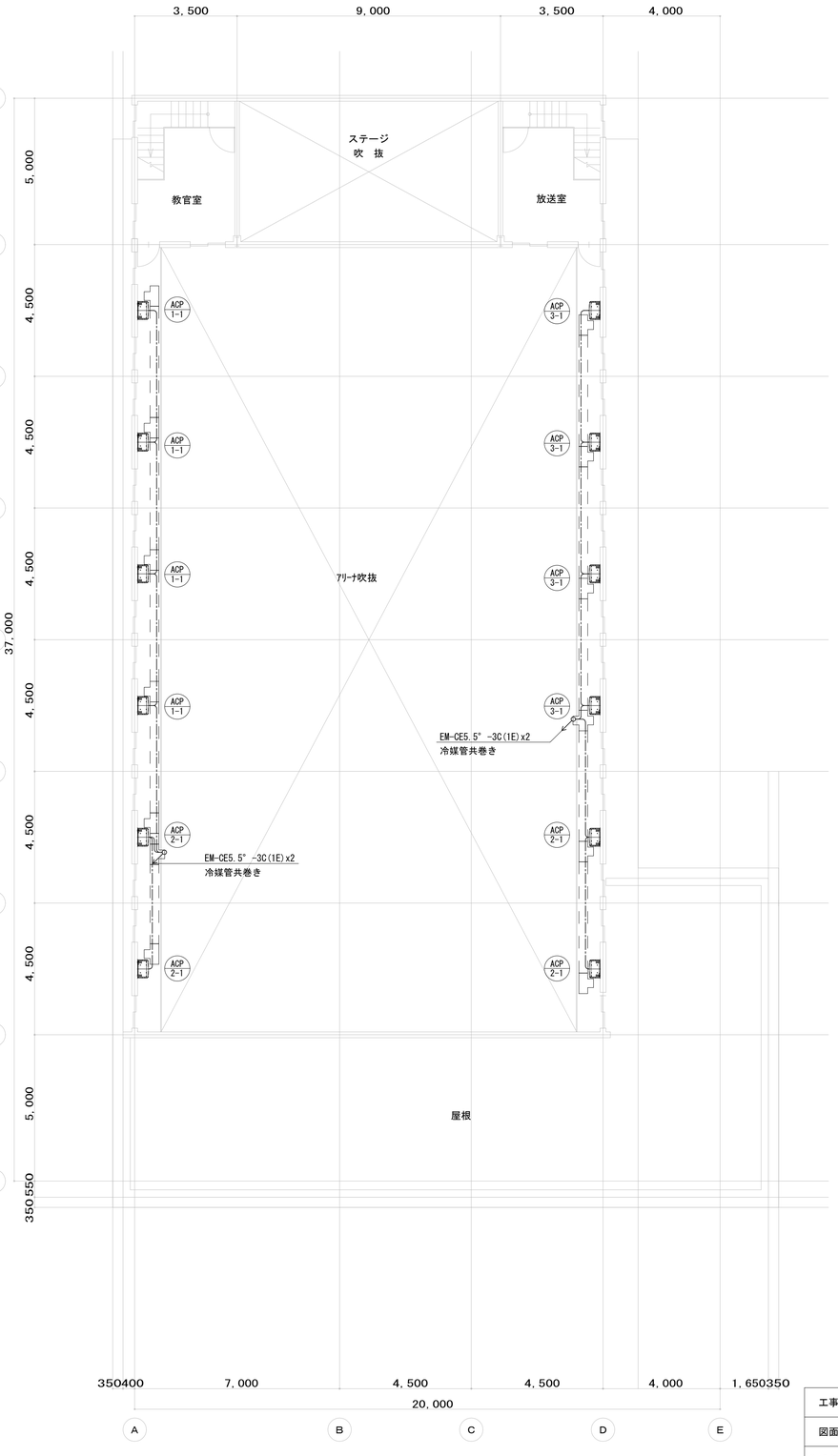
1．特記無き配管配線は下記とする。

—·—·—·— EM-CE5.5°-3C(1E) (機械設備冷媒管共巻)

2．ｱﾘｰﾅ内に設置するｺﾝｾﾝﾄ脇に下記のｱｸﾘﾙﾊﾟﾈﾙを取付ける。

災害時使用可能ｺﾝｾﾝﾄ
(750W迄)

1階平面図　1/100



2階平面図　1/100

【凡例】

記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	電源切替盤	機械設備工事
ⓘ	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax2 接地極 防球ｶﾞｰﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ付	
☒	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ300x300x200 SUS製 防水型	
☒ 222WP	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ200x200x200 SUS製 防水型	
☒ 222	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ200x200x200 鋼製	
□	一種金属線ぴｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	
⏚	接地極	
⊗	貫通処理　φ50	
----------	露出配管配線	
—·—·—·—	ｹｰﾌﾞﾙ配線	
—··—··—	地中配管配線ん	
————	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
—C—〉—	保護管　突出し	

工事名	松戸市立相模台小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	空調関係電気設備1・2階平面図		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮　尺	A1:1/100 A3:1/200	図面番号	E-08
設　計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１-２３０６-２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

松戸市立高木小学校
体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

図面番号	図　面　名　称	縮　　尺	備　　考
E-01	案内図・配置図・工事概要	1/400 1/2500	
E-02	電気設備工事特記仕様書	No-scale	
E-03	幹線設備外構図・受変電設備単線結線図	1/200	
E-04	空調自立運転システム系統図	No-scale	
E-05	盤図（改修前・改修後）・照明器具姿図	No-scale	
E-06	電灯設備1・2階平面図（改修前）	1/100	
E-07	昇降装置2階平面図（改修前）	1/100	
E-08	電灯設備1・2階平面図（改修後）	1/100	
E-09	空調関係電気設備1・2階平面図	1/100	

工事名	松戸市立高木小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	図面リスト		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-00
設 計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

【工事概要】

松戸市立高木小学校体育館空調設備設置工事に伴う電気設備工事を行う。

1．電灯設備

体育館アリーナ、ステージ、便所エリアの照明をLED照明に更新する。

自立運転に対応する為、既設電灯盤を改修する。

機械設備工事のGHP室外機、電源切替盤に電源を供給する。

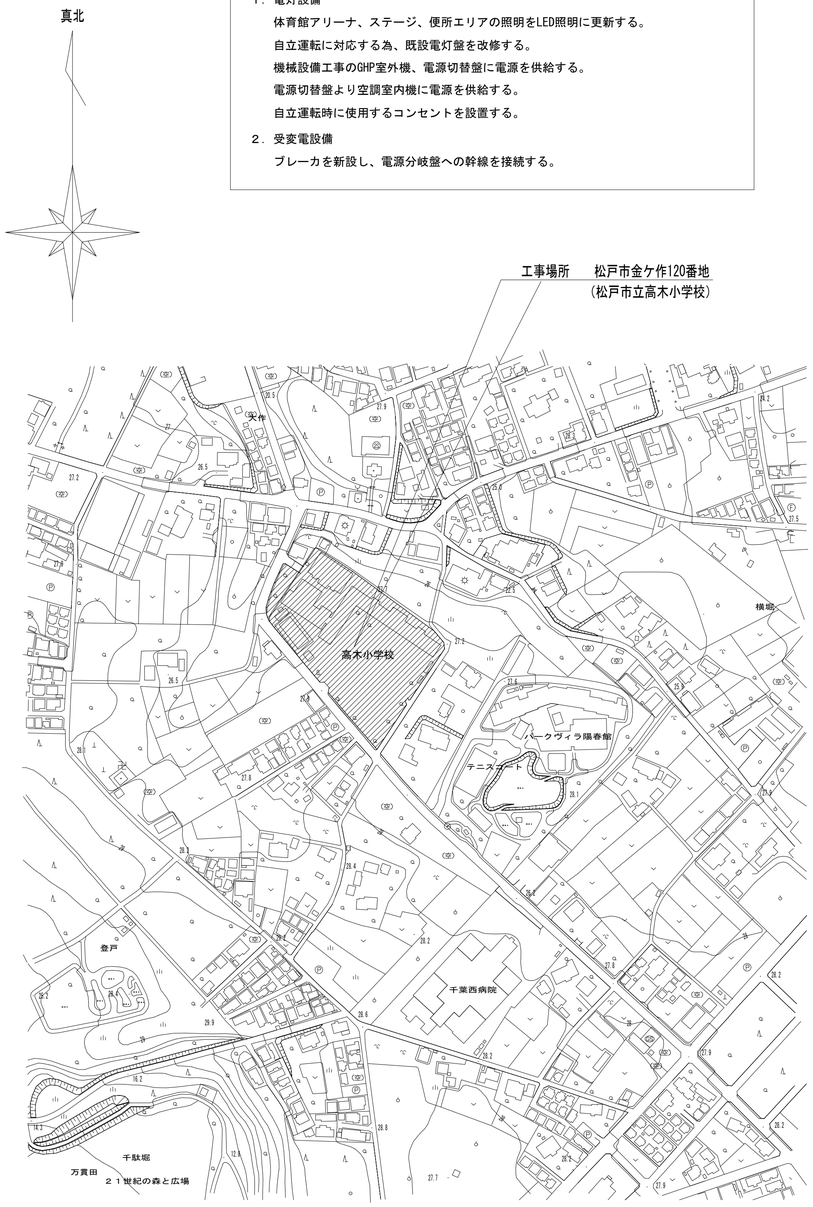
電源切替盤より空調室内機に電源を供給する。

自立運転時に使用するコンセントを設置する。

2．受変電設備

ブレーカを新設し、電源分岐盤への幹線を接続する。

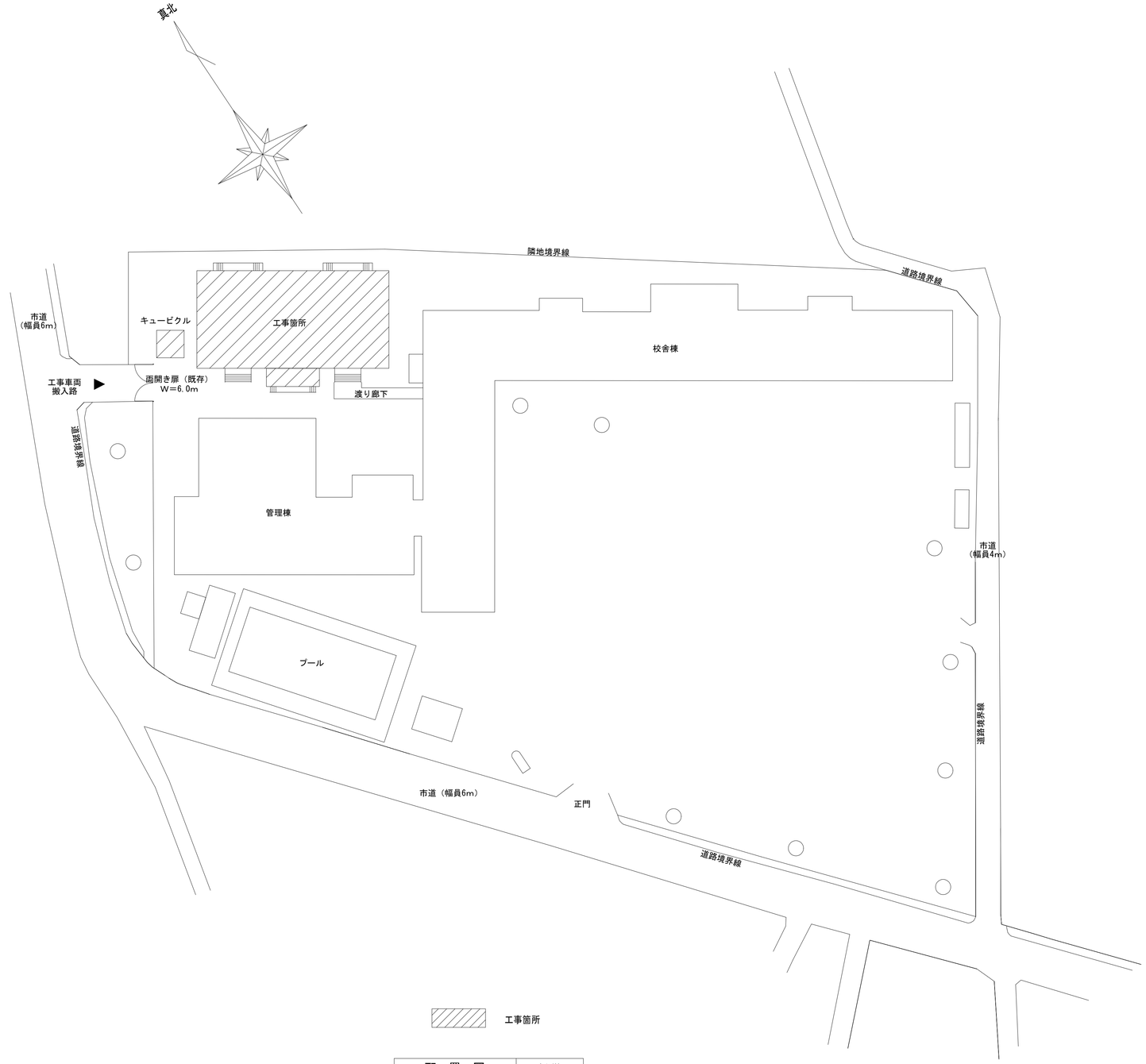
真北



工事場所

案　内　図　S=1：2500

真北



工事箇所

配　置　図　S=1:400

工事名	松戸市立高木小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	案内図・配置図・工事概要		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:400 1:2500	図面番号	E-01
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

工事名称　松戸市立高木小学校体育館空調設備設置電気設備工事

仕　様　書

第１　工事概要

1.工事場所　　松戸市金ケ作１２０番地
2.敷地面積　　12,574　㎡
3.主要用途　　小学校

4.建物概要

建　物　名　称	構　造	階　数	建築面積(㎡)	延べ面積(㎡)	消防法令別表第一
松戸市立高木小学校	鉄筋コンクリート造	地上3階	2,418.69	5,160	(七項)

5.工事項目(● 印の付いたものを適用し、○ 印の付いたものは適用しない。)

建物別及び屋外 / 工事種目	体育館				屋外
● 電灯設備	●　一式	○　一式	○　一式	○　一式	○
○ 動力設備	○　一式	○　一式	○　一式	○　一式	○
○ 雷保護設備	○　一式	○　一式	○　一式	○　一式	○
● 受変電設備	●　一式	○　一式	○　一式	○　一式	○
○ 電力貯蔵設備	○　一式	○　一式	○　一式	○　一式	○
○ 発電設備	○　一式	○　一式	○　一式	○　一式	○
○ 構内情報通信網設備	○　一式	○　一式	○　一式	○　一式	○
○ 交換設備	○　一式	○　一式	○　一式	○　一式	○
○ 情報表示設備	○　一式	○　一式	○　一式	○　一式	○
○ 映像・音響設備	○　一式	○　一式	○　一式	○　一式	○
○ 拡声設備	○　一式	○　一式	○　一式	○　一式	○
○ 誘導支援設備	○　一式	○　一式	○　一式	○　一式	○
○ テレビ共同受信設備	○　一式	○　一式	○　一式	○　一式	○
○ 監視カメラ設備	○　一式	○　一式	○　一式	○　一式	○
○ 防犯・入退室管理設備	○　一式	○　一式	○　一式	○　一式	○
○ 火災報知設備	○　一式	○　一式	○　一式	○　一式	○
○ 防災無線設備	○　一式	○　一式	○　一式	○　一式	○
○ 構内配電線路	○　一式	○　一式	○　一式	○　一式	○　一式
○ 構内通信線路	○　一式	○　一式	○　一式	○　一式	○　一式

6.部分引渡し　○　無　　○　有 (工期令和　　年　　月　　日)
　指定部分 ：

第２　工事仕様

1.共通仕様 (松戸市)

・工事発注に関する現場説明書(質疑に対する回答書を含む)、本特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和7年版)」、「電気設備工事監理指針 (令和4年版)、「公共建築改修工事標準仕様書(電気工事編)(令和7年版)」、及び工事に関係ある法令規則 (電気事業法、東京電力内外線規程、構内交換機設備規程、電気法規等の技術基準、消防法、火災予防条例、建築基準法等) (最新版) に準じて施工を行うものとする。
・市監督職員の検査・立会いは、松戸市建築工事検査・立会い項目一覧表(電気設備工事編)による。
・図面及び仕様書に明記無くも、技術上当然行わなければならない工事は、請負金額の範囲内でこれを行うものとする。
・施工、製作は、工程表及び製作図を事前に提出し市監督職員の承諾を得たのち、これを施工するものとする。
・市監督職員の承諾の有無にかかわらず、施工物件及び使用機材等に対して請負者は、本工事請負契約に準じてその責任を負うものとする。
・本工事に必要な手続き費用等については請負者が遅滞なく行うものとする。なお各種試験費、手続き費用等については請負者が負担するものとする。
・現場納まり、取り合い等の関係で配管、配線の位置、方法器具の位置変更等については、施工図により市監督職員と打ち合わせの上請負金額内において、これを行うものとする。
・設計図に記するもの以外で建築工事、機械設備工事等の関連工事等については、市監督職員の指示に従って、双方請負業者において協議連絡を密にし、工事の円滑なる進捗を期するものとする。
・電子納品については営繕工事電子納品要領 (最新版) を参照のこと。また貸与するデータを本工事における施工図又は完成図の作成以外に使用してはならない。
・JIS マーク表示のある機材を使用する場合、品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略する。

2.特記仕様

特記項目及び特記事項は、● 印の付いたものを適用する。(○ 印の付いたものは適用しない。)

章	項　目	特　記　事　項

● 一般事項

● 電気工作物の種類
● 事業用電気工作物(自家用電気工作物)　○ 一般用電気工作物

● 電気保安技術者
事業用電気工作物に係る工事の場合は、建物の設置者が定めた電気主任技術者の業務を補佐する監督職員の指示にしたがい、当該現場における電気工作物の保安業務を行うものとする。

● 施工従事者
電気工作物においては法令で定める電気工事士とする。契約電力 500kW以上の電気工作物においても、第1種電気工事士により施工を行うものとする。

● 化学物質を放散させる建築材料等
1.本工事の建物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の1)から4)を満たすものとする。
1)合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。
2)接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。
3)接着剤は、可塑剤(フタル酸ジ－n－ブチル及びフタル酸ジ－2－エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。
4) 1)の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。
2.設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分においては、「規制対象外」とは、次の1)又は2)に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の3)又は4)に該当する材料を指す。
1)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料
2)建築基準法施工令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
3)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料
4)建築基準法施工令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料

● 材料、機材の品質等
1.本工事に使用する機材は、設計図書に定める品質及び性能を有するもの又は同等以上のものとする。ただし、同等以上のものとする場合は、予め監督職員の承諾を受ける。
2.下記の表に機材名が記載された製造業者等は、次の 1)から 6)までの全ての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、製造業者名等が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。
1)品質及び性能に関する試験データが整備されていること。
2)生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。
3)安定的な供給が可能であること。
4)法令等で定めがある場合は、その許可、認可、認定又は免許を取得していること。
5)製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。
6)販売、保守等の営業体制が整えられていること。

(表)

	機　材　名	製造業者等名
○	蛍光灯器具(防爆照明器具及び防災用照明器具を除く。)	
●	LED照明(一般屋内用に限る。)	
○	照明制御装置	
○	可変速運転用インバータ装置	
●	分電盤	
○	制御盤	
○	キュービクル式配電盤	
○	高圧スイッチギア(CW形)	
○	高圧スイッチギア(PW形)	
○	高圧交流遮断器	
○	高圧進相コンデンサ	
○	高圧限流ヒューズ	
○	高圧負荷開閉器	
○	高圧変圧器(特定機器)	
○	交流無停電電源装置	
○	太陽光発電装置(パワーコンディショナ及び系統連系保護装置)	
○	監視カメラ装置	
○	中央監視制御(監視制御装置)	

(表記以外に品質等の確認が必要な機材がある場合は記載する。)

章	項　目	特　記　事　項

● 一般事項

●ワンデーレスポンス
本工事は、ワンデーレスポンス対象工事である。

○ 適用区分
建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には、次の条件を用いる。
○ 風圧力
風速 (Vo=　　m/s)
地表面速度区分 (○Ⅰ ○Ⅱ ○Ⅲ ○Ⅳ)
○ 積雪荷重
建設省告示第1455号における区域　別表 (　　　)

● 工事用水
構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる(○ 有償　○ 無償)
(小メーターを付ける)

● 工事用電力
構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる(○ 有償　○ 無償)

● 監督職員事務所
○ 設ける　● 設けない

● 工事用仮設物
構内につくることが　● できる　○ できない

● 官公署等への手続
工事に必要な官公署への手続きは受注者が代行し、速やかに行う。

● 足場・その他
● 別契約の関係業者が定置したものは、無償で使用できる。
○ 本工事で設置する。
「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。
○ 内部足場等(○　A種 ○　B種)
○ 外部足場等(○　種 ○　種)
○ 機械設備工事　○ 建築工事　で設置する。

● 工事写真
国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「営繕工事写真撮影要領(最新版)」及び社団法人公共建築協会編集-工事写真の撮り方 (建築設備編) (最新版) による。

● 完成図等及び提出部数
松戸市建築工事提出書類一覧表による

● 引渡しを要するもの
○　なし　●　あり(　盤鍵　　　　)
特別管理産業廃棄物 ● なし　○ あり(PCB使用機器:　　　　)
PCB使用機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引き渡す。

● 環境への配慮
1.松戸市で定める「松戸市グリーン購入等に係る基本方針」に基づき環境に配慮した物品を優先的に使用する。
2.「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」の特定調達品目の判断基準は「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」(平成28年2月)による。ただし、東日本大震災の影響により、特定調達物品の使用が困難な場合には、監督職員と協議するものとする。
3.環境物品等の調達の推進に関する基本方針における公共工事の配慮事項(「資材(材料及び機材を含む)の梱包及び容器は、可能な限り簡易であって、再生利用の容易さ及び廃棄時の負担軽減に配慮されていること。」)に留意すること。

● 環境対策
受注者は、環境保全対策関係法令に従い、工事現場地域の保全と円滑な工事施工を図ること。
建設機械は、排出ガス対策型、低騒音型の建設機械を使用すること。

○ 室内空気中化学物質の測定
○ 施工完了時に室内空気中の揮発性有機化学物質の濃度を測定し、報告すること。
○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、エチルベンゼン スチレン
○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン
測定はパッシブ型採集機器により行う。測定対象室及び測定箇所数は図示による。
測定値が厚生労働省指針値を超えた場合は、換気後再測定し報告書を提出すること。

● 保険
本工事については、工事目的物及び工事材料を次に示す内容で火災保険、組立保険その他の保険に附すること。
1)被保険者　　発注者、受注者及びその全下請負人
2)保険金額　　請負代金全額
3)保険期間　　工事着手のときから工事引渡しまでの期間
なお、保険契約を締結したときは、その証券又はこれに代わるものを直ちに監督職員に提示すること。

●工事実績情報の登録
本工事の最終請負代金(消費税込)が500万円以上となる場合には、工事実績情報システム(CORINS)に基づき、工事実績データを作成する。
また、作成した内容について監督職員の確認を受けた後、以下に示す期間内に(一財)日本建設情報総合センターに所定の手続により登録するとともに、登録内容確認書の写しを提出する。
1)工事受注時　　　契約締結後10日以内
2)登録内容の変更時　　契約事項の確定日から10日以内
3)工事完成時　　　工事完成後10日以内

●工事現場管理
受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。
1)不法・違反無線局(不法パーソナル無線)を設置したトラック、ダンプカー等を工事現場に立ち入らせないこと。

● 過積載による違法運行の防止
受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。
1)積載重量制限を超過して土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。
2)さし枠装着車、不表示車等に土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。
3)過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受けるなど、過積載を助長することのないようにすること。
4)取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
5)建設発生土の処理及び骨材等の購入にあたって、下請事業者及び骨材等納入者の利益を不当に害することのないようにすること。
6)以上のことにつき、下請業者にも十分指導すること。

● 創意工夫等の実施
受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了時までに所定の書式により提出することができる。

● 安全対策
受注者相互の緊密な連絡調整を図り、協力して工事を安全円滑に実施することを目的とする「工事関係者連絡会議」を設置すること。
発注者が行う審査、検討、安全点検等に協力すること。

● 他工事との取合い
別表1 工事区分表による。

○ 中間検査
○中間検査を実施する。
(回数　1回、　実施時期　監督員との協議により決定　　　　)
中間検査の範囲
(　　　　　　　　　　　　　)

○ 条件明示項目
○ 施工可能期間
　月　日～　月　日 (期間中も行事等により、短期の施工不能日あり)
○ 改修工事の部分使用
　月　日までに下記部分について、部分使用するので協力すること。
部分使用箇所 (　　　　　　　　)
○ 施工条件の明示

●デジタル工事写真の小黒板情報電子化
デジタル工事写真の小黒板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黒板の記載情報の電子的記入および、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。
本工事でデジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督職員の承諾を得たうえでデジタル工事写真の小黒板情報電子化対象工事(以降、「対象工事」と称する)とすることができる。対象工事では、以下の1)から4)の全てを実施することとする。

1)対象機器の導入
受注者は、デジタル工事写真の小黒板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等(以降「使用機器」と称する)については、営繕工事写真撮影要領2.(3)に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認(改ざん検知機能)を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認(改ざん検知機能)は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」
URL「https://www.cryptrec.go.jp/list.html」に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に本工事での使用機器について提示するものとする。
なお、使用機器の事例として、
URL「http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html」記載の「デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参照されたい。ただし、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。

2)デジタル工事写真における小黒板情報の電子的記入
受注者は、1)の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と小黒板情報を電子画像として同時に記録してもよい。小黒板情報の電子的記入を行う項目は、営繕工事撮影要領2.(3)撮影方法」による。
ただし、対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものではない。

章	項　目	特　記　事　項

●デジタル工事写真の小黒板情報電子化(つづき)
3)小黒板情報の電子的記入の取扱い
本工事の工事写真の取扱いは、営繕工事写真撮影要領に準ずるが、2)に示す小黒板情報の電子的記入については、同要領4.で規定されている写真編集には該当しない。

4)小黒板情報の電子的記入を行った写真の納品
受注者は、2)に示す小黒板情報の電子的記入を行った写真(以下、「小黒板情報電子化写真」と称する。)を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。
なお納品時に、受注者は
URL(http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、小黒板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ「工事打合せ簿」等により提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することがある。

● その他
本工事に含まれる建築工事、電気・機械設備工事は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様書(令和7年版)に準拠して行う。
情報システム課が設置した機器(アクセスポイント、サーバラック等)がある場合は、取扱いを監督職員と協議すること。

● 共通事項

○ 金属製露出管路(亜鉛メッキ面)の塗装
○汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。
○配線室以外の管路は、汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。

● 厚鋼電線管及び同附属品
電線管外面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。
電線管内面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。
電線管付属品は、　● 上記と同等の防食性能を有する防水形　○ 標準品　とする。

○ フロアープレート フロアーカバー
特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 砲金製　○ アルミ合金製　○ ステンレス製
　〃　　　　　　　　　　　　　○ 水平高低調整式(空転防止リング付)
OA用インナーコンセント　　　○ 樹脂製　○ アルミ合金製

●フラッシュプレート
特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 樹脂製　● アルミ合金製　○ ステンレス製

○ 呼び線
長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のビニール被覆鉄線を挿入する。

○ 保温・結露防止
建築工事にてFP板(スタイロホーム等)打ち込みの箇所に取付ける位置ボックス等は、保温、結露防止処理を行う。

● 合成樹脂製可とう電線管
合成樹脂製可とう電線管(PF)は、一重管とする。

● 屋外プルボックス
○ 溶融亜鉛メッキ製　● ステンレス製　　防水形とする。

● はつり
既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッタによる。

● アンカー
既存躯体に穿孔する場合は、金属の探知により電源の供給が停止できる付属装置等を使用する。

● 再使用機器
取り外し再使用機器は、清掃および絶縁抵抗測定のうえ取り付けを行う。ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督職員に報告する。

○ 耐震措置
設備機器の固定は、次に示す事項を除き「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」(独立行政法人建築研究所監修)による。
1)設計用水平地震力
機器の重量(kgf)に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用標準水平震度は、次による。

設計用水平震度○

設置場所	機器種別	●特定の施設 重要機器	●特定の施設 一般機器	○一般の施設 重要機器	○一般の施設 一般機器
上層階(注1) 屋上及び塔屋	機器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水槽類(※1)	2.0	1.5	1.5	1.0
中間階	機器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水槽類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6
地下階・1階	機器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水槽類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6

【備考】 (※1):水槽類には、オイルタンク等を含む。

(注1)重要機器は次による。
○ 配電盤　○ 発電装置(防災用)　○ 交流無停電電源装置
○ 直流電源装置　○ 電話交換機　○ 火災報知器受信機
○ 中央監視制御装置
(注2)上層階の定義は次による。
6階建以下の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10階～12階建の場合は上層3層、13階建以上の場合は上層4階とする。

2)設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

● 工事前の絶縁抵抗測定
改修する回路の絶縁抵抗は、比較のため工事の前後で測定すること。

● 施工調査
事前調査　● 本工事　○ 別途
調査項目　● 既存資料調査
調査範囲　○ 図示　○
調査方法　○ 図示　○
● はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告を行う。

● その他共通事項(松戸市)

● 金属管工事
屋外露出配管等の支持金物は原則としてステンレス製とする。

● 塗装
塗装色は、特別の指示が無い場合は、マンセル7.5Y9/1とする。(JIS K 5516)

● 電圧測定
電灯/動力の改修する電源の電圧測定は、比較のため工事の前後で測定すること。

○ 動力電源の相確認
三相三線式の改修する電源の回転方向は、比較のため工事の前後で測定すること。

●一般照明の照度測定
1．一般照明の照度測定箇所数は監督職員の指示による。
2．測定方法及び測定点はJIS C 7612に準拠し改修工事の場合は工事の前後で測定すること。
3．学校については文部科学省「学校環境衛生基準」による。

● 接地線
ELCB用の接地線の色別は緑/黄のEM-IE電線等を使用すること。

● 用途表示
用途表示は、標準仕様書によるもののほか、プルボックス、位置ボックスに設けること。

章	項　目	特　記　事　項

● 受変電設備

● 電気方式
高圧　● 三相3線式　6kV
低圧　● 三相3線式　200V　　○ 三相　線式　V
　　　● 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　V

● 主遮断機
● CB形(5サイクル以内)　○ PF-S形

● 設備容量
変圧器総容量　195kVA　(うち本工事に係るもの　100kVA)

● 進相コンデンサ
● 高圧　40kVar　○ 低圧　自動力率制御(　○ あり　○ なし)

● 配電盤
○ 屋内形　● 屋外形

○ 絶縁ゴムマット
W1000×10t×L

● その他
1)変圧器は　● 油入形　○ モールド形　変圧器とする。
2)高圧交流負荷開閉器(LBS)はストライカ式とする。
3)変圧器のB種接地線には、漏電警報器(ELR)を設置する。
4)DS・LBS等の充電部が露出する機器には、十分な強度を有する透明アクリル板保護扉を設ける。

● 電灯設備

● 電気方式
幹線　● 単相3線式　200V/100V　○ 直流2線式　100V
分岐　● 単相2線式　100V　○ 直流2線式　100V
　　　● 単相2線式　200V

○ ハイテンションアウトレット
○ 外部固定式　○ 内部固定式　○ 回転形又は上下動形　○ アップ形

○ 非常照明器具
○ 電池内蔵形　○ 電池別置形

● 配線器具
● タンブラスイッチは　○ ワイド形　● 大角形
● 壁付コンセントは(2口は複式で可)　○ ワイド形　● 大角形

○ 非常用の照明装置の照度測定箇所数
測定数 ： 監督職員の指示による。

○ 動力設備

○ 電気方式
幹線　○ 三相3線式　200V　○　相　線式　V
分岐　○ 三相3線式　200V　○　相　線式　V

○ 機器への接続
本工事制御盤より別途電動機等への配線接続は　○ 本工事　○ 別途工事

○ 構内配電線路

○ 電気方式
○ 高圧　　三相3線式　6kV
○ 低圧　○ 三相3線式　200V　○ 三相　線式　V
　　　　○ 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　V
　　　　○ 単相　線式　V

○ 電線方式
○ 地中線式　○ 架空線式

○ 地中線路の余長
マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。

○ 地中管の材質
○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管
○ 防水鋳鉄管
※地中部分は防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。

○ 装柱機材
○ 耐塩形(ケーブル端末処理材とも)　○ 重耐塩形

○ 外灯接地
○ 1基毎単独　○ 共用(ケーブル1芯使用)

○ 区分開閉器等
1)架空引込　高圧気中負荷開閉器(PAS)、(SOG+DGR)付収納箱(ステンレス製)
2)地中引込　地中線用高圧ガス負荷開閉器(UGS)(SOG+DGR)付

○ その他
地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シート(高圧は管理者名入り)を設ける。
埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製
標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)

○ 構内通信線路

○ 配線方式
○ 地中線式　○ 架空線式

○ 地中線路の余長
マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。

○ 地中管の材質
○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管
○ 防水鋳鉄管
※地中部分は防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。

○ その他
地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シートを設ける。
埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製
標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)

● 別表1

● 接地極
接地極の材料は原則として下記による。なお、接地棒EB(14φ)の長さは1,500mm以上とし、10φは平板(W=30)、L=900、14φは平板(W=40)、L=1200としても差し支えない。(ただし、雷保護用は除く。)

	接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極
○	共同接地	$E_{A,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	共同接地	$E_{A,C,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	A種接地	E_A	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	B種接地	E_B	150/IΩ以下※	EB(14φ) × 3連－　組
○	C種接地	E_C	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
●	D種接地	E_D	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	高圧避雷器用	E_{LH}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	低圧避雷器用	E_{LL}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	雷保護用	E_{LA}	Ω以下	○ (　　　　) ○ EB(14φ) × 3連－2組
○	電話引込口の保安器用	E_{Lt}	100Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	交換装置用	E_t	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	通信用(10Ω)	E_{At}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	通信用(100Ω)	E_{Dt}	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	測定用	E_0	－	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)

※ 接地抵抗値は、電気事業者と協議のうえ決定すること。

● 工事区分表
図面に記載のなき場合、各工事との取り合いは原則として下記による。

	工事内容			施工区分 建築	電気	機械
開口部	はり、床、壁貫通部		鉄筋補強	●	○	○
			スリーブ、型枠	●	●	●
	埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス)		鉄筋補強	●	○	○
	風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等		スリーブ、型枠	●	●	●
	軽量鉄骨下地天井、壁ボード類の切り込み		補強とも	●	○	○
			補強のない場合	○	●	●
	スリーブ穴埋め、型枠穴埋め			●	●	●
	鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリーブ入れ(工場加工)			●	○	○
基礎	屋内	配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの	●	／	／
			上記以外	○	●	●
	屋外	配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消火水槽	鉄筋基礎	●	○	○
			無筋基礎	○	●	●
	屋上	テレビアンテナ、避雷針、高架水槽 クーリングタワー、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの	●	○	○
			上記以外	○	●	●
	架台、アンカーボルト			○	●	●
点検口	床、天井、壁			●	○	○
	配線ピット、トレンチピット			●	○	○
				／	／	／
配管配線	機器付属の制御盤(接地共)		一次側	○	●	○
			二次側	●	●	●
	制御盤と動力盤の間(接地共)		電源供給	○	●	○
			操作　配管	●	●	●
			回路　配線(　)	●	●	●
	天井吊り型FCU及び全熱交換形換気(接地共)		電源供給	○	●	○
			操作　配管	○	○	●
			回路　配線(　)	○	○	●
	煙感知器から連動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線			○	●	○
その他	防油提			●	○	○
	インサート、吊りボルト			●	●	●
	換気扇枠			●	○	○
	外部取り付けギャラリー (ダクト、チャンバー接続フランジを含む)			●	○	○

章	項　目	特　記　事　項

● 別表1

● 機器取付高
図面に記載のなき場合、機器の取付高さは原則として下記による。

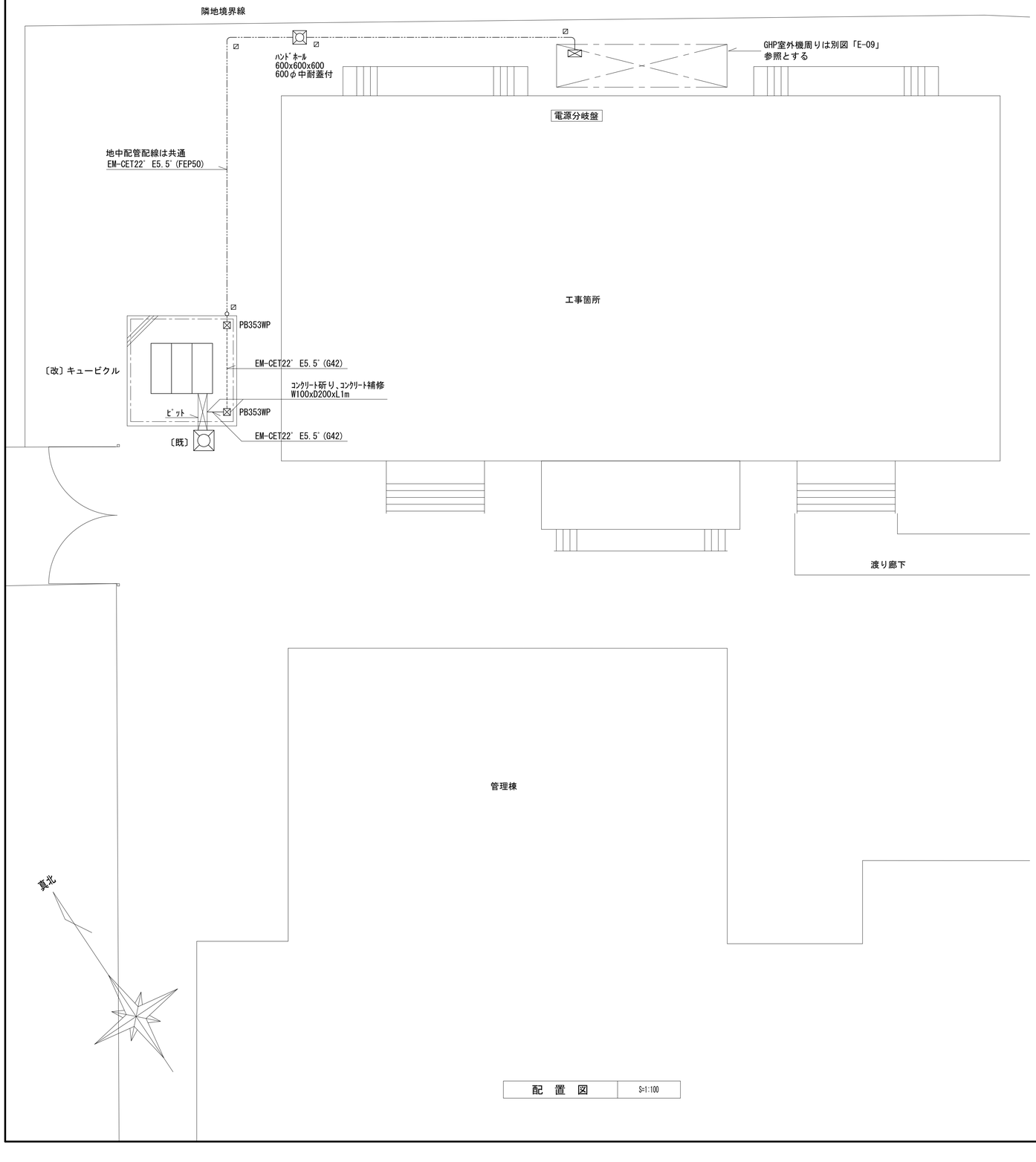
	名　称	測　点	取付高(mm)
共通	取引用計器	地上～上端	1,800～2,000
	引込開閉器	床上～上端	1,800～2,200
	警報盤	床上～中心	1,500
電力	分電盤	床上～中心	1,500
	タンブラスイッチ	〃	1,300
	〃　(多機能トイレ)	〃	1,100
	コンセント(一般)	〃	300
	〃　(和室)	〃	150
	〃　(台上)	台上～中心	150
	〃　(車椅子用)	床上～中心	900
	〃　(車庫)	〃	800～1,300
	ブラケット(一般)	〃	2,100
	〃　(踊場)	〃	2,500
	〃　(鏡上)	鏡端～中心	150
	避難口誘導灯	床上～下端	1,500以下
	廊下通路誘導灯	床上～上端	1,000以下
	接地用端子箱	床上～中心	500
	避雷　〃	床上～下端	800
	接地極埋設標	地上～中心	600
	給油ボックス	地上～給油口	1,000
動力	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500
	手元開閉器	〃	1,500
	操作スイッチ・押ボタン	〃	1,300
電話	室内端子盤(廊下・室内)	床上～下端	300
	中間端子盤(EPS・電気室)	床上～中心	1,500
	集合保安器箱	〃	(天井高)×0.9
	壁付アウトレットボックス		
	〃　(一般)	床上～中心	300
	〃　(和室)	〃	150
	壁付電話機	〃	1,300
時計・拡声	壁掛形親時計	床上～中心	1,500
	子時計	〃	(天井高)×0.9
	壁掛形スピーカー	〃	〃
	アッテネーター	〃	1,300
表示	表示盤	床上～中心	(天井高)×0.9
	ベル	〃	〃
	ブザー	〃	〃
	壁付発信器	〃	1,300
	押ボタン	〃	〃
	呼出ボタン(多機能トイレ)	〃	900(400)
	復帰ボタン(多機能トイレ)	〃	1,300
	廊下表示灯(多機能トイレ)	〃	2,000
インターホン	壁付インターホン	床上～中心	1,500
	〃　(多機能トイレ)	〃	1,100
	壁付位置ボックス (壁付インターホンを除く)		
	〃　(一般)	床上～中心	300
	〃　(和室)	〃	150
テレビ共同受信	機器収容箱	床上～中心	1,800
	テレビアウトレット(一般)	〃	300
	テレビアウトレット(和室)	〃	150
火災報知	受信機	床上～操作部	800～1,500
	副受信機	〃	〃
	機器収容箱	床上～中心	〃
	発信器	〃	〃
	警報ベル	〃	(天井高)×0.9
	表示灯	〃	(天井高)×0.8

備考
1)(天井高)×0.9及び(天井高)×0.8は、天井高が2,500～3,000の場合適用する。
2)天井高3,000mm以上の場合及び上記取付高さにおいて、機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。

注意
1)呼出しボタン(身障者用)の取付高さ(400)は、床に転倒した時を考慮した高さを示す。

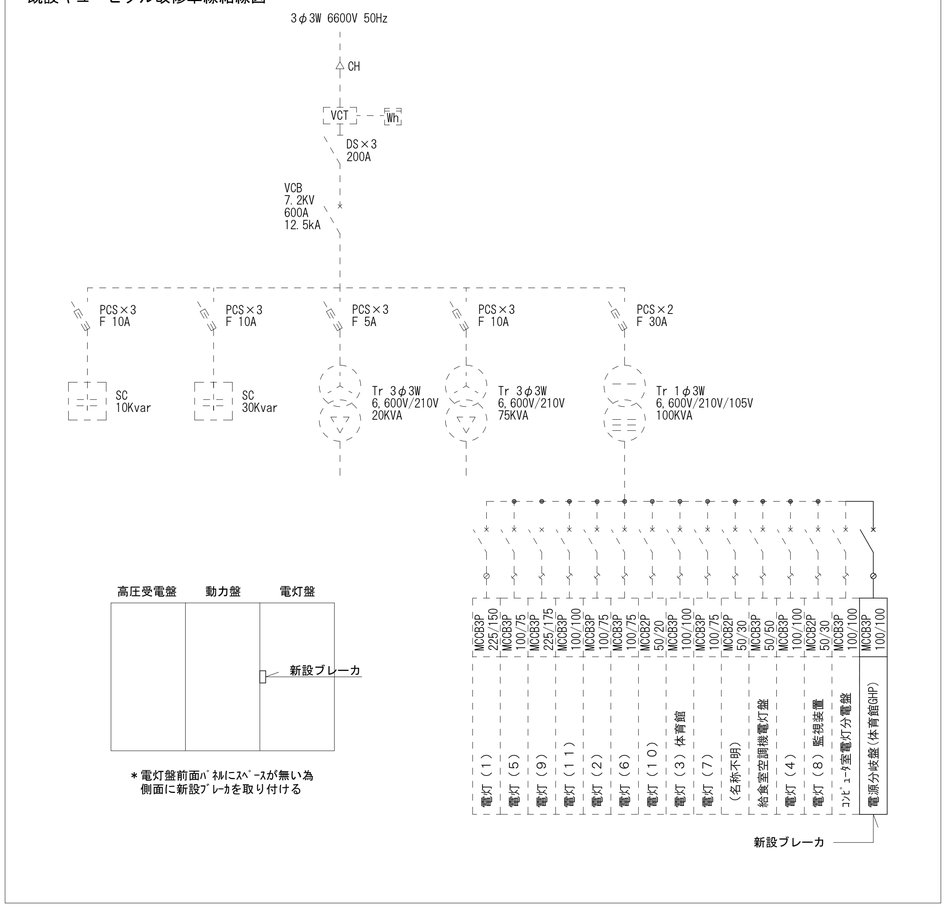
● 施工図等の取扱い
施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

工事名	松戸市立高木小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電気設備工事特記仕様書		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	No-scale	図面番号	E-02
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



配　置　図　S=1:100

既設キュービクル改修単線結線図



【凡例】

記　号	名　　称	備　考
⊠	電源分岐盤	
☒	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
▣	ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ	
⧄	埋設杭　ｺﾝｸﾘｰﾄ製	
〔改〕	既設を改修して使用	
〔既〕	既設のまま使用	
----------	露出配管配線	
—·—·—	地中埋込配管配線	
——0——	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
—⊂⊃—	保護管　突出し	

【注記】

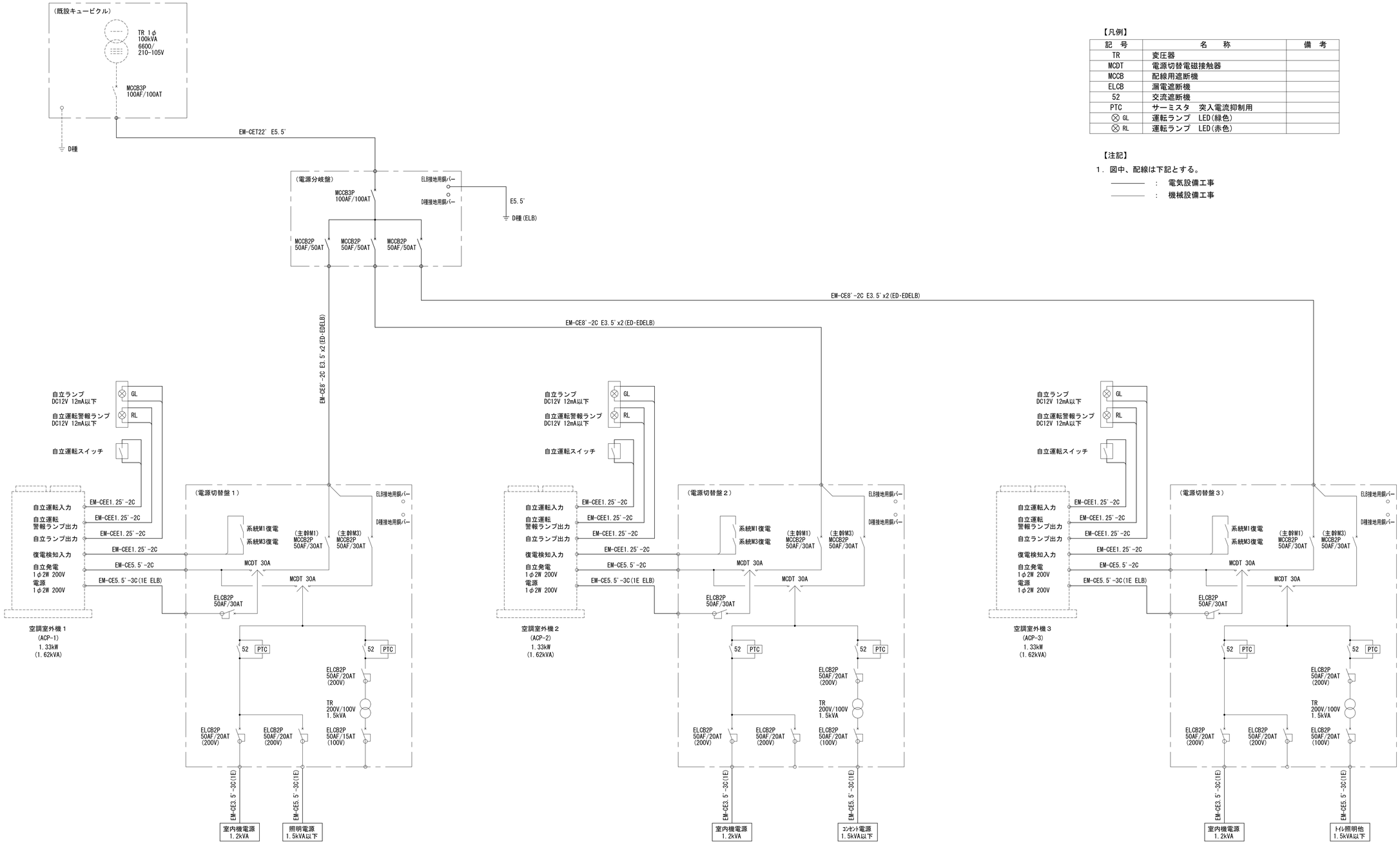
1．図中、〔既〕〔改〕無き機器、配管配線は新設とする。

2．ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽは下記とする。
PB353 ： 350x350x300
WPはSUS製、防水仕様を示す

3．地中配管は埋設深さ管上端で600mmとし、埋設ｼｰﾄ(2倍長)を布設する。

4．地中配管からﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽへの立上げは(G42)とする。
地中部分は防食ﾃｰﾌﾟ巻処理をする。

工事名	松戸市立高木小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	幹線設備外構図・受変電設備単線結線図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-03
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



【凡例】

記　号	名　　称	備　考
TR	変圧器	
MCDT	電源切替電磁接触器	
MCCB	配線用遮断機	
ELCB	漏電遮断機	
52	交流遮断機	
PTC	サーミスタ　突入電流抑制用	
⊗ GL	運転ランプ　LED(緑色)	
⊗ RL	運転ランプ　LED(赤色)	

【注記】

1．図中、配線は下記とする。

———— ：　電気設備工事

———— ：　機械設備工事

工事名	松戸市立高木小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事
図面名	空調自立運転システム系統図
作成年月日	令和7年2月10日
変更年月日	
縮　尺	No-scale
図面番号	E-04
設　計	株式会社 アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田 武人 一級建築士大臣登録第131379号
松戸市 街づくり部 建築保全課	

改修前後

電灯分電盤

盤名称（形状）幹線番号	主回路 B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCCB 2P 50/20	MCCB 1P 50/20	ELCB 2P 50/20	負荷容量（VA） 電灯	コンセント	その他	付属機器	負荷名称
体育館電灯分電盤 鋼鈑・埋込型 改修後	新設範囲 CV22°-3C	MCCB3P 100/100	㋑	○			5				誘導灯
			㋺	○					150		時計
収納箱寸法 W560xH790 内ﾊﾟﾈﾙ寸法 W365xH590			①◇	○			1800			▲1R ﾘﾓｺﾝﾌﾞﾚｰｶ	ｱﾘｰﾅ水銀灯
			②◇	○			1800			▲2R ﾘﾓｺﾝﾌﾞﾚｰｶ	ｱﾘｰﾅ水銀灯
			③◇	○			1800			▲3R ﾘﾓｺﾝﾌﾞﾚｰｶ	ｱﾘｰﾅ水銀灯
			④◇	○			1800			▲4R ﾘﾓｺﾝﾌﾞﾚｰｶ	ｱﾘｰﾅ水銀灯
			⑤◇	○			1800			▲5R ﾘﾓｺﾝﾌﾞﾚｰｶ	ｱﾘｰﾅ水銀灯
			⑥◇	○							予備
			①		○		840				放送室・控室・倉庫電灯
			②		○		1440			▲6R ﾘﾓｺﾝﾌﾞﾚｰｶ	ｽﾃｰｼﾞ蛍光灯
			③			○	160				外灯
			④		○		900			▲7R ﾘﾓｺﾝﾌﾞﾚｰｶ	ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ
			⑤		○		900			▲8R ﾘﾓｺﾝﾌﾞﾚｰｶ	ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ
			⑥		○		900			▲9R ﾘﾓｺﾝﾌﾞﾚｰｶ	ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ
			⑦		○			450			ｱﾘｰﾅ南ｺﾝｾﾝﾄ
			⑧		○			450			ｱﾘｰﾅ北ｺﾝｾﾝﾄ
			⑨		○			1500		▲10R ﾘﾓｺﾝﾌﾞﾚｰｶ	ｷﾞｬﾗﾘｰ南ｽﾎﾟｯﾄｺﾝｾﾝﾄ
			⑩		○			1500		▲11R ﾘﾓｺﾝﾌﾞﾚｰｶ	ｷﾞｬﾗﾘｰ北ｽﾎﾟｯﾄｺﾝｾﾝﾄ
			⑪		○			900			ｽﾃｰｼﾞｺﾝｾﾝﾄ
			⑫		○		200				便所電灯・どん帳
			⑬		○			300			ｽﾃｰｼﾞﾌﾛｱｺﾝｾﾝﾄ
			⑭		○						ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ
	合計19,440VA						14340	5100			
	総計19,595VA										
	ED										

⇓

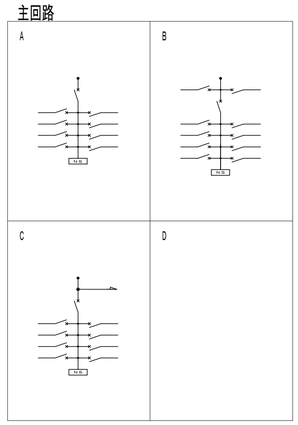
盤名称（形状）幹線番号	主回路 B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCCB 2P 50/20	MCCB 1P 50/20	ELCB 2P 50/20	負荷容量（VA） 電灯	コンセント	その他	付属機器	負荷名称
体育館電灯分電盤 鋼鈑・埋込型 改修後	新設範囲 CV22°-3C	MCCB3P 100/60	㋑	○			5				誘導灯
			㋺	○					150		時計
			①◇	○			336			▲1R	ｱﾘｰﾅ照明
			②◇	○			448			▲2R	ｱﾘｰﾅ照明
			③◇	○			336			▲3R	ｱﾘｰﾅ照明
			④◇	○			448			▲4R	ｱﾘｰﾅ照明
			⑤◇	○			336			▲5R	ｱﾘｰﾅ照明
			⑥◇	○			604			▲6R、7R	ｽﾃｰｼﾞ照明・ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ
			①	○			840				放送室・控室・倉庫電灯
			②			○	160				外灯
			③	○				450			ｱﾘｰﾅ南ｺﾝｾﾝﾄ
			④	○				450			ｱﾘｰﾅ北ｺﾝｾﾝﾄ
			⑤	○				1500		▲8R	ｷﾞｬﾗﾘｰ南ｽﾎﾟｯﾄｺﾝｾﾝﾄ
			⑥	○				1500		▲9R	ｷﾞｬﾗﾘｰ北ｽﾎﾟｯﾄｺﾝｾﾝﾄ
			⑦	○				900			ｽﾃｰｼﾞｺﾝｾﾝﾄ
			⑧	○				300			ｽﾃｰｼﾞﾌﾛｱｺﾝｾﾝﾄ
			⑨	○							調光ｽｲｯﾁ電源
			⑩	○							ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ
			⑪	○							予備
			⑫	○							予備
	合計8,608VA						3508	5100			
	総計8,763VA										
	ED		ﾘﾚｰ制御用T/U(4回路用)x2・ﾘﾚｰ制御用T/U(1回路用)x1、ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰx9、ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ 実装 収納箱は別置露出箱使用									
			分岐ﾌﾞﾚｰｶはｺﾝﾊﾟｸﾄﾌﾞﾚｰｶを使用								
			＊回路名称は、調査し適切な回路名称を記載する								

盤名称（形状）幹線番号	主回路 B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCCB 2P 50/20	MCCB 1P 50/20	ELCB 2P 50/20	負荷容量（VA） 電灯	コンセント	その他	付属機器	負荷名称
AC/GC電灯分電盤 鋼鈑・露出型 新設	電源切替盤１より EM-CE5.5°-2C		⑦	○			336			▲10R, 11R, 12R	ｱﾘｰﾅ電灯
			⑧	○							調光ｽｲｯﾁ電源
			⑨	○							ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ(200V用)
	伝送ﾕﾆｯﾄx1、ﾘﾚｰ制御用T/U(4回路用)x1、ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰx3、ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ 実装										
	両切ｽｲｯﾁ・金属ｶﾞｰﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ付(盤前面ﾊﾟﾈﾙに取付)										
	電源切替盤３より EM-CE5.5°-2C		⑬	○			500				便所・更衣室
	ED	ED(ELB)									
電源分岐盤 SUS・自立型 防雨仕様 新設 架台付	MCCB3P 100/100 EM-CET38°			2P 50/50					4620		電源切替盤１
				2P 50/50					4620		電源切替盤２
				2P 50/50					4620		電源切替盤３
	合計13,860VA								13860		
	ED	ED(ELB)									

H:400

配管ｽﾍﾟｰｽの為、L型ｱﾝｸﾞﾙ(SUS)で架台を作製

主回路

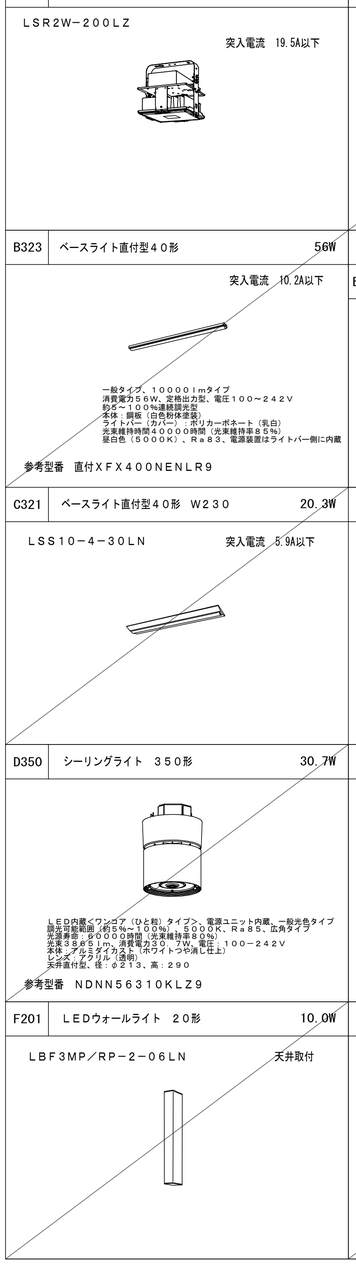


(注記)

1. 回路番号種別
   - ㋑ ・・・ 1Φ2W 100V（主幹1次側で分岐）
   - ◇1 ・・・ 1Φ2W 200V
   - ① ・・・ 1Φ2W 100V
   - A ・・・ 1Φ3W 100-200V
2. ▲ はリモコンリレーを示す。
3. 特記無きELCBの仕様は下記とする
   感度電流 30mA
   最大動作時間 0.1S

照明器具姿図

記号	名称	仕様	定格
A400	高天井用照明器具 マルチハロゲン灯４００形器具相当		112W
A300	高天井用照明器具 水銀灯３００形器具相当		60.3W
B323	ベースライト直付型４０形		56W
B322	ベースライト直付型４０形		43.1W
B322T	ベースライト直付型４０形 吊具用取付アダプタ付		43.1W
C321	ベースライト直付型４０形 W２３０		20.3W
C162	ベースライト直付型２０形 W２３０		20.1W
D350	シーリングライト ３５０形		30.7W
E690	ＬＥＤラインボーダーライト		43.1W
F201	ＬＥＤウォールライト ２０形		10.0W
a10	ＬＥＤ C級 避難口誘導灯片面型		1.1W



工事名	松戸市立高木小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	盤図（改修前・改修後）・照明器具姿図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮尺	No-scale	図面番号	E-05
設計	株式会社アート設計 千葉県知事登録 第1-2106-3381号 権田 武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

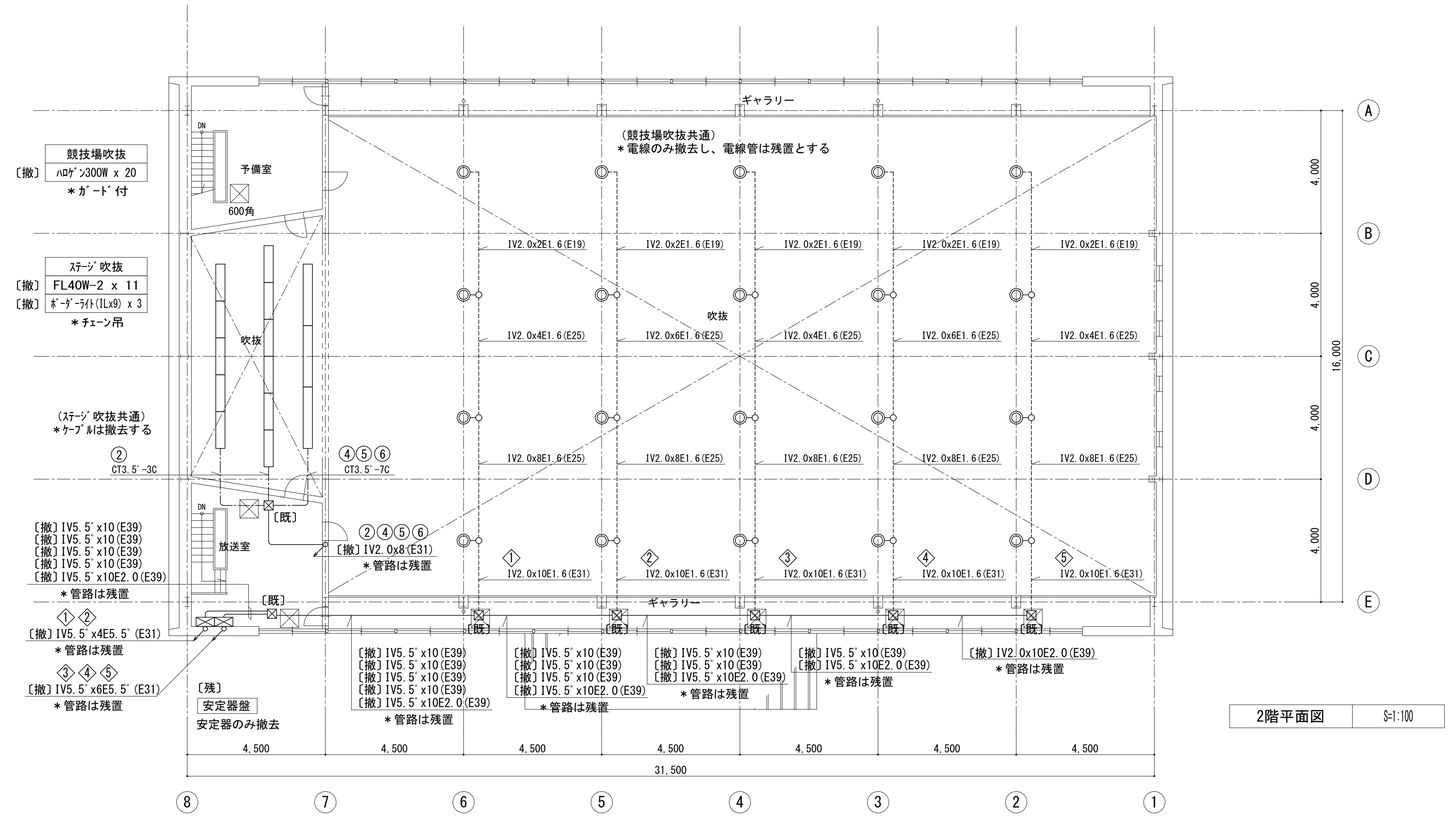
改修前

【凡例】

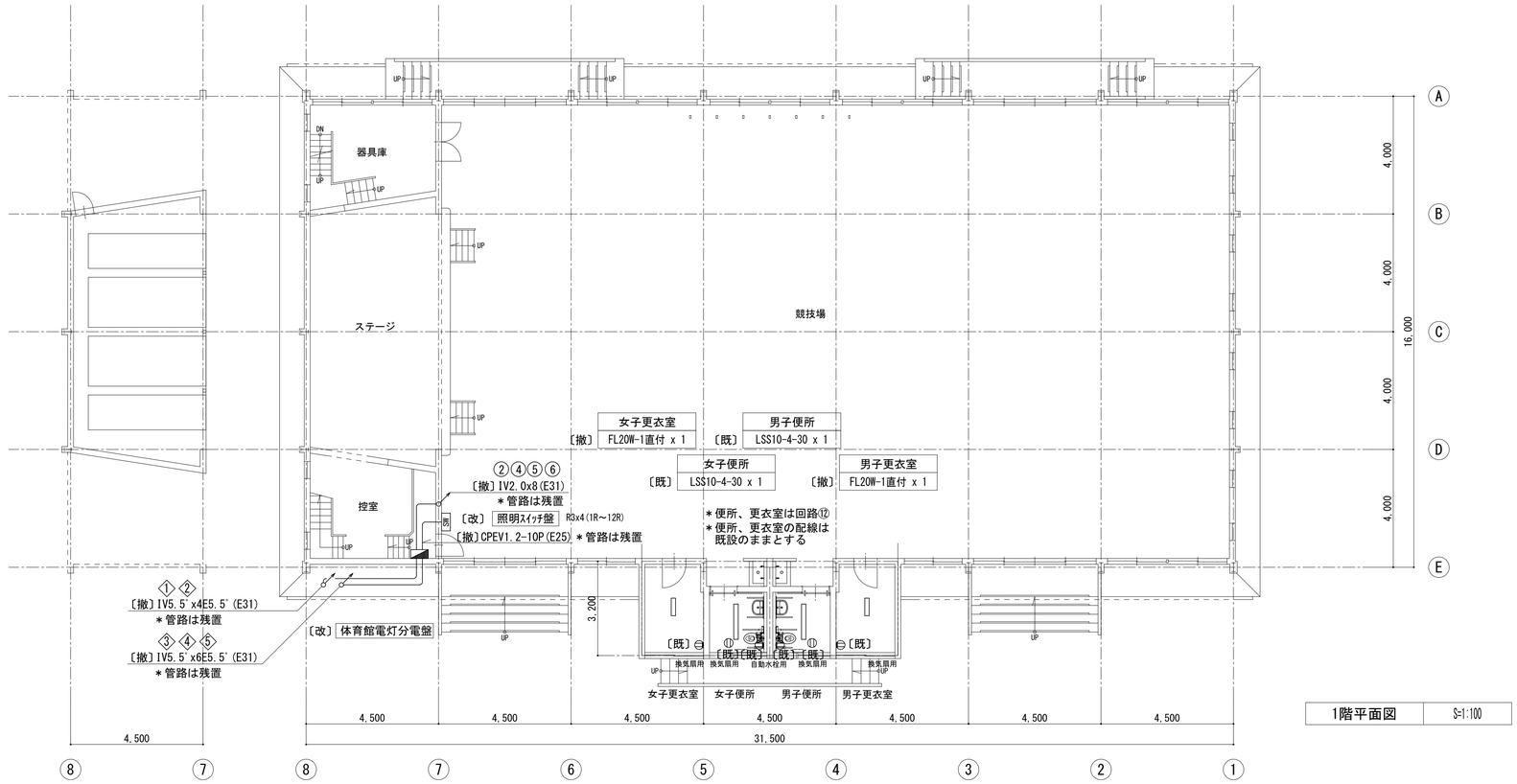
記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
SW	照明ｽｲｯﾁ盤	
	蛍光灯	
	蛍光灯　LED灯	
⏚ ET	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1 接地極付	
⏚	天井付埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1	
⊠	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
○	露出ﾎﾞｯｸｽ　丸型	
〔既〕	既設のまま使用	
〔撤〕	既設を撤去する	
〔改〕	既設を改修する	
〔再〕	既設を取外し再取付	
〔残〕	既設をそのまま残す	
————	天井いんぺい配管配線	
－ － － －	床埋込配管配線	
---------	露出配管配線	
—·—·—	天井ｺﾛｶﾞﾝ配線	
——C——	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
——C→——	保護管　突出し	

【注記】

1．撤去新設に伴う高所作業は床養生(ｺﾝﾊﾟﾈ･養生ｼｰﾄ)をしﾛｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰを使用する。



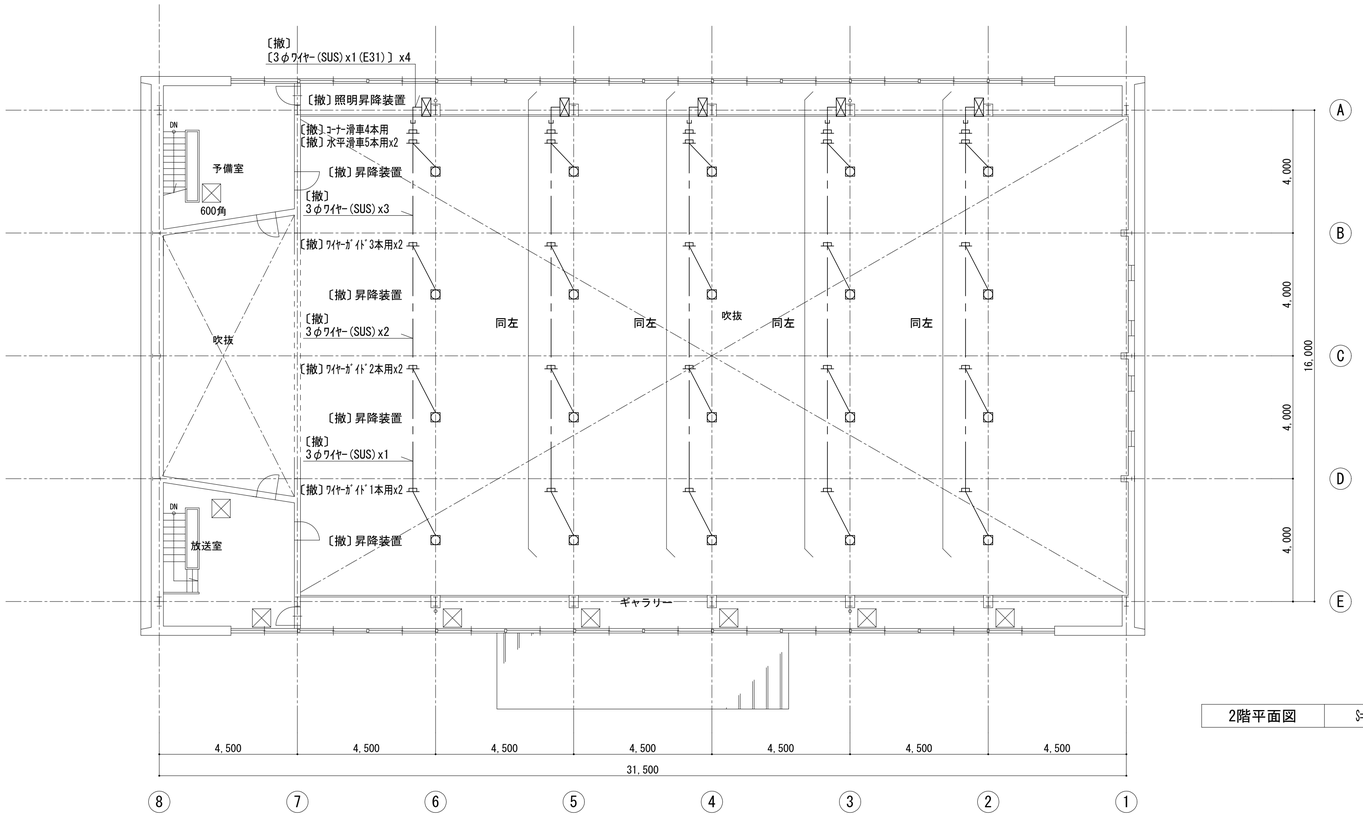
2階平面図　S=1:100



1階平面図　S=1:100

工事名	松戸市立高木小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1・2階平面図（改修前）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-06
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修前



2階平面図　S=1:100

【凡例】

記　号	名　　称	備　考
⊠	照明昇降装置	
▢	昇降装置	
⊓	滑車・ﾜｲﾔｰｶﾞｰﾄﾞ	
── － ──	昇降用ﾜｲﾔｰ	
〔撤〕	既設を撤去する	
──ε─→──	保護管　突出し	

工事名	松戸市立高木小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	昇降装置2階平面図（改修前）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-07
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修後

【凡例】

記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
SW	照明ｽｲｯﾁ盤	
	LED灯	
	LED灯	
	LED灯	
ET	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1 接地極付	
	天井付埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1	
Rn	ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ n:個数を示す	
	調光ｽｲｯﾁ	参考 NQ21505
ET	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1 接地極付	
	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
	1種金属線ぴ用ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ 角型	
〔既〕	既設のまま使用	
〔新〕	新設する	
〔改〕	既設を改修する	
	天井いんぺい配管配線	
	床埋込配管配線	
	露出配管配線	
	天井ｺﾛｶﾞｼ配線	
	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
	保護管　突出し	

【注記】

1．〔既〕〔改〕〔再〕〔残〕無き機器、配管配線は新設とする。

2．特記無き配管配線は下記とする。

—·—|—·— EM-EEF1.6-3C(1E)
—·—//—·— EM-EEF2.0-3C(1E)
—CP1—/—·— EM-CPEE0.9-1P
—CP2—/—·— EM-CPEE0.9-1Px2
—CP3—/—·— EM-CPEE0.9-1Px3
—CP1—/———— EM-CPEE0.9-1P　(MM1A)

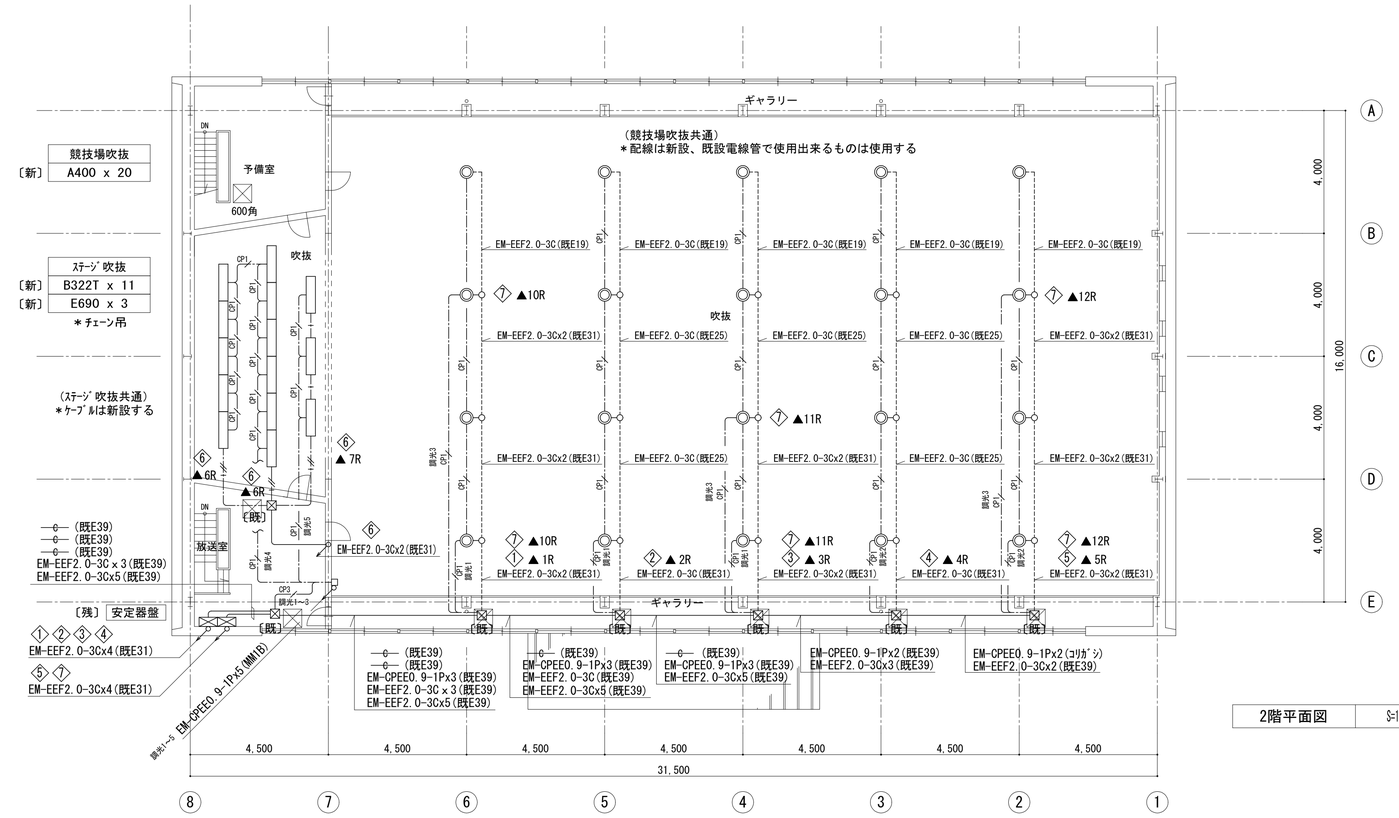
3．照明ｽｲｯﾁ盤改修は下記とする。
既設ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁR3x4を撤去し、ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁR3x4(光7ｱﾄﾞﾚｽ設定式)
を新設する。収納箱体は既設を使用する

4．体育館分電盤とAC/GC電灯分電盤間にEM-CPEE0.9-1Pを配線する。

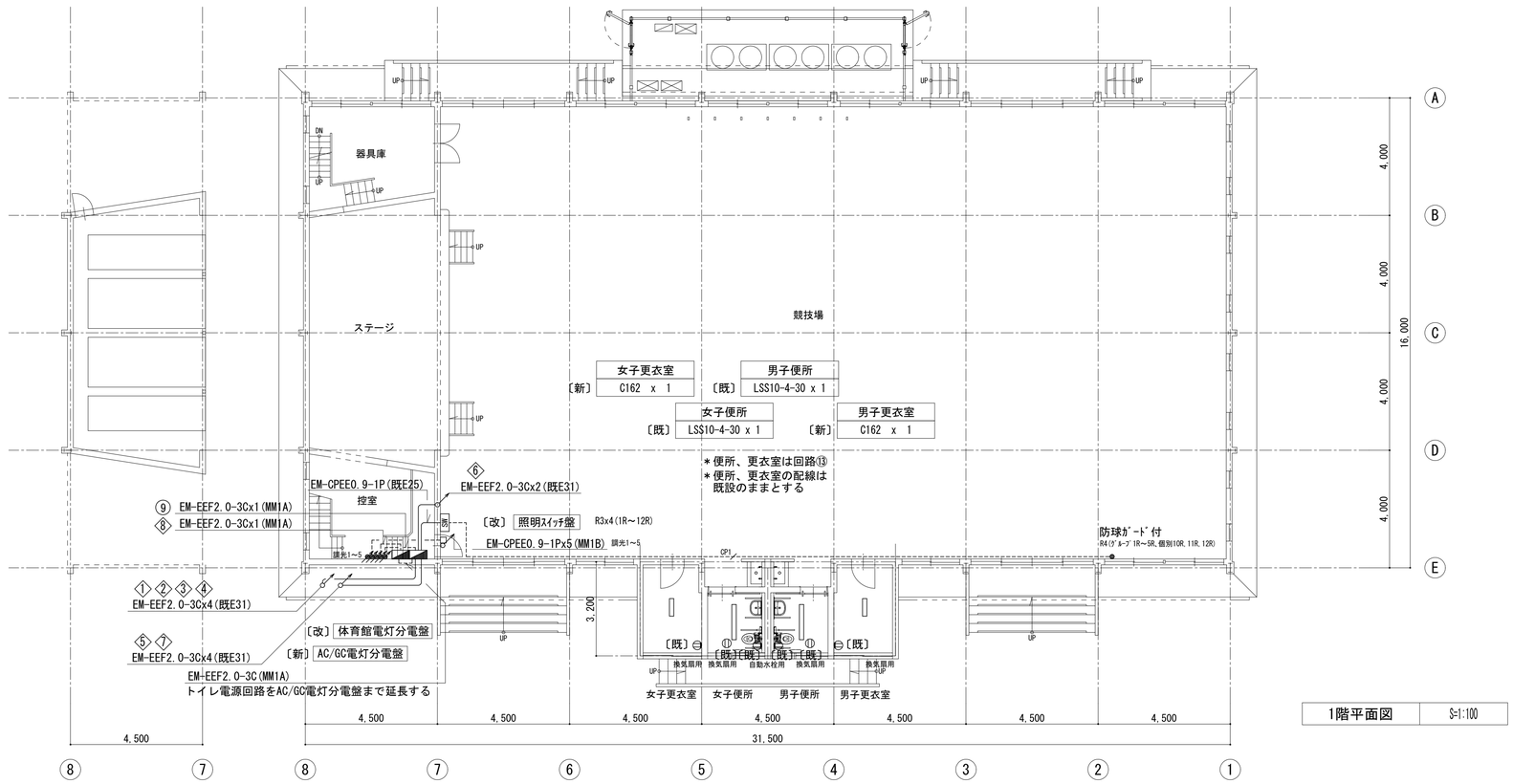
5．ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁへの配線は、AC/GC電灯分電盤から配線する。

6．既設配管を使用できるものは使用する。

7．ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ上部壁面に照明の点灯区分を表記し、
ｱｸﾘﾙﾌﾟﾚｰﾄにて、「停電時点灯可能」と表示すること。
(参考寸法：W80×H40×t2)



2階平面図　S=1:100



1階平面図　S=1:100

工事名	松戸市立高木小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1・2階平面図（改修後）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-08
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

【凡例】

記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	電源切替盤	機械設備工事
2E	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax2 接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	
	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
	一種金属線ぴｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	
	接地極	
	露出配管配線	
	ｹｰﾌﾞﾙ配線	
	地中配管配線	
	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
	保護管　突出し	

【注記】

1．特記無き配管配線は下記とする。
　　CE　　EM-CE3.5°-3C(1E)　(機械設備ﾀﾞｸﾄ内配線)

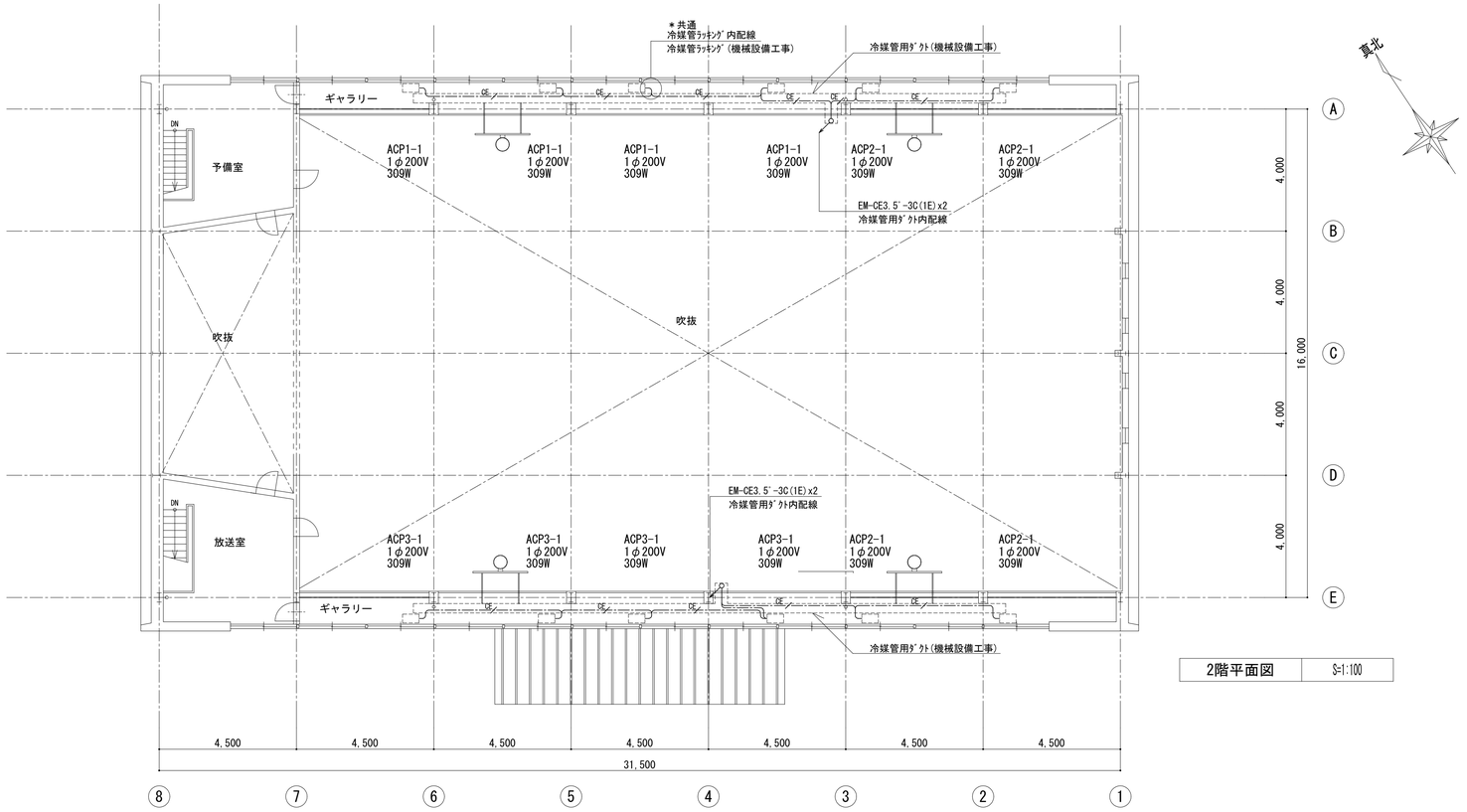
2．ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽは下記とする。
　PB332WP ： 300x300x200
　WP ： SUS製・防水仕様

3．露出配管は支持ﾌﾞﾛｯｸ(SUS)を使用する。

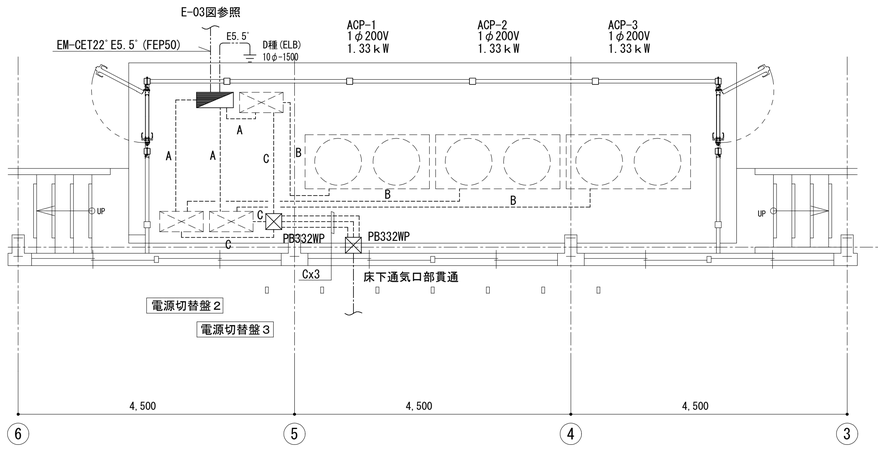
4．ｱﾘｰﾅ内に設置するｺﾝｾﾝﾄ脇に下記のｱｸﾘﾙﾊﾟﾈﾙを取付ける。

災害時使用可能ｺﾝｾﾝﾄ
(750W迄)

参考寸法：W80xH40xt2



2階平面図　S=1:100



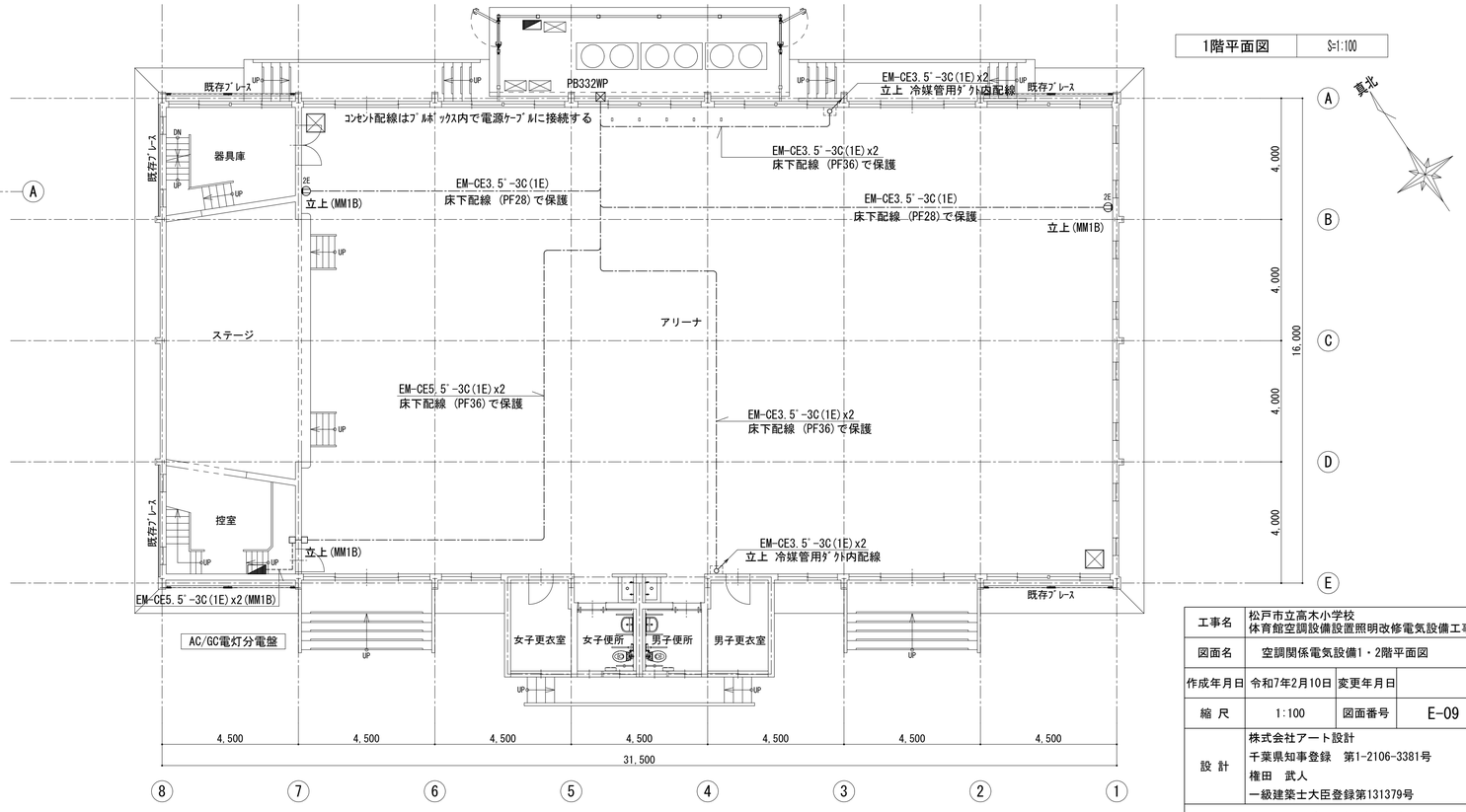
GHP外機部平面図　S=1:50

＊図中、A、B、C　は下記とする

A ：　EM-CE8°-2C
　　E3.5°x2(ED･EDELB)　(G28)

B ：　EM-CE5.5°-2C
　　EM-CE5.5°-3C(1E ELB)　(G36)
　　EM-CEE1.25°-2Cx4　(G36)

C ：　EM-CE3.5°-3C(1E ELB)
　　EM-CE5.5°-3C(1E ELB)　(G36)



1階平面図　S=1:100

工事名	松戸市立高木小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	空調関係電気設備1・2階平面図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-09
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

松戸市立小金小学校
体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

図面番号	図　面　名　称	縮　　尺	備　　考
E-01	案内図・配置図・工事概要	1/400 1/2500	
E-02	電気設備工事特記仕様書	No-scale	
E-03	幹線設備外構図	1/200	
E-04	受変電設備単線結線図（改修前・改修後）	No-scale	
E-05	空調自立運転システム系統図	No-scale	
E-06	盤図（改修前・改修後）・照明器具姿図	No-scale	
E-07	電灯設備1・2階平面図（改修前）	1/100	
E-08	電灯設備1・2階平面図（改修後）	1/100	
E-09	空調関係電気設備1・2階平面図	1/100	

工事名	松戸市立小金小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	図面リスト		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-00
設 計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

【工事概要】

松戸市立小金小学校体育館空調設備設置工事に伴う電気設備工事を行う。

1．電灯設備

体育館アリーナ、ステージ、便所エリアの照明をLED照明に更新する。

自立運転に対応する為、既設電灯盤を改修する。

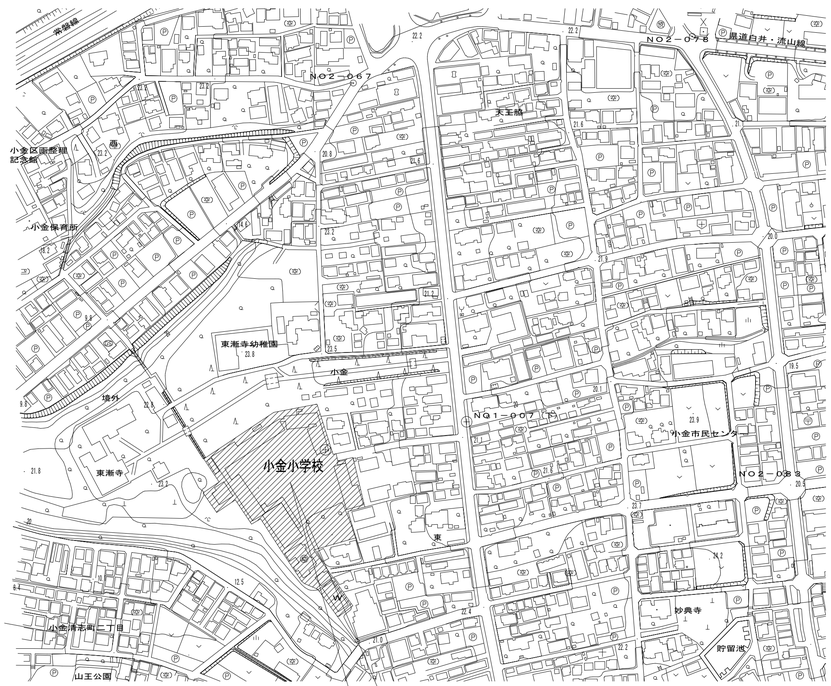
機械設備工事のGHP室外機、電源切替盤に電源を供給する。

電源切替盤より空調室内機に電源を供給する。

自立運転時に使用するコンセントを設置する。

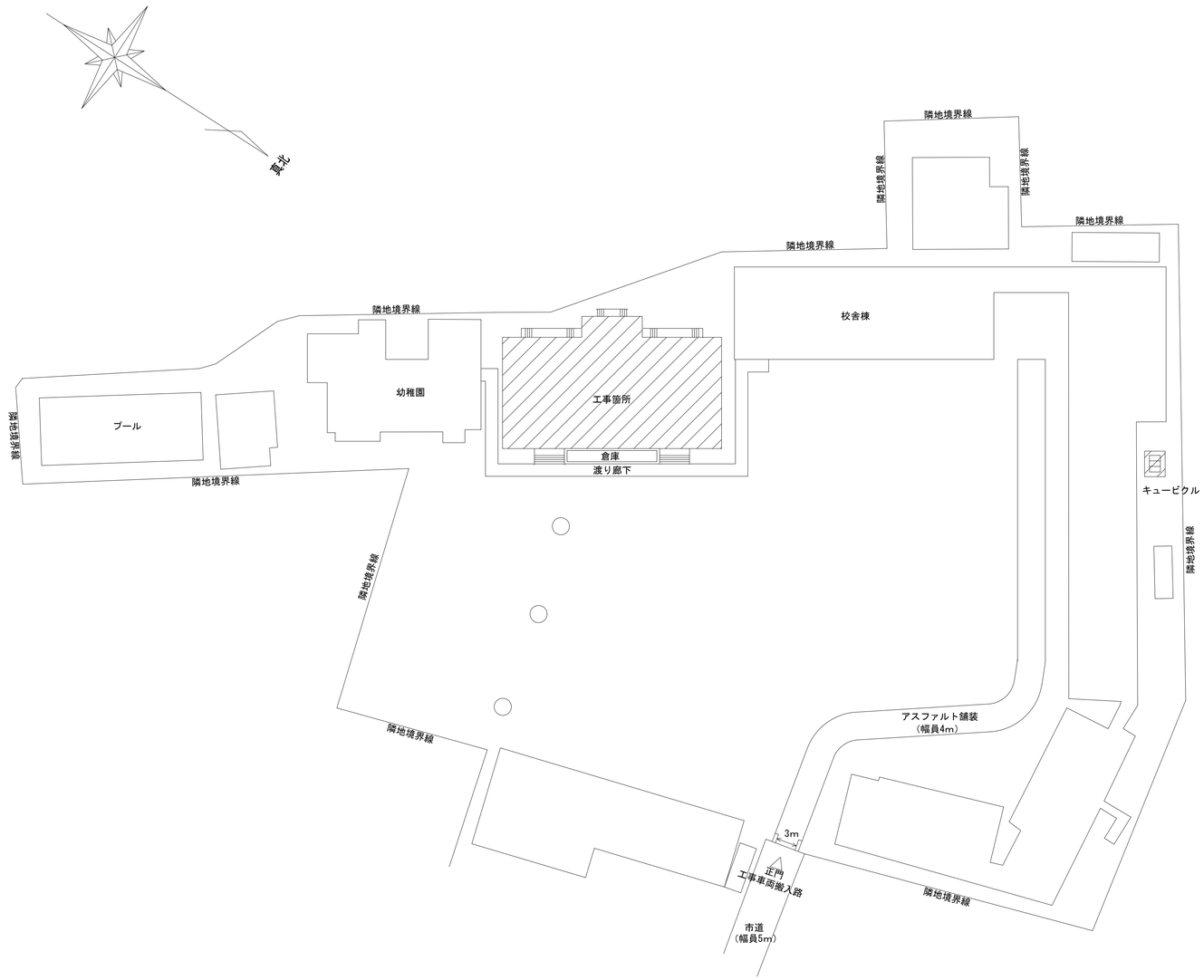
2．受変電設備

既設ブレーカを撤去しMCCB3P100/100を新設し、電源分岐盤への幹線を接続する。



：　工事場所

案　内　図	S=1:2500



工事箇所

配　置　図	S=1:400

工事名	松戸市立小金小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	案内図・配置図・工事概要		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:400 1:2500	図面番号	E-01
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

工事名称　松戸市立小金小学校体育館空調設備設置電気設備工事

仕様書

第1　工事概要

1.工事場所　松戸市小金355番地
2.敷地面積　11,491 ㎡
3.主要用途　小学校
4.建物概要

建物名称	構造	階数	建築面積(㎡)	延べ面積(㎡)	消防法令別表第一
松戸市立小金小学校	鉄筋コンクリート造	地上5階	3,238.25	7,635	(七項)

5.工事項目(● 印の付いたものを適用し、○ 印の付いたものは適用しない。)

建物別及び屋外 / 工事種目	工事種別 体育館				屋外
● 電灯設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 動力設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 雷保護設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
● 受変電設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 電力貯蔵設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 発電設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 構内情報通信網設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 交換設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 情報表示設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 映像・音響設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 拡声設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 誘導支援設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ テレビ共同受信設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 監視カメラ設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 防犯・入退室管理設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 火災報知設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 防災無線設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 構内配電線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内通信線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式

6.部分引渡し　○ 無　○ 有 (工期令和　年　月　日)
指定部分 ：

第2　工事仕様

1.共通仕様(松戸市)
・工事発注に関する現場説明書(質疑に対する回答書を含む)、本特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和7年版)」、「電気設備工事監理指針(令和4年版)」、「公共建築改修工事標準仕様書(電気工事編)(令和7年版)」、及び工事に関係ある法令規則(電気事業法、東京電力内外線規程、構内交換機設備規程、電気法規等の技術基準、消防法、火災予防条例、建築基準法等)(最新版)に準じて施工を行うものとする。
・市監督職員の検査・立会いは、松戸市建築工事検査・立会い項目一覧表(電気設備工事編)による。
・図面及び仕様書に明記無くも、技術上当然行わなければならない工事は、請負金額の範囲内でこれを行うものとする。
・施工、製作は、工程表及び製作図を事前に提出し市監督職員の承諾を得たのち、これを施工するものとする。
・市監督職員の承諾の有無にかかわらず、施工物件及び使用機材等に対して請負者は、本工事請負契約に準じてその責任を負うものとする。
・本工事に必要な手続き費用等については請負者が遅滞なく行うものとする。なお各種試験費、手続き費用等については請負者が負担するものとする。
・現場納まり、取り合い等の関係で配管、配線の位置、方法器具の位置変更等については、施工図により市監督職員と打ち合わせの上請負金額内において、これを行うものとする。
・設計図に記するもの以外で建築工事、機械設備工事等の関連工事等については、市監督職員の指示に従って、双方請負業者において協議連絡を密にし、工事の円滑なる進捗を期するものとする。
・電子納品については営繕工事電子納品要領(最新版)を参照のこと。また貸与するデータを本工事における施工図又は完成図の作成以外に使用してはならない。
・JIS マーク表示のある機材を使用する場合、品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略する。

2.特記仕様
特記項目及び特記事項は、● 印の付いたものを適用する。(○ 印の付いたものは適用しない。)

章	項目	特記事項
● 一般事項	● 電気工作物の種類	● 事業用電気工作物(自家用電気工作物)　○ 一般用電気工作物
	● 電気保安技術者	事業用電気工作物に係る工事の場合は、建物の設置者が定めた電気主任技術者の業務を補佐する監督職員の指示にしたがい、当該現場における電気工作物の保安業務を行うものとする。
	● 施工従事者	電気工作物においては法令で定める電気工事士とする。契約電力 500kW以上の電気工作物においても、第1種電気工事士により施工を行うものとする。
	● 化学物質を放散させる建築材料等	1.本工事の建物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の1)から4)を満たすものとする。 1)合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 2)接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 3)接着剤は、可塑剤(フタル酸ジ−n−ブチル及びフタル酸ジ−2−エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。 4) 1)の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。 2.設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分においては、「規制対象外」とは、次の1)又は2)に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の3)又は4)に該当する材料を指す。 1)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料 2)建築基準法施工令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料 3)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料 4)建築基準法施工令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
	● 材料、機材の品質等	1.本工事に使用する機材は、設計図書に定める品質及び性能を有するもの又は同等以上のものとする。ただし、同等以上のものとする場合は、予め監督職員の承諾を受ける。 2.下記の表に機材名が記載された製造業者等は、次の 1)から 6)までの全ての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、製造業者名等が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。 1)品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 2)生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 3)安定的な供給が可能であること。 4)法令等で定めがある場合は、その許可、認可、認定又は免許を取得していること。 5)製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 6)販売、保守等の営業体制が整えられていること。 (表)

	機材名	製造業者等名
○	蛍光灯器具(防爆照明器具及び防災用照明器具を除く。)	
●	LED照明(一般屋内用に限る。)	
○	照明制御装置	
○	可変速運転用インバータ装置	
●	分電盤	
○	制御盤	
○	キュービクル式配電盤	
○	高圧スイッチギア(CW形)	
○	高圧スイッチギア(PW形)	
○	高圧交流遮断器	
○	高圧進相コンデンサ	
○	高圧限流ヒューズ	
○	高圧負荷開閉器	
○	高圧変圧器(特定機器)	
○	交流無停電電源装置	
○	太陽光発電装置(パワーコンディショナ及び系統連系保護装置)	
○	監視カメラ装置	
○	中央監視制御(監視制御装置)	

(表記以外に品質等の確認が必要な機材がある場合は記載する。)

章	項目	特記事項
● 一般事項	●ワンデーレスポンス	本工事は、ワンデーレスポンス対象工事である。
	○ 適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には、次の条件を用いる。 ○ 風圧力 風速 (Vo=　m/s) 地表面速度区分 (○Ⅰ ○Ⅱ ○Ⅲ ○Ⅳ) ○ 積雪荷重 建設省告示第1455号における区域　別表 (　)
	● 工事用水	構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる(○ 有償　○ 無償)(小メーターを付ける)
	● 工事用電力	構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる(○ 有償　○ 無償)
	● 監督職員事務所	○ 設ける　● 設けない
	● 工事用仮設物	構内につくることが　● できる　○ できない
	● 官公署等への手続	工事に必要な官公署への手続きは受注者が代行し、速やかに行う。
	● 足場・その他	● 別契約の関係業者が定置したものは、無償で使用できる。 ○ 本工事で設置する。 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。 ○ 内部足場等(○　A種 ○　B種) ○ 外部足場等(○　種 ○　種) ○ 機械設備工事　○ 建築工事　で設置する。
	● 工事写真	国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「営繕工事写真撮影要領(最新版)」及び社団法人公共建築協会編集-工事写真の撮り方(建築設備編)(最新版)による。
	● 完成図等及び提出部数	松戸市建築工事提出書類一覧表による
	● 引渡しを要するもの	○ なし　● あり(盤鍵　) 特別管理産業廃棄物 ● なし　○ あり(PCB使用機器:　) PCB使用機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引き渡す。
	● 環境への配慮	1.松戸市で定める「松戸市グリーン購入等に係る基本方針」に基づき環境に配慮した物品を優先的に使用する。 2.「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」の特定調達品目の判断基準は「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」(平成28年2月)による。ただし、東日本大震災の影響により、特定調達物品の使用が困難な場合には、監督職員と協議するものとする。 3.環境物品等の調達の推進に関する基本方針における公共工事の配慮事項(「資材(材料及び機材を含む)の梱包及び容器は、可能な限り簡易であって、再生利用の容易さ及び廃棄時の負担軽減に配慮されていること。」)に留意すること。
	● 環境対策	受注者は、環境保全対策関係法令に従い、工事現場地域の保全と円滑な工事施工を図ること。 建設機械は、排出ガス対策型、低騒音型の建設機械を使用すること。
	○ 室内空気中化学物質の測定	○ 施工完了時に室内空気中の揮発性有機化学物質の濃度を測定し、報告すること。 ○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、エチルベンゼンスチレン ○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン 測定はパッシブ型採集機器により行う。測定対象室及び測定箇所数は図示による。 測定値が厚生労働省指針値を超えた場合は、換気後再測定し報告書を提出すること。
	● 保険	本工事については、工事目的物及び工事材料を次に示す内容で火災保険、組立保険その他の保険に附すること。 1)被保険者　発注者、受注者及びその全下請負人 2)保険金額　請負代金全額 3)保険期間　工事着手のときから工事引渡しまでの期間 なお、保険契約を締結したときは、その証券又はこれに代わるものを直ちに監督職員に提示すること。
	●工事実績情報の登録	本工事の最終請負代金(消費税込)が500万円以上となる場合には、工事実績情報システム(CORINS)に基づき、工事実績データを作成する。 また、作成した内容について監督職員の確認を受けた後、以下に示す期間内に(一財)日本建設情報総合センターに所定の手続により登録するとともに、登録内容確認書の写しを提出する。 1)工事受注時　契約締結後10日以内 2)登録内容の変更時　契約事項の確定日から10日以内 3)工事完成時　工事完成後10日以内
	●工事現場管理	受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。 1)不法・違反無線局(不法パーソナル無線)を設置したトラック、ダンプカー等を工事現場に立ち入らせないこと。
	● 過積載による違法運行の防止	受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。 1)積載重量制限を超過して土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。 2)さし枠装着車、不表示車等に土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。 3)過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受けるなど、過積載を助長することのないようにすること。 4)取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。 5)建設発生土の処理及び骨材等の購入にあたって、下請事業者及び骨材等納入者の利益を不当に害することのないようにすること。 6)以上のことにつき、下請業者にも十分指導すること。
	● 創意工夫等の実施	受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了時までに所定の書式により提出することができる。
	● 安全対策	受注者相互の緊密な連絡調整を図り、協力して工事を安全円滑に実施することを目的とする「工事関係者連絡会議」を設置すること。 発注者が行う審査、検討、安全点検等に協力すること。
	● 他工事との取合い	別表1 工事区分表による。
	○ 中間検査	○中間検査を実施する。 (回数　1回、　実施時期　監督員との協議により決定　) 中間検査の範囲 (　)
	○ 条件明示項目	○ 施工可能期間 月　日〜　月　日 (期間中も行事等により、短期の施工不能日あり) ○ 改修工事の部分使用 月　日までに下記部分について、部分使用するので協力すること。 部分使用箇所 (　) ○ 施工条件の明示
	●デジタル工事写真の小黒板情報電子化	デジタル工事写真の小黒板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黒板の記載情報の電子的記入および、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。 本工事でデジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督職員の承諾を得たうえでデジタル工事写真の小黒板情報電子化対象工事(以降、「対象工事」と称する)とすることができる。対象工事では、以下の1)から4)の全てを実施することとする。 1)対象機器の導入 受注者は、デジタル工事写真の小黒板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等(以降「使用機器」と称する)については、営繕工事写真撮影要領2.(3)に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認(改ざん検知機能)を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認(改ざん検知機能)は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」 URL「https://www.cryptrec.go.jp/list.html」に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に本工事での使用機器について提示するものとする。 なお、使用機器の事例として、 URL「http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html」記載の「デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参照されたい。ただし、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。 2)デジタル工事写真における小黒板情報の電子的記入 受注者は、1)の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と小黒板情報を電子画像として同時に記録してもよい。小黒板情報の電子的記入を行う項目は、営繕工事撮影要領2.(3)撮影方法」による。 ただし、対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものではない。

章	項目	特記事項
	●デジタル工事写真の小黒板情報電子化(つづき)	3)小黒板情報の電子的記入の取扱い 本工事の工事写真の取扱いは、営繕工事写真撮影要領に準ずるが、2)に示す小黒板情報の電子的記入については、同要領4.で規定されている写真編集には該当しない。 4)小黒板情報の電子的記入を行った写真の納品 受注者は、2)に示す小黒板情報の電子的記入を行った写真(以下、「小黒板情報電子化写真」と称する。)を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。 なお納品時に、受注者は URL(http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、小黒板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ「工事打合せ簿」等により提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することがある。
	● その他	本工事に含まれる建築工事、電気・機械設備工事は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様書(令和7年版)に準拠して行う。 情報システム課が設置した機器(アクセスポイント、サーバラック等)がある場合は、取扱いを監督職員と協議すること。
● 共通事項	○ 金属製露出管路(亜鉛メッキ面)の塗装	○汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。 ○配線室以外の管路は、汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。
	● 厚鋼電線管及び同附属品	電線管外面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。 電線管内面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。 電線管付属品は、　● 上記と同等の防食性能を有する防水形　○ 標準品　とする。
	○ フロアープレート フロアーカバー	特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 砲金製　○ アルミ合金製　○ ステンレス製 〃　○ 水平高低調整式(空転防止リング付) OA用インナーコンセント　○ 樹脂製　○ アルミ合金製
	●フラッシュプレート	特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 樹脂製　● アルミ合金製　○ ステンレス製
	○ 呼び線	長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のビニール被覆鉄線を挿入する。
	○ 保温・結露防止	建築工事にてFP板(スタイロホーム等)打ち込みの箇所に取付ける位置ボックス等は、保温、結露防止処理を行う。
	● 合成樹脂製可とう電線管	合成樹脂製可とう電線管(PF)は、一重管とする。
	● 屋外プルボックス	○ 溶融亜鉛メッキ製　● ステンレス製　防水形とする。
	● はつり	既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッタによる。
	● アンカー	既存躯体に穿孔する場合は、金属の探知により電源の供給が停止できる付属装置等を使用する。
	● 再使用機器	取り外し再使用機器は、清掃および絶縁抵抗測定のうえ取り付けを行う。ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督職員に報告する。
	○ 耐震措置	設備機器の固定は、次に示す事項を除き「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」(独立行政法人建築研究所監修)による。 1)設計用水平地震力 機器の重量(kgf)に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用標準水平震度は、次による。

設計用水平震度○

設置場所	機器種別	●特定の施設 重要機器	●特定の施設 一般機器	○一般の施設 重要機器	○一般の施設 一般機器
上層階(注1) 屋上及び塔屋	機器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水槽類(※1)	2.0	1.5	1.5	1.0
中間階	機器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水槽類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6
地下階・1階	機器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水槽類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6

【備考】 (※1):水槽類には、オイルタンク等を含む。

(注1)重要機器は次による。
○ 配電盤　○ 発電装置(防災用)　○ 交流無停電電源装置
○ 直流電源装置　○ 電話交換機　○ 火災報知器受信機
○ 中央監視制御装置
(注2)上層階の定義は次による。
6階建以下の場合は最上階、7〜9階建の場合は上層2階、10階〜12階建の場合は上層3層、13階建以上の場合は上層4階とする。

2)設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

章	項目	特記事項
	● 工事前の絶縁抵抗測定	改修する回路の絶縁抵抗は、比較のため工事の前後で測定すること。
	● 施工調査	事前調査　● 本工事　○ 別途 調査項目 ● 既存資料調査 調査範囲 ○ 図示　○ 調査方法 ○ 図示　○ ● はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告を行う。
● その他共通事項(松戸市)	● 金属管工事	屋外露出配管等の支持金物は原則としてステンレス製とする。
	● 塗装	塗装色は、特別の指示が無い場合は、マンセル7.5Y9/1とする。(JIS K 5516)
	● 電圧測定	電灯/動力の改修する電源の電圧測定は、比較のため工事の前後で測定すること。
	○ 動力電源の相確認	三相三線式の改修する電源の回転方向は、比較のため工事の前後で測定すること。
	●一般照明の照度測定	1. 一般照明の照度測定箇所数は監督職員の指示による。 2. 測定方法及び測定点はJIS C 7612に準拠し改修工事の場合は工事の前後で測定すること。 3. 学校については文部科学省「学校環境衛生基準」による。
	● 接地線	ELCB用の接地線の色別は緑/黄のEM-IE電線等を使用すること。
	● 用途表示	用途表示は、標準仕様書によるもののほか、プルボックス、位置ボックスに設けること。

章	項目	特記事項
● 受変電設備	● 電気方式	高圧　● 三相3線式　6kV 低圧　● 三相3線式　200V　○ 三相　線式　V ● 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　V
	● 主遮断機	● CB形(5サイクル以内)　○ PF-S形
	● 設備容量	変圧器総容量　250kVA　(うち本工事に係るもの　100kVA)
	● 進相コンデンサ	● 高圧　15kVar　○ 低圧　自動力率制御(○ あり　○ なし)
	● 配電盤	○ 屋内形　● 屋外形
	○ 絶縁ゴムマット	W1000×10t×L
	● その他	1)変圧器は　● 油入形　○ モールド形　変圧器とする。 2)高圧交流負荷開閉器(LBS)はストライカ式とする。 3)変圧器のB種接地線には、漏電警報器(ELR)を設置する。 4)DS・LBS等の充電部が露出する機器には、十分な強度を有する透明アクリル板保護扉を設ける。
● 電灯設備	● 電気方式	幹線　● 単相3線式　200V/100V　○ 直流2線式　100V 分岐　● 単相2線式　100V　○ 直流2線式　100V ● 単相2線式　200V
	○ ハイテンション アウトレット	○ 外部固定式　○ 内部固定式　○ 回転形又は上下動形　○ アップ形
	○ 非常照明器具	○ 電池内蔵形　○ 電池別置形
	● 配線器具	● タンブラスイッチは　○ ワイド形　● 大角形 ● 壁付コンセントは(2口は複式で可)　○ ワイド形　● 大角形
	○ 非常用の照明装置の照度測定箇所数	測定数 ： 監督職員の指示による。
○ 動力設備	○ 電気方式	幹線　○ 三相3線式 200V　○　相　線式　V 分岐　○ 三相3線式 200V　○　相　線式　V
	○ 機器への接続	本工事制御盤より別途電動機等への配線接続は　○ 本工事　○ 別途工事
○ 構内配電線路	○ 電気方式	○ 高圧　三相3線式 6kV ○ 低圧　○ 三相3線式 200V　○ 三相　線式　V ○ 単相3線式 200V/100V　○ 単相　線式　V ○ 単相　線式　V
	○ 電線方式	○ 地中線式　○ 架空線式
	○ 地中線路の余長	マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。
	○ 地中管の材質	○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管 ○ 防水鋳鉄管 ※地中部分は防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。
	○ 装柱機材	○ 耐塩形(ケーブル端末処理材とも)　○ 重耐塩形
	○ 外灯接地	○ 1基毎単独　○ 共用(ケーブル1芯使用)
	○ 区分開閉器等	1)架空引込　高圧気中負荷開閉器(PAS)、(SOG+DGR)付収納箱(ステンレス製) 2)地中引込　地中線用高圧ガス負荷開閉器(UGS)(SOG+DGR)付
	○ その他	地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シート(高圧は管理者名入り)を設ける。 埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製 標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)
○ 構内通信線路	○ 配線方式	○ 地中線式　○ 架空線式
	○ 地中線路の余長	マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。
	○ 地中管の材質	○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管 ○ 防水鋳鉄管 ※地中部分は防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。
	○ その他	地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シートを設ける。 埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製 標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)
● 別表1	● 接地極	接地極の材料は原則として下記による。なお、接地棒EB(14φ)の長さは1,500mm以上とし、10φは平板(W=30)、L=900、14φは平板(W=40)、L=1200としても差し支えない。(ただし、雷保護用は除く。)

	接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極
○	共同接地	$E_{A,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	共同接地	$E_{A,C,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	A種接地	E_A	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	B種接地	E_B	150/IΩ以下※	EB(14φ) × 3連−　組
○	C種接地	E_C	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
●	D種接地	E_D	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	高圧避雷器用	E_{LH}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	低圧避雷器用	E_{LL}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	雷保護用	E_{LA}	Ω以下	○(　) ○ EB(14φ) × 3連−2組
○	電話引込口の保安器用	E_{Lt}	100Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	交換装置用	E_t	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	通信用(10Ω)	E_{At}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	通信用(100Ω)	E_{Dt}	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	測定用	E_0	−	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)

※ 接地抵抗値は、電気事業者と協議のうえ決定すること。

● 工事区分表

図面に記載のなき場合、各工事との取り合いは原則として下記による。

	工事内容		建築	電気	機械
開口部	はり、床、壁貫通部	鉄筋補強	●	○	○
		スリーブ、型枠	●	●	●
	埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス)風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等	鉄筋補強	●	○	○
		スリーブ、型枠	●	●	●
	軽量鉄骨下地天井、壁ボード類の切り込み	補強とも	●	○	○
		補強のない場合	○	●	●
	スリーブ穴埋め、型枠穴埋め		●	●	●
	鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリーブ入れ(工場加工)		●	○	○
基礎	屋内　配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの	●	/	/
		上記以外	○	●	●
	屋外　配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消火水槽	鉄筋基礎	●	○	○
		無筋基礎	○	●	●
	屋上　テレビアンテナ、避雷針、高架水槽 クーリングタワー、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの	●	○	○
		上記以外	○	●	●
	架台、アンカーボルト		○	●	●
点検口	床、天井、壁		●	○	○
	配線ピット、トレンチピット		●	○	○
			/	/	/
配管配線	機器付属の制御盤(接地共)	一次側	○	●	○
		二次側	●	●	●
	制御盤と動力盤の間(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作 配管	●	●	●
		回路 配線( )	●	●	●
	天井吊り型FCU及び全熱交換形換気(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作 配管	○	○	●
		回路 配線( )	○	○	●
	煙感知器から連動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線		○	●	○
その他	防油提		●	○	○
	インサート、吊りボルト		●	●	●
	換気扇枠		●	○	○
	外部取り付けギャラリー(ダクト、チャンバー接続フランジを含む)		●	○	○

章	項目	特記事項
● 別表1	● 機器取付高	図面に記載のなき場合、機器の取付高さは原則として下記による。

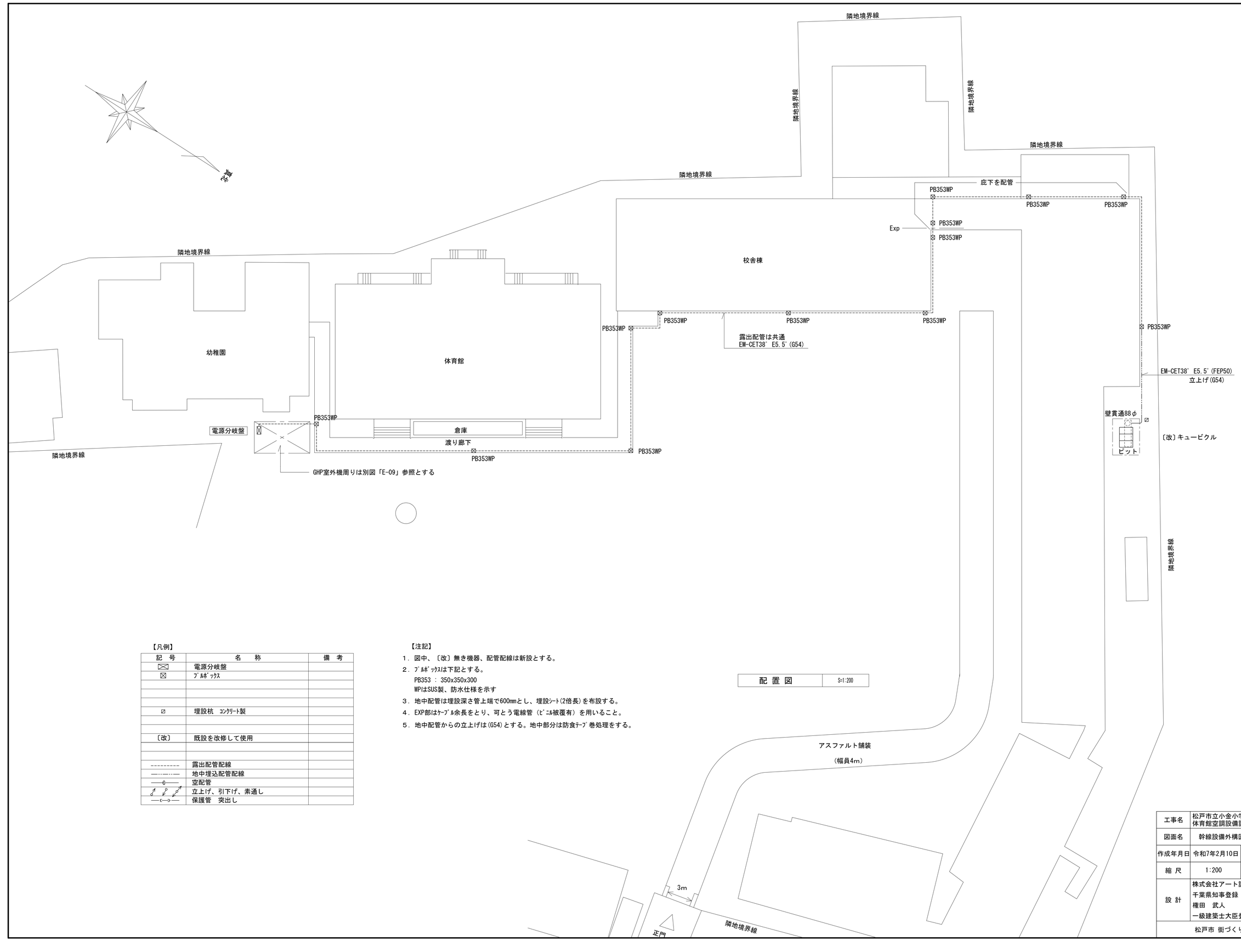
	名称	測点	取付高(mm)
共通	取引用計器	地上〜上端	1,800〜2,000
	引込開閉器	床上〜上端	1,800〜2,200
	警報盤	床上〜中心	1,500
電力	分電盤	床上〜中心	1,500
	タンブラスイッチ	〃	1,300
	〃 (多機能トイレ)	〃	1,100
	コンセント(一般)	〃	300
	〃 (和室)	〃	150
	〃 (台上)	台上〜中心	150
	〃 (車椅子用)	床上〜中心	900
	〃 (車庫)	〃	800〜1,300
	ブラケット(一般)	〃	2,100
	〃 (踊場)	〃	2,500
	〃 (鏡上)	鏡端〜中心	150
	避難口誘導灯	床上〜下端	1,500以下
	廊下通路誘導灯	床上〜上端	1,000以下
	接地用端子箱	床上〜中心	500
	避雷 〃	床上〜下端	800
	接地極埋設標	地上〜中心	600
	給油ボックス	地上〜給油口	1,000
動力	壁掛形制御盤	床上〜中心	1,500
	手元開閉器	〃	1,500
	操作スイッチ・押ボタン	〃	1,300
電話	室内端子盤(廊下・室内)	床上〜下端	300
	中間端子盤(EPS・電気室)	床上〜中心	1,500
	集合保安器箱	〃	(天井高)×0.9
	壁付アウトレットボックス		
	〃 (一般)	床上〜中心	300
	〃 (和室)	〃	150
	壁付電話機	〃	1,300
時計・拡声	壁掛形親時計	床上〜中心	1,500
	子時計	〃	(天井高)×0.9
	壁掛形スピーカー	〃	〃
	アッテネーター	〃	1,300
表示	表示盤	床上〜中心	(天井高)×0.9
	ベル	〃	〃
	ブザー	〃	〃
	壁付発信器	〃	1,300
	押ボタン	〃	〃
	呼出ボタン(多機能トイレ)	〃	900(400)
	復帰ボタン(多機能トイレ)	〃	1,300
	廊下表示灯(多機能トイレ)	〃	2,000
インターホン	壁付インターホン	床上〜中心	1,500
	〃 (多機能トイレ)	〃	1,100
	壁付位置ボックス(壁付インターホンを除く)		
	〃 (一般)	床上〜中心	300
	〃 (和室)	〃	150
テレビ共同受信	機器収容箱	床上〜中心	1,800
	テレビアウトレット(一般)	〃	300
	テレビアウトレット(和室)	〃	150
火災報知	受信機	床上〜操作部	800〜1,500
	副受信機	〃	〃
	機器収容箱	床上〜中心	〃
	発信器	〃	〃
	警報ベル	〃	(天井高)×0.9
	表示灯	〃	(天井高)×0.8

備考
1)(天井高)×0.9及び(天井高)×0.8は、天井高が2,500〜3,000の場合適用する。
2)天井高3,000mm以上の場合及び上記取付高さにおいて、機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。

注意
1)呼出しボタン(身障者用)の取付高さ(400)は、床に転倒した時を考慮した高さを示す。

● 施工図等の取扱い　施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

工事名	松戸市立小金小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電気設備工事特記仕様書		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮尺	No-scale	図面番号	E-02
設計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



配 置 図　S=1:200

【凡例】

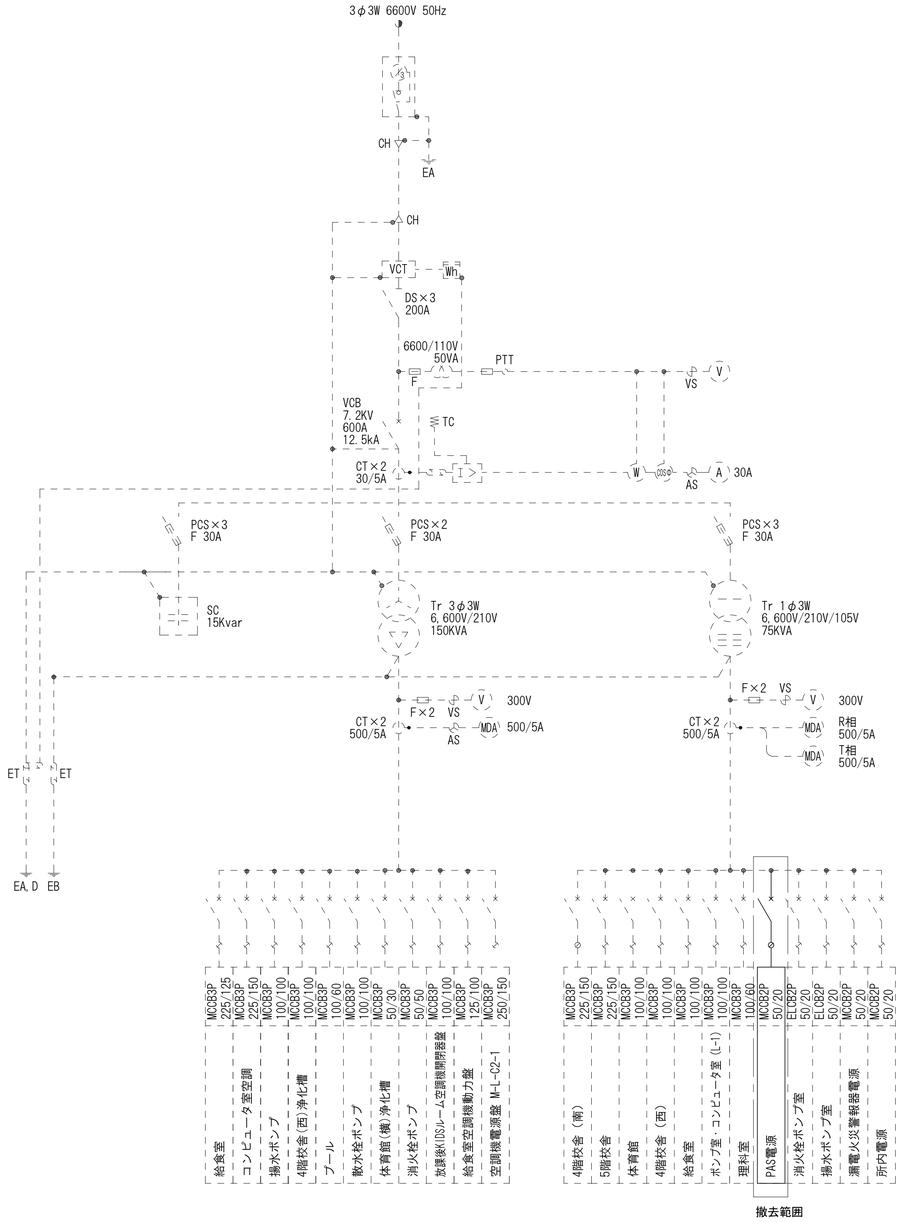
記　号	名　　称	備　考
⊠	電源分岐盤	
☒	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
⧄	埋設杭　ｺﾝｸﾘｰﾄ製	
〔改〕	既設を改修して使用	
----------	露出配管配線	
—·—·—·—	地中埋込配管配線	
——G——	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
—c—> —	保護管　突出し	

【注記】

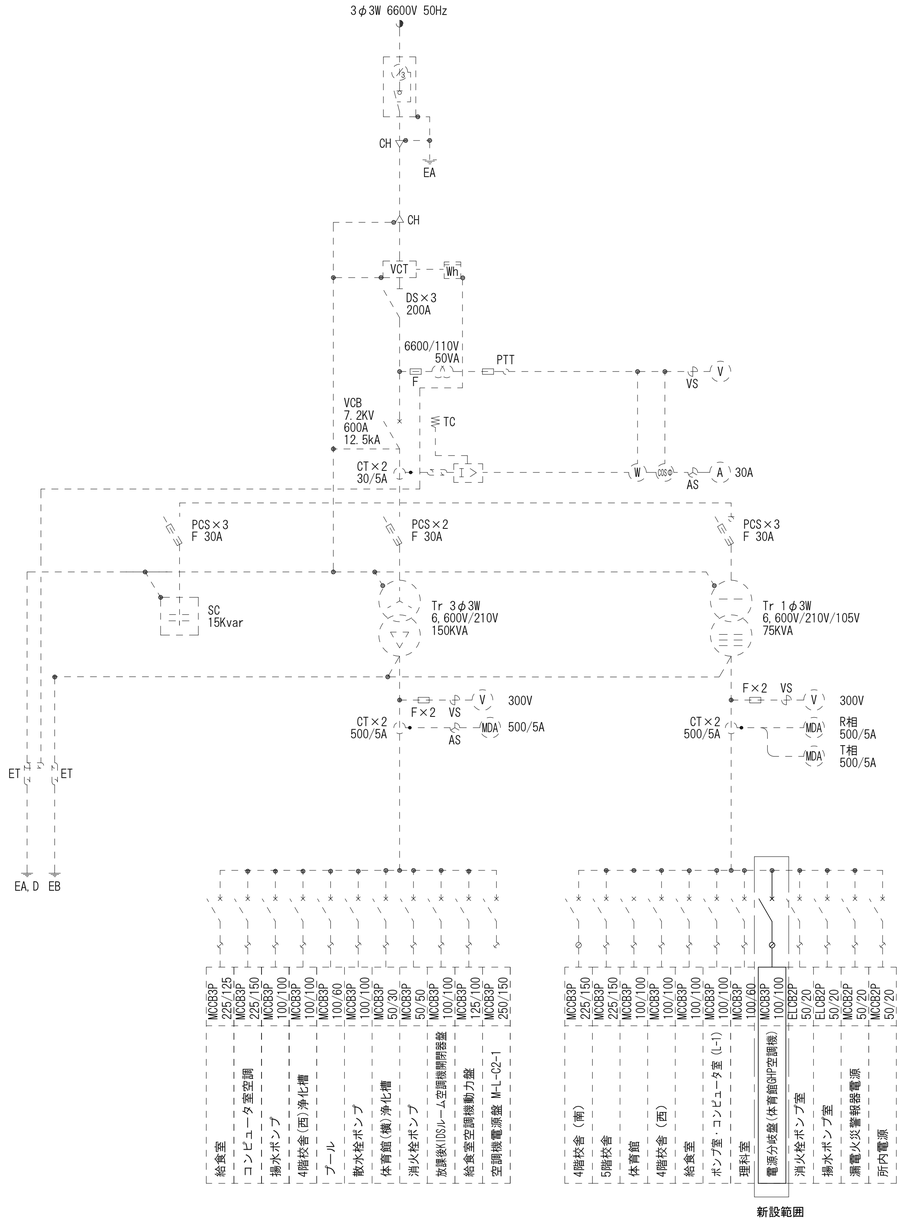
1．図中、〔改〕無き機器、配管配線は新設とする。
2．ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽは下記とする。
　PB353 ： 350x350x300
　WPはSUS製、防水仕様を示す
3．地中配管は埋設深さ管上端で600mmとし、埋設ｼｰﾄ(2倍長)を布設する。
4．EXP部はｹｰﾌﾞﾙ余長をとり、可とう電線管（ﾋﾞﾆﾙ被覆有）を用いること。
5．地中配管からの立上げは(G54)とする。地中部分は防食ﾃｰﾌﾟ巻処理をする。

工事名	松戸市立小金小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	幹線設備外構図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	1:200	図面番号	E-03
設 計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

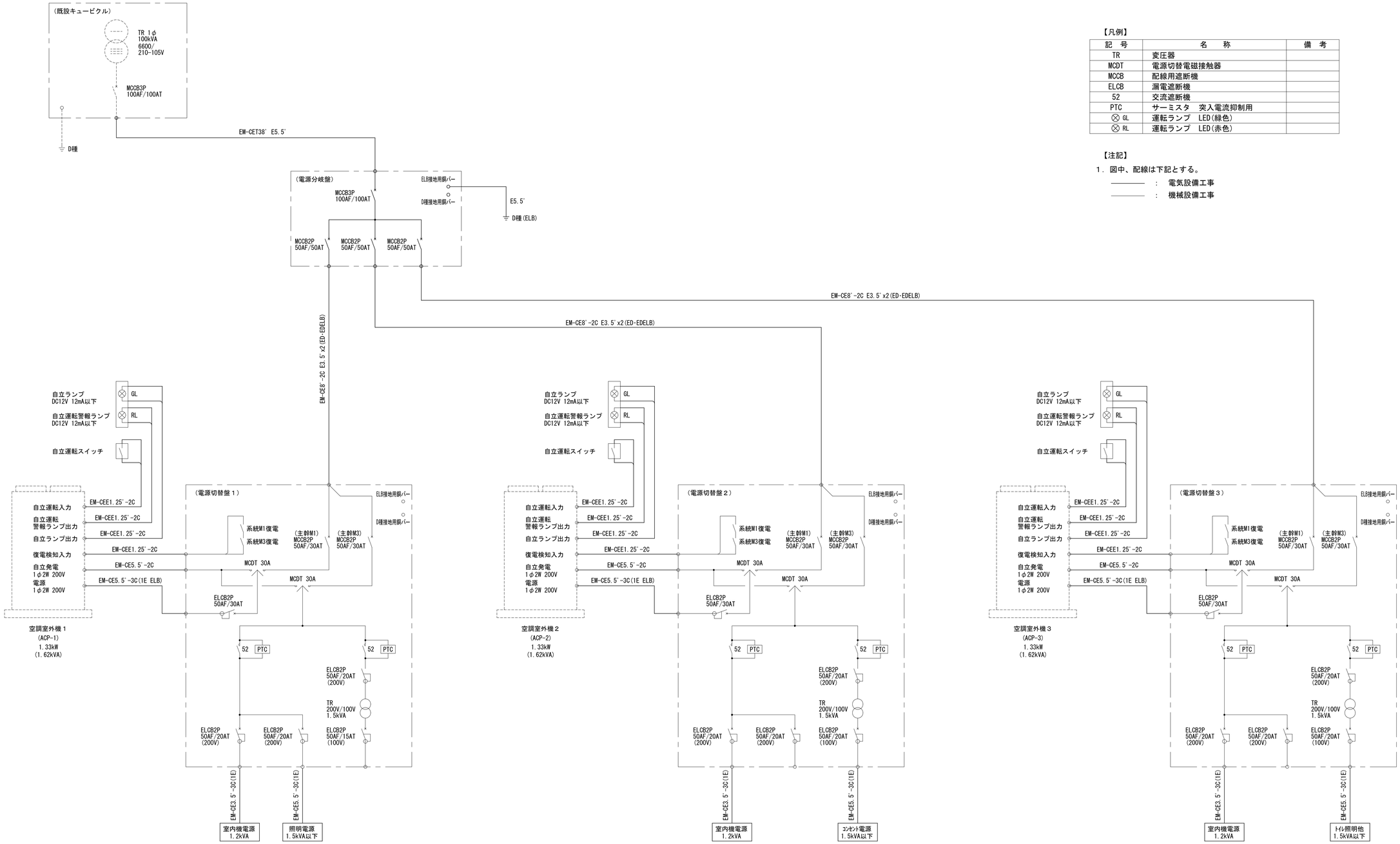
改修前



改修後



工事名	松戸市立小金小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	受変電設備単線結線図（改修前・改修後）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-04
設 計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



【凡例】

記　号	名　　称	備　考
TR	変圧器	
MCDT	電源切替電磁接触器	
MCCB	配線用遮断機	
ELCB	漏電遮断機	
52	交流遮断機	
PTC	サーミスタ　突入電流抑制用	
⊗ GL	運転ランプ　LED(緑色)	
⊗ RL	運転ランプ　LED(赤色)	

【注記】

1．図中、配線は下記とする。

———— ：　電気設備工事

———— ：　機械設備工事

工事名	松戸市立小金小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事
図面名	空調自立運転システム系統図
作成年月日	令和7年2月10日
変更年月日	
縮　尺	No-scale
図面番号	E-05
設　計	株式会社 アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田 武人 一級建築士大臣登録第131379号
松戸市 街づくり部 建築保全課	

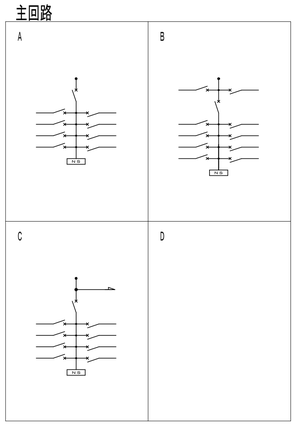
改修前後

電灯分電盤

盤名称（形状）幹線番号	主回路B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCCB 2P 50/20	MCCB 1P 50/20	ELCB 2P 50/20	負荷容量（VA） 電灯	コンセント	その他	付属機器	負荷名称
		撤去範囲									
	MCCB3P 100/60										
体育館電灯分電盤	38'		①		○		700				名称不明
鋼鈑・埋込型			②		○			300			名称不明
改修前			③		○			300			電源
			④		○		200				男女トイレ更衣室
収納箱寸法 W560xH790			⑤		○			300			名称不明
内ﾊﾞﾈﾙ寸法 W360xH590			⑥		○			300			電源
			⑦		○		1000				蛍光灯（まん中）
			⑧		○						予備
			⑨		○						予備
			⑩		○		1000				蛍光灯（右側）
			⑪		○		700				ステージ
			⑫		○		1000				蛍光灯（左側）
			⑬		○						予備
		合計5,500VA					4600	900			
		◎ ED									
⇓											
		新設範囲									
T-L-1	38'		㋑		○		5				誘導灯
鋼鈑・埋込型			㋺		○						予備
改修後	MCCB3P 100/60										
収納箱寸法 W560xH790			①'		○		560			▲1R	ｱﾘｰﾅ照明（右側）
内ﾊﾞﾈﾙ寸法 W365xH590			②'		○		224			▲2R	ｱﾘｰﾅ照明（まん中）
			③'		○		560			▲3R	ｱﾘｰﾅ照明（左側）
			④'		○		302			▲4R	ステージ照明
			①		○		700				名称不明
			②		○			300			名称不明
			③		○			300			電源
			④		○			300			名称不明
			⑤		○			300			電源
			⑥		○						調光ｽｲｯﾁ電源
			⑦		○						ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ
			⑧		○						予備
		合計3,546VA					2346	1200			
		総計3,551VA									
		◎ ED									
		リレー制御用T/U（4回路用）x1、ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰx4、ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽx1 実装 収納箱は別置露出箱使用									
		分岐ﾌﾞﾚｰｶはｺﾝﾊﾟｸﾄﾌﾞﾚｰｶを使用									
		＊回路名称は、調査し適切な回路名称を記載する									

盤名称（形状）幹線番号	主回路B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCCB 2P 50/20	MCCB 1P 50/20	ELCB 2P 50/20	負荷容量（VA） 電灯	コンセント	その他	付属機器	負荷名称
AC/GC電灯分電盤	電源切替盤１より										
鋼鈑・露出型	EM-CE5.5'-2C		⑤	○			259			▲5R, 6R, 7R	ｱﾘｰﾅ照明
新設			⑥	○							調光ｽｲｯﾁ電源
			⑦	○							ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ（200V用）
		伝送ﾕﾆｯﾄx1、ﾘﾚｰ制御用T/U（4回路用）x1、ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰx3、ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽx1 実装									
		両切ｽｲｯﾁ・金属ｶﾞｰﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ付（盤前面ﾊﾟﾈﾙに取付）									
	電源切替盤３より										
	EM-CE5.5'-2C		⑨	○			200				男女トイレ更衣室
	ED ED(ELB)										
電源分岐盤	MCCB3P 100/100										
SUS・自立型	EM-CET38'			2P 50/30					4620		電源切替盤１
防雨仕様				2P 50/30					4620		電源切替盤２
架台付				2P 50/30					4620		電源切替盤３
新設		合計13,860VA							13860		
		◎ ED ED(ELB)									
		H:400 配管ｽﾍﾟｰｽの為、L型ｱﾝｸﾞﾙ(SUS)で架台を作製									

主回路



（注記）

1. 回路番号種別
   - ㋑ ・・・ 1Φ2W 100V（主幹1次側で分岐）
   - ① ・・・ 1Φ2W 200V
   - ⓘ ・・・ 1Φ2W 100V
   - Ⓐ ・・・ 1Φ3W 100-200V
2. ▲ はリモコンリレーを示す。
3. 特記無きELCBの仕様は下記とする
   - 感度電流　30mA
   - 最大動作時間　0.1S

照明器具姿図

A400 高天井用照明器具　マルチハロゲン灯４００形器具相当　112W

LSR2W－200LZ　突入電流　19.5A以下

A300 高天井用照明器具　水銀灯３００形器具相当　60.3W

突入電流　11.0A以下

光束１１０００ｌｍ、消費電力６０．３Ｗ、電圧１００～２４２Ｖ
昼白色、５０００Ｋ、Ｒａ７０、拡散タイプ、重付型
光源寿命４００００時間（光束維持率８５％）、電源内蔵型
本体：アルミ、パネル：ポリカーボネート（透明）、アーム：亜鉛鋼板
約２～１００％連続調光、落下防止ワイヤー付
器具本体（２ｋｇ）

参考型番　ＮＹＭ２０２００ＬＲ９

B323 ベースライト直付型４０形　56W

突入電流　10.2A以下

一般タイプ、１００００ｌｍタイプ
消費電力５６Ｗ、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
約５～１００％連続調光型
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（力バー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３、電源装置はライトバー側に内蔵

参考型番　直付ＸＦＸ４００ＮＥＮＬＲ９

B322 ベースライト直付型４０形　43.1W

B322T ベースライト直付型４０形 吊具用取付アダプタ付　43.1W

ＬＳＳ１－４－６５ＬＺ　突入電流　7.7A以下

参考型番　（吊具用取付アダプタ）ＦＫ４１０００Ｋ

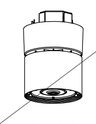
C321 ベースライト直付型４０形　Ｗ２３０　20.3W

ＬＳＳ１０－４－３０ＬＮ　突入電流　5.9A以下

C162 ベースライト直付型２０形　Ｗ２３０　20.1W

ＬＳＳ１０－２－３０ＬＮ　突入電流　5.9A以下

D350 シーリングライト　３５０形　30.7W



ＬＥＤ内蔵ＣＯＢワンコア（ひと粒）タイプ、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ
調光可能範囲（４５％～１００％）、５０００Ｋ、Ｒａ８５、広角タイプ
光源寿命：６００００時間（光束維持率８０％）
光束３８６５ｌｍ、消費電力３０．７Ｗ、電圧：１００－２４２Ｖ
本体：アルミダイカスト（ホワイトつや消し仕上）
レンズ：アクリル（透明）
天井直付型、径：φ２１３、高：２９０

参考型番　ＮＤＮＮ５６３１０ＫＬＺ９

E690 ＬＥＤラインボーダーライト　43.1W

６９００ｌｍタイプ
集光プリズムタイプ
調光範囲約５～１００％
調光方式：ＰＷＭ（ＬＲ）
３０００Ｋ、Ｒａ８３
消費電力４３．１Ｗ
入力電圧ＡＣ１００Ｖ～２４２Ｖ

参考型番　ＮＮＱ３４０００ＫＬＲ９

F201 ＬＥＤウォールライト　２０形　10.0W

ＬＢＦ３ＭＰ／ＲＰ－２－０６ＬＮ　天井取付

a10 ＬＥＤ　Ｃ級　避難口誘導灯片面型　1.1W

ＳＨ１－ＦＢＦ２０－Ｃ　リニュアルブレード・ガード付

参考型番　（リニュアルブレード）ＦＫ１１７４７Ｃ
参考型番　（ガード）ＦＫ０１５６１Ｚ

工事名	松戸市立小金小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	盤図（改修前・改修後）・照明器具姿図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮尺	No-scale	図面番号	E-06
設計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修前

【凡例】

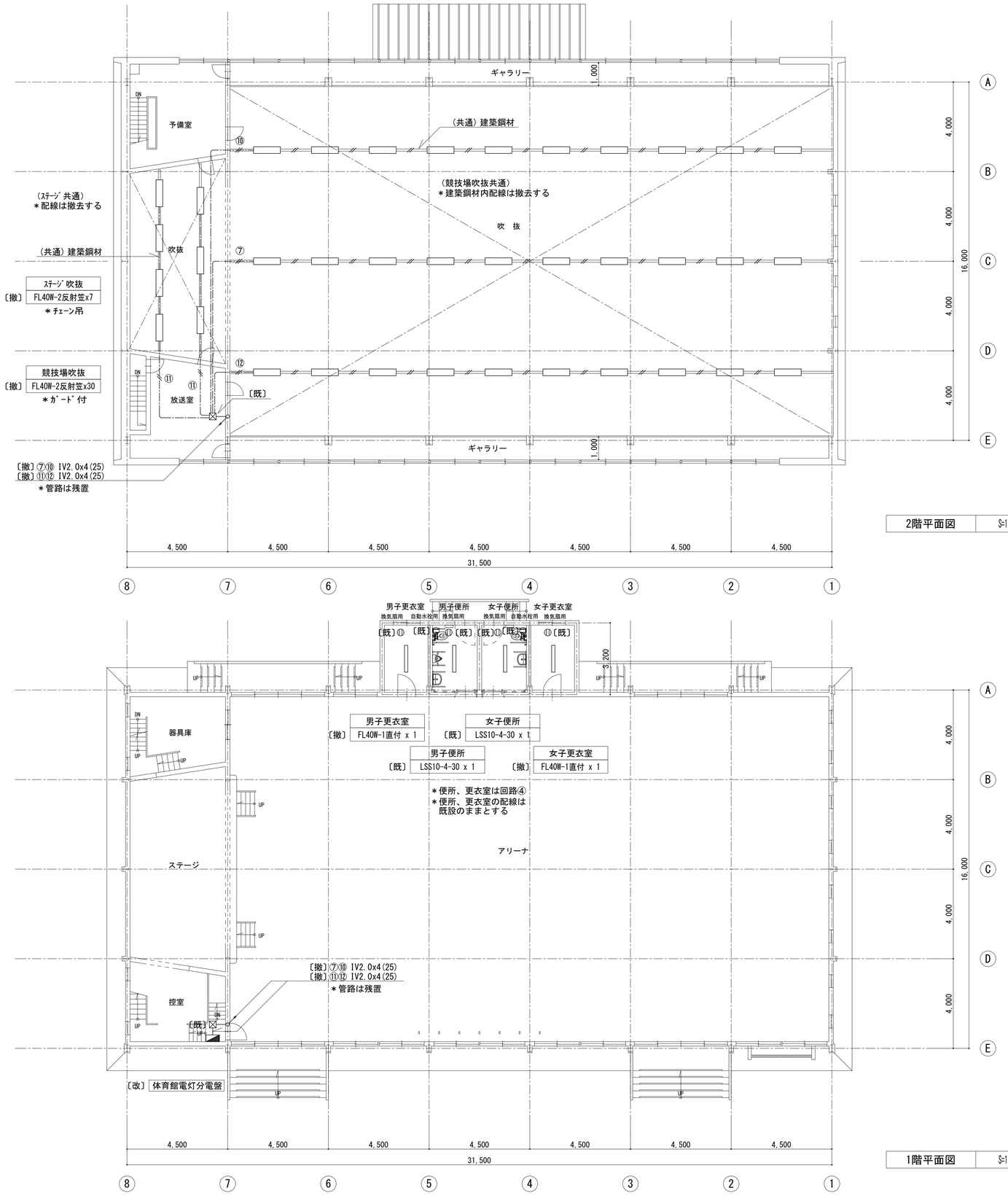
記　号	名　　称	備　考
◢	電灯分電盤	
▭	蛍光灯	
▭	蛍光灯　LED灯	
ⓘ ET	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1 接地極付	
ⓘ	天井付埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1	
☒	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ	
〔既〕	既設のまま使用	
〔撤〕	既設を撤去する	
〔再〕	既設を取外し再取付	
〔改〕	既設を改修する	
———	天井いんぺい配管配線	
– – – –	床埋込配管配線	
----------	露出配管配線	
—·—·—	天井ｺﾛｶﾞｼ配線	
—0—	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
—(—)—	保護管　突出し	

【注記】

1．特記無き配管配線は下記とする。

IV2.0x2	(19)
VVF1.6-2C	
VVF2.0-2C	
VVF2.0-2C	(建築鋼材内)
VVF1.6-2C	(建築鋼材内)

2．撤去新設に伴う高所作業は床養生(ｺﾝﾊﾟﾈ･養生ｼｰﾄ)をし、ﾛｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰを使用する。



2階平面図　S=1:100

1階平面図　S=1:100

工事名	松戸市立小金小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1・2階平面図（改修前）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-07
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修後

【凡例】

記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	LED灯	
	LED灯	
● Rn	ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ　n:個数を示す	
	調光ｽｲｯﾁ	参考 NQ21505
ET	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1 接地極付	
	天井付埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1	
	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
	1種金属線ぴ用ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ 角型	
〔既〕	既設のまま使用	
〔新〕	新設する	
〔再〕	既設を取外し再取付	
〔改〕	既設を改修する	
————	天井いんぺい配管配線	
– – – – –	床埋込配管配線	
----------	露出配管配線	
—·—·—	天井ｺﾛｶﾞｼ配線	
——○——	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
—C—	保護管　突出し	

【注記】

1．〔既〕〔改〕〔再〕無き機器、配管配線は新設とする。

1．特記無き配管配線は下記とする。

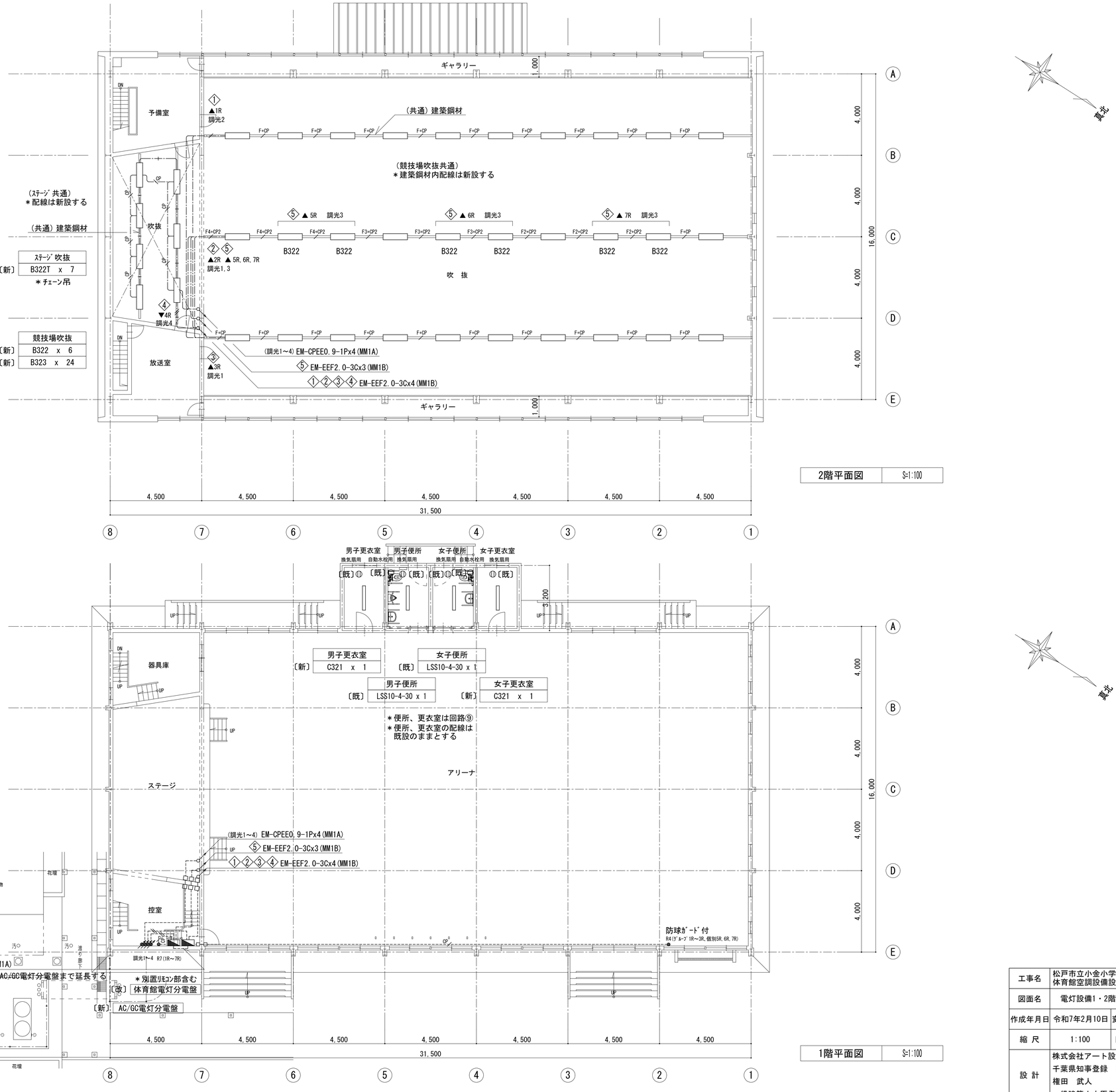
—·—I—·—	EM-EEF1.6-3C(1E)	
—·—//+·—	EM-EEF2.0-3C(1E)	
F+CP	EM-EEF2.0-3C(1E) EM-CPEE0.9-1P	(建築鋼材内)
F2+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x2 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
F3+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x3 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
F4+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x4 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
CP	EM-CPEE0.9-1P	
CP	EM-CPEE0.9-1P	(MM1A)

3．体育館分電盤とAC/GC電灯分電盤間にEM-CPEE0.9-1Pを配線する。

4．ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁへの配線は、AC/GC電灯分電盤から配線する。

5．既設配管を使用できるものは使用する。

6．ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ上部壁面に照明の点灯区分を表記し、
ｱｸﾘﾙﾌﾟﾚｰﾄにて、「停電時点灯可能」と表示すること。
（参考寸法：W80×H40×t2）



2階平面図　S=1:100

1階平面図　S=1:100

工事名	松戸市立小金小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1・2階平面図（改修後）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-08
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

【凡例】

記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	電源切替盤	機械設備工事
2E	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax2 接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	
	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
	一種金属線ぴｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	
	接地極	
	露出配管配線	
	ｹｰﾌﾞﾙ配線	
	地中配管配線	
	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
	保護管　突出し	

【注記】

1．特記無き配管配線は下記とする。
　CE　EM-CE3.5°-3C(1E)　(機械設備ﾀﾞｸﾄ内配線)

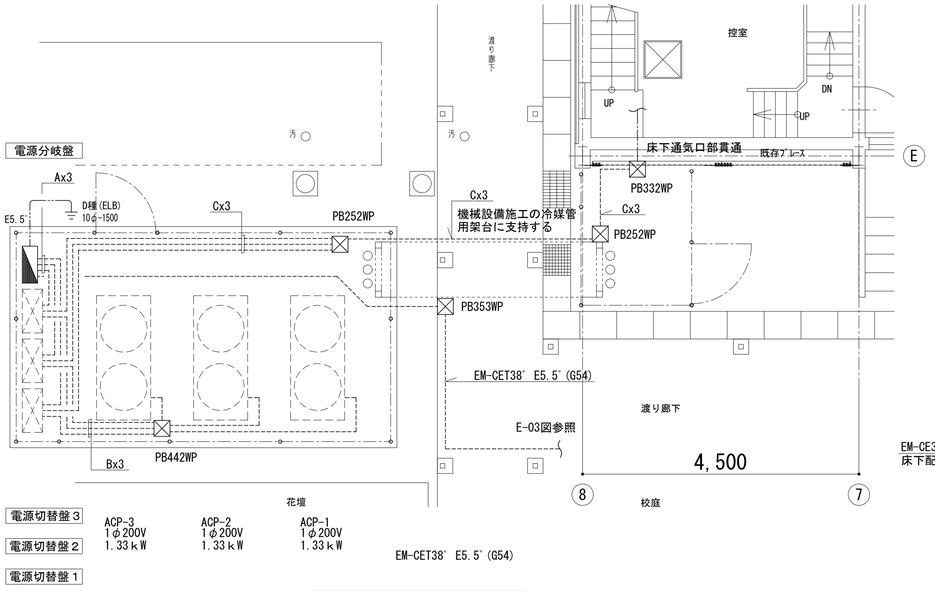
2．ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽは下記とする。
　PB252WP ： 250x250x200
　PB332WP ： 300x300x200
　PB353WP ： 350x350x300
　PB442WP ： 400x400x200
　WP ： SUS製・防水仕様

3．露出配管は支持ﾌﾞﾛｯｸ(SUS)を使用する。

4．ｱﾘｰﾅ内に設置するｺﾝｾﾝﾄ脇に下記のｱｸﾘﾙﾊﾟﾈﾙを取付ける。

災害時使用可能ｺﾝｾﾝﾄ
(750W迄)

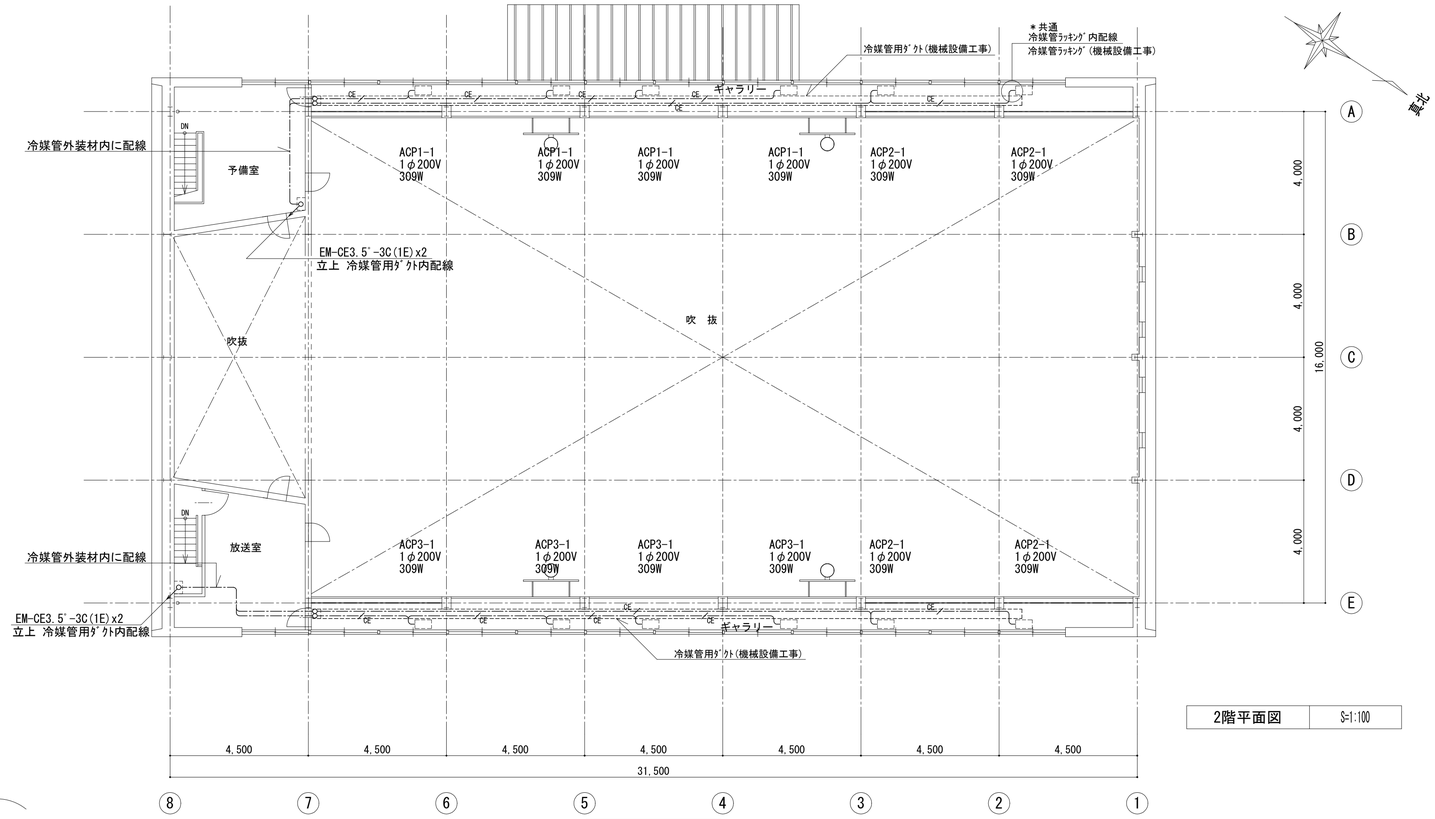
参考寸法：W80xH40xt2



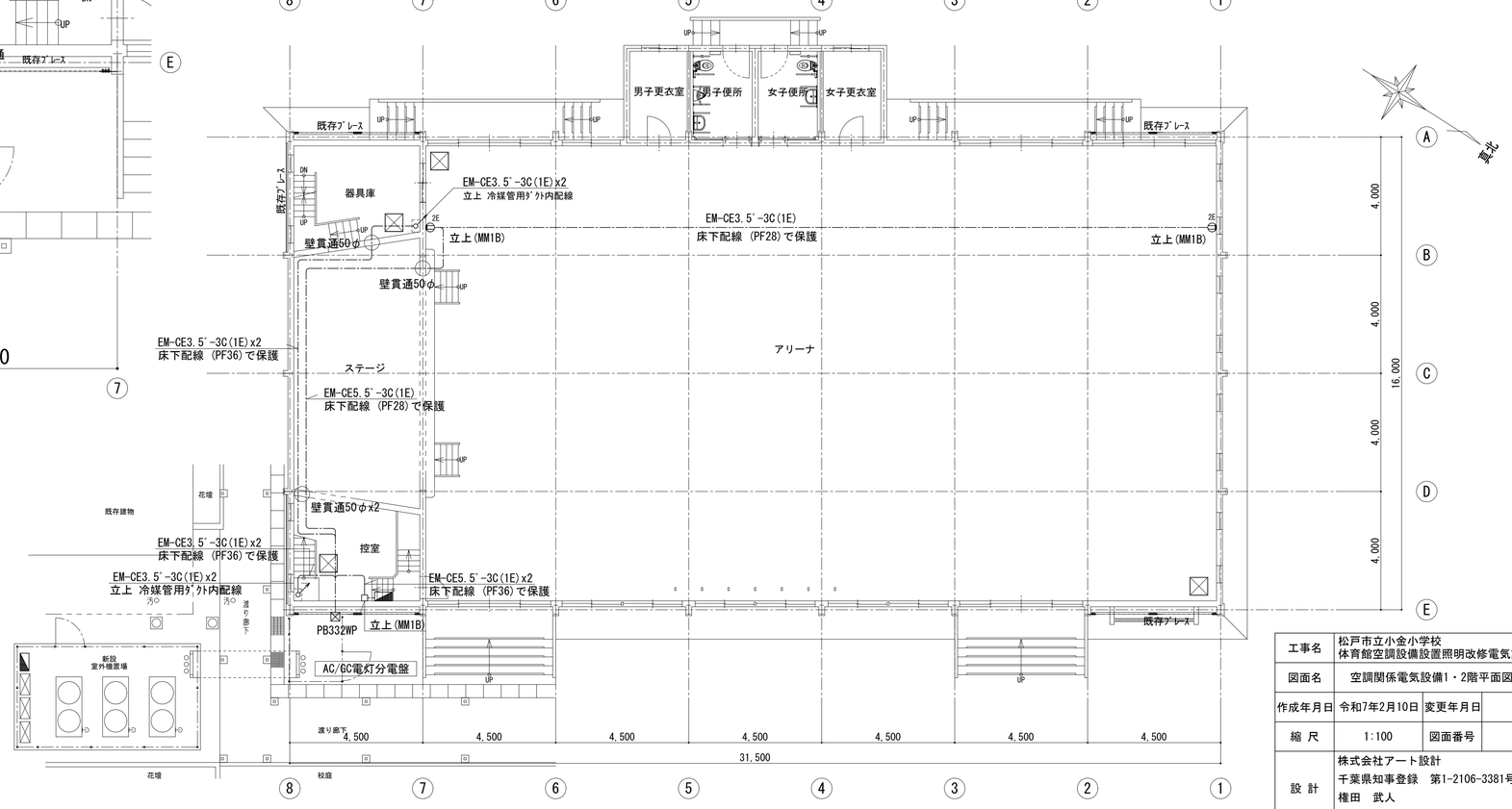
GHP外機部平面図　S=1:50

＊図中、A、B、C　は下記とする

A：	EM-CE8°-2C E3.5°x2(ED･EDELB)	(G28)
B：	EM-CE5.5°-2C EM-CE5.5°-3C(1E ELB) EM-CEE1.25°-2Cx4	(G36) (G36)
C：	EM-CE3.5°-3C(1E ELB) EM-CE5.5°-3C(1E ELB)	(G36)



2階平面図　S=1:100



※詳細図参照

1階平面図　S=1:100

工事名	松戸市立小金小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	空調関係電気設備1・2階平面図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-09
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
	松戸市 街づくり部 建築保全課		

松戸市立常盤平第二小学校
体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

図面番号	図　面　名　称	縮　　尺	備　　考
E-01	案内図・配置図・工事概要	1/400 1/2500	
E-02	電気設備工事特記仕様書	No-scale	
E-03	幹線設備外構図・受変電設備単線結線図	1/100	
E-04	空調自立運転システム系統図	No-scale	
E-05	盤図（改修前・改修後）・照明器具姿図	No-scale	
E-06	電灯設備1・2階平面図（改修前）	1/100	
E-07	電灯設備1・2階平面図（改修後）	1/100	
E-08	空調関係電気設備1・2階平面図	1/100	

工事名	松戸市立常盤平第二小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	図面リスト		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-00
設 計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

【工事概要】

松戸市立常盤平第二小学校体育館空調設備設置工事に伴う電気設備工事を行う。

1．電灯設備

体育館アリーナ、ステージ、便所エリアの照明をLED照明に更新する。

自立運転に対応する為、既設電灯盤を改修する。

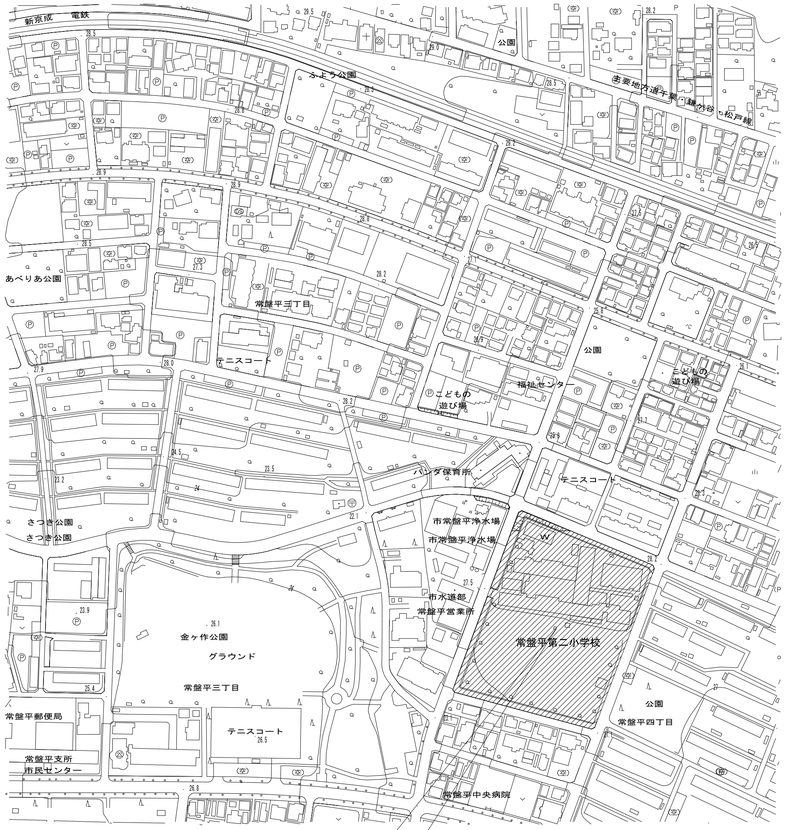
機械設備工事のGHP室外機、電源切替盤に電源を供給する。

電源切替盤より空調室内機に電源を供給する。

自立運転時に使用するコンセントを設置する。

2．受変電設備

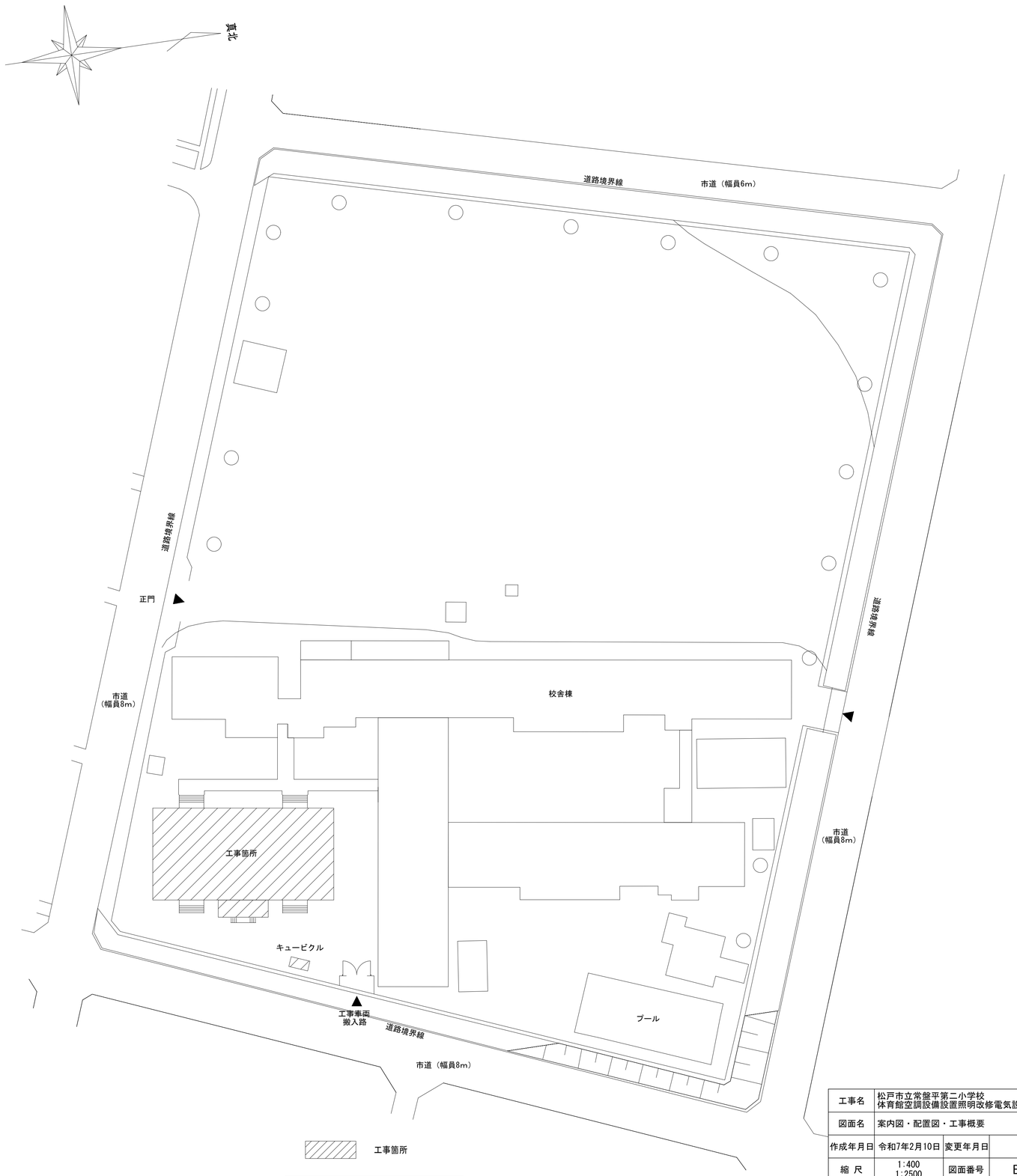
既設キュービクル内の予備回路に電源分岐盤への幹線を接続する。



工事場所　松戸市常盤平四丁目18番地
（松戸市立常盤平第二小学校）

：　工事場所

案　内　図	S=1:2500



工事箇所

配　置　図	S=1:400

工事名	松戸市立常盤平第二小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	案内図・配置図・工事概要		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:400 1:2500	図面番号	E-01
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

工事名称　松戸市立常盤平第二小学校体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

仕 様 書

第1　工事概要

1.工事場所　松戸市常盤平四丁目18番地
2.敷地面積　17,965 ㎡
3.主要用途　小学校

4.建物概要

建 物 名 称	構 造	階 数	建築面積(㎡)	延べ面積(㎡)	消防法令別表第一
松戸市立常盤平第二小学校	鉄筋コンクリート造	地上3階	2,944.78	5,747	(七項)

5.工事項目(● 印の付いたものを適用し、○ 印の付いたものは適用しない。)

建物別及び屋外 / 工 事 種 目	工 事 種 別 体育館				屋 外
● 電灯設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 動力設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 雷保護設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
● 受変電設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 電力貯蔵設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 発電設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 構内情報通信網設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 交換設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 情報表示設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 映像・音響設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 拡声設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 誘導支援設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ テレビ共同受信設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 監視カメラ設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 防犯・入退室管理設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 火災報知設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 防災無線設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 構内配電線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内通信線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式

6.部分引渡し　○ 無　○ 有（工期令和　年　月　日）
指定部分 ：

第2　工事仕様
1.共通仕様（松戸市）
・工事発注に関する現場説明書(質疑に対する回答書を含む)、本特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和7年版)」、「電気設備工事監理指針（令和4年版）、「公共建築改修工事標準仕様書(電気工事編)（令和7年版)」、 及び工事に関係ある法令規則（電気事業法、東京電力内外線規程、構内交換機設備規程、電気法規等の技術基準、消防法、火災予防条例、建築基準法等）（最新版）に準じて施工を行うものとする。
・市監督職員の検査・立会いは、松戸市建築工事検査・立会い項目一覧表(電気設備工事編)による。
・図面及び仕様書に明記無くも、技術上当然行わなければならない工事は、請負金額の範囲内でこれを行うものとする。
・施工，製作は、工程表及び製作図を事前に提出し市監督職員の承諾を得たのち、これを施工するものとする。
・市監督職員の承諾の有無にかかわらず、施工物件及び使用機材等に対して請負者は、本工事請負契約に準じてその責任を負うものとする。
・本工事に必要な手続き費用等については請負者が遅滞なく行うものとする。なお各種試験費、手続き費用等については請負者が負担するものとする。
・現場納まり、取り合い等の関係で配管、配線の位置、方法器具の位置変更等については、施工図により市監督職員と打ち合わせの上請負金額内において、これを行うものとする。
・設計図に記するもの以外で建築工事、機械設備工事等の関連工事等については、市監督職員の指示に従って、双方請負業者において協議連絡を密にし、工事の円滑なる進捗を期するものとする。
・電子納品については営繕工事電子納品要領（最新版）を参照のこと。また貸与するデータを本工事における施工図又は完成図の作成以外に使用してはならない。
・JIS マーク表示のある機材を使用する場合、品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略する。
2.特記仕様
特記項目及び特記事項は、● 印の付いたものを適用する。（○ 印の付いたものは適用しない。）

章	項　目	特　記　事　項
● 一般事項	● 電気工作物の種類	● 事業用電気工作物(自家用電気工作物)　○ 一般用電気工作物
	● 電気保安技術者	事業用電気工作物に係る工事の場合は、建物の設置者が定めた電気主任技術者の業務を補佐する監督職員の指示にしたがい、当該現場における電気工作物の保安業務を行うものとする。
	● 施工従事者	電気工作物においては法令で定める電気工事士とする。契約電力 500kW以上の電気工作物においても、第1種電気工事士により施工を行うものとする。
	● 化学物質を放散させる建築材料等	1.本工事の建物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の1)から4)を満たすものとする。 1)合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 2)接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 3)接着剤は、可塑剤(フタル酸ジ－n－ブチル及びフタル酸ジ－2－エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。 4) 1)の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。 2.設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分においては、「規制対象外」とは、次の1)又は2)に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の3)又は4)に該当する材料を指す。 1)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料 2)建築基準法施工令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料 3)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料 4)建築基準法施工令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
	●材料、機材の品質等	1.本工事に使用する機材は、設計図書に定める品質及び性能を有するもの又は同等以上のものとする。ただし、同等以上のものとする場合は、予め監督職員の承諾を受ける。 2.下記の表に機材名が記載された製造業者等は、次の 1)から 6)までの全ての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、製造業者名等が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。 1)品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 2)生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 3)安定的な供給が可能であること。 4)法令等で定めがある場合は、その許可、認可、認定又は免許を取得していること。 5)製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 6)販売、保守等の営業体制が整えられていること。

(表)

	機　材　名	製造業者等名
○	蛍光灯器具(防爆照明器具及び防災用照明器具を除く。)	
●	LED照明(一般屋内用に限る。)	
○	照明制御装置	
○	可変速運転用インバータ装置	
●	分電盤	
○	制御盤	
○	キュービクル式配電盤	
○	高圧スイッチギア(CW形)	
○	高圧スイッチギア(PW形)	
○	高圧交流遮断器	
○	高圧進相コンデンサ	
○	高圧限流ヒューズ	
○	高圧負荷開閉器	
○	高圧変圧器(特定機器)	
○	交流無停電電源装置	
○	太陽光発電装置(パワーコンディショナ及び系統連系保護装置)	
○	監視カメラ装置	
○	中央監視制御(監視制御装置)	

（表記以外に品質等の確認が必要な機材がある場合は記載する。）

章	項　目	特　記　事　項
● 一般事項	●ワンデーレスポンス	本工事は、ワンデーレスポンス対象工事である。
	○ 適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には、次の条件を用いる。 ○ 風圧力 風速 (Vo=　m/s) 地表面速度区分 (○Ⅰ ○Ⅱ ○Ⅲ ○Ⅳ) ○ 積雪荷重 建設省告示第1455号における区域　別表 (　)
	● 工事用水	構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる(○ 有償　○ 無償)(小メーターを付ける)
	● 工事用電力	構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる(○ 有償　○ 無償)
	● 監督職員事務所	○ 設ける　● 設けない
	● 工事用仮設物	構内につくることが　● できる　○ できない
	● 官公署等への手続	工事に必要な官公署への手続きは受注者が代行し、速やかに行う。
	● 足場・その他	● 別契約の関係業者が定置したものは、無償で使用できる。 ○ 本工事で設置する。 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙１「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。 ○ 内部足場等 (○　A種 ○　B種) ○ 外部足場等 (○　種 ○　種) ○ 機械設備工事　○ 建築工事　で設置する。
	● 工事写真	国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「営繕工事写真撮影要領(最新版)」及び社団法人公共建築協会編集-工事写真の撮り方（建築設備編）（最新版）による。
	● 完成図等及び提出部数	松戸市建築工事提出書類一覧表による
	● 引渡しを要するもの	○ なし　● あり(盤鍵　) 特別管理産業廃棄物　● なし　○ あり(PCB使用機器:　) PCB使用機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引き渡す。
	● 環境への配慮	1.松戸市で定める「松戸市グリーン購入等に係る基本方針」に基づき環境に配慮した物品を優先的に使用する。 2.「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」の特定調達品目の判断基準は「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」(平成28年2月)による。ただし、東日本大震災の影響により、特定調達物品の使用が困難な場合には、監督職員と協議するものとする。 3.環境物品等の調達の推進に関する基本方針における公共工事の配慮事項(「資材(材料及び機材を含む）の梱包及び容器は、可能な限り簡易であって、再生利用の容易さ及び廃棄時の負担軽減に配慮されていること。」)に留意すること。
	● 環境対策	受注者は、環境保全対策関係法令に従い、工事現場地域の保全と円滑な工事施工を図ること。 建設機械は、排出ガス対策型、低騒音型の建設機械を使用すること。
	○ 室内空気中化学物質の測定	○ 施工完了時に室内空気中の揮発性有機化学物質の濃度を測定し、報告すること。 ○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、エチルベンゼン スチレン ○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン 測定はパッシブ型採集機器により行う。測定対象室及び測定箇所数は図示による。 測定値が厚生労働省指針値を超えた場合は、換気後再測定し報告書を提出すること。
	● 保険	本工事については、工事目的物及び工事材料を次に示す内容で火災保険、組立保険その他の保険に附すること。 1)被保険者　発注者、受注者及びその全下請負人 2)保険金額　請負代金全額 3)保険期間　工事着手のときから工事引渡しまでの期間 なお、保険契約を締結したときは、その証券又はこれに代わるものを直ちに監督職員に提示すること。
	●工事実績情報の登録	本工事の最終請負代金(消費税込)が500万円以上となる場合には、工事実績情報システム(CORINS)に基づき、工事実績データを作成する。 また、作成した内容について監督職員の確認を受けた後、以下に示す期間内に(一財)日本建設情報総合センターに所定の手続により登録するとともに、登録内容確認書の写しを提出する。 1)工事受注時　契約締結後10日以内 2)登録内容の変更時　契約事項の確定日から10日以内 3)工事完成時　工事完成後10日以内
	●工事現場管理	受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。 1)不法・違反無線局(不法パーソナル無線)を設置したトラック、ダンプカー等を工事現場に立ち入らせないこと。
	● 過積載による違法運行の防止	受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。 1)積載重量制限を超過して土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。 2)さし枠装着車、不表示車等に土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。 3)過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受けるなど、過積載を助長することのないようにすること。 4)取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。 5)建設発生土の処理及び骨材等の購入にあたって、下請事業者及び骨材等納入者の利益を不当に害することのないようにすること。 6)以上のことにつき、下請業者にも十分指導すること。
	● 創意工夫等の実施	受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了時までに所定の書式により提出することができる。
	● 安全対策	受注者相互の緊密な連絡調整を図り、協力して工事を安全円滑に実施することを目的とする「工事関係者連絡会議」を設置すること。 発注者が行う審査、検討、安全点検等に協力すること。
	● 他工事との取合い	別表1 工事区分表による。
	○ 中間検査	○中間検査を実施する。 (回数　1回、　実施時期　監督員との協議により決定　) 中間検査の範囲 (　)
	○ 条件明示項目	○ 施工可能期間 月　日～　月　日 (期間中も行事等により、短期の施工不能日あり) ○ 改修工事の部分使用 月　日までに下記部分について、部分使用するので協力すること。 部分使用箇所 (　) ○ 施工条件の明示
	●デジタル工事写真の小黒板情報電子化	デジタル工事写真の小黒板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黒板の記載情報の電子的記入および、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。 本工事でデジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督職員の承諾を得たうえでデジタル工事写真の小黒板情報電子化対象工事(以降、「対象工事」と称する)とすることができる。対象工事では、以下の1)から4)の全てを実施することとする。 1)対象機器の導入 受注者は、デジタル工事写真の小黒板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等(以降「使用機器」と称する)については、営繕工事写真撮影要領２.（３)に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認(改ざん検知機能)を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認(改ざん検知機能)は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」 URL「https://www.cryptrec.go.jp/list.html」に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に本工事での使用機器について提示するものとする。 なお、使用機器の事例として、 URL「http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html」記載の「デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参照されたい。ただし、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。 2)デジタル工事写真における小黒板情報の電子的記入 受注者は、1)の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と小黒板情報を電子画像として同時に記録してもよい。小黒板情報の電子的記入を行う項目は、営繕工事撮影要領２.（３)撮影方法」による。 ただし、対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものではない。
	●デジタル工事写真の小黒板情報電子化（つづき）	3)小黒板情報の電子的記入の取扱い 本工事の工事写真の取扱いは、営繕工事写真撮影要領に準ずるが、2)に示す小黒板情報の電子的記入については、同要領４．で規定されている写真編集には該当しない。 4)小黒板情報の電子的記入を行った写真の納品 受注者は、2)に示す小黒板情報の電子的記入を行った写真(以下、「小黒板情報電子化写真」と称する。)を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。 なお納品時に、受注者は URL(http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、小黒板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ「工事打合せ簿」等により提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することがある。
	● その他	本工事に含まれる建築工事、電気・機械設備工事は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様書(令和7年版)に準拠して行う。 情報システム課が設置した機器(アクセスポイント、サーバラック等)がある場合は、取扱いを監督職員と協議すること。
● 共通事項	○ 金属製露出管路(亜鉛メッキ面)の塗装	○汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。 ○配線室以外の管路は、汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。
	● 厚鋼電線管及び同附属品	電線管外面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。 電線管内面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。 電線管付属品は、　● 上記と同等の防食性能を有する防水形　○ 標準品　とする。
	○ フロアープレート フロアーカバー	特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 砲金製　○ アルミ合金製　○ ステンレス製 〃　○ 水平高低調整式(空転防止リング付) OA用インナーコンセント　○ 樹脂製　○ アルミ合金製
	●フラッシュプレート ○ 呼び線 ○ 保温・結露防止	特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 樹脂製　● アルミ合金製　○ ステンレス製 長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のビニール被覆鉄線を挿入する。 建築工事にてFP板(スタイロホーム等)打ち込みの箇所に取付ける位置ボックス等は、保温、結露防止処理を行う。
	● 合成樹脂製可とう電線管	合成樹脂製可とう電線管(PF)は、一重管とする。
	● 屋外プルボックス ● はつり	○ 溶融亜鉛メッキ製　● ステンレス製　防水形とする。 既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッタによる。
	● アンカー	既存躯体に穿孔する場合は、金属の探知により電源の供給が停止できる付属装置等を使用する。
	● 再使用機器	取り外し再使用機器は、清掃および絶縁抵抗測定のうえ取り付けを行う。ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督職員に報告する。
	○ 耐震措置	設備機器の固定は、次に示す事項を除き「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」(独立行政法人建築研究所監修)による。 1)設計用水平地震力 機器の重量(kgf)に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用標準水平震度は、次による。

設計用水平震度○

設置場所	機器種別	●特定の施設 重要機器	●特定の施設 一般機器	○一般の施設 重要機器	○一般の施設 一般機器
上層階(注1) 屋上及び塔屋	機　器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水 槽 類(※1)	2.0	1.5	1.5	1.0
中 間 階	機　器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水 槽 類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6
地下階・1階	機　器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水 槽 類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6

【備考】 (※1):水槽類には、オイルタンク等を含む。

(注1)重要機器は次による。
○ 配電盤　○ 発電装置(防災用)　○ 交流無停電電源装置
○ 直流電源装置　○ 電話交換機　○ 火災報知器受信機
○ 中央監視制御装置
(注2)上層階の定義は次による。
6階建以下の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10階～12階建の場合は上層3層、13階建以上の場合は上層4階とする。

2)設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

章	項　目	特　記　事　項
● 共通事項	● 工事前の絶縁抵抗測定	改修する回路の絶縁抵抗は、比較のため工事の前後で測定すること。
	● 施工調査	事前調査　● 本工事　○ 別途 調査項目 ● 既存資料調査 調査範囲 ○ 図示　○ 調査方法 ○ 図示　○ ● はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告を行う。
● その他共通事項（松戸市）	● 金属管工事	屋外露出配管等の支持金物は原則としてステンレス製とする。
	● 塗装	塗装色は、特別の指示が無い場合は、マンセル7.5Y9/1とする。（JIS K 5516)
	● 電圧測定	電灯/動力の改修する電源の電圧測定は、比較のため工事の前後で測定すること。
	○ 動力電源の相確認	三相三線式の改修する電源の回転方向は、比較のため工事の前後で測定すること。
	●一般照明の照度測定	1．一般照明の照度測定箇所数は監督職員の指示による。 2．測定方法及び測定点はJIS C 7612に準拠し改修工事の場合は工事の前後で測定すること。 3．学校については文部科学省「学校環境衛生基準」による。
	● 接地線	ELCB用の接地線の色別は緑/黄のEM-IE電線等を使用すること。
	● 用途表示	用途表示は、標準仕様書によるもののほか、プルボックス、位置ボックスに設けること。

章	項　目	特　記　事　項
● 受変電設備	● 電気方式 ● 主遮断機 ● 設備容量 ● 進相コンデンサ ● 配電盤 ○ 絶縁ゴムマット ● その他	高圧　● 三相3線式　6kV 低圧　● 三相3線式　200V　○ 三相　線式　V ● 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　V ● CB形(5サイクル以内)　○ PF-S形 変圧器総容量　250kVA　(うち本工事に係るもの　100kVA) ● 高圧　25kVar　○ 低圧　自動力率制御(　○ あり　○ なし) ○ 屋内形　● 屋外形 W1000×10t×L 1)変圧器は　● 油入形　○ モールド形　変圧器とする。 2)高圧交流負荷開閉器(LBS)はストライカ式とする。 3)変圧器のB種接地線には、漏電警報器(ELR)を設置する。 4)DS・LBS等の充電部が露出する機器には、十分な強度を有する透明アクリル板保護扉を設ける。
● 電灯設備	● 電気方式 ○ ハイテンション アウトレット ○ 非常照明器具 ● 配線器具 ○ 非常用の照明装置の照度測定箇所数	幹線　● 単相3線式　200V/100V　○ 直流2線式　100V 分岐　● 単相2線式　100V　○ 直流2線式　100V ● 単相2線式　200V ○ 外部固定式　○ 内部固定式　○ 回転形又は上下動形　○ アップ形 ○ 電池内蔵形　○ 電池別置形 ● タンブラスイッチは　○ ワイド形　● 大角形 ● 壁付コンセントは(2口は複式で可)　○ ワイド形　● 大角形 測定数 ： 監督職員の指示による。
○ 動力設備	○ 電気方式 ○ 機器への接続	幹線　○ 三相3線式　200V　○ 相　線式　V 分岐　○ 三相3線式　200V　○ 相　線式　V 本工事制御盤より別途電動機等への配線接続は　○ 本工事　○ 別途工事
○ 構内配電線路	○ 電気方式 ○ 電線方式 ○ 地中線路の余長 ○ 地中管の材質 ○ 装柱機材 ○ 外灯接地 ○ 区分開閉器等 ○ その他	○ 高圧　三相3線式　6kV ○ 低圧　○ 三相3線式　200V　○ 三相　線式　V ○ 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　V ○ 単相　線式　V ○ 地中線式　○ 架空線式 マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。 ○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管 ○ 防水鋳鉄管 ※地中部分は防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。 ○ 耐塩形(ケーブル端末処理材とも)　○ 重耐塩形 ○ 1基毎単独　○ 共用(ケーブル1芯使用) 1)架空引込　高圧気中負荷開閉器(PAS)、(SOG+DGR)付収納箱(ステンレス製) 2)地中引込　地中線用高圧ガス負荷開閉器(UGS)(SOG+DGR)付 地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シート(高圧は管理者名入り)を設ける。 埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製 標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)
○ 構内通信線路	○ 配線方式 ○ 地中線路の余長 ○ 地中管の材質 ○ その他	○ 地中線式　○ 架空線式 マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。 ○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管 ○ 防水鋳鉄管 ※地中部分は防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。 地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シートを設ける。 埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製 標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)
● 別表1	● 接地極	接地極の材料は原則として下記による。なお、接地棒EB(14φ)の長さは1,500mm以上とし、10φは平板(W=30)、L=900、14φは平板(W=40)、L=1200としても差し支えない。(ただし、雷保護用は除く。)

	接地の種類	記 号	接地抵抗値	接 地 極
○	共同接地	$E_{A,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × ３連－２組
○	共同接地	$E_{A,C,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × ３連－２組
○	A種接地	E_A	10Ω以下	EB(14φ) × ３連－２組
○	B種接地	E_B	150/IΩ以下※	EB(14φ) × ３連－　組
○	C種接地	E_C	10Ω以下	EB(14φ) × ３連－２組
●	D種接地	E_D	100Ω以下	EB(10φ) × １ (L=1000mm)
○	高圧避雷器用	E_{LH}	10Ω以下	EB(14φ) × ３連－２組
○	低圧避雷器用	E_{LL}	10Ω以下	EB(14φ) × ３連－２組
○	雷保護用	E_{LA}	Ω以下	○ (　) ○ EB(14φ) × ３連－２組
○	電話引込口の保安器用	E_{Lt}	100Ω以下	EB(14φ) × ３連－２組
○	交換装置用	E_t	10Ω以下	EB(14φ) × ３連－２組
○	通信用(10Ω)	E_{At}	10Ω以下	EB(14φ) × ３連－２組
○	通信用(100Ω)	E_{Dt}	100Ω以下	EB(10φ) × １ (L=1000mm)
○	測定用	E_0	－	EB(10φ) × １ (L=1000mm)

※ 接地抵抗値は、電気事業者と協議のうえ決定すること。

● 工事区分表

図面に記載のなき場合、各工事との取り合いは原則として下記による。

	工事内容		施工区分 建築	電気	機械
開口部	はり、床、壁貫通部	鉄筋補強	●	○	○
		スリーブ、型枠	●	●	●
	埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス) 風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等	鉄筋補強	●	○	○
		スリーブ、型枠	●	●	●
	軽量鉄骨下地天井、壁ボード類の切り込み	補強とも	●	○	○
		補強のない場合	○	●	●
	スリーブ穴埋め、型枠穴埋め		●	●	●
	鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリーブ入れ(工場加工)		●	○	○
基礎	屋内　配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの	●	／	／
		上記以外	○	●	●
	屋外　配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消火水槽	鉄筋基礎	●	○	○
		無筋基礎	○	●	●
	屋上　テレビアンテナ、避雷針、高架水槽 クーリングタワー、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの	●	○	○
		上記以外	○	●	●
	架台、アンカーボルト		○	●	●
点検口	床、天井、壁		●	○	○
	配線ピット、トレンチピット		●	○	○
			／	／	／
配管配線	機器付属の制御盤(接地共)	一次側	○	●	○
		二次側	●	●	●
	制御盤と動力盤の間(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作 配管	●	●	●
		回路 配線(　)	●	●	●
	天井吊り型FCU及び全熱交換形換気(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作 配管	○	○	●
		回路 配線(　)	○	○	●
	煙感知器から連動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線		○	●	○
その他	防油提		●	○	○
	インサート、吊りボルト		●	●	●
	換気扇枠		●	○	○
	外部取り付けギャラリー (ダクト、チャンバー接続フランジを含む)		●	○	○

章	項　目	特　記　事　項
● 別表1	● 機器取付高	図面に記載のなき場合、機器の取付高さは原則として下記による。

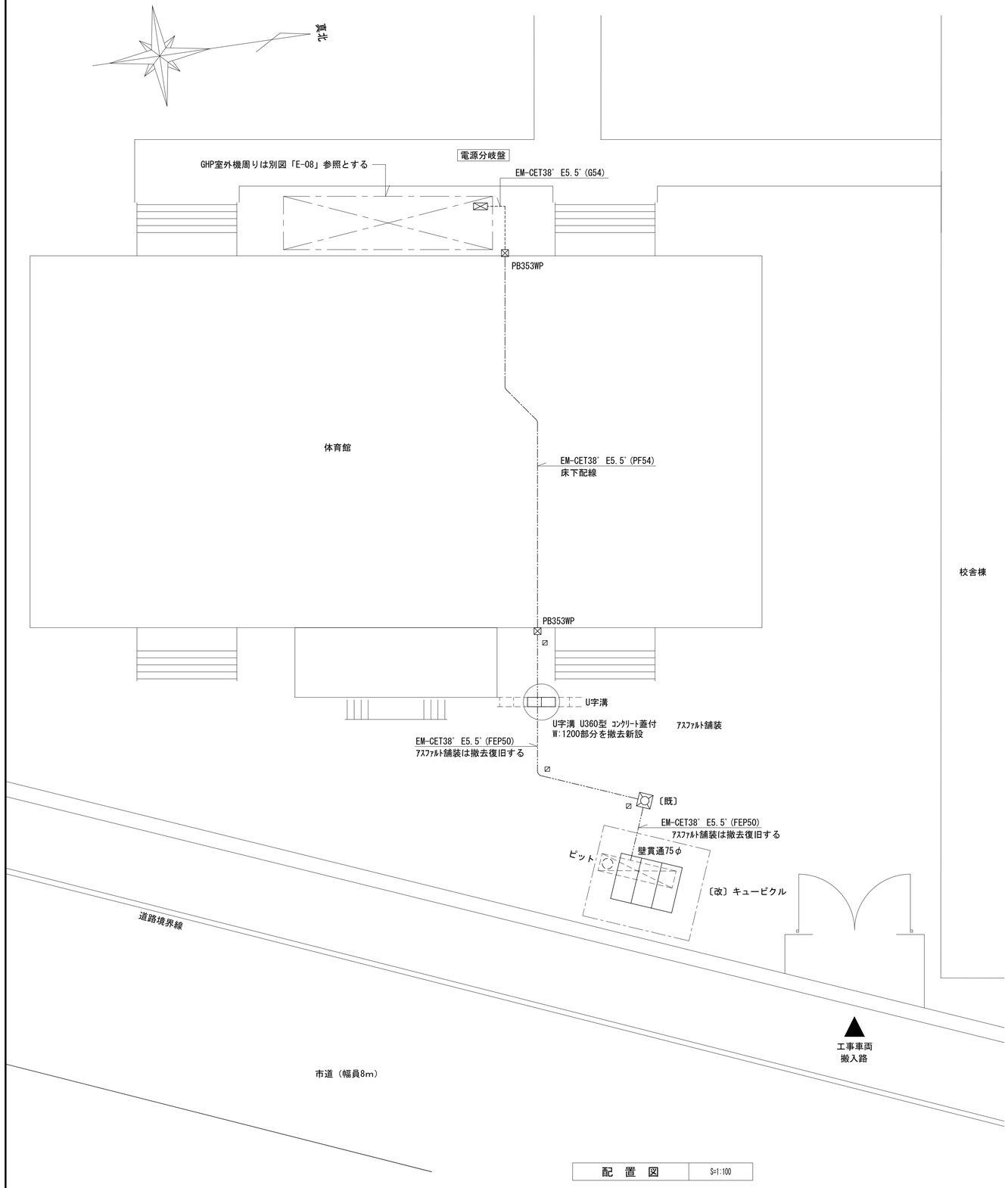
	名　称	測　点	取付高(mm)
共通	取引用計器	地上～上端	1,800～2,000
	引込開閉器	床上～上端	1,800～2,200
	警報盤	床上～中心	1,500
電力	分電盤	床上～中心	1,500
	タンブラスイッチ	〃	1,300
	〃 (多機能トイレ)	〃	1,100
	コンセント(一般)	〃	300
	〃 (和室)	〃	150
	〃 (台上)	台上～中心	150
	〃 (車椅子用)	床上～中心	900
	〃 (車庫)	〃	800～1,300
	ブラケット(一般)	〃	2,100
	〃 (踊場)	〃	2,500
	〃 (鏡上)	鏡端～中心	150
	避難口誘導灯	床上～下端	1,500以下
	廊下通路誘導灯	床上～上端	1,000以下
	接地用端子箱	床上～中心	500
	避雷 〃	床上～下端	800
	接地極埋設標	地上～中心	600
	給油ボックス	地上～給油口	1,000
動力	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500
	手元開閉器	〃	1,500
	操作スイッチ・押ボタン	〃	1,300
電話	室内端子盤(廊下・室内)	床上～下端	300
	中間端子盤(EPS・電気室)	床上～中心	1,500
	集合保安器箱	〃	(天井高)×0.9
	壁付アウトレットボックス		
	〃 (一般)	床上～中心	300
	〃 (和室)	〃	150
	壁付電話機	〃	1,300
時計・拡声	壁掛形親時計	床上～中心	1,500
	子時計	〃	(天井高)×0.9
	壁掛形スピーカー	〃	〃
	アッテネーター	〃	1,300
表示	表示盤	床上～中心	(天井高)×0.9
	ベル	〃	〃
	ブザー	〃	〃
	壁付発信器	〃	1,300
	押ボタン	〃	〃
	呼出ボタン(多機能トイレ)	〃	900(400)
	復帰ボタン(多機能トイレ)	〃	1,300
	廊下表示灯(多機能トイレ)	〃	2,000
インターホン	壁付インターホン	床上～中心	1,500
	〃 (多機能トイレ)	〃	1,100
	壁付位置ボックス (壁付インターホンを除く)		
	〃 (一般)	床上～中心	300
	〃 (和室)	〃	150
テレビ共同受信	機器収容箱	床上～中心	1,800
	テレビアウトレット(一般)	〃	300
	テレビアウトレット(和室)	〃	150
火災報知	受信機	床上～操作部	800～1,500
	副受信機	〃	〃
	機器収容箱	床上～中心	〃
	発信器	〃	〃
	警報ベル	〃	(天井高)×0.9
	表示灯	〃	(天井高)×0.8

備考
1)(天井高)×0.9及び(天井高)×0.8は、天井高が2,500～3,000の場合適用する。
2)天井高3,000mm以上の場合及び上記取付高さにおいて、機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。

注意
1)呼出しボタン(身障者用)の取付高さ(400)は、床に転倒した時を考慮した高さを示す。

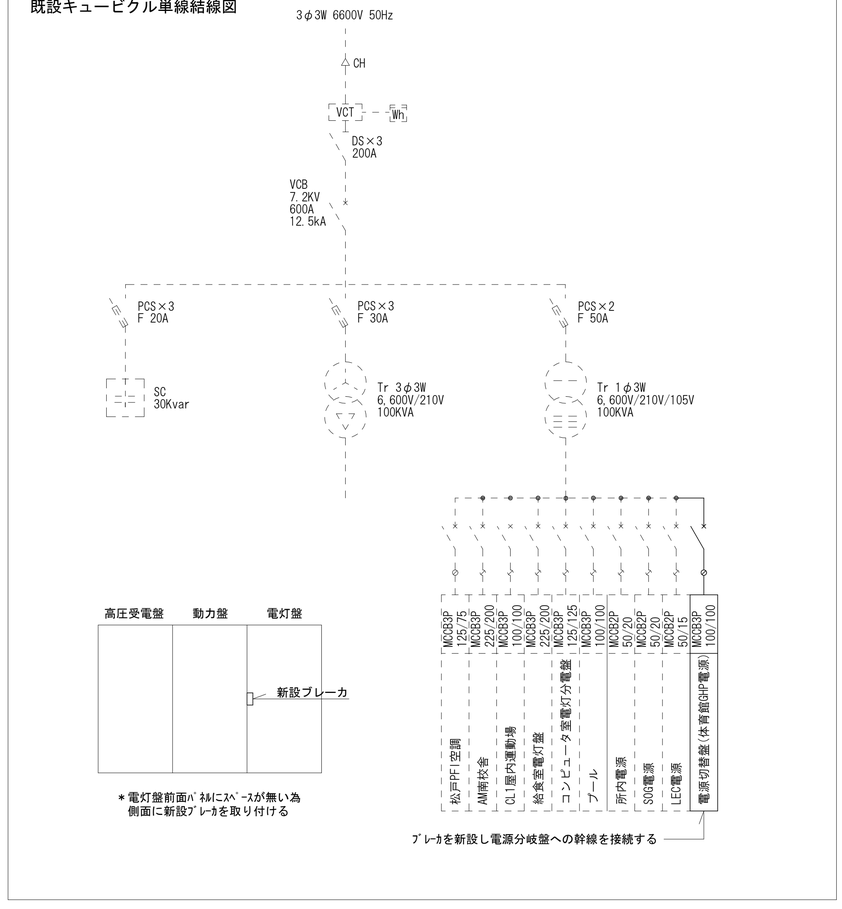
● 施工図等の取扱い　施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

工事名	松戸市立常盤平第二小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電気設備工事特記仕様書		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-02
設 計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



配　置　図　S=1:100

既設キュービクル単線結線図



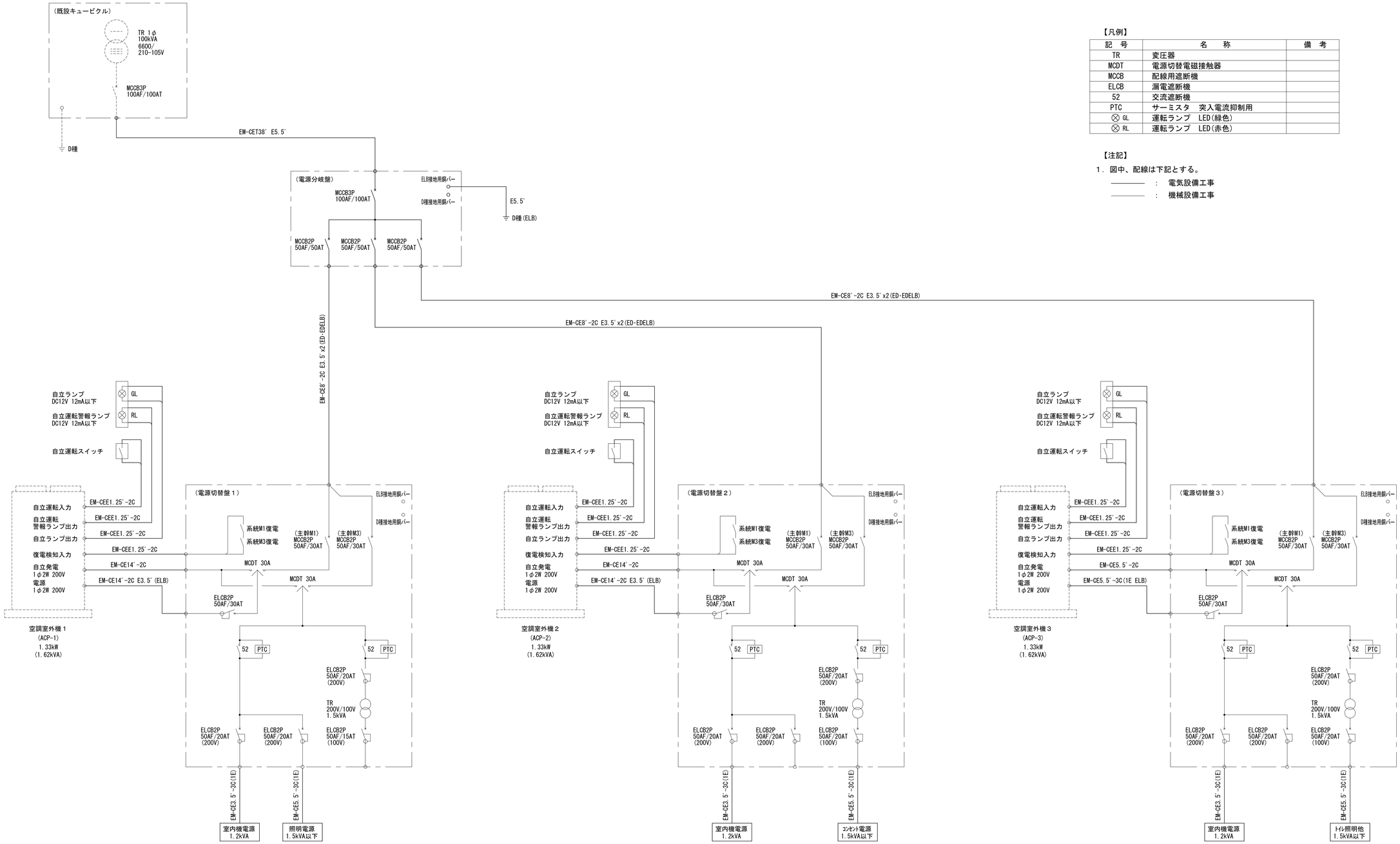
【凡例】

記　号	名　　称	備　考
⊠	電源分岐盤	
⊠	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
⊠	ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ	
⧄	埋設杭　鉄製	
〔既〕	既設のまま使用	
----------	露出配管配線	
—·—·—	地中埋込配管配線	
—0—	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
—C—	保護管　突出し	

【注記】

1．図中、〔既〕〔改〕無き機器、配管配線は新設とする。
2．ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽは下記とする。
　PB353 ： 350x350x300
　WPはSUS製、防水仕様を示す
3．地中配管は埋設深さ管上端で600mmとし、埋設ｼｰﾄ(2倍長)を布設する。
4．地中配管からﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽへの立上げは(G54)とする。
　地中部分は防食ﾃｰﾌﾟ巻処理をする。

工事名	松戸市立常盤平第二小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	幹線設備外構図・受変電設備単線結線図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-03
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



【凡例】

記　号	名　　称	備　考
TR	変圧器	
MCDT	電源切替電磁接触器	
MCCB	配線用遮断機	
ELCB	漏電遮断機	
52	交流遮断機	
PTC	サーミスタ　突入電流抑制用	
⊗ GL	運転ランプ　LED(緑色)	
⊗ RL	運転ランプ　LED(赤色)	

【注記】

1．図中、配線は下記とする。

———— ：　電気設備工事

———— ：　機械設備工事

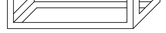
工事名	松戸市立常盤平第二小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事
図面名	空調自立運転システム系統図
作成年月日	令和7年2月10日
変更年月日	
縮　尺	No-scale
図面番号	E-04
設　計	株式会社 アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田 武人 一級建築士大臣登録第131379号
松戸市 街づくり部 建築保全課	

改修前後

電灯分電盤

盤名称（形 状）幹線番号	主回路 B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCCB 2P 50/20	MCCB 1P 50/20	ELCB 2P 50/20	負荷容量（VA） 電灯	コンセント	その他	付属機器	負荷名称
撤去範囲											
MCCB3P 60/60											
体育館電灯分電盤											
IV60'			①		○		700				ｶｲﾀﾞﾝ照明
鋼鈑・埋込型			②		○			100			時計
改修前			③		○		5				非常灯
			④		○		100				外灯
収納箱寸法 W590xH590			⑤		○		300				ｽﾃｰｼﾞ
内ﾊﾟﾈﾙ寸法 W400xH500			⑥		○			600			ｺﾝｾﾝﾄ
			⑦		○		900				ｽﾎﾟｯﾄﾗｲﾄ(ｽﾃｰｼﾞ)
			⑧		○		1000				電灯(右)
			⑨		○			900			ｽﾎﾟｯﾄﾗｲﾄ
			⑩		○		1000				電灯(左)
			⑪		○			900			ｽﾎﾟｯﾄﾗｲﾄ
			⑫		○		1000				電灯(中)
			合計7,505VA				5005	2500			
			ED								
⇓											
新設範囲											
体育館電灯分電盤											
IV60'			ｲ		○		5				誘導灯
鋼鈑・埋込型			ﾛ		○						予備
改修後											
MCCB3P 60/60											
			①R		○		560			▲ 1R	ｱﾘｰﾅ照明(右側)
			②R		○		224			▲ 2R	ｱﾘｰﾅ照明(まん中)
			③R		○		560			▲ 3R	ｱﾘｰﾅ照明(左側)
			④R		○		388			▲ 4R､5R	ｽﾃｰｼﾞ照明･ﾎﾞｰﾀﾞｰﾗｲﾄ
			①		○		700				ｶｲﾀﾞﾝ照明
			②		○			100			時計
			③		○			600			ｺﾝｾﾝﾄ
			④		○			900			ｽﾎﾟｯﾄﾗｲﾄ
			⑤		○			900			ｽﾎﾟｯﾄﾗｲﾄ
			⑥		○						予備
			⑦		○						予備
			⑧		○						予備
			合計4,432VA				2432	2500			
			総計4,437VA								
			ED								
			リレー制御用T/U(4回路用)x1､(1回路用)x1､ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰx5､ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽx1 実装								
			収納箱は別置露出箱使用								
			分岐ﾌﾞﾚｰｶはｺﾝﾊﾟｸﾄﾌﾞﾚｰｶを使用								
			＊回路名称は、調査し適切な回路名称を記載する								

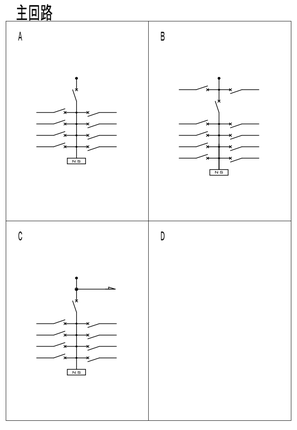
盤名称（形 状）幹線番号	主回路 B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCCB 2P 50/20	MCCB 1P 50/20	ELCB 2P 50/20	負荷容量（VA） 電灯	コンセント	その他	付属機器	負荷名称
AC/GC電灯分電盤											
鋼鈑・露出型											
新設											
電源切替盤１より											
EM-CE5.5'-2C			⑤	○			259			▲ 6R､7R､8R	ｱﾘｰﾅ照明
			⑥	○							調光ｽｲｯﾁ電源
			⑦	○							ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ(200V用)
			伝送ﾕﾆｯﾄx1､ﾘﾚｰ制御用T/U(4回路用)x1､ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰx3､ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽx1 実装								
			両切ｽｲｯﾁ･金属ｶﾞｰﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ付(盤前面ﾊﾟﾈﾙに取付)								
電源切替盤３より											
EM-CE5.5'-2C			⑨	○			300				男女ﾄｲﾚ更衣室・外灯
ED ED(ELB)											
電源分岐盤											
SUS･自立型 防雨仕様 架台付	MCCB3P 100/100										
新設	EM-CET38'			2P 50/50					4620		電源切替盤１
				2P 50/50					4620		電源切替盤２
				2P 50/50					4620		電源切替盤３
			合計13,860VA						13860		
			ED ED(ELB)								



H:400

配管ｽﾍﾞｰｽの為、L型ｱﾝｸﾞﾙ(SUS)で架台を作製

主回路



(注記)

1. 回路番号種別
   - ｲ ･･･ 1Φ2W 100V(主幹1次側で分岐)
   - ①R ･･･ 1Φ2W 200V
   - ① ･･･ 1Φ2W 100V
   - A ･･･ 1Φ3W 100-200V
2. ▲ はリモコンリレーを示す。
3. 特記無きELCBの仕様は下記とする
   - 感度電流 30mA
   - 最大動作時間 0.1S

照明器具姿図

A400 高天井用照明器具 マルチハロゲン灯４００形器具相当 112W

LSR2W-200LZ 突入電流 19.5A以下

A300 高天井用照明器具 水銀灯３００形器具相当 60.3W

突入電流 11.0A以下

光束１１０００ｌｍ、消費電力６０．３Ｗ、電圧１００～２４２Ｖ
昼白色、５０００Ｋ、Ｒａ７０、拡散タイプ、直付型
光源寿命４００００時間（光束維持率８５％）、電源内蔵型
本体：アルミ、パネル：ポリカーボネート（透明）、アーム：亜鉛鋼板
約５～１００％連続調光、落下防止ワイヤー付
器具本体（２ｋｇ）

参考型番 NYM20200LR9

B323 ベースライト直付型４０形 56W

突入電流 10.2A以下

一般タイプ、１００００ｌｍタイプ
消費電力５６Ｗ、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
約５～１００％連続調光型
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３、電源装置はライトバー側に内蔵

参考型番 直付ＸＦＸ４００ＮＥＮＬＲ９

B322 ベースライト直付型４０形 43.1W

B322T ベースライト直付型４０形 吊具用取付アダプタ付 43.1W

LSS1-4-65LZ 突入電流 7.7A以下

参考型番 （吊具用取付アダプタ）ＦＫ４１０００Ｋ

C321 ベースライト直付型４０形 Ｗ２３０ 20.3W

LSS10-4-30LN 突入電流 5.9A以下

C162 ベースライト直付型２０形 Ｗ２３０ 20.1W

LSS10-2-30LN 突入電流 5.9A以下

D350 シーリングライト ３５０形 30.7W

ＬＥＤ内蔵ＣＯＷＣＯＡ（ひと粒）タイプ、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ
調光可能範囲（約５％～１００％）、５０００Ｋ、Ｒａ８５、広角タイプ
光源寿命：６００００時間（光束維持率８０％）
定格３９８５ｌｍ、消費電力３０．７Ｗ、電圧：１００－２４２Ｖ
本体：アルミダイカスト（ホワイトつや消し仕上）
レンズ：アクリル（透明）
天井直付型、径：φ２１３、高：２９０

参考型番 NDNN56310KLZ9

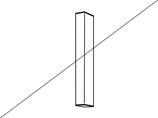
E690 ＬＥＤラインボーダーライト 43.1W

６９００ｌｍタイプ
集光プリズムタイプ
調光範囲約５～１００％
調光方式：ＰＷＭ（ＬＲ）
３０００Ｋ、Ｒａ８３
消費電力４３．１Ｗ
入力電圧ＡＣ１００Ｖ～２４２Ｖ

参考型番 NNQ34000KLR9

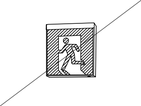
F201 ＬＥＤウォールライト ２０形 10.0W

ＬＢＦ３ＭＰ／ＲＰ－２－０６ＬＮ 天井取付



a10 ＬＥＤ Ｃ級 避難口誘導灯片面型 1.1W

ＳＨ１－ＦＢＦ２０－Ｃ リニュアルプレード・ガード付



参考型番 （リニュアルプレート）ＦＫ１１７４７Ｃ
参考型番 （ガード）ＦＫ０１５６１Ｚ

工事名	松戸市立常盤平第二小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	盤図（改修前・改修後）・照明器具姿図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	NO-scale	図面番号	E-05
設 計	株式会社アート設計 千葉県知事登録 第1-2106-3381号 権田 武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修前

【凡例】

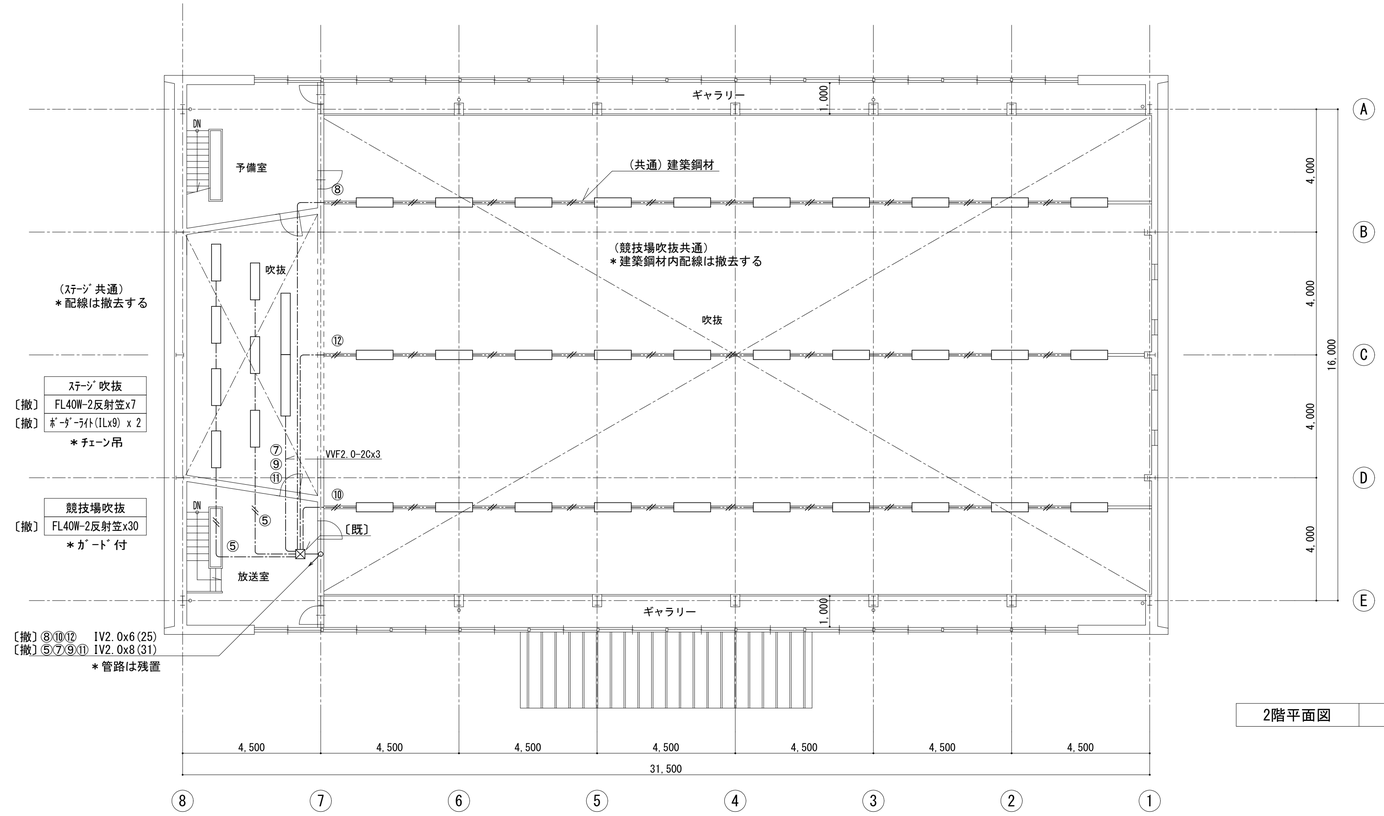
記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	蛍光灯	
	蛍光灯　LED灯	
⑪ ET	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1 接地極付	
⑪	天井付埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1	
☒	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
〔既〕	既設のまま使用	
〔撤〕	既設を撤去する	
〔再〕	既設を取外し再取付	
〔改〕	既設を改修する	
————	天井いんぺい配管配線	
－ － － －	床埋込配管配線	
----------	露出配管配線	
—·—·—	天井ｺﾛｶﾞｼ配線	
—0—	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
—C—>	保護管　突出し	

【注記】

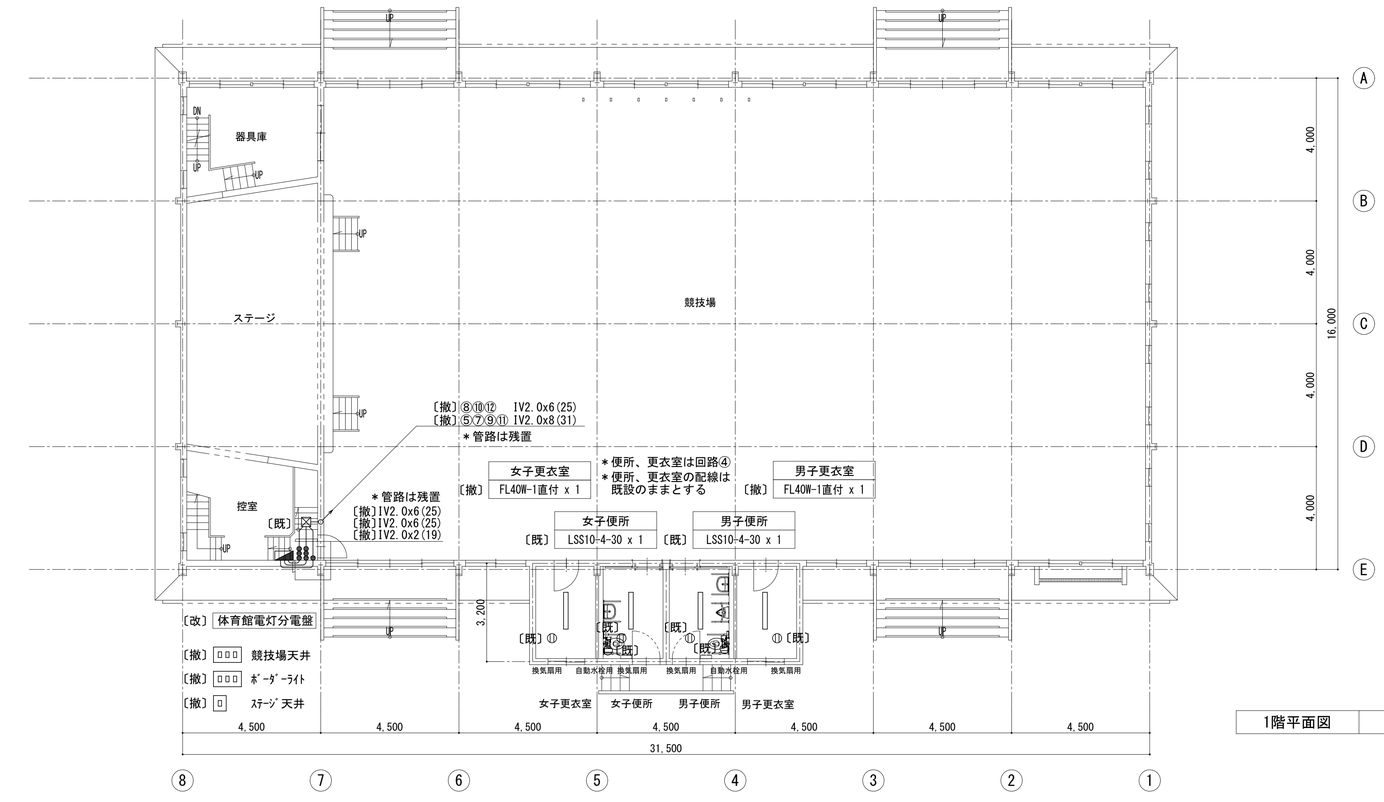
1．特記無き配管配線は下記とする。

——//——	IV2.0x2　(19)
—·—·—·—	VVF1.6-2C
—·—//—·—	VVF2.0-2C
═══//═══	VVF2.0-2C　(建築鋼材内)

2．撤去新設に伴う高所作業は床養生(ｺﾝﾊﾞﾈ・養生ｼｰﾄ)をし、ﾛｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰを使用する。



2階平面図　S=1:100



1階平面図　S=1:100

工事名	松戸市立常盤平第二小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1・2階平面図（改修前）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-06
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修後

【凡例】

記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	LED灯	
	LED灯	
● Rn	ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ　n:個数を示す	
	調光ｽｲｯﾁ	参考 NQ21505
ⓔ ET	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1 接地極付	
①	天井付埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1	
☒	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ	
□	1種金属線び用ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ 角型	
〔既〕	既設のまま使用	
〔新〕	新設する	
〔再〕	既設を取外し再取付	
〔改〕	既設を改修する	
————	天井いんぺい配管配線	
－ － － －	床埋込配管配線	
----------	露出配管配線	
—·—·—	天井ｺﾛｶﾞｼ配線	
—○—	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
—C→—	保護管　突出し	

【注記】

1．〔既〕〔改〕〔再〕無き機器、配管配線は新設とする。

2．特記無き配管配線は下記とする。

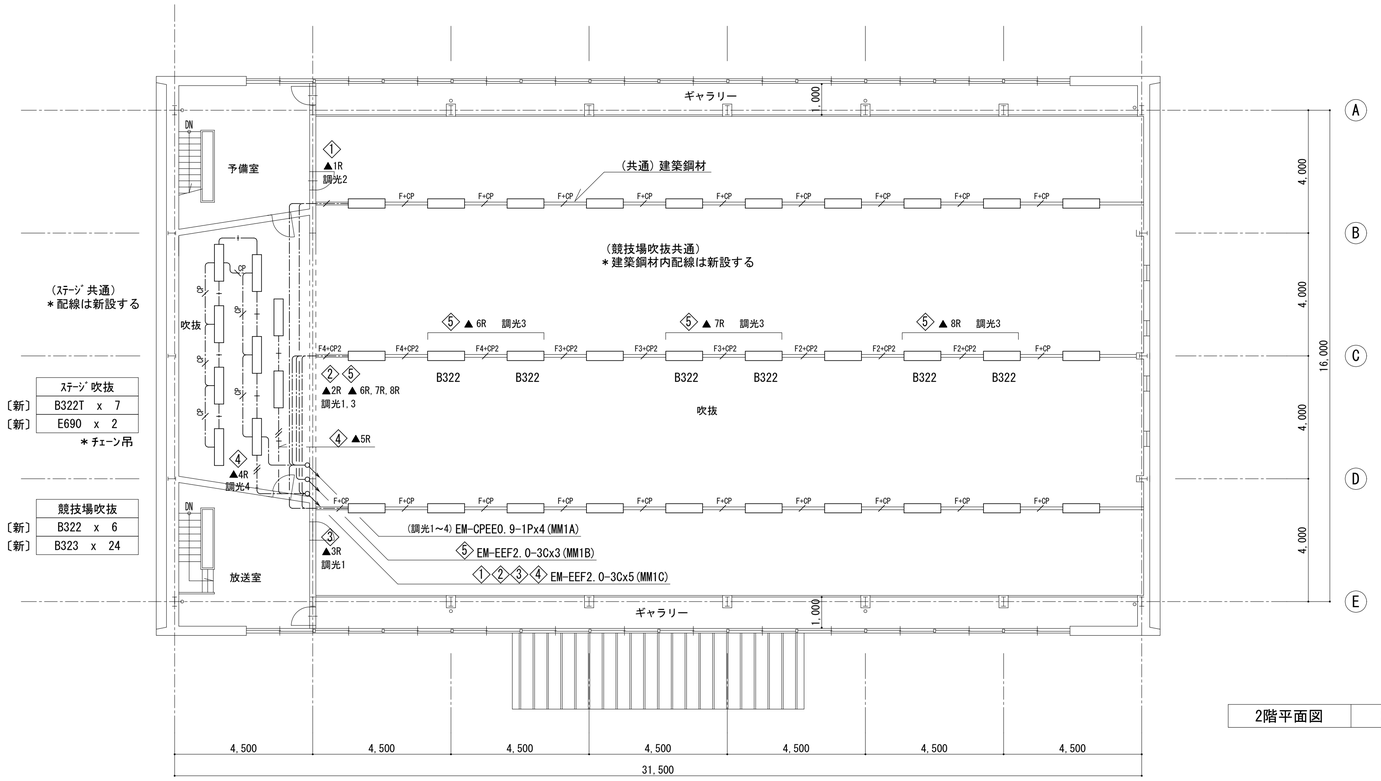
	EM-EEF1.6-3C(1E)	
	EM-EEF2.0-3C(1E)	
F+CP	EM-EEF2.0-3C(1E) EM-CPEE0.9-1P	(建築鋼材内)
F2+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x2 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
F3+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x3 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
F4+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x4 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
CP	EM-CPEE0.9-1P	
CP	EM-CPEE0.9-1P	(MM1A)

3．体育館分電盤とAC/GC電灯分電盤間にEM-CPEE0.9-1Pを配線する。

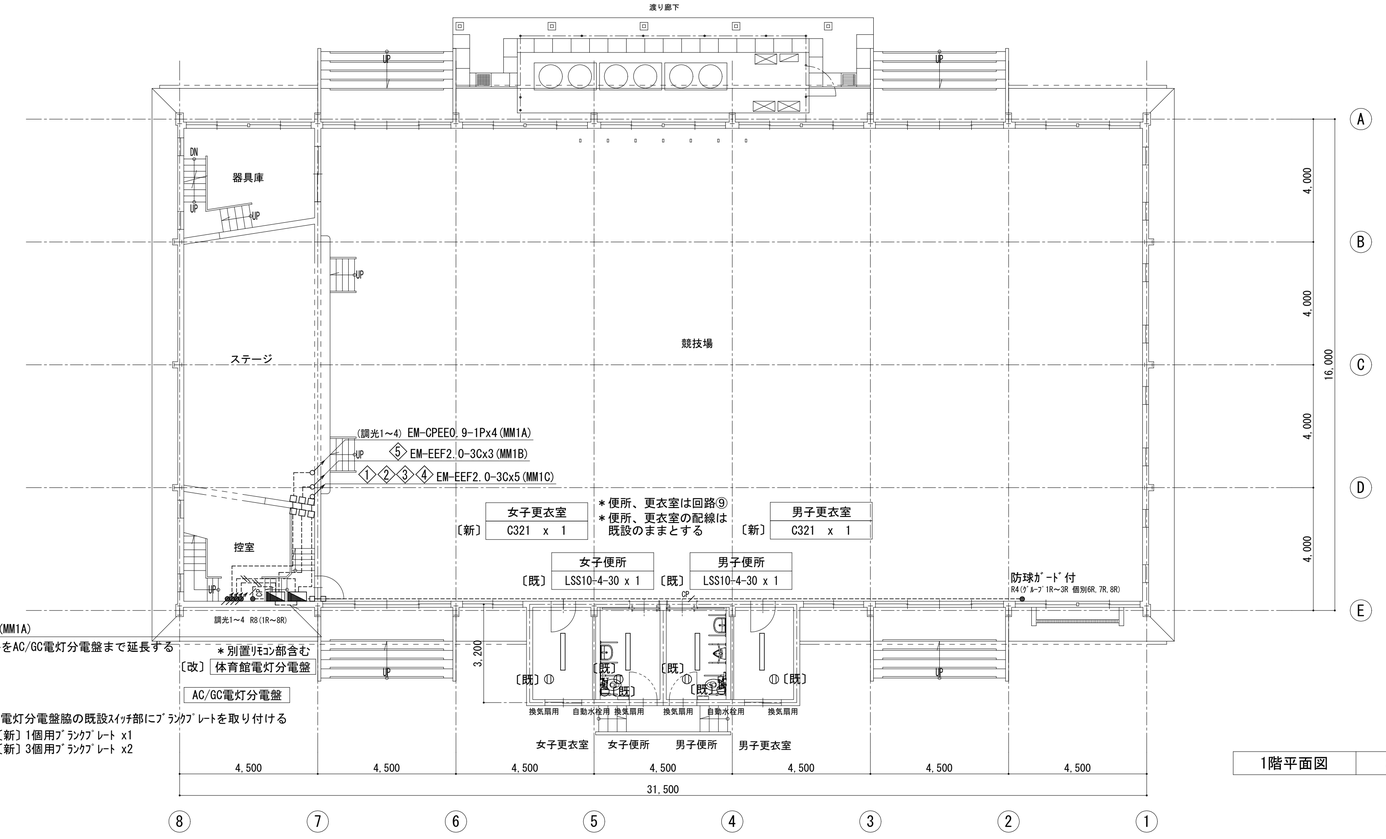
4．ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁへの配線は、AC/GC電灯分電盤から配線する。

5．既設配管を使用できるものは使用する。

6．ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ上部壁面に照明の点灯区分を表記し、
ｱｸﾘﾙﾌﾟﾚｰﾄにて、「停電時点灯可能」と表示すること。
（参考寸法：W80×H40×t2）



2階平面図　S=1:100



1階平面図　S=1:100

工事名	松戸市立常盤平第二小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1・2階平面図（改修後）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-07
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

【凡例】

記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	電源切替盤	機械設備工事
2E	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax2 接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	
	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
	一種金属線ぴｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	
	接地極	
	露出配管配線	
	ｹｰﾌﾞﾙ配線	
	地中配管配線	
	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
	保護管　突出し	

【注記】

1．特記無き配管配線は下記とする。
　　EM-CE3.5°-3C(1E)　(機械設備ﾀﾞｸﾄ内配線)

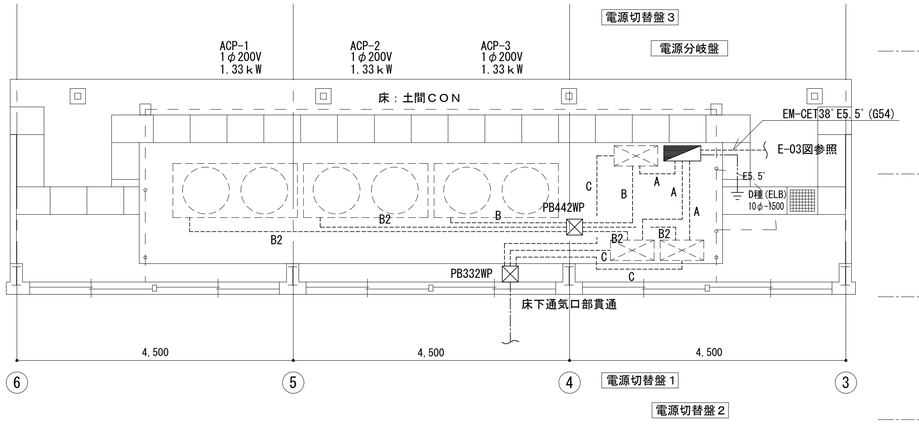
2．ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽは下記とする。
　PB332WP ： 300x300x200
　PB442WP ： 400x400x200
　WP ： SUS製・防水仕様

3．露出配管は支持ﾌﾞﾛｯｸ(SUS)を使用する。

4．ｱﾘｰﾅ内に設置するｺﾝｾﾝﾄ脇に下記のｱｸﾘﾙﾊﾟﾈﾙを取付ける。

災害時使用可能ｺﾝｾﾝﾄ
(750W迄)

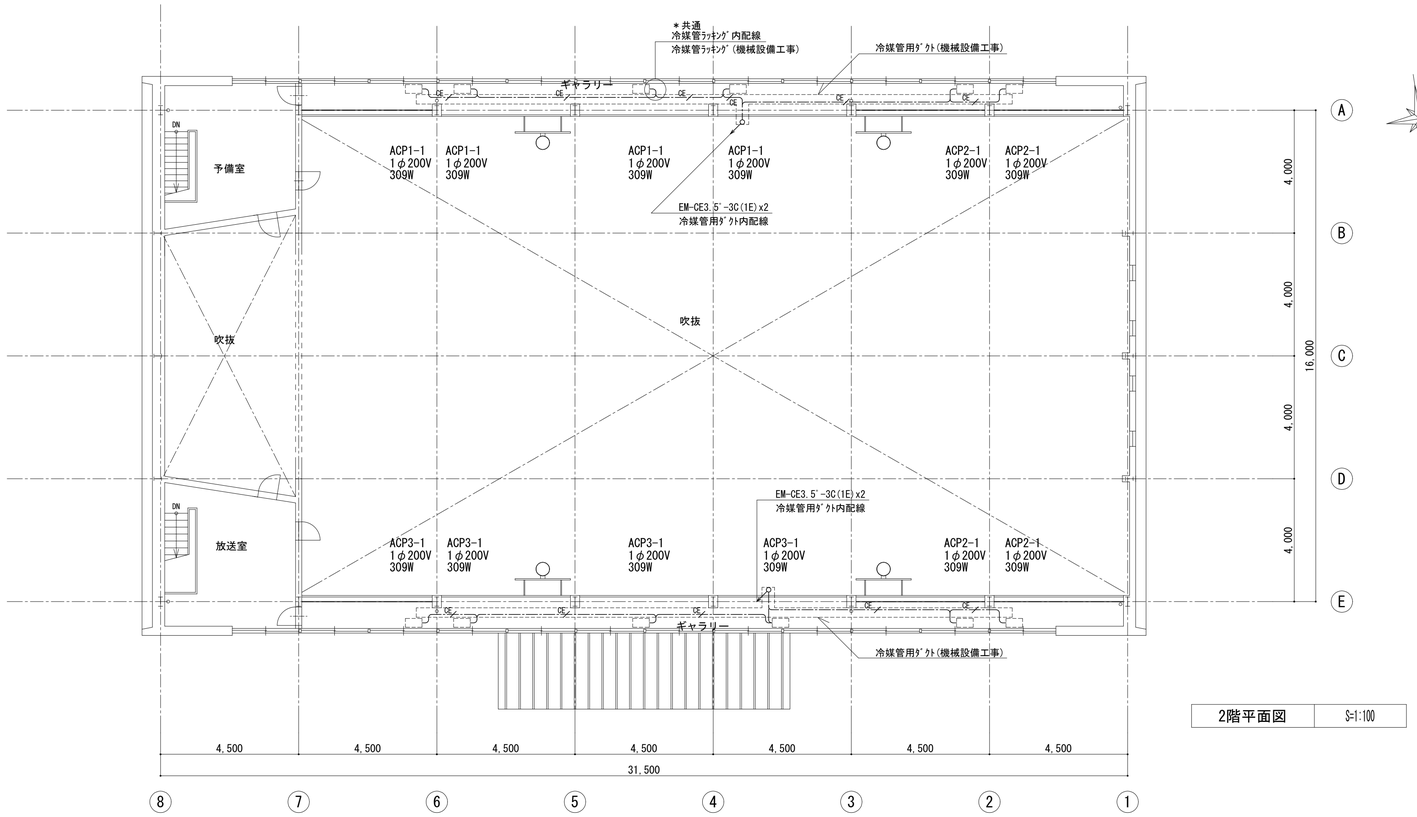
参考寸法：W80xH40xt2



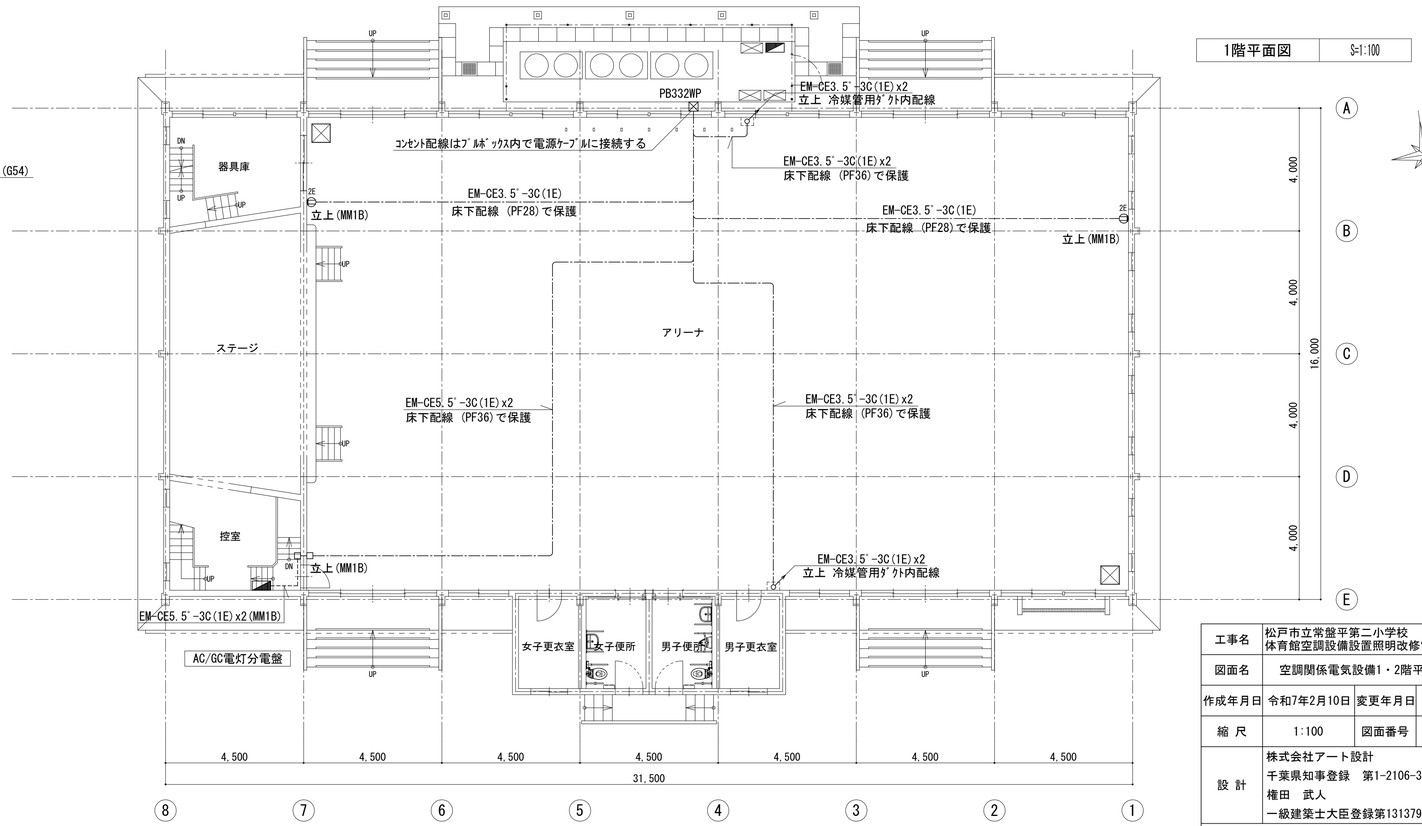
GHP外機部平面図　S=1:50

＊図中、A、B、B2、C　は下記とする

A：	EM-CE8°-2C E3.5°x2(ED･EDELB)	(G28)
B：	EM-CE5.5°-2C EM-CE5.5°-3C(1E ELB) EM-CEE1.25°-2Cx4	(G36) (G36)
B2：	EM-CE14°-2C EM-CE14°-2C E3.5°(ELB) EM-CEE1.25°-2Cx4	(G42) (G36)
C：	EM-CE3.5°-3C(1E ELB) EM-CE5.5°-3C(1E ELB)	(G36)



2階平面図　S=1:100



1階平面図　S=1:100

工事名	松戸市立常盤平第二小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	空調関係電気設備1・2階平面図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-08
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

松戸市立根木内小学校
体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

図面番号	図　面　名　称	縮　　尺	備　　考
E-01	案内図・配置図・工事概要	1/400 1/2500	
E-02	電気設備工事特記仕様書	No-scale	
E-03	幹線設備外構図・受変電設備単線結線図	1/200	
E-04	空調自立運転システム系統図	No-scale	
E-05	盤図（改修前・改修後）・照明器具姿図	No-scale	
E-06	電灯設備1・2階平面図（改修前）	1/100	
E-07	電灯設備1・2階平面図（改修後）	1/100	
E-08	空調関係電気設備1・2階平面図	1/100	

工事名	松戸市立根木内小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	図面リスト		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-00
設 計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

真北

【工事概要】

松戸市立根木内小学校体育館空調設備設置工事に伴う電気設備工事を行う。

1．電灯設備

体育館アリーナ、ステージ、便所エリアの照明をLED照明に更新する。

自立運転に対応する為、既設電灯盤を改修する。

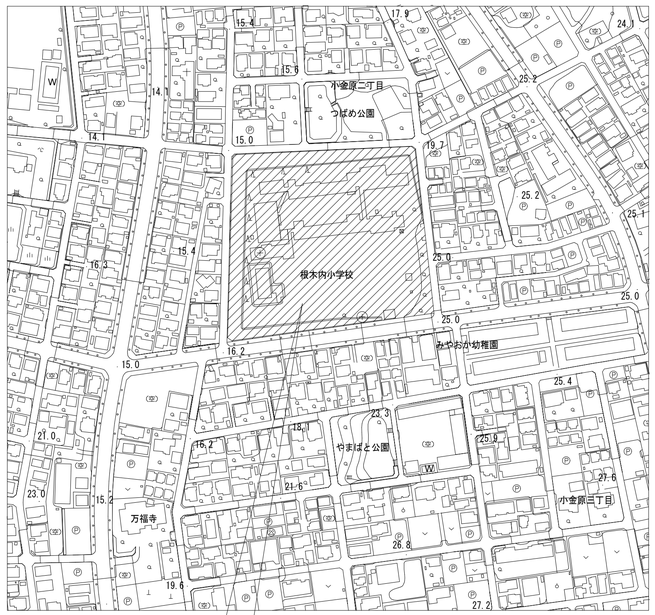
機械設備工事のGHP室外機、電源切替盤に電源を供給する。

電源切替盤より空調室内機に電源を供給する。

自立運転時に使用するコンセントを設置する。

2．受変電設備

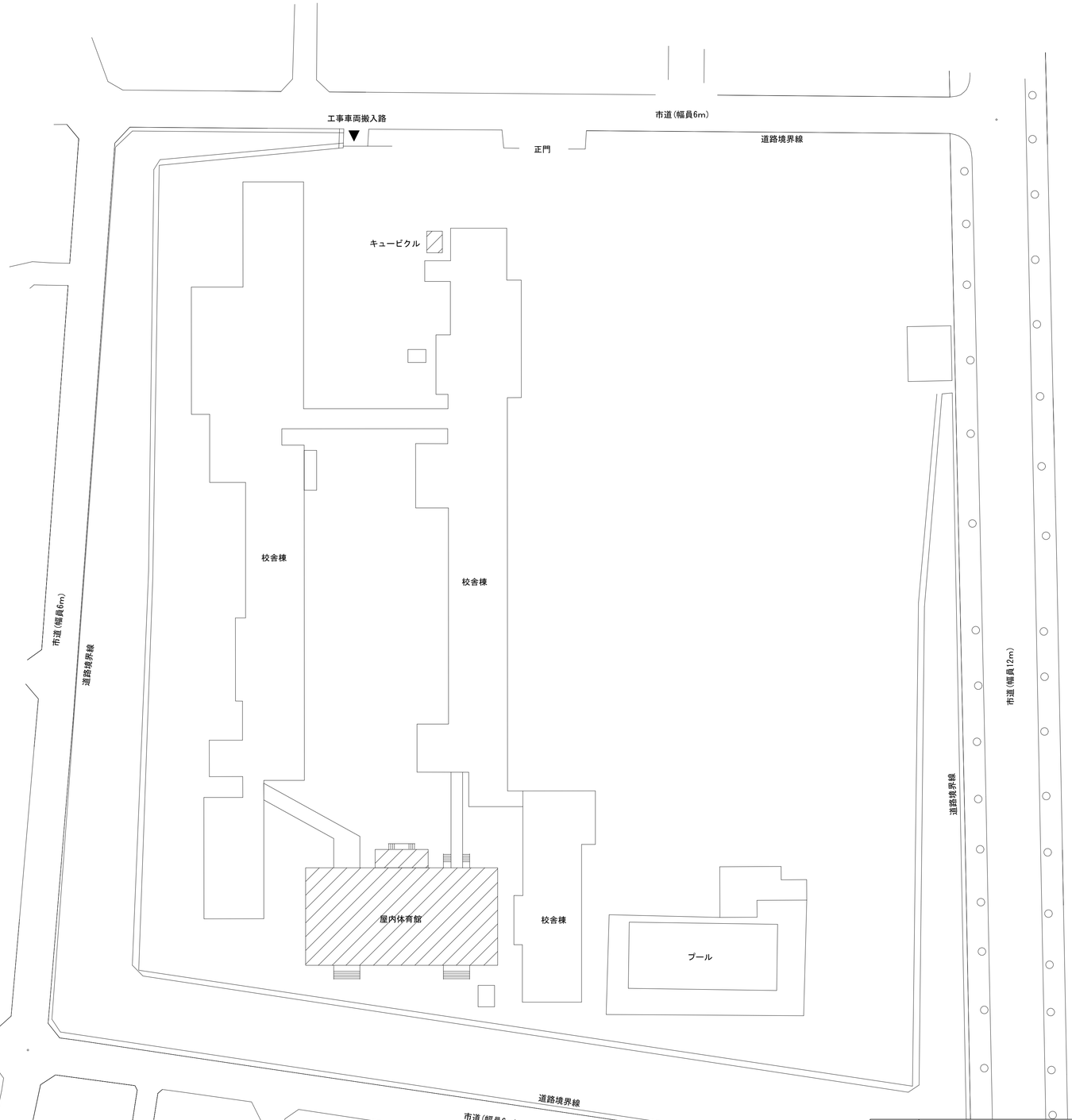
既設キュービクル内にブレーカを新設し、電源分岐盤への幹線を接続する。



工事場所　松戸市小金原二丁目3番地
（松戸市立根木内小学校）

：　工事場所

案　内　図　S=1:2500



真北

工事箇所

配　置　図　S=1:400

工事名	松戸市立根木内小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	案内図・配置図・工事概要		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:400 1:2500	図面番号	E-01
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

工事名称　松戸市立根木内小学校体育館空調設備設置電気設備工事

仕 様 書

第1　工事概要

1.工事場所　　松戸市小金原二丁目３番地
2.敷地面積　　23,140　㎡
3.主要用途　　小学校

4.建物概要

建 物 名 称	構 造	階 数	建築面積(㎡)	延べ面積(㎡)	消防法令別表第一
松戸市立根木内小学校	鉄筋コンクリート造	地上3階	3,180.32	6,657	(七項)

5.工事項目(● 印の付いたものを適用し、○ 印の付いたものは適用しない。)

建物別及び屋外 / 工 事 種 目	工 事 種 別 体育館				屋 外
● 電灯設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 動力設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 雷保護設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
● 受変電設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 電力貯蔵設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 発電設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 構内情報通信網設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 交換設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 情報表示設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 映像・音響設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 拡声設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 誘導支援設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ テレビ共同受信設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 監視カメラ設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 防犯・入退室管理設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 火災報知設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 防災無線設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 構内配電線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内通信線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式

6.部分引渡し　○ 無　○ 有 (工期令和　年　月　日)
　指定部分 :

第2　工事仕様

1.共通仕様(松戸市)

・工事発注に関する現場説明書(質疑に対する回答書を含む)、本特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和7年版)」、「電気設備工事監理指針(令和4年版)」、「公共建築改修工事標準仕様書(電気工事編)(令和7年版)」、及び工事に関係ある法令規則(電気事業法、東京電力内外線規程、構内交換機設備規程、電気法規等の技術基準、消防法、火災予防条例、建築基準法等)(最新版)に準じて施工を行うものとする。
・市監督職員の検査・立会いは、松戸市建築工事検査・立会い項目一覧表(電気設備工事編)による。
・図面及び仕様書に明記無くも、技術上当然行わなければならない工事は、請負金額の範囲内でこれを行うものとする。
・施工、製作は、工程表及び製作図を事前に提出し市監督職員の承諾を得たのち、これを施工するものとする。
・市監督職員の承諾の有無にかかわらず、施工物件及び使用機材等に対して請負者は、本工事請負契約に準じてその責任を負うものとする。
・本工事に必要な手続き費用等については請負者が遅滞なく行うものとする。なお各種試験費、手続き費用等については請負者が負担するものとする。
・現場納まり、取り合い等の関係で配管、配線の位置、方法器具の位置変更等については、施工図により市監督職員と打ち合わせの上請負金額内において、これを行うものとする。
・設計図に記するもの以外で建築工事、機械設備工事等の関連工事等については、市監督職員の指示に従って、双方請負業者において協議連絡を密にし、工事の円滑なる進捗を期するものとする。
・電子納品については営繕工事電子納品要領(最新版)を参照のこと。また貸与するデータを本工事における施工図又は完成図の作成以外に使用してはならない。
・JIS マーク表示のある機材を使用する場合、品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略する。

2.特記仕様
　特記項目及び特記事項は、● 印の付いたものを適用する。(○ 印の付いたものは適用しない。)

章 ● 一般事項（項目 / 特記事項）

● 電気工作物の種類
● 事業用電気工作物(自家用電気工作物)　○ 一般用電気工作物

● 電気保安技術者
事業用電気工作物に係る工事の場合は、建物の設置者が定めた電気主任技術者の業務を補佐する監督職員の指示にしたがい、当該現場における電気工作物の保安業務を行うものとする。

● 施工従事者
電気工作物においては法令で定める電気工事士とする。契約電力 500kW以上の電気工作物においても、第1種電気工事士により施工を行うものとする。

● 化学物質を放散させる建築材料等
1.本工事の建物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の1)から4)を満たすものとする。
1)合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。
2)接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。
3)接着剤は、可塑剤(フタル酸ジ－n－ブチル及びフタル酸ジ－2－エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。
4) 1)の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。
2.設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分においては、「規制対象外」とは、次の1)又は2)に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の3)又は4)に該当する材料を指す。
1)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料
2)建築基準法施工令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
3)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料
4)建築基準法施工令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料

● 材料、機材の品質等
1.本工事に使用する機材は、設計図書に定める品質及び性能を有するもの又は同等以上のものとする。ただし、同等以上のものとする場合は、予め監督職員の承諾を受ける。
2.下記の表に機材名が記載された製造業者等は、次の 1)から 6)までの全ての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、製造業者名等が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。
1)品質及び性能に関する試験データが整備されていること。
2)生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。
3)安定的な供給が可能であること。
4)法令等で定めがある場合は、その許可、認可、認定又は免許を取得していること。
5)製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。
6)販売、保守等の営業体制が整えられていること。

(表)

	機 材 名	製造業者等名
○	蛍光灯器具(防爆照明器具及び防災用照明器具を除く。)	
●	LED照明(一般屋内用に限る。)	
○	照明制御装置	
○	可変速運転用インバータ装置	
●	分電盤	
○	制御盤	
○	キュービクル式配電盤	
○	高圧スイッチギア(CW形)	
○	高圧スイッチギア(PW形)	
○	高圧交流遮断器	
○	高圧進相コンデンサ	
○	高圧限流ヒューズ	
○	高圧負荷開閉器	
○	高圧変圧器(特定機器)	
○	交流無停電電源装置	
○	太陽光発電装置(パワーコンディショナ及び系統連系保護装置)	
○	監視カメラ装置	
○	中央監視制御(監視制御装置)	

(表記以外に品質等の確認が必要な機材がある場合は記載する。)

●ワンデーレスポンス
本工事は、ワンデーレスポンス対象工事である。

○ 適用区分
建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には、次の条件を用いる。
○ 風圧力
風速 (Vo=　m/s)
地表面速度区分 (○Ⅰ ○Ⅱ ○Ⅲ ○Ⅳ)
○ 積雪荷重
建設省告示第1455号における区域　別表 (　)

● 工事用水
構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる(○ 有償　○ 無償)
(小メーターを付ける)

● 工事用電力
構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる(○ 有償　○ 無償)

● 監督職員事務所
○ 設ける　● 設けない

● 工事用仮設物
構内につくることが　● できる　○ できない

● 官公署等への手続
工事に必要な官公署への手続きは受注者が代行し、速やかに行う。

● 足場・その他
● 別契約の関係業者が定置したものは、無償で使用できる。
○ 本工事で設置する。
「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。
○ 内部足場等(○　A種 ○　B種)
○ 外部足場等(○　種 ○　種)
○ 機械設備工事　○ 建築工事　で設置する。

● 工事写真
国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「営繕工事写真撮影要領(最新版)」及び社団法人公共建築協会編集-工事写真の撮り方(建築設備編)(最新版)による。

● 完成図等及び提出部数
松戸市建築工事提出書類一覧表による

● 引渡しを要するもの
○ なし　● あり(　盤鍵　)
特別管理産業廃棄物 ● なし　○ あり(PCB使用機器:　)
PCB使用機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引き渡す。

● 環境への配慮
1.松戸市で定める「松戸市グリーン購入等に係る基本方針」に基づき環境に配慮した物品を優先的に使用する。
2.「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」の特定調達品目の判断基準は「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」(平成28年2月)による。ただし、東日本大震災の影響により、特定調達物品の使用が困難な場合には、監督職員と協議するものとする。
3.環境物品等の調達の推進に関する基本方針における公共工事の配慮事項(「資材(材料及び機材を含む)の梱包及び容器は、可能な限り簡易であって、再生利用の容易さ及び廃棄時の負担軽減に配慮されていること。」)に留意すること。

● 環境対策
受注者は、環境保全対策関係法令に従い、工事現場地域の保全と円滑な工事施工を図ること。
建設機械は、排出ガス対策型、低騒音型の建設機械を使用すること。

○ 室内空気中化学物質の測定
○ 施工完了時に室内空気中の揮発性有機化学物質の濃度を測定し、報告すること。
○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、エチルベンゼン スチレン
○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン
測定はパッシブ型採集機器により行う。測定対象室及び測定箇所数は図示による。
測定値が厚生労働省指針値を超えた場合は、換気後再測定し報告書を提出すること。

● 保険
本工事については、工事目的物及び工事材料を次に示す内容で火災保険、組立保険その他の保険に附すること。
1)被保険者　発注者、受注者及びその全下請負人
2)保険金額　請負代金全額
3)保険期間　工事着手のときから工事引渡しまでの期間
なお、保険契約を締結したときは、その証券又はこれに代わるものを直ちに監督職員に提示すること。

●工事実績情報の登録
本工事の最終請負代金(消費税込)が500万円以上となる場合には、工事実績情報システム(CORINS)に基づき、工事実績データを作成する。
また、作成した内容について監督職員の確認を受けた後、以下に示す期間内に(一財)日本建設情報総合センターに所定の手続により登録するとともに、登録内容確認書の写しを提出する。
1)工事受注時　契約締結後10日以内
2)登録内容の変更時　契約事項の確定日から10日以内
3)工事完成時　工事完成後10日以内

●工事現場管理
受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。
1)不法・違反無線局(不法パーソナル無線)を設置したトラック、ダンプカー等を工事現場に立ち入らせないこと。

● 過積載による違法運行の防止
受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。
1)積載重量制限を超過して土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。
2)さし枠装着車、不表示車等に土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。
3)過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受けるなど、過積載を助長することのないようにすること。
4)取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
5)建設発生土の処理及び骨材等の購入にあたって、下請事業者及び骨材等納入者の利益を不当に害することのないようにすること。
6)以上のことにつき、下請業者にも十分指導すること。

● 創意工夫等の実施
受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了時までに所定の書式により提出することができる。

● 安全対策
受注者相互の緊密な連絡調整を図り、協力して工事を安全円滑に実施することを目的とする「工事関係者連絡会議」を設置すること。
発注者が行う審査、検討、安全点検等に協力すること。

● 他工事との取合い
別表1 工事区分表による。

○ 中間検査
○中間検査を実施する。
(回数　1回、　実施時期　監督員との協議により決定　)
中間検査の範囲
(　)

○ 条件明示項目
○ 施工可能期間
月　日～　月　日 (期間中も行事等により、短期の施工不能日あり)
○ 改修工事の部分使用
月　日までに下記部分について、部分使用するので協力すること。
部分使用箇所 (　)
○ 施工条件の明示

●デジタル工事写真の小黒板情報電子化
デジタル工事写真の小黒板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黒板の記載情報の電子的記入および、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。
本工事でデジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督職員の承諾を得たうえでデジタル工事写真の小黒板情報電子化対象工事(以降、「対象工事」と称する)とすることができる。対象工事では、以下の1)から4)の全てを実施することとする。

1)対象機器の導入
受注者は、デジタル工事写真の小黒板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等(以降「使用機器」と称する)については、営繕工事写真撮影要領2．(3)に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認(改ざん検知機能)を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認(改ざん検知機能)は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」
URL「https://www.cryptrec.go.jp/list.html」に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に本工事での使用機器について提示するものとする。
なお、使用機器の事例として、
URL「http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html」記載の「デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参照されたい。ただし、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。

2)デジタル工事写真における小黒板情報の電子的記入
受注者は、1)の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と小黒板情報を電子画像として同時に記録してもよい。小黒板情報の電子的記入を行う項目は、営繕工事撮影要領2．(3)撮影方法」による。
ただし、対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものではない。

●デジタル工事写真の小黒板情報電子化(つづき)
3)小黒板情報の電子的記入の取扱い
本工事の工事写真の取扱いは、営繕工事写真撮影要領に準ずるが、2)に示す小黒板情報の電子的記入については、同要領４．で規定されている写真編集には該当しない。

4)小黒板情報の電子的記入を行った写真の納品
受注者は、2)に示す小黒板情報の電子的記入を行った写真(以下、「小黒板情報電子化写真」と称する。)を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。
なお納品時に、受注者は
URL(http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、小黒板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ「工事打合せ簿」等により提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することがある。

● その他
本工事に含まれる建築工事、電気・機械設備工事は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様書(令和7年版)に準拠して行う。
情報システム課が設置した機器(アクセスポイント、サーバラック等)がある場合は、取扱いを監督職員と協議すること。

章 ● 共通事項

○ 金属製露出管路(亜鉛メッキ面)の塗装
○汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。
○配線室以外の管路は、汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。

● 厚鋼電線管及び同附属品
電線管外面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。
電線管内面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。
電線管付属品は、　● 上記と同等の防食性能を有する防水形　○ 標準品　とする。

○ フロアープレート フロアーカバー
特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 砲金製　○ アルミ合金製　○ ステンレス製
〃　○ 水平高低調整式(空転防止リング付)
OA用インナーコンセント　○ 樹脂製　○ アルミ合金製

●フラッシュプレート
特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 樹脂製　● アルミ合金製　○ ステンレス製

○ 呼び線
長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のビニール被覆鉄線を挿入する。

○ 保温・結露防止
建築工事にてFP板(スタイロホーム等)打ち込みの箇所に取付ける位置ボックス等は、保温、結露防止処理を行う。

● 合成樹脂製可とう電線管
合成樹脂製可とう電線管(PF)は、一重管とする。

● 屋外プルボックス
○ 溶融亜鉛メッキ製　● ステンレス製　防水形とする。

● はつり
既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッタによる。

● アンカー
既存躯体に穿孔する場合は、金属の探知により電源の供給が停止できる付属装置等を使用する。

● 再使用機器
取り外し再使用機器は、清掃および絶縁抵抗測定のうえ取り付けを行う。ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督職員に報告する。

○ 耐震措置
設備機器の固定は、次に示す事項を除き「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」(独立行政法人建築研究所監修)による。
1)設計用水平地震力
機器の重量(kgf)に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用標準水平震度は、次による。

設計用水平震度○

設置場所	機器種別	●特定の施設 重要機器	●特定の施設 一般機器	○一般の施設 重要機器	○一般の施設 一般機器
上層階(注1) 屋上及び塔屋	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水 槽 類(※1)	2.0	1.5	1.5	1.0
中 間 階	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水 槽 類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6
地下階・1階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水 槽 類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6

【備考】 (※1):水槽類には、オイルタンク等を含む。

(注1)重要機器は次による。
○ 配電盤　○ 発電装置(防災用)　○ 交流無停電電源装置
○ 直流電源装置　○ 電話交換機　○ 火災報知器受信機
○ 中央監視制御装置
(注2)上層階の定義は次による。
6階建以下の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10階～12階建の場合は上層3層、13階建以上の場合は上層4階とする。

2)設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

● 工事前の絶縁抵抗測定
改修する回路の絶縁抵抗は、比較のため工事の前後で測定すること。

● 施工調査
事前調査　● 本工事　○ 別途
調査項目 ● 既存資料調査
調査範囲 ○ 図示　○
調査方法 ○ 図示　○
● はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告を行う。

章 ● その他共通事項(松戸市)

● 金属管工事
屋外露出配管等の支持金物は原則としてステンレス製とする。

● 塗装
塗装色は、特別の指示が無い場合は、マンセル7.5Y9/1とする。(JIS K 5516)

● 電圧測定
電灯/動力の改修する電源の電圧測定は、比較のため工事の前後で測定すること。

○ 動力電源の相確認
三相三線式の改修する電源の回転方向は、比較のため工事の前後で測定すること。

●一般照明の照度測定
1．一般照明の照度測定箇所数は監督職員の指示による。
2．測定方法及び測定点はJIS C 7612に準拠し改修工事の場合は工事の前後で測定すること。
3．学校については文部科学省「学校環境衛生基準」による。

● 接地線
ELCB用の接地線の色別は緑/黄のEM-IE電線等を使用すること。

● 用途表示
用途表示は、標準仕様書によるもののほか、プルボックス、位置ボックスに設けること。

章 ● 受変電設備

● 電気方式
高圧　● 三相3線式　6kV
低圧　● 三相3線式　200V　○ 三相　線式　V
● 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　V
● 主遮断機　● CB形(5サイクル以内)　○ PF-S形
● 設備容量　変圧器総容量　250kVA　(うち本工事に係るもの　100kVA)
● 進相コンデンサ　● 高圧　34.5kVar　○ 低圧　自動力率制御(○ あり　○ なし)
● 配電盤　○ 屋内形　● 屋外形
○ 絶縁ゴムマット　W1000×10t×L
● その他
1)変圧器は　● 油入形　○ モールド形　変圧器とする。
2)高圧交流負荷開閉器(LBS)はストライカ式とする。
3)変圧器のB種接地線には、漏電警報器(ELR)を設置する。
4)DS・LBS等の充電部が露出する機器には、十分な強度を有する透明アクリル板保護扉を設ける。

章 ● 電灯設備

● 電気方式
幹線　● 単相3線式　200V/100V　○ 直流2線式　100V
分岐　● 単相2線式　100V　○ 直流2線式　100V
● 単相2線式　200V

○ ハイテンションアウトレット
○ 外部固定式　○ 内部固定式　○ 回転形又は上下動形　○ アップ形

○ 非常照明器具
○ 電池内蔵形　○ 電池別置形

● 配線器具
● タンブラスイッチは　○ ワイド形　● 大角形
● 壁付コンセントは(2口は複式で可)　○ ワイド形　● 大角形

○ 非常用の照明装置の照度測定箇所数
測定数 : 監督職員の指示による。

章 ○ 動力設備

○ 電気方式
幹線　○ 三相3線式 200V　○ 相　線式　V
分岐　○ 三相3線式 200V　○ 相　線式　V

○ 機器への接続
本工事制御盤より別途電動機等への配線接続は　○ 本工事　○ 別途工事

章 ○ 構内配電線路

○ 電気方式
○ 高圧　三相3線式 6kV
○ 低圧　○ 三相3線式 200V　○ 三相　線式　V
○ 単相3線式 200V/100V　○ 単相　線式　V
○ 単相　線式　V

○ 電線方式
○ 地中線式　○ 架空線式

○ 地中線路の余長
マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。

○ 地中管の材質
○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管
○ 防水鋳鉄管
※地中部分は防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。

○ 装柱機材
○ 耐塩形(ケーブル端末処理材とも)　○ 重耐塩形

○ 外灯接地
○ 1基毎単独　○ 共用(ケーブル1芯使用)

○ 区分開閉器等
1)架空引込　高圧気中負荷開閉器(PAS)、(SOG+DGR)付収納箱(ステンレス製)
2)地中引込　地中線用高圧ガス負荷開閉器(UGS)(SOG+DGR)付

○ その他
地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シート(高圧は管理者名入り)を設ける。
埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製
標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)

章 ○ 構内通信線路

○ 配線方式
○ 地中線式　○ 架空線式

○ 地中線路の余長
マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。

○ 地中管の材質
○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管
○ 防水鋳鉄管
※地中部分は防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。

○ その他
地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シートを設ける。
埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製
標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)

章 ● 別表1

● 接地極
接地極の材料は原則として下記による。なお、接地棒EB(14φ)の長さは1,500mm以上とし、10φは平板(W=30)、L=900、14φは平板(W=40)、L=1200としても差し支えない。(ただし、雷保護用は除く。)

	接地の種類	記 号	接地抵抗値	接 地 極
○	共同接地	$E_{A,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	共同接地	$E_{A,C,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	A種接地	E_A	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	B種接地	E_B	150/IΩ以下※	EB(14φ) × 3連－ 組
○	C種接地	E_C	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
●	D種接地	E_D	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	高圧避雷器用	E_{LH}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	低圧避雷器用	E_{LL}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	雷保護用	E_{LA}	Ω以下	○ (　) ○ EB(14φ) × 3連－2組
○	電話引込口の保安器用	E_{Lt}	100Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	交換装置用	E_t	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	通信用(10Ω)	E_{At}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	通信用(100Ω)	E_{Dt}	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	測定用	E_0	－	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)

※ 接地抵抗値は、電気事業者と協議のうえ決定すること。

● 工事区分表
図面に記載のなき場合、各工事との取り合いは原則として下記による。

	工事内容		施工区分 建築	電気	機械
開口部	はり、床、壁貫通部	鉄筋補強	●	○	○
		スリーブ、型枠	●	●	●
	埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス)	鉄筋補強	●	○	○
	風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等	スリーブ、型枠	●	●	●
	軽量鉄骨下地天井、壁ボード類の切り込み	補強とも	●	○	○
		補強のない場合	○	●	●
	スリーブ穴埋め、型枠穴埋め		●	●	●
	鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリーブ入れ(工場加工)		●	○	○
基礎	屋内 配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの	●	／	／
		上記以外	○	●	●
	屋外 配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消火水槽	鉄筋基礎	●	○	○
		無筋基礎	○	●	●
	屋上 テレビアンテナ、避雷針、高架水槽 クーリングタワー、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの	●	○	○
		上記以外	○	●	●
	架台、アンカーボルト		○	●	●
点検口	床、天井、壁		●	○	○
	配線ピット、トレンチピット		●	○	○
			／	／	／
配管配線	機器付属の制御盤(接地共)	一次側	○	●	○
		二次側	●	●	●
	制御盤と動力盤の間(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作 配管	●	●	●
		回路 配線( )	●	●	●
	天井吊り型FCU及び全熱交換形換気(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作 配管	○	○	●
		回路 配線( )	○	○	●
	煙感知器から連動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線		○	●	○
その他	防油提		●	○	○
	インサート、吊りボルト		●	●	●
	換気扇枠		●	○	○
	外部取り付けギャラリー(ダクト、チャンバー接続フランジを含む)		●	○	○

● 機器取付高
図面に記載のなき場合、機器の取付高さは原則として下記による。

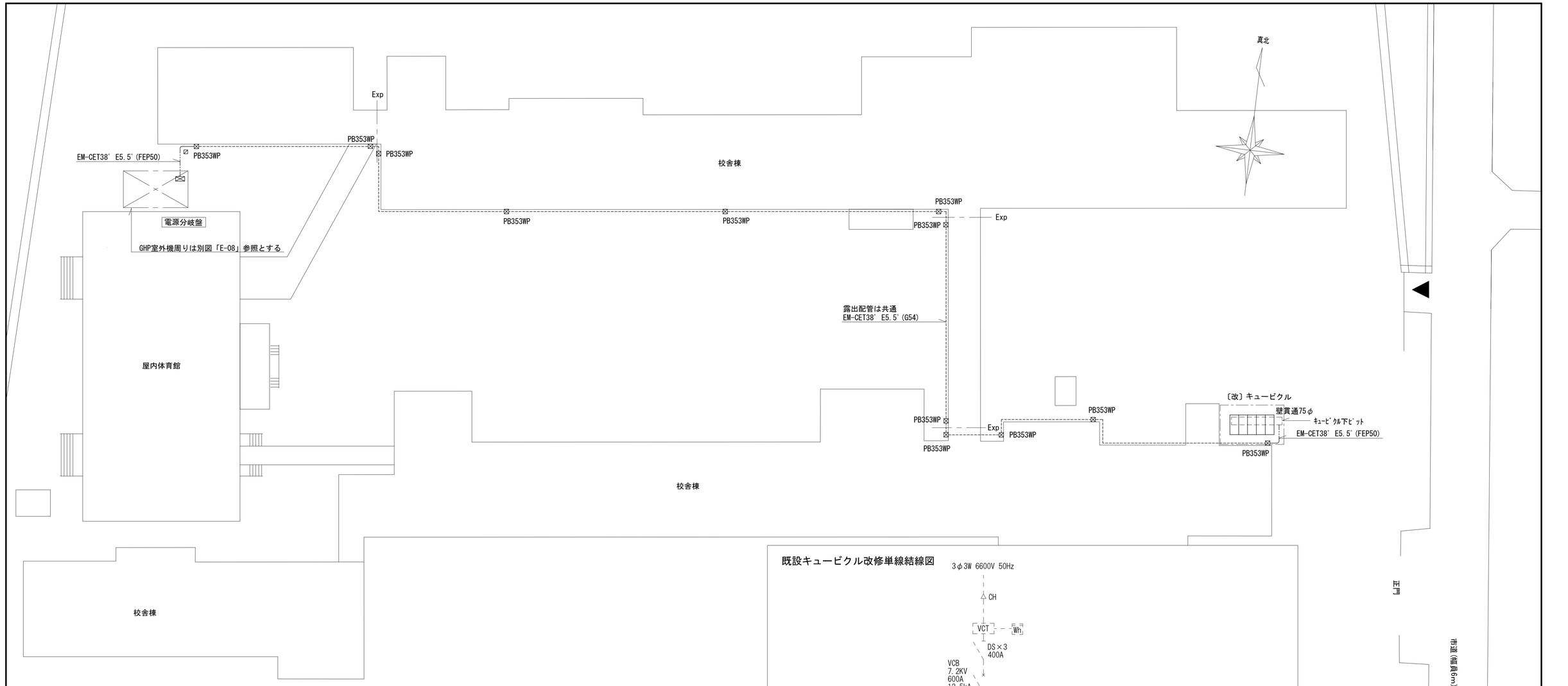
	名 称	測 点	取付高(mm)
共通	取引用計器	地上～上端	1,800～2,000
	引込開閉器	床上～上端	1,800～2,200
	警報盤	床上～中心	1,500
電力	分電盤	床上～中心	1,500
	タンブラスイッチ	〃	1,300
	〃 (多機能トイレ)	〃	1,100
	コンセント(一般)	〃	300
	〃 (和室)	〃	150
	〃 (台上)	台上～中心	150
	〃 (車椅子用)	床上～中心	900
	〃 (車庫)	〃	800～1,300
	ブラケット(一般)	〃	2,100
	〃 (踊場)	〃	2,500
	〃 (鏡上)	鏡端～中心	150
	避難口誘導灯	床上～下端	1,500以下
	廊下通路誘導灯	床上～上端	1,000以下
	接地用端子箱	床上～中心	500
	避雷 〃	床上～下端	800
	接地極埋設標	地上～中心	600
	給油ボックス	地上～給油口	1,000
動力	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500
	手元開閉器	〃	1,500
	操作スイッチ・押ボタン	〃	1,300
電話	室内端子盤(廊下・室内)	床上～下端	300
	中間端子盤(EPS・電気室)	床上～中心	1,500
	集合保安器箱	〃	(天井高)×0.9
	壁付アウトレットボックス		
	〃 (一般)	床上～中心	300
	〃 (和室)	〃	150
	壁付電話機	〃	1,300
時計・拡声	壁掛形親時計	床上～中心	1,500
	子時計	〃	(天井高)×0.9
	壁掛形スピーカー	〃	〃
	アッテネーター	〃	1,300
表示	表示盤	床上～中心	(天井高)×0.9
	ベル	〃	〃
	ブザー	〃	〃
	壁付発信器	〃	1,300
	押ボタン	〃	〃
	呼出ボタン(多機能トイレ)	〃	900(400)
	復帰ボタン(多機能トイレ)	〃	1,300
	廊下表示灯(多機能トイレ)	〃	2,000
インターホン	壁付インターホン	床上～中心	1,500
	〃 (多機能トイレ)	〃	1,100
	壁付位置ボックス		
	(壁付インターホンを除く)		
	〃 (一般)	床上～中心	300
	〃 (和室)	〃	150
テレビ共同受信	機器収容箱	床上～中心	1,800
	テレビアウトレット(一般)	〃	300
	テレビアウトレット(和室)	〃	150
火災報知	受信機	床上～操作部	800～1,500
	副受信機	〃	〃
	機器収容箱	床上～中心	〃
	発信器	〃	〃
	警報ベル	〃	(天井高)×0.9
	表示灯	〃	(天井高)×0.8

備考
1)(天井高)×0.9及び(天井高)×0.8は、天井高が2,500～3,000の場合適用する。
2)天井高3,000mm以上の場合及び上記取付高さにおいて、機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。

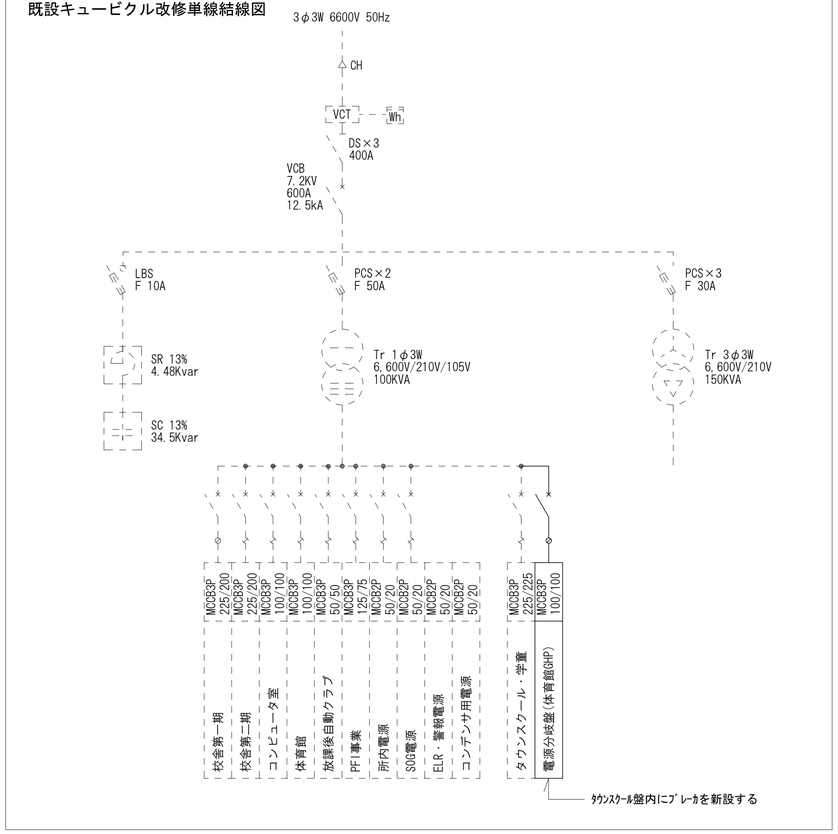
注意
1)呼出しボタン(身障者用)の取付高さ(400)は、床に転倒した時を考慮した高さを示す。

● 施工図等の取扱い
施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

工事名	松戸市立根木内小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電気設備工事特記仕様書		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-02
設 計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



既設キュービクル改修単線結線図



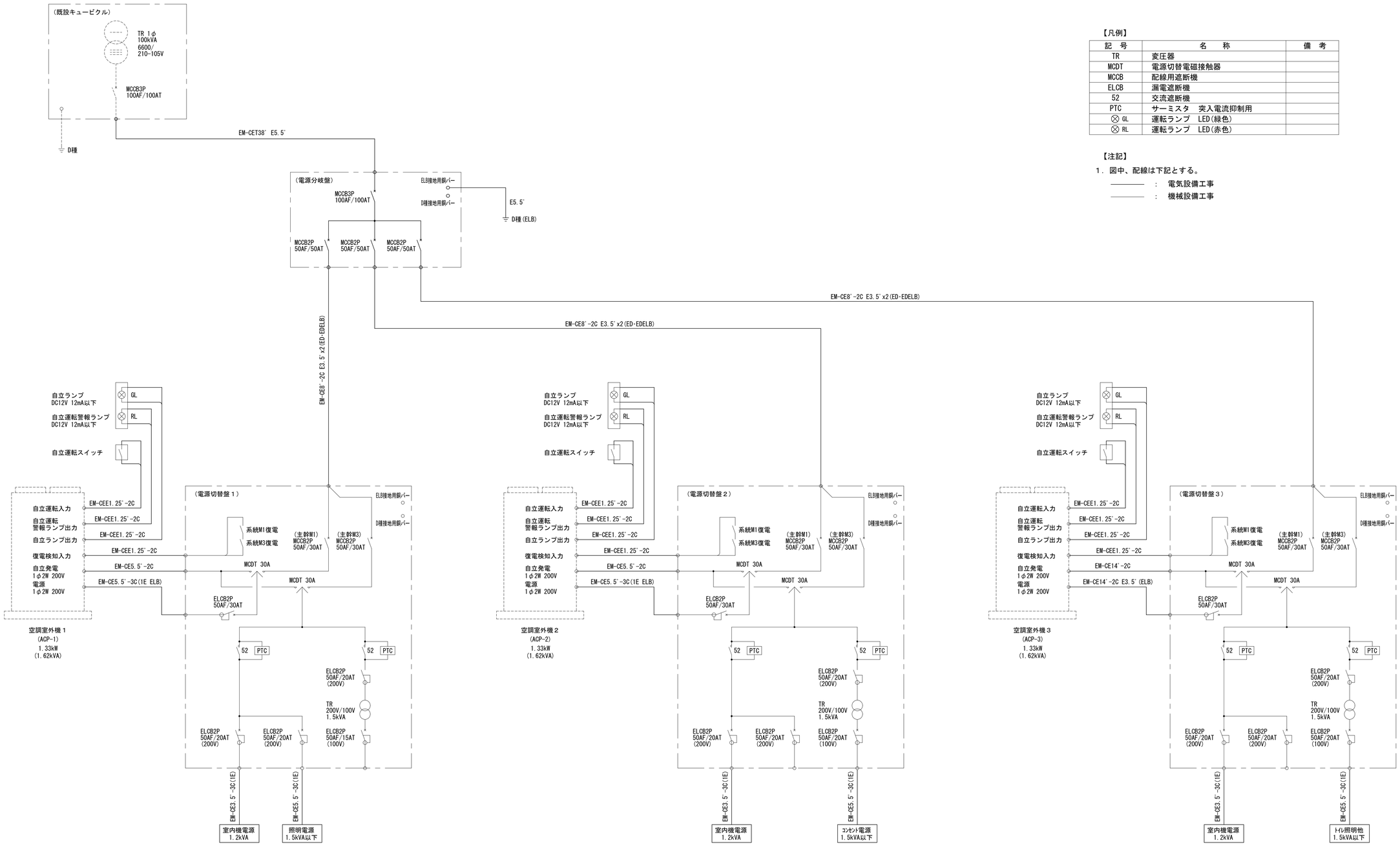
【凡例】

記　号	名　　称	備　考
⋈	電源分岐盤　電源分岐盤	
⊠	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ	
⧄	埋設杭　ｺﾝｸﾘｰﾄ製	
〔改〕	既設を改修して使用	
----------	露出配管配線	
—·—·—	地中埋込配管配線	
——θ——	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
—c—›	保護管　突出し	

【注記】

1．図中、〔改〕無き機器、配管配線は新設とする。
2．ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽは下記とする。
　PB353 ： 300x500x300
　WPはSUS製、防水仕様を示す
3．地中配管は埋設深さ管上端で600mmとし、埋設ｼｰﾄ(2倍長)を布設する。
4．EXP部はｹｰﾌﾞﾙ余長をとり、可とう電線管（ﾋﾞﾆﾙ被覆有）を用いること。
5．地中配管からﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽへの立上げは(G54)とする。
　地中部分は防食ﾃｰﾌﾟ巻処理をする。

工事名	松戸市立根木内小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	幹線設備外構図・受変電設備単線結線図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:200	図面番号	E-03
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



【凡例】

記　号	名　　称	備　考
TR	変圧器	
MCDT	電源切替電磁接触器	
MCCB	配線用遮断機	
ELCB	漏電遮断機	
52	交流遮断機	
PTC	サーミスタ　突入電流抑制用	
⊗ GL	運転ランプ　LED(緑色)	
⊗ RL	運転ランプ　LED(赤色)	

【注記】

1．図中、配線は下記とする。

———— ：　電気設備工事

———— ：　機械設備工事

工事名	松戸市立根木内小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	空調自立運転システム系統図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	No-scale	図面番号	E-04
設　計	株式会社 アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田 武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修前後

電灯分電盤

盤名称（形状）幹線番号	主回路 B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCCB 2P 50/20	MCCB 1P 50/20	ELCB 2P 50/20	負荷容量（VA） 電灯	コンセント	その他	付属機器	負荷名称
体育館電灯分電盤 鋼鈑・埋込型 改修前	撤去範囲 ELCB3P 100/60 CV38-3C		①		○		600				（名称不明）
			②		○		5				非常灯
			③		○		1000				左側天井照明
			④		○		300				更衣室・ﾄｲﾚ
			⑤		○		700				ｽﾃｰｼﾞ照明
収納箱寸法 W420xH660 内ﾊﾟﾈﾙ寸法 W360xH610			⑥		○			200			左側ｺﾝｾﾝﾄ
			⑦		○			200			（名称不明）
			⑧		○		1000				右側天井照明
			⑨		○			100			放送ｱﾝﾌﾟ用電源
			⑩		○		1000				中側天井照明
			⑪		○			400			ｽﾃｰｼﾞｺﾝｾﾝﾄ
			⑫		○		600				ｽﾃｰｼﾞ右側照明
	合計6,105VA ED						5205	900			
⇓											
体育館電灯分電盤 鋼鈑・埋込型 改修後	新設範囲 CV38-3C MCCB3P 100/75		㋑	○			5				誘導灯
			㋺	○							予備
			◇1	○			560			▲1R	ｱﾘｰﾅ照明（右側）
			◇2	○			224			▲2R	ｱﾘｰﾅ照明（まん中）
			◇3	○			560			▲3R	ｱﾘｰﾅ照明（左側）
			◇4	○			302			▲4R	ステージ照明
			①	○			600				（名称不明）
			②	○				200			左側ｺﾝｾﾝﾄ
			③	○				200			（名称不明）
			④	○				100			放送ｱﾝﾌﾟ用電源
			⑤	○				400			ｽﾃｰｼﾞｺﾝｾﾝﾄ
			⑥	○			600				ｽﾃｰｼﾞ右側照明
			⑦	○							調光ｽｲｯﾁ電源
			⑧	○							ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ
			⑨	○							予備
			⑩	○							予備
	合計3,746VA 総計3,751VA ED						2846	900			

ﾘﾚｰ制御用T/U（4回路用）x1、ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰx4、ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽx1 実装　収納箱は別置露出箱使用

分岐ﾌﾞﾚｰｶはｺﾝﾊﾟｸﾄﾌﾞﾚｰｶを使用

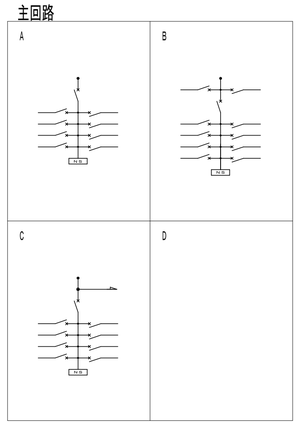
＊回路名称は、調査し適切な回路名称を記載する

盤名称（形状）幹線番号	主回路 B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCCB 2P 50/20	MCCB 1P 50/20	ELCB 2P 50/20	負荷容量（VA） 電灯	コンセント	その他	付属機器	負荷名称
AC/GC電灯分電盤 鋼鈑・露出型 新設	電源切替盤１より EM-CE5.5°-2C		⑤	○			259			▲5R, 6R, 7R	ｱﾘｰﾅ照明
			⑥	○							調光ｽｲｯﾁ電源
			⑦	○							ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ（200V用）
	伝送ﾕﾆｯﾄx1、ﾘﾚｰ制御用T/U（4回路用）x1、ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰx3、ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽx1 実装										
	両切ｽｲｯﾁ・金属ｶﾞｰﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ付（盤前面ﾊﾟﾈﾙに取付）										
	電源切替盤３より EM-CE5.5°-2C ED ED(ELB)		⑪	○			300				更衣室・ﾄｲﾚ
電源分岐盤 SUS・自立型 防雨仕様 架台付 新設	MCCB3P 100/100 EM-CET38°			2P 50/50					4620		電源切替盤１
				2P 50/50					4620		電源切替盤２
				2P 50/50					4620		電源切替盤３
	合計13,860VA ED ED(ELB)								13860		

H:400

配管ｽﾍﾟｰｽの為、L型ｱﾝｸﾞﾙ(SUS)で架台を作製

主回路

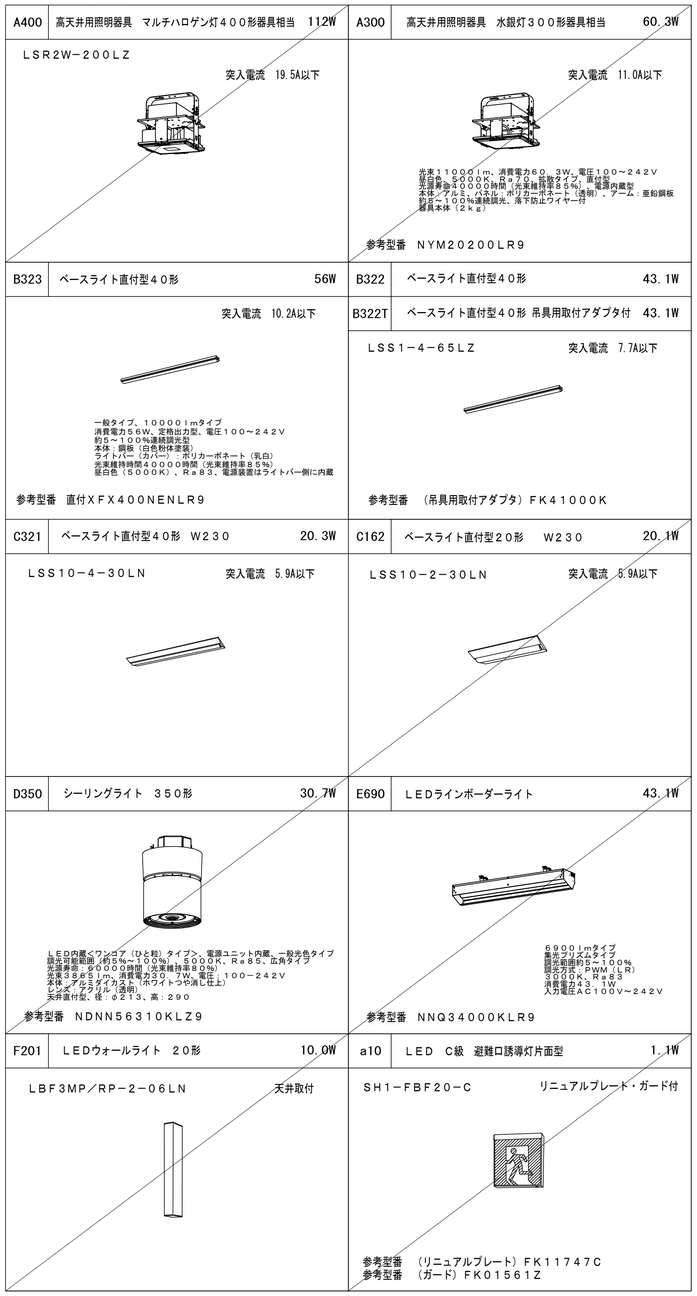


（注記）

1. 回路番号種別
   - ㋑ ・・・ 1Φ2W 100V（主幹1次側で分岐）
   - ◇1 ・・・ 1Φ2W 200V
   - ① ・・・ 1Φ2W 100V
   - A ・・・ 1Φ3W 100-200V
2. ▲ はリモコンリレーを示す。
3. 特記無きELCBの仕様は下記とする
   感度電流　30mA
   最大動作時間　0.1S

照明器具姿図

記号	名称	仕様	定格
A400	高天井用照明器具　マルチハロゲン灯４００形器具相当		112W
A300	高天井用照明器具　水銀灯３００形器具相当		60.3W
B323	ベースライト直付型４０形		56W
B322	ベースライト直付型４０形		43.1W
B322T	ベースライト直付型４０形 吊具用取付アダプタ付		43.1W
C321	ベースライト直付型４０形　Ｗ２３０		20.3W
C162	ベースライト直付型２０形　Ｗ２３０		20.1W
D350	シーリングライト　３５０形		30.7W
E690	ＬＥＤラインボーダーライト		43.1W
F201	ＬＥＤウォールライト　２０形		10.0W
a10	ＬＥＤ　Ｃ級　避難口誘導灯片面型		1.1W



工事名	松戸市立根木内小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	盤図（改修前・改修後）・照明器具姿図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮尺	No-scale	図面番号	E-05
設計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修前

【凡例】

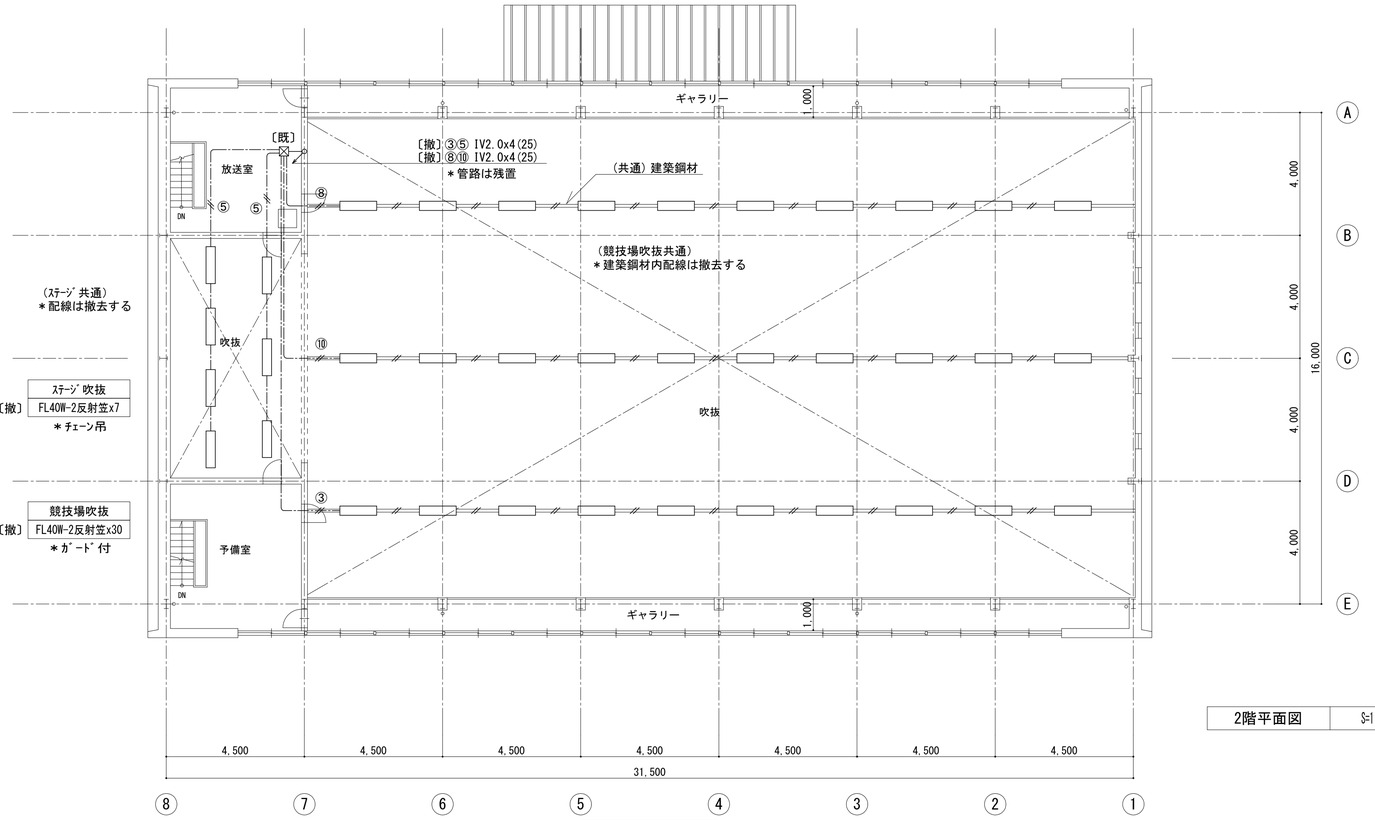
記　号	名　　称	備　考
◪	電灯分電盤	
▭	蛍光灯	
▭	蛍光灯　LED灯	
●	ｽｲｯﾁ 1P15Ax1	
ⓔ ET	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1 接地極付	
ⓔ	天井付埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1	
☒	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ	
〔既〕	既設のまま使用	
〔撤〕	既設を撤去する	
〔再〕	既設を取外し再取付	
〔改〕	既設を改修する	
———	天井いんぺい配管配線	
– – – –	床埋込配管配線	
----------	露出配管配線	
—·—·—	天井ｺﾛｶﾞｼ配線	
——C——	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
—C→—	保護管　突出し	

【注記】

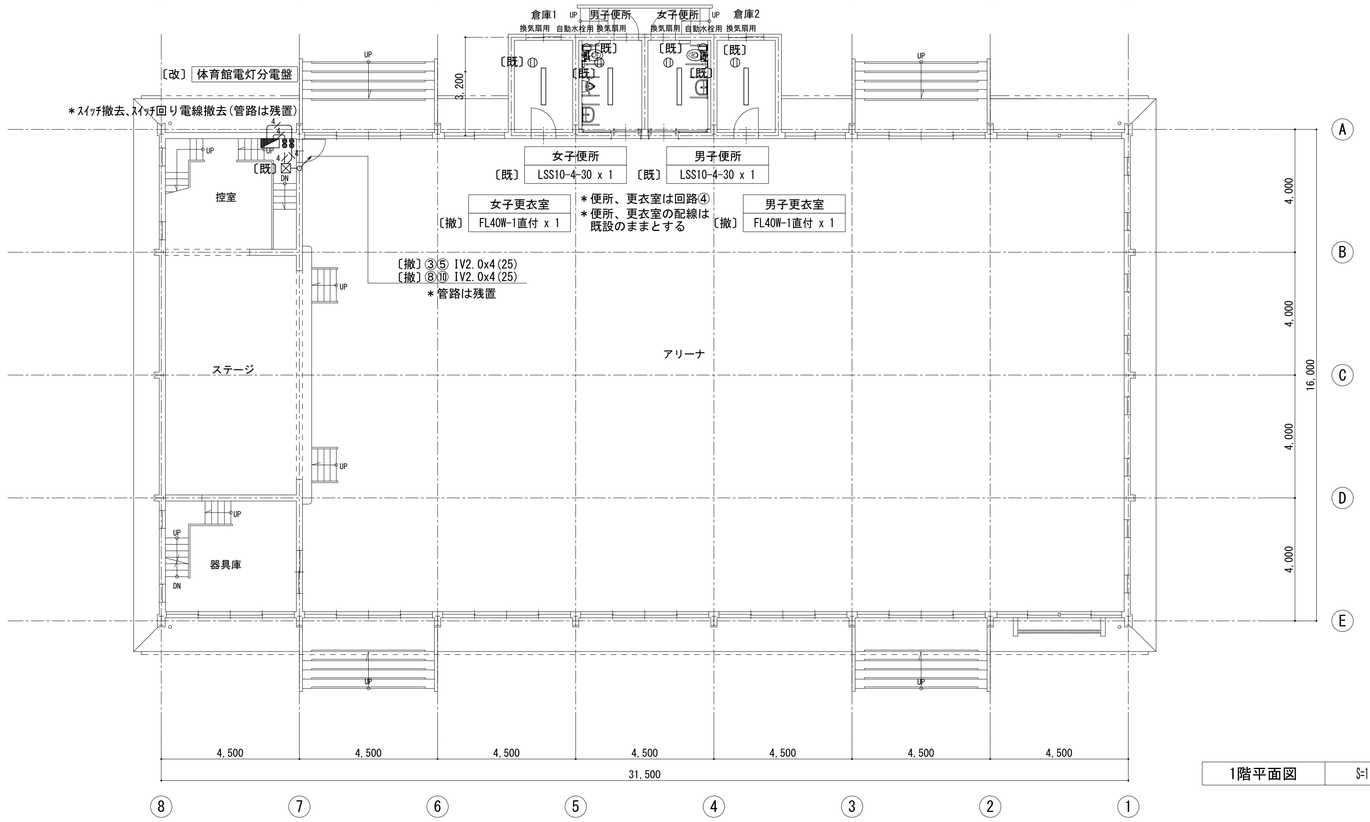
1．特記無き配管配線は下記とする。

————	IV2.0x2　(19)
———— 4	IV2.0x4　(25)
—·—·—	VVF1.6-2C
—·—//—·—	VVF2.0-2C
———//	VVF2.0-2C　(建築鋼材内)

2．撤去新設に伴う高所作業は床養生(ｺﾝﾊﾟﾈ･養生ｼｰﾄ)をし、ﾛｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰを使用する。



2階平面図　S=1:100



1階平面図　S=1:100

工事名	松戸市立根木内小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1・2階平面図（改修前）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-06
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修後

【凡例】

記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	LED灯	
	LED灯	
● Rn	ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ　n:個数を示す	
	調光ｽｲｯﾁ	参考 NQ21505
⑪ ET	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1 接地極付	
⑪	天井付埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1	
☒	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
□	1種金属線び用ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ 角型	
〔既〕	既設のまま使用	
〔新〕	新設する	
〔再〕	既設を取外し再取付	
〔改〕	既設を改修する	
――――	天井いんぺい配管配線	
― ― ― ―	床埋込配管配線	
----------	露出配管配線	
―・―・―	天井ｺﾛｶﾞｼ配線	
―0―	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
―⊂―⊃―	保護管　突出し	

【注記】

1．〔既〕〔改〕〔再〕無き機器、配管配線は新設とする。

2．特記無き配管配線は下記とする。

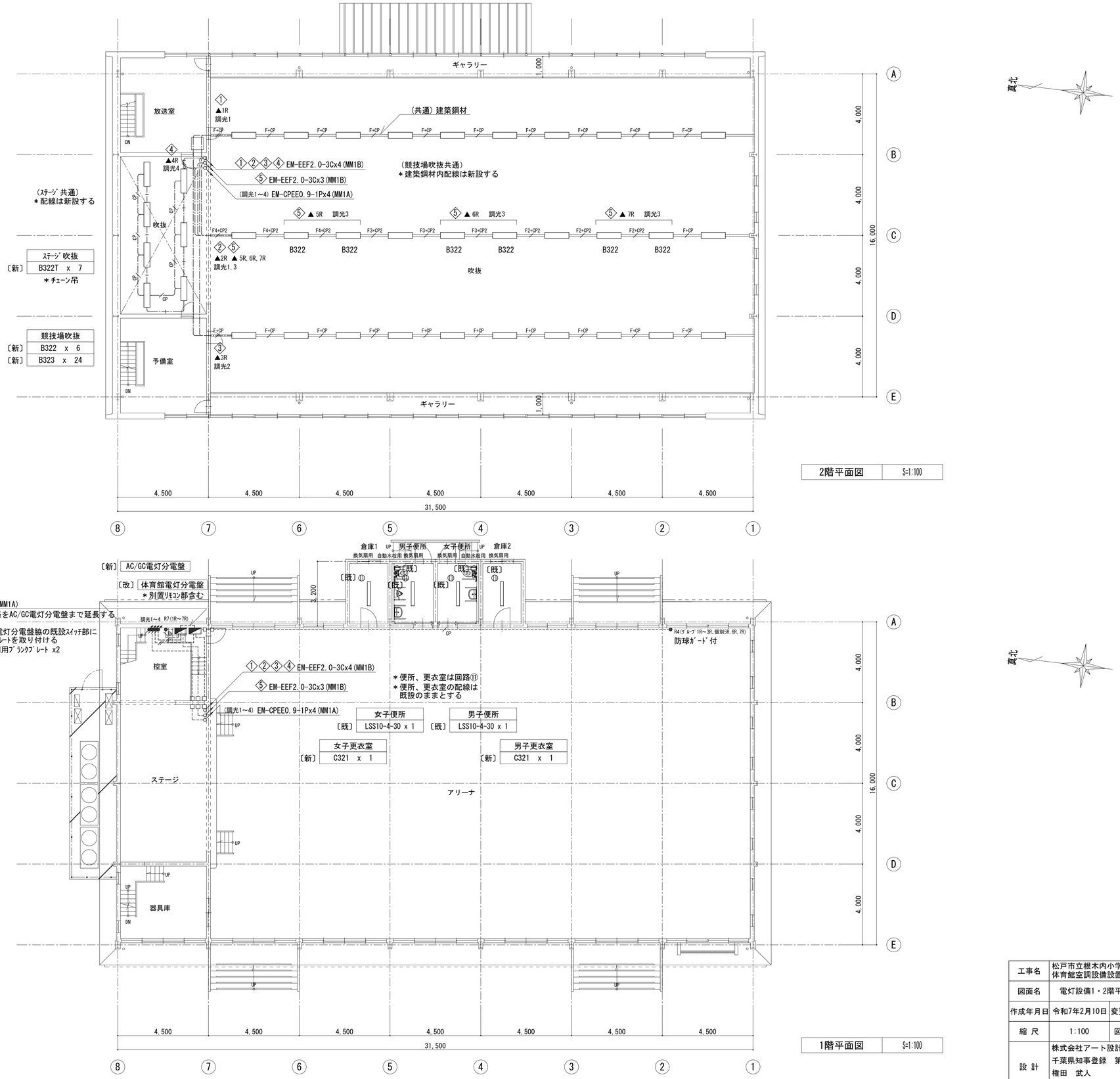
―・―・―	EM-EEF1.6-3C(1E)	
―・―//―	EM-EEF2.0-3C(1E)	
F+CP	EM-EEF2.0-3C(1E) EM-CPEE0.9-1P	(建築鋼材内)
F2+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x2 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
F3+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x3 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
F4+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x4 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
CP	EM-CPEE0.9-1P	
CP	EM-CPEE0.9-1P	(MM1A)

3．体育館分電盤とAC/GC電灯分電盤間にEM-CPEE0.9-1Pを配線する。

4．ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁへの配線は、AC/GC電灯分電盤から配線する。

5．既設配管を使用できるものは使用する。

6．ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ上部壁面に照明の点灯区分を表記し、
ｱｸﾘﾙﾌﾟﾚｰﾄにて、「停電時点灯可能」と表示すること。
（参考寸法：W80×H40×t2）



工事名	松戸市立根木内小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1・2階平面図（改修後）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-07
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

【凡例】

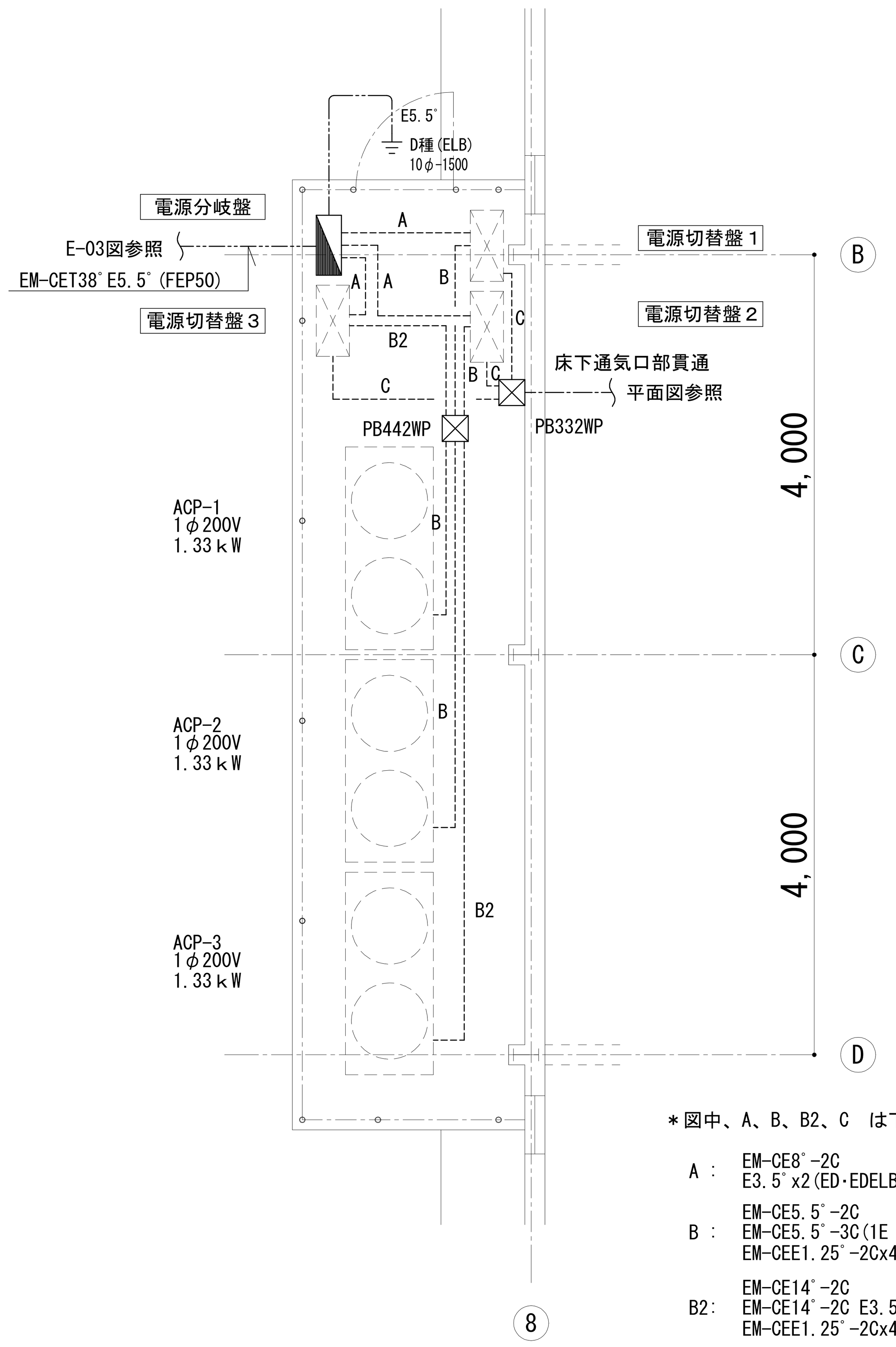
記　号	名　　称	備　考
(電灯分電盤 記号)	電灯分電盤	
(電源切替盤 記号)	電源切替盤	機械設備工事
(埋込コンセント 記号) 2E	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax2 接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	
⊠	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
□	一種金属線ぴｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	
⏚	接地極	
---------	露出配管配線	
—·—·—	ｹｰﾌﾞﾙ配線	
—··—··—	地中配管配線	
—C—	空配管	
(記号)	立上げ、引下げ、素通し	
—E—Ǝ—	保護管　突出し	

【注記】

1．特記無き配管配線は下記とする。
　—·CE/—·— 　EM-CE3.5°-3C(1E)　(機械設備ﾀﾞｸﾄ内配線)
2．ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽは下記とする。
　PB332WP ： 300x300x200
　PB442WP ： 400x400x200
　WP ： SUS製・防水仕様
3．露出配管は支持ﾌﾞﾛｯｸ(SUS)を使用する。
4．壁貫通箇所は鉄筋探査をし、鉄筋を切断しない。
5．ｱﾘｰﾅ内に設置するｺﾝｾﾝﾄ脇に下記のｱｸﾘﾙﾊﾟﾈﾙを取付ける。

災害時使用可能ｺﾝｾﾝﾄ (750W迄)

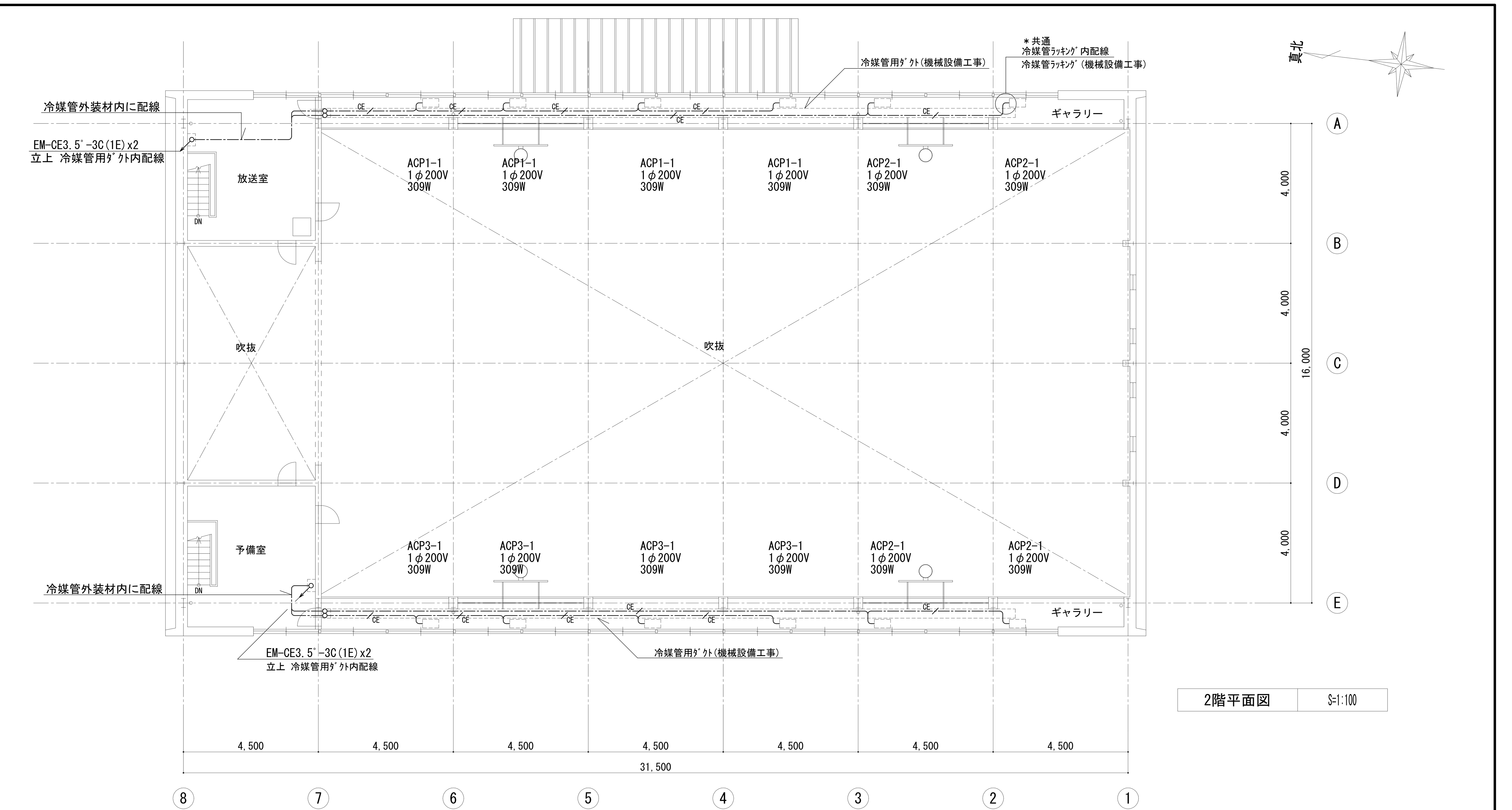
参考寸法：W80xH40xt2



＊図中、A、B、B2、C　は下記とする

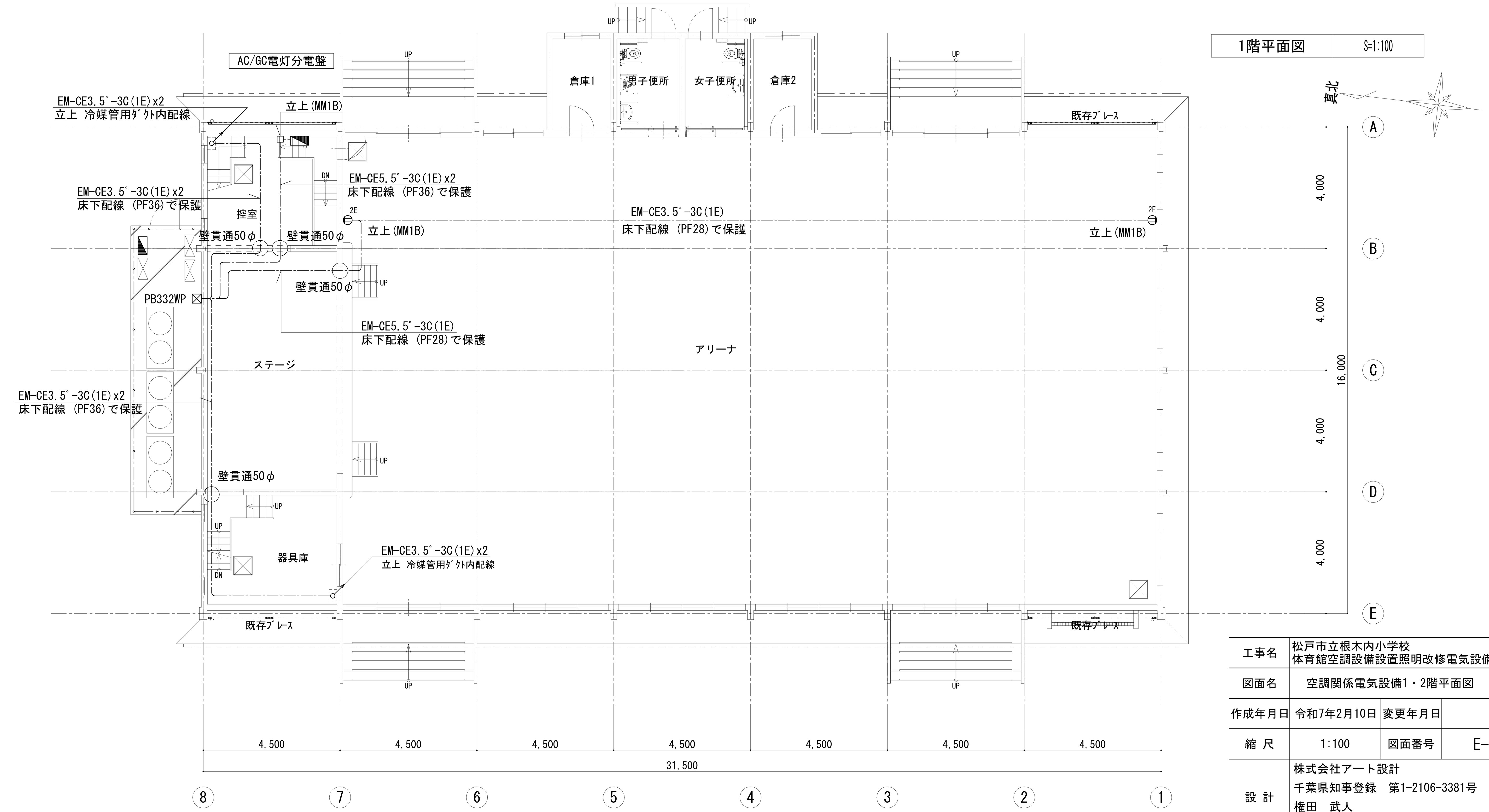
A：	EM-CE8°-2C E3.5°x2(ED･EDELB)	(G28)
B：	EM-CE5.5°-2C EM-CE5.5°-3C(1E ELB)	(G36)
	EM-CEE1.25°-2Cx4	(G36)
B2：	EM-CE14°-2C EM-CE14°-2C E3.5°(ELB)	(G42)
	EM-CEE1.25°-2Cx4	(G36)
C：	EM-CE3.5°-3C(1E ELB) EM-CE5.5°-3C(1E ELB)	(G36)

GHP外機部平面図	S=1:50



2階平面図	S=1:100

1階平面図	S=1:100



工事名	松戸市立根木内小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	空調関係電気設備1・2階平面図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-08
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

松戸市立松飛台小学校
体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

図面番号	図　面　名　称	縮　　尺	備　　考
E-01	案内図・配置図・工事概要	1/400 1/2500	
E-02	電気設備工事特記仕様書	No-scale	
E-03	幹線設備外構図・受変電設備単線結線図	1/200	
E-04	空調自立運転システム系統図	No-scale	
E-05	盤図（改修前・改修後）・照明器具姿図	No-scale	
E-06	電灯設備1・2階平面図（改修前）	1/100	
E-07	電灯設備1・2階平面図（改修後）	1/100	
E-08	空調関係電気設備1・2階平面図	1/100	

工事名	松戸市立松飛台小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	図面リスト		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-00
設 計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

真北

【工事概要】

松戸市立松飛台小学校体育館空調設備設置工事に伴う電気設備工事を行う。

1．電灯設備

体育館アリーナ、ステージ、便所エリアの照明をLED照明に更新する。

自立運転に対応する為、既設電灯盤を改修する。

機械設備工事のGHP室外機、電源切替盤に電源を供給する。

電源切替盤より空調室内機に電源を供給する。

自立運転時に使用するコンセントを設置する。

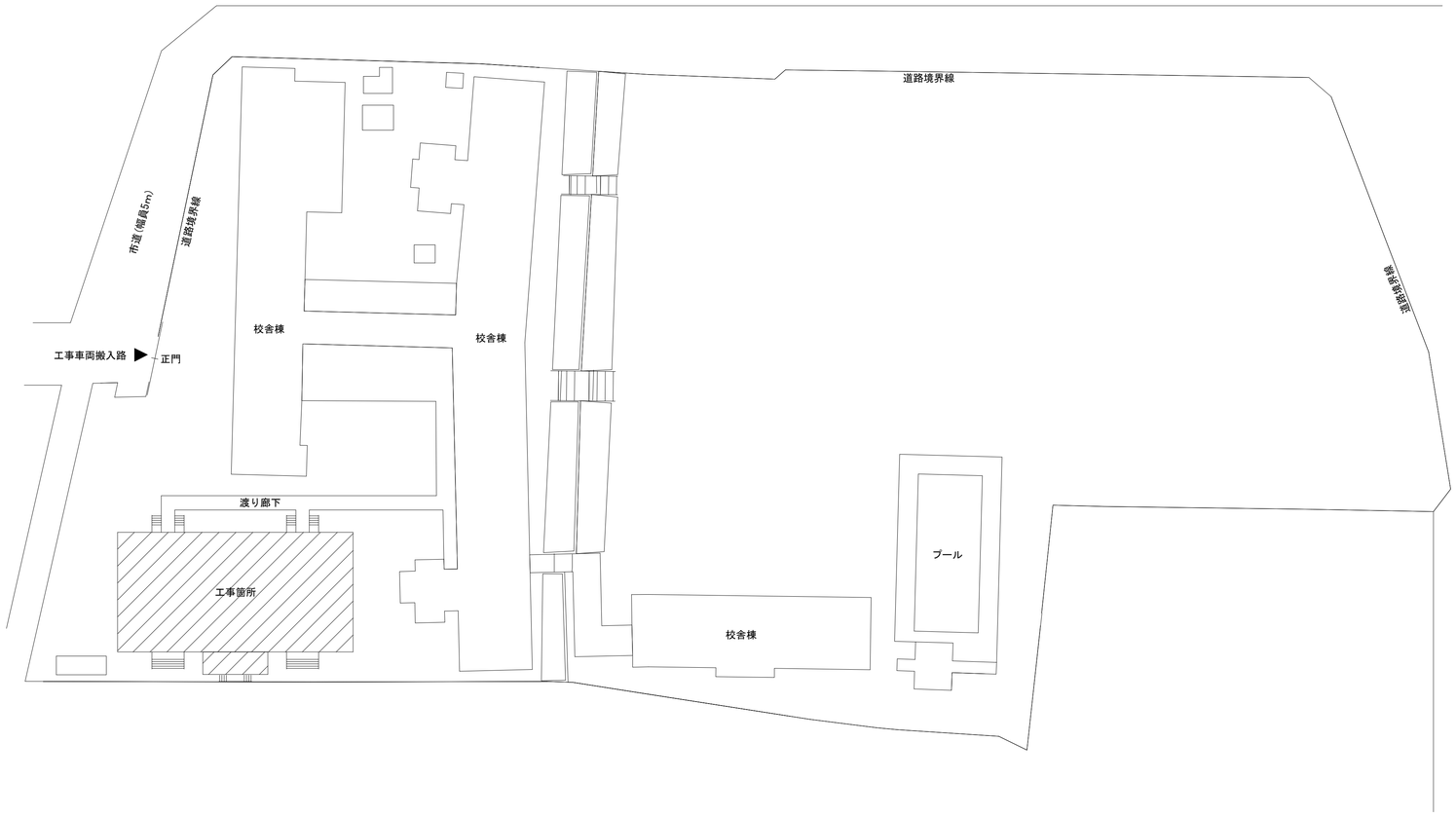
2．受変電設備

既設キュービクル内にブレーカを新設し、電源分岐盤への幹線を接続する。

工事場所　松戸市五香西四丁目22番地の1
（松戸市立松飛台小学校）

案　内　図　S=1:2500

北



工事箇所

配　置　図　S=1:400

工事名	松戸市立松飛台小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	案内図・配置図・工事概要		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:400 1:2500	図面番号	E-01
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

工事名称　松戸市立松飛台小学校体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

仕 様 書

第1　工事概要

1.工事場所　松戸市五香西四丁目２２番地の１
2.敷地面積　17,349　㎡
3.主要用途　小学校

4.建物概要

建物名称	構造	階数	建築面積(㎡)	延べ面積(㎡)	消防法令別表第一
松戸市立松飛台小学校	鉄筋コンクリート造	地上4階	3,279.22	6,893	（七項）

5.工事項目(● 印の付いたものを適用し、○ 印の付いたものは適用しない。)

建物別及び屋外 / 工事種目	体育館				屋外
● 電灯設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 動力設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 雷保護設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
● 受変電設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 電力貯蔵設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 発電設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 構内情報通信網設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 交換設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 情報表示設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 映像・音響設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 拡声設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 誘導支援設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ テレビ共同受信設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 監視カメラ設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 防犯・入退室管理設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 火災報知設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 防災無線設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○
○ 構内配電線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内通信線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式

6.部分引渡し　○ 無　○ 有（工期令和　年　月　日）
指定部分 ：

第2　工事仕様

1.共通仕様（松戸市）
- 工事発注に関する現場説明書(質疑に対する回答書を含む)、本特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和7年版)」、「電気設備工事監理指針（令和4年版）、「公共建築改修工事標準仕様書(電気工事編)（令和7年版)」、及び工事に関係ある法令規則（電気事業法、東京電力内外線規程、構内交換機設備規程、電気法規等の技術基準、消防法、火災予防条例、建築基準法等）（最新版）に準じて施工を行うものとする。
- 市監督職員の検査・立会いは、松戸市建築工事検査・立会い項目一覧表(電気設備工事編)による。
- 図面及び仕様書に明記無くも、技術上当然行わなければならない工事は、請負金額の範囲内でこれを行うものとする。
- 施工、製作は、工程表及び製作図を事前に提出し市監督職員の承諾を得たのち、これを施工するものとする。
- 市監督職員の承諾の有無にかかわらず、施工物件及び使用機材等に対して請負者は、本工事請負契約に準じてその責任を負うものとする。
- 本工事に必要な手続き費用等については請負者が遅滞なく行うものとする。なお各種試験費、手続き費用等については請負者が負担するものとする。
- 現場納まり、取り合い等の関係で配管、配線の位置、方法器具の位置変更等については、施工図により市監督職員と打ち合わせの上請負金額内において、これを行うものとする。
- 設計図に記するもの以外で建築工事、機械設備工事等の関連工事等については、市監督職員の指示に従って、双方請負業者において協議連絡を密にし、工事の円滑なる進捗を期するものとする。
- 電子納品については営繕工事電子納品要領（最新版）を参照のこと。また貸与するデータを本工事における施工図又は完成図の作成以外に使用してはならない。
- JIS マーク表示のある機材を使用する場合、品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略する。

2.特記仕様
特記項目及び特記事項は、● 印の付いたものを適用する。（○ 印の付いたものは適用しない。）

章	項目	特記事項
● 一般事項	● 電気工作物の種類	● 事業用電気工作物(自家用電気工作物)　○ 一般用電気工作物
	● 電気保安技術者	事業用電気工作物に係る工事の場合は、建物の設置者が定めた電気主任技術者の業務を補佐する監督職員の指示にしたがい、当該現場における電気工作物の保安業務を行うものとする。
	● 施工従事者	電気工作物においては法令で定める電気工事士とする。契約電力 500kW以上の電気工作物においても、第1種電気工事士により施工を行うものとする。
	● 化学物質を放散させる建築材料等	1.本工事の建物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の1)から4)を満たすものとする。 1)合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 2)接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 3)接着剤は、可塑剤(フタル酸ジ－n－ブチル及びフタル酸ジ－2－エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。 4) 1)の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。 2.設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分においては、「規制対象外」とは、次の1)又は2)に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の3)又は4)に該当する材料を指す。 1)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料 2)建築基準法施工令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料 3)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料 4)建築基準法施工令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
	● 材料、機材の品質等	1.本工事に使用する機材は、設計図書に定める品質及び性能を有するもの又は同等以上のものとする。ただし、同等以上のものとする場合は、予め監督職員の承諾を受ける。 2.下記の表に機材名が記載された製造業者等は、次の 1)から 6)までの全ての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、製造業者名等が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。 1)品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 2)生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 3)安定的な供給が可能であること。 4)法令等で定めがある場合は、その許可、認可、認定又は免許を取得していること。 5)製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 6)販売、保守等の営業体制が整えられていること。

（表）

	機材名	製造業者等名
○	蛍光灯器具(防爆照明器具及び防災用照明器具を除く。)	
●	LED照明(一般屋内用に限る。)	
○	照明制御装置	
○	可変速運転用インバータ装置	
●	分電盤	
○	制御盤	
○	キュービクル式配電盤	
○	高圧スイッチギア(CW形)	
○	高圧スイッチギア(PW形)	
○	高圧交流遮断器	
○	高圧進相コンデンサ	
○	高圧限流ヒューズ	
○	高圧負荷開閉器	
○	高圧変圧器(特定機器)	
○	交流無停電電源装置	
○	太陽光発電装置(パワーコンディショナ及び系統連系保護装置)	
○	監視カメラ装置	
○	中央監視制御(監視制御装置)	

（表記以外に品質等の確認が必要な機材がある場合は記載する。）

章	項目	特記事項
● 一般事項	●ワンデーレスポンス	本工事は、ワンデーレスポンス対象工事である。
	○ 適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には、次の条件を用いる。 ○ 風圧力 風速（Vo=　m/s） 地表面速度区分（○Ⅰ ○Ⅱ ○Ⅲ ○Ⅳ） ○ 積雪荷重 建設省告示第1455号における区域　別表（　）
	● 工事用水	構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる(○ 有償　○ 無償)(小メーターを付ける)
	● 工事用電力	構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる(○ 有償　○ 無償)
	● 監督職員事務所	○ 設ける　● 設けない
	● 工事用仮設物	構内につくることが　● できる　○ できない
	● 官公署等への手続	工事に必要な官公署への手続きは受注者が代行し、速やかに行う。
	● 足場・その他	● 別契約の関係業者が定置したものは、無償で使用できる。 ○ 本工事で設置する。 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。 ○ 内部足場等（○　A種 ○　B種） ○ 外部足場等（○　種 ○　種） ○ 機械設備工事　○ 建築工事　で設置する。
	● 工事写真	国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「営繕工事写真撮影要領(最新版)」及び社団法人公共建築協会編集-工事写真の撮り方（建築設備編）（最新版）による。
	● 完成図等及び提出部数	松戸市建築工事提出書類一覧表による
	● 引渡しを要するもの	○ なし　● あり(　盤鍵　) 特別管理産業廃棄物　● なし　○ あり(PCB使用機器:　) PCB使用機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引き渡す。
	● 環境への配慮	1.松戸市で定める「松戸市グリーン購入等に係る基本方針」に基づき環境に配慮した物品を優先的に使用する。 2.「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」の特定調達品目の判断基準は「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」（平成28年2月）による。ただし、東日本大震災の影響により、特定調達物品の使用が困難な場合には、監督職員と協議するものとする。 3.環境物品等の調達の推進に関する基本方針における公共工事の配慮事項(「資材(材料及び機材を含む）の梱包及び容器は、可能な限り簡易であって、再生利用の容易さ及び廃棄時の負担軽減に配慮されていること。」)に留意すること。
	● 環境対策	受注者は、環境保全対策関係法令に従い、工事現場地域の保全と円滑な工事施工を図ること。 建設機械は、排出ガス対策型、低騒音型の建設機械を使用すること。
	○ 室内空気中化学物質の測定	○ 施工完了時に室内空気中の揮発性有機化学物質の濃度を測定し、報告すること。 ○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、エチルベンゼン スチレン ○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン 測定はパッシブ型採集機器により行う。測定対象室及び測定箇所数は図示による。 測定値が厚生労働省指針値を超えた場合は、換気後再測定し報告書を提出すること。
	● 保険	本工事については、工事目的物及び工事材料を次に示す内容で火災保険、組立保険その他の保険に附すること。 1)被保険者　発注者、受注者及びその全下請負人 2)保険金額　請負代金全額 3)保険期間　工事着手のときから工事引渡しまでの期間 なお、保険契約を締結したときは、その証券又はこれに代わるものを直ちに監督職員に提示すること。
	●工事実績情報の登録	本工事の最終請負代金(消費税込)が500万円以上となる場合には、工事実績情報システム(CORINS)に基づき、工事実績データを作成する。 また、作成した内容について監督職員の確認を受けた後、以下に示す期間内に(一財)日本建設情報総合センターに所定の手続により登録するとともに、登録内容確認書の写しを提出する。 1)工事受注時　契約締結後10日以内 2)登録内容の変更時　契約事項の確定日から10日以内 3)工事完成時　工事完成後10日以内
	●工事現場管理	受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。 1)不法・違反無線局(不法パーソナル無線)を設置したトラック、ダンプカー等を工事現場に立ち入らせないこと。
	● 過積載による違法運行の防止	受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。 1)積載重量制限を超過して土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。 2)さし枠装着車、不表示車等に土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。 3)過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受けるなど、過積載を助長することのないようにすること。 4)取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。 5)建設発生土の処理及び骨材等の購入にあたって、下請事業者及び骨材等納入者の利益を不当に害することのないようにすること。 6)以上のことにつき、下請業者にも十分指導すること。
	● 創意工夫等の実施	受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了時までに所定の書式により提出することができる。
	● 安全対策	受注者相互の緊密な連絡調整を図り、協力して工事を安全円滑に実施することを目的とする「工事関係者連絡会議」を設置すること。 発注者が行う審査、検討、安全点検等に協力すること。
	● 他工事との取合い	別表1 工事区分表による。
	○ 中間検査	○中間検査を実施する。 （回数　1回、　実施時期　監督員との協議により決定　） 中間検査の範囲 （　）
	○ 条件明示項目	○ 施工可能期間 月　日～　月　日（期間中も行事等により、短期の施工不能日あり） ○ 改修工事の部分使用 月　日までに下記部分について、部分使用するので協力すること。 部分使用箇所（　） ○ 施工条件の明示
	●デジタル工事写真の小黒板情報電子化	デジタル工事写真の小黒板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黒板の記載情報の電子的記入および、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。 本工事でデジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督職員の承諾を得たうえでデジタル工事写真の小黒板情報電子化対象工事(以降、「対象工事」と称する)とすることができる。対象工事では、以下の1)から4)の全てを実施することとする。 1)対象機器の導入 受注者は、デジタル工事写真の小黒板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等(以降「使用機器」と称する)については、営繕工事写真撮影要領２.（３）に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認(改ざん検知機能)を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認(改ざん検知機能)は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」 URL「https://www.cryptrec.go.jp/list.html」に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に本工事での使用機器について提示するものとする。 なお、使用機器の事例として、 URL「http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html」記載の「デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参照されたい。ただし、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。 2)デジタル工事写真における小黒板情報の電子的記入 受注者は、1)の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と小黒板情報を電子画像として同時に記録してもよい。小黒板情報の電子的記入を行う項目は、営繕工事撮影要領２.（３)撮影方法」による。 ただし、対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものではない。
	●デジタル工事写真の小黒板情報電子化（つづき）	3)小黒板情報の電子的記入の取扱い 本工事の工事写真の取扱いは、営繕工事写真撮影要領に準ずるが、2)に示す小黒板情報の電子的記入については、同要領４．で規定されている写真編集には該当しない。 4)小黒板情報の電子的記入を行った写真の納品 受注者は、2)に示す小黒板情報の電子的記入を行った写真(以下、「小黒板情報電子化写真」と称する。)を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。 なお納品時に、受注者は URL(http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、小黒板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ「工事打合せ簿」等により提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することがある。
	● その他	本工事に含まれる建築工事、電気・機械設備工事は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様書(令和7年版)に準拠して行う。 情報システム課が設置した機器(アクセスポイント、サーバラック等)がある場合は、取扱いを監督職員と協議すること。
● 共通事項	○ 金属製露出管路(亜鉛メッキ面)の塗装	○汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。 ○配線室以外の管路は、汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。
	● 厚鋼電線管及び同附属品	電線管外面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。 電線管内面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。 電線管付属品は、　● 上記と同等の防食性能を有する防水形　○ 標準品　とする。
	○ フロアープレート フロアーカバー	特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 砲金製　○ アルミ合金製　○ ステンレス製 〃　○ 水平高低調整式(空転防止リング付) OA用インナーコンセント　○ 樹脂製　○ アルミ合金製
	●フラッシュプレート	特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 樹脂製　● アルミ合金製　○ ステンレス製
	○ 呼び線	長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のビニール被覆鉄線を挿入する。
	○ 保温・結露防止	建築工事にてFP板(スタイロホーム等)打ち込みの箇所に取付ける位置ボックス等は、保温、結露防止処理を行う。
	● 合成樹脂製可とう電線管	合成樹脂製可とう電線管(PF)は、一重管とする。
	● 屋外プルボックス	○ 溶融亜鉛メッキ製　● ステンレス製　防水形とする。
	● はつり	既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッタによる。
	● アンカー	既存躯体に穿孔する場合は、金属の探知により電源の供給が停止できる付属装置等を使用する。
	● 再使用機器	取り外し再使用機器は、清掃および絶縁抵抗測定のうえ取り付けを行う。ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督職員に報告する。
	○ 耐震措置	設備機器の固定は、次に示す事項を除き「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」(独立行政法人建築研究所監修)による。 1)設計用水平地震力 機器の重量(kgf)に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用標準水平震度は、次による。

設計用水平震度○

設置場所	機器種別	●特定の施設 重要機器	●特定の施設 一般機器	○一般の施設 重要機器	○一般の施設 一般機器
上層階(注1) 屋上及び塔屋	機器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水槽類(※1)	2.0	1.5	1.5	1.0
中間階	機器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水槽類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6
地下階・1階	機器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水槽類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6

【備考】　(※1):水槽類には、オイルタンク等を含む。

(注1)重要機器は次による。
○ 配電盤　○ 発電装置(防災用)　○ 交流無停電電源装置
○ 直流電源装置　○ 電話交換機　○ 火災報知器受信機
○ 中央監視制御装置

(注2)上層階の定義は次による。
6階建以下の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10階～12階建の場合は上層3層、13階建以上の場合は上層4階とする。

2)設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

章	項目	特記事項
● 共通事項	● 工事前の絶縁抵抗測定	改修する回路の絶縁抵抗は、比較のため工事の前後で測定すること。
	● 施工調査	事前調査　● 本工事　○ 別途 調査項目 ● 既存資料調査 調査範囲 ○ 図示　○ 調査方法 ○ 図示　○ ● はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告を行う。
● その他共通事項（松戸市）	● 金属管工事	屋外露出配管等の支持金物は原則としてステンレス製とする。
	● 塗装	塗装色は、特別の指示が無い場合は、マンセル7.5Y9/1とする。（JIS K 5516）
	● 電圧測定	電灯/動力の改修する電源の電圧測定は、比較のため工事の前後で測定すること。
	○ 動力電源の相確認	三相三線式の改修する電源の回転方向は、比較のため工事の前後で測定すること。
	●一般照明の照度測定	１．一般照明の照度測定箇所数は監督職員の指示による。 ２．測定方法及び測定点はJIS C 7612に準拠し改修工事の場合は工事の前後で測定すること。 ３．学校については文部科学省「学校環境衛生基準」による。
	● 接地線	ELCB用の接地線の色別は緑/黄のEM-IE電線等を使用すること。
	● 用途表示	用途表示は、標準仕様書によるもののほか、プルボックス、位置ボックスに設けること。
● 受変電設備	● 電気方式	高圧　● 三相3線式　6kV 低圧　● 三相3線式　200V　○ 三相　線式　V ● 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　V
	● 主遮断機	● CB形(5サイクル以内)　○ PF-S形
	● 設備容量	変圧器総容量　200kVA　（うち本工事に係るもの　100kVA）
	● 進相コンデンサ	● 高圧　30kVar　○ 低圧　自動力率制御(　○ あり　○ なし)
	● 配電盤	○ 屋内形　● 屋外形
	○ 絶縁ゴムマット	W1000×10t×L
	● その他	1)変圧器は　● 油入形　○ モールド形　変圧器とする。 2)高圧交流負荷開閉器(LBS)はストライカ式とする。 3)変圧器のB種接地線には、漏電警報器(ELR)を設置する。 4)DS・LBS等の充電部が露出する機器には、十分な強度を有する透明アクリル板保護扉を設ける。
● 電灯設備	● 電気方式	幹線　● 単相3線式　200V/100V　○ 直流2線式　100V 分岐　● 単相2線式　100V　○ 直流2線式　100V ● 単相2線式　200V
	○ ハイテンションアウトレット	○ 外部固定式　○ 内部固定式　○ 回転形又は上下動形　○ アップ形
	○ 非常照明器具	○ 電池内蔵形　○ 電池別置形
	● 配線器具	● タンブラスイッチは　○ ワイド形　● 大角形 ● 壁付コンセントは(2口は複式で可)　○ ワイド形　● 大角形
	○ 非常用の照明装置の照度測定箇所数	測定数 ： 監督職員の指示による。
○ 動力設備	○ 電気方式	幹線　○ 三相3線式　200V　○　相　線式　V 分岐　○ 三相3線式　200V　○　相　線式　V
	○ 機器への接続	本工事制御盤より別途電動機等への配線接続は　○ 本工事　○ 別途工事
○ 構内配電線路	○ 電気方式	○ 高圧　三相3線式　6kV ○ 低圧　○ 三相3線式　200V　○ 三相　線式　V ○ 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　V ○ 単相　線式　V
	○ 電線方式	○ 地中線式　○ 架空線式
	○ 地中線路の余長	マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。
	○ 地中管の材質	○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管 ○ 防水鋳鉄管 ※地中部分は防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。
	○ 装柱機材	○ 耐塩形(ケーブル端末処理材とも)　○ 重耐塩形
	○ 外灯接地	○ 1基毎単独　○ 共用(ケーブル1芯使用)
	○ 区分開閉器等	1)架空引込　高圧気中負荷開閉器(PAS)、(SOG+DGR)付収納箱(ステンレス製) 2)地中引込　地中線用高圧ガス負荷開閉器(UGS)(SOG+DGR)付
	○ その他	地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シート(高圧は管理者名入り)を設ける。 埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製 標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)
○ 構内通信線路	○ 配線方式	○ 地中線式　○ 架空線式
	○ 地中線路の余長	マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。
	○ 地中管の材質	○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管 ○ 防水鋳鉄管 ※地中部分は防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。
	○ その他	地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シートを設ける。 埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製 標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)
● 別表1	● 接地極	接地極の材料は原則として下記による。なお、接地棒EB(14φ)の長さは1,500mm以上とし、10φは平板(W=30)、L=900、14φは平板(W=40)、L=1200としても差し支えない。(ただし、雷保護用は除く。)

	接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極
○	共同接地	$E_{A,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	共同接地	$E_{A,C,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	A種接地	E_{A}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	B種接地	E_{B}	150/IΩ以下※	EB(14φ) × 3連－ 組
○	C種接地	E_{C}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
●	D種接地	E_{D}	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	高圧避雷器用	E_{LH}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	低圧避雷器用	E_{LL}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	雷保護用	E_{LA}	Ω以下	○（　） ○ EB(14φ) × 3連－2組
○	電話引込口の保安器用	E_{Lt}	100Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	交換装置用	E_{t}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	通信用(10Ω)	E_{At}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	通信用(100Ω)	E_{Dt}	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	測定用	E_{0}	－	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)

※ 接地抵抗値は、電気事業者と協議のうえ決定すること。

● 工事区分表
図面に記載のなき場合、各工事との取り合いは原則として下記による。

工事内容			施工区分 建築	電気	機械
開口部	はり、床、壁貫通部	鉄筋補強	●	○	○
		スリーブ、型枠	●	●	●
	埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス) 風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等	鉄筋補強	●	○	○
		スリーブ、型枠	●	●	●
	軽量鉄骨下地天井、壁ボード類の切り込み	補強とも	●	○	○
		補強のない場合	○	●	●
	スリーブ穴埋め、型枠穴埋め		●	●	●
	鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリーブ入れ(工場加工)		●	○	○
基礎	屋内　配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの	●	／	／
		上記以外	○	●	●
	屋外　配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消火水槽	鉄筋基礎	●	○	○
		無筋基礎	○	●	●
	屋上　テレビアンテナ、避雷針、高架水槽 クーリングタワー、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの	●	○	○
		上記以外	○	●	●
	架台、アンカーボルト		○	●	●
点検口	床、天井、壁		●	○	○
	配線ピット、トレンチピット		●	○	○
			／	／	／
配管配線	機器付属の制御盤(接地共)	一次側	○	●	○
		二次側	●	●	●
	制御盤と動力盤の間(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作 配管	●	●	●
		回路 配線(　)	●	●	●
	天井吊り型FCU及び全熱交換形換気(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作 配管	○	○	●
		回路 配線(　)	○	○	●
	煙感知器から連動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線		○	●	○
その他	防油提		●	○	○
	インサート、吊りボルト		●	●	●
	換気扇枠		●	○	○
	外部取り付けギャラリー (ダクト、チャンバー接続フランジを含む)		●	○	○

章	項目	特記事項
● 別表1	● 機器取付高	図面に記載のなき場合、機器の取付高さは原則として下記による。

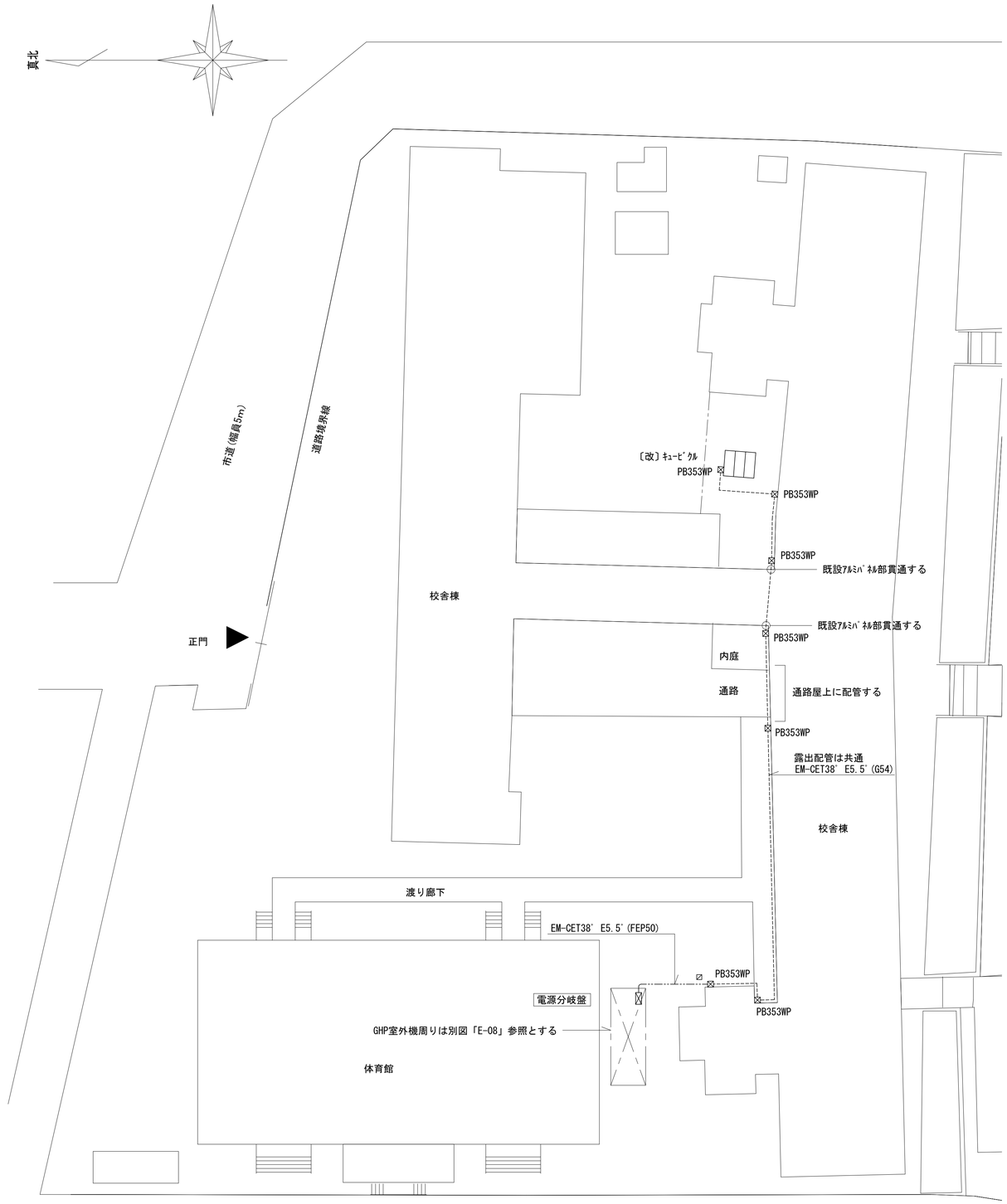
	名称	測点	取付高(mm)
共通	取引用計器	地上～上端	1,800～2,000
	引込開閉器	床上～上端	1,800～2,200
	警報盤	床上～中心	1,500
電力	分電盤	床上～中心	1,500
	タンブラスイッチ	〃	1,300
	〃　(多機能トイレ)	〃	1,100
	コンセント(一般)	〃	300
	〃　(和室)	〃	150
	〃　(台上)	台上～中心	150
	〃　(車椅子用)	床上～中心	900
	〃　(車庫)	〃	800～1,300
	ブラケット(一般)	〃	2,100
	〃　(踊場)	〃	2,500
	〃　(鏡上)	鏡端～中心	150
	避難口誘導灯	床上～下端	1,500以下
	廊下通路誘導灯	床上～上端	1,000以下
	接地用端子箱	床上～中心	500
	避雷　〃	床上～下端	800
	接地極埋設標	地上～中心	600
	給油ボックス	地上～給油口	1,000
動力	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500
	手元開閉器	〃	1,500
	操作スイッチ・押ボタン	〃	1,300
電話	室内端子盤(廊下・室内)	床上～下端	300
	中間端子盤(EPS・電気室)	床上～中心	1,500
	集合保安器箱	〃	(天井高)×0.9
	壁付アウトレットボックス		
	〃　(一般)	床上～中心	300
	〃　(和室)	〃	150
	壁付電話機	〃	1,300
時計・拡声	壁掛形親時計	床上～中心	1,500
	子時計	〃	(天井高)×0.9
	壁掛形スピーカー	〃	〃
	アッテネーター	〃	1,300
表示	表示盤	床上～中心	(天井高)×0.9
	ベル	〃	〃
	ブザー	〃	〃
	壁付発信器	〃	1,300
	押ボタン	〃	〃
	呼出ボタン(多機能トイレ)	〃	900(400)
	復帰ボタン(多機能トイレ)	〃	1,300
	廊下表示灯(多機能トイレ)	〃	2,000
インターホン	壁付インターホン	床上～中心	1,500
	〃　(多機能トイレ)	〃	1,100
	壁付位置ボックス (壁付インターホンを除く)		
	〃　(一般)	床上～中心	300
	〃　(和室)	〃	150
テレビ共同受信	機器収容箱	床上～中心	1,800
	テレビアウトレット(一般)	〃	300
	テレビアウトレット(和室)	〃	150
火災報知	受信機	床上～操作部	800～1,500
	副受信機	〃	〃
	機器収容箱	床上～中心	〃
	発信器	〃	〃
	警報ベル	〃	(天井高)×0.9
	表示灯	〃	(天井高)×0.8

備考
1)(天井高)×0.9及び(天井高)×0.8は、天井高が2,500～3,000の場合適用する。
2)天井高3,000mm以上の場合及び上記取付高さにおいて、機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。

注意
1)呼出しボタン(身障者用)の取付高さ(400)は、床に転倒した時を考慮した高さを示す。

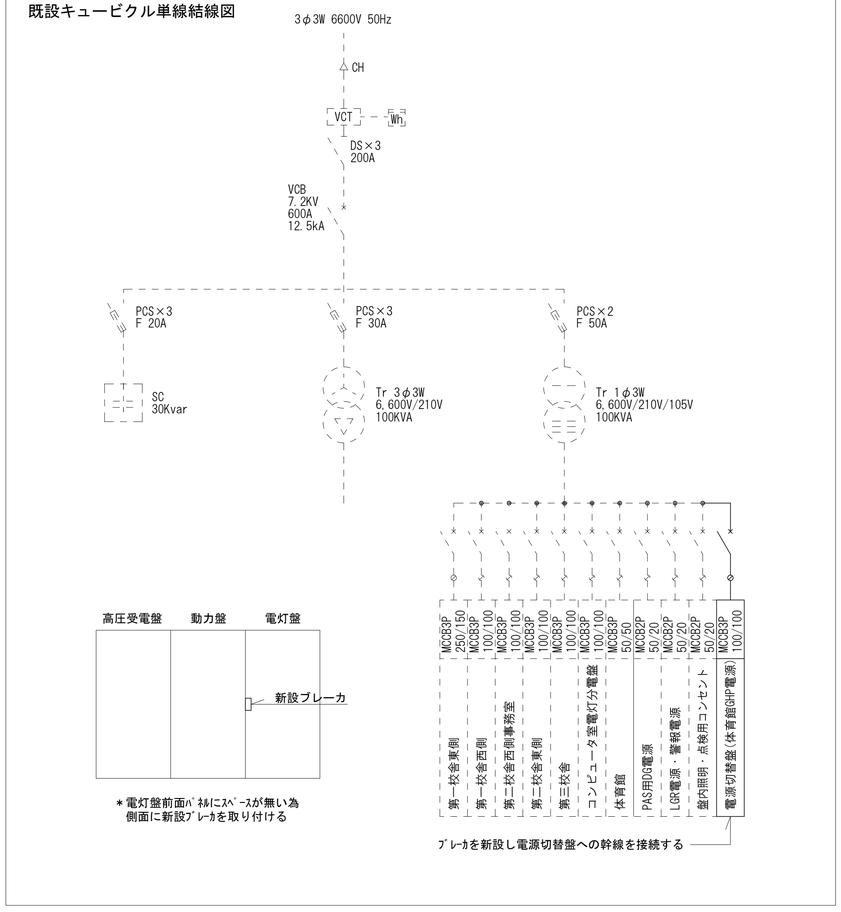
● 施工図等の取扱い　施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

工事名	松戸市立松飛台小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電気設備工事特記仕様書		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮尺	No-scale	図面番号	E-02
設計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



配　置　図　S=1:200

既設キュービクル単線結線図



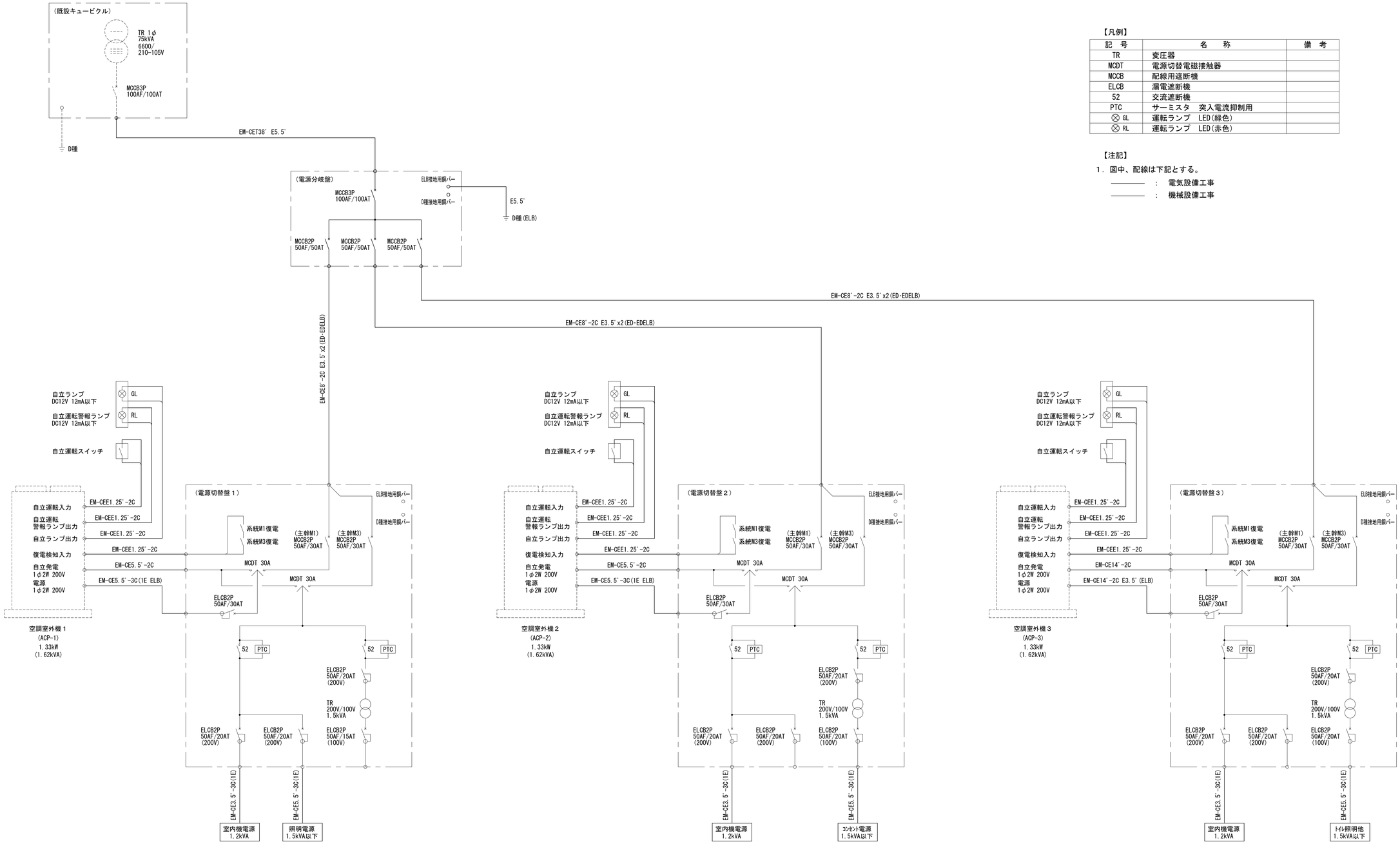
【凡例】

記　号	名　　称	備　考
⊠	電源分岐盤	
☒	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ	
⧄	埋設杭　ｺﾝｸﾘｰﾄ製	
〔改〕	改修する	
----------	露出配管配線	
—·—·—·—	地中埋込配管配線	
——o——	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
—⊂—⊃—	保護管　突出し	

【注記】

1．図中、〔改〕無き機器、配管配線は新設とする。
2．ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽは下記とする。
　PB353 ： 350x350x300
　WPはSUS製、防水仕様を示す
3．地中配管は埋設深さ管上端で600mmとし、埋設ｼｰﾄ(2倍長)を布設する。
4．EXP部はｹｰﾌﾞﾙ余長をとり、可とう電線管（ﾋﾞﾆﾙ被覆有）を用いること。
5．地中配管からﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽへの立上げは(G54)とする。
　地中部分は防食ﾃｰﾌﾟ巻処理をする。

工事名	松戸市立松飛台小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	幹線設備外構図・受変電設備単線結線図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:200	図面番号	E-03
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



【凡例】

記　号	名　　称	備　考
TR	変圧器	
MCDT	電源切替電磁接触器	
MCCB	配線用遮断機	
ELCB	漏電遮断機	
52	交流遮断機	
PTC	サーミスタ　突入電流抑制用	
⊗ GL	運転ランプ　LED(緑色)	
⊗ RL	運転ランプ　LED(赤色)	

【注記】

1．図中、配線は下記とする。

———— ：　電気設備工事

———— ：　機械設備工事

工事名	松戸市立松飛台小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	空調自立運転システム系統図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	No-scale	図面番号	E-04
設　計	株式会社 アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田 武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修前後

電灯分電盤

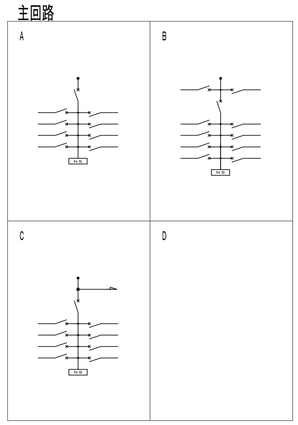
盤名称（形状）幹線番号	主回路B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCCB 2P 50/20	MCCB 1P 50/20	ELCB 2P 50/20	負荷容量（VA） 電灯	コンセント	その他	付属機器	負荷名称
		撤去範囲									
	MCCB3P 60/60										
体育館電灯分電盤	1V60'		①		○		600				倉庫
鋼鈑・埋込型			②		○		200				ｽﾃｰｼﾞの下
改修前			③		○			300			ｺﾝｾﾝﾄ右側
			④		○			300			左側電気
収納箱寸法 W480xH730			⑤		○			500			（名称不明）
内ﾊﾟﾈﾙ寸法 W360xH610			⑥		○		300				用具倉庫・ﾄｲﾚ
			⑦		○		700				ｽﾃｰｼﾞ照明
			⑧		○		1000				中側天井照明
			⑨		○		1000				左側天井照明
			⑩		○		1000				右側天井照明
			⑪		○		3				誘導灯
			⑫		○		3				誘導灯
		合計5,906VA					4806	1100			
		ED									
⇓											
		新設範囲									
体育館電灯分電盤	1V60'		④		○		5				誘導灯
鋼鈑・埋込型			Ⓑ		○						予備
改修後											
	MCCB3P 60/60										
			①'		○		560			▲1R	ｱﾘｰﾅ照明（右側）
			②'		○		224			▲2R	ｱﾘｰﾅ照明（まん中）
			③'		○		560			▲3R	ｱﾘｰﾅ照明（左側）
			④'		○		302			▲4R	ステージ照明
			①		○		600				倉庫
			②		○		200				ｽﾃｰｼﾞの下
			③		○			300			ｺﾝｾﾝﾄ右側
			④		○			300			左側電気
			⑤		○			500			（名称不明）
			⑥		○						調光ｽｲｯﾁ電源
			⑦		○						ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ
			⑧		○						予備
		合計3,546VA					2446	1100			
		総計3,551VA									
		○ ED	リレー制御用T/U(4回路用)x1、ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰx4、ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽx1 実装　収納箱は別置露出箱使用								
			分岐ﾌﾞﾚｰｶはｺﾝﾊﾟｸﾄﾌﾞﾚｰｶを使用								
			＊回路名称は、調査し適切な回路名称を記載する								

盤名称（形状）幹線番号	主回路B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCCB 2P 50/20	MCCB 1P 50/20	ELCB 2P 50/20	負荷容量（VA） 電灯	コンセント	その他	付属機器	負荷名称
AC/GC電灯分電盤	電源切替盤１より										
鋼鈑・露出型	EM-CE5.5'-2C		⑤	○			259			▲5R, 6R, 7R	ｱﾘｰﾅ照明
新設			⑥	○							調光ｽｲｯﾁ電源
			⑦	○							ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ(200V用)
			伝送ﾕﾆｯﾄx1、ﾘﾚｰ制御用T/U(4回路用)x1、ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰx3、ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽx1 実装								
			両切ｽｲｯﾁ・金属ｶﾞｰﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ付（盤前面ﾊﾟﾈﾙに取付）								
	電源切替盤３より										
	EM-CE5.5'-2C		⑨	○			500				用具倉庫・ﾄｲﾚ
	ED ED(ELB)										
電源分岐盤	MCCB3P 100/100										
SUS・自立型	EM-CET38'			2P 50/50					3620		電源切替盤１
防雨仕様				2P 50/50					3620		電源切替盤２
架台付				2P 50/50					3620		電源切替盤３
新設	合計13,860VA								13860		
	ED ED(ELB)										

H:400

配管ｽﾍﾟｰｽの為、L型ｱﾝｸﾞﾙ(SUS)で架台を作製

主回路



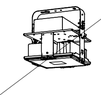
(注記)

1. 回路番号種別
   - ①' ・・・ 1Φ2W 100V（主幹1次側で分岐）
   - ① ・・・ 1Φ2W 200V
   - ① ・・・ 1Φ2W 100V
   - Ⓐ ・・・ 1Φ3W 100-200V
2. ▲ はリモコンリレーを示す。
3. 特記無きELCBの仕様は下記とする
   - 感度電流　30mA
   - 最大動作時間　0.1S

照明器具姿図

A400 高天井用照明器具　マルチハロゲン灯４００形器具相当　112W

LSR2W−200LZ　突入電流　19.5A以下



A300 高天井用照明器具　水銀灯３００形器具相当　60.3W

突入電流　11.0A以下

光束１１０００ｌｍ、消費電力６０．３Ｗ、電圧１００～２４２Ｖ
昼白色、５０００Ｋ、Ｒａ７０、散光タイプ、重付型
光源寿命４００００時間（光束維持率８５％）、電源内蔵型
本体：アルミ、パネル：ポリカーボネート（透明）、アーム：亜鉛鋼板
約２～１００％連続調光、落下防止ワイヤー付
器具本体（２ｋｇ）

参考型番　ＮＹＭ２０２００ＬＲ９

B323 ベースライト直付型４０形　56W

突入電流　10.2A以下

一般タイプ、１００００ｌｍタイプ
消費電力５６Ｗ、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
約５～１００％連続調光型
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３、電源装置はライトバー側に内蔵

参考型番　直付ＦＸ４００ＮＥＮＬＲ９

B322 ベースライト直付型４０形　43.1W

B322T ベースライト直付型４０形 吊具用取付アダプタ付　43.1W

ＬＳＳ１−４−６５ＬＺ　突入電流　7.7A以下

参考型番　（吊具用取付アダプタ）ＦＫ４１０００Ｋ

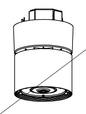
C321 ベースライト直付型４０形　Ｗ２３０　20.3W

ＬＳＳ１０−４−３０ＬＮ　突入電流　5.9A以下

C162 ベースライト直付型２０形　Ｗ２３０　20.1W

ＬＳＳ１０−２−３０ＬＮ　突入電流　5.9A以下

D350 シーリングライト　３５０形　30.7W



ＬＥＤ内蔵ＣＯＢワンコア（ひと粒）タイプ、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ
調光可能範囲（４５％～１００％）、５０００Ｋ、Ｒａ８５、広角タイプ
光源寿命：６００００時間（光束維持率８０％）
光束３８６５ｌｍ、消費電力３０．７Ｗ、電圧：１００−２４２Ｖ
本体：アルミダイカスト（ホワイトつや消し仕上）
レンズ：アクリル（透明）
天井直付型、径：φ２１３、高：２９０

参考型番　ＮＤＮＮ５６３１０ＫＬＺ９

E690 ＬＥＤラインボーダーライト　43.1W

６９００ｌｍタイプ
集光プリズムタイプ
照光範囲約５～１００％
調光方式：ＰＷＭ（ＬＲ）
３０００Ｋ、Ｒａ８３
消費電力４３．１Ｗ
入力電圧ＡＣ１００Ｖ～２４２Ｖ

参考型番　ＮＮＱ３４０００ＫＬＲ９

F201 ＬＥＤウォールライト　２０形　10.0W

ＬＢＦ３ＭＰ／ＲＰ−２−０６ＬＮ　天井取付

a10 ＬＥＤ　Ｃ級　避難口誘導灯片面型　1.1W

ＳＨ１−ＦＢＦ２０−Ｃ　リニュアルプレート・ガード付

参考型番　（リニュアルプレート）ＦＫ１１７４７Ｃ
参考型番　（ガード）ＦＫ０１５６１Ｚ

工事名	松戸市立松飛台小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	盤図（改修前・改修後）・照明器具姿図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮尺	No-scale	図面番号	E-05
設計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修前

【凡例】

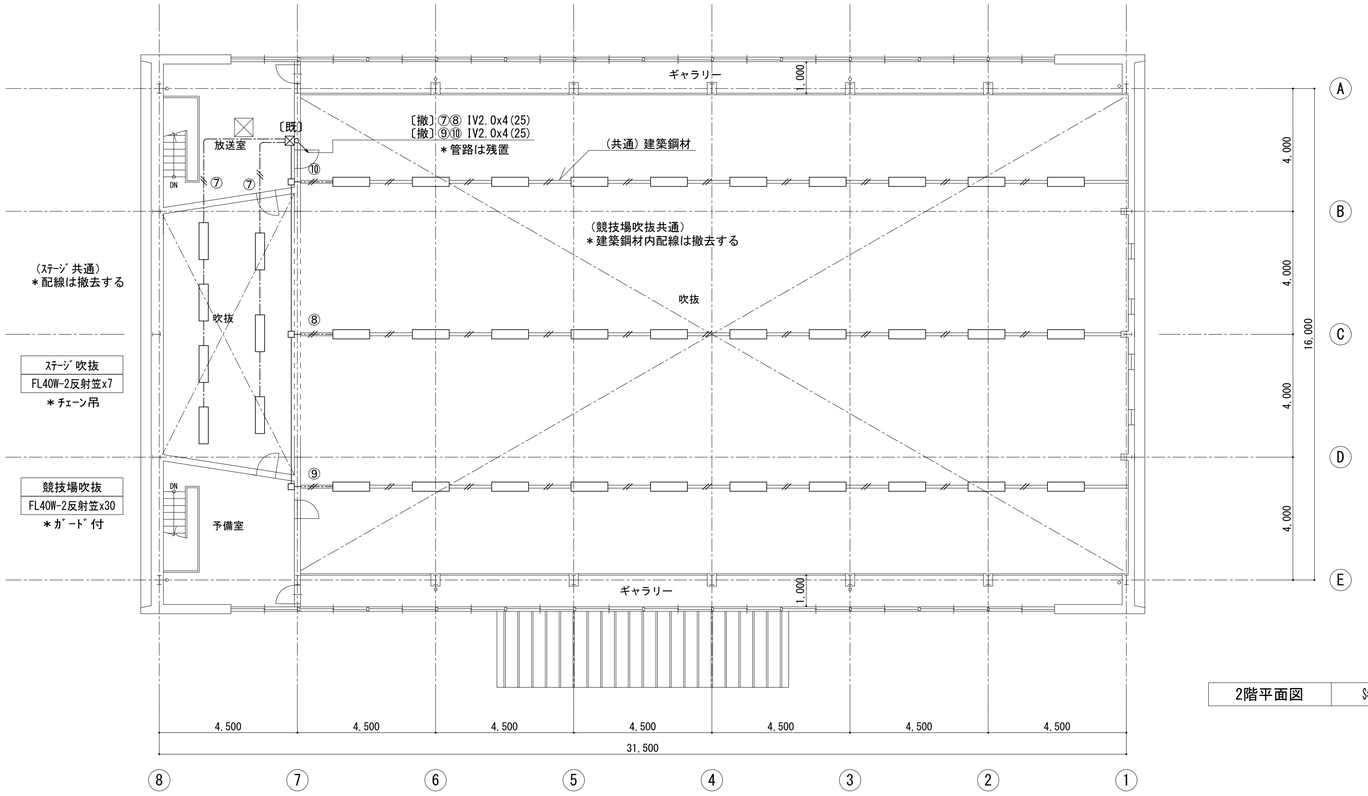
記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	蛍光灯	
	蛍光灯　LED灯	
ⓘ ET	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1 接地極付	
ⓘ	天井付埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1	
☒	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ	
〔既〕	既設のまま使用	
〔撤〕	既設を撤去する	
〔再〕	既設を取外し再取付	
〔改〕	既設を改修する	
———	天井いんぺい配管配線	
– – – –	床埋込配管配線	
----------	露出配管配線	
—·—·—	天井ｺﾛｶﾞｼ配線	
—0—	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
—(—)—	保護管　突出し	

【注記】

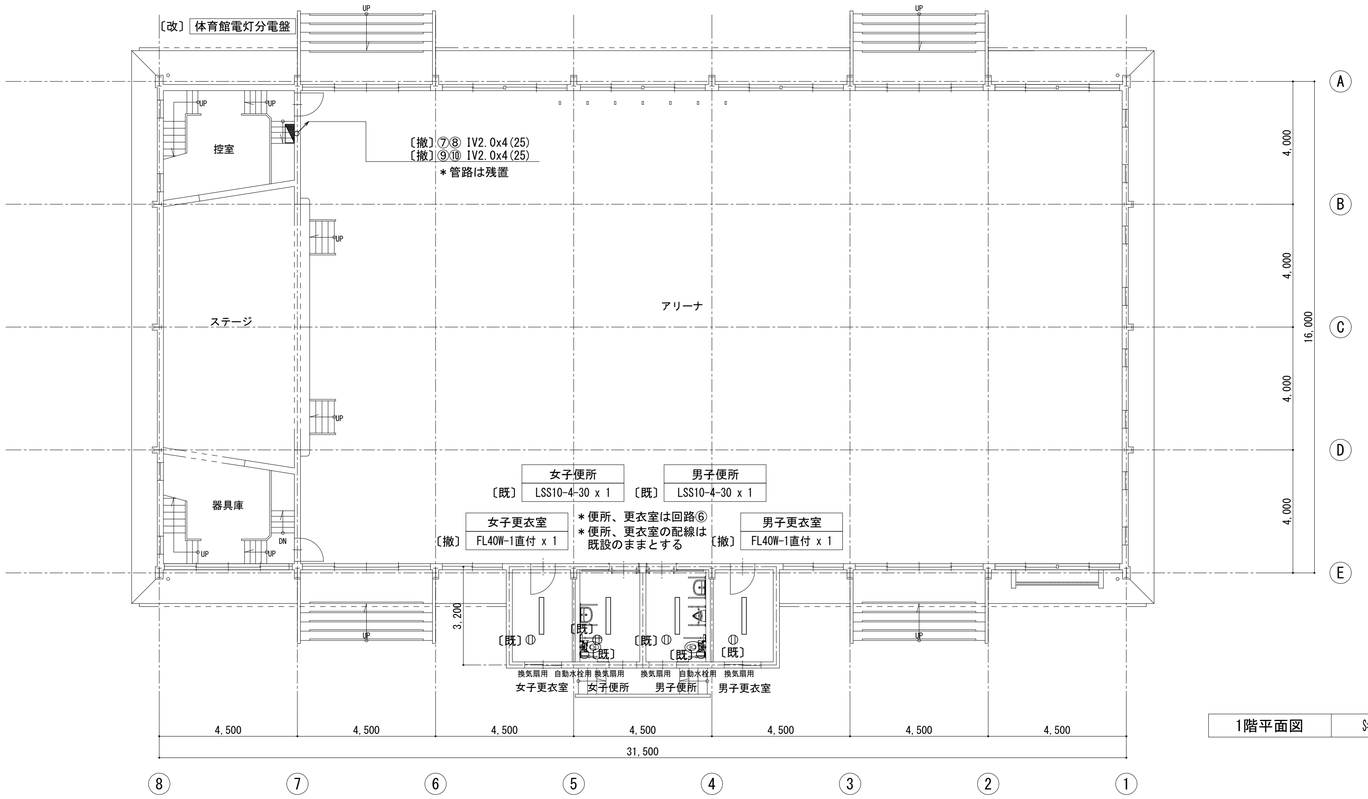
1．特記無き配管配線は下記とする。

——//——　IV2.0x2　(19)
—·-//-·—　VVF1.6-2C
—·-//-·—　VVF2.0-2C
═══//═══　VVF2.0-2C　(建築鋼材内)

2．撤去新設に伴う高所作業は床養生(ｺﾝﾊﾟﾈ･養生ｼｰﾄ)をし、ﾛｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰを使用する。



2階平面図　S=1:100



1階平面図　S=1:100

工事名	松戸市立松飛台小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1・2階平面図（改修前）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-06
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修後

【凡例】

記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	LED灯	
	LED灯	
● Rn	ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ　n:個数を示す	
	調光ｽｲｯﾁ	参考 NQ21505
⏚ ET	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1 接地極付	
⏚	天井付埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax1	
☒	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
□	1種金属線ぴ用ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ 角型	
〔既〕	既設のまま使用	
〔新〕	新設する	
〔再〕	既設を取外し再取付	
〔改〕	既設を改修する	
————	天井いんぺい配管配線	
– – – – –	床埋込配管配線	
----------	露出配管配線	
—·—·—	天井ｺﾛｶﾞｼ配線	
——○——	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
—C—	保護管　突出し	

【注記】

1．〔既〕〔改〕〔再〕無き機器、配管配線は新設とする。

2．特記無き配管配線は下記とする。

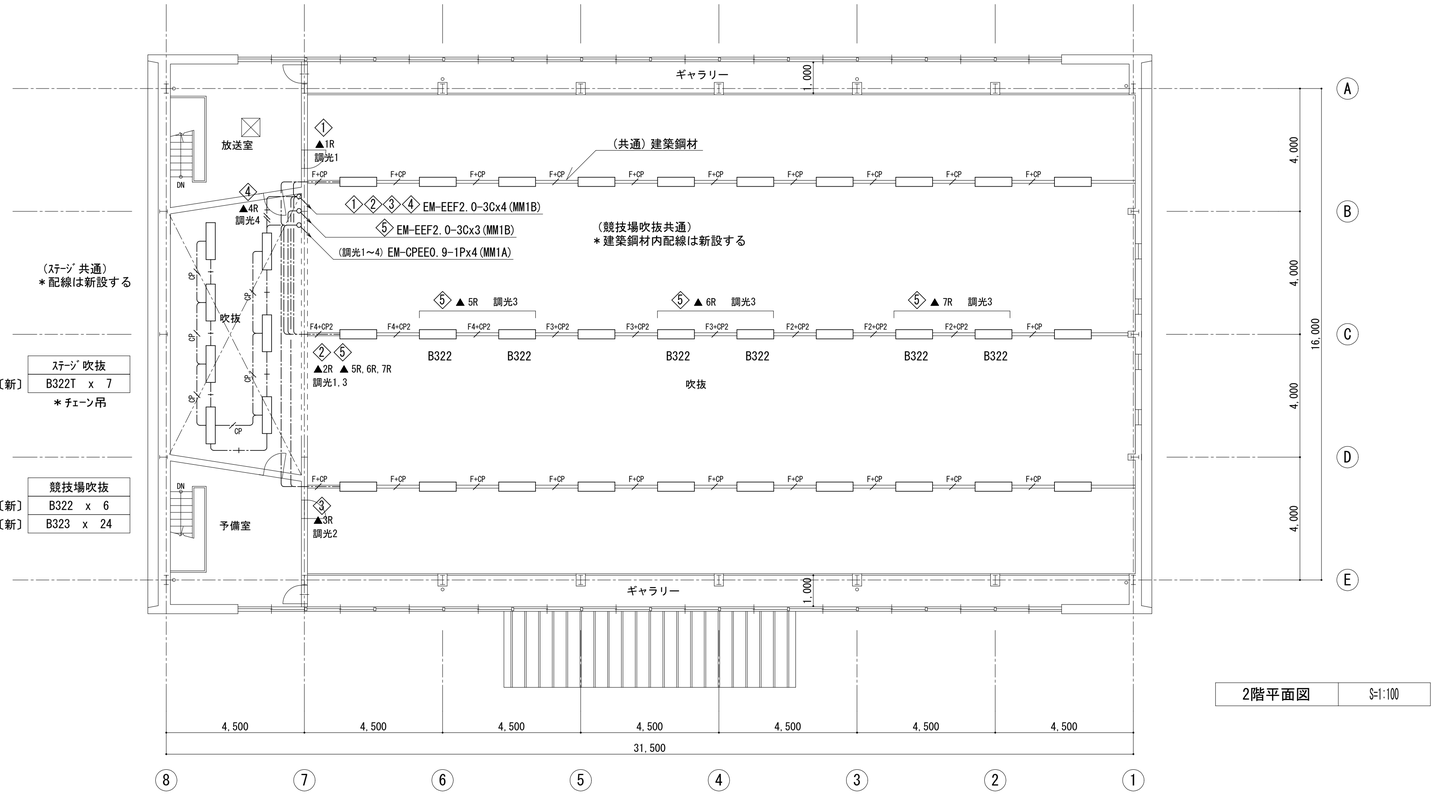
—·—I—·—	EM-EEF1.6-3C(1E)	
—·—//I—·—	EM-EEF2.0-3C(1E)	
F+CP	EM-EEF2.0-3C(1E) EM-CPEE0.9-1P	(建築鋼材内)
F2+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x2 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
F3+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x3 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
F4+CP2	EM-EEF2.0-3C(1E)x4 EM-CPEE0.9-1Px2	(建築鋼材内)
CP	EM-CPEE0.9-1P	
CP	EM-CPEE0.9-1P	(MM1A)

3．体育館分電盤とAC/GC電灯分電盤間にEM-CPEE0.9-1Pを配線する。

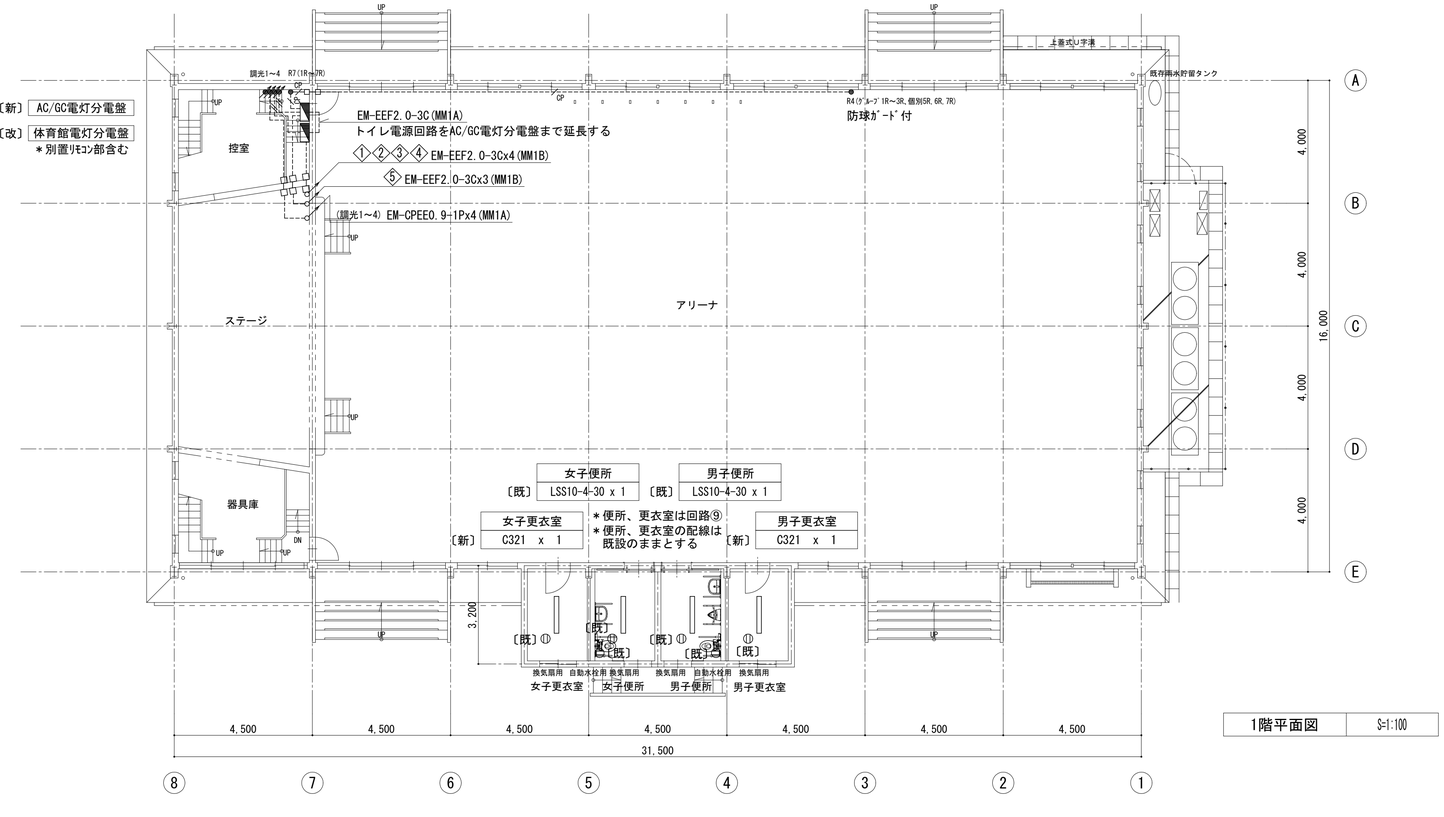
4．ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁへの配線は、AC/GC電灯分電盤から配線する。

5．既設配管を使用できるものは使用する。

6．ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ上部壁面に照明の点灯区分を表記し、
ｱｸﾘﾙﾌﾟﾚｰﾄにて、「停電時点灯可能」と表示すること。
（参考寸法：W80×H40×t2）



2階平面図　S=1:100



1階平面図　S=1:100

工事名	松戸市立松飛台小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1・2階平面図（改修後）		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-07
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

【凡例】

記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	電源切替盤	機械設備工事
2E	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax2 接地極付 防球ｶﾞｰﾄﾞ付	
	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	
	一種金属線ぴﾌﾞｼｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	
	接地極	
	露出配管配線	
	ｹｰﾌﾞﾙ配線	
	地中配管配線	
	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
	保護管　突出し	

【注記】

1．特記無き配管配線は下記とする。
　CE　EM-CE3.5"-3C(1E)　(機械設備ﾀﾞｸﾄ内配線)

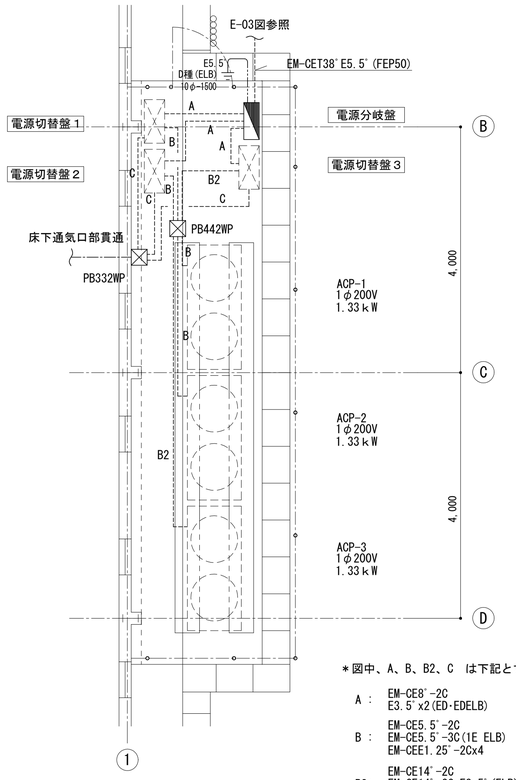
2．ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽは下記とする。
　PB332WP ： 300x300x200
　PB442WP ： 400x400x200
　WP ： SUS製・防水仕様

3．露出配管は支持ﾌﾞﾛｯｸ(SUS)を使用する。

4．ｱﾘｰﾅ内に設置するｺﾝｾﾝﾄ脇に下記のｱｸﾘﾙﾊﾟﾈﾙを取付ける。

災害時使用可能ｺﾝｾﾝﾄ (750W迄)

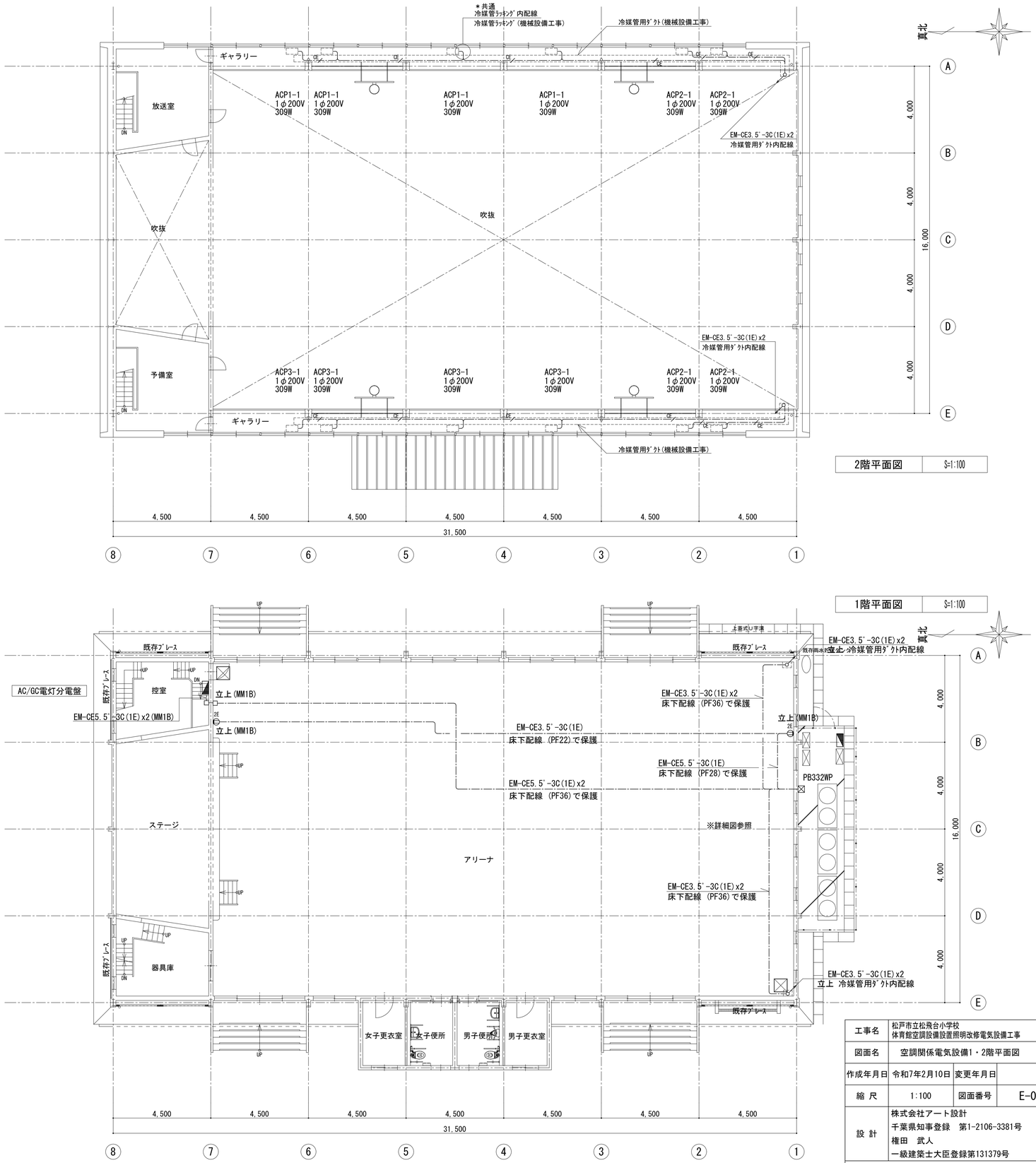
参考寸法：W80xH40xt2



＊図中、A、B、B2、C　は下記とする

A：	EM-CE8"-2C E3.5"x2(ED-EDELB)	(G28)
B：	EM-CE5.5"-2C EM-CE5.5"-3C(1E ELB) EM-CEE1.25"-2Cx4	(G36) (G36)
B2：	EM-CE14"-2C EM-CE14"-2C E3.5"(ELB) EM-CEE1.25"-2Cx4	(G42) (G36)
C：	EM-CE3.5"-3C(1E ELB) EM-CE5.5"-3C(1E ELB)	(G36)

GHP外機部平面図　S=1:50



2階平面図　S=1:100

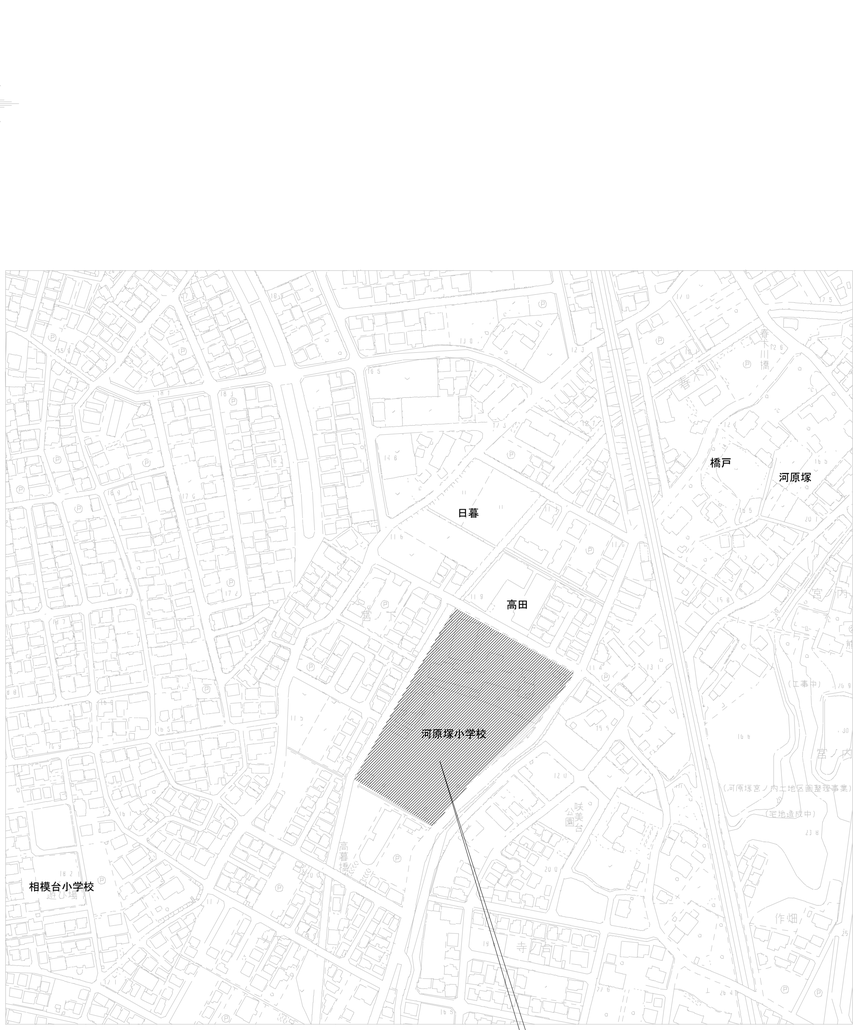
1階平面図　S=1:100

工事名	松戸市立松飛台小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	空調関係電気設備1・2階平面図		
作成年月日	令和7年2月10日	変更年月日	
縮　尺	1:100	図面番号	E-08
設　計	株式会社アート設計 千葉県知事登録　第1-2106-3381号 権田　武人 一級建築士大臣登録第131379号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

松戸市立河原塚小学校
体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

図面番号	図 面 名 称	縮　　尺
E-01	案内図・配置図・工事概要	1/500　1/2500
E-02	電気設備特記仕様書	No-Scale
E-03	構内配電線路図	1/200
E-04	空調自立運転システム系統図	No-Scale
E-05	盤図(改修前・改修後)・照明器具姿図	No-Scale
E-06	電灯設備1・2階平面図(改修前)	1/100
E-07	電灯設備1・2階平面図(改修後)	1/100
E-08	空調関係電気設備1・2階平面図	1/100

工事名	松戸市立河原塚小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	図面リスト		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮 尺	No-Scale	図面番号	E-00
設 計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１-２３０６-２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



案内図　1/2500

工事場所を示す

工事場所：松戸市立河原塚小学校
住所：松戸市河原塚４７番地の１

配置図　1/500

工事箇所を示す

【工事概要】

松戸市立河原塚小学校体育館空調設備設置工事に伴う電気設備工事を行う。

１．電灯設備

体育館アリーナ、ステージ、便所エリアの照明をLED照明に更新する。

自立運転に対応する為、既設電灯盤を改造する。

機械設備工事のGHP室外機、電源切替盤に電源を供給する。

電源切替盤より室内機に電源を供給する。

自立運転時に使用するコンセントを設置する。

２．受変電設備

キュービクル内、新設ブレーカに

電源分岐盤への幹線を接続する。

工事名	松戸市立河原塚小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	案内図・配置図・工事概要		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮　尺	A1:1/500、2500 A3:1/1000、5000	図面番号	E-01
設　計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１－２３０６－２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市　街づくり部　建築保全課			

工事名称　松戸市立河原塚小学校体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

仕 様 書

第１　工事概要

1.工事場所　松戸市河原塚４７番地の１
2.敷地面積　12,896 ㎡
3.主要用途　小学校（体育館）
4.建物概要

建 物 名 称	構 造	階 数	建築面積(㎡)	延べ面積(㎡)	消防法令別表第一
小学校（体育館）	S造	地上2階	497	5,186	7項

5.工事項目(● 印の付いたものを適用し、○ 印の付いたものは適用しない。)

建物別及び屋外／工 事 種 目	工事種別：体育館				
● 電灯設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 動力設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 雷保護設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
● 受変電設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 電力貯蔵設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 発電設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内情報通信網設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内交換設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 情報表示設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 映像・音響設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 拡声設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 誘導支援設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ テレビ共同受信設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 監視カメラ設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 防犯・入退室管理設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 火災報知設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 節水設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内配電線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内通信線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式

6.部分引渡し　○　無　　○　有（工期令和　　年　　月　　日）
　指定部分　：

第２　工事仕様

1.共通仕様（松戸市）
- 工事発注に関する現場説明書(質疑に対する回答書を含む)、本特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和7年版)」、「電気設備工事監理指針（令和4年版）」、「公共建築改修工事標準仕様書(電気工事編）(令和7年版)」、 及び工事に関係ある法令規則（電気事業法、東京電力内外線規程、構内交換機設備規程、電気法規等の技術基準、消防法、火災予防条例、建築基準法等）（最新版）に準じて施工を行うものとする。
- 市監督職員の検査・立会いは、松戸市建築工事検査・立会い項目一覧表(電気設備工事編)による。
- 図面及び仕様書に明記無くも、技術上当然行わなければならない工事は、請負金額の範囲内でこれを行うものとする。
- 施工、製作は、工程表及び製作図を事前に提出し市監督職員の承諾を得たのち、これを施工するものとする。
- 市監督職員の承諾の有無にかかわらず、施工物件及び使用機材等に対して請負者は、本工事請負契約に準じてその責任を負うものとする。
- 本工事に必要な手続き費用等については請負者が遅滞なく行うものとする。なお各種試験費、手続き費用等については請負者が負担するものとする。
- 現場納まり、取り合い等の関係で配管、配線の位置、方法器具の位置変更等については、施工図により市監督職員と打ち合わせの上請負金額内において、これを行うものとする。
- 設計図に記するもの以外で建築工事、機械設備工事等の関連工事等については、市監督職員の指示に従って、双方請負業者において協議連絡を密にし、工事の円滑なる進捗を期するものとする。
- 電子納品については営繕工事電子納品要領（最新版）を参照のこと。また貸与するデータを本工事における施工図又は完成図の作成以外に使用してはならない。
- JIS マーク表示のある機材を使用する場合、品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略する。

2.特記仕様
　特記項目及び特記事項は、● 印の付いたものを適用する。（○ 印の付いたものは適用しない。）

章	項　目	特 記 事 項

● 一般事項

● 電気工作物の種類
● 事業用電気工作物(自家用電気工作物)　○ 一般用電気工作物

● 電気保安技術者
事業用電気工作物に係る工事の場合は、建物の設置者が定めた電気主任技術者の業務を補佐する監督職員の指示にしたがい、当該現場における電気工作物の保安業務を行うものとする。

● 施工従事者
電気工作物においては法令で定める電気工事士とする。契約電力 500kW以上の電気工作物においても、第1種電気工事士により施工を行うものとする。

● 化学物質を放散させる建築材料等
1.本工事の建物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の1)から4)を満たすものとする。
　1)合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。
　2)接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。
　3)接着剤は、可塑剤(フタル酸ジ−n−ブチル及びフタル酸ジ−2−エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。
　4) 1)の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。
2.設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分においては、「規制対象外」とは、次の1)又は2)に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の3)又は4)に該当する材料を指す。
　1)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料
　2)建築基準法施工令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
　3)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料
　4)建築基準法施工令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料

● 材料、機材の品質等
1.本工事に使用する機材は、設計図書に定める品質及び性能を有するもの又は同等以上のものとする。ただし、同等以上のものとする場合は、予め監督職員の承諾を受ける。
2.下記の表に機材名が記載された製造業者等は、次の 1)から 6)までの全ての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、製造業者名等が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。
　1)品質及び性能に関する試験データが整備されていること。
　2)生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。
　3)安定的な供給が可能であること。
　4)法令等で定めがある場合は、その許可、認可、認定又は免許を取得していること。
　5)製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。
　6)販売、保守等の営業体制が整えられていること。
（表）

	機　材　名	製造業者等名
○	蛍光灯器具(防爆照明器具及び防災用照明器具を除く。)	
●	LED照明(一般屋内用に限る。)	
○	照明制御装置	
○	可変速運転用インバータ装置	
●	分電盤	
○	制御盤	
○	キュービクル式配電盤	
○	高圧スイッチギア(CW形)	
○	高圧スイッチギア(PW形)	
○	高圧交流遮断器	
○	高圧進相コンデンサ	
○	高圧限流ヒューズ	
○	高圧負荷開閉器	
○	高圧変圧器(特定機器)	
○	交流無停電電源装置	
○	太陽光発電装置(パワーコンディショナ及び系統連系保護装置)	
○	監視カメラ装置	
○	中央監視制御(監視制御装置)	

（表記以外に品質等の確認が必要な機材がある場合は記載する。）

●ワンデーレスポンス
本工事は、ワンデーレスポンス対象工事である。

○ 適用区分
建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には、次の条件を用いる。
○ 風圧力
　風速 (Vo=　　m/s)
　地表面速度区分 (○Ⅰ　○Ⅱ　○Ⅲ　○Ⅳ)
○ 積雪荷重
　建設省告示第1455号における区域　別表 (　　　)

● 工事用水
構内の既存施設　○ 利用できない　　○ 利用できる(　○ 有償　　○ 無償)
(小メーターを付ける)

● 工事用電力
構内の既存施設　○ 利用できない　　○ 利用できる(　○ 有償　　○ 無償)

● 監督職員事務所
○ 設ける　　● 設けない

● 工事用仮設物
構内につくることが　● できる　　○ できない

● 官公署等への手続
工事に必要な官公署への手続きは受注者が代行し、速やかに行う。

● 足場・その他
● 別契約の関係業者が定置したものは、無償で使用できる。
○ 本工事で設置する。
「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。
　○ 内部足場等（○　A種　○　B種）
　○ 外部足場等（○　　種　○　　種）
　○ 機械設備工事　○ 建築工事　で設置する。

● 工事写真
国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「営繕工事写真撮影要領(最新版)」及び社団法人公共建築協会編集-工事写真の撮り方（建築設備編）（最新版）による。

● 完成図等及び提出部数
松戸市建築工事提出書類一覧表による

● 引渡しを要するもの
○ なし　● あり(　盤鍵　　　　　　　　)
特別管理産業廃棄物　○ なし　○ あり(PCB使用機器:　　　　　　)
PCB使用機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引き渡す。

● 環境への配慮
1.松戸市で定める「松戸市グリーン購入等に係る基本方針」に基づき環境に配慮した物品を優先的に使用する。
2.「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」の特定調達品目の判断基準は「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」(平成28年2月)による。ただし、東日本大震災の影響により、特定調達物品の使用が困難な場合には、監督職員と協議するものとする。
3.環境物品等の調達の推進に関する基本方針における公共工事の配慮事項(「資材(材料及び機材を含む）の梱包及び容器は、可能な限り簡易であって、再生利用の容易さ及び廃棄時の負担軽減に配慮されていること。」)に留意すること。

● 環境対策
受注者は、環境保全対策関係法令に従い、工事現場地域の保全と円滑な工事施工を図ること。
建設機械は、排出ガス対策型、低騒音型の建設機械を使用すること。

○ 室内空気中化学物質の測定
○ 施工完了時に室内空気中の揮発性有機化学物質の濃度を測定し、報告すること。
○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、エチルベンゼン
　スチレン
○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン
測定はパッシブ型採集機器により行う。測定対象室及び測定箇所数は図示による。
測定値が厚生労働省指針値を超えた場合は、換気後再測定し報告書を提出すること。

● 保険
本工事については、工事目的物及び工事材料を次に示す内容で火災保険、組立保険その他の保険に附すること。
　1)被保険者　　発注者、受注者及びその全下請負人
　2)保険金額　　請負代金全額
　3)保険期間　　工事着手のときから工事引渡しまでの期間
　なお、保険契約を締結したときは、その証券又はこれに代わるものを直ちに監督職員に提示すること。

●工事実績情報の登録
本工事の最終請負代金(消費税込)が500万円以上となる場合には、工事実績情報システム(CORINS)に基づき、工事実績データを作成する。
また、作成した内容について監督職員の確認を受けた後、以下に示す期間内に(一財)日本建設情報総合センターに所定の手続により登録するとともに、登録内容確認書の写しを提出する。
　1)工事受注時　　　契約締結後10日以内
　2)登録内容の変更時　　契約事項の確定日から10日以内
　3)工事完成時　　　工事完成後10日以内

●工事現場管理
受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。
　1)不法・違反無線局(不法パーソナル無線)を設置したトラック、ダンプカー等を工事現場に立ち入らせないこと。

● 過積載による違法運行の防止
受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。
　1)積載重量制限を超過して土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。
　2)さし枠装着車、不表示車等に土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。
　3)過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受けるなど、過積載を助長することのないようにすること。
　4)取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
　5)建設発生土の処理及び骨材等の購入にあたって、下請事業者及び骨材等納入者の利益を不当に害することのないようにすること。
　6)以上のことにつき、下請業者にも十分指導すること。

● 創意工夫等の実施
受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了時までに所定の書式により提出することができる。

● 安全対策
受注者相互の緊密な連絡調整を図り、協力して工事を安全円滑に実施することを目的とする「工事関係者連絡会議」を設置すること。
発注者が行う審査、検討、安全点検等に協力すること。

● 他工事との取合い
別表1 工事区分表による。

○ 中間検査
○中間検査を実施する。
（回数　1回、　実施時期　監督員との協議により決定　　　）
中間検査の範囲
（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

○ 条件明示項目
○ 施工可能期間
　月　日～　月　日（期間中も行事等により、短期の施工不能日あり）
○ 改修工事の部分使用
　月　日までに下記部分について、部分使用するので協力すること。
部分使用箇所（　　　　　　　　　　　　　　）
○ 施工条件の明示

●デジタル工事写真の小黒板情報電子化
デジタル工事写真の小黒板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黒板の記載情報の電子的記入および、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。
本工事でデジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督職員の承諾を得たうえでデジタル工事写真の小黒板情報電子化対象工事(以降、「対象工事」と称する)とすることができる。対象工事では、以下の1)から4)の全てを実施することとする。

1)対象機器の導入
　受注者は、デジタル工事写真の小黒板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等(以降「使用機器」と称する)については、営繕工事写真撮影要領２．(３)に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認(改ざん検知機能)を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認(改ざん検知機能)は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」
　URL「https://www.cryptrec.go.jp/list.html」に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に本工事での使用機器について提示するものとする。
　なお、使用機器の事例として、
　URL「http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html」記載の「デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参照されたい。ただし、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。

2)デジタル工事写真における小黒板情報の電子的記入
　受注者は、1)の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と小黒板情報を電子画像として同時に記録してもよい。小黒板情報の電子的記入を行う項目は、営繕工事撮影要領２．(３)撮影方法」による。
　ただし、対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものではない。

●デジタル工事写真の小黒板情報電子化（つづき）
3)小黒板情報の電子的記入の取扱い
　本工事の工事写真の取扱いは、営繕工事写真撮影要領に準ずるが、2)に示す小黒板情報の電子的記入については、同要領４．で規定されている写真編集には該当しない。

4)小黒板情報の電子的記入を行った写真の納品
　受注者は、2)に示す小黒板情報の電子的記入を行った写真(以下、「小黒板情報電子化写真」と称する。)を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。
　なお納品時に、受注者は
　URL(http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、小黒板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ「工事打合せ簿」等により提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することがある。

● その他
本工事に含まれる建築工事、電気・機械設備工事は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様書(令和7年版)に準拠して行う。
情報政策課が設置した機器(アクセスポイント、サーバラック等)がある場合は、取扱いを監督職員と協議すること。

● 共通事項

○ 金属製露出管路（亜鉛メッキ面）の塗装
○汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。
○配線室以外の管路は、汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。

● 厚鋼電線管及び同附属品
電線管外面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。
電線管内面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。
電線管付属品は、　● 上記と同等の防食性能を有する防水形　○ 標準品　とする。

○ フロアープレート フロアーカバー
特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 砲金製　○ アルミ合金製　○ ステンレス製
　〃　　　　　　　　　　　　　　　○ 水平高低調整式(空転防止リング付)
OA用インナーコンセント　　　　　　○ 樹脂製　○ アルミ合金製

●フラッシュプレート
特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 樹脂製　● アルミ合金製　○ ステンレス製

● 呼び線
長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のビニール被覆鉄線を挿入する。

● 保温・結露防止
建築工事にてFP板(スタイロホーム等)打ち込みの箇所に取付ける位置ボックス等は、保温、結露防止処理を行う。

● 合成樹脂製可とう電線管
合成樹脂製可とう電線管(PF)は、一重管とする。

● 屋外プルボックス
○ 溶融亜鉛メッキ製　● ステンレス製　　防水形とする。

● はつり
既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッタによる。

● アンカー
既存躯体に穿孔する場合は、金属の探知により電源の供給が停止できる付属装置等を使用する。

● 再使用機器
取り外し再使用機器は、清掃および絶縁抵抗測定のうえ取り付けを行う。ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督職員に報告する。

● 耐震措置
設備機器の固定は、次に示す事項を除き「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」(独立行政法人建築研究所監修)による。
　1)設計用水平地震力
　　機器の重量(kgf)に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用標準水平震度は、次による。

設計用水平震度○

設置場所	機器種別	○特定の施設 重要機器	○特定の施設 一般機器	○一般の施設 重要機器	○一般の施設 一般機器
上層階(注1) 屋上及び塔屋	機　器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水 槽 類(※1)	2.0	1.5	1.5	1.0
中 間 階	機　器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水 槽 類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6
地下階・1階	機　器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水 槽 類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6

【備考】　(※1):水槽類には、オイルタンク等を含む。

(注1)重要機器は次による。
　● 配電盤　　○ 発電装置(防災用)　○ 交流無停電電源装置
　○ 直流電源装置　○ 電話交換機　○ 火災報知器受信機
　○ 中央監視制御装置
(注2)上層階の定義は次による。
　6階建以下の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10階～12階建の場合は上層3層、13階建以上の場合は上層4階とする。

2)設計用鉛直地震力
　設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

● 工事前の絶縁抵抗測定
改修する回路の絶縁抵抗は、比較のため工事の前後で測定すること。

● 施工調査
事前調査　● 本工事　○ 別途
　調査項目 ● 既存資料調査
　調査範囲 ○ 図示　○
　調査方法 ○ 図示　○
● はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告を行う。

● その他共通事項（松戸市）

● 金属管工事
屋外露出配管等の支持金物は原則としてステンレス製とする。

● 塗装
塗装色は、特別の指示が無い場合は、マンセル7.5Y9/1とする。（JIS K 5516）

● 電圧測定
電灯/動力の改修する電源の電圧測定は、比較のため工事の前後で測定すること。

○ 動力電源の相確認
三相三線式の改修する電源の回転方向は、比較のため工事の前後で測定すること。

●一般照明の照度測定
１．一般照明の照度測定箇所数は監督職員の指示による。
２．測定方法及び測定点はJIS C 7612に準拠し改修工事の場合は工事の前後で測定すること。
３．学校については文部科学省「学校環境衛生基準」による。

● 接地線
ELCB用の接地線の色別は緑/黄のEM-IE電線等を使用すること。

● 用途表示
用途表示は、標準仕様書によるもののほか、プルボックス、位置ボックスに設けること。

● 受変電設備

● 電気方式
高圧　● 三相3線式　6kV
低圧　● 三相3線式　200V　　　○ 三相　線式　V
　　　● 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　100V
　　　● CB形(5サイクル以内)　　○ PF-S形

● 主遮断機　● 設備容量　● 進相コンデンサ　● 配電盤　○ 絶縁ゴムマット　○ その他
変圧器総容量　250kVA　（うち本工事に係るもの　100kVA）
● 高圧　30kVar　○ 低圧　自動力率制御(　○ あり　○ なし)
○ 屋内形　● 屋外形
W1000×10t×L
1)変圧器は　● 油入形　○ モールド形　変圧器とする。
2)高圧交流負荷開閉器(LBS)はストライカ式とする。
3)変圧器のB種接地線には、漏電警報器(ELR)を設置する。
4)DS・LBS等の充電部が露出する機器には、十分な強度を有する透明アクリル板保護扉を設ける。

● 電灯設備

● 電気方式
幹線　● 単相3線式　200V/100V　○ 直流2線式　100V
分岐　● 単相2線式　100V　　○ 直流2線式　100V
　　　● 単相2線式　200V

○ ハイテンションアウトレット
○ 外部固定式　○ 内部固定式　○ 回転形又は上下動形　○ アップ形

○ 非常照明器具
○ 電池内蔵形　　○ 電池別置形

● 配線器具
● タンブラスイッチは　○ ワイド形　● 大角形
● 壁付コンセントは(2口は複式で可)　○ ワイド形　● 大角形

○ 非常用の照明装置の照度測定箇所数
測定数　：　監督職員の指示による。

○ 動力設備

○ 電気方式
幹線　○ 三相3線式　200V　○ 相　線式　V
分岐　○ 三相3線式　200V　○ 相　線式　V

○ 機器への接続
本工事制御盤より別途電動機等への配線接続は　○ 本工事　○ 別途工事

○ 構内配電線路

○ 電気方式
○ 高圧　　三相3線式　6kV
○ 低圧　○ 三相3線式　200V　　○ 三相　線式　V
　　　　○ 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　V
　　　　○ 単相　線式　V

○ 電線方式　○ 地中線路の余長　○ 地中管の材質
○ 地中線式　　○ 架空線式
マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。
○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管
○ 防水鋳鉄管
　※地中部分は防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。

○ 装柱機材　○ 外灯接地　○ 区分開閉器等　○ その他
○ 耐塩形(ケーブル端末処理材とも)　○ 重耐塩形
○ 1基毎単独　　○ 共用(ケーブル1芯使用)
1)架空引込　高圧気中負荷開閉器(PAS)、(SOG+DGR)付収納箱(ステンレス製)
2)地中引込　地中線用高圧ガス負荷開閉器(UGS)(SOG+DGR)付
地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シート(高圧は管理者名入り)を設ける。
埋設標　　○ 鉄製　　○ コンクリート製
標識シート　○ (GL-300　　○ 2倍折り)

○ 構内通信線路

○ 配線方式　○ 地中線路の余長　○ 地中管の材質　○ その他
○ 地中線式　　○ 架空線式
マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。
○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管
○ 防水鋳鉄管
　※地中部分は防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。
地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シートを設ける。
埋設標　　○ 鉄製　　○ コンクリート製
標識シート　○ (GL-300　　○ 2倍折り)

● 別表1

● 接地極
接地極の材料は原則として下記による。なお、接地棒EB(14φ)の長さは1,500mm以上とし、10φは平板(W=30)、L=900、14φは平板(W=40)、L=1200としても差し支えない。(ただし、雷保護用は除く。)

	接地の種類	記 号	接地抵抗値	接 地 極
○	共同接地	$E_{A,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	共同接地	$E_{A,C,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	A種接地	E_A	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	B種接地	E_B	150/IΩ以下※	EB(14φ) × 3連−　組
○	C種接地	E_C	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	D種接地	E_D	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	高圧避雷器用	E_{LH}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	低圧避雷器用	E_{LL}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	雷保護用	E_{LA}	Ω以下	○ (　　　　) / ○ EB(14φ) × 3連−2組
○	電話引込口の保安器用	E_{Lt}	100Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	交換装置用	E_t	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	通信用(10Ω)	E_{At}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	通信用(100Ω)	E_{Dt}	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	測定用	E_0	−	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)

※ 接地抵抗値は、電気事業者と協議のうえ決定すること。

● 工事区分表
図面に記載のなき場合、各工事との取り合いは原則として下記による。

区分	工事内容		建築	電気	機械
開口部	はり、床、壁貫通部	鉄筋補強	●	○	○
		スリーブ、型枠	●	●	●
	埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス)	鉄筋補強	●	○	○
	風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口、換気扇、大便器等	スリーブ、型枠	●	●	●
	軽量鉄骨下地天井、壁ボード類の切り込み	補強とも	●	○	○
		補強のない場合	○	●	●
	スリーブ穴埋め、型枠穴埋め		●	●	●
	鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリーブ入れ(工場加工)		●	○	○
基礎	屋内　配電盤、制御盤、発電機、キュービクル、受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの	●	／	／
		上記以外	○	●	●
	屋外　配電盤、制御盤、キュービクル、受水槽、消火水槽	鉄筋基礎	○	●	●
		無筋基礎	○	○	○
	屋上　テレビアンテナ、避雷針、高架水槽、クーリングタワー、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの	●	○	○
		上記以外	○	●	●
	架台、アンカーボルト		○	●	●
点検口	床、天井、壁		●	○	○
	配線ピット、トレンチピット		●	○	○
			／	／	／
配管配線	機器付属の制御盤(接地共)	一次側	○	●	○
		二次側	●	●	●
	制御盤と動力盤の間(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作　配管	○	○	○
		回路　配線(　)	○	○	○
	天井吊り型FCU及び全熱交換形換気(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作　配管	○	○	○
		回路　配線(　)	○	○	○
	煙感知器から連動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線		○	●	○
その他	防油提		●	○	○
	インサート、吊りボルト		●	●	●
	換気扇枠		○	○	○
	外部取り付けギャラリー(ダクト、チャンバー接続フランジを含む)		●	○	○

● 機器取付高
図面に記載のなき場合、機器の取付高さは原則として下記による。

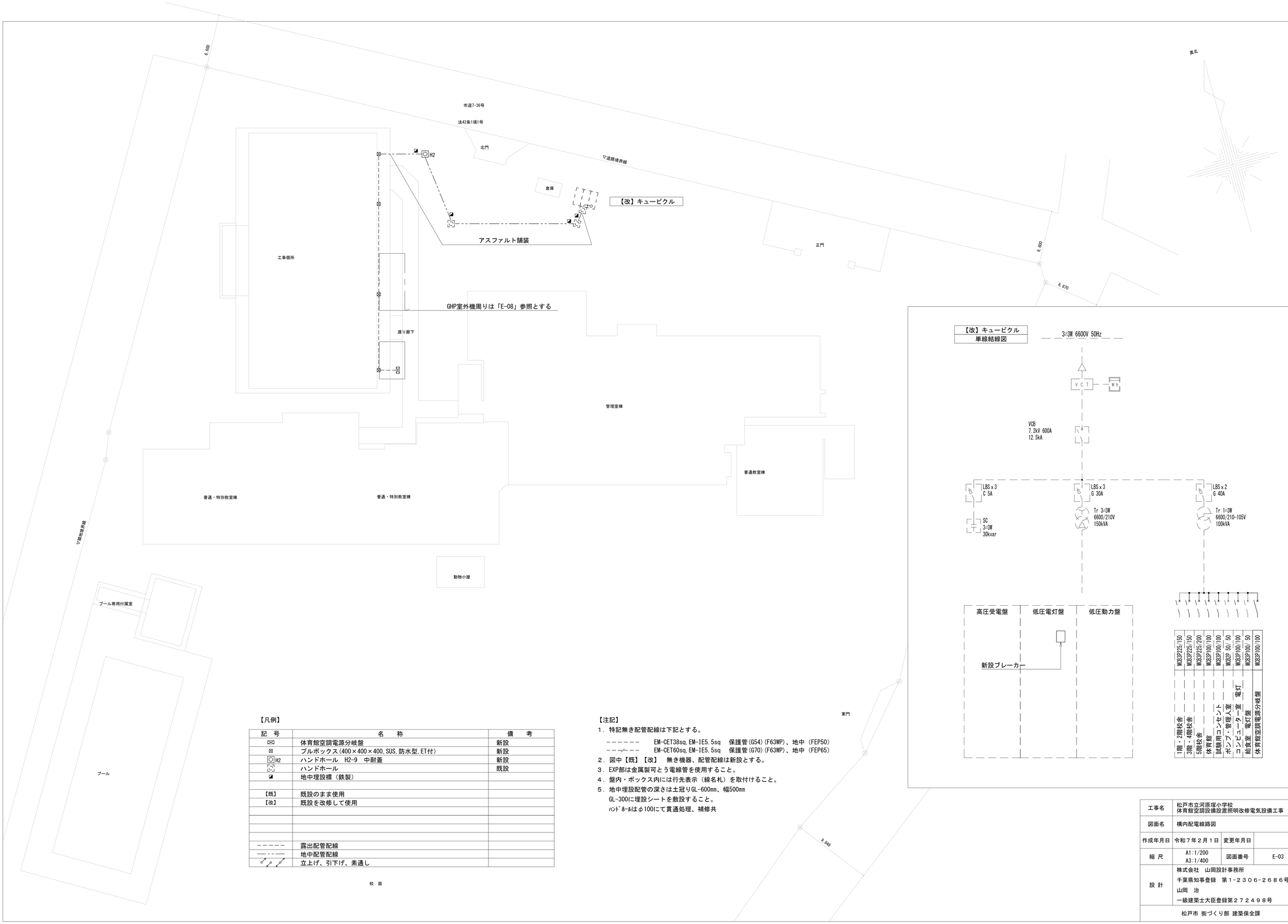
区分	名　称	測　点	取付高(mm)
共通	取引用計器	地上～上端	1,800～2,000
	引込開閉器	床上～上端	1,800～2,200
	警報盤	床上～中心	1,500
電力	分電盤	床上～中心	1,500
	タンブラスイッチ	〃	1,300
	〃 (多機能トイレ)	〃	1,100
	コンセント(一般)	〃	300
	〃 (和室)	〃	150
	〃 (台上)	台上～中心	150
	〃 (車椅子用)	床上～中心	900
	〃 (車庫)	〃	800～1,300
	ブラケット(一般)	〃	2,100
	〃 (踊場)	〃	2,500
	〃 (鏡上)	鏡端～中心	150
	避難口誘導灯	床上～下端	1,500以下
	廊下通路誘導灯	床上～上端	1,000以下
	接地用端子箱	床上～中心	500
	避雷　〃	床上～下端	800
	接地極埋設標	地上～中心	600
	給油ボックス	地上～給油口	1,000
動力	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500
	手元開閉器	〃	1,500
	操作スイッチ・押ボタン	〃	1,300
電話	室内端子盤(廊下・室内)	床上～下端	300
	中間端子盤(EPS・電気室)	床上～中心	1,500
	集合保安器箱	〃	(天井高)×0.9
	壁付アウトレットボックス		
	〃 (一般)	床上～中心	300
	〃 (和室)	〃	150
	壁付電話機	〃	1,300
時計・拡声	壁掛形親時計	床上～中心	1,500
	子時計	〃	(天井高)×0.9
	壁掛形スピーカー	〃	〃
	アッテネーター	〃	1,300
表示	表示盤	床上～中心	(天井高)×0.9
	ベル	〃	〃
	ブザー	〃	〃
	壁付発信器	〃	1,300
	押ボタン	〃	〃
	呼出ボタン(多機能トイレ)	〃	900(400)
	復帰ボタン(多機能トイレ)	〃	1,300
	廊下表示灯(多機能トイレ)	〃	2,000
インターホン	壁付インターホン	床上～中心	1,500
	〃 (多機能トイレ)	〃	1,100
	壁付位置ボックス(壁付インターホンを除く)		
	〃 (一般)	床上～中心	300
	〃 (和室)	〃	150
テレビ共同受信	機器収容箱	床上～中心	1,800
	テレビアウトレット(一般)	〃	300
	テレビアウトレット(和室)	〃	150
火災報知	受信機	床上～操作部	800～1,500
	副受信機	〃	〃
	機器収容箱	床上～中心	〃
	発信器	〃	〃
	警報ベル	〃	(天井高)×0.9
	表示灯	〃	(天井高)×0.8

備考
1)(天井高)×0.9及び(天井高)×0.8は、天井高が2,500～3,000の場合適用する。
2)天井高3,000mm以上の場合及び上記取付高さにおいて、機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。

注意
1)呼出しボタン(身障者用)の取付高さ(400)は、床に転倒した時を考慮した高さを示す。

● 施工図等の取扱い
施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

工事名	松戸市立河原塚小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電気設備特記仕様書		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮 尺	No-Scale	図面番号	E-02
設 計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１-２３０６-２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



【凡例】

記　号	名　　称	備　　考
⊠	体育館空調電源分岐盤	新設
⊠	プルボックス(400×400×400,SUS,防水型,ET付)	新設
○H2	ハンドホール　H2-9　中耐蓋	新設
⊡	ハンドホール	既設
◪	地中埋設標（鉄製）	
【既】	既設のまま使用	
【改】	既設を改修して使用	
------	露出配管配線	
——--——	地中配管配線	
⤢	立上げ、引下げ、素通し	

【注記】

1．特記無き配管配線は下記とする。

------　　EM-CET38sq,EM-IE5.5sq　保護管(G54)(F63WP)、地中（FEP50）

——-/——　　EM-CET60sq,EM-IE5.5sq　保護管(G70)(F63WP)、地中（FEP65）

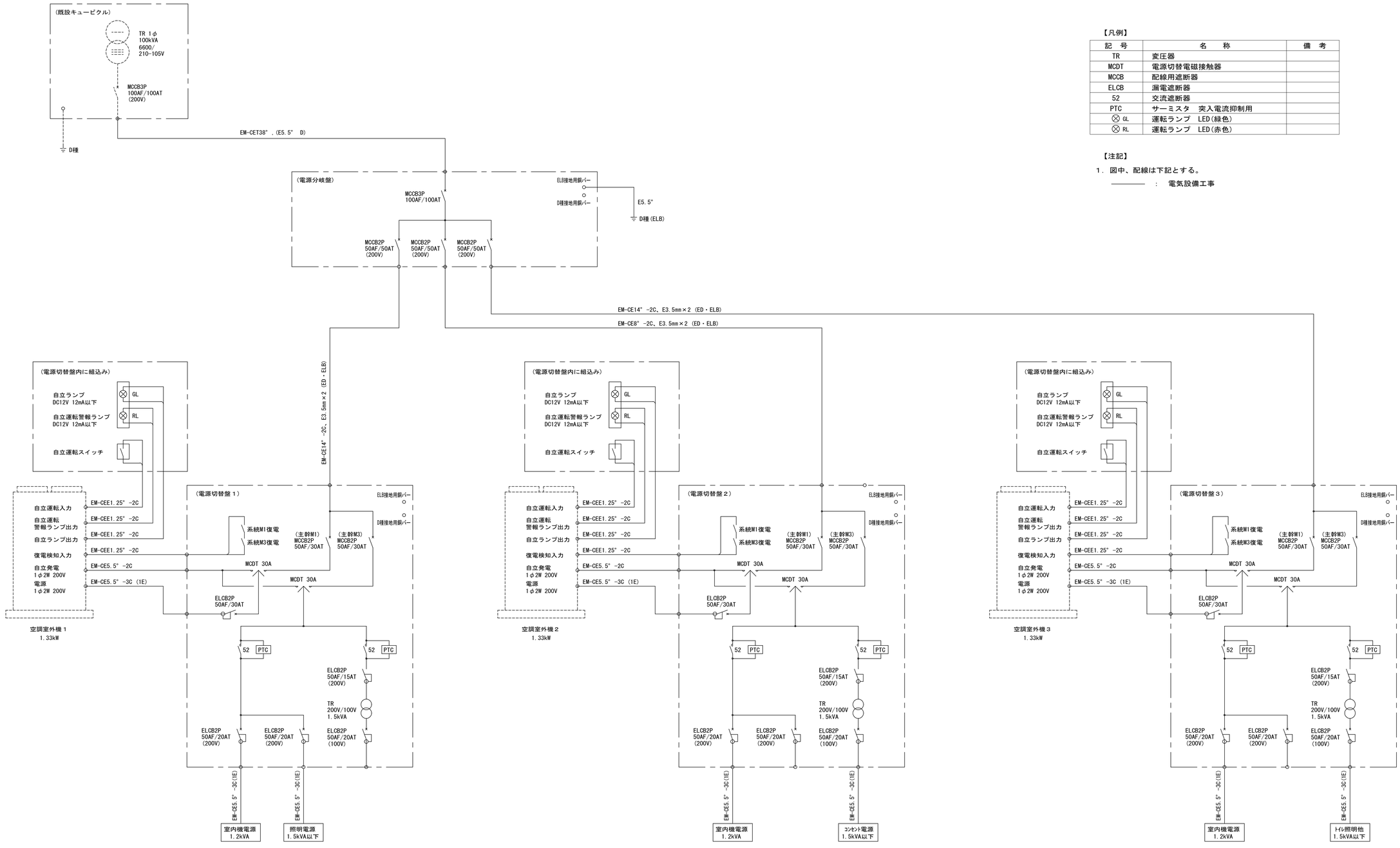
2．図中【既】【改】　無き機器、配管配線は新設とする。

3．EXP部は金属製可とう電線管を使用すること。

4．盤内・ボックス内には行先表示（線名札）を取付けること。

5．地中埋設配管の深さは土冠りGL-600mm、幅500mm
GL-300に埋設シートを敷設すること。
ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙはφ100にて貫通処理、補修共

工事名	松戸市立河原塚小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	構内配電線路図		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮　尺	A1:1/200 A3:1/400	図面番号	E-03
設　計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１-２３０６-２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



【凡例】

記　号	名　　称	備　考
TR	変圧器	
MCDT	電源切替電磁接触器	
MCCB	配線用遮断器	
ELCB	漏電遮断器	
52	交流遮断器	
PTC	サーミスタ　突入電流抑制用	
⊗ GL	運転ランプ　LED(緑色)	
⊗ RL	運転ランプ　LED(赤色)	

【注記】

１．図中、配線は下記とする。

――――　：　電気設備工事

工事名	松戸市立河原塚小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	空調自立運転システム系統図		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮　尺	No-scale	図面番号	E-04
設　計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１－２３０６－２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

電灯分電盤

撤去範囲

盤名称（形 状）幹線番号	主回路 B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCB 2P 50/20	MCB 1P 50/20	ELB 2P 50/20	負荷容量（VA）電灯	コンセント	その他	備考	負荷名称
			①	○			80				誘導灯
		MCCB3P 100/100									
体育館電灯分電盤			①		○		840				2F照明、コンセント
鋼板・埋込型			②		○						スペース
			③		○			600			コンセント（左壁）
改修前			④		○		160				名称不明
			⑤		○						ヨビ
⇒			⑥		○						スペース
			⑦		○		560				ステージ照明
			⑧		○		800				ﾌﾛｱｰ照明（右側）
			⑨		○		800				ﾌﾛｱｰ照明（中央）
			⑩		○			1200			放送室コンセント
			⑪		○			800			コンセント（右壁） トイレ、更衣室
			⑫		○		800				ﾌﾛｱｰ照明（左側）
			⑬		○						倉庫
			⑭		○						外灯
			⑮		○						スペース
			⑯		○						スペース
			⑰		○						スペース
			⑱		○						スペース
	合計6，640VA						4，040	2，600			
	ED										

新設範囲

盤名称（形 状）幹線番号	主回路 B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCB 2P 50/20	MCB 1P 50/20	ELB 2P 50/20	負荷容量（VA）電灯	コンセント	その他	備考	負荷名称
			①	○			80				誘導灯
		MCCB3P 100/100									
体育館電灯分電盤			①	○			560			▲1R	アリーナ(左側)
鋼板・埋込型			②	○			224			▲2R	アリーナ(中央)
			③	○			560			▲3R	アリーナ(右側)
改修後			④	○			302			▲4R	ステージ照明
			①	○			840				2F照明、コンセント
			②	○				600			コンセント（左壁）
			③	○			160				名称不明
			④	○				1200			放送室コンセント
			⑤	○				800			コンセント（右壁） トイレ、更衣室
			⑥	○							倉庫
			⑦	○							外灯
			⑧	○							リモコントランス
			⑨	○							ヨビ
			⑩	○							ヨビ
			⑪	○							ヨビ
			⑫	○							ヨビ
			⑬	○							ヨビ
			⑭	○							ヨビ
	合計5，326VA						2，726	2，600			
	ED										

盤名称（形 状）幹線番号	主回路 B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCB 2P 50/20	MCB 1P 50/20	ELB 2P 50/20	負荷容量（VA）電灯	コンセント	その他	備考	負荷名称
		盤面に両切ｽｲｯﾁ									
AC/GC電灯分電盤		電源切替盤１より	◇5	○			259			▲5R, 6R, 7R	アリーナ電灯
鋼板・露出型		EM-CE5.5°-3C(1E)	◇6	○							調光スイッチ電源
新設			◇7	○							リモコントランス(200V)
			伝送ﾕﾆｯﾄx1、ﾘﾚｰ制御用T/U(4回路用)x1、ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰx3、ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽx1 実装								
		電源切替盤３より	⑪	○			800				コンセント（右壁） トイレ、更衣室
		EM-CE5.5°-3C(1E)									
		ED ED(ELB)									
電源分岐盤	MCCB3P 100/100			2P 50/50					2，789		電源切替盤１
SUS・自立型	1φ200V EM-CET60°E5.5°			2P 50/50					4，030		電源切替盤２
防雨仕様				2P 50/50					3，330		電源切替盤３
新設											
架台付									10，226		
	合計10，226VA										
	ED ED(ELB)										

SUS製 H:500（体育館FL以上になる様に架台で調整する）

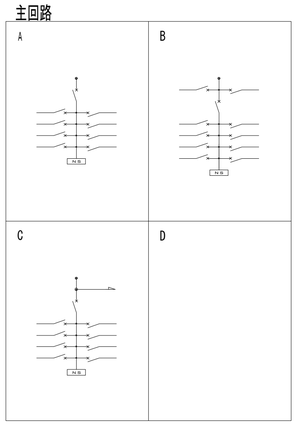
配管スペースの為、L型アンクルで架台を作製

リレー制御用T/U(4回路用)x1、ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰx4、ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽx1 実装　収容箱は別置露出箱使用

分岐ﾌﾞﾚｰｶはｺﾝﾊﾟｸﾄﾌﾞﾚｰｶを使用

※回路名称は、調査し適切な回路名称を記載する

主回路



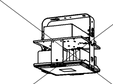
(注記)

1. 回路番号種別
   - ④ ・・・ 1φ2W 100V (主幹1次側で分岐)
   - ◇ ・・・ 1φ2W 200V
   - ⓘ ・・・ 1φ2W 100V
   - Ⓐ ・・・ 1φ3W 100V−200V
2. ▲ はリモコンリレーを示す。
3. 特記無きELCBの仕様は下記とする
   - 感度電流 30mA
   - 最大動作時間 0.1S

照明器具姿図

A400　高天井用照明器具 マルチハロゲン灯４００形器具相当　112W

LSR2W-200LZ
突入電流 100V9.9A, 200V19.5A以下



A300　高天井用照明器具 水銀灯３００形器具相当　60.3W

光束11000lm、消費電力60.3W、電圧100～242V
昼白色、5200K、Ra70、拡散タイプ、直付型
光束維持時間40000時間（光束維持率85%）、電源内蔵型
本体：アルミ、パネル：ポリカーボネート（透明）、アーム：亜鉛鋼板
約5～100%連続調光、落下防止ワイヤー付
器具本体（2kg）

参考型番　NYM20200LR9

B322T　ベースライト直付型４０形 吊具用取付ﾌﾞﾗｹｯﾄ付　43.1W

LSS1-4-65LZ
突入電流 100V3.9A, 200V7.7A以下

B323　ベースライト直付型４０形　56W

突入電流 10.2A以下

一般タイプ、10000lmタイプ
消費電力56W、定格出力型、電圧100～242V
約5～100%連続調光型
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間40000時間（光束維持率85%）
昼白色（5000K）、Ra83、電源装置はライトバー側に内蔵

参考型番　直付XFX400NENLR9

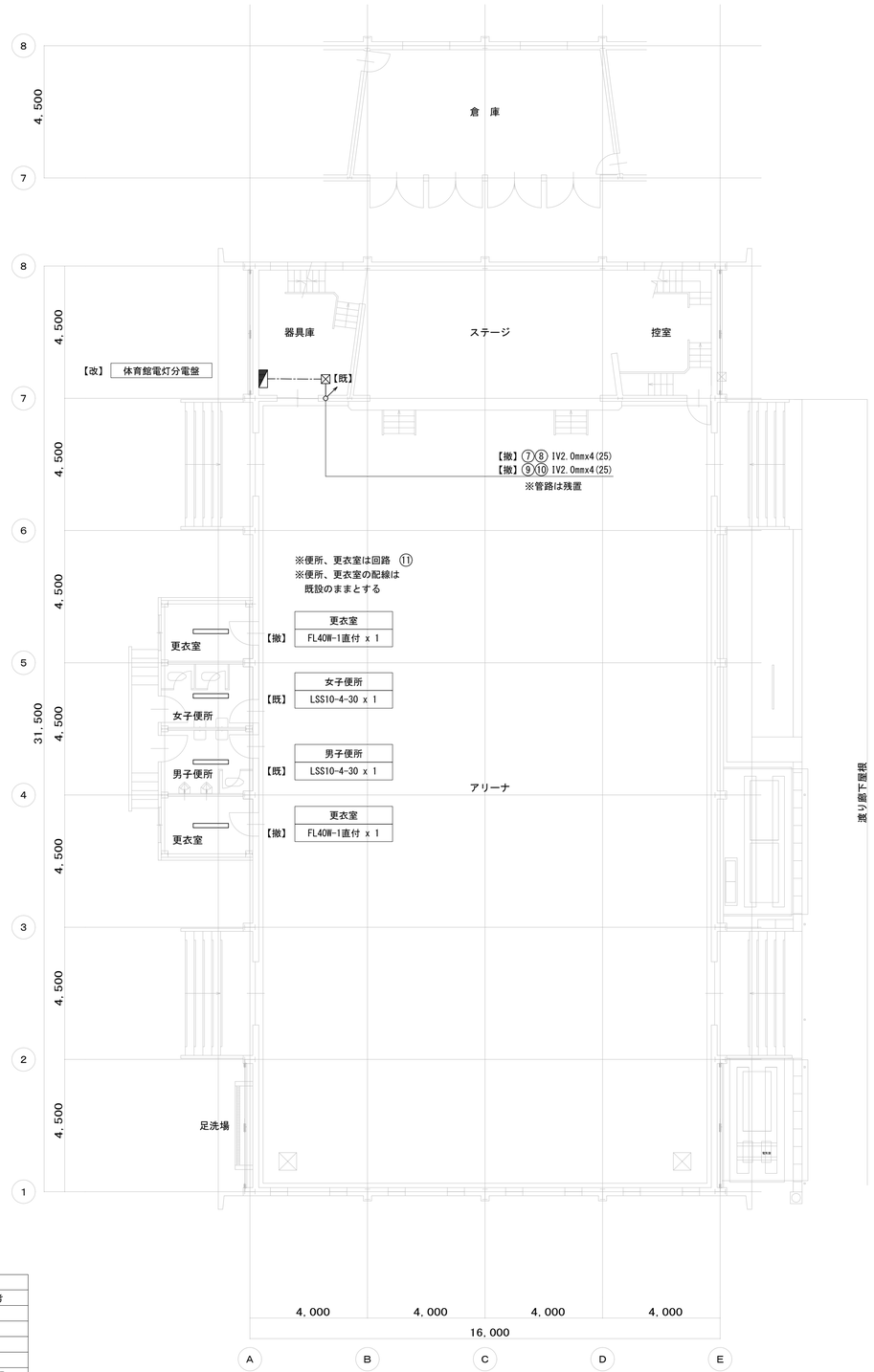
C321　ベースライト直付形４０形　Ｗ２３０　20.3W

C322　ベースライト直付形４０形　Ｗ２３０　31.9W

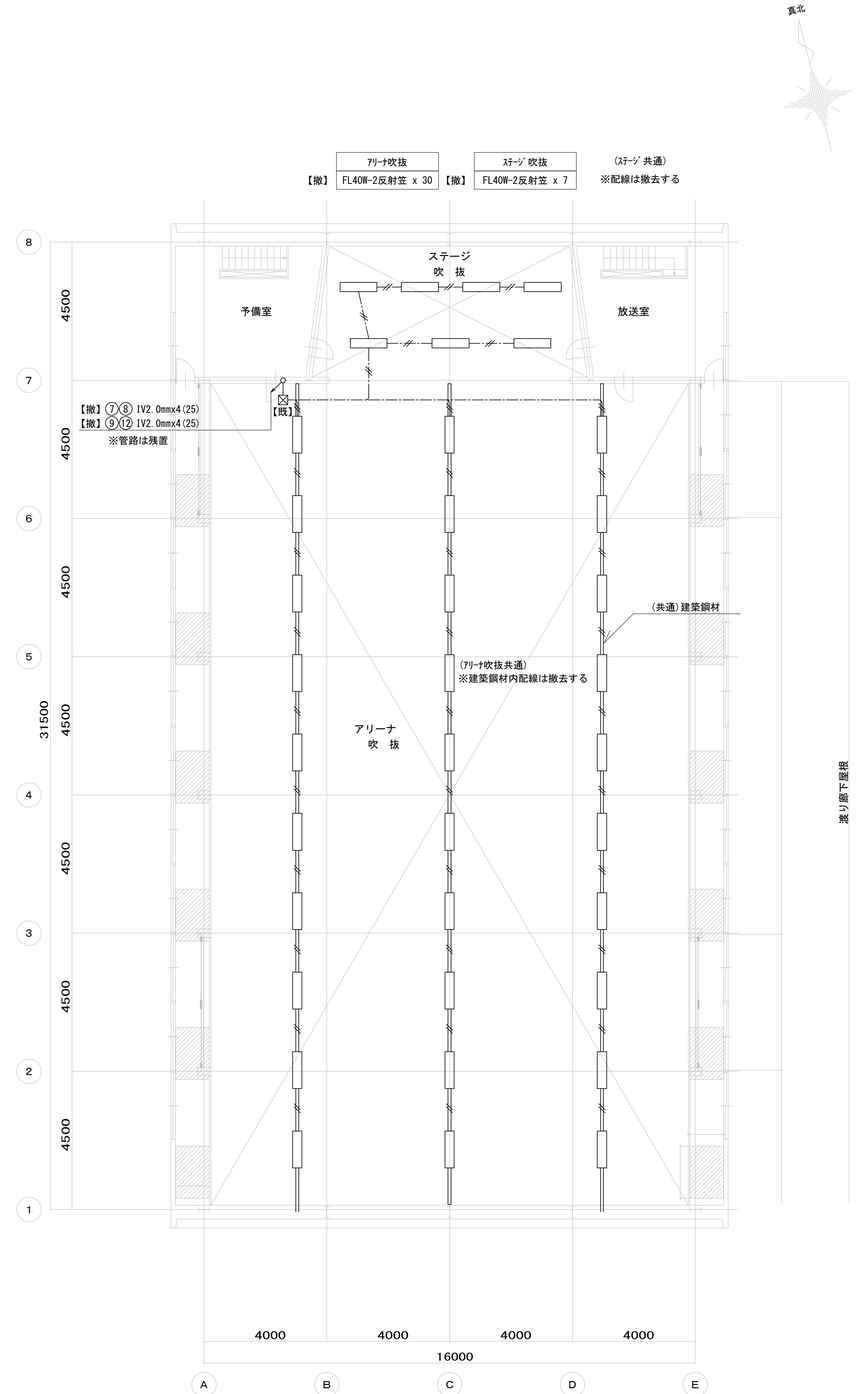
C321　LSS10-4-30LN
突入電流 100V3.0A, 200V5.9A以下
C322　LSS10-4-48LN
突入電流 100V2.9A, 200V5.7A以下

工事名	松戸市立河原塚小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	盤図(改修前・改修後)・照明器具姿図		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-05
設 計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第1-2306-2686号 山岡　治 一級建築士大臣登録第272498号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修前



１階平面図　1/100



２階平面図　1/100

床新設範囲を示す

【凡例】		
記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	LED灯、蛍光灯40形	
⊠	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ	既設を使用
【既】	既設のまま使用	
【撤】	既設を撤去する	
【改】	既設を改修する	
————	天井いんぺい配管配線	
－ － － －	床埋込配管配線	
----------	露出配管配線	
—·—·—	天井ｺﾛｶﾞｼ配線	
	立上げ、引下げ、素通し 保護管　突出し	

【注記】

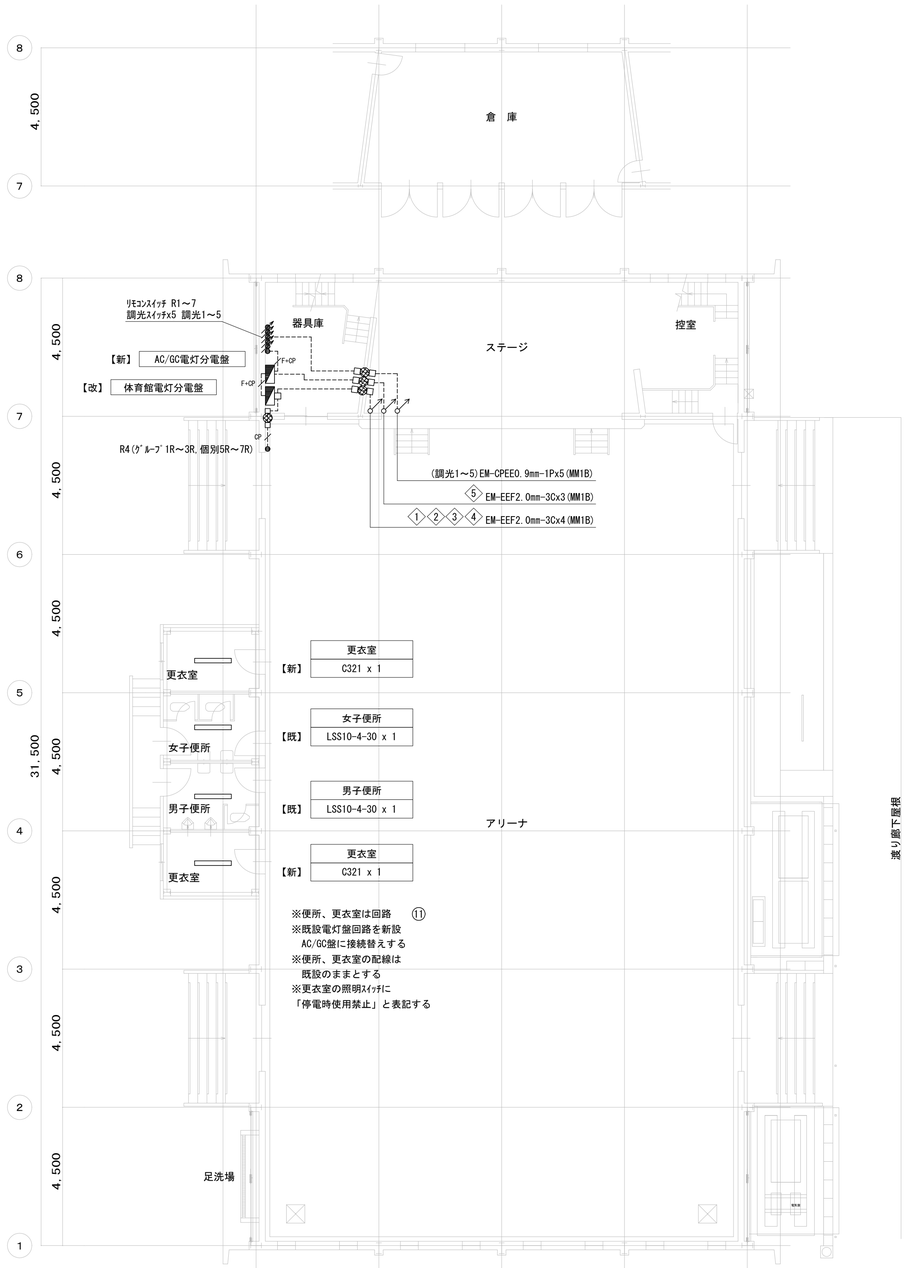
1．撤去・新設に伴う高所作業は床養生（ｺﾝﾊﾟﾈ、養生ｼｰﾄ）をし、
ﾛｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰを使用する

2．特記無き配管配線は下記とする。

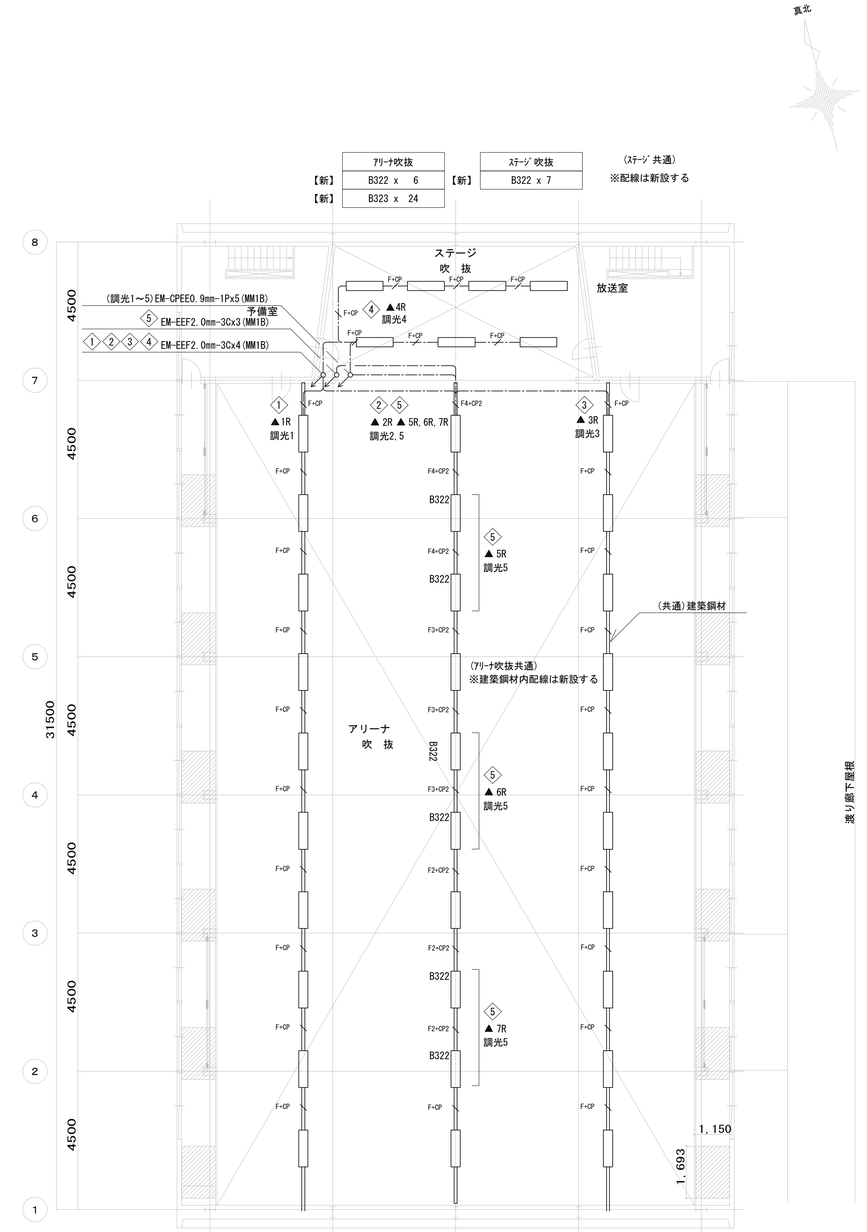
———//———　IV2.0mmx2　(19)
—·—·—·—　VVF1.6mm-2C
—·—//—·—　VVF2.0mm-2C
═══//═══　VVF2.0mm-2C　(建築鋼材内)

工事名	松戸市立河原塚小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1・2階平面図(改修前)		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮　尺	A1:1/100 A3:1/200	図面番号	E-06
設　計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１－２３０６－２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修後



１階平面図　1/100



２階平面図　1/100

床新設範囲を示す

【凡例】

記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	LED灯	
●	ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ　n：個数を示す	ｱﾘｰﾅ：防球ﾌﾞﾚｰﾄ
	調光ｽｲｯﾁ	参考　N021505
⊠	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ	既設を使用
□	一種金属線ぴｼｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	
【既】	既設のまま使用	
【新】	新設する	
【改】	既設を改修する	
⊗	貫通処理　φ50	
————	天井いんぺい配管配線	
－ － － －	床埋込配管配線	
----------	露出配管配線	
—·—·—	天井ｺﾛﾀﾞﾝ配線	
	立上げ、引下げ、素通し	
—E—›	保護管　突出し	

【注記】

1．【既】【改】【再】無き機器、配管配線は新設とする
2．特記無き配管配線は下記とする

F+CP	EM-EEF1.6mm-3C(1E)	(既設電線管再使用)
	EM-EEF2.0mm-3C(1E)	(MM1A)
F+CP	EM-EEF2.0mm-3C(1E)	(既設電線管再使用)
	EM-CPEE0.9mm-1P	(ｺﾛﾀﾞﾝ)
F2+CP2	EM-EEF2.0mm-3C(1E)x2	(既設電線管再使用)
	EM-CPEE0.9mm-1Px2	(ｺﾛﾀﾞﾝ)
F3+CP2	EM-EEF2.0mm-3C(1E)x3	(既設電線管再使用)
	EM-CPEE0.9mm-1Px2	(ｺﾛﾀﾞﾝ)
F4+CP2	EM-EEF2.0mm-3C(1E)x4	(既設電線管再使用)
	EM-CPEE0.9mm-1Px2	(ｺﾛﾀﾞﾝ)
CP	EM-CPEE0.9mm-1P	(MM1A)

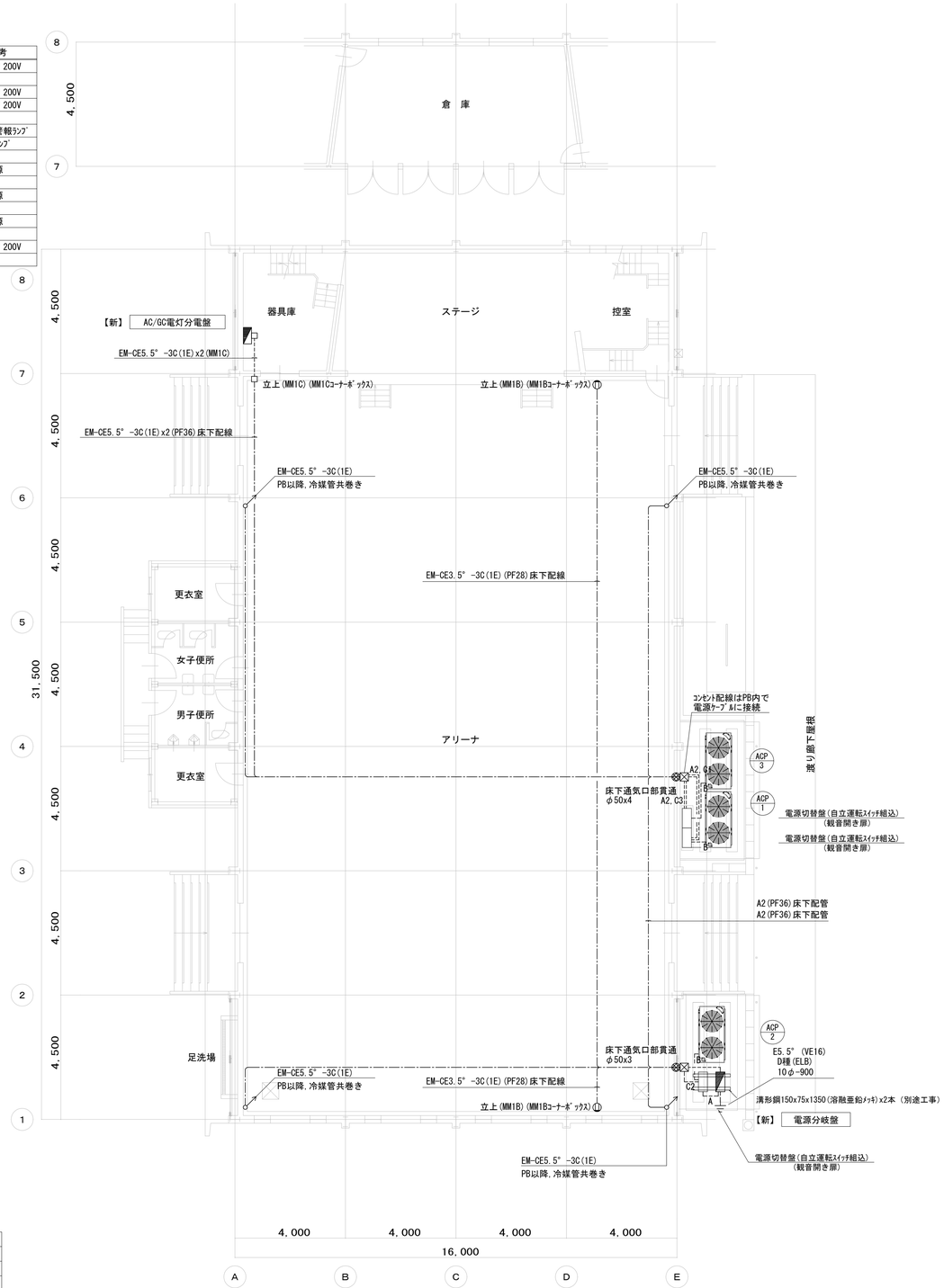
3．体育館分電盤とAC/GC電灯分電盤間にEM-CPEE0.9-1Pを配線する
4．ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁへの配線は、AC/GC電灯分電盤から配線する
5．既設配管を使用できるものは使用する
6．ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ上部壁面に照明の点灯区分を表記し、ｱｸﾘﾙﾌﾟﾚｰﾄにて、「停電時点灯可能」と表示すること。
（参考寸法：W80×H40×t2）

工事名	松戸市立河原塚小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1・2階平面図(改修後)		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮　尺	A1:1/100 A3:1/200	図面番号	E-07
設　計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１－２３０６－２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

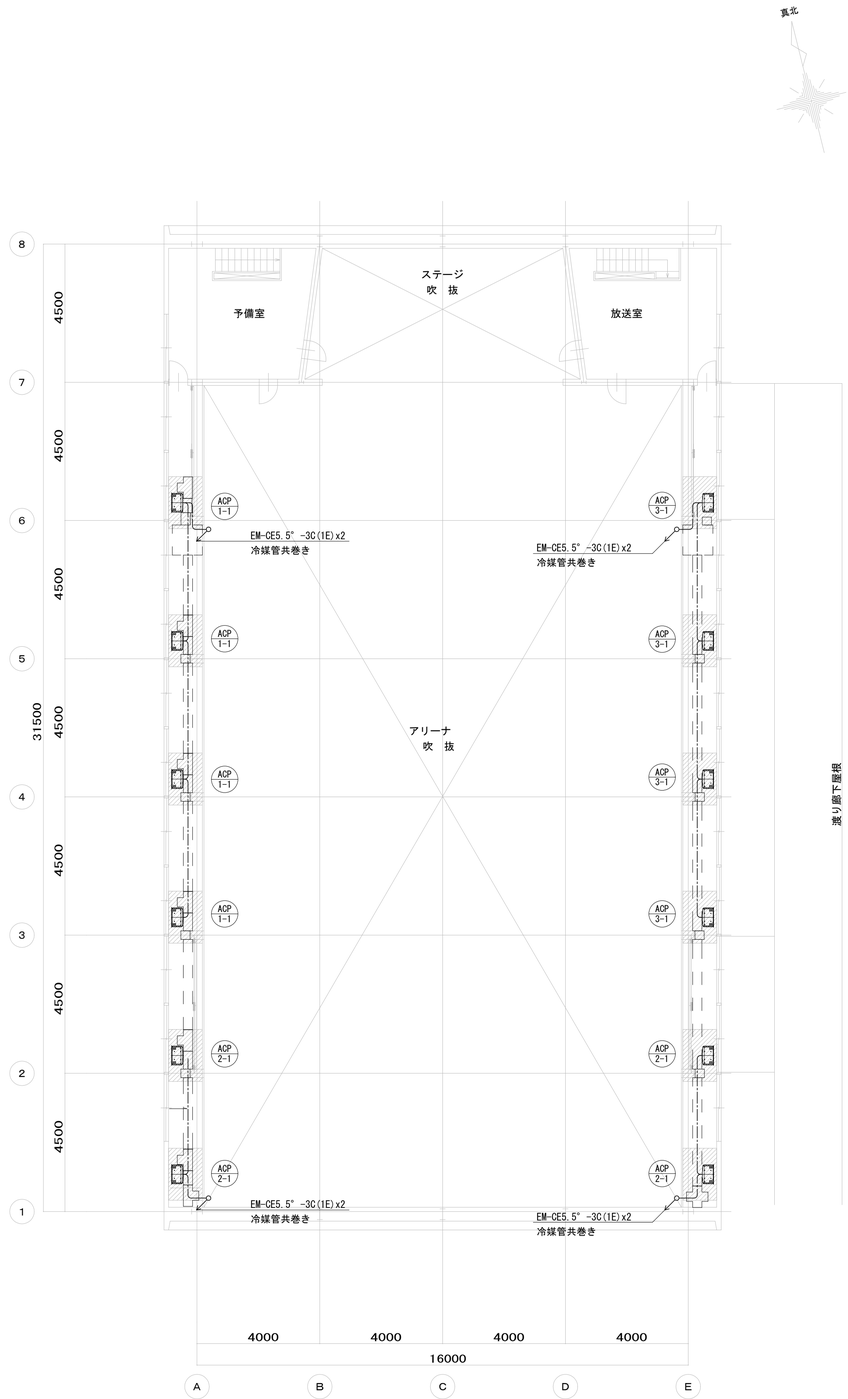
※GHP室外機部平面図,ケーブルリストは下記とする

ケーブルリスト表

記号	ケーブルサイズ	配管	出先	行先	備　考
A	EM-CE8sq-2C、E3.5mm×2	(G28)	電源分岐盤	電源切替盤2	電源1φ2W 200V
		(F30WP)			
B	EM-CE5.5sq-3C(1E)	(G36)	電源切替盤1,2,3	空調室外機1,2,3	電源1φ2W 200V
	EM-CE5.5sq-2C	(F38WP)	電源切替盤1,2,3	空調室外機1,2,3	発電1φ2W 200V
	EM-CEE1.25sq-2C		電源切替盤1,2,3	空調室外機1,2,3	自立運転
	EM-CEE1.25sq-2C	(G36)	電源切替盤1,2,3	空調室外機1,2,3	自立運転警報ﾗﾝﾌﾟ
	EM-CEE1.25sq-2C	(F38WP)	電源切替盤1,2,3	空調室外機1,2,3	自立運転ﾗﾝﾌﾟ
	EM-CEE1.25sq-2C		電源切替盤1,2,3	空調室外機1,2,3	復電検知
C1	EM-CE5.5sq-3C(1E)	(G36)	電源切替盤1	室内機電源1	室内機電源
	EM-CE5.5sq-3C(1E)	(F38WP)	電源切替盤1	AC/GC電灯分電盤	照明電源
C2	EM-CE5.5sq-3C(1E)	(G36)	電源切替盤2	室内機電源2	室内機電源
	EM-CE5.5sq-3C(1E)	(F38WP)	電源切替盤2	ｱﾘｰﾅｺﾝｾﾝﾄ	ｺﾝｾﾝﾄ電源
C3	EM-CE5.5sq-3C(1E)	(G36)	電源切替盤3	室内機電源3	室内機電源
	EM-CE5.5sq-3C(1E)	(F38WP)	電源切替盤3	AC/GC電灯分電盤	ﾄｲﾚ照明他
A2	EM-CE14sq-2C　E3.5mm	(G36)	電源分岐盤	電源切替盤1,3	電源1φ2W 200V
	E3.5mm	(F38WP)			



１階平面図　1/100



２階平面図　1/100

床新設範囲を示す

【凡例】

記　号	名　称	備　考
	電灯分電盤	
	電源切替盤	機械設備工事
ⓘ	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax2 接地極 防球ｶﾞｰﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ付	
☒	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ300x300x200 SUS製 防水型	
☒ 222WP	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ200x200x200 SUS製 防水型	
☒ 222	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ200x200x200 鋼製	
□	一種金属線ぴｼｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	
⏚	接地極	
⊗	貫通処理　φ50	
----------	露出配管配線	
——·——·——	ｹｰﾌﾞﾙ配線	
——·—·——	地中配管配線ん	
————	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
——[—]——	保護管　突出し	

【注記】

1．特記無き配管配線は下記とする。

——·——·——　EM-CE5.5°-3C(1E)　（機械設備冷媒管共巻）

2．ｱﾘｰﾅ内に設置するｺﾝｾﾝﾄ脇に下記のｱｸﾘﾙﾊﾟﾈﾙを取付ける。

災害時使用可能ｺﾝｾﾝﾄ
（750W迄）

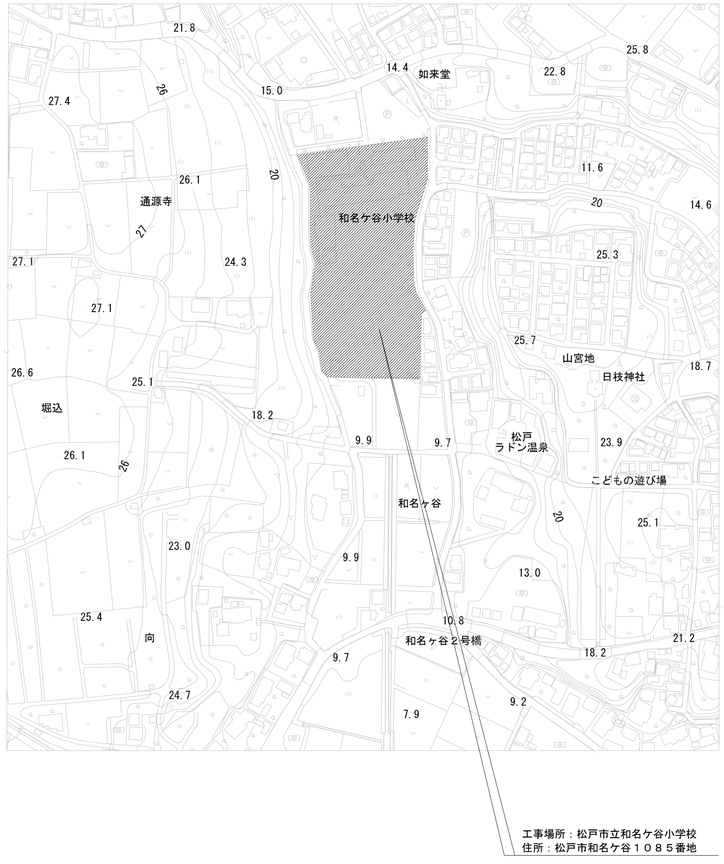
工事名	松戸市立河原塚小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	空調関係電気設備1・2階平面図		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮　尺	A1:1/100 A3:1/200	図面番号	E-08
設　計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１−２３０６−２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

松戸市立和名ケ谷小学校
体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

図面番号	図 面 名 称	縮　　尺
E-01	案内図・配置図・工事概要	1/500　1/2500
E-02	電気設備特記仕様書	No-Scale
E-03	構内配電経路図	1/200
E-04	空調自立運転システム系統図	No-Scale
E-05	盤図(改修前・改修後)・照明器具姿図	No-Scale
E-06	電灯設備1・2階平面図(改修前)	1/100
E-07	電灯設備1・2階平面図(改修後)	1/100
E-08	空調関係電気設備1・2階平面図	1/100

工事名	松戸市立和名ケ谷小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	図面リスト		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮 尺	No-Scale	図面番号	E-00
設 計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１-２３０６-２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

真北



案内図　1/2500

工事場所を示す

真北

配置図　1/500

工事箇所を示す

【工事概要】

松戸市立和名ヶ谷小学校体育館空調設備設置工事に伴う電気設備工事を行う。

１．電灯設備

体育館アリーナ、ステージ、便所エリアの照明をLED照明に更新する。

自立運転に対応する為、既設電灯盤を改造する。

機械設備工事のGHP室外機、電源切替盤に電源を供給する。

電源切替盤より室内機に電源を供給する。

自立運転時に使用するコンセントを設置する。

２．受変電設備

キュービクル内、新設ブレーカに

電源分岐盤への幹線を接続する。

工事名	松戸市立和名ケ谷小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	案内図・配置図・工事概要		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮　尺	A1:1/500,2500 A3:1/1000,5000	図面番号	E-01
設　計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１−２３０６−２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市　街づくり部　建築保全課			

工事名称　松戸市立和名ケ谷小学校体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

仕 様 書

第1　工事概要

1.工事場所　松戸市和名ヶ谷１０８５番地
2.敷地面積　14,993　㎡
3.主要用途　小学校（体育館）
4.建物概要

建物名称	構造	階数	建築面積(㎡)	延べ面積(㎡)	消防法令別表第一
小学校（体育館）	S造	地上2階	497	6,192	7項

5.工事項目(● 印の付いたものを適用し、○ 印の付いたものは適用しない。)

建物別及び屋外 / 工事種目	工事種別 体育館				
● 電灯設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 動力設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 雷保護設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
● 受変電設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 電力貯蔵設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 発電設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内情報通信網設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内交換設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 情報表示設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 映像・音響設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 拡声設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 誘導支援設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ テレビ共同受信設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 監視カメラ設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 防犯・入退室管理設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 火災報知設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 節水設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内配電線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内通信線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式

6.部分引渡し　○　無　　○　有（工期令和　　年　　月　　日）
　指定部分　：

第2　工事仕様

1.共通仕様（松戸市）
・工事発注に関する現場説明書(質疑に対する回答書を含む)、本特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和7年版)」、「電気設備工事監理指針（令和4年版）」、「公共建築改修工事標準仕様書(電気工事編)（令和7年版)」、 及び工事に関係ある法令規則（電気事業法、東京電力内外線規程、構内交換機設備規程、電気法規等の技術基準、消防法、火災予防条例、建築基準法等）（最新版）に準じて施工を行うものとする。
・市監督職員の検査・立会いは、松戸市建築工事検査・立会い項目一覧表(電気設備工事編)による。
・図面及び仕様書に明記無くも、技術上当然行わなければならない工事は、請負金額の範囲内でこれを行うものとする。
・施工、製作は、工程表及び製作図を事前に提出し市監督職員の承諾を得たのち、これを施工するものとする。
・市監督職員の承諾の有無にかかわらず、施工物件及び使用機材等に対して請負者は、本工事請負契約に準じてその責任を負うものとする。
・本工事に必要な手続き費用等については請負者が遅滞なく行うものとする。なお各種試験費、手続き費用等については請負者が負担するものとする。
・現場納まり、取り合い等の関係で配管、配線の位置、方法器具の位置変更等については、施工図により市監督職員と打ち合わせの上請負金額内において、これを行うものとする。
・設計図に記するもの以外で建築工事、機械設備工事等の関連工事等については、市監督職員の指示に従って、双方請負業者において協議連絡を密にし、工事の円滑なる進捗を期するものとする。
・電子納品については営繕工事電子納品要領（最新版）を参照のこと。また貸与するデータを本工事における施工図又は完成図の作成以外に使用してはならない。
・JIS マーク表示のある機材を使用する場合、品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略する。

2.特記仕様
　特記項目及び特記事項は、● 印の付いたものを適用する。（○ 印の付いたものは適用しない。）

章	項目	特記事項

● 一般事項

● 電気工作物の種類
● 事業用電気工作物(自家用電気工作物)　○ 一般用電気工作物

● 電気保安技術者
事業用電気工作物に係る工事の場合は、建物の設置者が定めた電気主任技術者の業務を補佐する監督職員の指示にしたがい、当該現場における電気工作物の保安業務を行うものとする。

● 施工従事者
電気工作物においては法令で定める電気工事士とする。契約電力 500kW以上の電気工作物においても、第1種電気工事士により施工を行うものとする。

● 化学物質を放散させる建築材料等
1.本工事の建物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の1)から4)を満たすものとする。
1)合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。
2)接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。
3)接着剤は、可塑剤(フタル酸ジ－n－ブチル及びフタル酸ジ－2－エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。
4) 1)の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。
2.設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分においては、「規制対象外」とは、次の1)又は2)に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の3)又は4)に該当する材料を指す。
1)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料
2)建築基準法施工令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
3)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料
4)建築基準法施工令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料

● 材料、機材の品質等
1.本工事に使用する機材は、設計図書に定める品質及び性能を有するもの又は同等以上のものとする。ただし、同等以上のものとする場合は、予め監督職員の承諾を受ける。
2.下記の表に機材名が記載された製造業者等は、次の 1)から 6)までの全ての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、製造業者名等が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。
1)品質及び性能に関する試験データが整備されていること。
2)生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。
3)安定的な供給が可能であること。
4)法令等で定めがある場合は、その許可、認可、認定又は免許を取得していること。
5)製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。
6)販売、保守等の営業体制が整えられていること。
（表）

	機材名	製造業者等名
○	蛍光灯器具(防爆照明器具及び防災用照明器具を除く。)	
●	LED照明(一般屋内用に限る。)	
○	照明制御装置	
○	可変速運転用インバータ装置	
●	分電盤	
○	制御盤	
○	キュービクル式配電盤	
○	高圧スイッチギア(CW形)	
○	高圧スイッチギア(PW形)	
○	高圧交流遮断器	
○	高圧進相コンデンサ	
○	高圧限流ヒューズ	
○	高圧負荷開閉器	
○	高圧変圧器(特定機器)	
○	交流無停電電源装置	
○	太陽光発電装置(パワーコンディショナ及び系統連系保護装置)	
○	監視カメラ装置	
○	中央監視制御(監視制御装置)	

（表記以外に品質等の確認が必要な機材がある場合は記載する。）

● 一般事項

●ワンデーレスポンス
本工事は、ワンデーレスポンス対象工事である。

○ 適用区分
建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には、次の条件を用いる。
○ 風圧力
　風速（Vo=　　m/s)
　地表面速度区分（○Ⅰ　○Ⅱ　○Ⅲ　○Ⅳ）
○ 積雪荷重
　建設省告示第1455号における区域　別表（　　　　）

● 工事用水
構内の既存施設　○ 利用できない　　○ 利用できる(○ 有償　○ 無償)
（小メーターを付ける）

● 工事用電力
構内の既存施設　○ 利用できない　　○ 利用できる(○ 有償　○ 無償)

● 監督職員事務所
○ 設ける　　● 設けない

● 工事用仮設物
構内につくることが　● できる　　○ できない

● 官公署等への手続
工事に必要な官公署への手続きは受注者が代行し、速やかに行う。

● 足場・その他
● 別契約の関係業者が定置したものは、無償で使用できる。
○ 本工事で設置する。
「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。
○ 内部足場等（○　A種　○　B種）
○ 外部足場等（○　　種　○　　種）
○ 機械設備工事　○ 建築工事　で設置する。

● 工事写真
国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「営繕工事写真撮影要領(最新版)」及び社団法人公共建築協会編集-工事写真の撮り方（建築設備編）（最新版）による。

● 完成図等及び提出部数
松戸市建築工事提出書類一覧表による

● 引渡しを要するもの
○　なし　●　あり(　盤鍵　　　　　　　　)
特別管理産業廃棄物　○ なし　○ あり(PCB使用機器:　　　　　　)
PCB使用機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引き渡す。

● 環境への配慮
1.松戸市で定める「松戸市グリーン購入等に係る基本方針」に基づき環境に配慮した物品を優先的に使用する。
2.「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」の特定調達品目の判断基準は「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」(平成28年2月)による。ただし、東日本大震災の影響により、特定調達物品の使用が困難な場合には、監督職員と協議するものとする。
3.環境物品等の調達の推進に関する基本方針における公共工事の配慮事項(「資材(材料及び機材を含む）の梱包及び容器は、可能な限り簡易であって、再生利用の容易さ及び廃棄時の負担軽減に配慮されていること。」)に留意すること。

● 環境対策
受注者は、環境保全対策関係法令に従い、工事現場地域の保全と円滑な工事施工を図ること。
建設機械は、排出ガス対策型、低騒音型の建設機械を使用すること。

○ 室内空気中化学物質の測定
○ 施工完了時に室内空気中の揮発性有機化学物質の濃度を測定し、報告すること。
○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、エチルベンゼン スチレン
○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン
測定はパッシブ型採集機器により行う。測定対象室及び測定箇所数は図示による。
測定値が厚生労働省指針値を超えた場合は、換気後再測定し報告書を提出すること。

● 保険
本工事については、工事目的物及び工事材料を次に示す内容で火災保険、組立保険その他の保険に附すること。
1)被保険者　発注者、受注者及びその全下請負人
2)保険金額　請負代金全額
3)保険期間　工事着手のときから工事引渡しまでの期間
なお、保険契約を締結したときは、その証券又はこれに代わるものを直ちに監督職員に提示すること。

●工事実績情報の登録
本工事の最終請負代金(消費税込)が500万円以上となる場合には、工事実績情報システム(CORINS)に基づき、工事実績データを作成する。
また、作成した内容について監督職員の確認を受けた後、以下に示す期間内に(一財)日本建設情報総合センターに所定の手続により登録するとともに、登録内容確認書の写しを提出する。
1)工事受注時　　契約締結後10日以内
2)登録内容の変更時　　契約事項の確定日から10日以内
3)工事完成時　　工事完成後10日以内

●工事現場管理
受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。
1)不法・違反無線局(不法パーソナル無線)を設置したトラック、ダンプカー等を工事現場に立ち入らせないこと。

● 過積載による違法運行の防止
受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。
1)積載重量制限を超過して土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。
2)さし枠装着車、不表示車等に土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。
3)過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受けるなど、過積載を助長することのないようにすること。
4)取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
5)建設発生土の処理及び骨材等の購入にあたって、下請事業者及び骨材等納入者の利益を不当に害することのないようにすること。
6)以上のことにつき、下請業者にも十分指導すること。

● 創意工夫等の実施
受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了時までに所定の書式により提出することができる。

● 安全対策
受注者相互の緊密な連絡調整を図り、協力して工事を安全円滑に実施することを目的とする「工事関係者連絡会議」を設置すること。
発注者が行う審査、検討、安全点検等に協力すること。

● 他工事との取合い
別表1 工事区分表による。

○ 中間検査
○中間検査を実施する。
（回数　1回、　実施時期　監督員との協議により決定　　　）
中間検査の範囲
（　　　　　　　　　　　　　　　）

○ 条件明示項目
○ 施工可能期間
　月　日～　月　日（期間中も行事等により、短期の施工不能日あり）
○ 改修工事の部分使用
　月　日までに下記部分について、部分使用するので協力すること。
部分使用箇所（　　　　　　　　　　）
○ 施工条件の明示

●デジタル工事写真の小黒板情報電子化
デジタル工事写真の小黒板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黒板の記載情報の電子的記入および、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。
本工事でデジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督職員の承諾を得たうえでデジタル工事写真の小黒板情報電子化対象工事(以降、「対象工事」と称する)とすることができる。対象工事では、以下の1)から4)の全てを実施することとする。

1)対象機器の導入
受注者は、デジタル工事写真の小黒板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等(以降「使用機器」と称する)については、営繕工事写真撮影要領２.（３）に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認(改ざん検知機能)を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認(改ざん検知機能)は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」
URL「https://www.cryptrec.go.jp/list.html」に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に本工事での使用機器について提示するものとする。
なお、使用機器の事例として、
URL「http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html」記載の「デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参照されたい。ただし、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。

2)デジタル工事写真における小黒板情報の電子的記入
受注者は、1)の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と小黒板情報を電子画像として同時に記録してもよい。小黒板情報の電子的記入を行う項目は、営繕工事撮影要領２.（３）撮影方法」による。
ただし、対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものではない。

●デジタル工事写真の小黒板情報電子化（つづき）
3)小黒板情報の電子的記入の取扱い
本工事の工事写真の取扱いは、営繕工事写真撮影要領に準ずるが、2)に示す小黒板情報の電子的記入については、同要領４．で規定されている写真編集には該当しない。

4)小黒板情報の電子的記入を行った写真の納品
受注者は、2)に示す小黒板情報の電子的記入を行った写真(以下、「小黒板情報電子化写真」と称する。)を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。
なお納品時に、受注者は
URL(http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、小黒板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ「工事打合せ簿」等により提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することがある。

● その他
本工事に含まれる建築工事、電気・機械設備工事は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様書(令和7年版)に準拠して行う。
情報政策課が設置した機器(アクセスポイント、サーバラック等)がある場合は、取扱いを監督職員と協議すること。

● 共通事項

○ 金属製露出管路(亜鉛メッキ面)の塗装
○汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。
○配線室以外の管路は、汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。

● 厚鋼電線管及び同附属品
電線管外面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。
電線管内面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。
電線管付属品は、　● 上記と同等の防食性能を有する防水形　○ 標準品　とする。

○ フロアープレート フロアーカバー
特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 砲金製　○ アルミ合金製　○ ステンレス製
　〃　　　　　　　　　　　　　　○ 水平高低調整式(空転防止リング付)
OA用インナーコンセント　　　　　○ 樹脂製　○ アルミ合金製

●フラッシュプレート
特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 樹脂製　● アルミ合金製　○ ステンレス製

● 呼び線
長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のビニール被覆鉄線を挿入する。

● 保温・結露防止
建築工事にてFP板(スタイロホーム等)打ち込みの箇所に取付ける位置ボックス等は、保温、結露防止処理を行う。

● 合成樹脂製可とう電線管
合成樹脂製可とう電線管(PF)は、一重管とする。

● 屋外プルボックス
○ 溶融亜鉛メッキ製　● ステンレス製　　防水形とする。

● はつり
既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッタによる。

● アンカー
既存躯体に穿孔する場合は、金属の探知により電源の供給が停止できる付属装置等を使用する。

● 再使用機器
取り外し再使用機器は、清掃および絶縁抵抗測定のうえ取り付けを行う。ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督職員に報告する。

● 耐震措置
設備機器の固定は、次に示す事項を除き「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」(独立行政法人建築研究所監修)による。
1)設計用水平地震力
機器の重量(kgf)に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用標準水平震度は、次による。

設計用水平震度○

設置場所	機器種別	○特定の施設 重要機器	○特定の施設 一般機器	○一般の施設 重要機器	○一般の施設 一般機器
上層階(注1) 屋上及び塔屋	機器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水槽類(※1)	2.0	1.5	1.5	1.0
中間階	機器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水槽類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6
地下階・1階	機器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水槽類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6

【備考】　(※1):水槽類には、オイルタンク等を含む。

(注1)重要機器は次による。
● 配電盤　○ 発電装置(防災用)　○ 交流無停電電源装置
○ 直流電源装置　○ 電話交換機　○ 火災報知器受信機
○ 中央監視制御装置
(注2)上層階の定義は次による。
6階建以下の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10階～12階建の場合は上層3層、13階建以上の場合は上層4階とする。

2)設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

● 工事前の絶縁抵抗測定
改修する回路の絶縁抵抗は、比較のため工事の前後で測定すること。

● 施工調査
事前調査　● 本工事　○ 別途
　調査項目　● 既存資料調査
　調査範囲　○ 図示　○
　調査方法　○ 図示　○
● はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告を行う。

● その他共通事項（松戸市）

● 金属管工事
屋外露出配管等の支持金物は原則としてステンレス製とする。

● 塗装
塗装色は、特別の指示が無い場合は、マンセル7.5Y9/1とする。（JIS K 5516）

● 電圧測定
電灯/動力の改修する電源の電圧測定は、比較のため工事の前後で測定すること。

○ 動力電源の相確認
三相三線式の改修する電源の回転方向は、比較のため工事の前後で測定すること。

●一般照明の照度測定
１．一般照明の照度測定箇所数は監督職員の指示による。
２．測定方法及び測定点はJIS C 7612に準拠し改修工事の場合は工事の前後で測定すること。
３．学校については文部科学省「学校環境衛生基準」による。

● 接地線
ELCB用の接地線の色別は緑/黄のEM-IE電線等を使用すること。

● 用途表示
用途表示は、標準仕様書によるもののほか、プルボックス、位置ボックスに設けること。

● 受変電設備

● 電気方式
高圧　● 三相3線式　6kV
低圧　● 三相3線式　200V　　○ 三相　線式　V
　　　● 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　100V
　　　● CB形(5サイクル以内)　○ PF-S形

● 主遮断機

● 設備容量
変圧器総容量　175kVA　（うち本工事に係るもの　75kVA)

● 進相コンデンサ
● 高圧　30kVar　○ 低圧　自動力率制御(　○ あり　○ なし)

● 配電盤
○ 屋内形　● 屋外形

○ 絶縁ゴムマット
W1000×10t×L

○ その他
1)変圧器は　● 油入形　○ モールド形　変圧器とする。
2)高圧交流負荷開閉器(LBS)はストライカ式とする。
3)変圧器のB種接地線には、漏電警報器(ELR)を設置する。
4)DS・LBS等の充電部が露出する機器には、十分な強度を有する透明アクリル板保護扉を設ける。

● 電灯設備

● 電気方式
幹線　● 単相3線式　200V/100V　○ 直流2線式　100V
分岐　● 単相2線式　100V　○ 直流2線式　100V
　　　● 単相2線式　200V

○ ハイテンションアウトレット
○ 外部固定式　○ 内部固定式　○ 回転形又は上下動形　○ アップ形

○ 非常照明器具
○ 電池内蔵形　○ 電池別置形

● 配線器具
● タンブラスイッチは　○ ワイド形　● 大角形
● 壁付コンセントは(2口は複式で可)　○ ワイド形　● 大角形

○ 非常用の照明装置の照度測定箇所数
測定数　：　監督職員の指示による。

○ 動力設備

○ 電気方式
幹線　○ 三相3線式　200V　○　相　線式　V
分岐　○ 三相3線式　200V　○　相　線式　V

○ 機器への接続
本工事制御盤より別途電動機等への配線接続は　○ 本工事　○ 別途工事

○ 構内配電線路

○ 電気方式
○ 高圧　三相3線式　6kV
○ 低圧　○ 三相3線式　200V　○ 三相　線式　V
　　　　○ 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　V
　　　　○ 単相　線式　V

○ 電線方式
○ 地中線式　○ 架空線式

○ 地中線路の余長
マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。

○ 地中管の材質
○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管
○ 防水鋳鉄管
※地中部分は防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。

○ 装柱機材
○ 耐塩形(ケーブル端末処理材とも)　○ 重耐塩形

○ 外灯接地
○ 1基毎単独　○ 共用(ケーブル1芯使用)

○ 区分開閉器等
1)架空引込　高圧気中負荷開閉器(PAS)、(SOG+DGR)付収納箱(ステンレス製)
2)地中引込　地中線用高圧ガス負荷開閉器(UGS)(SOG+DGR)付

○ その他
地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シート(高圧は管理者名入り)を設ける。
埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製
標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)

○ 構内通信線路

○ 配線方式
○ 地中線式　○ 架空線式

○ 地中線路の余長
マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。

○ 地中管の材質
○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管
○ 防水鋳鉄管
※地中部分は防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。

○ その他
地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シートを設ける。
埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製
標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)

● 別表1

● 接地極
接地極の材料は原則として下記による。なお、接地棒EB(14φ)の長さは1,500mm以上とし、10φは平板(W=30)、L=900、14φは平板(W=40)、L=1200としても差し支えない。(ただし、雷保護用は除く。)

	接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極
○	共同接地	$E_{A,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	共同接地	$E_{A,C,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	A種接地	E_A	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	B種接地	E_B	150/IΩ以下※	EB(14φ) × 3連－ 組
○	C種接地	E_C	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	D種接地	E_D	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	高圧避雷器用	E_{LH}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	低圧避雷器用	E_{LL}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	雷保護用	E_{LA}	Ω以下	○（　　　　　） ○ EB(14φ) × 3連－2組
○	電話引込口の保安器用	E_{Lt}	100Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	交換装置用	E_t	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	通信用(10Ω)	E_{At}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	通信用(100Ω)	E_{Dt}	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	測定用	E_0	－	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)

※　接地抵抗値は、電気事業者と協議のうえ決定すること。

● 工事区分表
図面に記載のなき場合、各工事との取り合いは原則として下記による。

	工事内容		施工区分 建築	電気	機械
開口部	はり、床、壁貫通部	鉄筋補強	●	○	○
		スリーブ、型枠	●	●	●
	埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス) 風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等	鉄筋補強	●	○	○
		スリーブ、型枠	●	●	●
	軽量鉄骨下地天井、壁ボード類の切り込み	補強とも	●	○	○
		補強のない場合	○	●	●
	スリーブ穴埋め、型枠穴埋め		●	●	●
	鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリーブ入れ(工場加工)		●	○	○
基礎	屋内　配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの	●	／	／
		上記以外	○	●	●
	屋外　配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消火水槽	鉄筋基礎	○	●	●
		無筋基礎	○	○	○
	屋上　テレビアンテナ、避雷針、高架水槽 クーリングタワー、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの	●	○	○
		上記以外	○	●	●
	架台、アンカーボルト		○	●	●
点検口	床、天井、壁		●	○	○
	配線ピット、トレンチピット		●	○	○
			／	／	／
配管配線	機器付属の制御盤(接地共)	一次側	○	●	○
		二次側	●	●	●
	制御盤と動力盤の間(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作 配管	○	○	○
		回路 配線(　)	○	○	○
	天井吊り型FCU及び全熱交換形換気(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作 配管	○	○	○
		回路 配線(　)	○	○	○
	煙感知器から連動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線		○	●	○
その他	防油提		●	○	○
	インサート、吊りボルト		●	●	●
	換気扇枠		○	○	○
	外部取り付けギャラリー（ダクト、チャンバー接続フランジを含む）		●	○	○

● 別表1

● 機器取付高
図面に記載のなき場合、機器の取付高さは原則として下記による。

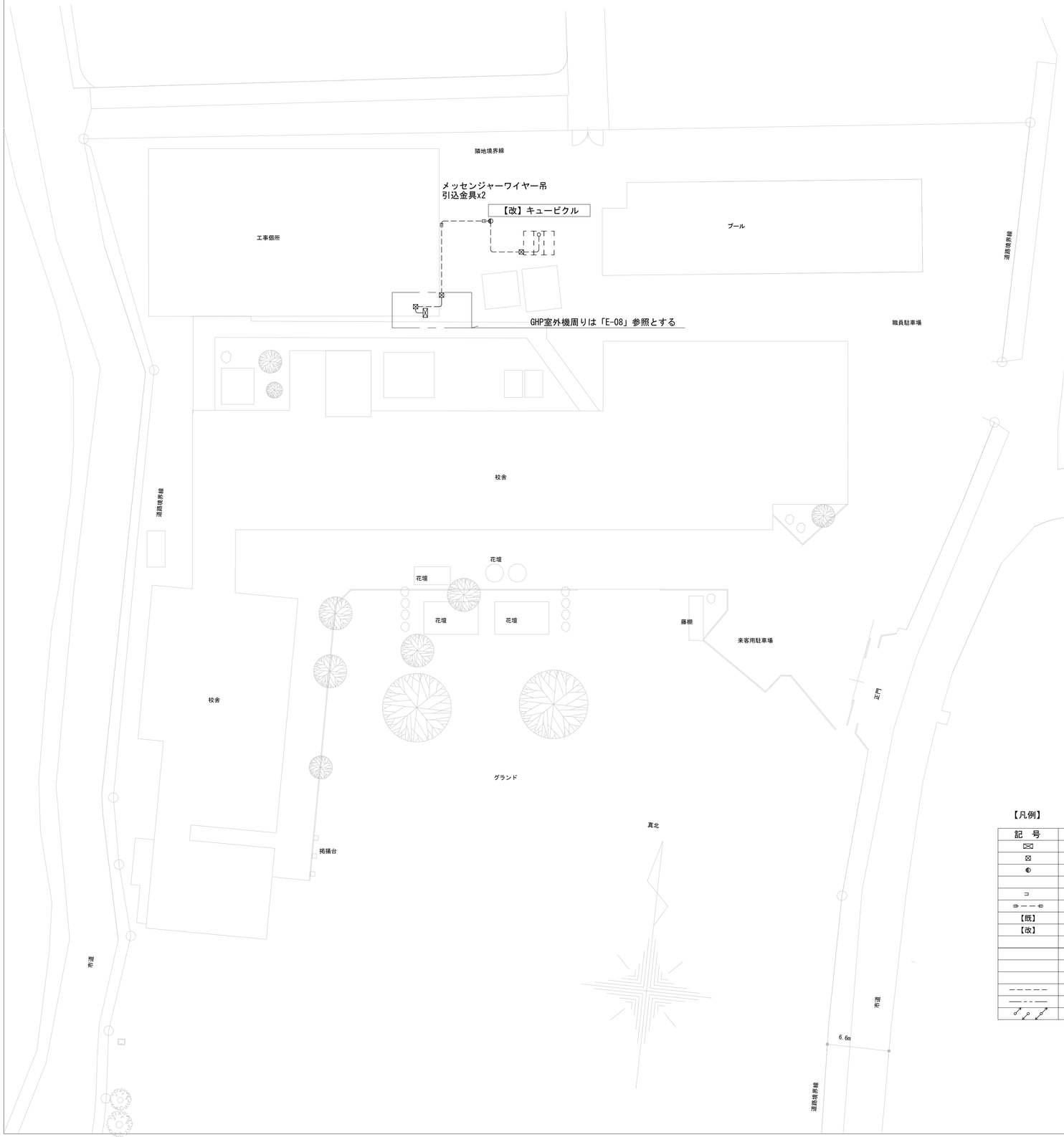
	名称	測点	取付高(mm)
共通	取引用計器	地上～上端	1,800～2,000
	引込開閉器	床上～上端	1,800～2,200
	警報盤	床上～中心	1,500
電力	分電盤	床上～中心	1,500
	タンブラスイッチ	〃	1,300
	〃　(多機能トイレ)	〃	1,100
	コンセント(一般)	〃	300
	〃　(和室)	〃	150
	〃　(台上)	台上～中心	150
	〃　(車椅子用)	床上～中心	900
	〃　(車庫)	〃	800～1,300
	ブラケット(一般)	〃	2,100
	〃　(踊場)	〃	2,500
	〃　(鏡上)	鏡端～中心	150
	避難口誘導灯	床上～下端	1,500以下
	廊下通路誘導灯	床上～上端	1,000以下
	接地用端子箱	床上～中心	500
	避雷　〃	床上～下端	800
	接地極埋設標	地上～中心	600
	給油ボックス	地上～給油口	1,000
動力	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500
	手元開閉器	〃	1,500
	操作スイッチ・押ボタン	〃	1,300
電話	室内端子盤(廊下・室内)	床上～下端	300
	中間端子盤(EPS・電気室)	床上～中心	1,500
	集合保安器箱	〃	(天井高)×0.9
	壁付アウトレットボックス		
	〃　(一般)	床上～中心	300
	〃　(和室)	〃	150
	壁付電話機	〃	1,300
時計・拡声	壁掛形親時計	床上～中心	1,500
	子時計	〃	(天井高)×0.9
	壁掛形スピーカー	〃	〃
	アッテネーター	〃	1,300
表示	表示盤	床上～中心	(天井高)×0.9
	ベル	〃	〃
	ブザー	〃	〃
	壁付発信器	〃	1,300
	押ボタン	〃	〃
	呼出ボタン(多機能トイレ)	〃	900(400)
	復帰ボタン(多機能トイレ)	〃	1,300
	廊下表示灯(多機能トイレ)	〃	2,000
インターホン	壁付インターホン	床上～中心	1,500
	〃　(多機能トイレ)	〃	1,100
	壁付位置ボックス (壁付インターホンを除く)		
	〃　(一般)	床上～中心	300
	〃　(和室)	〃	150
テレビ共同受信	機器収容箱	床上～中心	1,800
	テレビアウトレット(一般)	〃	300
	テレビアウトレット(和室)	〃	150
火災報知	受信機	床上～操作部	800～1,500
	副受信機	〃	〃
	機器収容箱	床上～中心	〃
	発信器	〃	〃
	警報ベル	〃	(天井高)×0.9
	表示灯	〃	(天井高)×0.8

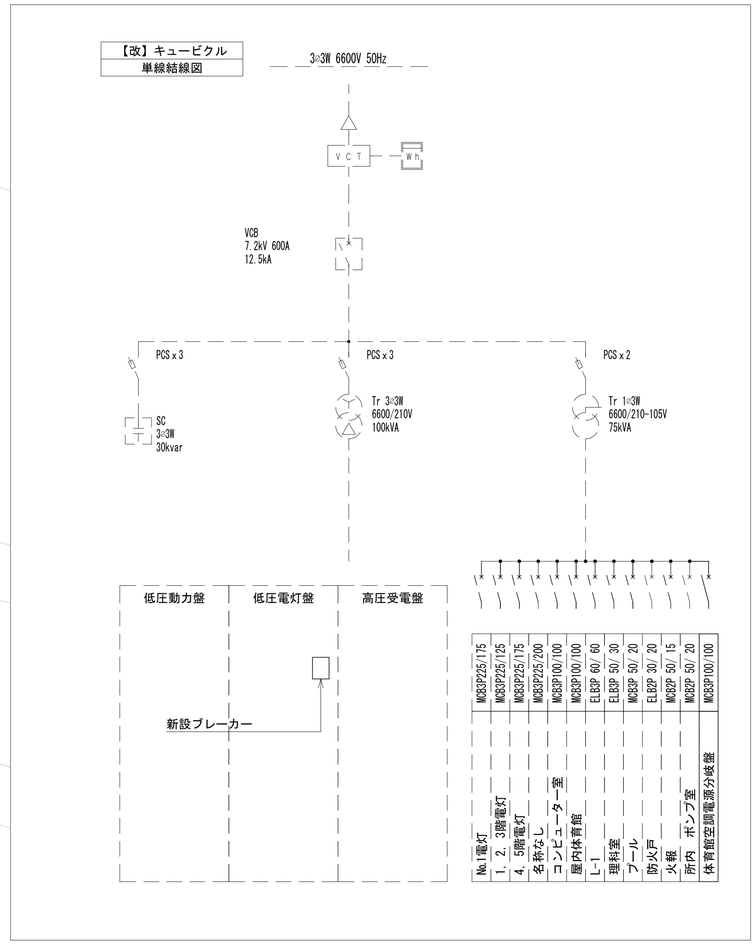
備考
1)(天井高)×0.9及び(天井高)×0.8は、天井高が2,500～3,000の場合適用する。
2)天井高3,000mm以上の場合及び上記取付高さにおいて、機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。

注意
1)呼出しボタン(身障者用)の取付高さ(400)は、床に転倒した時を考慮した高さを示す。

● 施工図等の取扱い
施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

工事名	松戸市立和名ケ谷小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事
図面名	電気設備特記仕様書
作成年月日	令和７年２月１日　変更年月日
縮尺	No-Scale　図面番号　E-02
設計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１－２３０６－２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号
	松戸市 街づくり部 建築保全課





【凡例】

記　号	名　　称	備　　考
⊠	体育館空調電源分岐盤	新設
⊠	プルボックス(400×400×400,SUS,防水型,ET付)	新設
◐	既設コンクリート柱	既設
⊐	配管突出し	
⇒－－⇐	メッセンジャーワイヤー吊	
【既】	既設のまま使用	
【改】	既設を改修して使用	
－－－－－	露出配管配線	
——－－——	地中配管配線	
↗↗↗	立上げ、引下げ、素通し	

【注記】

1．特記無き配管配線は下記とする。

－－－－－－　EM-CET38sq,EM-IE5.5sq　保護管(G54)(F63WP)、地中（FEP50）

－－／－－　EM-CET60sq,EM-IE5.5sq　保護管(G70)(F63WP)、地中（FEP65）

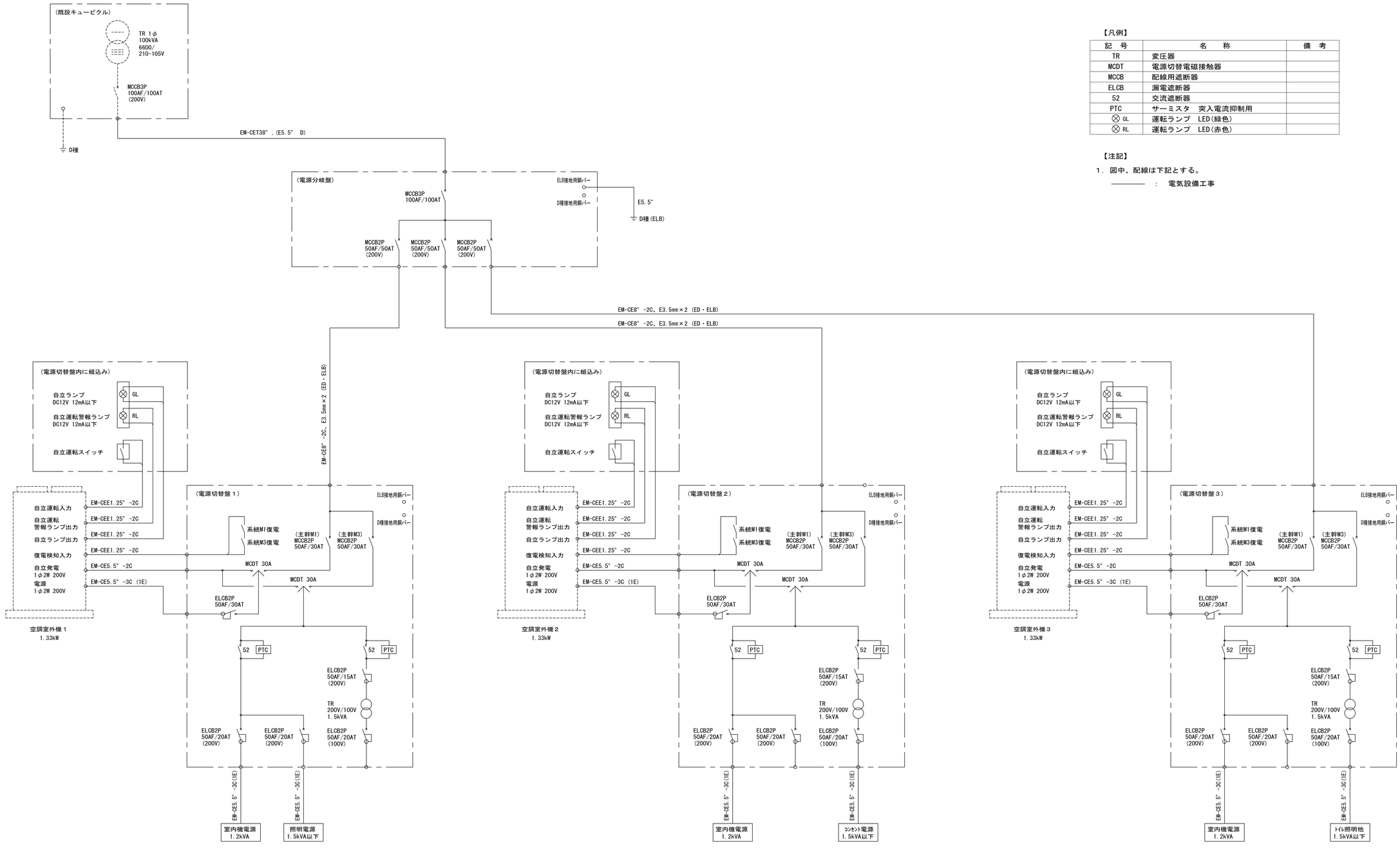
2．図中【既】【改】　無き機器、配管配線は新設とする。

3．EXP部は金属製可とう電線管を使用すること。

4．盤内・ボックス内には行先表示（線名札）を取付けること。

5．GL面の配管は整地し配管ブロックを使用すること。

工事名	松戸市立和名ケ谷小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	構内配電線路図		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮　尺	A1:1/200 A3:1/400	図面番号	E-03
設　計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１－２３０６－２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



【凡例】

記　号	名　　称	備　考
TR	変圧器	
MCDT	電源切替電磁接触器	
MCCB	配線用遮断器	
ELCB	漏電遮断器	
52	交流遮断器	
PTC	サーミスタ　突入電流抑制用	
⊗ GL	運転ランプ　LED(緑色)	
⊗ RL	運転ランプ　LED(赤色)	

【注記】

１．図中、配線は下記とする。

――――　：　電気設備工事

工事名	松戸市立和名ケ谷小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	空調自立運転システム系統図		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮　尺	No-scale	図面番号	E-04
設　計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１－２３０６－２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

電灯分電盤

撤去範囲

盤名称（形 状）幹線番号：体育館電灯分電盤 / 鋼板・埋込型 / 改修前 ⇒

主回路B 幹線サイズ 主開閉器：ELCB3P 100/100

電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100

回路番号	MCB 2P 50/20	MCB 1P 50/20	ELB 2P 50/20	負荷容量（VA）電灯	コンセント	その他	備考	負荷名称
①	○			800				アリーナ照明１
②	○			800				アリーナ照明２
③	○			800				アリーナ照明３
④	○			560				ステージ照明
⑤	○							外灯
⑥	○			80				誘導灯
⑦	○							ステージ袖上下
⑧	○							放送
⑨	○							ホールコンセント
⑩	○							ホールコンセント
⑪	○							便所、更衣室
⑫	○							ヨビ
⑬	○							ヨビ
⑭	○							ヨビ
⑮	○							ヨビ
⑯	○							ヨビ
⑰	○							ヨビ
⑱	○							ヨビ
合計3，040VA				3，040				

ED

新設範囲

盤名称（形 状）幹線番号：体育館電灯分電盤 / 鋼板・埋込型 / 改修後

主回路B 幹線サイズ 主開閉器：ELCB3P 100/100

電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100

回路番号	MCB 2P 50/20	MCB 1P 50/20	ELB 2P 50/20	負荷容量（VA）電灯	コンセント	その他	備考	負荷名称
◇1	○			80				誘導灯
①	○			560			▲1R	アリーナ(左側)
②	○			224			▲2R	アリーナ(中央)
③	○			560			▲3R	アリーナ(右側)
④	○			302			▲4R	ステージ照明
①	○							外灯
②	○							ヨビ
③	○							ステージ袖上下
④	○							放送
⑤	○							ホールコンセント
⑥	○							ホールコンセント
⑦	○							便所、更衣室
⑧	○							リモコントランス
⑨	○							ヨビ
⑩	○							ヨビ
⑪	○							ヨビ
⑫	○							ヨビ
⑬	○							ヨビ
⑭	○							ヨビ
合計1，502VA				1，502				

ED

リレー制御用T/U(4回路用)x1、リモコンリレーx4、リモコントランスx1 実装　収容箱は別置露出箱使用

分岐ブレーカはコンパクトブレーカを使用

※回路名称は、調査し適切な回路名称を記載する

盤名称（形 状）幹線番号：AC/GC電灯分電盤 / 鋼板・露出型 / 新設

主回路B 幹線サイズ 主開閉器：盤面に両切スイッチ

電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100

回路番号	MCB 2P 50/20	MCB 1P 50/20	ELB 2P 50/20	負荷容量（VA）電灯	コンセント	その他	備考	負荷名称
◇9	○			259			▲5R, 6R, 7R	アリーナ電灯
◇10	○							調光スイッチ電源
◇11	○							リモコントランス(200V)
伝送ユニットx1、リレー制御用T/U(4回路用)x1、リモコンリレーx3、リモコントランスx1　実装								
①	○							ヨビ

電源切替盤１より EM-CE5.5°-3C(1E)

電源切替盤３より EM-CE5.5°-3C(1E)

ED　ED(ELB)

盤名称（形 状）幹線番号：電源分岐盤 / SUS・自立型 / 防雨仕様 / 新設 / 架台付

主回路B 幹線サイズ 主開閉器：MCCB3P 100/100

電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100

回路番号	MCB 2P 50/50	負荷容量（VA）コンセント	その他	備考	負荷名称
2P	50/50		2，789		電源切替盤１
2P	50/50		4，030		電源切替盤２
2P	50/50		2，530		電源切替盤３
合計9，349VA			9，349		

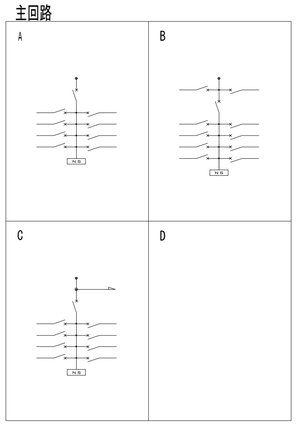
1φ200V EM-CET60°E5.5°

ED　ED(ELB)

SUS製　H:500

配管スペースの為、L型アンクルで架台を作製

主回路



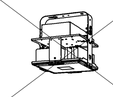
(注記)

1. 回路番号種別
   - ◇1 ・・・ 1φ2W 100V (主幹1次側で分岐)
   - ◇1 ・・・ 1φ2W 200V
   - ① ・・・ 1φ2W 100V
   - A ・・・ 1φ3W 100V−200V
2. ▲ はリモコンリレーを示す。
3. 特記無きELCBの仕様は下記とする
   - 感度電流　30mA
   - 最大動作時間　0.1S

照明器具姿図

A400　高天井用照明器具　マルチハロゲン灯４００形器具相当　112W

LSR2W-200LZ
突入電流　100V9.9A, 200V19.5A以下



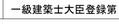
A300　高天井用照明器具　水銀灯３００形器具相当　60.3W

光束11000lm、消費電力60．3W、電圧100～242V
昼白色、5200K、Ra70、拡散タイプ、直付型
光束維持時間40000時間（光束維持率85%）、電源内蔵型
本体：アルミ、パネル：ポリカーボネート（透明）、アーム：亜鉛鋼板
約5～100%連続調光、落下防止ワイヤー付
器具本体（2kg）

参考型番　NYM20200LR9

B322T　ベースライト直付型４０形 吊具用取付ﾌﾞﾗｹｯﾄ付　43.1W

LSS1-4-65LZ
突入電流　100V3.9A, 200V7.7A以下



B323　ベースライト直付型４０形　56W

突入電流　10.2A以下

一般タイプ、10000lmタイプ
消費電力56W、定格出力型、電圧100～242V
約5～100%連続調光型
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間40000時間（光束維持率85%）
昼白色（5000K）、Ra83、電源装置はライトバー側に内蔵

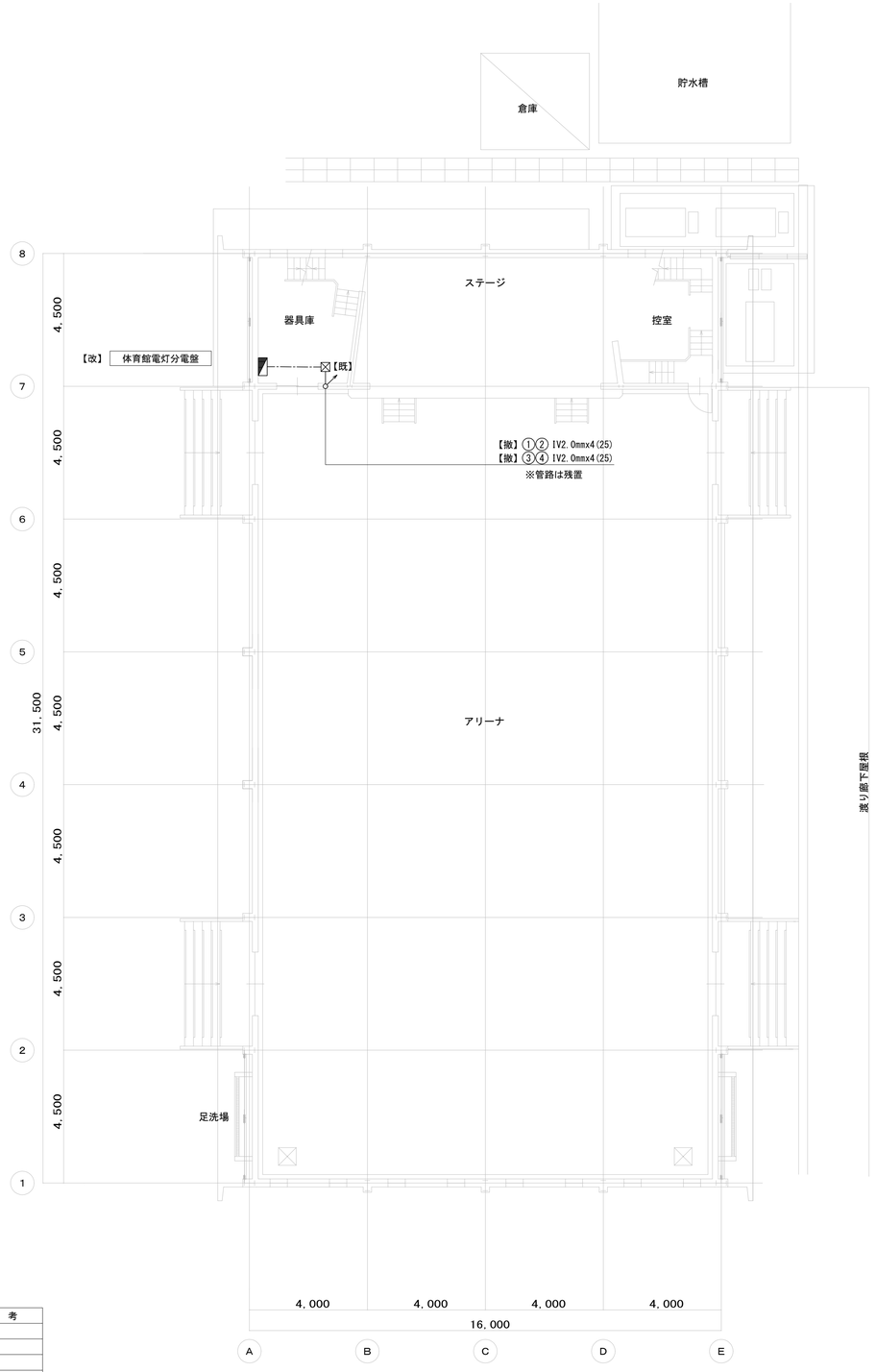
参考型番　直付XFX400NENLR9

C321	ベースライト直付形４０形　W２３０	20.3W
C322	ベースライト直付形４０形　W２３０	31.9W

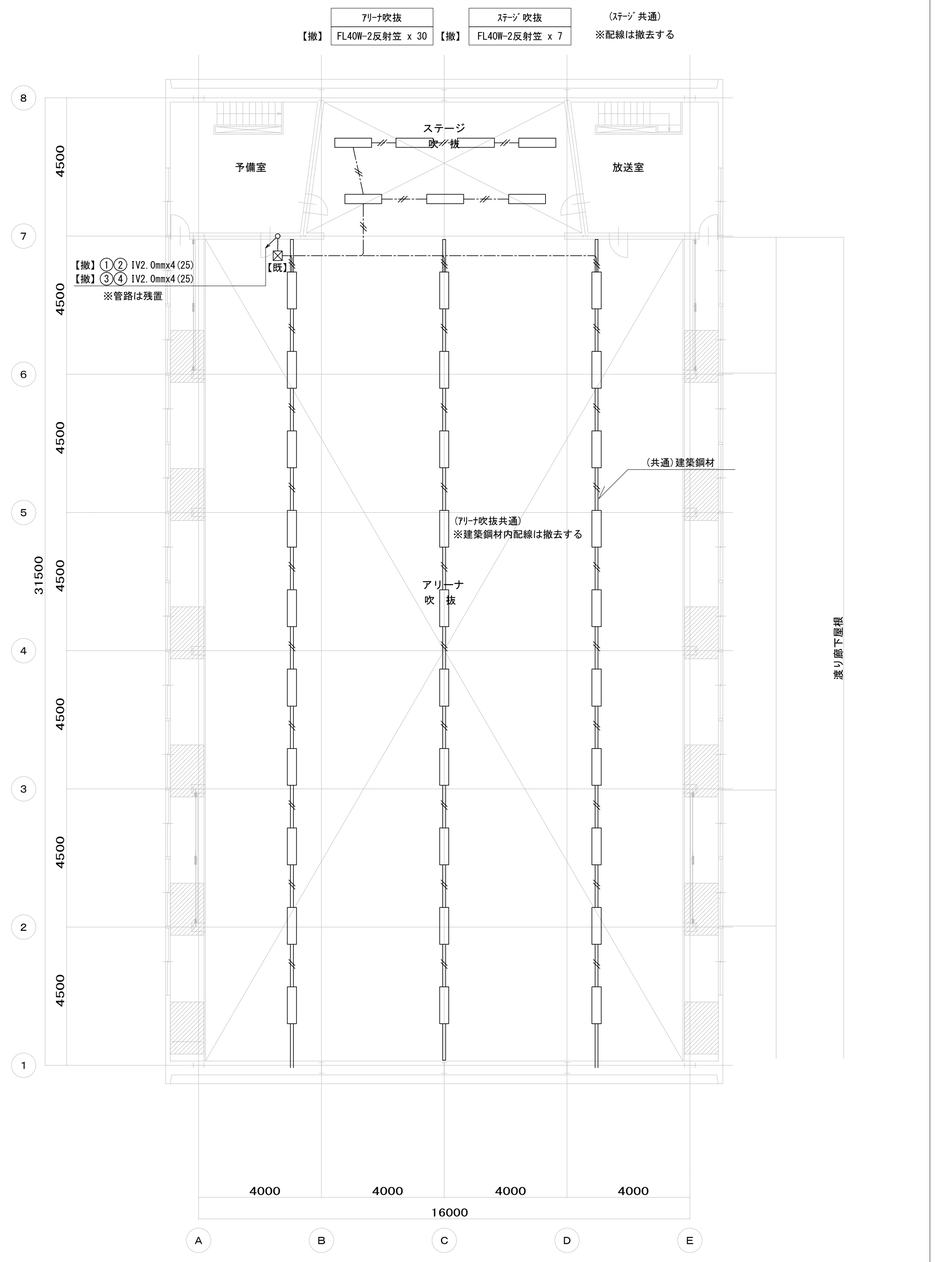
C321　LSS10-4-30LN
突入電流　100V3.0A, 200V5.9A以下
C322　LSS10-4-48LN
突入電流　100V2.9A, 200V5.7A以下

工事名	松戸市立和名ケ谷小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	盤図(改修前・改修後)・照明器具姿図		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮 尺	No-scale	図面番号	E-05
設 計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第1-2306-2686号 山岡　治 一級建築士大臣登録第272498号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修前



１階平面図　1/100



２階平面図　1/100

床新設範囲を示す

【凡例】

記号	名称	備考
	電灯分電盤	
	蛍光灯40形	
⊠	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ	既設を使用
【既】	既設のまま使用	
【撤】	既設を撤去する	
【改】	既設を改修する	
————	天井いんぺい配管配線	
－ － － －	床埋込配管配線	
----------	露出配管配線	
—・—・—	天井ｺﾛｶﾞｼ配線	
	立上げ、引下げ、素通し 保護管　突出し	

【注記】

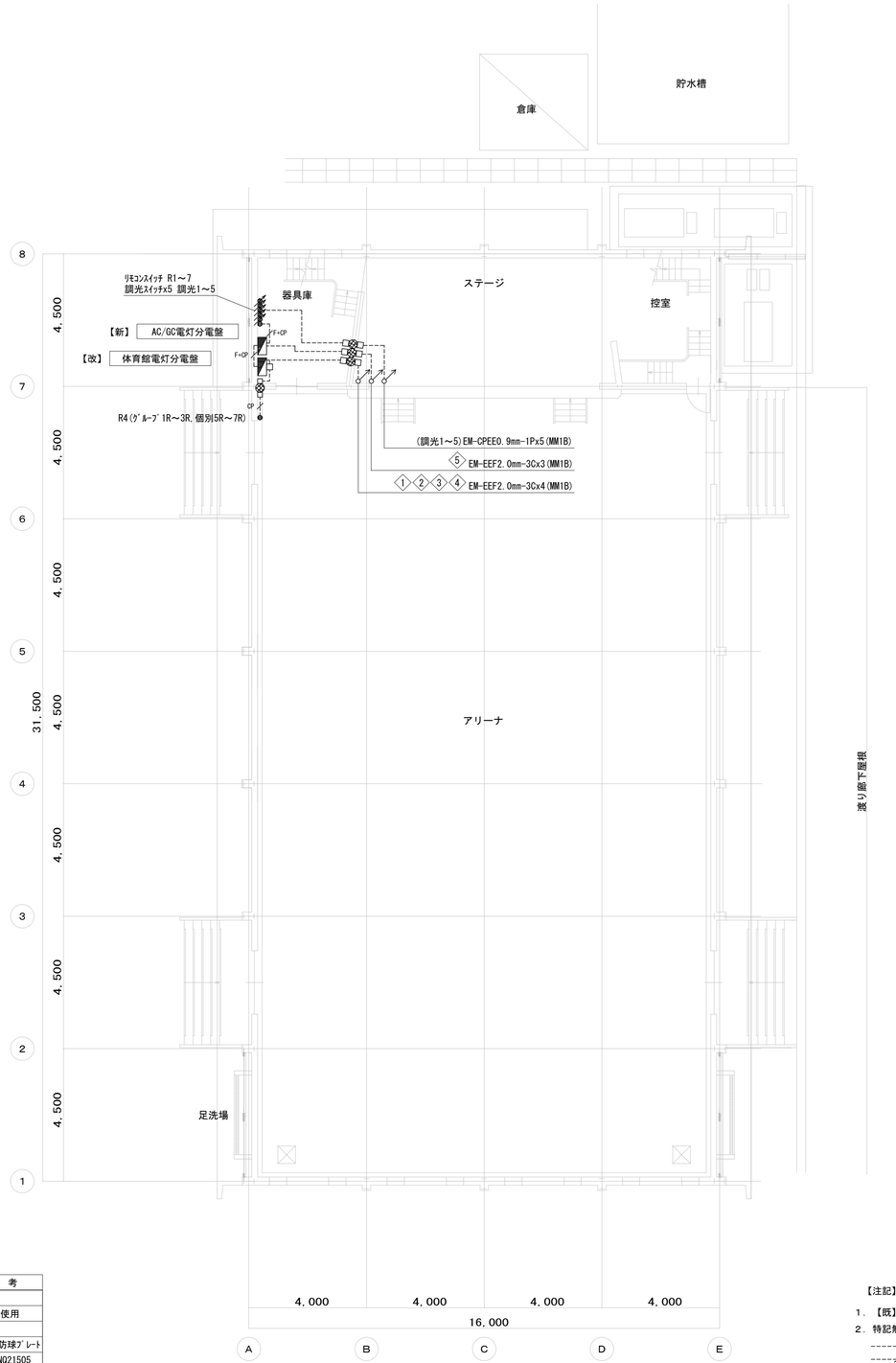
1．撤去・新設に伴う高所作業は床養生（ｺﾝﾊﾟﾈ、養生ｼｰﾄ）をし、ﾛｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰを使用する

2．特記無き配管配線は下記とする。

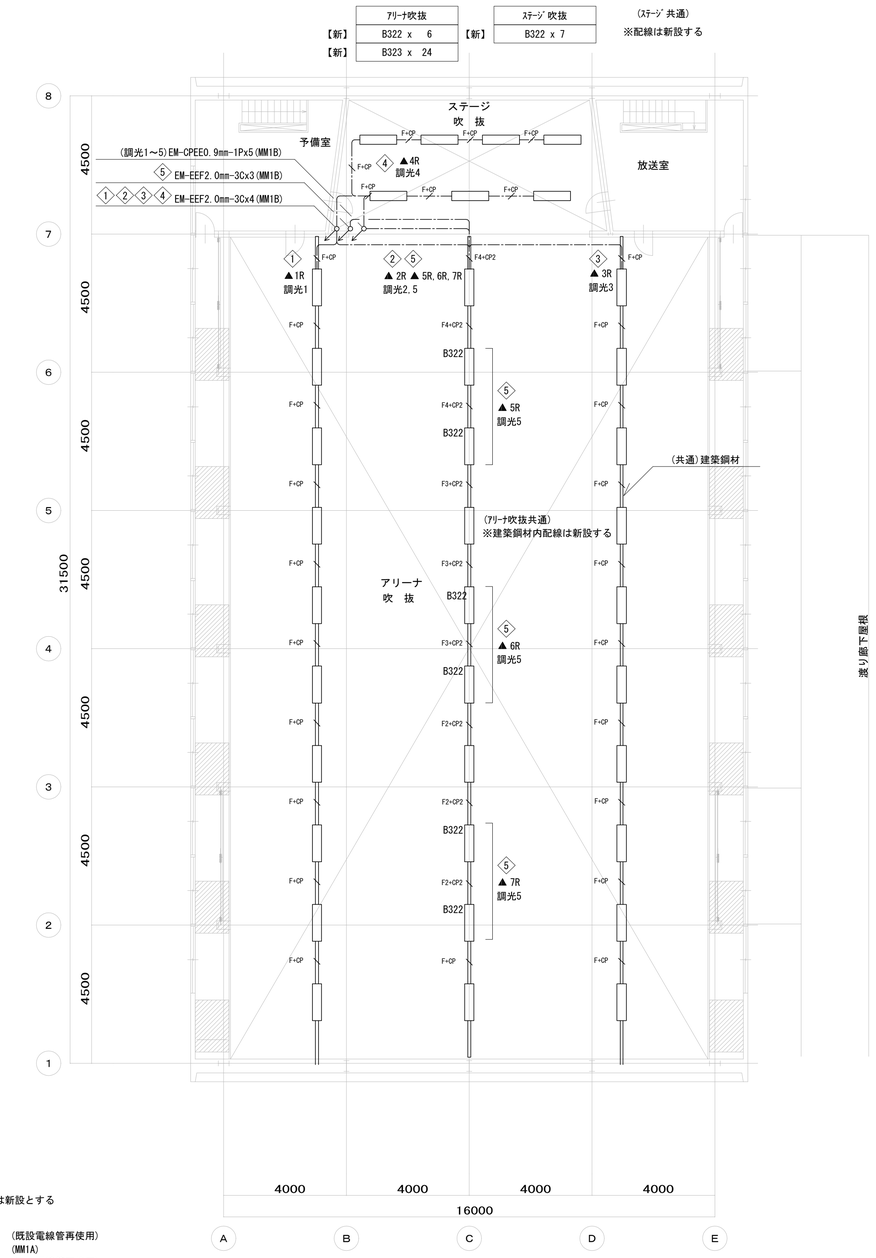
———//———　IV2.0mmx2　(19)
—・—・—・—　VVF1.6mm-2C
—・—//—・—　VVF2.0mm-2C
———//———　VVF2.0mm-2C　(建築鋼材内)

工事名	松戸市立和名ケ谷小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1・2階平面図(改修前)		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮尺	A1:1/100 A3:1/200	図面番号	E-06
設計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１-２３０６-２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修後



１階平面図　1/100



２階平面図　1/100

床新設範囲を示す

【凡例】

記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
		既設を使用
	LED灯	
	ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ　n：個数を示す	ｱﾘｰﾅ：防球ﾌﾞﾚｰﾄ
	調光ｽｲｯﾁ	参考　NQ21505
	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ	既設を使用
	一種金属線ぴｼｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	
【既】	既設のまま使用	
【新】	新設する	
【改】	既設を改修する	
	貫通処理　φ50	
	天井いんぺい配管配線	
	床埋込配管配線	
	露出配管配線	
	天井ｺﾛｶﾞｼ配線	
	立上げ、引下げ、素通し	
	保護管　突出し	

【注記】

1．【既】【改】【再】無き機器、配管配線は新設とする
2．特記無き配管配線は下記とする

F+CP	EM-EEF1.6mm-3C(1E)	(既設電線管再使用)
F+CP	EM-EEF2.0mm-3C(1E)	(MM1A)
F+CP	EM-EEF2.0mm-3C(1E)	(既設電線管再使用)
F+CP	EM-CPEE0.9mm-1P	(ｺﾛｶﾞｼ)
F2+CP2	EM-EEF2.0mm-3C(1E)x2	(既設電線管再使用)
F2+CP2	EM-CPEE0.9mm-1Px2	(ｺﾛｶﾞｼ)
F3+CP2	EM-EEF2.0mm-3C(1E)x3	(既設電線管再使用)
F3+CP2	EM-CPEE0.9mm-1Px2	(ｺﾛｶﾞｼ)
F4+CP2	EM-EEF2.0mm-3C(1E)x4	(既設電線管再使用)
F4+CP2	EM-CPEE0.9mm-1Px2	(ｺﾛｶﾞｼ)
CP	EM-CPEE0.9mm-1P	(MM1A)

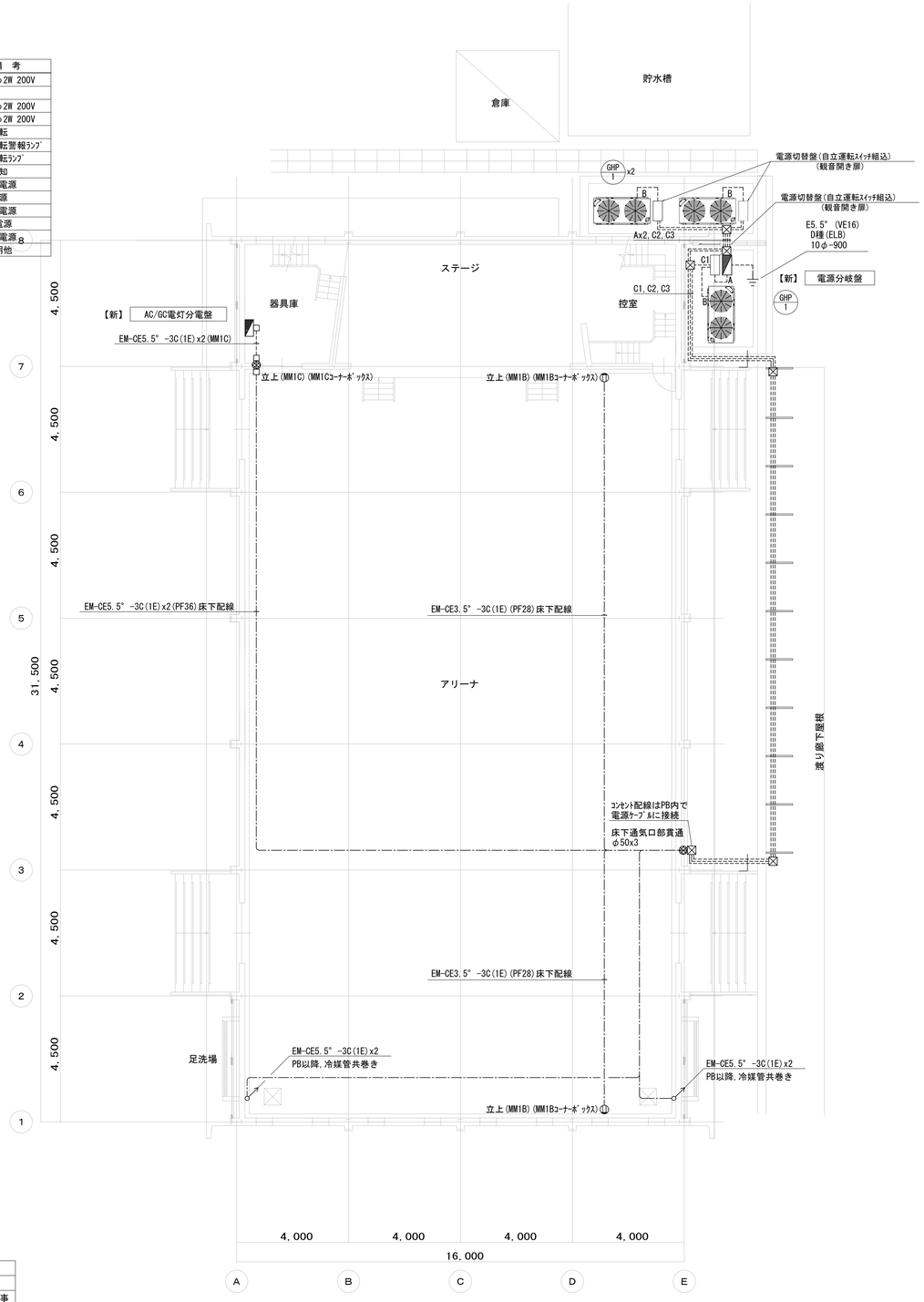
3．体育館分電盤とAC/GC電灯分電盤間にEM-CPEE0.9-1Pを配線する
4．ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁへの配線は、AC/GC電灯分電盤から配線する
5．既設配管を使用できるものは使用する
6．ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ上部壁面に照明の点灯区分を表記し、ｱｸﾘﾙﾌﾟﾚｰﾄにて、「停電時点灯可能」と表示すること。
（参考寸法：W80×H40×t2）

工事名	松戸市立和名ケ谷小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1・2階平面図(改修後)		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮　尺	A1:1/100 A3:1/200	図面番号	E-07
設　計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１－２３０６－２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

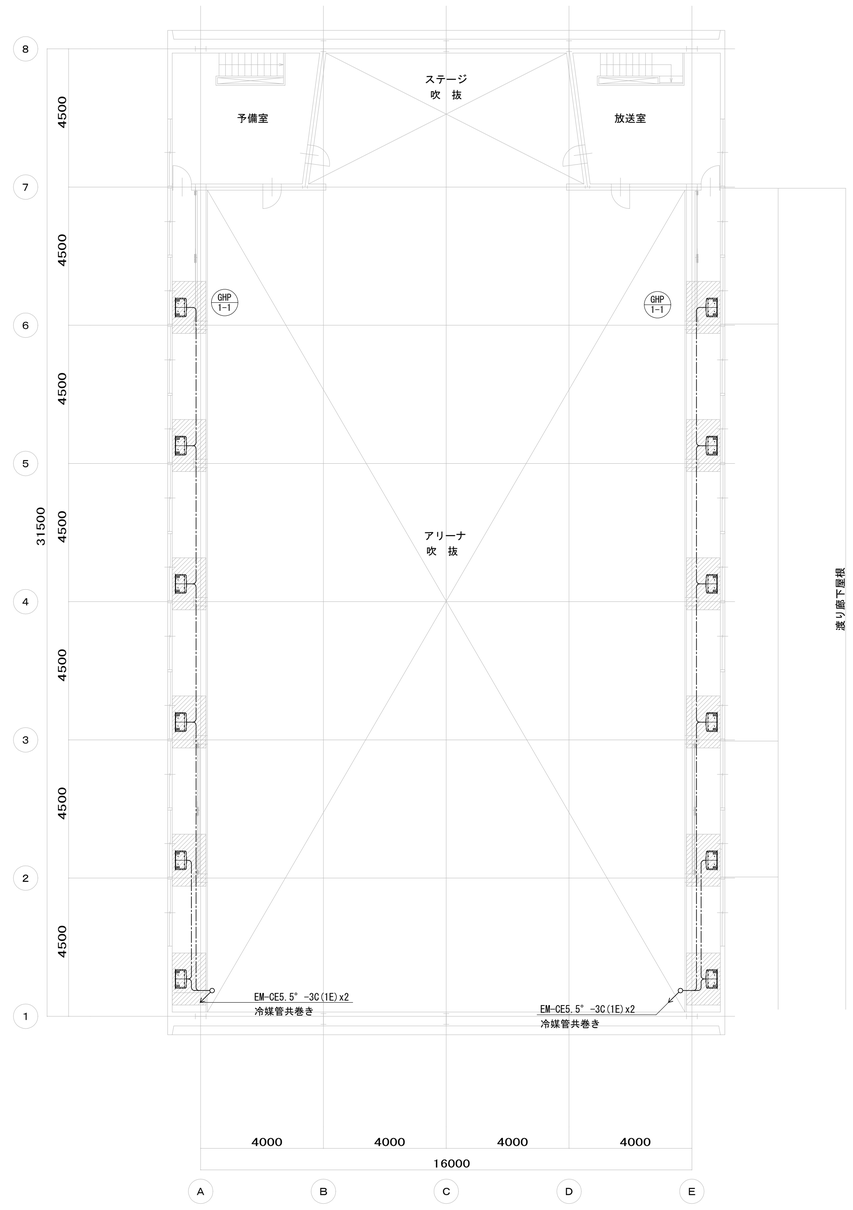
※GHP室外機部平面図, ケーブルリストは下記とする

ケーブルリスト表

記号	ケーブルサイズ	配管	出先	行先	備　考
A	EM-CE8sq-2C、E3.5mm×2	(G28) (F30WP)	電源分岐盤	電源切替盤1,2,3	電源1φ2W 200V
B	EM-CE5.5sq-3C(1E)	(G36)	電源切替盤1,2,3	空調室外機1,2,3	電源1φ2W 200V
	EM-CE5.5sq-2C	(F38WP)	電源切替盤1,2,3	空調室外機1,2,3	発電1φ2W 200V
	EM-CEE1.25sq-2C	(G36)	電源切替盤1,2,3	空調室外機1,2,3	自立運転
	EM-CEE1.25sq-2C	(F38WP)	電源切替盤1,2,3	空調室外機1,2,3	自立運転警報ﾗﾝﾌﾟ
	EM-CEE1.25sq-2C		電源切替盤1,2,3	空調室外機1,2,3	自立運転ﾗﾝﾌﾟ
	EM-CEE1.25sq-2C		電源切替盤1,2,3	空調室外機1,2,3	復電検知
C1	EM-CE5.5sq-3C(1E)	(G36)	電源切替盤1	室内機電源1	室内機電源
	EM-CE5.5sq-3C(1E)	(F38WP)	電源切替盤1	AC/GC電灯分電盤	照明電源
C2	EM-CE5.5sq-3C(1E)	(G36)	電源切替盤2	室内機電源2	室内機電源
	EM-CE5.5sq-3C(1E)	(F38WP)	電源切替盤2	ｱﾘｰﾅｺﾝｾﾝﾄ	ｺﾝｾﾝﾄ電源
C3	EM-CE5.5sq-3C(1E)	(G36)	電源切替盤3	室内機電源3	室内機電源
	EM-CE5.5sq-3C(1E)	(F38WP)	電源切替盤3	AC/GC電灯分電盤	ﾄｲﾚ照明他



1階平面図　1/100



2階平面図　1/100

床新設範囲を示す

【凡例】

記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	電源切替盤	機械設備工事
	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax2 接地極 防球ｶﾞｰﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ付	
	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ300x300x200 SUS製 防水型	
222WP	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ200x200x200 SUS製 防水型	
222	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ200x200x200 鋼製	
	一種金属線ｽﾋﾞｼｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	
	接地極	
	貫通処理　φ50	
	露出配管配線	
	ｹｰﾌﾞﾙ配線	
	地中配管配線ん	
	空配管	
	立上げ、引下げ、素通し	
	保護管　突出し	

【注記】

1．特記無き配管配線は下記とする。

—·—·—·—　　EM-CE5.5° -3C(1E)　　(機械設備冷媒管共巻)

2．ｱﾘｰﾅ内に設置するｺﾝｾﾝﾄ脇に下記のｱｸﾘﾙﾊﾟﾈﾙを取付ける。

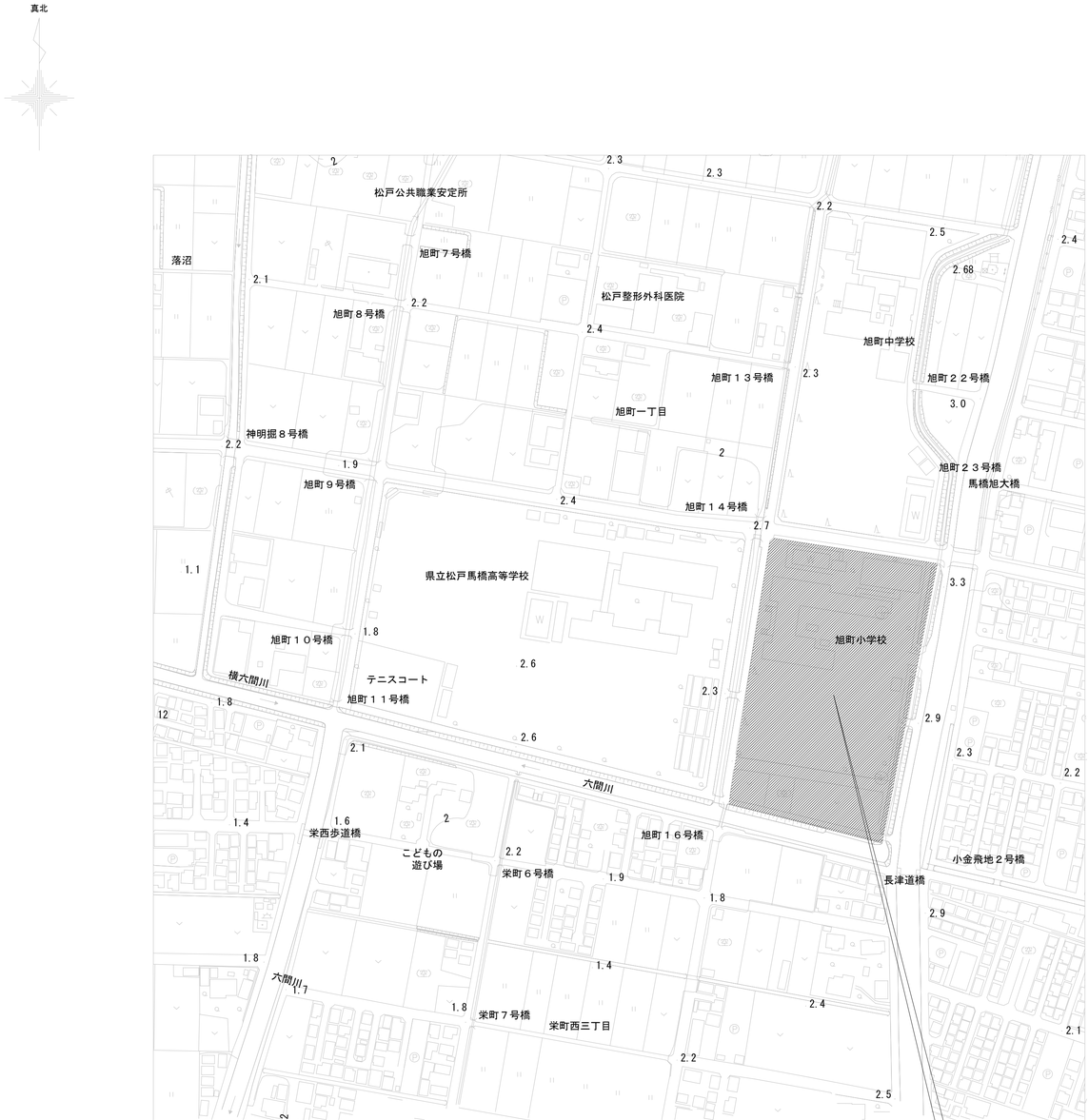
災害時使用可能ｺﾝｾﾝﾄ
(750W迄)

工事名	松戸市立和名ケ谷小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	空調関係電気設備1・2階平面図		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮　尺	A1:1/100 A3:1/200	図面番号	E-08
設　計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１-２３０６-２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

松戸市立旭町小学校
体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

図面番号	図　面　名　称	縮　　尺
E-01	案内図・配置図・工事概要	1/500　1/2500
E-02	電気設備特記仕様書	No-Scale
E-03	構内配電経路図	1/200
E-04	空調自立運転システム系統図	No-Scale
E-05	盤図(改修前・改修後)・照明器具姿図	No-Scale
E-06	電灯設備1・2階平面図(改修前)	1/100
E-07	電灯設備1・2階平面図(改修後)	1/100
E-08	空調関係電気設備1・2階平面図	1/100

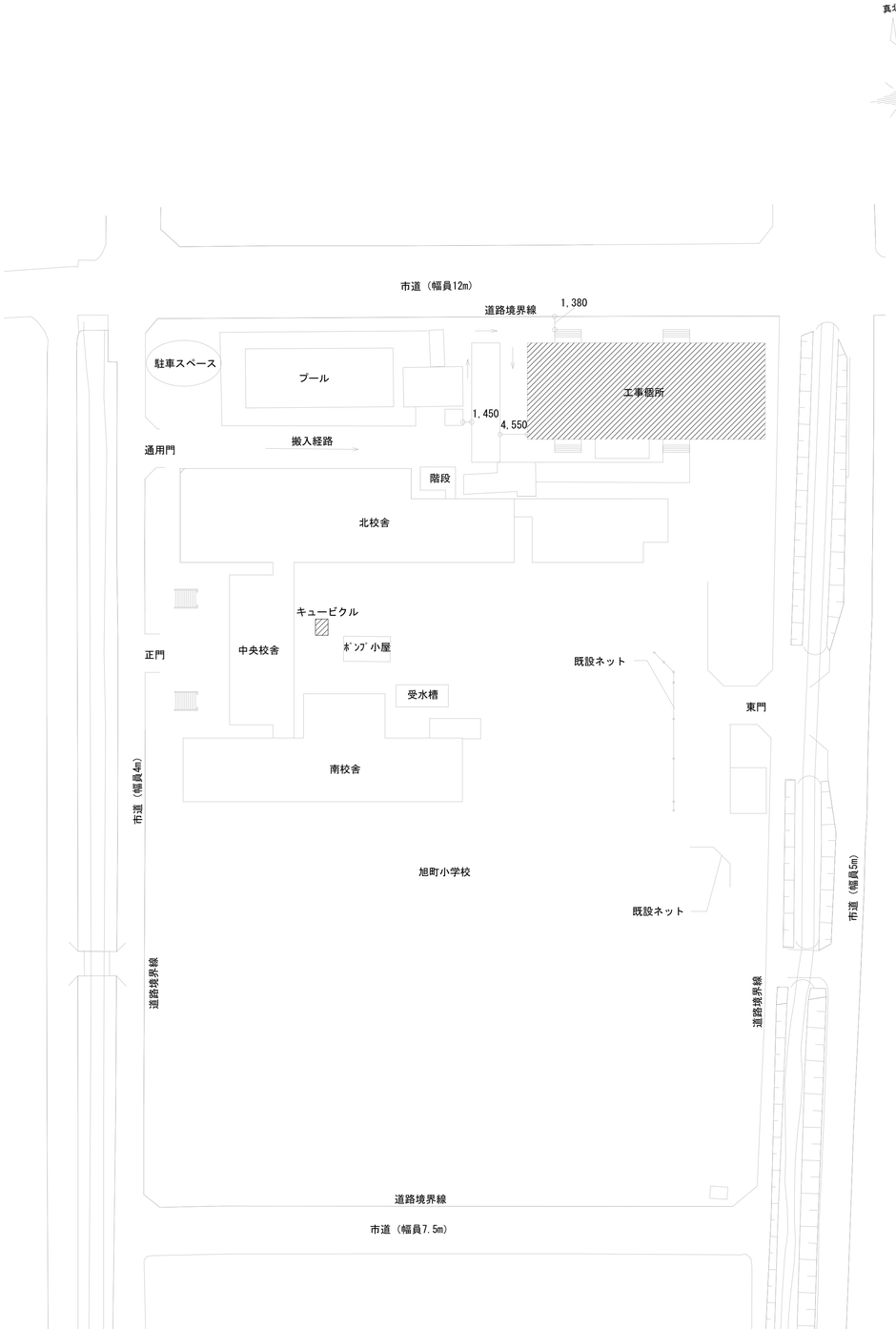
工事名	松戸市立旭町小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	図面リスト		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮 尺	No-Scale	図面番号	E-00
設 計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１-２３０６-２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



案内図　1/2500

工事場所を示す

工事場所：松戸市立旭町小学校
住所：松戸市旭町一丁目２０番地の２



配置図　1/500

工事箇所を示す

【工事概要】

松戸市立旭町小学校体育館空調設備設置工事に伴う電気設備工事を行う。

１．電灯設備

体育館アリーナ、ステージ、便所エリアの照明をLED照明に更新する。

自立運転に対応する為、既設電灯盤を改造する。

機械設備工事のGHP室外機、電源切替盤に電源を供給する。

電源切替盤より室内機に電源を供給する。

自立運転時に使用するコンセントを設置する。

２．受変電設備

キュービクル内、新設ブレーカに

電源分岐盤への幹線を接続する。

工事名	松戸市立旭町小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	案内図・配置図・工事概要		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮 尺	A1:1/500、2500 A3:1/1000、5000	図面番号	E-01
設 計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１−２３０６−２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

工事名称　松戸市立旭町小学校体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

仕　様　書

第１　工事概要

1.工事場所　松戸市旭町１丁目２０番地の２
2.敷地面積　15,065　㎡
3.主要用途　小学校（体育館）

4.建物概要

建物名称	構造	階数	建築面積(㎡)	延べ面積(㎡)	消防法令別表第一
小学校（体育館）	S造	地上2階	622	7,391	7項

5.工事項目(● 印の付いたものを適用し、○ 印の付いたものは適用しない。)

建物別及び屋外 / 工事種目	工事種別：体育館				
● 電灯設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 動力設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 雷保護設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
● 受変電設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 電力貯蔵設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 発電設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内情報通信網設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内交換設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 情報表示設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 映像・音響設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 拡声設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 誘導支援設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ テレビ共同受信設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 監視カメラ設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 防犯・入退室管理設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 火災報知設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 節水設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内配電線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内通信線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式

6.部分引渡し　○　無　　○　有（工期令和　　年　　月　　日）
指定部分　：

第２　工事仕様
1.共通仕様（松戸市）
・工事発注に関する現場説明書(質疑に対する回答書を含む)、本特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和7年版)」、「電気設備工事監理指針（令和4年版）」、「公共建築改修工事標準仕様書(電気工事編)（令和7年版）」、 及び工事に関係ある法令規則（電気事業法、東京電力内外線規程、構内交換機設備規程、電気法規等の技術基準、消防法、火災予防条例、建築基準法等）（最新版）に準じて施工を行うものとする。
・市監督職員の検査・立会いは、松戸市建築工事検査・立会い項目一覧表(電気設備工事編)による。
・図面及び仕様書に明記無くも、技術上当然行わなければならない工事は、請負金額の範囲内でこれを行うものとする。
・施工、製作は、工程表及び製作図を事前に提出し市監督職員の承諾を得たのち、これを施工するものとする。
・市監督職員の承諾の有無にかかわらず、施工物件及び使用機材等に対して請負者は、本工事請負契約に準じてその責任を負うものとする。
・本工事に必要な手続き費用等については請負者が遅滞なく行うものとする。なお各種試験費、手続き費用等については請負者が負担するものとする。
・現場納まり、取り合い等の関係で配管、配線の位置、方法器具の位置変更等については、施工図により市監督職員と打ち合わせの上請負金額内において、これを行うものとする。
・設計図に記するもの以外で建築工事、機械設備工事等の関連工事等については、市監督職員の指示に従って、双方請負業者において協議連絡を密にし、工事の円滑なる進捗を期するものとする。
・電子納品については営繕工事電子納品要領（最新版）を参照のこと。また貸与するデータを本工事における施工図又は完成図の作成以外に使用してはならない。
・JIS マーク表示のある機材を使用する場合、品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略する。
2.特記仕様
特記項目及び特記事項は、● 印の付いたものを適用する。（○ 印の付いたものは適用しない。）

● 一般事項

● 電気工作物の種類
● 事業用電気工作物(自家用電気工作物)　○ 一般用電気工作物

● 電気保安技術者
事業用電気工作物に係る工事の場合は、建物の設置者が定めた電気主任技術者の業務を補佐する監督職員の指示にしたがい、当該現場における電気工作物の保安業務を行うものとする。

● 施工従事者
電気工作物においては法令で定める電気工事士とする。契約電力 500kW以上の電気工作物においても、第1種電気工事士により施工を行うものとする。

● 化学物質を放散させる建築材料等
1.本工事の建物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の1)から4)を満たすものとする。
1)合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。
2)接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。
3)接着剤は、可塑剤(フタル酸ジ−n−ブチル及びフタル酸ジ−2−エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。
4) 1)の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。
2.設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分においては、「規制対象外」とは、次の1)又は2)に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の3)又は4)に該当する材料を指す。
1)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料
2)建築基準法施工令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
3)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料
4)建築基準法施工令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料

● 材料、機材の品質等
1.本工事に使用する機材は、設計図書に定める品質及び性能を有するもの又は同等以上のものとする。ただし、同等以上のものとする場合は、予め監督職員の承諾を受ける。
2.下記の表に機材名が記載された製造業者等は、次の 1)から 6)までの全ての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、製造業者名等が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。
1)品質及び性能に関する試験データが整備されていること。
2)生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。
3)安定的な供給が可能であること。
4)法令等で定めがある場合は、その許可、認可、認定又は免許を取得していること。
5)製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。
6)販売、保守等の営業体制が整えられていること。
（表）

	機材名	製造業者等名
○	蛍光灯器具(防爆照明器具及び防災用照明器具を除く。)	
●	LED照明(一般屋内用に限る。)	
○	照明制御装置	
○	可変速運転用インバータ装置	
●	分電盤	
○	制御盤	
○	キュービクル式配電盤	
○	高圧スイッチギア(CW形)	
○	高圧スイッチギア(PW形)	
○	高圧交流遮断器	
○	高圧進相コンデンサ	
○	高圧限流ヒューズ	
○	高圧負荷開閉器	
○	高圧変圧器(特定機器)	
○	交流無停電電源装置	
○	太陽光発電装置(パワーコンディショナ及び系統連系保護装置)	
○	監視カメラ装置	
○	中央監視制御(監視制御装置)	

（表記以外に品質等の確認が必要な機材がある場合は記載する。）

●ワンデーレスポンス
本工事は、ワンデーレスポンス対象工事である。

○ 適用区分
建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には、次の条件を用いる。
○ 風圧力
風速 (Vo=　　m/s)
地表面速度区分 (○Ⅰ　○Ⅱ　○Ⅲ　○Ⅳ)
○ 積雪荷重
建設省告示第1455号における区域　別表（　　　　）

● 工事用水
構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる(○ 有償　○ 無償)(小メーターを付ける)

● 工事用電力
構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる(○ 有償　○ 無償)

● 監督職員事務所
○ 設ける　● 設けない

● 工事用仮設物
構内につくることが　● できる　○ できない

● 官公署等への手続
工事に必要な官公署への手続きは受注者が代行し、速やかに行う。

● 足場・その他
● 別契約の関係業者が定置したものは、無償で使用できる。
○ 本工事で設置する。
「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。
○ 内部足場等（○　A種　○　B種）
○ 外部足場等（○　種　○　種）
○ 機械設備工事　○ 建築工事　で設置する。

● 工事写真
国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「営繕工事写真撮影要領(最新版)」及び社団法人公共建築協会編集-工事写真の撮り方（建築設備編）（最新版）による。

● 完成図等及び提出部数
松戸市建築工事提出書類一覧表による

● 引渡しを要するもの
○ なし　● あり(　盤鍵　　　　　)
特別管理産業廃棄物　○ なし　○ あり(PCB使用機器:　　　　　)
PCB使用機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引き渡す。

● 環境への配慮
1.松戸市で定める「松戸市グリーン購入等に係る基本方針」に基づき環境に配慮した物品を優先的に使用する。
2.「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」の特定調達品目の判断基準は「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」(平成28年2月)による。ただし、東日本大震災の影響により、特定調達物品の使用が困難な場合には、監督職員と協議するものとする。
3.環境物品等の調達の推進に関する基本方針における公共工事の配慮事項(「資材(材料及び機材を含む)の梱包及び容器は、可能な限り簡易であって、再生利用の容易さ及び廃棄時の負担軽減に配慮されていること。」)に留意すること。

● 環境対策
受注者は、環境保全対策関係法令に従い、工事現場地域の保全と円滑な工事施工を図ること。
建設機械は、排出ガス対策型、低騒音型の建設機械を使用すること。

○ 室内空気中化学物質の測定
○ 施工完了時に室内空気中の揮発性有機化学物質の濃度を測定し、報告すること。
○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、エチルベンゼン スチレン
○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン
測定はパッシブ型採集機器により行う。測定対象室及び測定箇所数は図示による。
測定値が厚生労働省指針値を超えた場合は、換気後再測定し報告書を提出すること。

● 保険
本工事については、工事目的物及び工事材料を次に示す内容で火災保険、組立保険その他の保険に附すること。
1)被保険者　発注者、受注者及びその全下請負人
2)保険金額　請負代金全額
3)保険期間　工事着手のときから工事引渡しまでの期間
なお、保険契約を締結したときは、その証券又はこれに代わるものを直ちに監督職員に提示すること。

●工事実績情報の登録
本工事の最終請負代金(消費税込)が500万円以上となる場合には、工事実績情報システム(CORINS)に基づき、工事実績データを作成する。
また、作成した内容について監督職員の確認を受けた後、以下に示す期間内に(一財)日本建設情報総合センターに所定の手続により登録するとともに、登録内容確認書の写しを提出する。
1)工事受注時　契約締結後10日以内
2)登録内容の変更時　契約事項の確定日から10日以内
3)工事完成時　工事完成後10日以内

●工事現場管理
受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。
1)不法・違反無線局(不法パーソナル無線)を設置したトラック、ダンプカー等を工事現場に立ち入らせないこと。

● 過積載による違法運行の防止
受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。
1)積載重量制限を超過して土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。
2)さし枠装着車、不表示車等に土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。
3)過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受けるなど、過積載を助長することのないようにすること。
4)取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
5)建設発生土の処理及び骨材等の購入にあたって、下請事業者及び骨材等納入者の利益を不当に害することのないようにすること。
6)以上のことにつき、下請業者にも十分指導すること。

● 創意工夫等の実施
受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了時までに所定の書式により提出することができる。

● 安全対策
受注者相互の緊密な連絡調整を図り、協力して工事を安全円滑に実施することを目的とする「工事関係者連絡会議」を設置すること。
発注者が行う審査、検討、安全点検等に協力すること。

● 他工事との取合い
別表1 工事区分表による。

○ 中間検査
○中間検査を実施する。
（回数　1回、　実施時期　監督員との協議により決定　　　）
中間検査の範囲
（　　　　　　　　　　　　）

○ 条件明示項目
○ 施工可能期間
月　日〜　月　日（期間中も行事等により、短期の施工不能日あり）
○ 改修工事の部分使用
月　日までに下記部分について、部分使用するので協力すること。
部分使用箇所（　　　　　　　　　）
○ 施工条件の明示

●デジタル工事写真の小黒板情報電子化
デジタル工事写真の小黒板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黒板の記載情報の電子的記入および、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。
本工事でデジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督職員の承諾を得たうえでデジタル工事写真の小黒板情報電子化対象工事(以降、「対象工事」と称する)とすることができる。対象工事では、以下の1)から4)の全てを実施することとする。

1)対象機器の導入
受注者は、デジタル工事写真の小黒板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等(以降「使用機器」と称する)については、営繕工事写真撮影要領２.（３)に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認(改ざん検知機能)を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認(改ざん検知機能)は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」
URL「https://www.cryptrec.go.jp/list.html」に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に本工事での使用機器について提示するものとする。
なお、使用機器の事例として、
URL「http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html」記載の「デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参照されたい。ただし、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。

2)デジタル工事写真における小黒板情報の電子的記入
受注者は、1)の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と小黒板情報を電子画像として同時に記録してもよい。小黒板情報の電子的記入を行う項目は、営繕工事撮影要領２.（３)撮影方法」による。
ただし、対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものではない。

●デジタル工事写真の小黒板情報電子化（つづき）
3)小黒板情報の電子的記入の取扱い
本工事の工事写真の取扱いは、営繕工事写真撮影要領に準ずるが、2)に示す小黒板情報の電子的記入については、同要領４. で規定されている写真編集には該当しない。

4)小黒板情報の電子的記入を行った写真の納品
受注者は、2)に示す小黒板情報の電子的記入を行った写真(以下、「小黒板情報電子化写真」と称する。)を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。
なお納品時に、受注者は
URL(http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、小黒板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ「工事打合せ簿」等により提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することがある。

● その他
本工事に含まれる建築工事、電気・機械設備工事は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様書(令和7年版)に準拠して行う。
情報政策課が設置した機器(アクセスポイント、サーバラック等)がある場合は、取扱いを監督職員と協議すること。

● 共通事項

○ 金属製露出管路(亜鉛メッキ面)の塗装
○汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。
○配線室以外の管路は、汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。

● 厚鋼電線管及び同附属品
電線管外面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。
電線管内面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。
電線管付属品は、　● 上記と同等の防食性能を有する防水形　○ 標準品　とする。

○ フロアープレート フロアーカバー
特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 砲金製　○ アルミ合金製　○ ステンレス製
〃　○ 水平高低調整式(空転防止リング付)
OA用インナーコンセント　○ 樹脂製　○ アルミ合金製

●フラッシュプレート
特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 樹脂製　● アルミ合金製　○ ステンレス製

● 呼び線
長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のビニール被覆鉄線を挿入する。

● 保温・結露防止
建築工事にてFP板(スタイロホーム等)打ち込みの箇所に取付ける位置ボックス等は、保温、結露防止処理を行う。

● 合成樹脂製可とう電線管
合成樹脂製可とう電線管(PF)は、一重管とする。

● 屋外プルボックス
○ 溶融亜鉛メッキ製　● ステンレス製　防水形とする。

● はつり
既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッタによる。

● アンカー
既存躯体に穿孔する場合は、金属の探知により電源の供給が停止できる付属装置等を使用する。

● 再使用機器
取り外し再使用機器は、清掃および絶縁抵抗測定のうえ取り付けを行う。ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督職員に報告する。

● 耐震措置
設備機器の固定は、次に示す事項を除き「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」(独立行政法人建築研究所監修)による。
1)設計用水平地震力
機器の重量(kgf)に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用標準水平震度は、次による。

設計用水平震度○

設置場所	機器種別	○特定の施設 重要機器	○特定の施設 一般機器	○一般の施設 重要機器	○一般の施設 一般機器
上層階(注1) 屋上及び塔屋	機器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水槽類(※1)	2.0	1.5	1.5	1.0
中間階	機器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水槽類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6
地下階・1階	機器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水槽類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6

【備考】　(※1):水槽類には、オイルタンク等を含む。

(注1)重要機器は次による。
● 配電盤　○ 発電装置(防災用)　○ 交流無停電電源装置
○ 直流電源装置　○ 電話交換機　○ 火災報知器受信機
○ 中央監視制御装置
(注2)上層階の定義は次による。
6階建以下の場合は最上階、7〜9階建の場合は上層2階、10階〜12階建の場合は上層3層、13階建以上の場合は上層4階とする。

2)設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

● 工事前の絶縁抵抗測定
改修する回路の絶縁抵抗は、比較のため工事の前後で測定すること。

● 施工調査
事前調査　● 本工事　○ 別途
調査項目　● 既存資料調査
調査範囲　○ 図示　○
調査方法　○ 図示　○
● はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告を行う。

● その他共通事項（松戸市）

● 金属管工事
屋外露出配管等の支持金物は原則としてステンレス製とする。

● 塗装
塗装色は、特別の指示が無い場合は、マンセル7.5Y9/1とする。（JIS K 5516）

● 電圧測定
電灯/動力の改修する電源の電圧測定は、比較のため工事の前後で測定すること。

○ 動力電源の相確認
三相三線式の改修する電源の回転方向は、比較のため工事の前後で測定すること。

●一般照明の照度測定
１．一般照明の照度測定箇所数は監督職員の指示による。
２．測定方法及び測定点はJIS C 7612に準拠し改修工事の場合は工事の前後で測定すること。
３．学校については文部科学省「学校環境衛生基準」による。

● 接地線
ELCB用の接地線の色別は緑/黄のEM-IE電線等を使用すること。

● 用途表示
用途表示は、標準仕様書によるもののほか、プルボックス、位置ボックスに設けること。

● 受変電設備

● 電気方式
高圧　● 三相3線式　6kV
低圧　● 三相3線式　200V　○ 三相　線式　V
● 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　100V

● 主遮断機
● CB形(5サイクル以内)　○ PF-S形

● 設備容量
変圧器総容量　150kVA　(うち本工事に係るもの　75kVA)

● 進相コンデンサ
● 高圧　20kVar　○ 低圧　自動力率制御(○ あり　○ なし)

● 配電盤
○ 屋内形　● 屋外形

○ 絶縁ゴムマット
W1000×10t×L

○ その他
1)変圧器は　● 油入形　○ モールド形　変圧器とする。
2)高圧交流負荷開閉器(LBS)はストライカ式とする。
3)変圧器のB種接地線には、漏電警報器(ELR)を設置する。
4)DS・LBS等の充電部が露出する機器には、十分な強度を有する透明アクリル板保護扉を設ける。

● 電灯設備

● 電気方式
幹線　● 単相3線式　200V/100V　○ 直流2線式　100V
分岐　● 単相2線式　100V　○ 直流2線式　100V
● 単相2線式　200V

○ ハイテンションアウトレット
○ 外部固定式　○ 内部固定式　○ 回転形又は上下動形　○ アップ形

○ 非常照明器具
○ 電池内蔵形　○ 電池別置形

● 配線器具
● タンブラスイッチは　○ ワイド形　● 大角形
● 壁付コンセントは(2口は複式で可)　○ ワイド形　● 大角形

○ 非常用の照明装置の照度測定箇所数
測定数　：　監督職員の指示による。

○ 動力設備

○ 電気方式
幹線　○ 三相3線式　200V　○　相　線式　V
分岐　○ 三相3線式　200V　○　相　線式　V

○ 機器への接続
本工事制御盤より別途電動機等への配線接続は　○ 本工事　○ 別途工事

○ 構内配電線路

○ 電気方式
○ 高圧　三相3線式　6kV
○ 低圧　○ 三相3線式　200V　○ 三相　線式　V
○ 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　V
○ 単相　線式　V

○ 電線方式
○ 地中線式　○ 架空線式

○ 地中線路の余長
マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。

○ 地中管の材質
○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管
○ 防水鋳鉄管
※地中部分は防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。

○ 装柱機材
○ 耐塩形(ケーブル端末処理材とも)　○ 重耐塩形

○ 外灯接地
○ 1基毎単独　○ 共用(ケーブル1芯使用)

○ 区分開閉器等
1)架空引込　高圧気中負荷開閉器(PAS)、(SOG+DGR)付収納箱(ステンレス製)
2)地中引込　地中線用高圧ガス負荷開閉器(UGS)(SOG+DGR)付

○ その他
地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シート(高圧は管理者名入り)を設ける。
埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製
標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)

○ 構内通信線路

○ 配線方式
○ 地中線式　○ 架空線式

○ 地中線路の余長
マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。

○ 地中管の材質
○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管
○ 防水鋳鉄管
※地中部分は防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。

○ その他
地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シートを設ける。
埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製
標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)

● 別表1

● 接地極
接地極の材料は原則として下記による。なお、接地棒EB(14φ)の長さは1,500mm以上とし、10φは平板(W=30)、L=900、14φは平板(W=40)、L=1200としても差し支えない。(ただし、雷保護用は除く。)

	接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極
○	共同接地	$E_{A,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	共同接地	$E_{A,C,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	A種接地	E_A	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	B種接地	E_B	150/IΩ以下※	EB(14φ) × 3連− 組
○	C種接地	E_C	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	D種接地	E_D	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	高圧避雷器用	E_{LH}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	低圧避雷器用	E_{LL}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	雷保護用	E_{LA}	Ω以下	○ (　　　　) ○ EB(14φ) × 3連−2組
○	電話引込口の保安器用	E_{Lt}	100Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	交換装置用	E_t	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	通信用(10Ω)	E_{At}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連−2組
○	通信用(100Ω)	E_{Dt}	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	測定用	E_0	−	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)

※　接地抵抗値は、電気事業者と協議のうえ決定すること。

● 工事区分表
図面に記載のなき場合、各工事との取り合いは原則として下記による。

	工事内容		建築	電気	機械
開口部	はり、床、壁貫通部	鉄筋補強	●	○	○
		スリーブ、型枠	●	●	●
	埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス)	鉄筋補強	●	○	○
	風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等	スリーブ、型枠	●	●	●
	軽量鉄骨下地天井、壁ボード類の切り込み	補強とも	●	○	○
		補強のない場合	○	●	●
	スリーブ穴埋め、型枠穴埋め		●	●	●
	鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリーブ入れ(工場加工)		●	○	○
基礎	屋内　配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの	●	／	／
		上記以外	○	●	●
	屋外　配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消火水槽	鉄筋基礎	○	●	●
		無筋基礎	○	○	○
	屋上　テレビアンテナ、避雷針、高架水槽 クーリングタワー、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの	●	○	○
		上記以外	○	●	●
	架台、アンカーボルト		○	●	●
点検口	床、天井、壁		●	○	○
	配線ピット、トレンチピット		●	○	○
			／	／	／
配管配線	機器付属の制御盤(接地共)	一次側	○	●	○
		二次側	●	●	●
	制御盤と動力盤の間(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作　配管	○	○	○
		回路　配線(　)	○	○	○
	天井吊り型FCU及び全熱交換形換気(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作　配管	○	○	○
		回路　配線(　)	○	○	○
	煙感知器から連動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線		○	●	○
その他	防油提		●	○	○
	インサート、吊りボルト		●	●	●
	換気扇枠		○	○	○
	外部取り付けギャラリー（ダクト、チャンバー接続フランジを含む）		●	○	○

● 機器取付高
図面に記載のなき場合、機器の取付高さは原則として下記による。

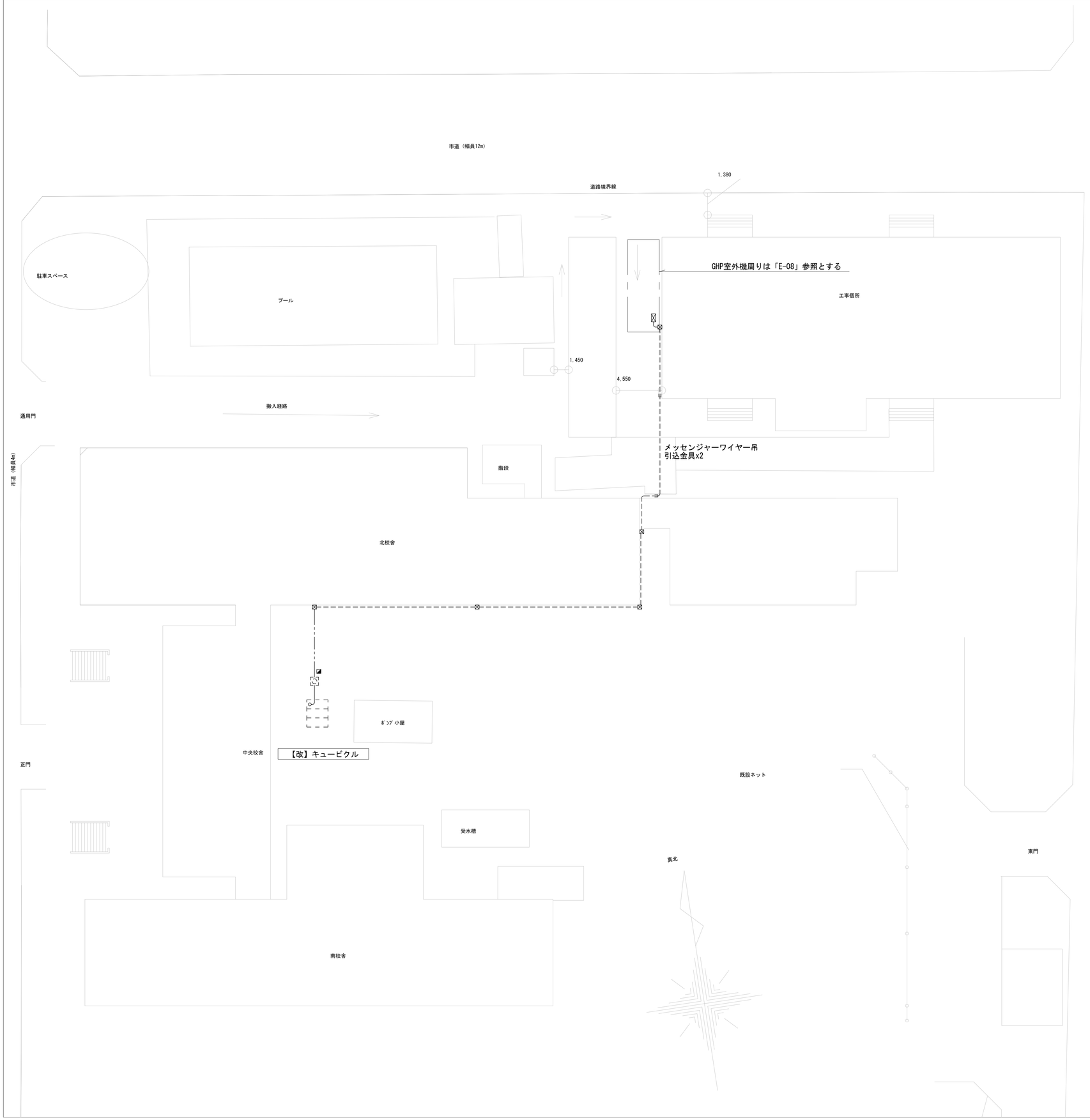
	名称	測点	取付高(mm)
共通	取引用計器	地上〜上端	1,800〜2,000
	引込開閉器	床上〜上端	1,800〜2,200
	警報盤	床上〜中心	1,500
電力	分電盤	床上〜中心	1,500
	タンブラスイッチ	〃	1,300
	〃 (多機能トイレ)	〃	1,100
	コンセント(一般)	〃	300
	〃 (和室)	〃	150
	〃 (台上)	台上〜中心	150
	〃 (車椅子用)	床上〜中心	900
	〃 (車庫)	〃	800〜1,300
	ブラケット(一般)	〃	2,100
	〃 (踊場)	〃	2,500
	〃 (鏡上)	鏡端〜中心	150
	避難口誘導灯	床上〜下端	1,500以下
	廊下通路誘導灯	床上〜上端	1,000以下
	接地用端子箱	床上〜中心	500
	避雷 〃	床上〜下端	800
	接地極埋設標	地上〜中心	600
	給油ボックス	地上〜給油口	1,000
動力	壁掛形制御盤	床上〜中心	1,500
	手元開閉器	〃	1,500
	操作スイッチ・押ボタン	〃	1,300
電話	室内端子盤(廊下・室内)	床上〜下端	300
	中間端子盤(EPS・電気室)	床上〜中心	1,500
	集合保安器箱	〃	(天井高)×0.9
	壁付アウトレットボックス		
	〃 (一般)	床上〜中心	300
	〃 (和室)	〃	150
	壁付電話機	〃	1,300
時計・拡声	壁掛形親時計	床上〜中心	1,500
	子時計	〃	(天井高)×0.9
	壁掛形スピーカー	〃	〃
	アッテネーター	〃	1,300
表示	表示盤	床上〜中心	(天井高)×0.9
	ベル	〃	〃
	ブザー	〃	〃
	壁付発信器	〃	1,300
	押ボタン	〃	〃
	呼出ボタン(多機能トイレ)	〃	900(400)
	復帰ボタン(多機能トイレ)	〃	1,300
	廊下表示灯(多機能トイレ)	〃	2,000
インターホン	壁付インターホン	床上〜中心	1,500
	〃 (多機能トイレ)	〃	1,100
	壁付位置ボックス (壁付インターホンを除く)		
	〃 (一般)	床上〜中心	300
	〃 (和室)	〃	150
テレビ共同受信	機器収容箱	床上〜中心	1,800
	テレビアウトレット(一般)	〃	300
	テレビアウトレット(和室)	〃	150
火災報知	受信機	床上〜操作部	800〜1,500
	副受信機	〃	〃
	機器収容箱	床上〜中心	〃
	発信器	〃	〃
	警報ベル	〃	(天井高)×0.9
	表示灯	〃	(天井高)×0.8

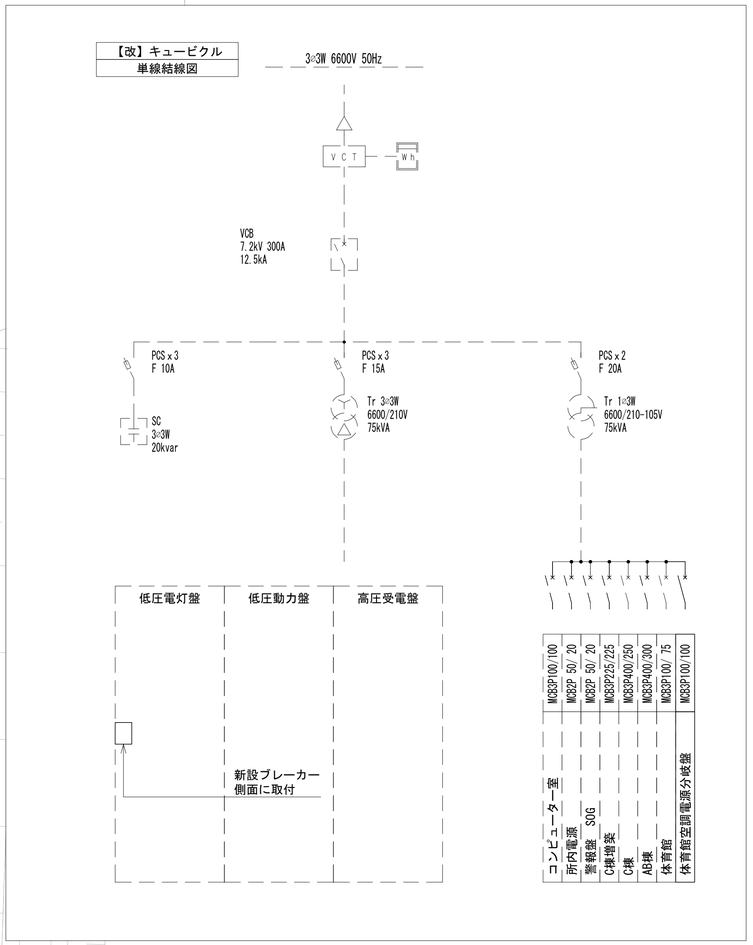
備考
1)(天井高)×0.9及び(天井高)×0.8は、天井高が2,500〜3,000の場合適用する。
2)天井高3,000mm以上の場合及び上記取付高さにおいて、機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。

注意
1)呼出しボタン(身障者用)の取付高さ(400)は、床に転倒した時を考慮した高さを示す。

● 施工図等の取扱い
施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

工事名	松戸市立旭町小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電気設備特記仕様書		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮尺	No-Scale	図面番号	E-02
設計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１-２３０６-２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			





【凡例】

記　号	名　　称	備　　考
⊠	体育館空調電源分岐盤	新設
⊠	プルボックス(400×400×400,SUS,防水型,ET付)	新設
⊡	ハンドホール	既設
◪	地中埋設標（コンクリート製）	
【既】	既設のまま使用	
【改】	既設を改修して使用	
コ	配管突出し	
⊖－－⊖	メッセンジャーワイヤー吊（引込金具は補強を行う）	
－－－－－	露出配管配線	
―－－―	地中配管配線	
↗ ↗ ↗	立上げ、引下げ、素通し	

【注記】

1．特記無き配管配線は下記とする。

－－－－－－　EM-CET38sq,EM-IE5.5sq　保護管(G54)(F63WP)、地中（FEP50）

－－－／－－　EM-CET60sq,EM-IE5.5sq　保護管(G70)(F63WP)、地中（FEP65）

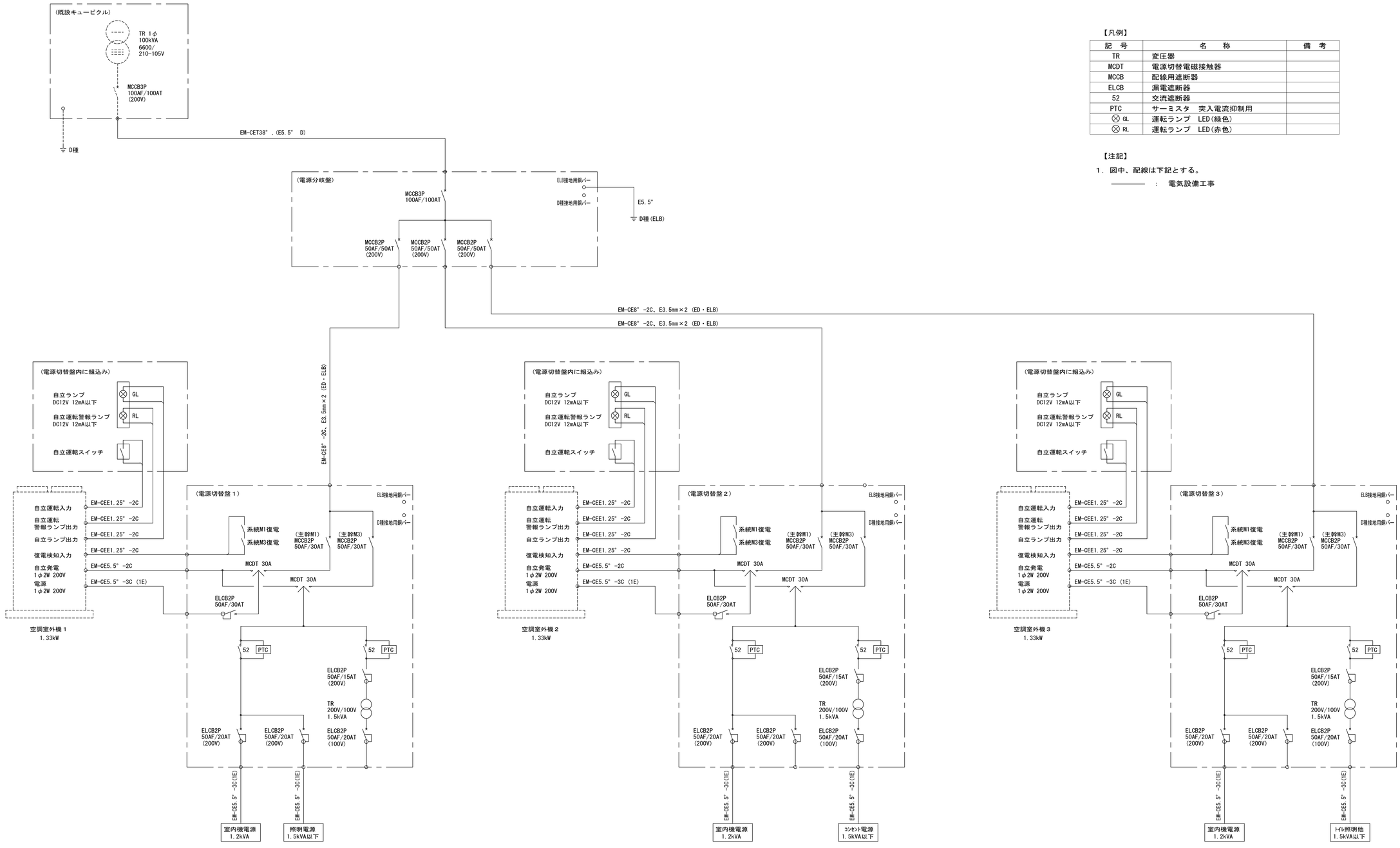
2．図中【既】【改】　無き機器、配管配線は新設とする。

3．EXP部は金属製可とう電線管を使用すること。

4．盤内・ボックス内には行先表示（線名札）を取付けること。

5．地中埋設配管の深さは土冠りGL-600mm、幅500mm
GL-300に埋設シートを敷設すること。
ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙはφ100にて貫通処理、補修共

工事名	松戸市立旭町小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	構内配電線路図		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮　尺	A1:1/200 A3:1/400	図面番号	E-03
設　計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１-２３０６-２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			



【凡例】

記　号	名　　称	備　考
TR	変圧器	
MCDT	電源切替電磁接触器	
MCCB	配線用遮断器	
ELCB	漏電遮断器	
52	交流遮断器	
PTC	サーミスタ　突入電流抑制用	
⊗ GL	運転ランプ　LED(緑色)	
⊗ RL	運転ランプ　LED(赤色)	

【注記】

１．図中、配線は下記とする。

――――　：　電気設備工事

工事名	松戸市立旭町小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	空調自立運転システム系統図		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮　尺	No-scale	図面番号	E-04
設　計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１－２３０６－２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

電灯分電盤

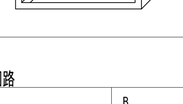
撤去範囲

盤名称（形状）幹線番号	主回路 B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCB 2P 50/20	MCB 1P 50/20	ELB 2P 50/20	負荷容量（VA） 電灯	コンセント	その他	備考	負荷名称
	MCCB3P 100/100										
体育館電灯分電盤			①		○						ヨビ
鋼板・埋込型			②		○						ヨビ
			③		○						コンセント
改修前			④		○						出入口照明
⇒			⑤		○		80				誘導灯
			⑥		○						道路側コンセント
			⑦		○		560				ステージ照明
			⑧		○						ヨビ
			⑨		○						ヨビ
			⑩		○						ヨビ
			⑪		○						コンセント
			⑫		○						放送室
			⑬		○		800				フロア照明　中央
			⑭		○		800				フロア照明　左側
			⑮		○						ステージ脇　下　照明
			⑯		○		800				フロア照明　右側
			⑰		○						ヨビ
			⑱		○						ヨビ
	合計3,040VA						3,040				
	ED										

新設範囲

盤名称（形状）幹線番号	主回路 B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCB 2P 50/20	MCB 1P 50/20	ELB 2P 50/20	負荷容量（VA） 電灯	コンセント	その他	備考	負荷名称
			④	○			80				誘導灯
	MCCB3P 100/100										
体育館電灯分電盤			①	○			728			▲1R	アリーナ(右側)
鋼板・埋込型			②	○			392			▲2R	アリーナ(中央)
			③	○			728			▲3R	アリーナ(左側)
改修後			④	○			302			▲4R	ステージ照明
			①	○							コンセント
			②	○							出入口照明
			③	○							道路側コンセント
			④	○							コンセント
			⑤	○							放送室
			⑥	○							ステージ脇　下　照明
			⑦	○							リモコントランス
			⑧	○							ヨビ
			⑨	○							ヨビ
			⑩	○							ヨビ
			⑪	○							ヨビ
			⑫	○							ヨビ
			⑬	○							ヨビ
			⑭	○							ヨビ
	合計2,230VA						2,230				
	ED										

盤名称（形状）幹線番号	主回路 B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCB 2P 50/20	MCB 1P 50/20	ELB 2P 50/20	負荷容量（VA） 電灯	コンセント	その他	備考	負荷名称
		盤面に両切スイッチ									
		電源切替盤１より	◇5		○		259			▲5R, 6R, 7R	アリーナ電灯
AC/GC電灯分電盤		EM-CE5.5" -3C(1E)	◇6		○						調光スイッチ電源
鋼板・露出型			◇7		○						リモコントランス(200V)
新設			伝送ユニットx1、リレー制御用T/U(4回路用)x1、リモコンリレーx3、リモコントランスx1　実装								
		電源切替盤３より	※		○		900				便所・更衣室他電灯
		EM-CE5.5" -3C(1E)									
		ED　ED(ELB)									
	MCCB3P 100/100										
電源分岐盤		1φ200V EM-CET60" E5.5"		2P 50/50					2,866		電源切替盤１
SUS・自立型				2P 50/50					4,030		電源切替盤２
防雨仕様				2P 50/50					3,430		電源切替盤３
新設											
架台付											
		合計10,326VA							10,326		
		ED　ED(ELB)									



SUS製　H:500（体育館FL以上になる様に架台で調整する）

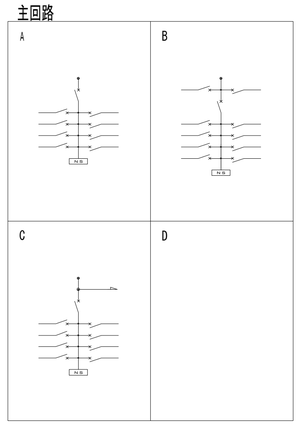
配管スペースの為、L型アンクルで架台を作製

リレー制御用T/U(4回路用)x1、リモコンリレーx4、リモコントランスx1　実装　収容箱は別置露出箱使用

分岐ブレーカはコンパクトブレーカを使用

※回路名称は、調査し適切な回路名称を記載する

主回路



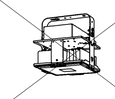
(注記)

1. 回路番号種別
   - ◇4 ・・・ 1Φ2W　100V (主幹1次側で分岐)
   - ◇1 ・・・ 1Φ2W　200V
   - ◇i ・・・ 1Φ2W　100V
   - ▣A ・・・ 1Φ3W　100V−200V
2. ▲　はリモコンリレーを示す。
3. 特記無きELCBの仕様は下記とする
   - 感度電流　30mA
   - 最大動作時間　0.1S

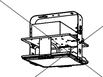
照明器具姿図

A400　高天井用照明器具　マルチハロゲン灯４００形器具相当　112W

LSR2W-200LZ
突入電流　100V9.9A, 200V19.5A以下



A300　高天井用照明器具　水銀灯３００形器具相当　60.3W



光束１１０００ｌｍ、消費電力６０．３Ｗ、電圧１００～２４２Ｖ
昼白色、５０２０Ｋ、Ｒａ７０、筒型タイプ、直付型
光束維持時間４０００時間（光束維持率８５％）、電源内蔵型
本体：アルミ、パネル：ポリカーボネート（透明）、アーム：亜鉛鋼板
約５～１００％連続調光、落下防止ワイヤー付
器具本体（２ｋｇ）

参考型番　ＮＹＭ２０２００ＬＲ９

B322T　ベースライト直付型４０形 吊具用取付ﾌﾞﾗｹｯﾄ付　43.1W

LSS1-4-65LZ
突入電流　100V3.9A, 200V7.7A以下

B323　ベースライト直付型４０形　56W

突入電流　10.2A以下

一般タイプ、１００００ｌｍタイプ
消費電力５６Ｗ、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
約５～１００％連続調光型
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５％）
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３、電源装置はライトバー側に内蔵

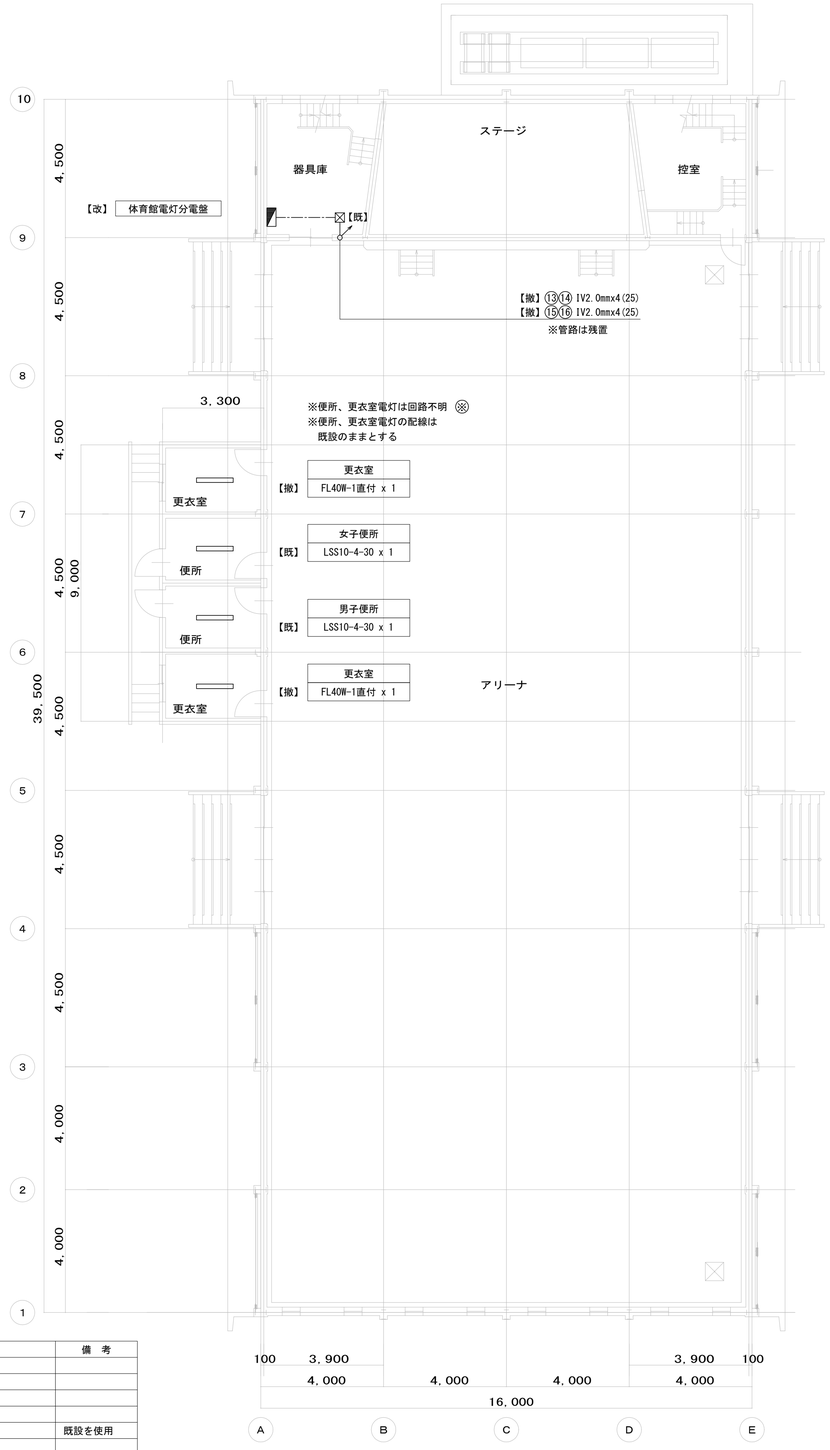
参考型番　直付ＸＦＸ４００ＮＥＮＬＲ９

C321	ベースライト直付形４０形　Ｗ２３０	20.3W
C322	ベースライト直付形４０形　Ｗ２３０	31.9W

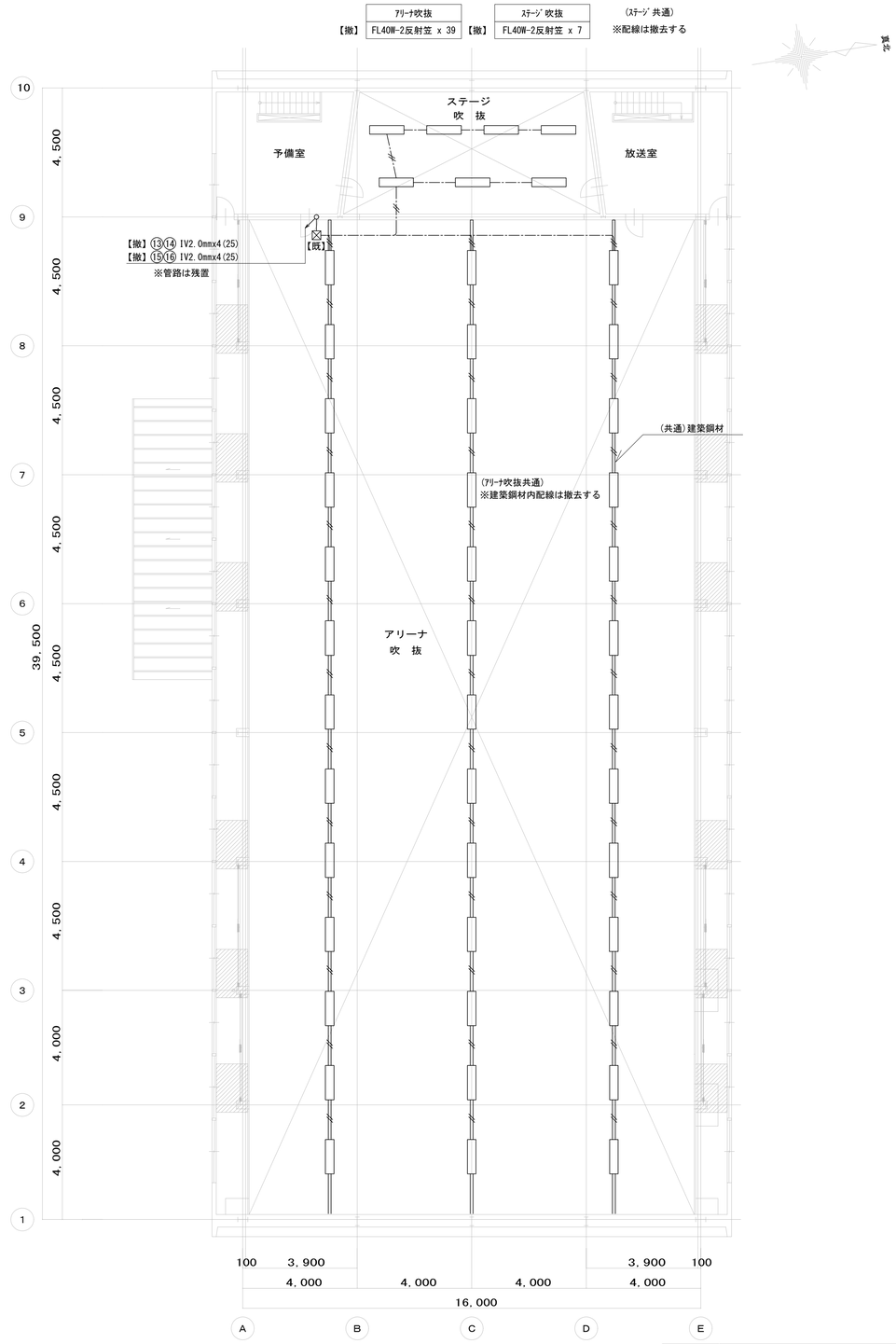
C321　LSS10-4-30LN
突入電流　100V3.0A, 200V5.9A以下
C322　LSS10-4-48LN
突入電流　100V2.9A, 200V5.7A以下

工事名	松戸市立旭町小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	盤図(改修前・改修後)・照明器具姿図		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮尺	No-scale	図面番号	E-05
設計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１−２３０６−２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修前



１階平面図　1/100



２階平面図　1/100

【凡例】

記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	LED灯、蛍光灯40形	
	ﾌﾞﾙｷﾞｯｸｽ	既設を使用
【既】	既設のまま使用	
【撤】	既設を撤去する	
【改】	既設を改修する	
————	天井いんぺい配管配線	
－ － － －	床埋込配管配線	
----------	露出配管配線	
—・—・—	天井ｺﾛｶﾞｼ配線	
E	立上げ、引下げ、素通し 保護管　突出し	

【注記】

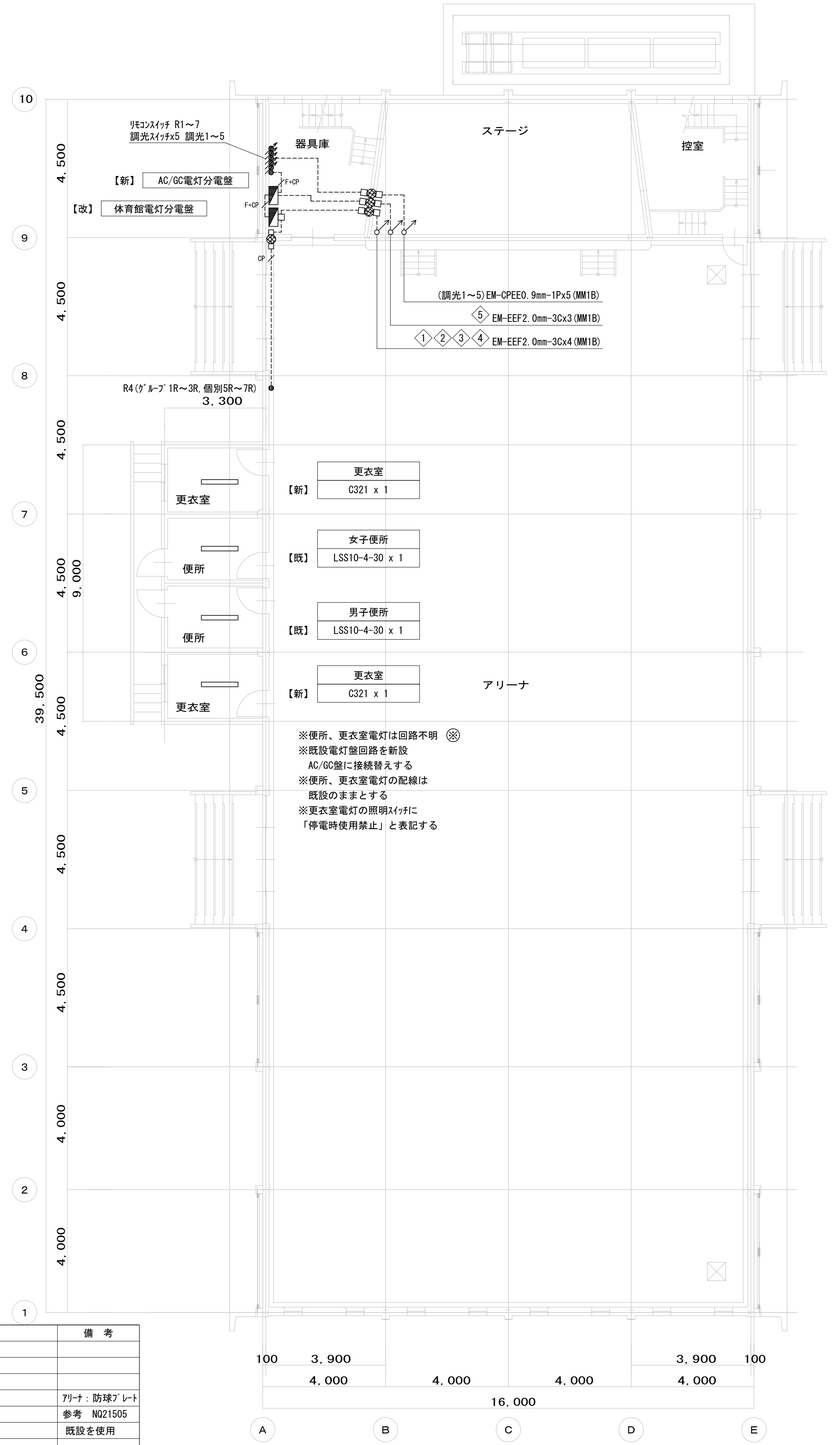
1．撤去・新設に伴う高所作業は床養生（ｺﾝﾊﾟﾈ、養生ｼｰﾄ）をし、
ﾛｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰを使用する

2．特記無き配管配線は下記とする。

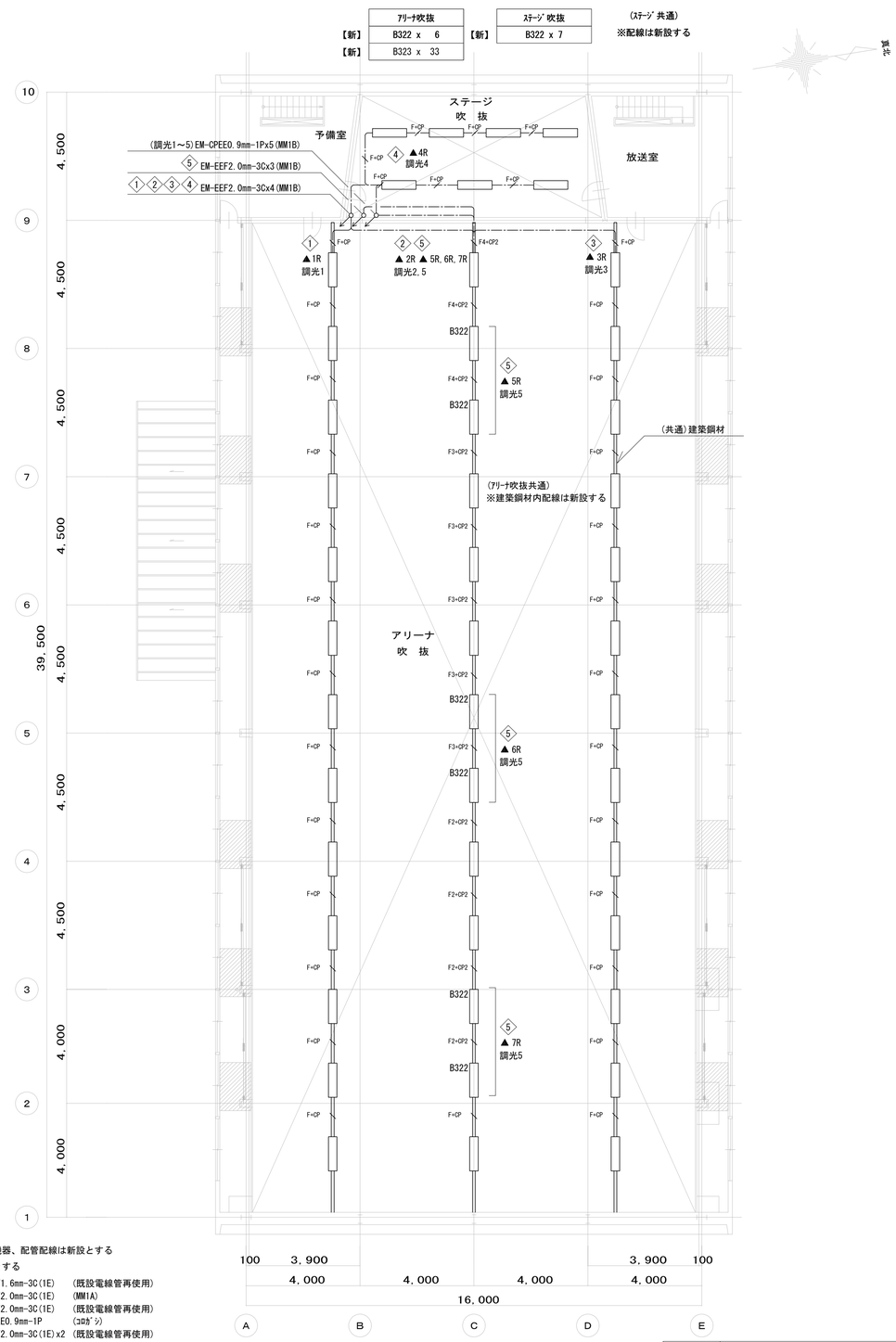
————//————	IV2.0mmx2	(19)
—・—・—・—	VVF1.6mm-2C	
—・—//—・—	VVF2.0mm-2C	
═══//═══	VVF2.0mm-2C	(建築鋼材内)

工事名	松戸市立旭町小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1・2階平面図(改修前)		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮　尺	A1:1/100 A3:1/200	図面番号	E-06
設　計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１－２３０６－２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修後



１階平面図　1/100



２階平面図　1/100

【凡例】

記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	LED灯	
●	ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ　n：個数を示す	ｱﾘｰﾅ：防球ﾌﾞﾚｰﾄ
	調光ｽｲｯﾁ	参考　NQ21505
☒	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ	既設を使用
□	一種金属線ﾋﾞｼｬﾝｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	
【既】	既設のまま使用	
【新】	新設する	
【改】	既設を改修する	
⊗	貫通処理　φ50	
————	天井いんぺい配管配線	
－ － － － －	床埋込配管配線	
----------	露出配管配線	
—・—・—	天井ｺﾛｶﾞﾝ配線	
	立上げ、引下げ、素通し	
—C—	保護管　突出し	

【注記】

1．【既】【改】【再】無き機器、配管配線は新設とする
2．特記無き配管配線は下記とする
- ----+---- EM-EEF1.6mm-3C(1E)　(既設電線管再使用)
- ----//4---- EM-EEF2.0mm-3C(1E)　(MM1A)
- F+CP ----/---- EM-EEF2.0mm-3C(1E)　(既設電線管再使用)
  EM-CPEE0.9mm-1P　(ｺﾛｶﾞﾝ)
- F2+CP2 ----/---- EM-EEF2.0mm-3C(1E)x2　(既設電線管再使用)
  EM-CPEE0.9mm-1Px2　(ｺﾛｶﾞﾝ)
- F3+CP2 ----/---- EM-EEF2.0mm-3C(1E)x3　(既設電線管再使用)
  EM-CPEE0.9mm-1Px2　(ｺﾛｶﾞﾝ)
- F4+CP2 ----/---- EM-EEF2.0mm-3C(1E)x4　(既設電線管再使用)
  EM-CPEE0.9mm-1Px2　(ｺﾛｶﾞﾝ)
- CP ----/---- EM-CPEE0.9mm-1P　(MM1A)

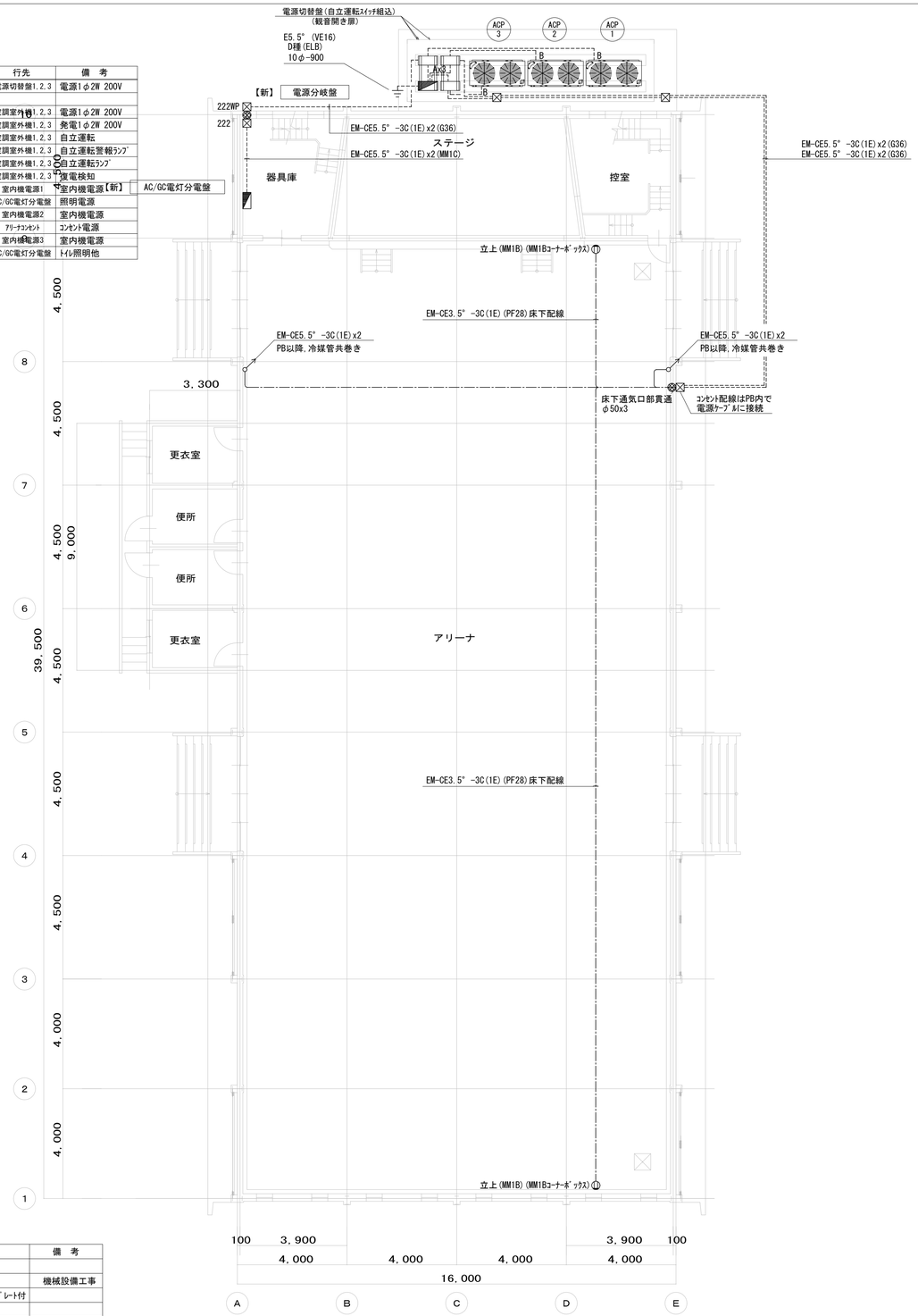
3．体育館分電盤とAC/GC電灯分電盤間にEM-CPEE0.9-1Pを配線する
4．ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁへの配線は、AC/GC電灯分電盤から配線する
5．既設配管を使用できるものは使用する
6．ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ上部壁面に照明の点灯区分を表記し、ｱｸﾘﾙﾌﾟﾚｰﾄにて、「停電時点灯可能」と表示すること。
（参考寸法：W80×H40×t2）

工事名	松戸市立旭町小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1・2階平面図(改修後)		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮　尺	A1:1/100 A3:1/200	図面番号	E-07
設　計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１－２３０６－２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

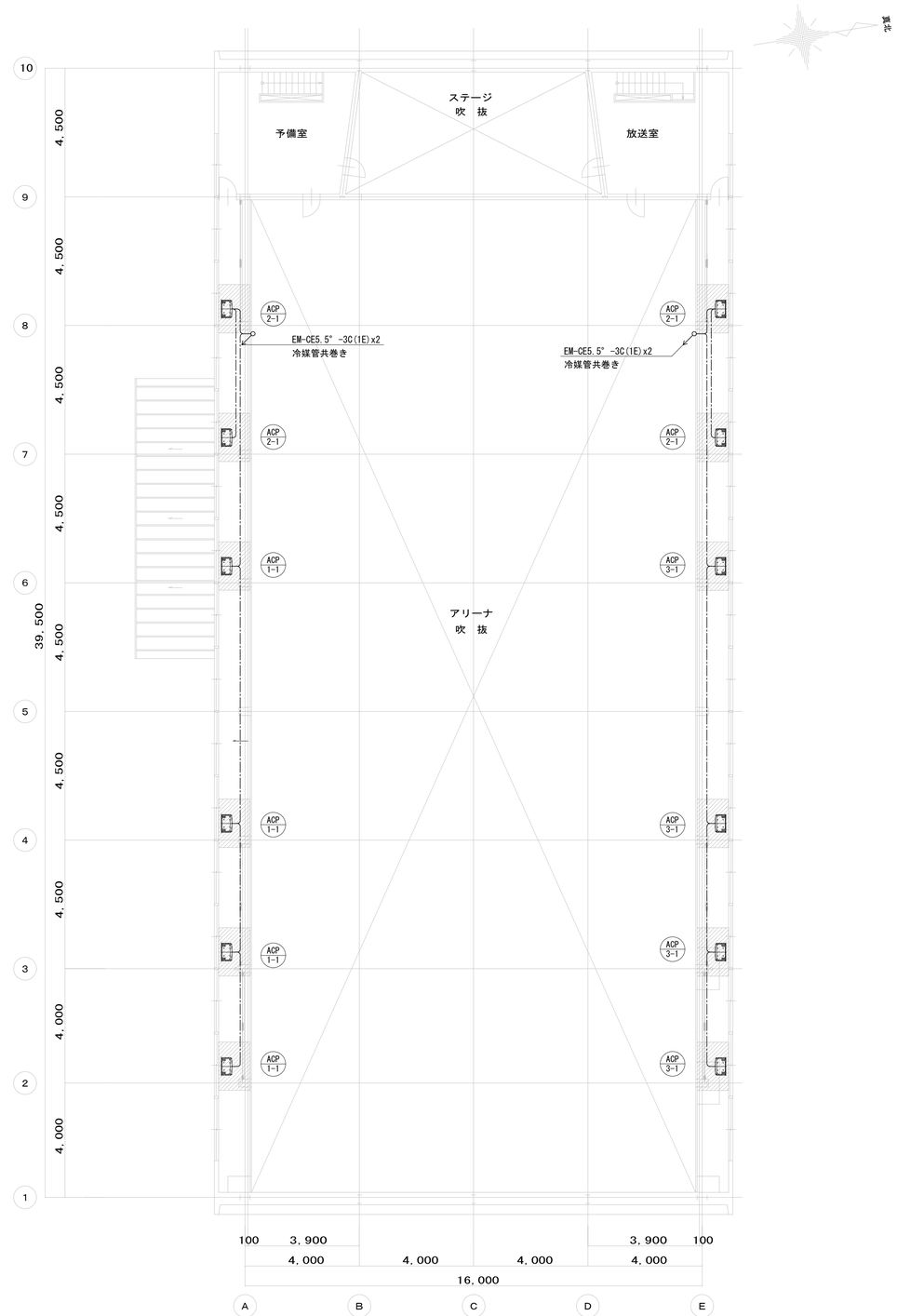
※GHP室外機部平面図,ケーブルリストは下記とする

ケーブルリスト表

記号	ケーブルサイズ	配管	出先	行先	備　考
A	EM-CE8sq-2C、E3.5mm×2	(G28) (F30HP)	電源分岐盤	電源切替盤1,2,3	電源1φ2W 200V
B	EM-CE5.5sq-3C(1E)	(G36)	電源切替盤1,2,3	空調室外機1,2,3	電源1φ2W 200V
	EM-CE5.5sq-2C	(F38HP)	電源切替盤1,2,3	空調室外機1,2,3	発電1φ2W 200V
	EM-CEE1.25sq-2C		電源切替盤1,2,3	空調室外機1,2,3	自立運転
	EM-CEE1.25sq-2C	(G36)	電源切替盤1,2,3	空調室外機1,2,3	自立運転警報ﾗﾝﾌﾟ
	EM-CEE1.25sq-2C	(F38HP)	電源切替盤1,2,3	空調室外機1,2,3	自立運転ﾗﾝﾌﾟ
	EM-CEE1.25sq-2C		電源切替盤1,2,3	空調室外機1,2,3	復電検知
C1	EM-CE5.5sq-3C(1E)	(G36)	電源切替盤1	室内機電源1	室内機電源【新】
	EM-CE5.5sq-3C(1E)	(F38HP)	電源切替盤1	AC/GC電灯分電盤	照明電源
C2	EM-CE5.5sq-3C(1E)	(G36)	電源切替盤2	室内機電源2	室内機電源
	EM-CE5.5sq-3C(1E)	(F38HP)	電源切替盤2	ｱﾘｰﾅｺﾝｾﾝﾄ	ｺﾝｾﾝﾄ電源
C3	EM-CE5.5sq-3C(1E)	(G36)	電源切替盤3	室内機電源3	室内機電源
	EM-CE5.5sq-3C(1E)	(F38HP)	電源切替盤3	AC/GC電灯分電盤	ﾄｲﾚ照明他



１階平面図　1/100



２階平面図　1/100

【凡例】

記　号	名　　称	備　考
◢	電灯分電盤	
▭	電源切替盤	機械設備工事
◍	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax2 接地極 防球ｶﾞｰﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ付	
☒	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ300x300x200 SUS製 防水型	
☒ 222WP	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ200x200x200 SUS製 防水型	
☒ 222	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ200x200x200 鋼製	
□	一種金属線ｶﾞｲｼｬﾝｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	
⏚	接地極	
⊗	貫通処理　φ50	
----------	露出配管配線	
—·—·—	ｹｰﾌﾞﾙ配線	
—··—··—	地中配管配線ん	
————	空配管	
↗ ↙ ↗	立上げ、引下げ、素通し	
—(C)—	保護管　突出し	

【注記】

1．特記無き配管配線は下記とする。

—·—·—·—　　EM-CE5.5°-3C(1E)　　(機械設備冷媒管共巻)

2．ｱﾘｰﾅ内に設置するｺﾝｾﾝﾄ脇に下記のｱｸﾘﾙﾊﾟﾈﾙを取付ける。

災害時使用可能ｺﾝｾﾝﾄ
(750W迄)

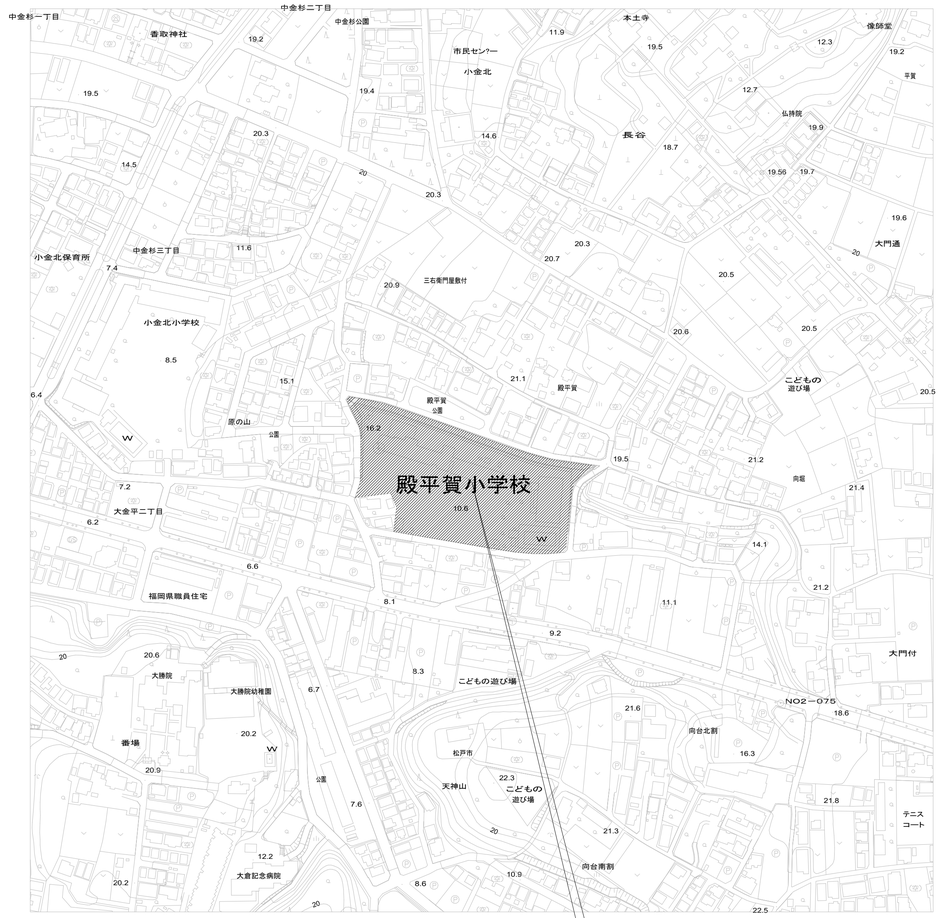
工事名	松戸市立旭町小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	空調関係電気設備1・2階平面図		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮　尺	A1:1/100 A3:1/200	図面番号	E-08
設　計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１-２３０６-２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

松戸市立殿平賀小学校
体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

図面番号	図　面　名　称	縮　　尺
E-01	案内図・配置図・工事概要	1/500　1/2500
E-02	電気設備特記仕様書	No-Scale
E-03	構内配電経路図	1/200
E-04	空調自立運転システム系統図	No-Scale
E-05	盤図(改修前・改修後)・照明器具姿図	No-Scale
E-06	電灯設備1・2階平面図(改修前)	1/100
E-07	電灯設備1・2階平面図(改修後)	1/100
E-08	空調関係電気設備1・2階平面図	1/100

工事名	松戸市立殿平賀小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	図面リスト		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮 尺	No-Scale	図面番号	E-00
設 計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１-２３０６-２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

真北

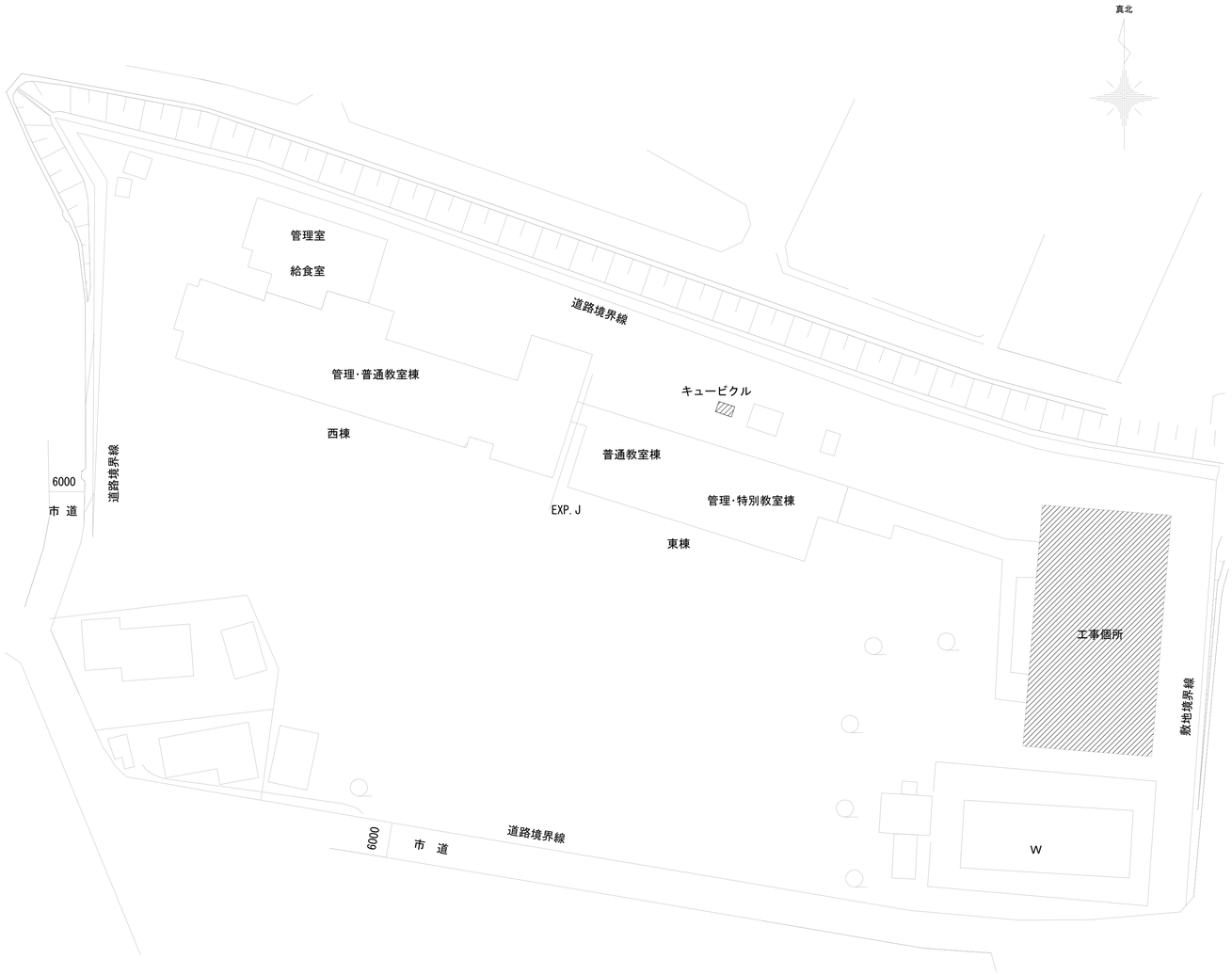


工事場所：松戸市立殿平賀小学校
住所：松戸市殿平賀３３９番地の１

案内図　1/2500

工事場所を示す

真北



配置図　1/500

工事箇所を示す

【工事概要】

松戸市立殿平賀小学校体育館空調設備設置工事に伴う電気設備工事を行う。

１．電灯設備

体育館アリーナ、ステージ、便所エリアの照明をLED照明に更新する。

自立運転に対応する為、既設電灯盤を改造する。

機械設備工事のGHP室外機、電源切替盤に電源を供給する。

電源切替盤より室内機に電源を供給する。

自立運転時に使用するコンセントを設置する。

２．受変電設備

キュービクル内、新設ブレーカに

電源分岐盤への幹線を接続する。

工事名	松戸市立殿平賀小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	案内図・配置図・工事概要		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮　尺	A1:1/500、2500 A3:1/1000、5000	図面番号	E-01
設　計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１－２３０６－２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市　街づくり部　建築保全課			

工事名称　松戸市立殿平賀小学校体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

仕 様 書

第1　工事概要

1. 工事場所　　松戸市殿平賀３３９番地の１
2. 敷地面積　　13,783　　㎡
3. 主要用途　　小学校（体育館）
4. 建物概要

建 物 名 称	構 造	階 数	建築面積(㎡)	延べ面積(㎡)	消防法令別表第一
小学校（体育館）	S造	地上2階	636	5,206	7項

5. 工事項目(● 印の付いたものを適用し、○ 印の付いたものは適用しない。)

建物別及び屋外 / 工 事 種 目	工 事 種 別：体育館				
● 電灯設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 動力設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 雷保護設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
● 受変電設備	● 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 電力貯蔵設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 発電設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内情報通信網設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内交換設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 情報表示設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 映像・音響設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 拡声設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 誘導支援設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ テレビ共同受信設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 監視カメラ設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 防犯・入退室管理設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 火災報知設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 節水設備	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内配電線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式
○ 構内通信線路	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式	○ 一式

6. 部分引渡し　○　無　　○　有（工期令和　　年　　月　　日）
　指定部分　：

第2　工事仕様
1. 共通仕様（松戸市）
- 工事発注に関する現場説明書(質疑に対する回答書を含む)、本特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和7年版)」、「電気設備工事監理指針（令和4年版）」、「公共建築改修工事標準仕様書(電気工事編)（令和7年版)」、 及び工事に関係ある法令規則（電気事業法、東京電力内外線規程、構内交換機設備規程、電気法規等の技術基準、消防法、火災予防条例、建築基準法等）（最新版）に準じて施工を行うものとする。
- 市監督職員の検査・立会いは、松戸市建築工事検査・立会い項目一覧表(電気設備工事編)による。
- 図面及び仕様書に明記無くも、技術上当然行わなければならない工事は、請負金額の範囲内でこれを行うものとする。
- 施工、製作は、工程表及び製作図を事前に提出し市監督職員の承諾を得たのち、これを施工するものとする。
- 市監督職員の承諾の有無にかかわらず、施工物件及び使用機材等に対して請負者は、本工事請負契約に準じてその責任を負うものとする。
- 本工事に必要な手続き費用等については請負者が遅滞なく行うものとする。なお各種試験費、手続き費用等については請負者が負担するものとする。
- 現場納まり、取り合い等の関係で配管、配線の位置、方法器具の位置変更等については、施工図により市監督職員と打ち合わせの上請負金額内において、これを行うものとする。
- 設計図に記するもの以外で建築工事、機械設備工事等の関連工事等については、市監督職員の指示に従って、双方請負業者において協議連絡を密にし、工事の円滑なる進捗を期するものとする。
- 電子納品については営繕工事電子納品要領（最新版）を参照のこと。また貸与するデータを本工事における施工図又は完成図の作成以外に使用してはならない。
- JIS マーク表示のある機材を使用する場合、品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略する。

2. 特記仕様
　特記項目及び特記事項は、● 印の付いたものを適用する。（○ 印の付いたものは適用しない。）

章	項 目	特 記 事 項
● 一般事項	● 電気工作物の種類	● 事業用電気工作物(自家用電気工作物)　○ 一般用電気工作物
	● 電気保安技術者	事業用電気工作物に係る工事の場合は、建物の設置者が定めた電気主任技術者の業務を補佐する監督職員の指示にしたがい、当該現場における電気工作物の保安業務を行うものとする。
	● 施工従事者	電気工作物においては法令で定める電気工事士とする。契約電力 500kW以上の電気工作物においても、第1種電気工事士により施工を行うものとする。
	● 化学物質を放散させる建築材料等	1. 本工事の建物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の1)から4)を満たすものとする。 1)合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 2)接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 3)接着剤は、可塑剤(フタル酸ジ－n－ブチル及びフタル酸ジ－2－エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。 4) 1)の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。 2. 設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分においては、「規制対象外」とは、次の1)又は2)に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の3)又は4)に該当する材料を指す。 1)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料 2)建築基準法施工令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料 3)建築基準法施工令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料 4)建築基準法施工令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
	● 材料、機材の品質等	1. 本工事に使用する機材は、設計図書に定める品質及び性能を有するもの又は同等以上のものとする。ただし、同等以上のものとする場合は、予め監督職員の承諾を受ける。 2. 下記の表に機材名が記載された製造業者等は、次の 1)から 6)までの全ての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、製造業者名等が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。 1)品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 2)生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 3)安定的な供給が可能であること。 4)法令等で定めがある場合は、その許可、認可、認定又は免許を取得していること。 5)製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 6)販売、保守等の営業体制が整えられていること。 （表）

	機 材 名	製造業者等名
○	蛍光灯器具(防爆照明器具及び防災用照明器具を除く。)	
●	LED照明(一般屋内用に限る。)	
○	照明制御装置	
○	可変速運転用インバータ装置	
●	分電盤	
○	制御盤	
○	キュービクル式配電盤	
○	高圧スイッチギア(CW形)	
○	高圧スイッチギア(PW形)	
○	高圧交流遮断器	
○	高圧進相コンデンサ	
○	高圧限流ヒューズ	
○	高圧負荷開閉器	
○	高圧変圧器(特定機器)	
○	交流無停電電源装置	
○	太陽光発電装置(パワーコンディショナ及び系統連系保護装置)	
○	監視カメラ装置	
○	中央監視制御(監視制御装置)	

（表記以外に品質等の確認が必要な機材がある場合は記載する。）

章	項 目	特 記 事 項
● 一般事項	●ワンデーレスポンス	本工事は、ワンデーレスポンス対象工事である。
	○ 適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には、次の条件を用いる。 ○ 風圧力 風速 (Vo=　　m/s) 地表面速度区分 (○Ⅰ ○Ⅱ ○Ⅲ ○Ⅳ) ○ 積雪荷重 建設省告示第1455号における区域　別表 (　　　)
	● 工事用水	構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる(○ 有償　○ 無償) (小メーターを付ける)
	● 工事用電力	構内の既存施設　○ 利用できない　○ 利用できる(○ 有償　○ 無償)
	● 監督職員事務所	○ 設ける　● 設けない
	● 工事用仮設物	構内につくることが　● できる　○ できない
	● 官公署等への手続	工事に必要な官公署への手続きは受注者が代行し、速やかに行う。
	● 足場・その他	● 別契約の関係業者が定置したものは、無償で使用できる。 ○ 本工事で設置する。 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。 ○ 内部足場等（○　A種　○　B種） ○ 外部足場等（○　種　○　種） ○ 機械設備工事　○ 建築工事　で設置する。
	● 工事写真	国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「営繕工事写真撮影要領(最新版)」及び社団法人公共建築協会編集-工事写真の撮り方（建築設備編）（最新版）による。
	● 完成図等及び提出部数	松戸市建築工事提出書類一覧表による
	● 引渡しを要するもの	○ なし　● あり(　盤鍵　　) 特別管理産業廃棄物　○ なし　○ あり(PCB使用機器:　　　) PCB使用機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引き渡す。
	● 環境への配慮	1. 松戸市で定める「松戸市グリーン購入等に係る基本方針」に基づき環境に配慮した物品を優先的に使用する。 2.「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」の特定調達品目の判断基準は「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」（平成28年2月)による。ただし、東日本大震災の影響により、特定調達物品の使用が困難な場合には、監督職員と協議するものとする。 3. 環境物品等の調達の推進に関する基本方針における公共工事の配慮事項(「資材(材料及び機材を含む）の梱包及び容器は、可能な限り簡易であって、再生利用の容易さ及び廃棄時の負担軽減に配慮されていること。」)に留意すること。
	● 環境対策	受注者は、環境保全対策関係法令に従い、工事現場地域の保全と円滑な工事施工を図ること。 建設機械は、排出ガス対策型、低騒音型の建設機械を使用すること。
	○ 室内空気中化学物質の測定	○ 施工完了時に室内空気中の揮発性有機化学物質の濃度を測定し、報告すること。 ○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、エチルベンゼン　スチレン ○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン 測定はパッシブ型採集機器により行う。測定対象室及び測定箇所数は図示による。 測定値が厚生労働省指針値を超えた場合は、換気後再測定し報告書を提出すること。
	● 保険	本工事については、工事目的物及び工事材料を次に示す内容で火災保険、組立保険その他の保険に附すること。 1)被保険者　発注者、受注者及びその全下請負人 2)保険金額　請負代金全額 3)保険期間　工事着手のときから工事引渡しまでの期間 なお、保険契約を締結したときは、その証券又はこれに代わるものを直ちに監督職員に提示すること。
	●工事実績情報の登録	本工事の最終請負代金(消費税込)が500万円以上となる場合には、工事実績情報システム(CORINS)に基づき、工事実績データを作成する。 また、作成した内容について監督職員の確認を受けた後、以下に示す期間内に(一財)日本建設情報総合センターに所定の手続により登録するとともに、登録内容確認書の写しを提出する。 1)工事受注時　契約締結後10日以内 2)登録内容の変更時　契約事項の確定日から10日以内 3)工事完成時　工事完成後10日以内
	●工事現場管理	受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。 1)不法・違反無線局(不法パーソナル無線)を設置したトラック、ダンプカー等を工事現場に立ち入らせないこと。
	● 過積載による違法運行の防止	受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。 1)積載重量制限を超過して土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。 2)さし枠装着車、不表示車等に土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。 3)過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受けるなど、過積載を助長することのないようにすること。 4)取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。 5)建設発生土の処理及び骨材等の購入にあたって、下請事業者及び骨材等納入者の利益を不当に害することのないようにすること。 6)以上のことにつき、下請業者にも十分指導すること。
	● 創意工夫等の実施	受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了時までに所定の書式により提出することができる。
	● 安全対策	受注者相互の緊密な連絡調整を図り、協力して工事を安全円滑に実施することを目的とする「工事関係者連絡会議」を設置すること。 発注者が行う審査、検討、安全点検等に協力すること。
	● 他工事との取合い	別表1 工事区分表による。
	○ 中間検査	○中間検査を実施する。 (回数　1回、　実施時期　監督員との協議により決定　) 中間検査の範囲 (　　)
	○ 条件明示項目	○ 施工可能期間 月　日～　月　日（期間中も行事等により、短期の施工不能日あり） ○ 改修工事の部分使用 月　日までに下記部分について、部分使用するので協力すること。 部分使用箇所（　　） ○ 施工条件の明示
	●デジタル工事写真の小黒板情報電子化	デジタル工事写真の小黒板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黒板の記載情報の電子的記入および、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。 本工事でデジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督職員の承諾を得たうえでデジタル工事写真の小黒板情報電子化対象工事(以降、「対象工事」と称する)とすることができる。対象工事では、以下の1)から4)の全てを実施することとする。 1)対象機器の導入 受注者は、デジタル工事写真の小黒板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等(以降「使用機器」と称する)については、営繕工事写真撮影要領２.（３)に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認(改ざん検知機能)を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認(改ざん検知機能)は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」 URL「https://www.cryptrec.go.jp/list.html」に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に本工事での使用機器について提示するものとする。 なお、使用機器の事例として、 URL「http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html」記載の「デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参照されたい。ただし、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。 2)デジタル工事写真における小黒板情報の電子的記入 受注者は、1)の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と小黒板情報を電子画像として同時に記録してもよい。小黒板情報の電子的記入を行う項目は、営繕工事撮影要領２.（３)撮影方法」による。 ただし、対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものではない。
	●デジタル工事写真の小黒板情報電子化（つづき）	3)小黒板情報の電子的記入の取扱い 本工事の工事写真の取扱いは、営繕工事写真撮影要領に準ずるが、2)に示す小黒板情報の電子的記入については、同要領４. で規定されている写真編集には該当しない。 4)小黒板情報の電子的記入を行った写真の納品 受注者は、2)に示す小黒板情報の電子的記入を行った写真(以下、「小黒板情報電子化写真」と称する。)を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。 なお納品時に、受注者は URL(http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、小黒板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ「工事打合せ簿」等により提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することがある。
	● その他	本工事に含まれる建築工事、電気・機械設備工事は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様書(令和7年版)に準拠して行う。 情報政策課が設置した機器(アクセスポイント、サーバラック等)がある場合は、取扱いを監督職員と協議すること。
● 共通事項	○ 金属製露出管路(亜鉛メッキ面)の塗装	○汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。 ○配線室以外の管路は、汚れ、付着物及び油類を除去し、塗装(調合ペイント2回塗り)を行う。
	● 厚鋼電線管及び同附属品	電線管外面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。 電線管内面の仕上げは、　● 溶融亜鉛メッキ　○ 製造者標準　とする。 電線管付属品は、　● 上記と同等の防食性能を有する防水形　○ 標準品　とする。
	○ フロアープレートフロアーカバー	特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 砲金製　○ アルミ合金製　○ ステンレス製 〃　○ 水平高低調整式(空転防止リング付) OA用インナーコンセント　○ 樹脂製　○ アルミ合金製
	●フラッシュプレート	特記あるもの及び特殊なものを除き　○ 樹脂製　● アルミ合金製　○ ステンレス製
	● 呼び線	長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上のビニール被覆鉄線を挿入する。
	● 保温・結露防止	建築工事にてFP板(スタイロホーム等)打ち込みの箇所に取付ける位置ボックス等は、保温、結露防止処理を行う。
	● 合成樹脂製可とう電線管	合成樹脂製可とう電線管(PF)は、一重管とする。
	● 屋外プルボックス	○ 溶融亜鉛メッキ製　● ステンレス製　防水形とする。
	● はつり	既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッタによる。
	● アンカー	既存躯体に穿孔する場合は、金属の探知により電源の供給が停止できる付属装置等を使用する。
	● 再使用機器	取り外し再使用機器は、清掃および絶縁抵抗測定のうえ取り付けを行う。ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督職員に報告する。
	● 耐震措置	設備機器の固定は、次に示す事項を除き「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」(独立行政法人建築研究所監修)による。 1)設計用水平地震力 機器の重量(kgf)に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用標準水平震度は、次による。

設計用水平震度○

設置場所	機器種別	○特定の施設 重要機器	○特定の施設 一般機器	○一般の施設 重要機器	○一般の施設 一般機器
上層階(注1) 屋上及び塔屋	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水 槽 類(※1)	2.0	1.5	1.5	1.0
中 間 階	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水 槽 類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6
地下階・1階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水 槽 類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6

【備考】 (※1):水槽類には、オイルタンク等を含む。

(注1)重要機器は次による。
● 配電盤　○ 発電装置(防災用)　○ 交流無停電電源装置
○ 直流電源装置　○ 電話交換機　○ 火災報知器受信機
○ 中央監視制御装置
(注2)上層階の定義は次による。
6階建以下の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10階～12階建の場合は上層3層、13階建以上の場合は上層4階とする。

2)設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

章	項 目	特 記 事 項
● 共通事項	● 工事前の絶縁抵抗測定	改修する回路の絶縁抵抗は、比較のため工事の前後で測定すること。
	● 施工調査	事前調査　● 本工事　○ 別途 調査項目　● 既存資料調査 調査範囲　○ 図示　○ 調査方法　○ 図示　○ ● はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告を行う。
● その他共通事項（松戸市）	● 金属管工事	屋外露出配管等の支持金物は原則としてステンレス製とする。
	● 塗装	塗装色は、特別の指示が無い場合は、マンセル7.5Y9/1とする。（JIS K 5516）
	● 電圧測定	電灯/動力の改修する電源の電圧測定は、比較のため工事の前後で測定すること。
	○ 動力電源の相確認	三相三線式の改修する電源の回転方向は、比較のため工事の前後で測定すること。
	●一般照明の照度測定	1. 一般照明の照度測定箇所数は監督職員の指示による。 2. 測定方法及び測定点はJIS C 7612に準拠し改修工事の場合は工事の前後で測定すること。 3. 学校については文部科学省「学校環境衛生基準」による。
	● 接地線	ELCB用の接地線の色別は緑/黄のEM-IE電線等を使用すること。
	● 用途表示	用途表示は、標準仕様書によるもののほか、プルボックス、位置ボックスに設けること。

章	項 目	特 記 事 項
● 受変電設備	● 電気方式	高圧　● 三相3線式　6kV 低圧　● 三相3線式　200V　○ 三相　線式　V ● 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　100V
	● 主遮断機	● CB形(5サイクル以内)　○ PF-S形
	● 設備容量	変圧器総容量　200kVA　（うち本工事に係るもの　100kVA）
	● 進相コンデンサ	● 高圧　30kVar　○ 低圧　自動力率制御(　○ あり　○ なし)
	● 配電盤	○ 屋内形　● 屋外形
	○ 絶縁ゴムマット	W1000×10t×L
	○ その他	1)変圧器は　● 油入形　○ モールド形　変圧器とする。 2)高圧交流負荷開閉器(LBS)はストライカ式とする。 3)変圧器のB種接地線には、漏電警報器(ELR)を設置する。 4)DS・LBS等の充電部が露出する機器には、十分な強度を有する透明アクリル板保護扉を設ける。
● 電灯設備	● 電気方式	幹線　● 単相3線式　200V/100V　○ 直流2線式　100V 分岐　● 単相2線式　100V　○ 直流2線式　100V ● 単相2線式　200V
	○ ハイテンションアウトレット	○ 外部固定式　○ 内部固定式　○ 回転形又は上下動形　○ アップ形
	○ 非常照明器具	○ 電池内蔵形　○ 電池別置形
	● 配線器具	● タンブラスイッチは　○ ワイド形　● 大角形 ● 壁付コンセントは(2口は複式で可)　○ ワイド形　● 大角形
	○ 非常用の照明装置の照度測定箇所数	測定数 ： 監督職員の指示による。
○ 動力設備	○ 電気方式	幹線　○ 三相3線式　200V　○　相　線式　V 分岐　○ 三相3線式　200V　○　相　線式　V
	○ 機器への接続	本工事制御盤より別途電動機等への配線接続は　○ 本工事　○ 別途工事
○ 構内配電線路	○ 電気方式	○ 高圧　三相3線式　6kV ○ 低圧　○ 三相3線式　200V　○ 三相　線式　V ○ 単相3線式　200V/100V　○ 単相　線式　V ○ 単相　線式　V
	○ 電線方式	○ 地中線式　○ 架空線式
	○ 地中線路の余長	マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。
	○ 地中管の材質	○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管 ○ 防水鋳鉄管 ※地中部分は防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。
	○ 装柱機材	○ 耐塩形(ケーブル端末処理材とも)　○ 重耐塩形
	○ 外灯接地	○ 1基毎単独　○ 共用(ケーブル1芯使用)
	○ 区分開閉器等	1)架空引込　高圧気中負荷開閉器(PAS)、(SOG+DGR)付収納箱(ステンレス製) 2)地中引込　地中線用高圧ガス負荷開閉器(UGS)(SOG+DGR)付
	○ その他	地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シート(高圧は管理者名入り)を設ける。 埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製 標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)
○ 構内通信線路	○ 配線方式	○ 地中線式　○ 架空線式
	○ 地中線路の余長	マンホール、ハンドホール内で各系統2箇所以上(1巻程度)ケーブルの余長を設ける。
	○ 地中管の材質	○ 厚鋼電線管(防食テープ1/2重ね2回巻き、4層)　○ 波付硬質ポリエチレン管 ○ 防水鋳鉄管 ※地中部分は防食テープはJIS Z-1901を使用し、地上立ち上がり部分はGL+300mmまで対候性のあるテープ等で処理を行う。
	○ その他	地中線には、ケーブル埋設標及び埋設標識シートを設ける。 埋設標　○ 鉄製　○ コンクリート製 標識シート　○ (GL-300　○ 2倍折り)
● 別表1	● 接地極	接地極の材料は原則として下記による。なお、接地棒EB(14φ)の長さは1,500mm以上とし、10φは平板(W=30)、L=900、14φは平板(W=40)、L=1200としても差し支えない。(ただし、雷保護用は除く。)

	接地の種類	記 号	接地抵抗値	接 地 極
○	共同接地	$E_{A,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	共同接地	$E_{A,C,D}$	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	A種接地	E_A	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	B種接地	E_B	150/IΩ以下※	EB(14φ) × 3連－　組
○	C種接地	E_C	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	D種接地	E_D	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	高圧避雷器用	E_{LH}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	低圧避雷器用	E_{LL}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	雷保護用	E_{LA}	Ω以下	○ (　　　) ○ EB(14φ) × 3連－2組
○	電話引込口の保安器用	E_{Lt}	100Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	交換装置用	E_t	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	通信用(10Ω)	E_{At}	10Ω以下	EB(14φ) × 3連－2組
○	通信用(100Ω)	E_{Dt}	100Ω以下	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)
○	測定用	E_0	－	EB(10φ) × 1 (L=1000mm)

※ 接地抵抗値は、電気事業者と協議のうえ決定すること。

● 工事区分表

図面に記載のなき場合、各工事との取り合いは原則として下記による。

	工事内容		施工区分 建築	電気	機械
開口部	はり、床、壁貫通部	鉄筋補強	●	○	○
		スリーブ、型枠	●	●	●
	埋込形(分電盤、端子盤、プルボックス)	鉄筋補強	●	○	○
	風道、埋込形消火栓ボックス、吹出口、吸込口 換気扇、大便器等	スリーブ、型枠	●	●	●
	軽量鉄骨下地天井、壁ボード類の切り込み	補強とも	●	○	○
		補強のない場合	○	●	●
	スリーブ穴埋め、型枠穴埋め		●	●	●
	鉄骨、PC板等への穴開け、補強、スリーブ入れ(工場加工)		●	○	○
基礎	屋内　配電盤、制御盤、発電機、キュービクル 受水槽、サービスタンク	躯体と一体のもの	●	／	／
		上記以外	○	●	●
	屋外　配電盤、制御盤、キュービクル 受水槽、消火水槽	鉄筋基礎	○	●	●
		無筋基礎	○	○	○
	屋上　テレビアンテナ、避雷針、高架水槽 クーリングタワー、消火栓補給水槽	躯体と一体のもの	●	○	○
		上記以外	○	●	●
	架台、アンカーボルト		○	●	●
点検口	床、天井、壁		●	○	○
	配線ピット、トレンチピット		●	○	○
			／	／	／
配管配線	機器付属の制御盤(接地共)	一次側	○	●	○
		二次側	●	●	●
	制御盤と動力盤の間(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作　配管	○	○	○
		回路　配線(　)	○	○	○
	天井吊り型FCU及び全熱交換形換気(接地共)	電源供給	○	●	○
		操作　配管	○	○	○
		回路　配線(　)	○	○	○
	煙感知器から連動制御盤を経て防火ダンパーに至る配管配線		○	●	○
その他	防油提		●	○	○
	インサート、吊りボルト		●	●	●
	換気扇枠		○	○	○
	外部取り付けギャラリー(ダクト、チャンバー接続フランジを含む)		●	○	○

章	項 目	特 記 事 項
● 別表1	● 機器取付高	図面に記載のなき場合、機器の取付高さは原則として下記による。

	名 称	測 点	取付高(mm)
共通	取引用計器	地上～上端	1,800～2,000
	引込開閉器	床上～上端	1,800～2,200
	警報盤	床上～中心	1,500
電力	分電盤	床上～中心	1,500
	タンブラスイッチ	〃	1,300
	〃 (多機能トイレ)	〃	1,100
	コンセント(一般)	〃	300
	〃 (和室)	〃	150
	〃 (台上)	台上～中心	150
	〃 (車椅子用)	床上～中心	900
	〃 (車庫)	〃	800～1,300
	ブラケット(一般)	〃	2,100
	〃 (踊場)	〃	2,500
	〃 (鏡上)	鏡端～中心	150
	避難口誘導灯	床上～下端	1,500以下
	廊下通路誘導灯	床上～上端	1,000以下
	接地用端子箱	床上～中心	500
	避雷 〃	床上～下端	800
	接地極埋設標	地上～中心	600
	給油ボックス	地上～給油口	1,000
動力	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500
	手元開閉器	〃	1,500
	操作スイッチ・押ボタン	〃	1,300
電話	室内端子盤(廊下・室内)	床上～下端	300
	中間端子盤(EPS・電気室)	床上～中心	1,500
	集合保安器箱	〃	(天井高)×0.9
	壁付アウトレットボックス		
	〃 (一般)	床上～中心	300
	〃 (和室)	〃	150
	壁付電話機	〃	1,300
時計・拡声	壁掛形親時計	床上～中心	1,500
	子時計	〃	(天井高)×0.9
	壁掛形スピーカー	〃	〃
	アッテネーター	〃	1,300
表示	表示盤	床上～中心	(天井高)×0.9
	ベル	〃	〃
	ブザー	〃	〃
	壁付発信器	〃	1,300
	押ボタン	〃	〃
	呼出ボタン(多機能トイレ)	〃	900(400)
	復帰ボタン(多機能トイレ)	〃	1,300
	廊下表示灯(多機能トイレ)	〃	2,000
インターホン	壁付インターホン	床上～中心	1,500
	〃 (多機能トイレ)	〃	1,100
	壁付位置ボックス (壁付インターホンを除く)		
	〃 (一般)	床上～中心	300
	〃 (和室)	〃	150
テレビ共同受信	機器収容箱	床上～中心	1,800
	テレビアウトレット(一般)	〃	300
	テレビアウトレット(和室)	〃	150
火災報知	受信機	床上～操作部	800～1,500
	副受信機	〃	〃
	機器収容箱	床上～中心	〃
	発信器	〃	〃
	警報ベル	〃	(天井高)×0.9
	表示灯	〃	(天井高)×0.8

備考
1)(天井高)×0.9及び(天井高)×0.8は、天井高が2,500～3,000の場合適用する。
2)天井高3,000mm以上の場合及び上記取付高さにおいて、機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。

注意
1)呼出しボタン(身障者用)の取付高さ(400)は、床に転倒した時を考慮した高さを示す。

● 施工図等の取扱い　　施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

工事名	松戸市立殿平賀小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事
図面名	電気設備特記仕様書
作成年月日	令和７年２月１日　／　変更年月日
縮 尺	No-Scale　／　図面番号　E-02
設 計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１-２３０６-２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号
松戸市 街づくり部 建築保全課	

給食室

道路境界線

管理・普通教室棟

【改】キュービクル

西棟

普通教室棟

真北

管理・特別教室棟

EXP. J

東棟

工事個所

道路境界線

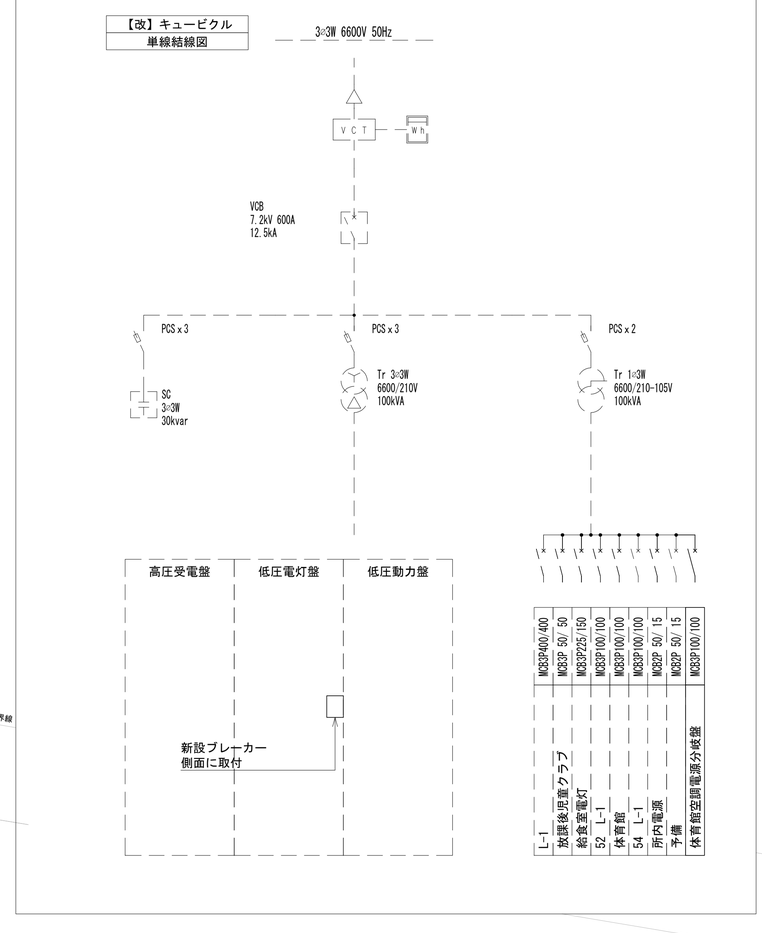
6000

市　道

GHP室外機周りは「E-08」参照とする

w

【改】キュービクル 単線結線図



【凡例】

記　号	名　　称	備　　考
⊠	体育館空調電源分岐盤	新設
⊠	プルボックス(400×400×400, SUS, 防水型, ET付)	新設
⊠	ハンドホール	既設
◪	地中埋設標（コンクリート製）	
【既】	既設のまま使用	
【改】	既設を改修して使用	
―――――	露出配管配線	
――――――	地中配管配線	
	立上げ、引下げ、素通し	

【注記】

1．特記無き配管配線は下記とする。

――――――　EM-CET38sq, EM-IE5.5sq　保護管(G54)(F63WP)、地中（FEP50）

――／――　EM-CET60sq, EM-IE5.5sq　保護管(G70)(F63WP)、地中（FEP65）

2．図中【既】【改】　無き機器、配管配線は新設とする。

3．EXP部は金属製可とう電線管を使用すること。

4．盤内・ボックス内には行先表示（線名札）を取付けること。

5．地中埋設配管の深さは土冠りGL-600mm、幅500mm
GL-300に埋設シートを敷設すること。
ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙはφ100にて貫通処理、補修共

工事名	松戸市立殿平賀小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	構内配電線路図		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮　尺	A1:1/200 A3:1/400	図面番号	E-03
設　計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１－２３０６－２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

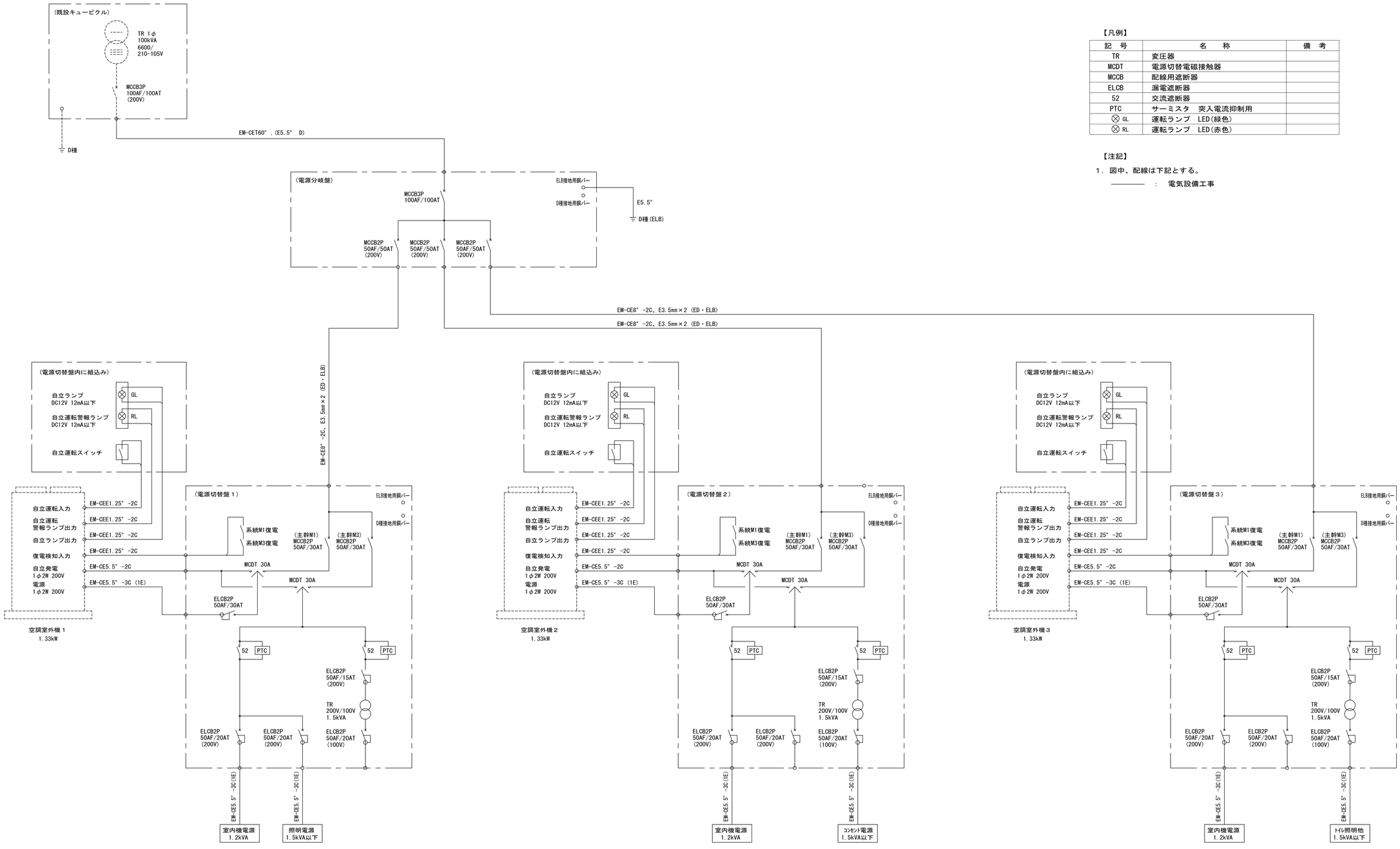
【凡例】

記　号	名　　称	備　考
TR	変圧器	
MCDT	電源切替電磁接触器	
MCCB	配線用遮断器	
ELCB	漏電遮断器	
52	交流遮断器	
PTC	サーミスタ　突入電流抑制用	
⊗ GL	運転ランプ　LED(緑色)	
⊗ RL	運転ランプ　LED(赤色)	

【注記】

1．図中、配線は下記とする。

———— ：　電気設備工事



工事名	松戸市立殿平賀小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	空調自立運転システム系統図		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮　尺	No-scale	図面番号	E-04
設　計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１－２３０６－２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

電灯分電盤

盤名称（形状）幹線番号	主回路 B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCCB 2P 50/20	MCCB 1P 50/20	ELCB 2P 50/20	負荷容量（VA） 電灯	コンセント	その他	備考	負荷名称
L-1A 鋼鈑・埋込型 改修前 ⇒ 回路名称変更	1φ3W CVT38² MCCB3P 100/100		ⓐ	○							誘導灯
			ⓑ			○					浄化槽ｺﾝｾﾝﾄ
			①	○			1000			R1	ｱﾘｰﾅ照明
			②	○			1000			R2	ｱﾘｰﾅ照明
			③	○			1000			R3	ｱﾘｰﾅ照明
			④	○			1000			R4	ｱﾘｰﾅ照明
			⑤	○			1000			R5	ｱﾘｰﾅ照明
			⑥	○			600				ｽﾃｰｼﾞ照明
			①		○		900				教員室放送室器具庫 ｽﾃｰｼﾞ下電灯
			②		○		100				放送室ｱﾝﾌﾟ用電源
			③		○			300			放送室教員室ｺﾝｾﾝﾄ
			④		○			750			競技場ｺﾝｾﾝﾄ
			⑤		○			750			ｽﾃｰｼﾞ競技場ｺﾝｾﾝﾄ
			⑥		○						
			⑦		○						ｱﾘｰﾅ用調光器
			⑧		○						ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ
	伝送ユニット	x1									
	リレー制御用T／U（4回路用）	x2									
	Ry：リモコンリレー	x5									
	RT：リモコントランス	x1									
							計	計	合計		
							6600	1800	8400		

盤名称（形状）幹線番号	主回路 B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCCB 2P 50/20	MCCB 1P 50/20	ELCB 2P 50/20	負荷容量（VA） 電灯	コンセント	その他	備考	負荷名称
L-1A 鋼鈑・埋込型 改修後 回路名称変更	1φ3W CVT38² MCCB3P 100/100		ⓐ	○							誘導灯
			ⓑ			○					浄化槽ｺﾝｾﾝﾄ
			①	○			1000			R1	ｱﾘｰﾅ照明
			②	○			1000			R2	ｱﾘｰﾅ照明
			③	○			1000			R3	ｱﾘｰﾅ照明
			④	○			1000			R4	ｱﾘｰﾅ照明
			⑤	○			1000			R5	ｱﾘｰﾅ照明
			⑥	○			600				ｽﾃｰｼﾞ照明
			①		○		900				教員室放送室器具庫 ｽﾃｰｼﾞ下電灯
			②		○		100				放送室ｱﾝﾌﾟ用電源
			③		○			300			放送室教員室ｺﾝｾﾝﾄ
			④		○						予備
			⑤		○			750			ｽﾃｰｼﾞ競技場ｺﾝｾﾝﾄ
			⑥		○						予備
			⑦		○						ｱﾘｰﾅ用調光器
			⑧		○						ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽ
	伝送ユニット	x1									
	リレー制御用T／U（4回路用）	x2									
	Ry：リモコンリレー	x5									
	RT：リモコントランス	x1									
							計	計	合計		
							6600	1800	8400		

盤名称（形状）幹線番号	主回路 B 幹線サイズ 主開閉器	電気方式 1φ3W 電源電圧 200/100	回路番号	MCB 2P 50/20	MCB 1P 50/20	ELB 2P 50/20	負荷容量（VA） 電灯	コンセント	その他	備考	負荷名称
AC/GC電灯分電盤 鋼板・露出型 新設	盤面に両切ｽｲｯﾁ 電源切替盤1より EM-CE5.5²-3C(1E)		⑦	○			336			▲6R, 7R, 8R	ｱﾘｰﾅ電灯
			⑧	○							調光スイッチ電源
			⑨	○							リモコントランス(200V)
	伝送ﾕﾆｯﾄx1、ﾘﾚｰ制御用T/U(4回路用)x1、ﾘﾓｺﾝﾘﾚｰx3、ﾘﾓｺﾝﾄﾗﾝｽx1 実装										
	電源切替盤3より EM-CE5.5²-3C(1E)		①	○			750				便所・更衣室他電灯
	ED ED(ELB)										
電源分岐盤 SUS・自立型 防雨仕様 新設 架台付	MCCB3P 100/100 1φ200V EM-CET60² E5.5²			2P 50/50					2,866		電源切替盤1
				2P 50/50					4,030		電源切替盤2
				2P 50/50					3,280		電源切替盤3
	合計10,176VA								10,176		
	ED ED(ELB)										

SUS製 H:400

配管スペースの為、L型アンクルで架台を作製

主回路

(注記)

1. 回路番号種別
   - ⓓ ・・・ 1Φ2W 100V（主幹1次側で分岐）
   - ⓘ ・・・ 1Φ2W 200V
   - ⓘ ・・・ 1Φ2W 100V
   - Ⓐ ・・・ 1Φ3W 100V−200V
2. ▲ はリモコンリレーを示す。
3. 特記無きELCBの仕様は下記とする
   - 感度電流 30mA
   - 最大動作時間 0.1S

照明器具姿図

A400 高天井用照明器具 マルチハロゲン灯４００形器具相当 112W

LSR2W-200LZ
突入電流 100V9.9A, 200V19.5A以下

A300 高天井用照明器具 水銀灯３００形器具相当 60.3W

光束11000lm、消費電力60.3W、電圧100～242V
昼白色、5,000K、Ra70、拡散タイプ、直付型
光束維持時間40000時間（光束維持率85%）、電源内蔵型
本体：アルミ、パネル：ポリカーボネート（透明）、アーム：亜鉛鋼板
約5～100%連続調光、落下防止ワイヤー付
器具本体（2kg）

参考型番 NYM20200LR9

B322T ベースライト直付型４０形 吊具用取付ﾌﾞﾗｹｯﾄ付 43.1W

LSS1-4-65LZ
突入電流 100V3.9A, 200V7.7A以下

B323 ベースライト直付型４０形 56W

突入電流 10.2A以下

一般タイプ、100001mタイプ
消費電力56W、定格出力型、電圧100～242V
約5～100%連続調光型
本体：鋼板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間40000時間（光束維持率85%）
昼白色（5000K）、Ra83、電源装置はライトバー側に内蔵

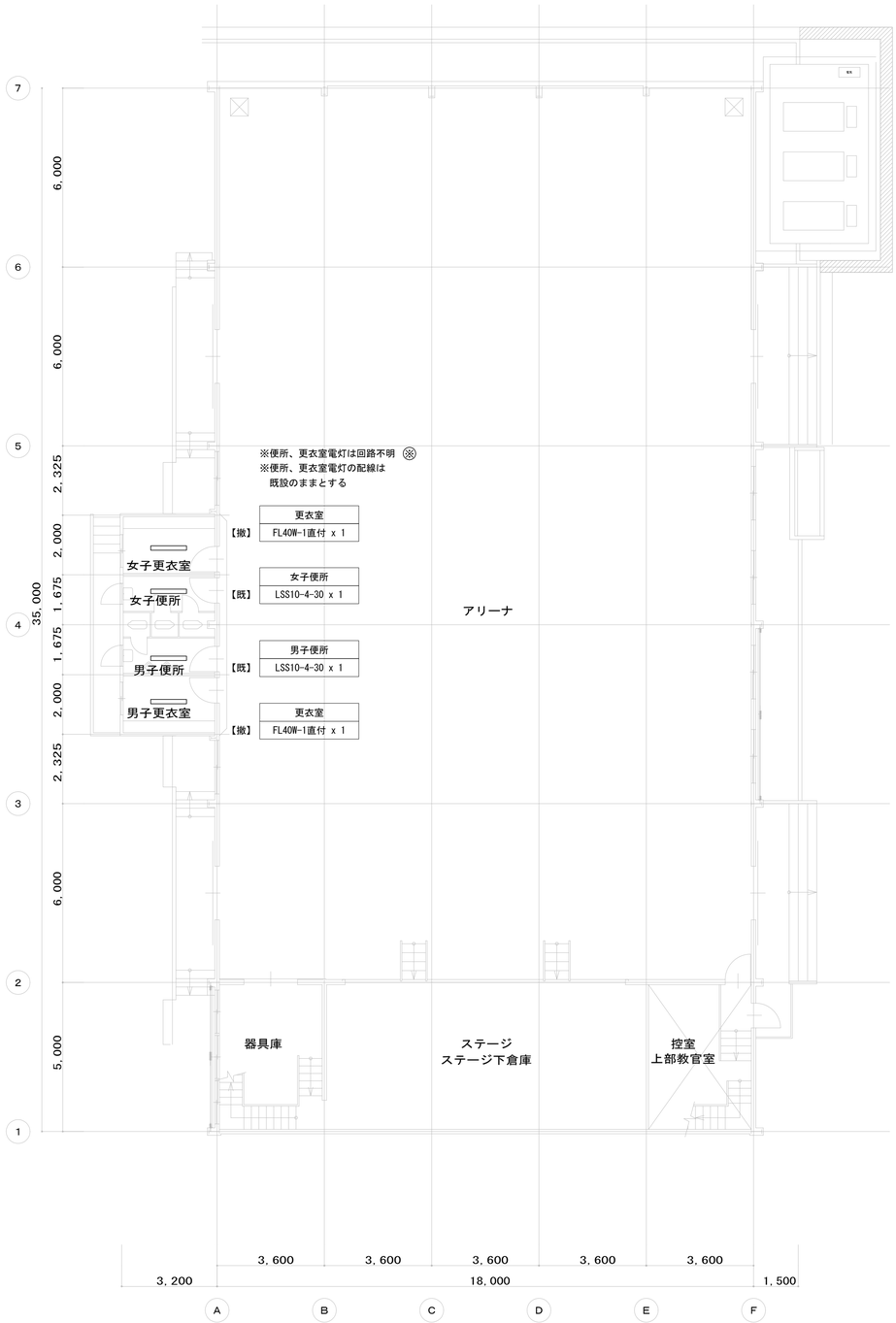
参考型番 直付XFX400NENLR9

C321	ベースライト直付形４０形 W２３０	20.3W
C322	ベースライト直付形４０形 W２３０	31.9W

C321 LSS10-4-30LN
突入電流 100V3.0A, 200V5.9A以下
C322 LSS10-4-48LN
突入電流 100V2.9A, 200V5.7A以下

工事名	松戸市立殿平賀小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事
図面名	盤図（改修前・改修後）・照明器具姿図
作成年月日	令和７年２月１日
変更年月日	
縮 尺	No-scale
図面番号	E-05
設 計	株式会社 山岡設計事務所 千葉県知事登録 第１-２３０６-２６８６号 山岡 治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号
松戸市 街づくり部 建築保全課	

改修前



１階平面図　1/100

２階平面図　1/100

【凡例】

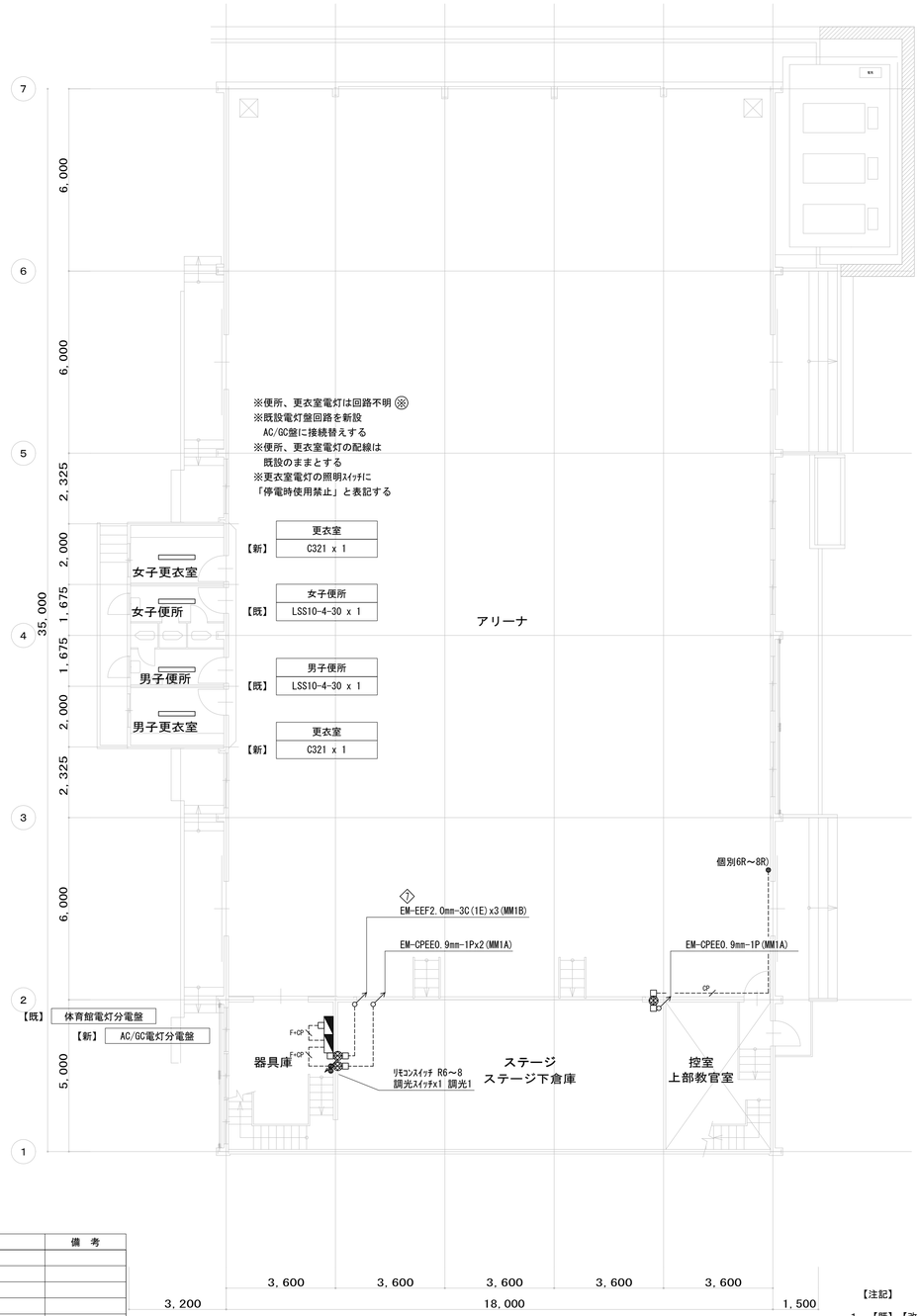
記　号	名　　称	備　考
	電灯分電盤	
	高天井用LED灯 LSR2W-200LZ	
	LED灯、蛍光灯40形	
【既】	既設のまま使用	

【注記】

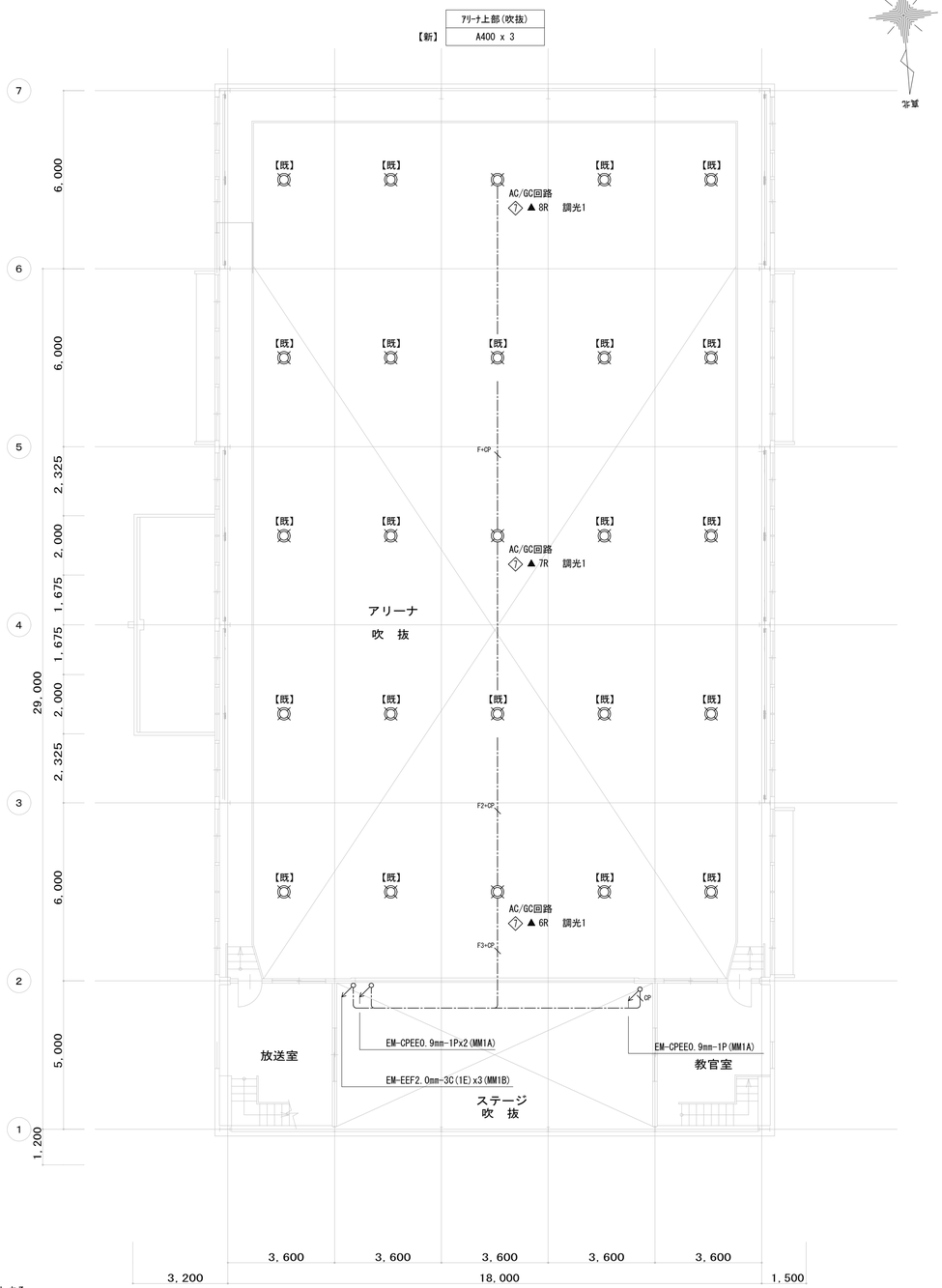
1．切離し配線が送り配線の場合は結線を行う
2．撤去・新設に伴う高所作業は床養生（ｺﾝﾊﾟﾈ、養生ｼｰﾄ）をし、
ﾛｰﾘﾝｸﾞﾀﾜｰを使用する

工事名	松戸市立殿平賀小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1・2階平面図(改修前)		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮　尺	A1:1/100 A3:1/200	図面番号	E-06
設　計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１−２３０６−２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

改修後



1階平面図　1/100



2階平面図　1/100

【凡例】

記　号	名　　称	備　考
◢	電灯分電盤	
◎	高天井用LED灯	
▭	LED灯	
●	ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ　n：個数を示す	ｱﾘｰﾅ：防球ﾌﾟﾚｰﾄ
◢	調光ｽｲｯﾁ	参考　NQ21505
☒	ﾌﾞﾙﾎﾞｯｸｽ	既設を使用
□	一種金属線ぴｼｮﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	
【既】	既設のまま使用	
【新】	新設する	
【改】	既設を改修する	
⊗	貫通処理　φ50	
————	天井いんぺい配管配線	
－ － － －	床埋込配管配線	
----------	露出配管配線	
—·—·—	天井ｺﾛｶﾞｼ配線	
	立上げ、引下げ、素通し	
—C—	保護管　突出し	

【注記】

1．【既】【改】【再】無き機器、配管配線は新設とする
2．特記無き配管配線は下記とする

----ｺﾝｾﾝﾄ----	EM-EEF2.0mm-3C(1E)	(MM1A)
F+CP ----／----	EM-EEF2.0mm-3C(1E)	(MM1A)
	EM-CPEE0.9mm-1P	(MM1A)
F+CP —·—／—·—	EM-EEF2.0mm-3C(1E)	(ｺﾛｶﾞｼ)
	EM-CPEE0.9mm-1P	(ｺﾛｶﾞｼ)
F2+CP —·—／—·—	EM-EEF2.0mm-3Cx2(1E)	(ｺﾛｶﾞｼ)
	EM-CPEE0.9mm-1P	(ｺﾛｶﾞｼ)
F3+CP —·—／—·—	EM-EEF2.0mm-3Cx3(1E)	(ｺﾛｶﾞｼ)
	EM-CPEE0.9mm-1P	(ｺﾛｶﾞｼ)
----CP／----	EM-CPEE0.9mm-1P	(MM1A)

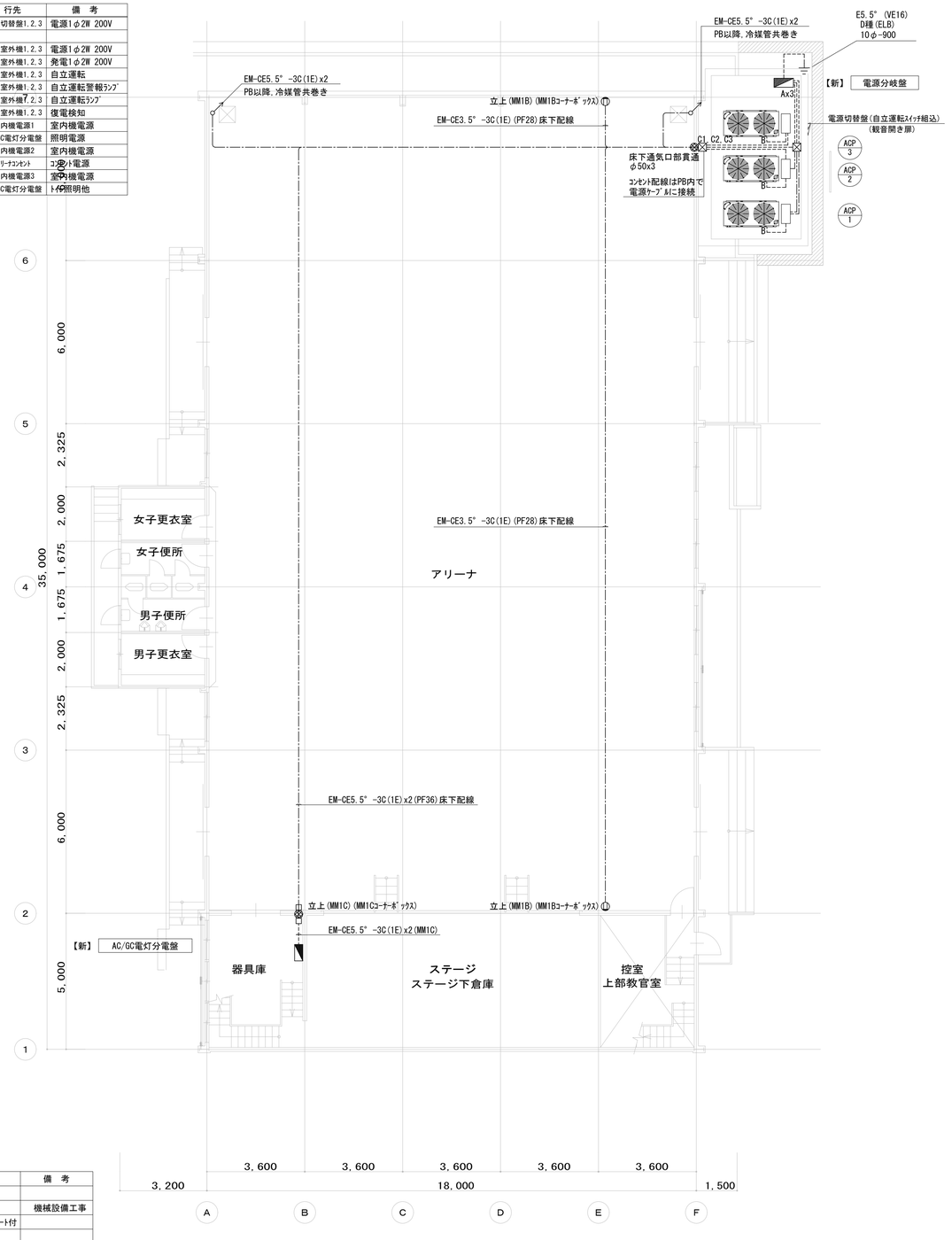
3．体育館分電盤とAC/GC電灯分電盤間にEM-CPEE0.9-1Pを配線する
4．ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁへの配線は、AC/GC電灯分電盤から配線する
5．既設配管を使用できるものは使用する
6．ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ上部壁面に照明の点灯区分を表記し、ｱｸﾘﾙﾌﾟﾚｰﾄにて、「停電時点灯可能」と表示すること。
（参考寸法：W80×H40×t2）

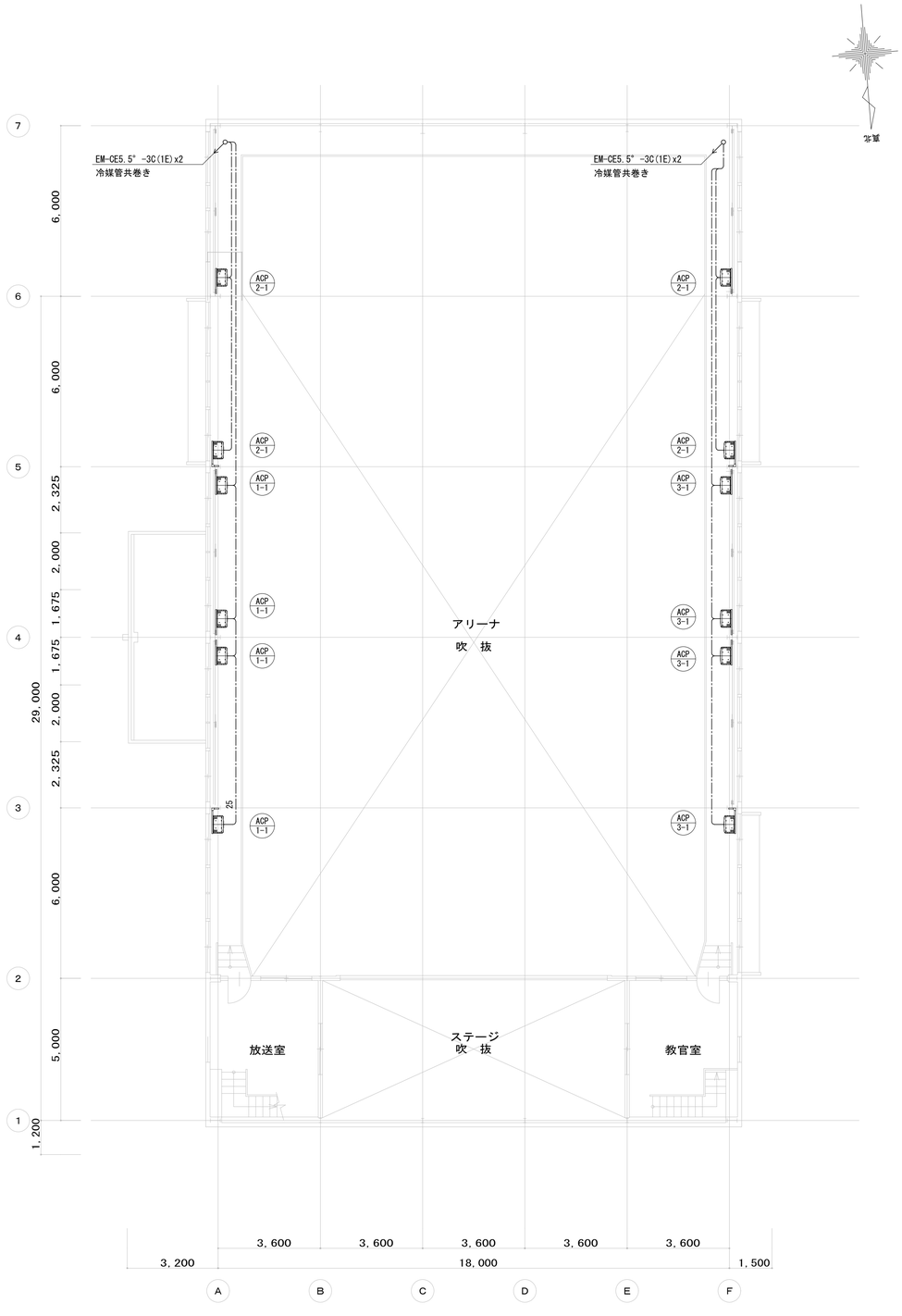
工事名	松戸市立殿平賀小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	電灯設備1・2階平面図(改修後)		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮　尺	A1:1/100 A3:1/200	図面番号	E-07
設　計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１－２３０６－２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

※GHP室外機部平面図,ケーブルリストは下記とする

ケーブルリスト表

記号	ケーブルサイズ	配管	出先	行先	備　考
A	EM-CE8sq-2C、E3.5mm×2	(G28) (F30WP)	電源分岐盤	電源切替盤1.2.3	電源1φ2W 200V
B	EM-CE5.5sq-3C(1E)	(G36)	電源切替盤1.2.3	空調室外機1.2.3	電源1φ2W 200V
	EM-CE5.5sq-2C	(F38WP)	電源切替盤1.2.3	空調室外機1.2.3	発電1φ2W 200V
	EM-CEE1.25sq-2C	(G36) (F38WP)	電源切替盤1.2.3	空調室外機1.2.3	自立運転
	EM-CEE1.25sq-2C		電源切替盤1.2.3	空調室外機1.2.3	自立運転警報ﾗﾝﾌﾟ
	EM-CEE1.25sq-2C		電源切替盤1.2.3	空調室外機1.2.3	自立運転ﾗﾝﾌﾟ
	EM-CEE1.25sq-2C		電源切替盤1.2.3	空調室外機1.2.3	復電検知
C1	EM-CE5.5sq-3C(1E)	(G36)	電源切替盤1	室内機電源1	室内機電源
	EM-CE5.5sq-3C(1E)	(F38WP)	電源切替盤1	AC/GC電灯分電盤	照明電源
C2	EM-CE5.5sq-3C(1E)	(G36)	電源切替盤2	室内機電源2	室内機電源
	EM-CE5.5sq-3C(1E)	(F38WP)	電源切替盤2	ｱﾘｰﾅｺﾝｾﾝﾄ	ｺﾝｾﾝﾄ電源
C3	EM-CE5.5sq-3C(1E)	(G36)	電源切替盤3	室内機電源3	室内機電源
	EM-CE5.5sq-3C(1E)	(F38WP)	電源切替盤3	AC/GC電灯分電盤	ﾄｲﾚ照明他





【凡例】

記　号	名　　称	備　考
◢	電灯分電盤	
▭	電源切替盤	機械設備工事
⏚	埋込ｺﾝｾﾝﾄ 2P15Ax2 接地極 防球ｶﾞｰﾄﾞﾌﾟﾚｰﾄ付	
☒	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ300x300x200 SUS製 防水型	
☒ 222WP	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ200x200x200 SUS製 防水型	
☒ 222	ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ200x200x200 鋼製	
□	一種金属線ぴｼｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	
⏚	接地極	
⊗	貫通処理　φ50	
----------	露出配管配線	
—·—·—	ｹｰﾌﾞﾙ配線	
—·—·—·—	地中配管配線ん	
————	空配管	
↗ ↕ ↘	立上げ、引下げ、素通し	
—(—)—	保護管　突出し	

【注記】

1．特記無き配管配線は下記とする。

—·—·—·—　　EM-CE5.5" -3C(1E)　（機械設備冷媒管共巻）

2．ｱﾘｰﾅ内に設置するｺﾝｾﾝﾄ脇に下記のｱｸﾘﾙﾊﾟﾈﾙを取付ける。

災害時使用可能ｺﾝｾﾝﾄ
（750W迄）

１階平面図　1/100

２階平面図　1/100

工事名	松戸市立殿平賀小学校 体育館空調設備設置照明改修電気設備工事		
図面名	空調関係電気設備1・2階平面図		
作成年月日	令和７年２月１日	変更年月日	
縮　尺	A1:1/100 A3:1/200	図面番号	E-08
設　計	株式会社　山岡設計事務所 千葉県知事登録　第１−２３０６−２６８６号 山岡　治 一級建築士大臣登録第２７２４９８号		
松戸市 街づくり部 建築保全課			

《 松戸市建築工事提出書類等一覧表 》（2025.7）

１．工事名称　　松戸市立相模台小学校ほか９校体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

２．工事場所　　松戸市岩瀬４５４番地ほか９か所

３．工　　期　　令和　　年　　月　　日　から　令和　8年　3月　１９日　まで

４．CADデータの貸与　　■有　　□無

※1.基準等にある「建」とは「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)令和7年版」を指す。
※2.基準等にある「電」とは「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)令和7年版」を指す。
※3.基準等にある「機」とは「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)令和7年版」を指す。
※4.基準等にある「請負契約〇〇条」は「工事請負契約書」を指す。

	摘　要	様式	部数	基準等	提出責任者 ※記入無は 現場代理人
工事着工前に提出	■工事実績情報（工事カルテ）の登録 （受注登録工事カルテ受領書、受注登録データ） ※契約額が500万円以上（契約後10日以内に登録） 【契約後14日以内】	報告	1	建1.1.4 電1.1.4 機1.1.4 松戸市建設工事適正化指導要綱	
	■電気保安技術者通知書 （資格者証の写し） 【契約後14日以内】	承諾	1	建1.3.3 電1.3.2 機1.3.2	
	■施工体制台帳･下請業者選定通知書･施工体系図 【下請契約後14日以内に提出(下請契約がない場合不要)】	報告	2	請負契約第7条 建1.1.5 電1.1.5 機1.1.5 松戸市建設工事適正化指導要綱	代表者
	■実施工程表 ※建築・電気・機械などの関連工事工程も記載 【初回打合せ後速やかに】	承諾	1	建1.2.1 電1.2.1 機1.2.1	
	■総合施工計画書 １．組織表(現場代理人、主任技術者、工事用電力設備の保安責任者など)、緊急連絡体制、仮設計画図 ２．工事概要、建物概要、予想される災害・公害対策、出入口の管理、危険箇所の点検方法、火災予防、養生・片付け、工事の保険、関係官公署その他の関係機関への届出等一覧表など 【初回打合せ後速やかに】	報告	1	建1.2.2 電1.2.2 機1.2.2	

	摘　要	様式	部数	基準等	提出責任者 ※記入無は 現場代理人
工事中に提出	■設計図書の照査報告書 【適宜】	報告	1	請負契約第19条	代表者
	■工種別施工計画書 ※資格者名簿・資格者証、使用資機材、使用材料・機材品質証明書などを添付	承諾	1	建1.2.2 電1.2.2 機1.2.2	主任技術者 及び現場代理人
	■施工図等（施工図、製作図、カタログ等） ※施工図、製作図は主任・現場が全ての図面に記名	承諾	1	建1.2.3 電1.2.3 機1.2.3	主任技術者 及び現場代理人
	■発生材処理計画書 産廃業者と契約書の写し（単価記載） 産廃業者の許可書の写し 再資源利用（促進）計画書 建設副産物情報交換システム工事登録証明書 ※登録は契約額が100万円以上 【廃棄物搬出前】	報告	1	建1.3.11 電1.3.9 機1.3.9	
	■月報（出来高・進捗表） 【月初め7日以内】	報告	1		
	□定例打合せ記録 【適宜】	報告	1		
	■詳細工程表（月間工程表） ※年末年始・GW・夏季等については、 安全管理措置、警備体制、緊急連絡先を記載 【前月末日まで】	報告	1	建1.2.1 電1.2.1 機1.2.1	
	□地業（既製ｺﾝｸﾘｰﾄ杭等）工事結果報告書	報告	1	建1.5.4	主任技術者 及び現場代理人
	■試験結果報告書	報告	1	建1.4.5 建1.5.6 電1.4.5 電1.5.4 機1.4.6 機1.5.5	主任技術者 及び現場代理人
	□発生土処理報告書	報告	1		
	■発生材処理報告書 産廃業者ﾏﾆﾌｪｽﾄの写し（E票） 再資源利用（促進）実施書 建設副産物情報交換システム工事登録証明書 【処分後】	報告	1	建1.3.11 電1.3.9 機1.3.9	
	□出来高検査 １出来高検査願 ２出来高報告書	報告	1	請負契約第39条	
	□現場休止届（年末年始・GW・夏季等） ※安全管理措置、警備体制、緊急連絡先を記載	報告	1		

	摘　要	様式	部数	基準等	提出責任者 ※記入無は 現場代理人
完成後に提出	■関係官公署その他の関係機関への届出等 【工事完了後速やかに】	報告	1		
	■しゅん工届 【工事完了後速やかに】		1	建1.6.1 電1.6.1 機1.6.1	
	■自主検査記録（現場代理人以外の検査とする） 【工事完了後速やかに】	報告	1		
	■工事写真（建築工事写真撮影基準に準拠）			建1.2.4 電1.2.4	代表者
	■１工事記録写真	写真帳	1	機1.2.4	
	■２完成写真 【工事完了後速やかに】	写真帳	1		
	■完成図 ＰＤＦ，ＣＡＤデータ	ＣＤもしくはＤＶＤ	2	建1.7.2 電1.7.2 機1.7.2	
	■電子納品 電子媒体 電子媒体納品書	ＣＤもしくはＤＶＤ	2 1	※松戸市建築事業に係る電子納品運用ガイドライン（案）	
	■工事実績情報（工事カルテ）の登録 （竣工登録工事カルテ受領書、竣工登録データ） ※500万以上	報告書	1	建1.1.4 電1.1.4 機1.1.4	
	■引渡し関係 ■１予備品等引渡通知書（リスト共） □２キーボックス		3		
	□防水工事に関する保証書 各種防水仕様による保証書（特記仕様による） 元請業者、製造業者及び防水施工業者の連名	保証書	3		
	■保全に関する資料 ■１建築物等の利用に関する説明書 ■２保守に関する説明書（機器取扱説明書を含む） ■３機器性能試験成績書 ■４官公署届出書類	原則、 ＣＤもしくはＤＶＤ	 2 2 1 1	建1.7.3 電1.7.3 機1.7.3	
	□５総合試運転報告書		1	電1.7.3	
	□６総合試運転調整報告書		1	機1.7.3	

《 松戸市建築工事検査・立会い一覧表 》電気設備工事編（2025.7）

１．工事名称　　松戸市立相模台小学校ほか９校体育館空調設備設置照明改修電気設備工事

２．工事場所　　松戸市岩瀬４５４番地ほか９か所

３．工　　期　　令和　　年　　月　　日　から　令和　８年　３月　１９日　まで

標　仕：公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)令和7年版
改標仕：公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)令和7年版

No	検査・立会い項目	基準等	備　考
1	検査		
	■１　品質管理検査(必要に応じて)	標　仕１編1.3.4	
		改標仕１編1.3.4	
	■２　機材の検査(承諾済は除く)	標　仕１編1.4.4	
		改標仕１編1.4.5	
	■３　一工程の施工の確認及び報告による検査	標　仕１編1.5.2	
		改標仕１編1.6.3	
	■４　監督職員の指示による検査	標　仕１編1.5.3	
		改標仕１編1.6.4	
2	立会い		
	■１　監督職員の指示による立会い	標　仕１編1.5.6	
		改標仕１編1.6.7	
	■２　照明器具の取付け	標　仕２編2.18.1	
	■３　電線・ケーブル相互の接続及び端末処理	標　仕２編2.18.1等	
	■４　同上接続部の絶縁処理	標　仕２編2.18.1等	
	□５　接地線の構造体への接続	標　仕２編2.18.1等	
	■６　金属管、合成樹脂管、ケーブルラック、金属製可とう電線管等のふ設	標　仕２編2.18.1等	
	□７　壁埋込盤類キャビネットの取付け	標　仕２編2.18.1等	
	■８　主要機器及び盤類の設置	標　仕２編2.18.1等	
	■９　防火区画貫通部の耐火処理及び外壁貫通部の防水処理	標　仕２編2.18.1等	
	■10　接地極の埋設	標　仕２編2.18.1等	
	□11　電柱の建柱位置及び建柱	標　仕２編2.18.1等	
	■12　地中電線路のふ設	標　仕２編2.18.1等	
	■13　現場打マンホール、ハンドホールの配筋等	標　仕２編2.18.1等	
	□14　総合調整	標　仕２編2.18.1等	
	■15　電線・ケーブルのふ設	標　仕３編2.3.1 等	
	■16　電線・ケーブルの機器への接続	標　仕３編2.3.1 等	
	□17　基礎の位置、地業、配筋等	標　仕３編2.3.1 等	
	□18　基礎ボルトの位置及び取付け	標　仕３編2.3.1 等	
	□19　UTPケーブルの成端	標　仕６編2.28.1等	
	□20　収納架の固定	標　仕６編2.28.1等	
	■21　照明器具、主要機器及び盤類の取外し	改標仕２編2.19.1	
	■22　分電盤、制御盤等の改造	改標仕２編2.19.1	
	□23　重量物の解体、搬入、搬出組立て	改標仕２編2.19.1等	
	■24　事前確認及び停復電操作	改標仕３編2.4.1 等	
	■25　既設電線・ケーブルの切断	改標仕３編2.4.1 等	